Media Processing Service

導入ガイド

製品ドキュメント

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

著作権声明

©2013–2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

このドキュメントは、Tencent Cloudが著作権を専有しています。Tencent Cloudの事前の書面による許可なしに、いかなる主体であれ、いかなる形式であれ、このドキュメントの内容の全部または一部を複製、修正、盗作、配布することはできません。

商標に関する声明

Tencent Cloud

およびその他のTencent Cloudサービスに関連する商標は、すべてTencentグループ下の関連会社主体により所有しています。また、本ドキュメントに記載されている第三者主体の商標は、法に基づき権利者により所有しています。

サービス声明

本ドキュメントは、お客様にTencent Cloudの全部また一部の製品・サービスの概要をご紹介することを目的としておりますが、一部の製品・サービス内容は変更される可能性があります。お客様がご購入されるTencent Cloud製品・サービスの種類やサービス基準などは、お客様とTencent Cloudとの間の締結された商業契約に基づきます。別段の合意がない限り、Tencent Cloudは本ドキュメントの内容に関して、明示または黙示の一切保証もしません。

カタログ：

導入ガイド
メディアAI 導入ガイド
スマート字幕の導入
スマート消去機能の導入（新）
スマート消去機能の導入（旧）
AI吹き替えの導入
吹替級動画翻訳の導入
ハイライト生成の導入
スマート分割の導入
大規模モデルによるビデオ要約の導入
スマート横縦変換の導入
音楽認識の導入
音声・動画トランスコードの導入
1 音声・動画エンハンスメントの導入
電子透かしと可視透かしの導入
メディア品質検査の導入
ライブストリームの録画機能の導入
クライアントサイドSDKの導入
DRMの導入
その他の導入ガイド
API Explorerを使用したタスクのクイック実行
ファイル名変数
AWSとMPSの連携
ビデオタスクコールバック通知
ビデオタスクコールバックのCOSバックアップ

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

導入ガイド
メディアAI 導入ガイド
スマート字幕の導入

最終更新日：：2025-11-05 14:18:58

スマート字幕の概要

スマート字幕は、オンデマンドビデオファイルまたはライブストリームの音声情報をリアルタイムで認識し、字幕に変換して多言語へ翻訳することが可能です。ライブ配信のリアルタイム字幕や、動画のローカライズと海外展開などのシナリオに適しています。また、カスタム単語集や用語集を設定することで、認識と翻訳の精度を向上させることもできます。

技術の強み

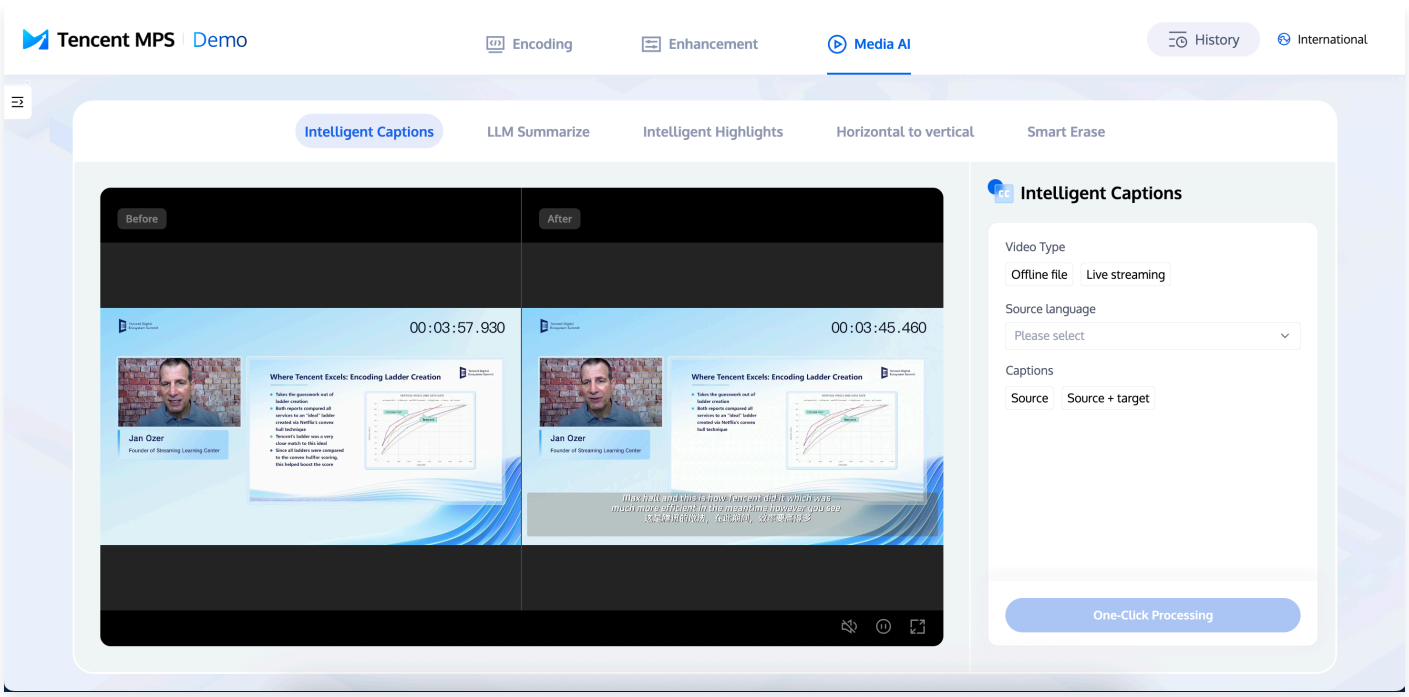
- 全プラットフォーム対応：オンデマンドファイル、ライブストリーム、インタラクティブな音声・動画の処理をサポート。ライブ配信のリアルタイム同時翻訳字幕は、確定表示モードと逐次表示モードをサポートしており、再生クライアント側の改修は不要で、容易に導入できます。
- 高精度：大規模モデルによる処理、カスタム単語集・用語集のサポートにより、業界トップクラスの精度を実現します。
- 豊富な言語対応：数百の言語、複数の方言、および中国語と英語が混在した音声などの認識をサポートします。
- スタイルのカスタマイズ：字幕をビデオに焼き込むことをサポートし、字幕のスタイル（フォント、サイズ、色、背景、位置など）はカスタマイズ可能です。ページ側でのカスタムレンダリングもサポートしています。

無料で体験

1. 体験ラボを開き、「スマート字幕」の体験ページに移動します。右側でオンデマンドファイルまたはライブストリームを選択し、元の言語と字幕タイプを選んで、処理を開始をクリックします。
2. 処理が完了すると、結果を確認できます。

> 説明：
> 体験ラボの機能は限定的であり、基本的な効果を体験するためのものです。完全な機能をテストするには、API経由で導入してください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



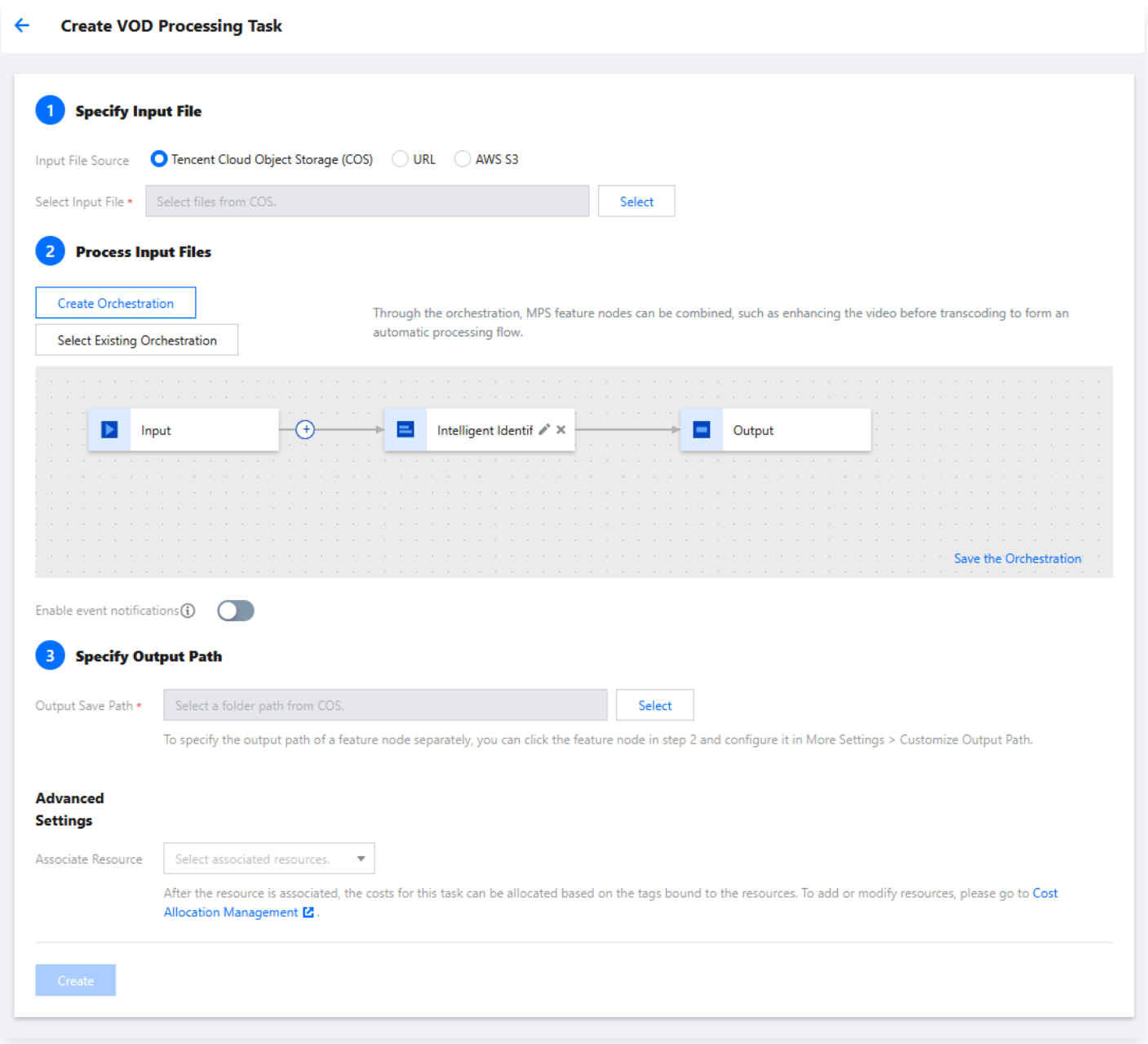
シナリオ1：オフラインファイルの処理

方法1：コンソールからノーコードタスクを開始

手動でタスクを開始

MPSコンソールにログインし、タスク作成 > オンデマンド処理タスクをクイック作成 をクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

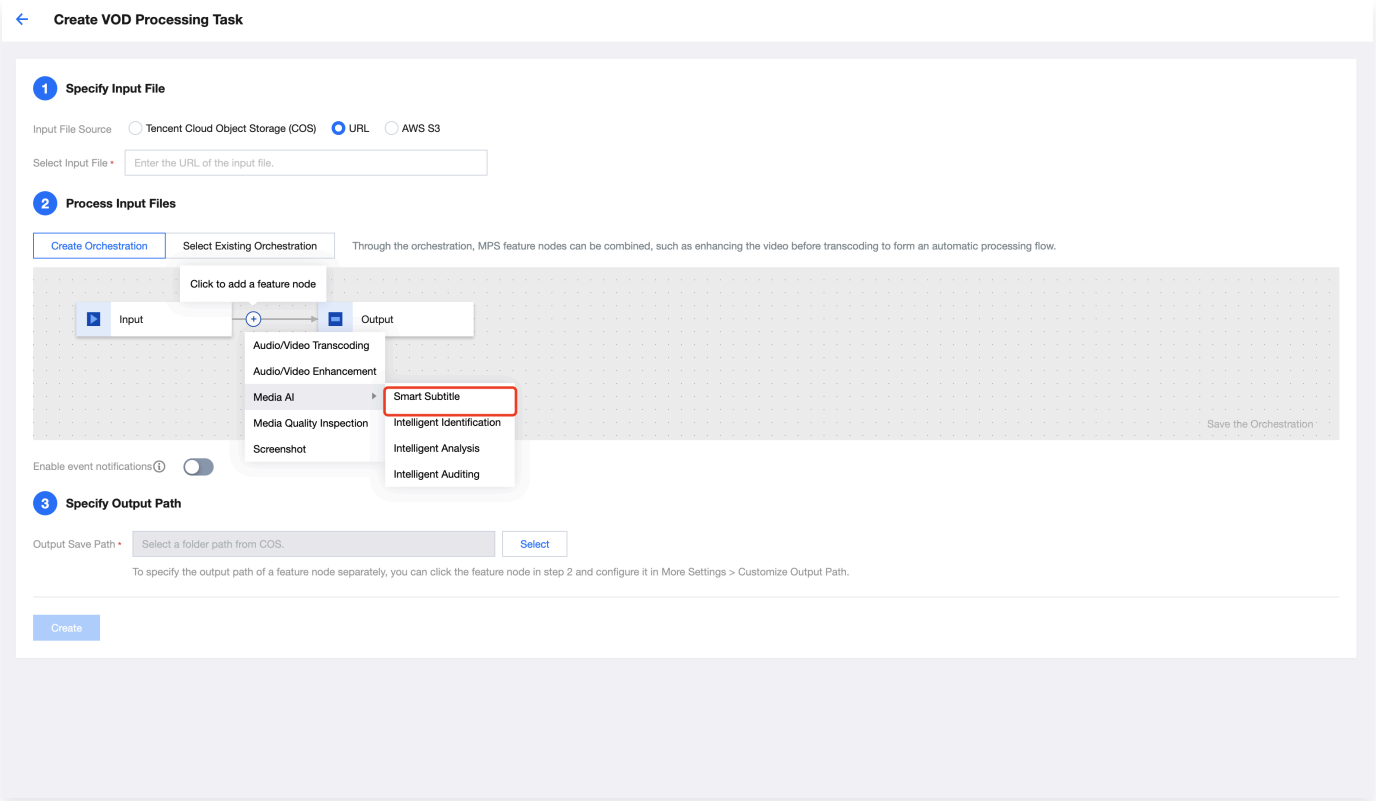


1. 入力ファイルの指定

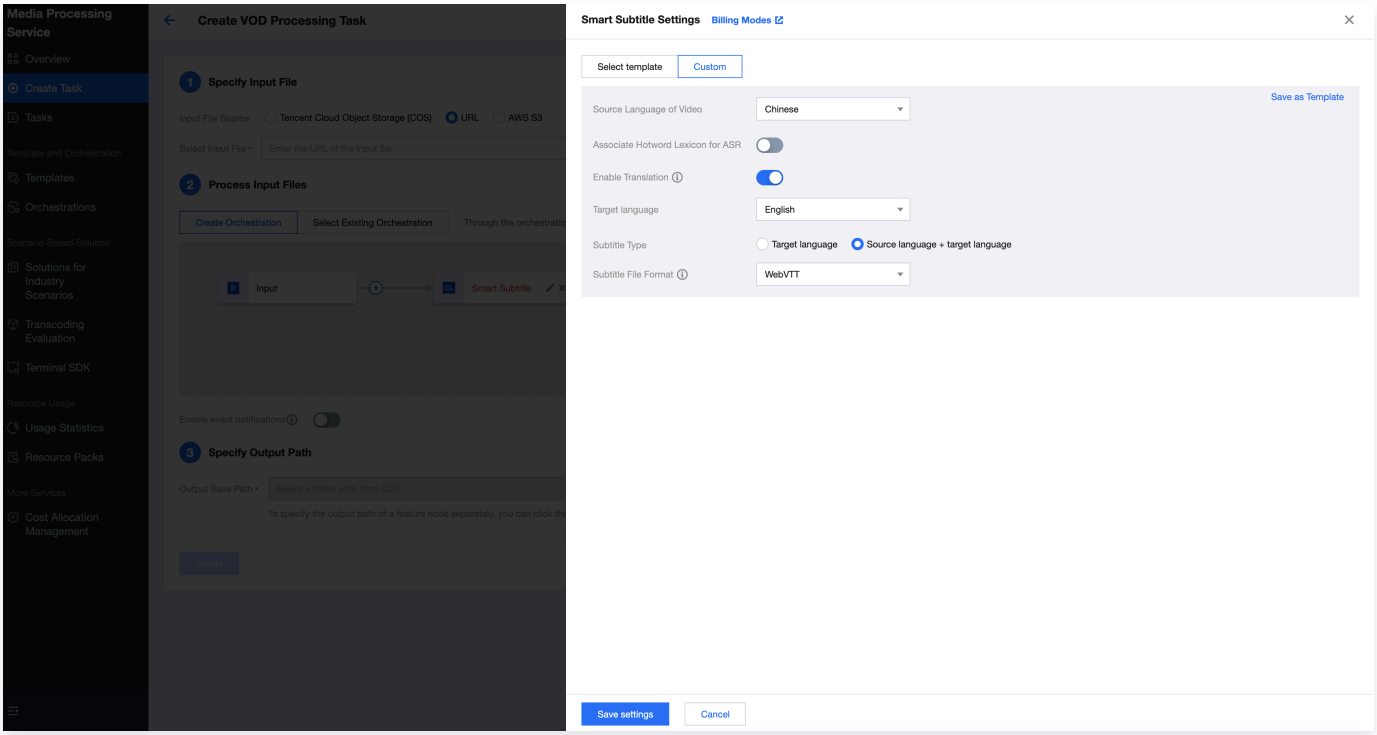
   Tencent Cloud COSバケット内のビデオファイルを選択するか、ビデオのダウンロードURLを指定できます。現在、字幕生成および翻訳機能では、AWS S3を入力ソースとして使用することはサポートされていません。
2. 入力ファイルの処理

   ワークフローを作成を選択し、「スマート字幕」ノードを挿入します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



システムのプリセットテンプレートを選択するか、カスタムパラメータを使用できます。詳細なテンプレート設定ガイドについては、スマート字幕テンプレート および カスタム単語集 をご参照ください。



システムのプリセットテンプレートは以下の通りです。

テンプレート名/ID	テンプレートの機能

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

中国語ソースビデオ → 中国語字幕を生成 100	ソースビデオ内の中国語音声を認識し、中国語の字幕ファイル（WebVTT形式）を生成します。
中国語ソースビデオ → 英語字幕を生成 121	ソースビデオ内の中国語音声を認識し、英語に翻訳して、英語の字幕ファイルを生成します。
中国語ソースビデオ → 中国語・英語字幕を生成 122	ソースビデオ内の中国語音声を認識し、英語に翻訳して、中国語と英語の二ヶ国語字幕ファイルを生成します。
英語ソースビデオ → 英語字幕を生成 200	ソースビデオ内の英語音声を認識し、英語の字幕ファイルを生成します。
英語ソースビデオ → 中国語字幕を生成 211	ソースビデオ内の英語音声を認識し、中国語に翻訳して、中国語の字幕ファイルを生成します。
英語ソースビデオ → 英語・中国語字幕を生成 212	ソースビデオ内の英語音声を認識し、中国語に翻訳して、英語と中国語の二ヶ国語字幕ファイルを生成します。

3. 出力パスの指定

   出力ファイルの保存パスを指定します。
4. タスクの開始

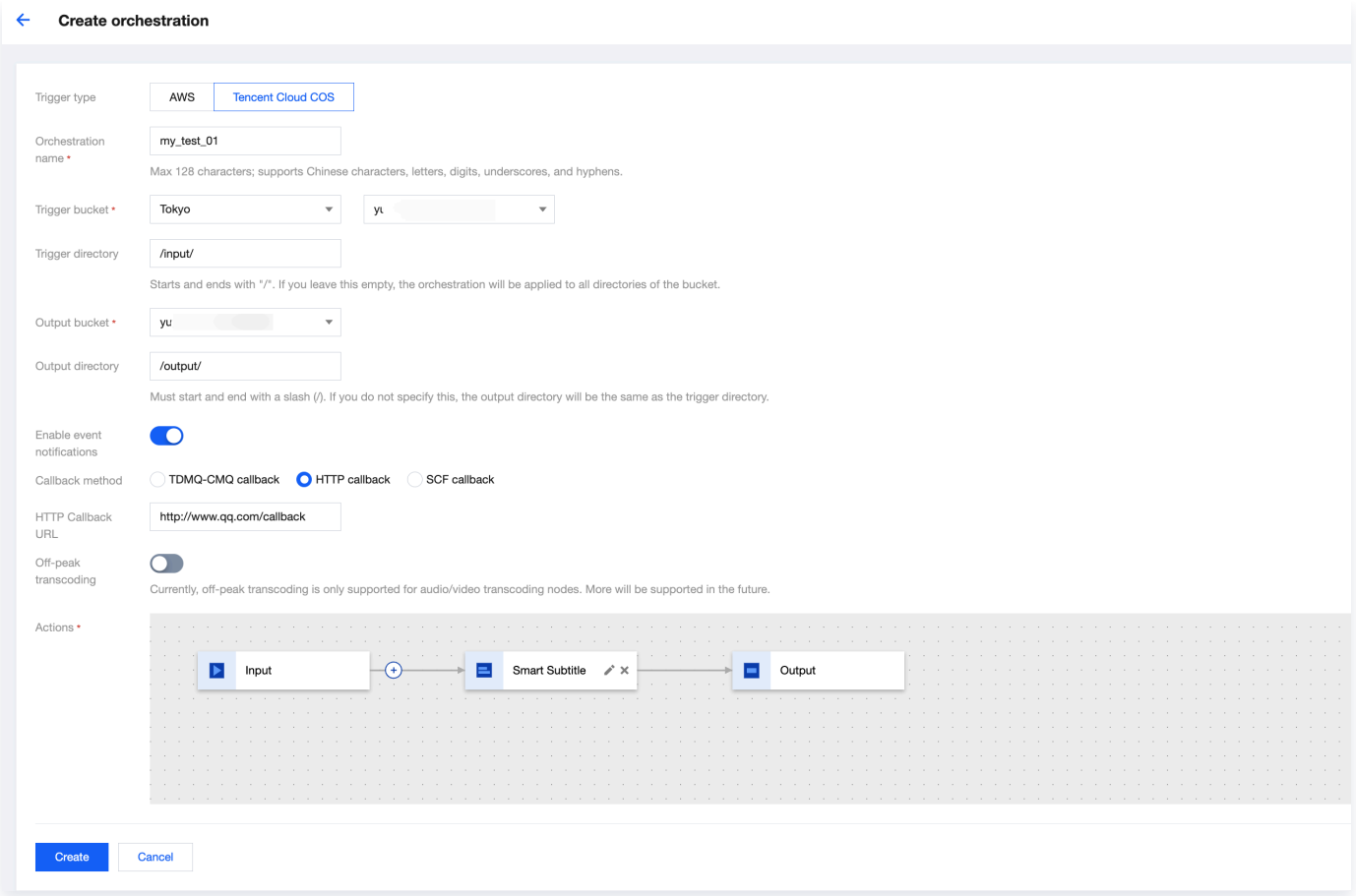
   作成をクリックし、タスクを開始します。

ワークフローによるタスクの自動実行（任意）

COSバケットにビデオファイルをアップロードした際に、プリセットのパラメータに従って自動的にスマート字幕処理を実行させたい場合は、以下の手順で設定できます。

1. オンデマンドワークフローメニューに移動し、オンデマンドサービスワークフローを作成をクリックします。
   タスク設定でスマート字幕ノードを選択し、トリガーとなるBucketやディレクトリなどのパラメータを設定します。

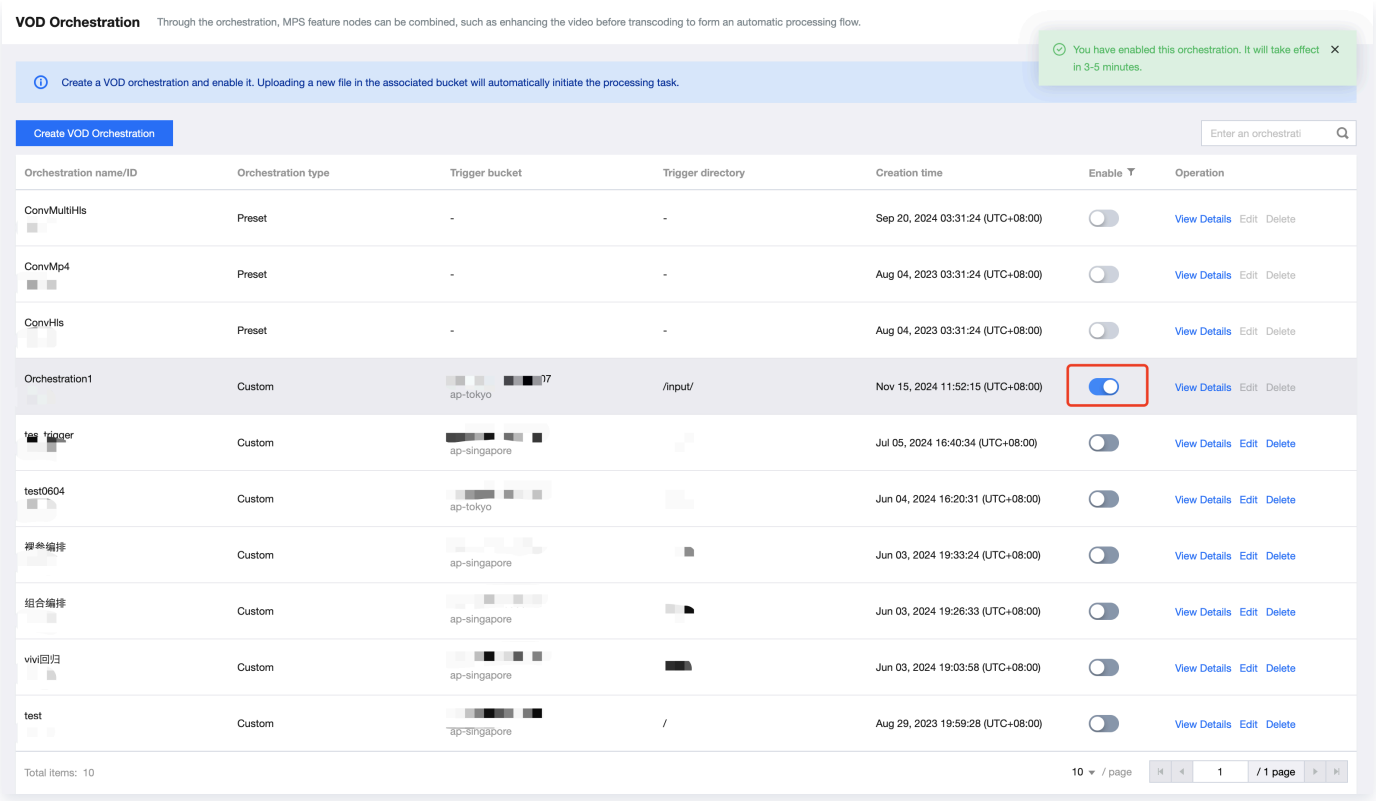
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2. 作成後、オンデマンドワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、起動のスイッチをオンにします。以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータに従って自動的にタスクが開始され、処理後のビデオファイルが設定された出力パスに保存されます。

> ⚠ **注意：**
> ワークフローを有効にした後、設定が反映されるまで3～5分かかります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



方法2：APIインターフェースの呼び出し

方法1

ProcessMedia APIを呼び出し、テンプレートIDを指定してタスクを開始します。例：

```
{
    "InputInfo": {
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://test-1234567.cos.ap-guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4" // 処理したいビデオのURLに置き換えてください
        }
    },
    "SmartSubtitlesTask": {
        "Definition": 122 // 122はプリセットの「中国ソース→中英字幕生成」テンプレートIDです。ご自身のカスタムスマート字幕テンプレートIDに置き換え可能です
    },
    "OutputStorage": {
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "test-1234567",
            "Region": "ap-guangzhou"
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
        },
        "Type": "COS"
    },
    "OutputDir": "/output/",
    "Action": "ProcessMedia",
    "Version": "2019-06-12"
}
```

方法2

ProcessMedia APIを呼び出し、ワークフローIDを指定してタスクを開始します。例:

```
{
    "InputInfo": {
        "Type": "COS",
        "CosInputInfo": {
            "Bucket": "facedetectioncos-125*****11",
            "Region": "ap-guangzhou",
            "Object": "/video/123.mp4"
        }
    },
    "ScheduleId": 12345, //カスタムワークフローIDに置き換えてください。12345は単なる例であり、実際の意味はありません
    "Action": "ProcessMedia",
    "Version": "2019-06-12"
}
```

> 説明:
> コールバックURLが設定されている場合、レスポンスの詳細はイベント通知の解析 ドキュメントをご参照ください。

字幕をビデオに焼き込む（オプション機能）

ProcessMedia APIを呼び出し、トランスコードタスクを開始し、SubtitleTemplateフィールドで字幕のvttファイルパスと焼き込みスタイルを指定します。
例:

```
{
    "MediaProcessTask": {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

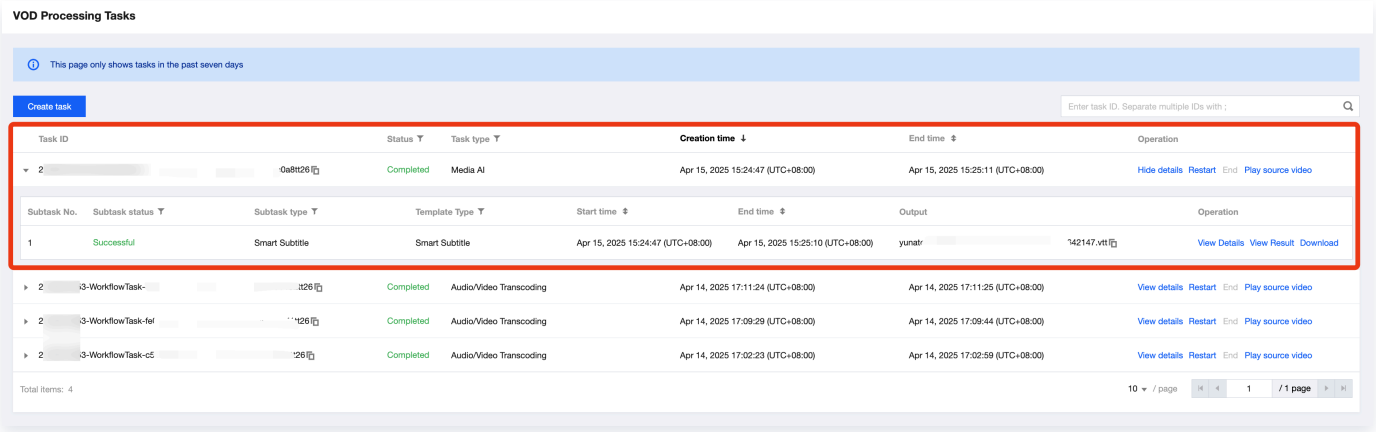
```
        "TranscodeTaskSet": [
            {
                "Definition": 100040, //トランスコードテンプレートID。必要なテンプレートIDに置き換えてください
                "OverrideParameter": { //パラメータの上書き。トランスコードテンプレート内の一部パラメータを柔軟に上書きできます
                    "SubtitleTemplate": { //字幕焼き込み設定
                        "Path": "https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_autotest/subtitle/1.vtt",
                        "StreamIndex": 2,
                        "FontType": "simkai.ttf",
                        "FontSize": "10px",
                        "FontColor": "0xFFFFFF",
                        "FontAlpha": 0.9
                    }
                }
            }
        ]
    },
    "InputInfo": { //入力情報
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_autotest/subtitle/123.mkv"
        }
    },
    "OutputStorage": { //出力バケット
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "test-1234567",
            "Region": "ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir": "/mps_autotest/output2/", //出力パス
    "Action": "ProcessMedia",
    "Version": "2019-06-12"
}
```

タスク結果の照会

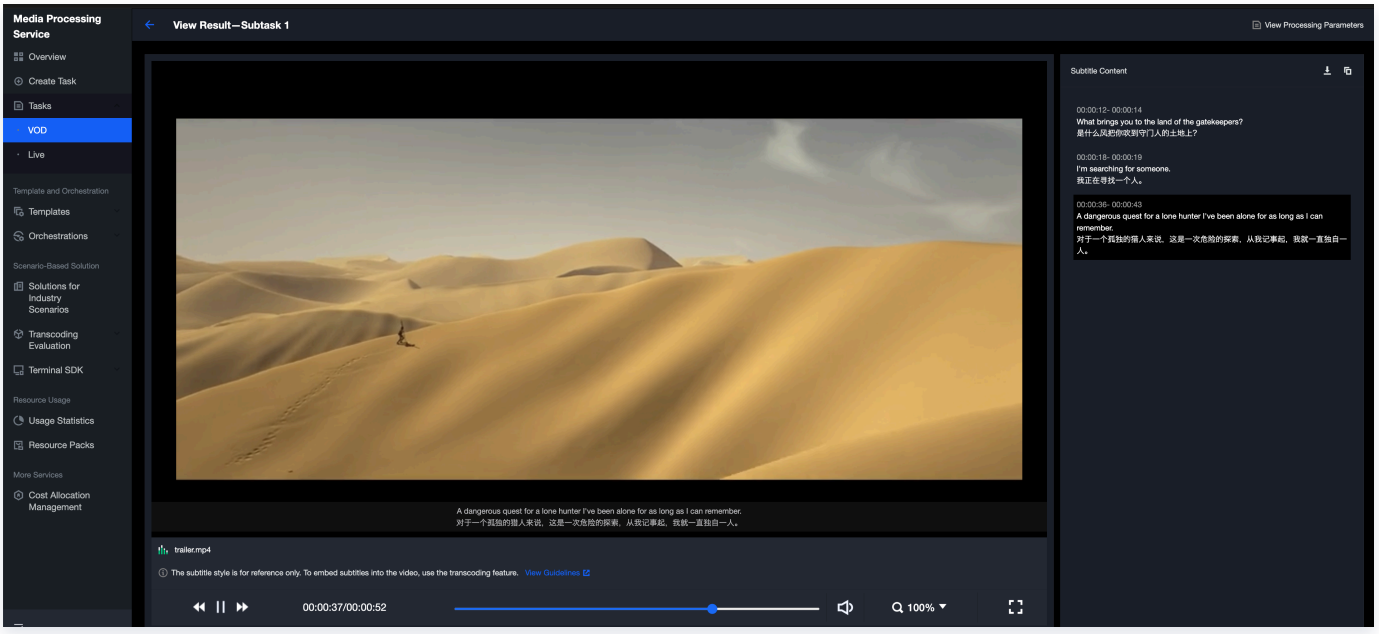
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

コンソールでのタスク照会

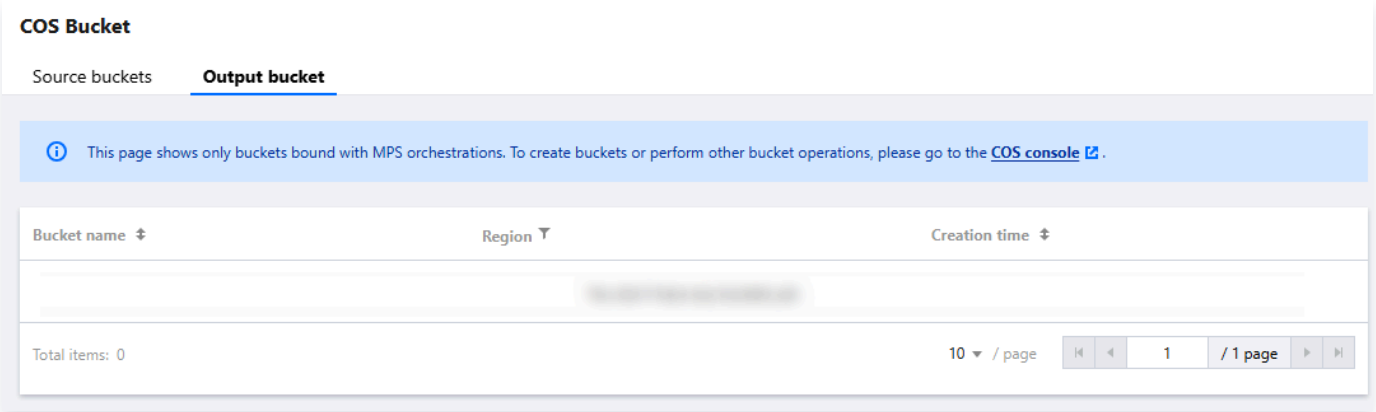
- コンソールの オンデマンドタスク管理 に移動すると、タスクリストに開始したばかりのタスクが表示されます。



- サブタスクのステータスが「成功」になったら、結果を表示をクリックすると、字幕のスタイルをプレビューできます。



- 生成されたVTT字幕ファイルは、ワークフロー管理 > COS Bucket > 出力Bucketで確認できます。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

中国語字幕の例：

```
WEBVTT

00:01.008 --> 00:10.659
随着娱乐直播、视频门户、在线教育、垂直社交等互动视频平台如雨后春笋般涌入人们的生活，

00:11.059 --> 00:14.409
中国网络直播用户已达3.43亿，

00:14.559 --> 00:17.208
占网民总体45.6%。

00:17.809 --> 00:18.358
然而，

00:18.509 --> 00:20.108
做直播并不容易，

00:20.309 --> 00:24.958
互动特效、美颜滤镜、高清视频传输等功能的实现，

00:25.108 --> 00:29.159
让直播行业的技术门槛与研发成本不断提高。

00:30.586 --> 00:31.486
众所周知，

00:31.636 --> 00:37.486
腾讯的音视频技术和资源优势在行业处于绝对的领先地位，

00:37.637 --> 00:40.536
那我们早在2015年就预感到，

00:40.637 --> 00:44.837
在中国的互联网直播应用将会迎来井喷式的发展，

00:45.137 --> 00:48.137
同时也会诞生非常多的创新性的应用。

00:48.187 --> 00:51.837
腾讯云很有前瞻性的推出了视频云服务，
```

中国語・英語字幕の例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

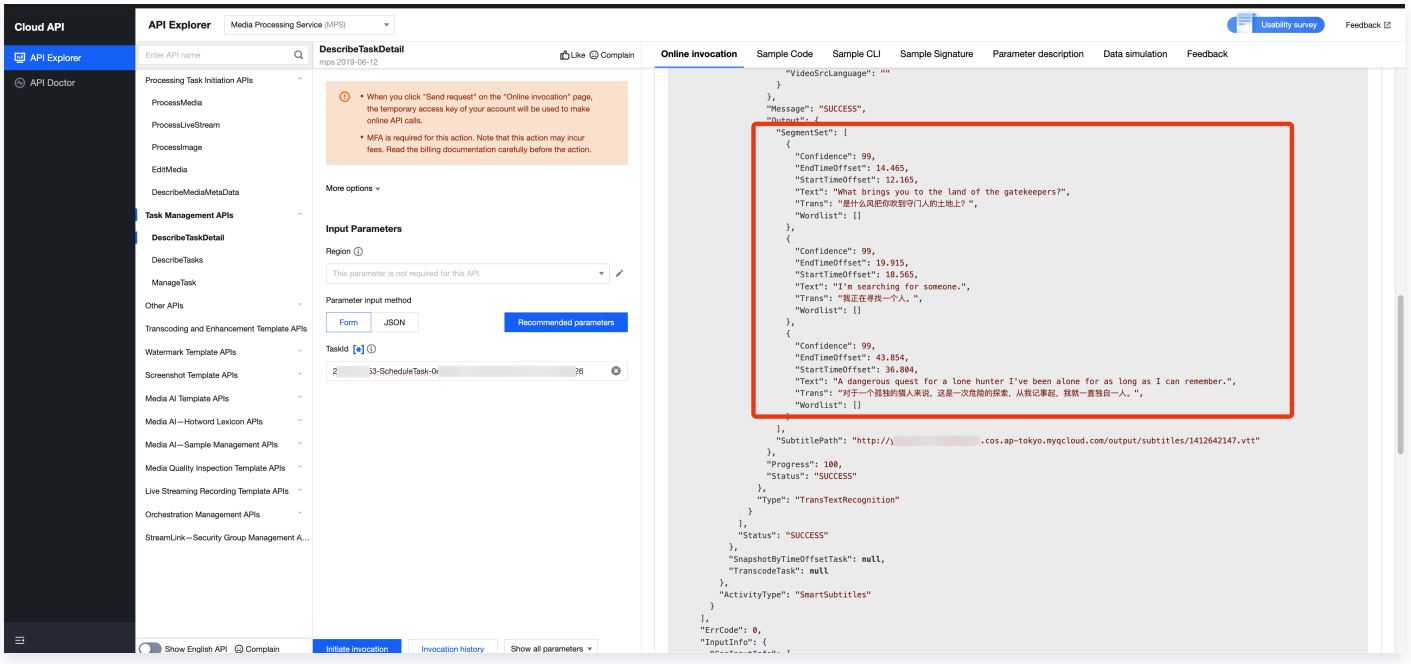
```
WEBVTT

00:01.008 --> 00:10.658
随着娱乐直播、视频门户、在线教育、垂直社交等互动视频平台如雨后春笋般涌入人们的生活，
As interactive video platforms such as live entertainment, video portals, online education, and vertical social networking have mushroomed into people's lives,

00:11.059 --> 00:14.409
中国网络直播用户已达3.43亿，
China's online live broadcast users have reached 343 million.

00:14.559 --> 00:17.208
占网民总体45.6%。
It accounts for 45.6% of the total number of netizens.

00:17.809 --> 00:18.358
然而，
However,

00:18.509 --> 00:20.109
做直播并不容易，
Doing live broadcasts is not easy,

00:20.309 --> 00:24.958
互动特效、美颜滤镜、高清视频传输等功能的实现，
The realization of interactive special effects, beauty filters, high-definition video transmission and other functions,

00:25.108 --> 00:29.159
让直播行业的技术门槛与研发成本不断提高。
Let the technical threshold and R & D costs of the live broadcast industry continue to increase.

00:30.586 --> 00:31.486
众所周知，
As we all know,

00:31.636 --> 00:37.486
腾讯的音视频技术和资源优势在行业处于绝对的领先地位，
Tencent's audio and video technology and resource advantages are in an absolute leading position in the industry.

00:37.637 --> 00:40.537
那我们早在2015年就预感到，
Then we had a hunch as early as 2015,
```

イベント通知コールバック

ProcessMedia からメディア処理タスクを開始する際、`TaskNotifyConfig` パラメータでイベントコールバックを設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。ParseNotification を使用してイベント通知結果を解析できます。

API呼び出しによるタスク結果の照会

DescribeTaskDetail インターフェースを呼び出し、タスクID（例：24000022-WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253、24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253）を入力してタスク結果を照会します。例は以下の通りです。



シナリオ2：ライブストリーム

ライブストリームで字幕および翻訳を利用するには、現在2つの方法があります：CSSコンソールで字幕機能を有効にする方法と、MPSからのテキストコールバックを利用してライブストリームに焼き込む方法です。CSSコンソールで字幕機能を有効にする方法を推奨します。各方法の説明は以下の通りです。

方法1：ライブ配信コンソールで字幕機能を有効にする

1. ライブ配信字幕機能の設定
   1.1 CSS と MPS を有効にします。
   1.2 CSSコンソール にログインし、字幕テンプレートを作成 してトランスコードテンプレートをバインドします。
2. 字幕付きストリームのプル

トランスコードストリーム（対応するライブストリームのStreamNameの後ろに、字幕テンプレートをバインドしたトランスコード名 `_トランスコードテンプレート名` を追加して生成したストリームアドレス）をプルすると、字幕が表示されます。再生URLの結合ルールについては、再生URLの結合 をご参照ください。

> 説明：
> 現在、字幕の表示形式は2種類あります：リアルタイム逐次表示字幕と遅延確定表示字幕。リアルタイム逐次表示字幕は、ライブ配信中の音声内容に応じて字幕が逐次動的に修正され、出力内容がリアルタイムに変動します。遅延確定表示字幕は、システムが設定された時間だけ遅延して、完全な一文として字幕を表示するため、視聴体験が向上します。

方法2：MPSによるテキストコールバック

現在、MPSコンソールからライブストリームのスマート字幕タスクを開始することはサポートされていません。API経由で開始する必要があります。
使用例は以下の通りです。詳細なAPIドキュメントは ライブストリーム処理 を、リアルタイムコールバックの内容は ライブストリーム処理結果の解析 をご参照ください。

> 注意：
> MPSでライブストリームを処理する場合、現在はスマート認識テンプレートを使用し、音声認識または音声翻訳機能を設定して実装する必要があります。

```
{
    "Url": "http://5000-wenzhen.liveplay.myqcloud.com/live/123.flv",
    "AiRecognitionTask": {
        "Definition": 10101 //10101はプリセットの中国語字幕テンプレートIDです。
ご自身のカスタムスマート認識テンプレートIDに置き換え可能です
    },
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "OutputStorage": {
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "6c0f30dfvodgzp*****0800-10****53",
            "Region": "ap-guangzhou"
        },
        "Type": "COS"
    },
    "OutputDir":
"/6c0f30dfvodgzp*****0800/0d1409d3456551**********652/",
    "TaskNotifyConfig": {
        "NotifyType": "URL",
        "NotifyUrl": "http://****.qq.com/callback/qtatest/?token=*****"
    },
    "Action": "ProcessLiveStream",
    "Version": "2019-06-12"
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

スマート消去機能の導入（新）

最終更新日：：2025-11-05 14:18:58

説明：

- 2025年9月より、コンソールおよびAPIに「スマート消去」テンプレートが新たに追加されました。このチュートリアルでは、「スマート消去」テンプレートをベースにした各機能の導入方法について説明します。既存の「スマート分析」テンプレートを使用して除去機能をご利用のお客様は、スマート消去機能の導入（旧） ドキュメントをご参照ください。
- 「スマート消去」テンプレートは、より多くのカスタム設定をサポートしており、「スマート分析」テンプレートと比較して柔軟にご利用いただけます。両者は機能の利用方法においてのみ異なり、料金は同一で、課金に関する調整はありません。

スマート消去機能の概要

スマート消去機能は、ビデオ画面内のロゴ、字幕、顔、ナンバープレートなどの要素に、ぼかし、モザイク、または自然な除去処理を施すことで、コンテンツの配信と共有を容易にします。この機能は、ショートドラマプラットフォーム、短尺動画プラットフォーム、越境EC、個人メディアスタジオなど、多くの分野で広く利用されています。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

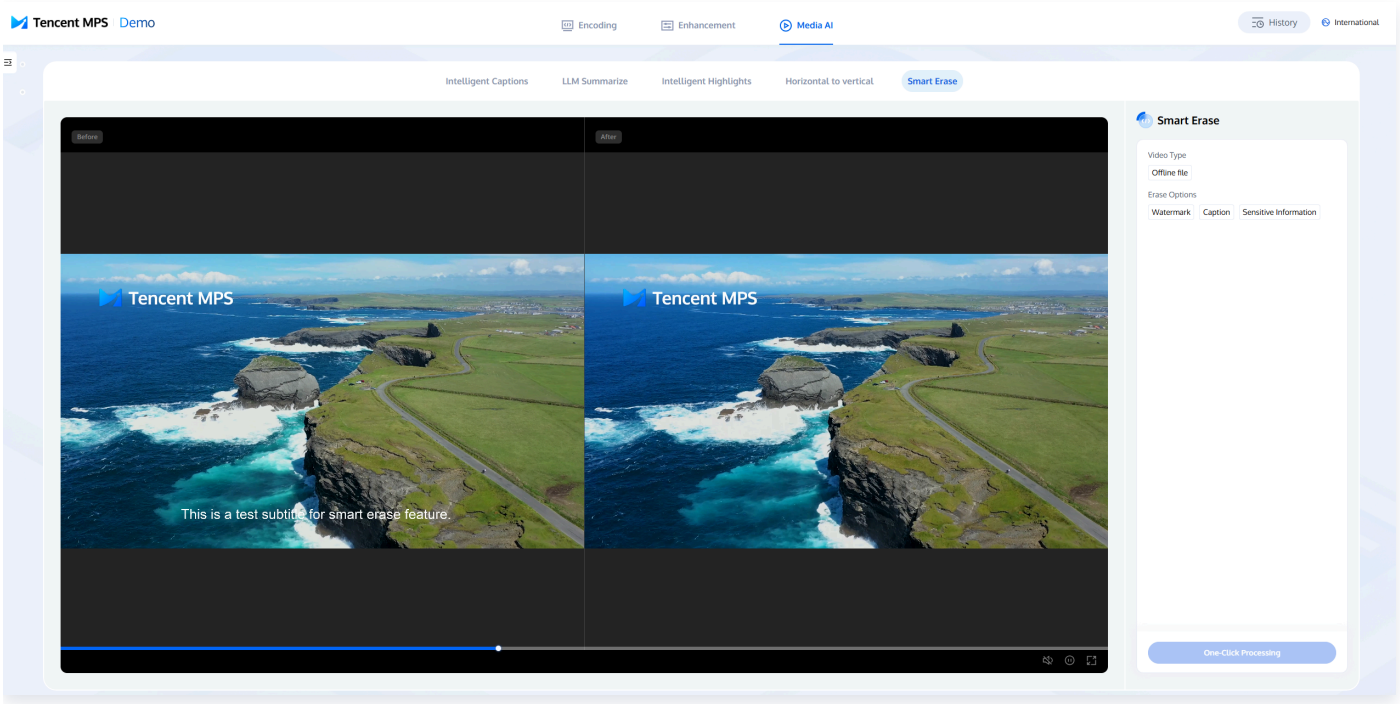
スマート消去がサポートする機能		機能説明
字幕削除		• ビデオ画面内のテキスト字幕を除去します。 • 自然な仕上がりでの処理。
ロゴ消去	ベーシック版	• ベーシック版のロゴ消去。 • ぼかし効果。
	プレミアム版	• プレミアム版のロゴ消去機能。 • 自然な仕上がりでの処理。
OCRによる字幕抽出	抽出のみ	OCRを通じて、動画画面内の字幕内容を抽出し、字幕ファイルを生成します。
	抽出+翻訳	元の言語の字幕を抽出し、翻訳して、翻訳言語の字幕ファイルを生成します。
	抽出+翻訳+焼き込み	元の言語の字幕を抽出し、翻訳して、翻訳言語の字幕を生成し、ビデオ画面に焼き込みます。
音声合成・差し替え（AI音声）	標準音声	• ビデオと翻訳言語の字幕ファイルを入力し、翻訳言語の音声吹き替えを生成して、元の音声を置き換えます。ビデオの翻

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

		訳などのシナリオに適しています。 • 標準音声。現在、日本語、英語、中国語のみをサポートしています。
	音声クローニング	最先端のAI音声クローニング技術に基づき、声の特徴を忠実に再現し、数十の言語をサポートします。
プライバシー保護処理（顔、ナンバープレート）		ビデオ画面に映る顔やナンバープレートを認識し、ぼかしやモザイク処理を行い、プライバシー情報を効果的に保護します。

無料で体験

体験ラボを開き、「スマート消去」の体験ページに移動します。右側でファイルと除去タイプを選択し、One-Click Processingをクリックします。処理が完了すると、結果を確認できます。



> **説明：**
> 体験ラボの機能は限定的であり、基本的な効果を体験するためのものです。完全な機能をテストするには、このドキュメントの説明を参考に、コンソールおよびAPI経由で導入してください。

導入前の準備

スマート消去機能を導入する前に、MPS製品を正常にご利用いただくため、以下の準備を完了させていただく必要があります：Tencent Cloudアカウントの登録とログイン、MPS製品の有効化とサービスロールの権限付与。具体的なガイドについてはクイックスタートをご参照ください。アカウントの権限付与に関する問題はアカウントの権限付与ドキュメントをご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

導入ステップ1：テンプレートパラメータの設定

コンソールのスマート消去テンプレートページに移動します。パラメータの説明はスマート消去テンプレートをご参照ください。理解を深めるため、以下に機能別・応用シナリオ別のテンプレート設定例を示します。

字幕削除

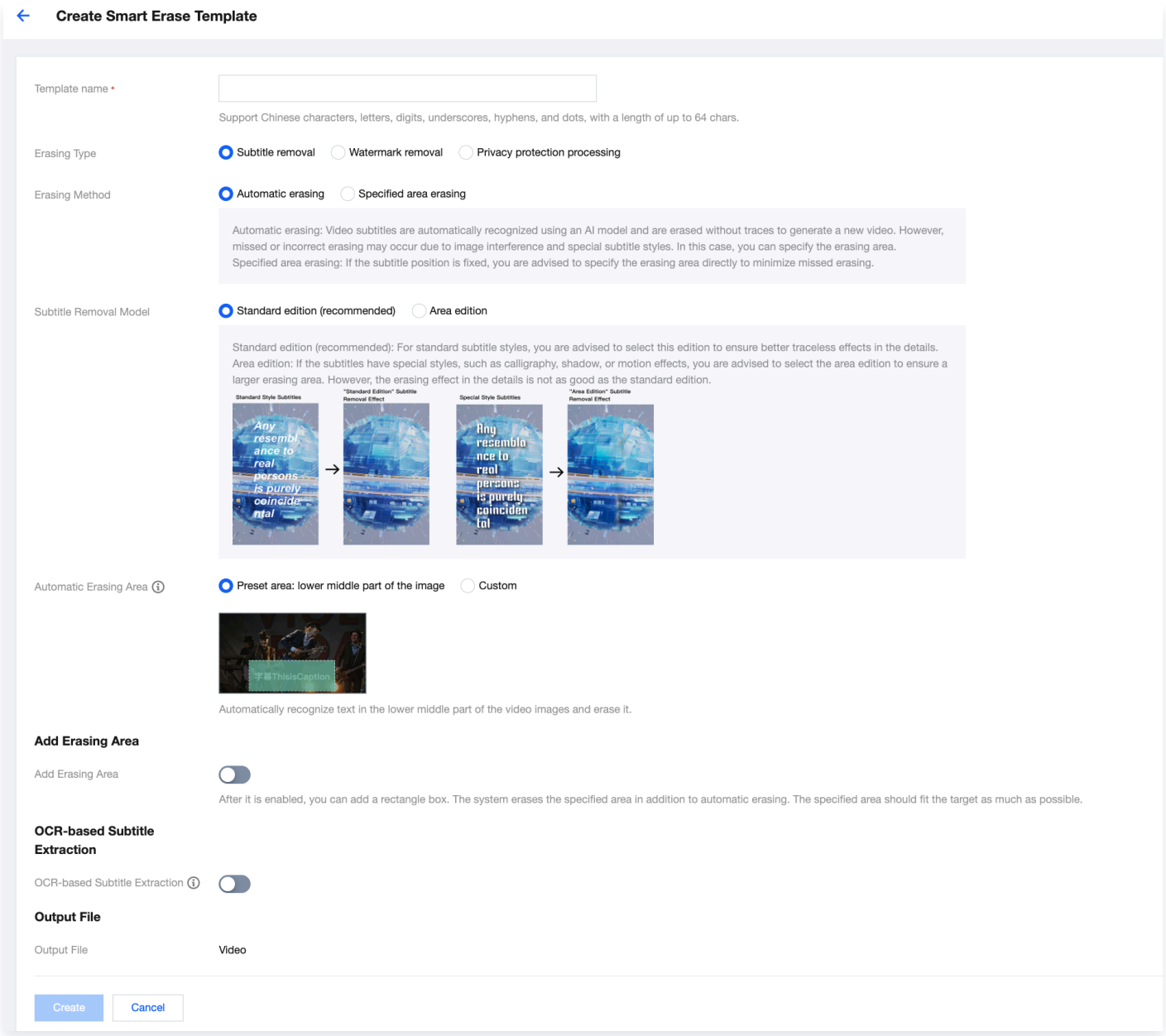
課金に関する説明

字幕削除機能を使用すると、自動消去、指定領域消去、除去漏れ領域の二次処理を含め、モデルが「領域版」「スタンダード版」のいずれも、「字幕削除」料金が発生します。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

テンプレート設定シナリオ1：自動消去（デフォルトパラメータ）

テンプレートのデフォルトパラメータを使用すると、下の図のように、システムがAIモデルを通じてビデオ画面中央下部の字幕テキスト内容を認識し、自然な除去処理を行って新しいビデオを生成します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

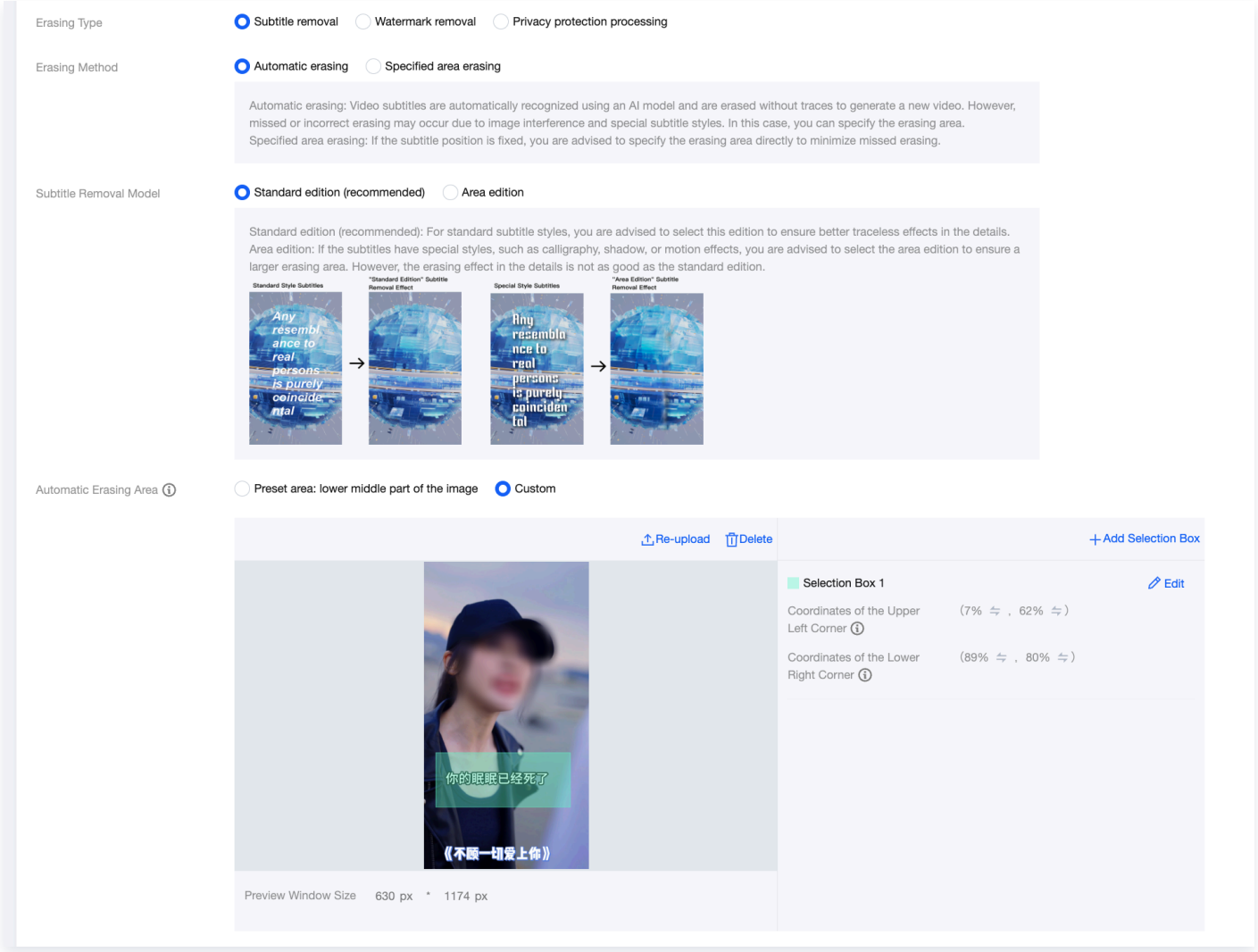


このデフォルトパラメータは、字幕のスタイルが標準的で、背景のノイズが少ないビデオに適しています。

テンプレート設定シナリオ2：自動消去領域を調整し、除去不要な領域を保護し、誤除去の問題を軽減できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

「自動消去」方式では、システムはOCRを通じて、動画画面全体に存在するテキスト領域を自動で認識し、「自動消去領域」の範囲内にあるテキストを処理します。
ビデオが下の例のように、画面中央下部に除去不要なテキストコンテンツがある場合、「自動消去領域」を設定することで誤除去の問題を軽減できます。



処理効果の例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左：元のビデオ（下部の「不顧一切愛上你」は除去不要）。中：「自動消去領域」で字幕位置を指定した場合の除去効果。右：「自動消去領域」を指定しなかった場合の除去効果。

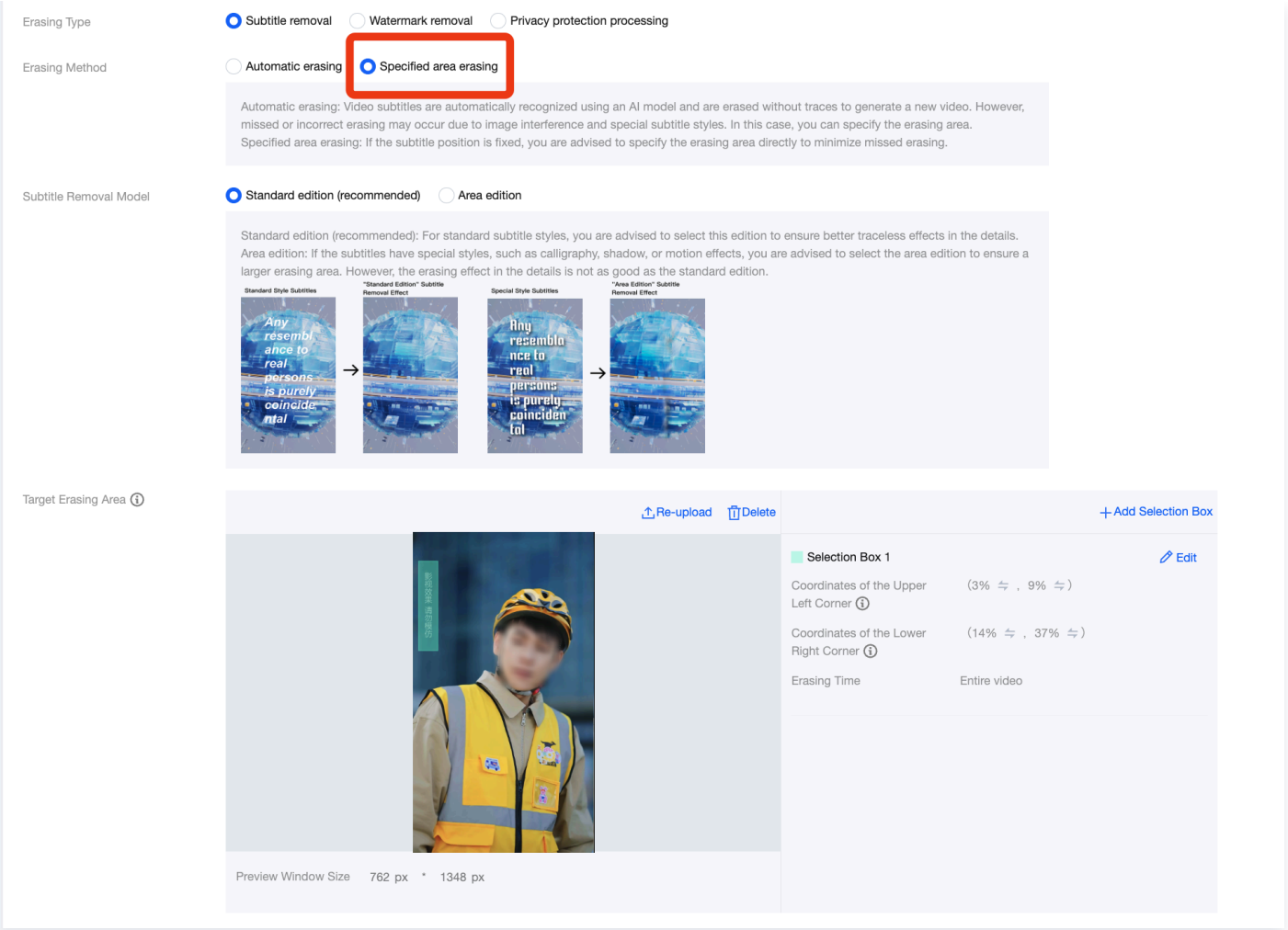
テンプレート設定シナリオ3：字幕位置が比較的一定している場合、除去領域を直接指定して除去漏れの問題を軽減

除去方式で「自動消去」を選択すると、通常はかなり正確な字幕位置が自動で認識されますが、下の図のような特殊なケースでは除去漏れが発生することがあります。

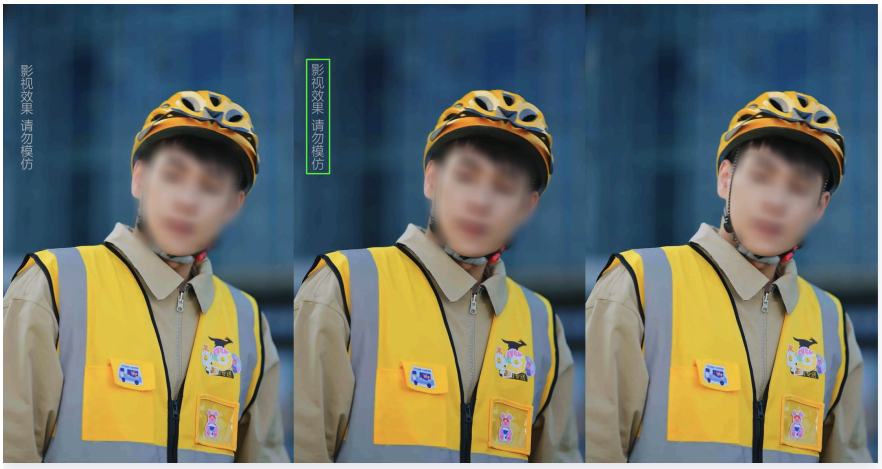
赤枠部分の字幕と背景のコントラストが低すぎる

そのため、字幕位置が一定している場合は、「指定領域消去」を選択し、除去が必要な領域を指定することで、除去漏れを最大限に減らすことをお勧めします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



処理効果の例：



左：元のビデオ。中：緑枠は指定された「ターゲット除去領域」。右：除去効果。

テンプレート設定シナリオ4：字幕のスタイルが特殊（影付き字幕、装飾フォント、アニメーション効果など）な場合、領域版モデルを使用

字幕削除では、異なる字幕スタイルに対応する2つのモデルバージョンを提供しています。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- スタンダード版（推奨）：通常はこのバージョンの選択を推奨します。標準的なスタイルの字幕ビデオに適しており、より自然な仕上がりで、ディテールの再現性に優れています。

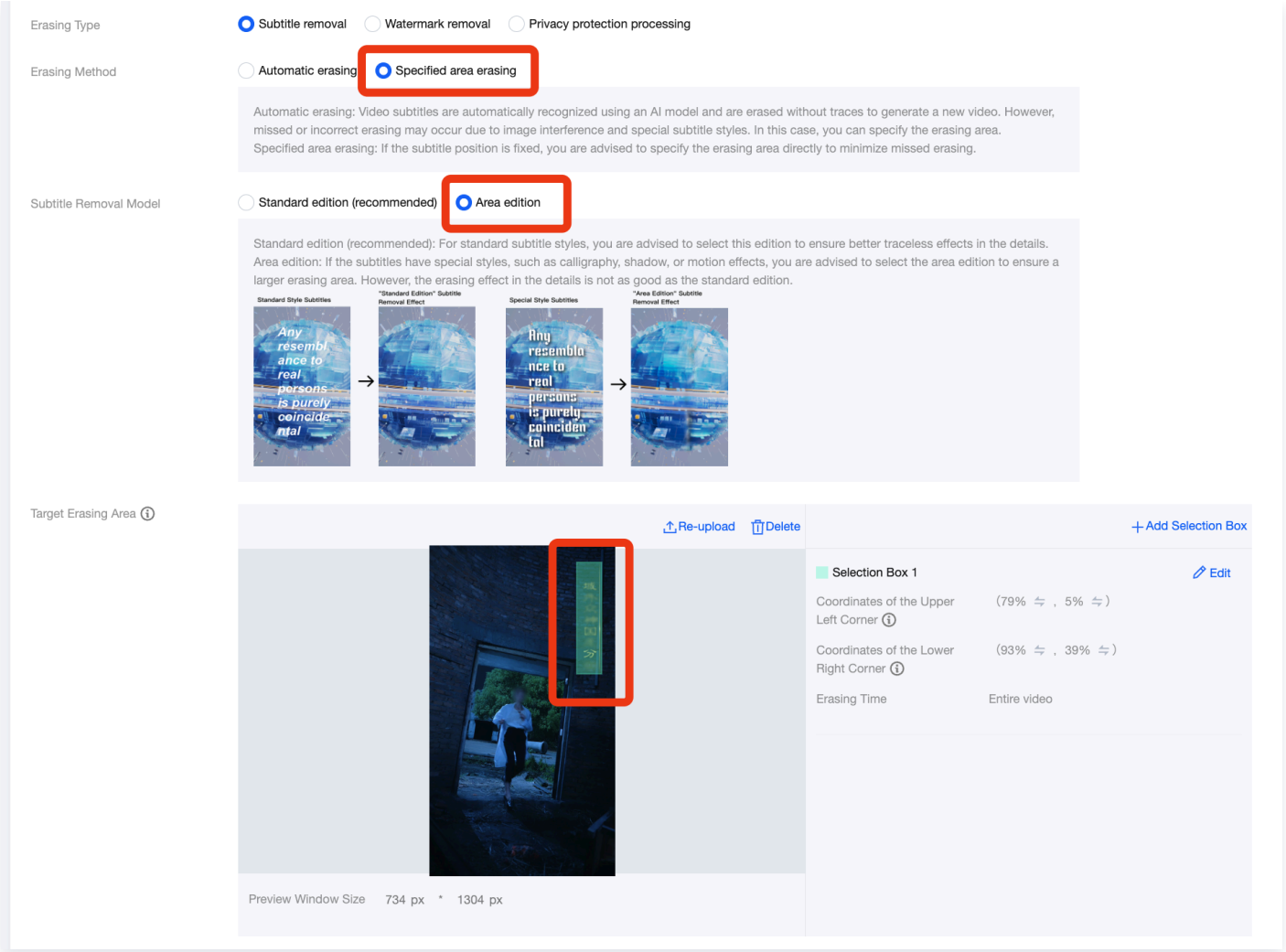
左：元のビデオ。中：領域版での処理効果。右：スタンダード版での処理効果。ビデオの字幕スタイルがこの例に似ている場合は、スタンダード版を選択してください。

- 領域版：特殊なスタイルの字幕（影付き字幕、装飾フォント、アニメーション効果など）に適しています。除去面積は大きくなりますが、仕上がりの自然さはスタンダード版に劣ります。

左：元のビデオ。中：緑枠は指定されたターゲット除去領域。右：領域版の字幕削除モデルを使用した除去効果

「指定領域消去」方式で「領域版」モデルを使用することを推奨します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

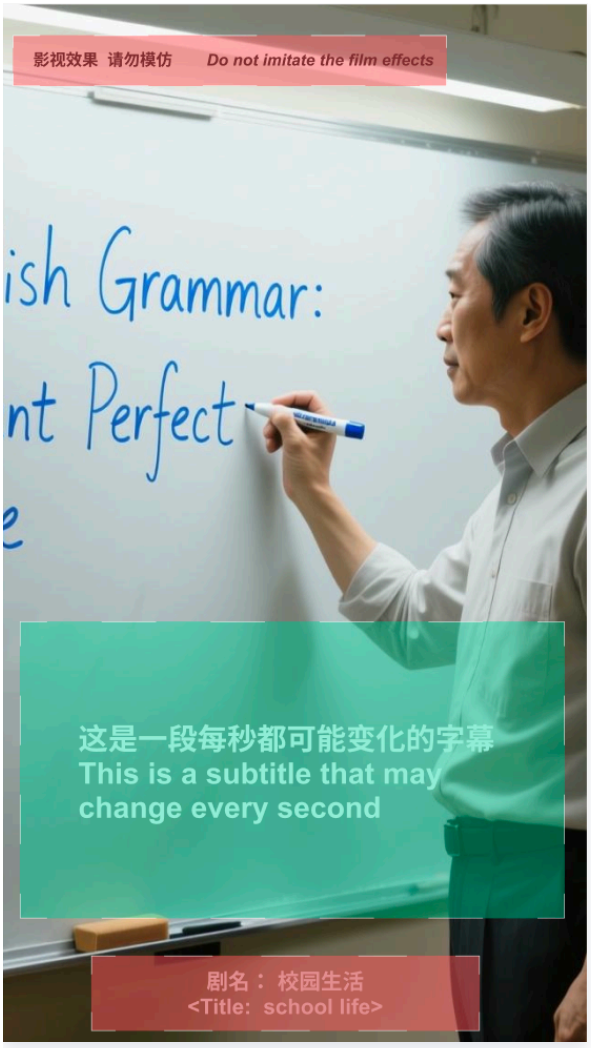


テンプレート設定シナリオ5：自動消去をベースに、追加の除去領域を指定

有効にすると、矩形領域を追加でき、システムは自動消去をベースに、追加でターゲット領域の除去も行います。この機能は主に、位置が比較的一定している除去対象テキストを指定し、除去漏れの問題を減らすために使用します。

以下の例では、「自動消去領域」（字幕位置）をベースに、追加で2つの「除去領域の追加」（左上の警告文と下部のドラマ名）を指定し、これらの位置が固定されたテキストが確実に除去されるようにしています。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



字幕削除 + OCRによる字幕抽出を同時に実行

字幕を除去すると同時に、OCRテキスト認識に基づき、ビデオの元の言語の字幕を抽出し、翻訳を行うことができます。

> 説明:
> 消去シナリオでは、元のビデオに通常は元の言語の字幕が含まれているため、OCRで字幕を抽出する方が効果的で精度が高いです。そのため、スマート消去機能にはOCRのみが統合されています。ASRで字幕ファイルを生成したい場合は、スマート字幕をご利用ください。詳細はスマート字幕の導入をご参照ください。

課金に関する説明

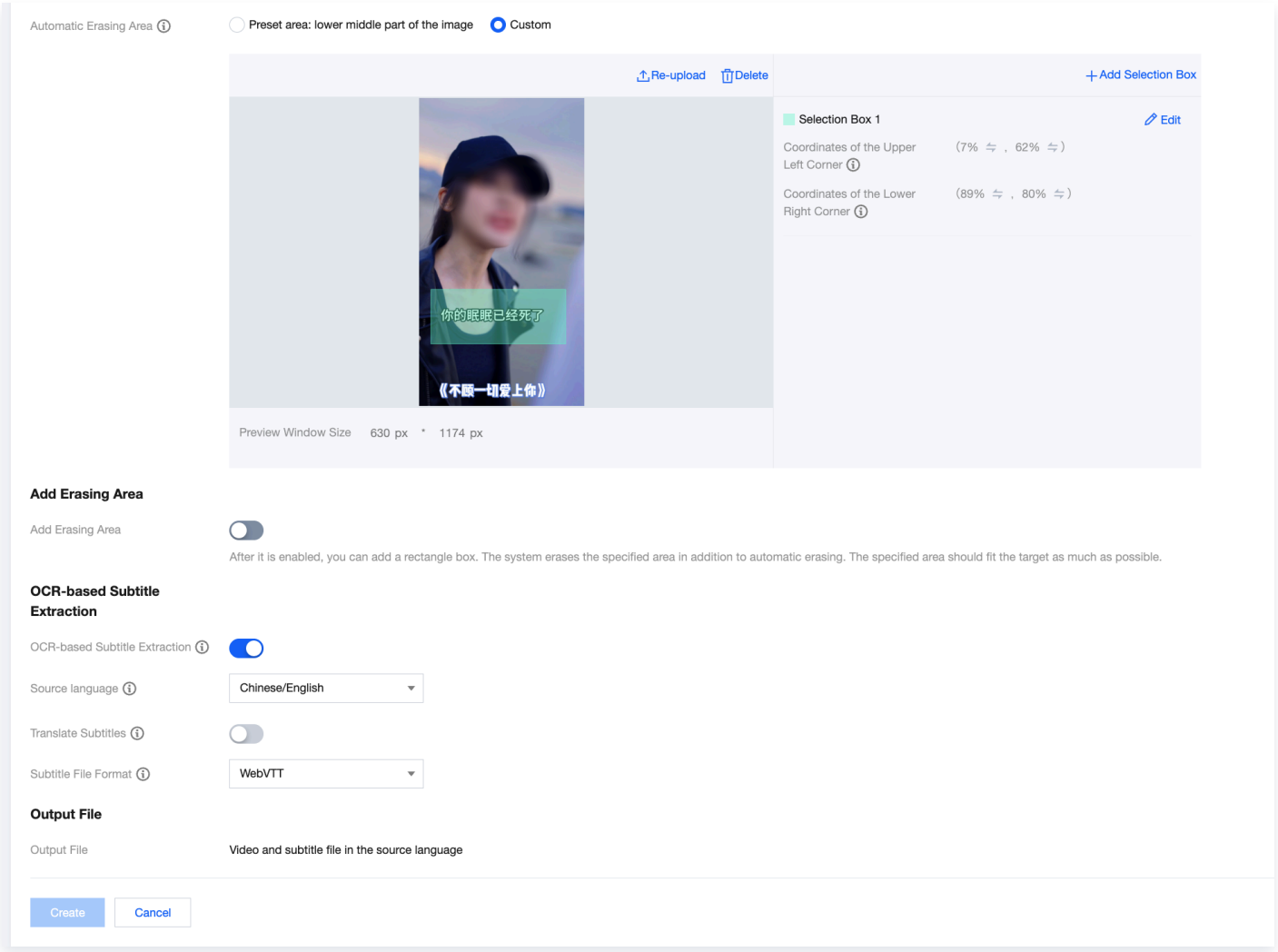
「字幕削除」料金 + 「OCRによる字幕抽出」（翻訳を無効にした場合）料金、または「字幕削除」料金 + 「OCRによる字幕抽出と翻訳」（翻訳を有効にした場合）料金が発生します。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

テンプレート設定例

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

「自動消去領域」で抽出および除去したい字幕の位置を指定し、OCRによる字幕抽出を有効にします。翻訳は必要に応じて有効にできます。

> ⚠ 注意：
>
> - 元の言語が中国語、英語、または中英混合の字幕は、OCRの抽出効果が最も高くなります。
> - 「自動消去領域」の範囲内の文字のみが認識され、他の位置の文字は抽出も除去もされません。
> - 「自動消去領域」の範囲内に複数のテキスト領域が存在する場合、システムは一つのテキスト領域のみを選択して抽出・除去します。通常は、出現時間が最も長く、最も安定しているテキスト領域が選択されます。



効果の例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左：元のビデオ。緑枠はカスタムの「自動消去領域」。右：除去効果と抽出された字幕ファイル

OCRによる字幕抽出のみ

除去は行わず、OCRテキスト認識に基づき、字幕の抽出と翻訳のみを行います。

課金に関する説明

元の言語の字幕のみを抽出する場合は「OCRによる字幕抽出」料金が、翻訳機能を有効にした場合は「OCRによる字幕抽出と翻訳」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

テンプレート設定例

現在、OCRによる字幕抽出のみの機能は、コンソールでのカスタム設定をサポートしていません。MPSの「スマート分析」機能にある25番テンプレートを使用し、拡張パラメータで開始する必要があります。詳細は スマート消去の導入（旧）– OCRによる字幕抽出 をご参照ください。

音声合成・差し替え（音声を合成し、元のビデオの音声を置き換え）

前述の字幕削除、OCRによる字幕抽出機能を通じて、以下を取得できます。

1. 除去後の字幕なしビデオ。
2. 翻訳言語の字幕ファイル。

次に、これら2つのファイルを入力として、音声合成および元の音声との置き換えタスクを行い、翻訳言語の音声吹き替え付きの新しいビデオを取得できます。

課金に関する説明

標準音声を使用する場合は「音声合成・差し替え（標準音声）」料金が、クローン音色を使用する場合は「音声合成・差し替え（クローン音色）」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ください。

テンプレート設定例

> 説明:
> 音声合成・差し替え機能は現在クローズドベータ版です。テストをご希望の場合は、ビジネス担当者にご連絡いただくか、サポートチケットを作成してください。

この機能では、標準音色と音声クローニングの2種類の音声を選択できます。

- 標準音色：中国語、英語、日本語をサポートし、複数の男性声、女性声、子供の声から選択できます。
- 音声クローニング：最先端のAI音声クローニング技術に基づき、声の特徴を忠実に再現し、以下の言語をサポートしています。

言語	Code
中国語 (Chinese)	zh
英語 (English)	en
日本語 (Japanese)	ja
ドイツ語 (German)	de
フランス語 (French)	fr
韓国語 (Korean)	ko
ロシア語 (Russian)	ru
ウクライナ語 (Ukrainian)	uk
ポルトガル語 (Portuguese)	pt
イタリア語 (Italian)	it
スペイン語 (Spanish)	es
インドネシア語 (Indonesian)	id
オランダ語 (Dutch)	nl
トルコ語 (Turkish)	tr
フィリピン語 (Filipino)	fil
マレー語 (Malay)	ms

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ギリシャ語 (Greek)	el
フィンランド語 (Finnish)	fi
クロアチア語 (Croatian)	hr
スロバキア語 (Slovak)	sk
ポーランド語 (Polish)	pl
スウェーデン語 (Swedish)	sv
ヒンディー語 (Hindi)	hi
ブルガリア語 (Bulgarian)	bg
ルーマニア語 (Romanian)	ro
アラビア語 (Arabic)	ar
チェコ語 (Czech)	cs
デンマーク語 (Danish)	da
タミル語 (Tamil)	ta

字幕削除 + OCRによる字幕抽出 + 翻訳 + 焼き込みを同時に実行

元の言語の字幕付きビデオを入力し、翻訳言語の字幕付きビデオを出力します（音声の置き換えは含みません）。

左図：元の中国語ショートビデオ。右図：処理後、英語字幕付きで出力されたビデオ。

説明：

> 字幕焼き込みのみを単独で使用したい場合は、音声・動画トランスコード機能で実現できます。詳細は音声・動画トランスコード導入ガイドの字幕焼き込み、外部字幕をご参照ください。

課金に関する説明

「字幕削除」料金 + 「OCRによる字幕抽出と翻訳+焼き込み」料金が発生します。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

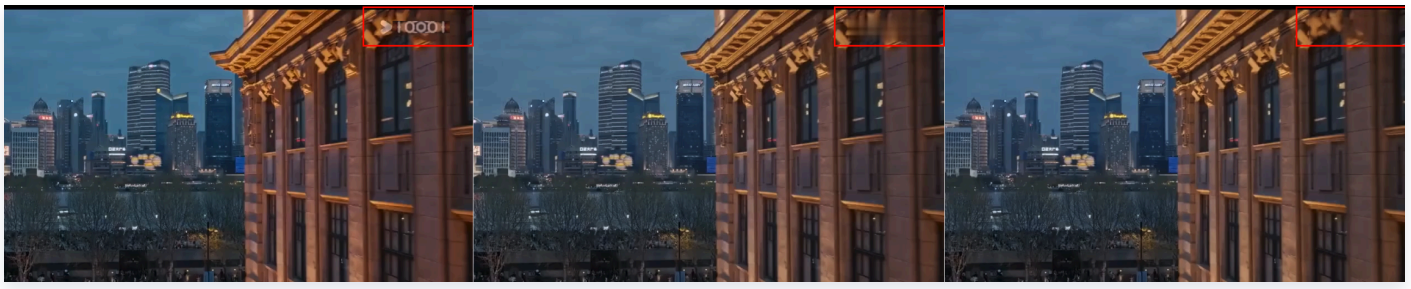
テンプレート設定例

現在、この機能はコンソールでのカスタム設定をサポートしていません。MPSの「スマート分析」機能にある25番テンプレートを使用し、拡張パラメータで開始する必要があります。詳細はスマート消去の導入（旧）をご参照ください。

ロゴ消去

ロゴ消去とは、ビデオ画面内のロゴ、アイコン、ユーザーアイコンなどのグラフィックコンテンツを除去することです。ベーシック版とプレミアム版の2つのモードを提供しています。

- ベーシック版：基本的なぼかし効果。コストパフォーマンスが高く、アニメーションや背景がシンプルなビデオに適しています。「スマート消去の基本料金（ロゴ消去–ベーシック版）」が発生します。
- プレミアム版：より効果的な除去、ショートドラマなどの実写風ビデオに適しています。「ロゴ消去–プレミアム版」料金が発生します。



左：元のビデオ、赤枠内がロゴの位置。中：ベーシック版の処理効果。右：プレミアム版の処理効果

課金に関する説明

「ロゴ消去–ベーシック版」または「ロゴ消去–プレミアム版」の料金が発生します。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

テンプレート設定例

ロゴ消去は「自動消去」と「指定領域消去」の2つの処理方式を提供しています。

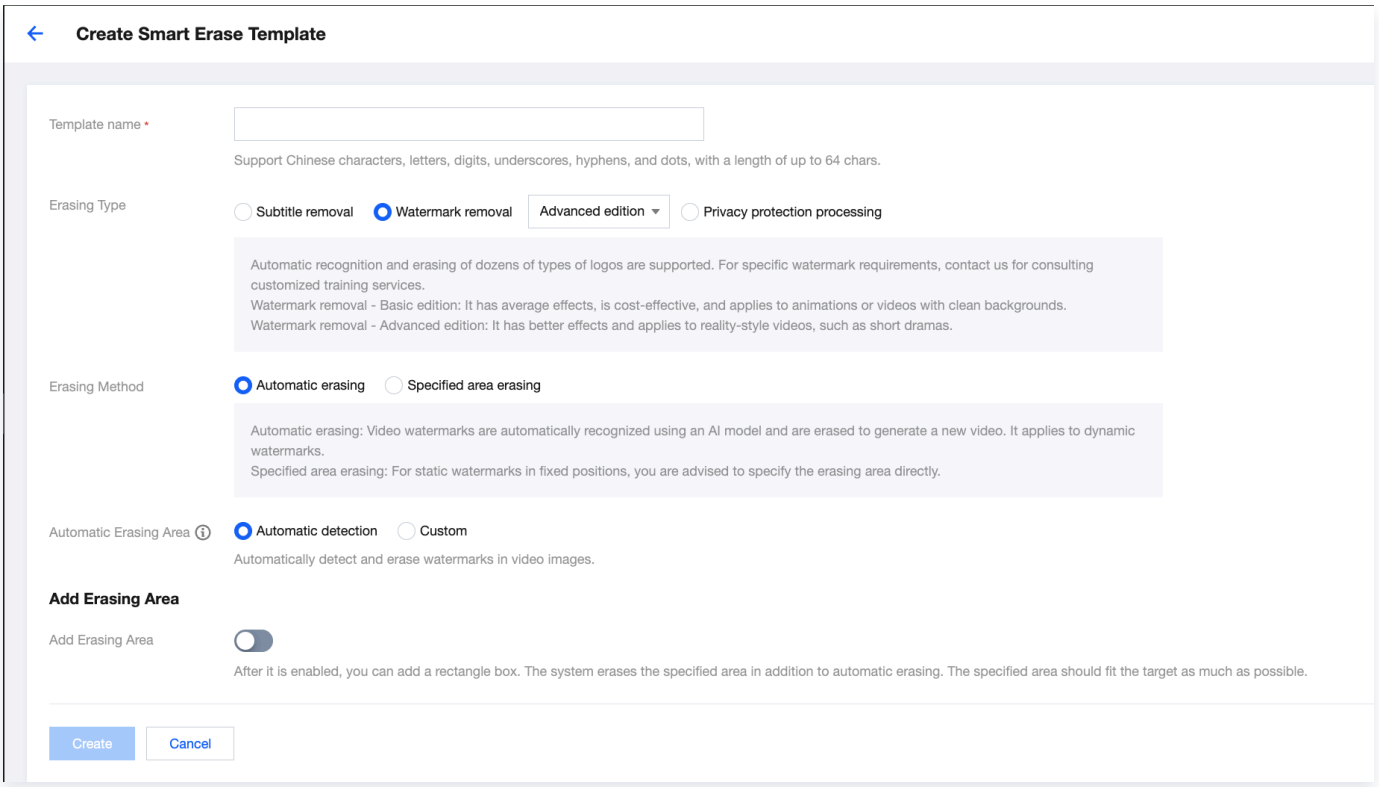
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

赤枠：動き続ける動的ロゴ。自動消去を推奨します（一般的なインターネットロゴでない場合は、モデルトレーニングが必要です）。緑枠：位置が固定された静的ロゴ。「指定領域消去」で除去できます。

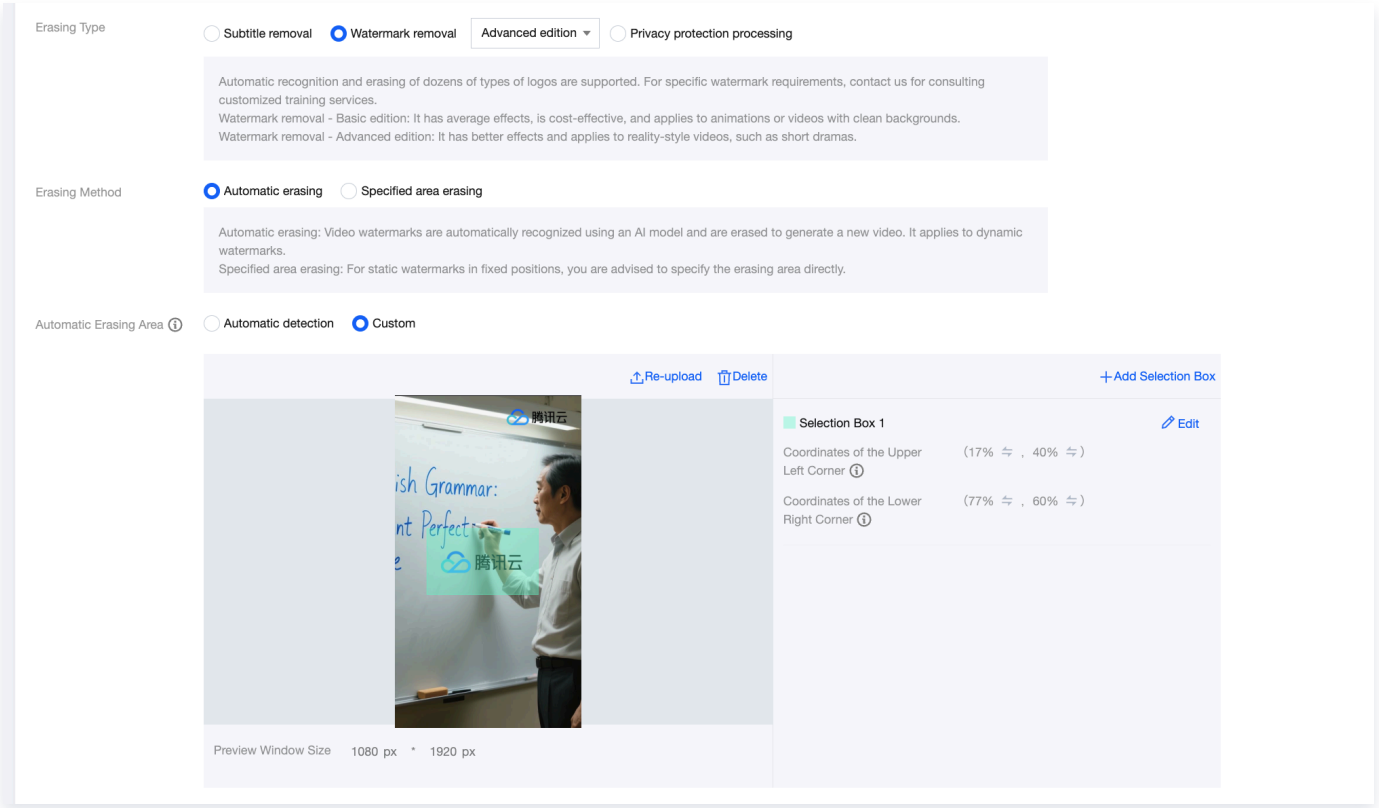
- 一般的なインターネットロゴ、またはMPSのモデルライブラリに登録済みのカスタムロゴには、「自動消去」を使用できます。

  自動消去：AIモデルを利用し、ビデオ全画面内のロゴを自動で認識・除去します。静的ロゴと動的ロゴの両方に対応しています。
  現在、十数種類の一般的なインターネットロゴをサポートしています。サポート範囲外のロゴについては、カスタマイズされたモデルトレーニングサービスを提供しており、これには別途モデルトレーニング費用が発生します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



「自動消去領域」で「自動検出」を選択すると、デフォルトで全画面の透かしが認識されます。画面内に除去不要な透かしがある場合は、「自動消去領域」を調整して保護することができます。



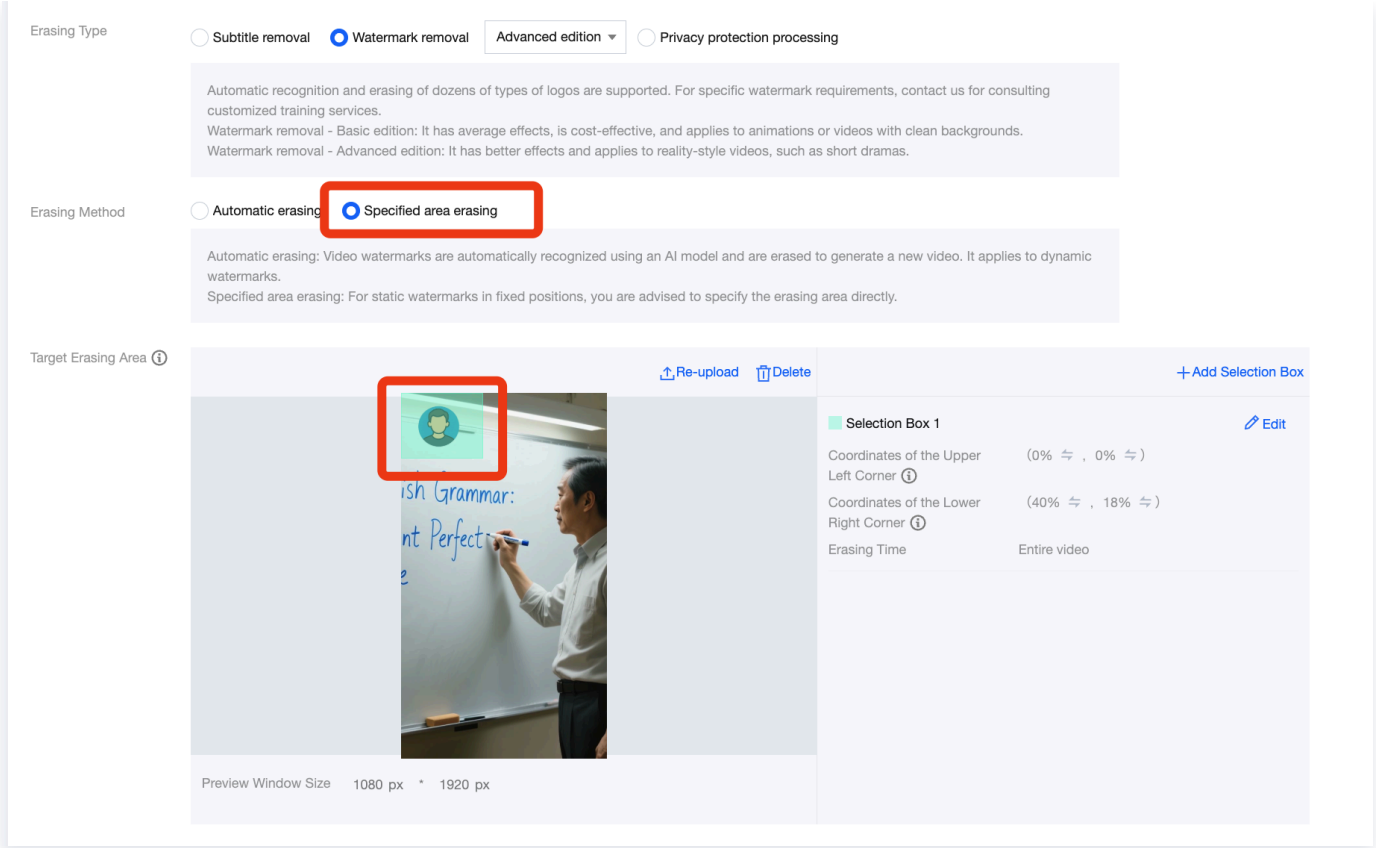
効果の例：

左：元のビデオ。右：除去効果

- 位置が固定されたロゴには、「指定領域消去」を使用できます。

  指定領域消去：位置が固定された静的ロゴには、指定領域消去を推奨します。除去漏れや誤除去の問題を減らすことができます。また、画面のノイズが自動消去に悪影響を与える場合も、指定領域消去で二次的な修正が可能です。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



効果の例：

左：元のビデオ。右：除去効果

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

字幕削除 + ロゴ消去を同時に実行

課金に関する説明

字幕削除とロゴ消去を同時に行うと、「ロゴ消去–プレミアム版」と「字幕削除」の料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

テンプレート設定例

現在、この機能はコンソールでのカスタム設定をサポートしていません。MPSの「スマート分析」機能にある25番テンプレートを使用し、拡張パラメータで開始する必要があります。詳細は スマート消去の導入（旧） をご参照ください。

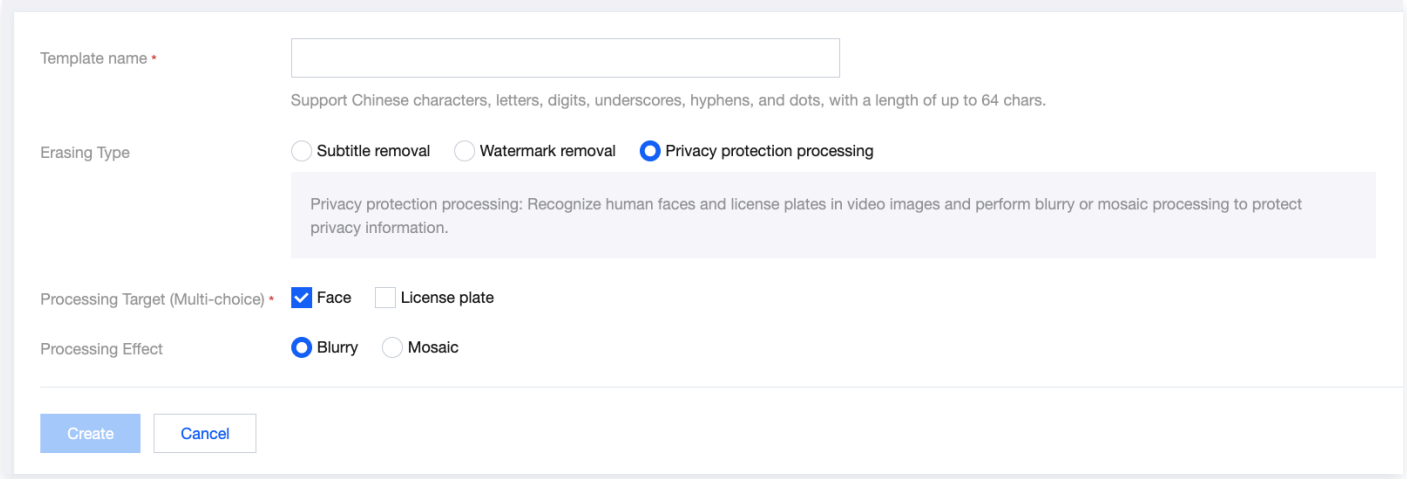
プライバシー保護処理（顔、ナンバープレート）

課金に関する説明

プライバシー保護処理機能を使用すると、「プライバシー保護処理（顔、ナンバープレート）」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

テンプレート設定例

顔とナンバープレートに、ぼかしまたはモザイク処理を施すことができます。テンプレートで処理対象と処理効果を設定してください。



効果の例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左図：元のビデオ画面。右図：顔のぼかし処理

導入ステップ2：タスクの開始

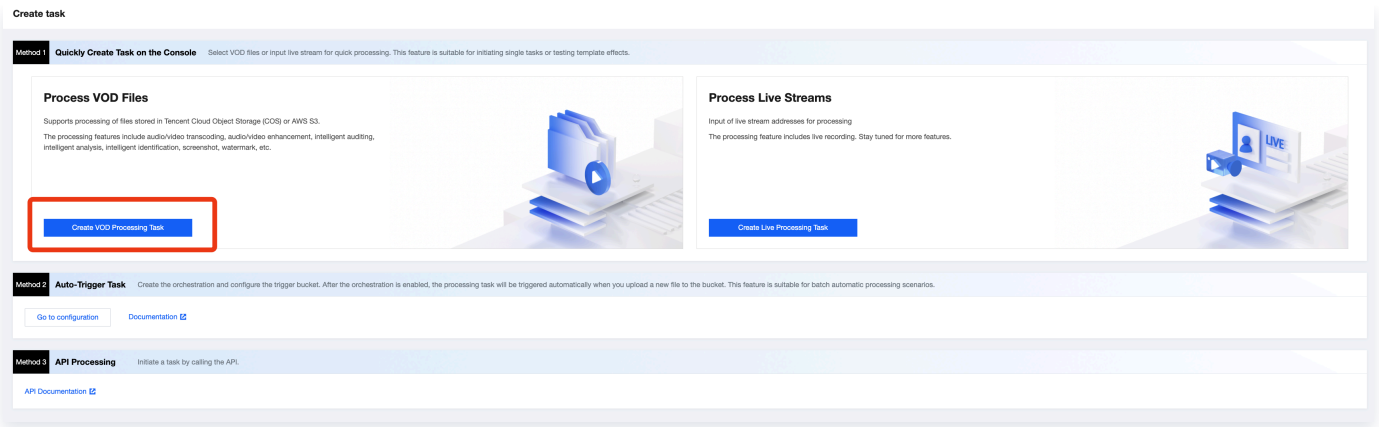
タスクの開始には、コンソールでのタスク作成、APIによるタスク開始、タスクの自動実行の3つの方法があります。詳細は以下の表をご参照ください。

開始方法	概要	簡単な操作説明
コンソールでのタスク作成	ノーコード。毎回手動で単一のビデオを選択してタスクを開始します。テスト段階に適しています。	コンソールのタスク作成ページに移動し、入力ファイルパス、処理フローとパラメータ、出力パスを設定してタスクを開始します。
APIでタスクを開始する	APIインターフェースを呼び出してタスクを開始します。ビジネスとの連携や一括処理に適しています。	メディア処理APIを呼び出し、入力ファイルパス、スマート消去テンプレートIDまたはワークフローID、出力パスを設定してタスクを開始します。
タスクの自動実行	ノーコード。指定したCOSパスに新しいファイルがアップロードされると、プリセットのフローとパラメータに従って自動的にタスクを開始します。一括での自動化操作に適しています。	コンソールのワークフロー管理ページに移動し、ワークフローを作成して自動実行を有効にします。

コンソールからタスクを開始

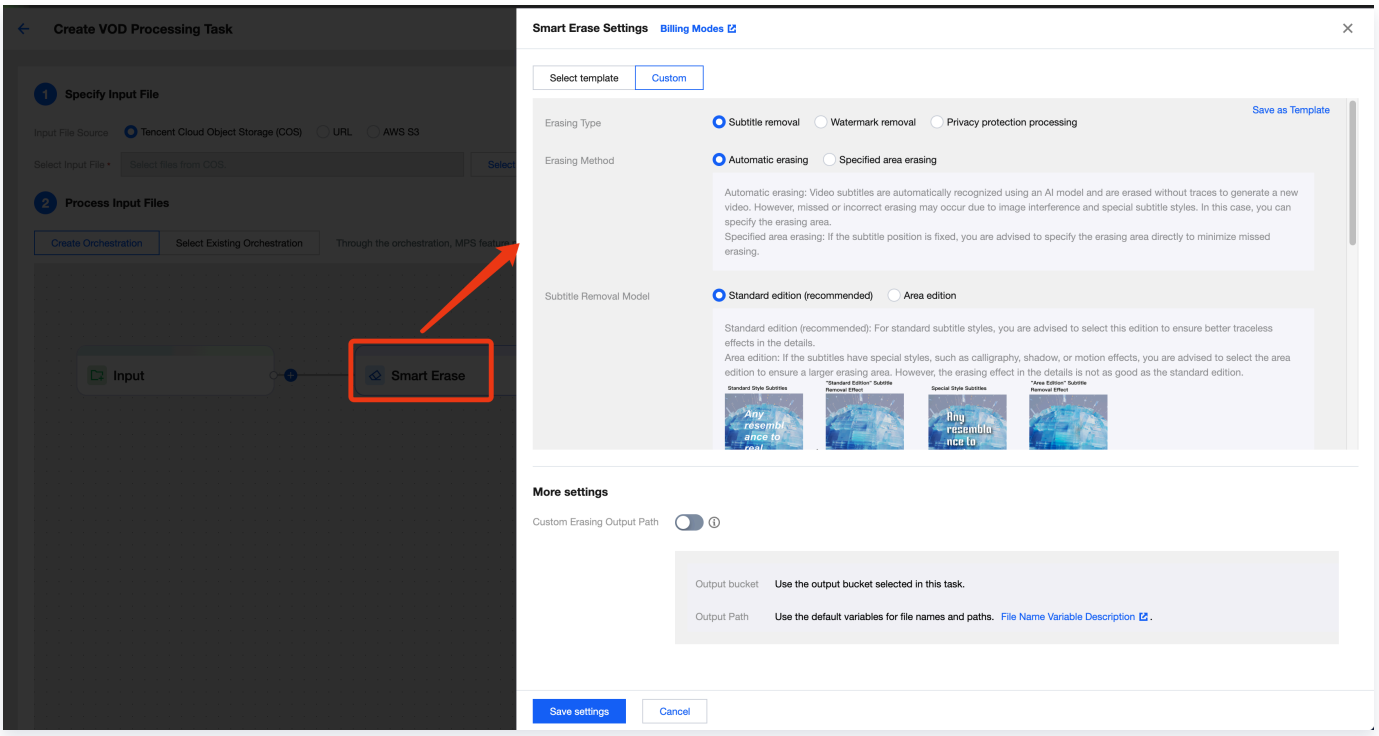
1. コンソールのタスク作成ページに移動し、オンデマンド処理タスクをクイック作成をクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



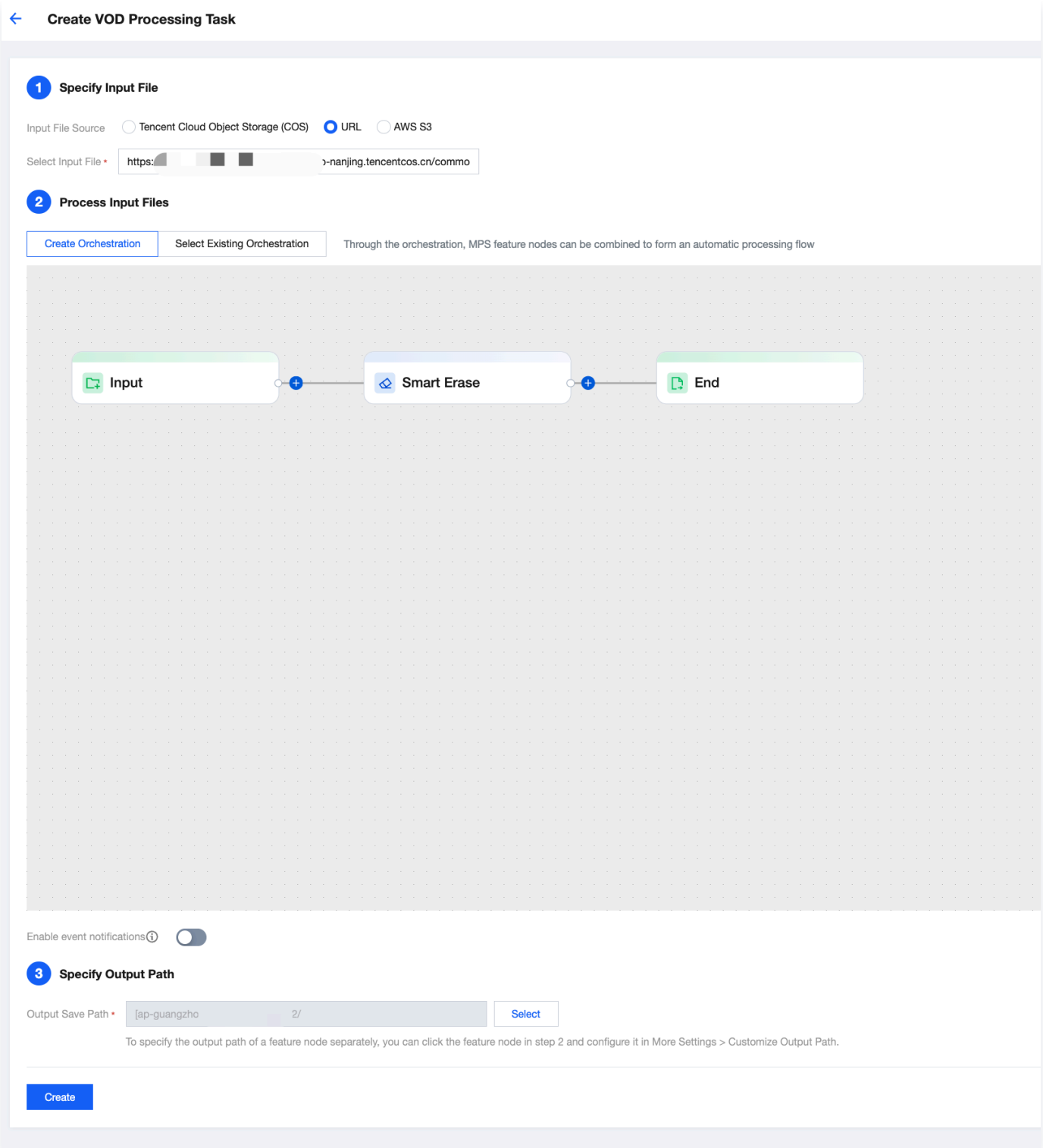
2. 順に入力ファイルパス、タスク処理フロー、出力パスを設定します。

   タスク処理フローにはスマート消去ノードを追加し、スマート消去テンプレートを選択するか、カスタムパラメータを設定する必要があります。



3. 設定完了後、作成ボタンをクリックしてタスクを開始します。

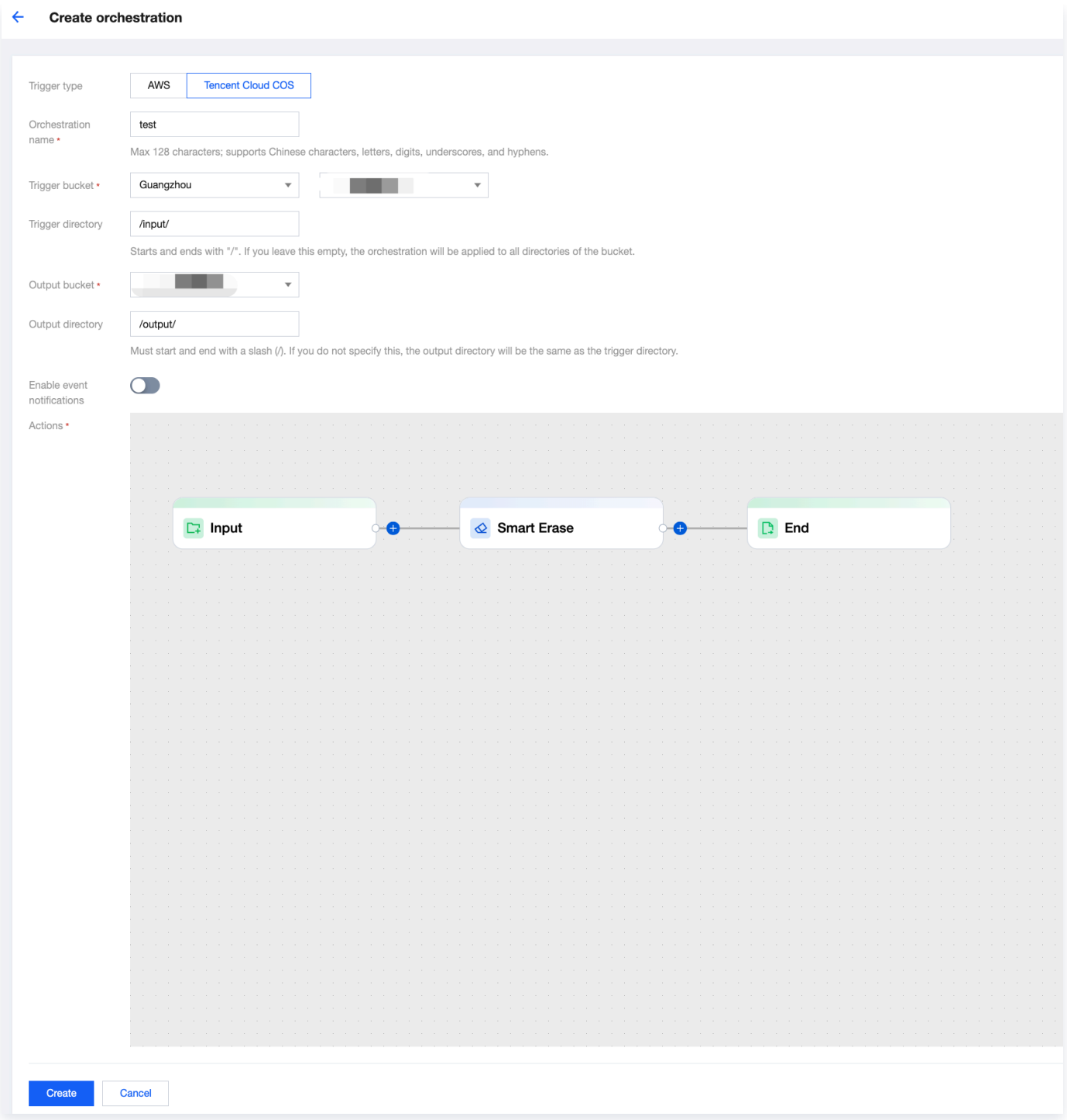
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



タスクの自動実行

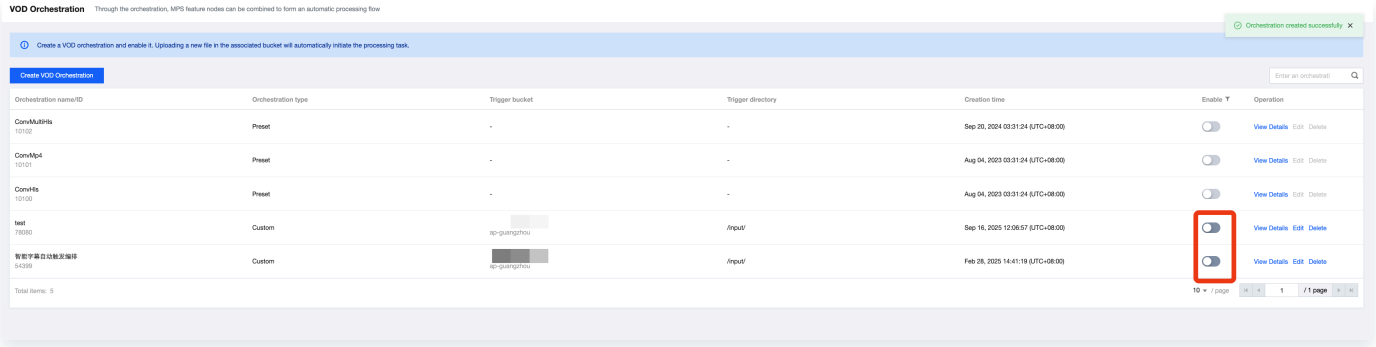
1. コンソールのオンデマンドワークフローページに移動し、オンデマンドサービスワークフローを作成をクリックします。
2. ページ内でトリガーディレクトリ、出力ディレクトリ、タスク設定を行い、ワークフローを作成します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3. ワークフロー作成後、オンデマンドワークフローリストに移動し、そのワークフローを有効化します。以降、トリガーディレクトリに処理が必要なビデオファイルがアップロードされると、ワークフロー内のタスク設定に従って自動的に処理され、手動でタスクを作成する必要はありません。

> **説明:**
> ワークフローは、有効化後約3～5分で自動実行が有効になります。システムは、トリガーディレクトリに新しくアップロードされたビデオファイルに対してのみ有効で、それ以前に保存されていたファイルは自動処理されません。 APIでタスクを開始する



テンプレートIDの関連付け

ProcessMedia API を呼び出し、SmartEraseTaskタスクを選択し、Definitionに必要なスマート消去テンプレートIDを設定します。ProcessMediaのJSONの例は以下の通りです。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
            "Url":"https://test-1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "SmartEraseTask":{
        "Definition":00000 //スマート消去テンプレートID。置き換えてください。00000
は単なる例であり、実際の意味はありません
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

ワークフローIDの関連付け

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ワークフローを作成した場合、ProcessMedia API を呼び出し、ScheduleIdにワークフローIDを設定してタスクを開始することもできます。ProcessMediaのJSONの例は以下の通りです。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
            "Url":"https://test-1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "ScheduleId": 12345,  //カスタムワークフローIDに置き換えてください。12345は単
なる例であり、実際の意味はありません
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

スマート消去機能の導入（旧）

最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

スマート消去機能の概要

スマート消去機能は、ビデオ画面内のロゴ、字幕、顔、ナンバープレートなどの要素に、ぼかし、モザイク、または自然な除去処理を施すことで、コンテンツの配信と共有を容易にします。この機能は、ショートドラマプラットフォーム、短尺動画プラットフォーム、越境EC、個人メディアスタジオなど、多くの分野で広く利用されています。

技術の強み

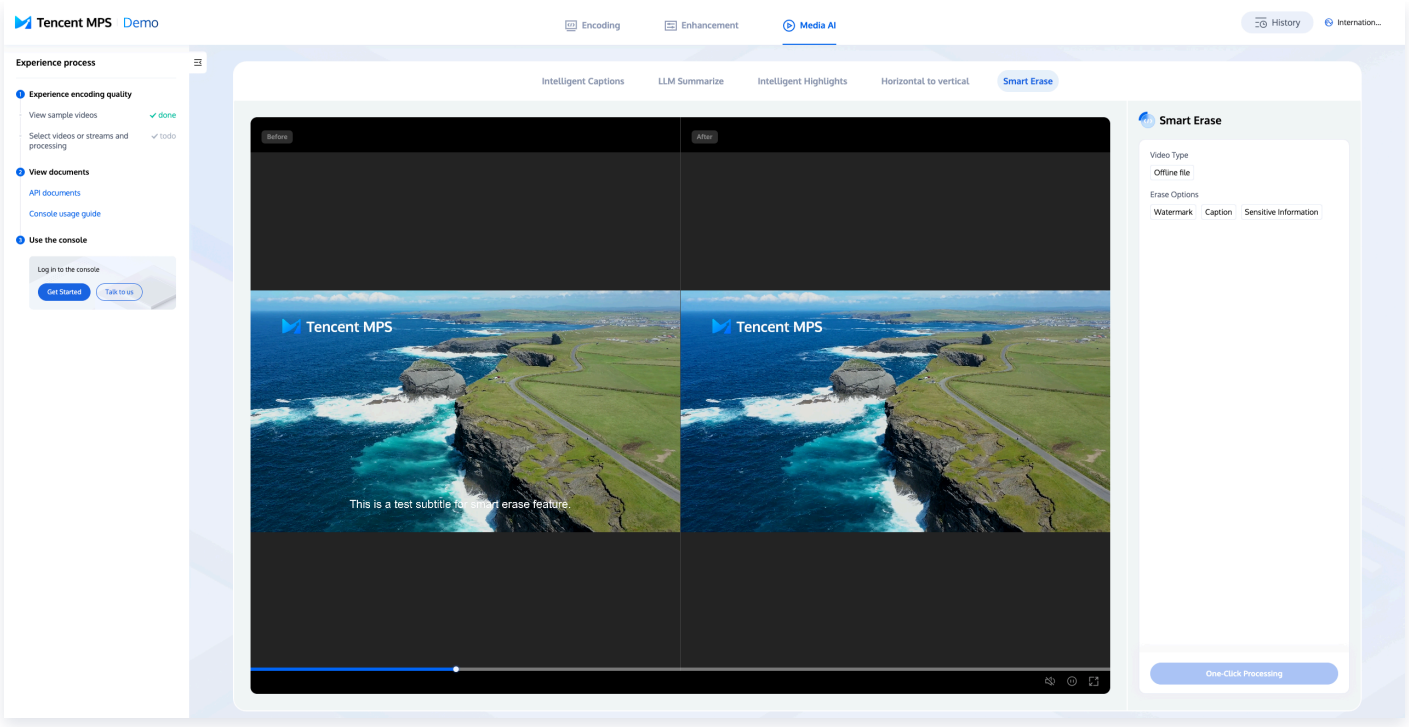
- 多様なシナリオをサポート：十数種類の一般的なロゴを自動で認識・処理できます。さらに、字幕や、顔・ナンバープレートなどの機密情報も除去対象とすることができ、ぼかし、モザイク、自然な除去など多様な効果を提供し、様々なシナリオのニーズに応えます。
- 高いカスタマイズ性：お客様の具体的なビデオシナリオに合わせ、モデルパラメータをカスタマイズ調整することをサポートします。これにより、除去の精度と処理効果を向上させ、最終的により自然で滑らかな映像を実現します。

無料で体験

1. 体験ラボを開き、「スマート消去」の体験ページに移動します。右側でオンデマンドファイルを選択し、処理を開始をクリックします。
2. 処理が完了すると、結果を確認できます。

> 説明：
> 体験ラボの機能は限定的であり、基本的な効果を体験するためのものです。完全な機能をテストするには、API経由で導入してください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



除去タスクの開始方法

> **説明:**
> コンソールから除去タスクを開始する場合、現在ExtendedParameterの入力はサポートされておらず、透かし除去のベーシック版のみが利用可能です。そのため、字幕削除やOCRによる字幕抽出などの機能が必要な場合は、下記を参考にAPI経由で除去タスクを開始してください。

ProcessMedia API を呼び出し、AiAnalysisTaskタスクを選択し、Definitionを25（プリセットの除去テンプレートID）に設定します。ExtendedParameterには追加の拡張パラメータを記入し、これによって様々なスマート消去機能を実現します。設定値については、下記の シナリオ別APIパラメータ例 をご参照ください。ProcessMediaのJSONの例は以下の通りです。

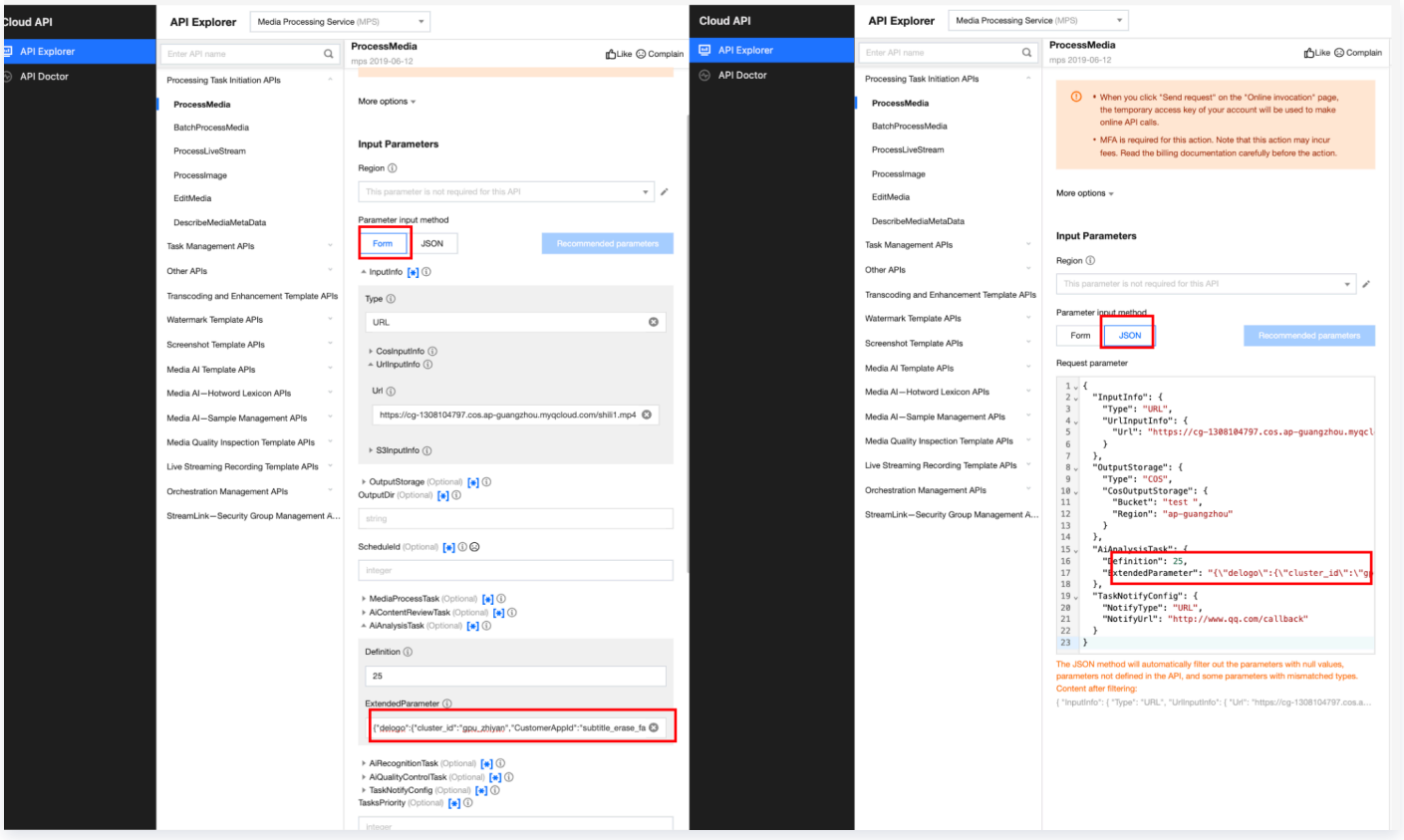
```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
            "Url":"https://test-1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してくださ
い
        "ExtendedParameter":"{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_erase_fast\"
}}" //拡張パラメータ。異なる除去機能を選択するには、この部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

API Explorer を使用して迅速に検証を行うことを推奨します。上記のJSONをAPI ExplorerのJSONモードにコピーし、「フォーム」モードに切り替えると自動的に解析されます。入力・出力パスなど必要なパラメータを調整した後、呼び出しを開始をクリックしてください。

API Explorerのフォームモードと JSONモードにおける、ExtendedParameterの位置は以下の通りです。

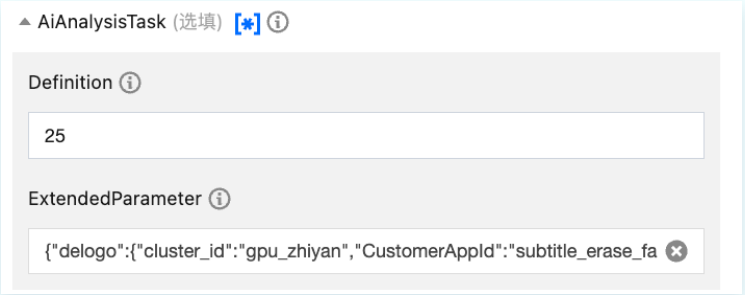


©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

⚠ 注意：

API Explorerのフォームモードで ExtendedParameterを記入する場合、JSONを直接入力する必要があり、文字列への変換は不要です。しかし、JSONモードまたはAPIインターフェースを直接使用する場合は、エスケープされた文字列を渡す必要があります。

- API Explorerフォームモードでは、ExtendedParameterにJSONを直接入力します。



- API ExplorerのJSONモードでは、ExtendedParameterにエスケープされた文字列を渡す必要があります。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_era
se_fast\"}}
```

シナリオ別 ExtendedParameter パラメータ例

スマート消去で最もよく使われるケイパビリティは字幕削除です。ショートドラマの海外展開やビデオ翻訳などのビジネスをサポートするため、字幕削除と同時に以下の処理もサポートしています。

- OCRによる字幕抽出と翻訳：字幕を抽出して翻訳し、翻訳言語の字幕ファイルを生成します。
- 音声合成：字幕削除後のビデオと、校正済みの翻訳言語の字幕ファイルを入力とし、翻訳言語の音声吹き替え付きの新しいビデオを生成します。
- 字幕の焼き込み：字幕をビデオ画面に焼き込みます。

この他に、スマート消去は以下もサポートしています。

- ロゴ消去：ビデオ上のロゴを除去します。
- プライバシー保護処理：顔やナンバープレートに、ぼかしやモザイク処理を施します。

異なる機能を使用するには、以下の説明を参考に、対応するExtendedParameterを渡してください。

一、字幕削除

課金に関する説明

字幕削除機能を使用すると、自動消去、指定領域消去、除去漏れ領域の二次処理を含め、モデルが「領域版」「スタンダード版」のいずれも、「字幕削除」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

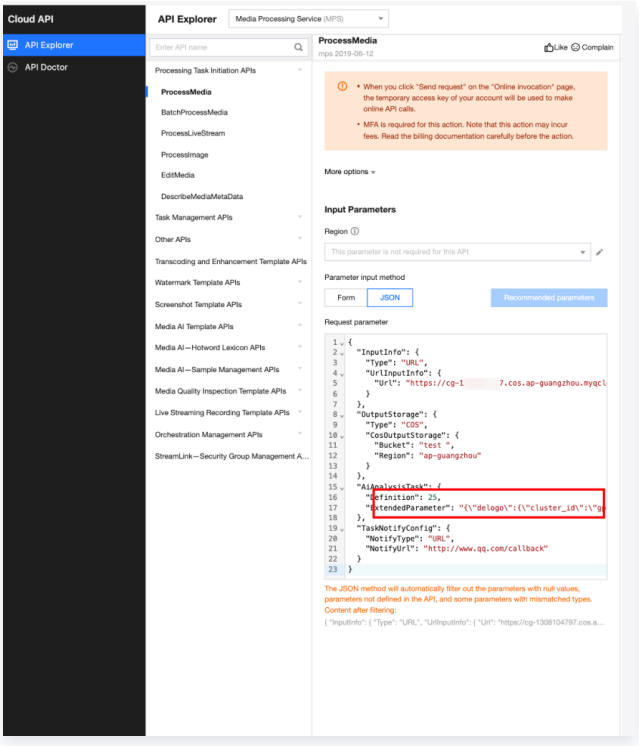
をご参照ください。

> 説明：
> 字幕削除では、出力ビデオに対して完全なエンコード・デコード処理が必要となるため、`begin_ms` および `end_ms` フィールドで指定された除去処理の時間帯ではなく、出力ビデオの総再生時間に基づいて課金されます。

1.1 字幕削除（自動消去）

字幕削除（自動消去）とは、AIモデルを通じてビデオ内の字幕テキスト内容を自動で認識し、自然な除去処理を行って新しいビデオを生成することです。画面のノイズや特殊な字幕スタイルにより、除去漏れや誤除去が発生する可能性があります。その場合は字幕削除（指定領域消去）で対処できます。
字幕削除（自動消去）機能を使用する場合、ExtendedParameterの基本的なパラメータは以下の通りです。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_fast\"}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデ
オパス。ご自身の元のビデオに置
き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
```

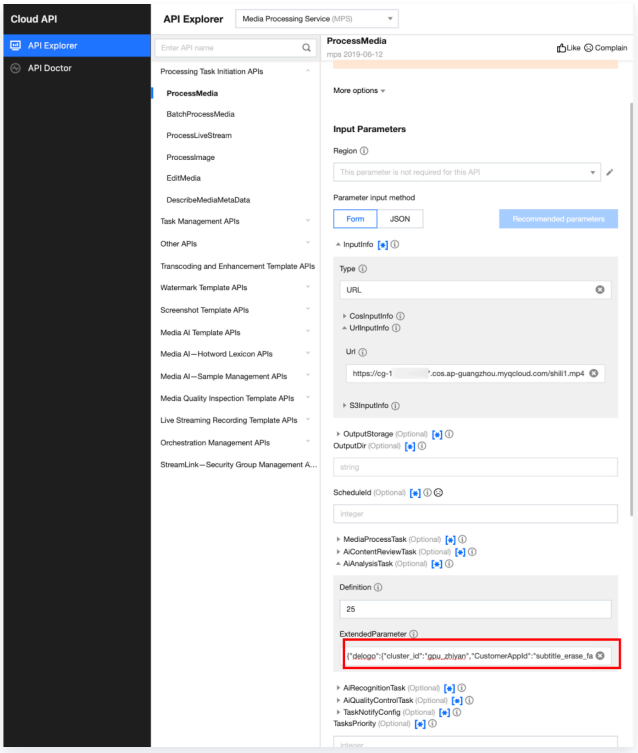
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_fast\"}}" //
拡張パラメータ。異なる除去機能
を選択するには、この部分を置き
換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId": "subtitle_erase_fast"
    }
}
```

字幕のおおよその位置を指定し、除去不要な領域を保護する

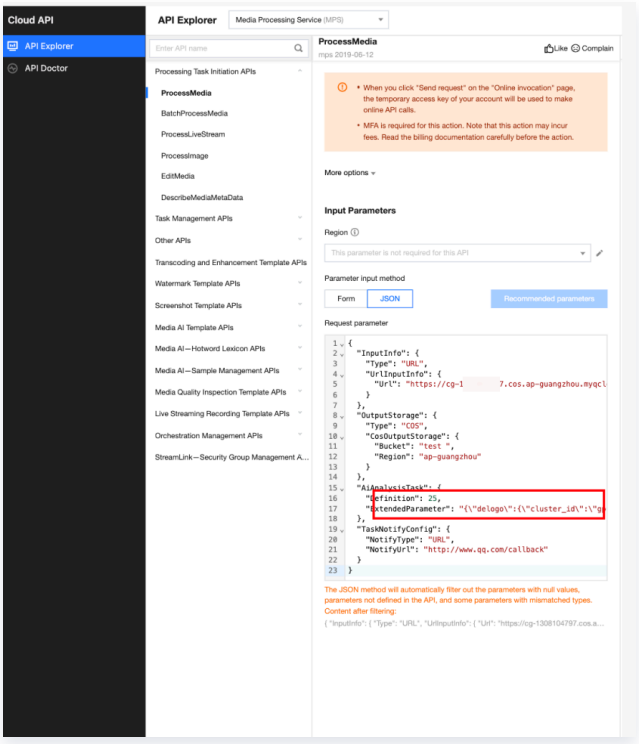
字幕削除機能は、デフォルトでビデオ画面の中央下部にあるテキスト領域を自動認識し、除去します。

- ビデオが下の例のように、中央下部に除去不要なテキストコンテンツがある場合、`als_filter` パラメータで字幕のおおよその位置を指定することで、誤除去の問題を軽減できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左：元のビデオ（下部の「不顧一切愛上你」は除去不要）。中：als_filterで字幕位置を指定した場合の除去効果。右：als_filterを指定しなかった場合の除去効果。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_fast\",\"als
_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"lt_x\":0.097,\"lt_y\":
0.626,\"rb_x\":0.928,\"rb_
y\":0.705}]}}}

/*
als_filter: 自動消去領域。字幕のおおよその位置を指定して、画面ノイズによる誤除去の問題を軽減するために使用します。
（lt_x, lt_y）は領域の左上隅の座標、（rb_x, rb_y）は右下隅の座標です。座標値の意味は以下の通りです。
[ 0, 1 ]: ビデオの幅または高さに対する比率を表します。
( 1, + ) : ピクセル値を表します
*/
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

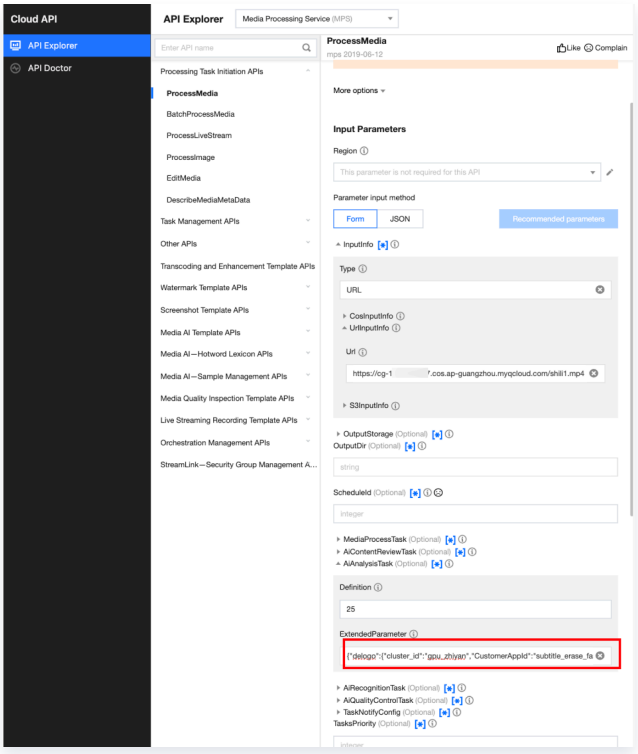
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_erase_fast\",\"als_filter\":{\"active_areas\":
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
[{\"lt_x\":0.097,\"lt_y\":
0.626,\"rb_x\":0.928,\"rb_
y\":0.705}]}}}" //拡張パラ
メータ。異なる除去機能を選択す
るには、この部分を置き換える必
要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

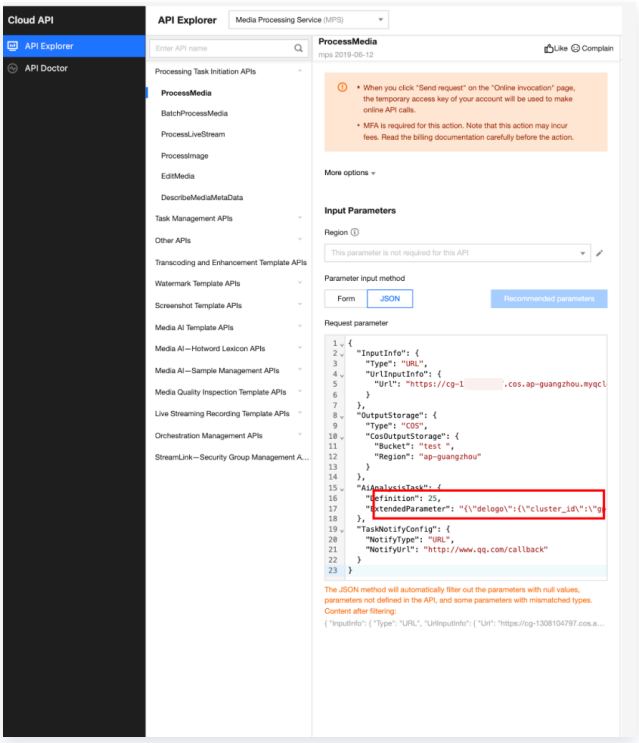
```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"subtitle_erase_fast",
        "als_filter": {

"active_areas": [
                {

"lt_x": 0.097,

"lt_y": 0.626,
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
"rb_x": 0.928,

"rb_y": 0.705
                }
            ]
        }
    }
}
```

- 画面全体のテキストコンテンツを自動で除去したい場合は、`als_filter` の領域サイズをビデオ画面全体のサイズに近づけるように設定してください。参考:

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_fast\",\"als
_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"lt_x\":0,\"lt_y\":0,\"
rb_x\":0.9999,\"rb_y\":0.9
999}]}}}

/*
als_filter: 自動消去領域。字幕のおおよその位置を指定して、画面ノイズによる誤除去の問題を軽減するために使用します。（lt_x, lt_y）は領域の左上隅の座標、（rb_x, rb_y）は右下隅の座標です。座標値の意味は以下の通りです。
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
            [ 0, 1 ]: ビデオの幅または高さに対する比率を表します。
            ( 1, + ) : ピクセル値を表します
*/
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例:

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

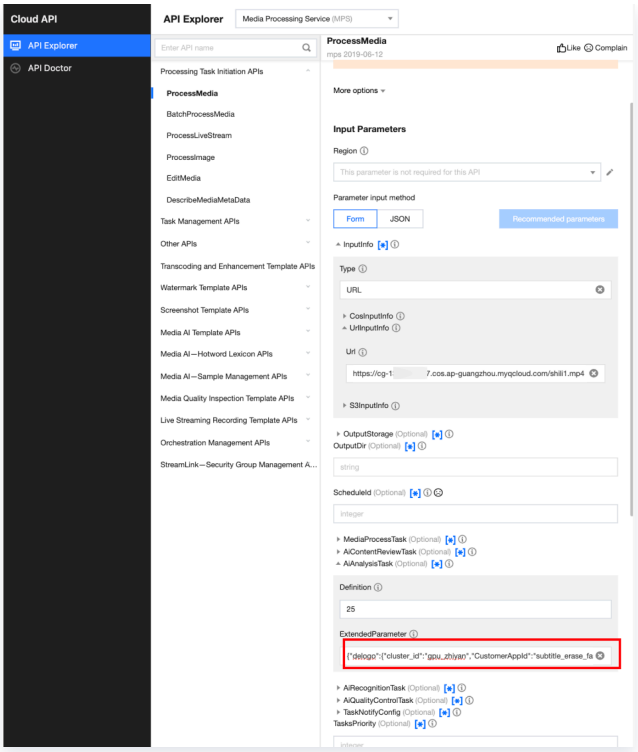
```
      "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_fast\",\"als
_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"lt_x\":0,\"lt_y\":0,\"
rb_x\":0.9999,\"rb_y\":0.9
999}]}}}" //拡張パラメータ。
異なる除去機能を選択するには、
この部分を置き換える必要があり
ます
   },
   "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
      "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
   }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

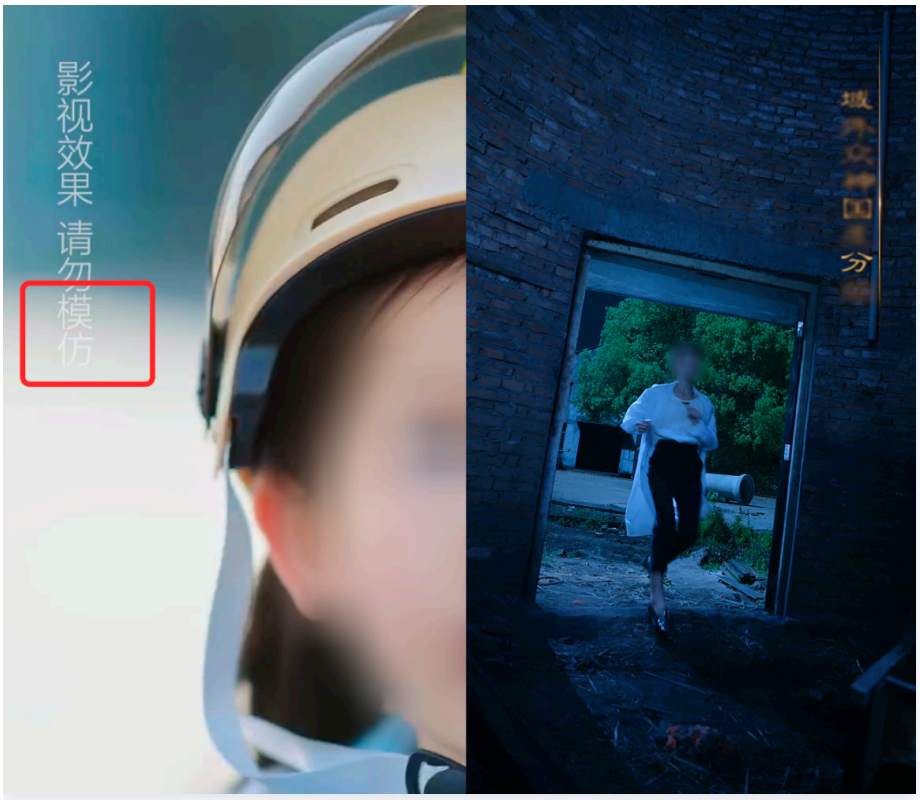



```
        "CustomerAppId":
"subtitle_erase_fast",
        "als_filter": {

"active_areas": [
                {

"lt_x": 0,

"lt_y": 0,

"rb_x": 0.9999,

"rb_y": 0.9999
                }
            ]
        }
    }
}
```

1.2 字幕削除（指定領域消去）

字幕削除（自動消去）は、通常かなり正確な字幕位置を自動で認識しますが、下の図のような特殊なケースでは除去漏れが発生することがあります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



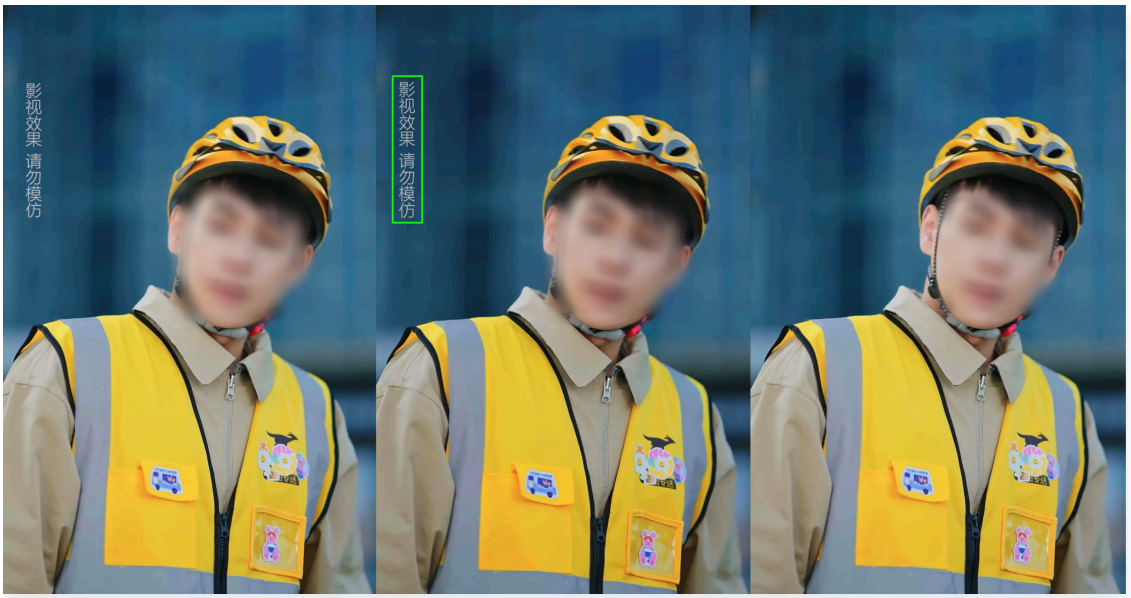
左：赤枠部分の字幕と背景のコントラストが低すぎる。右：字幕のスタイルが装飾フォントで、グラデーション効果がかかっている。

そのため、字幕位置が比較的一定している場合は、`custom_objs` で除去領域を直接指定することで、除去漏れを最大限に減らすことを推奨します。

> **説明：**
> `custom_objs` を指定すると、システムは選択された領域のみを直接除去し、ビデオ内の他の位置にあるテキストコンテンツは自動認識も除去も行いません。そのため、除去対象の領域はすべて指定してください。

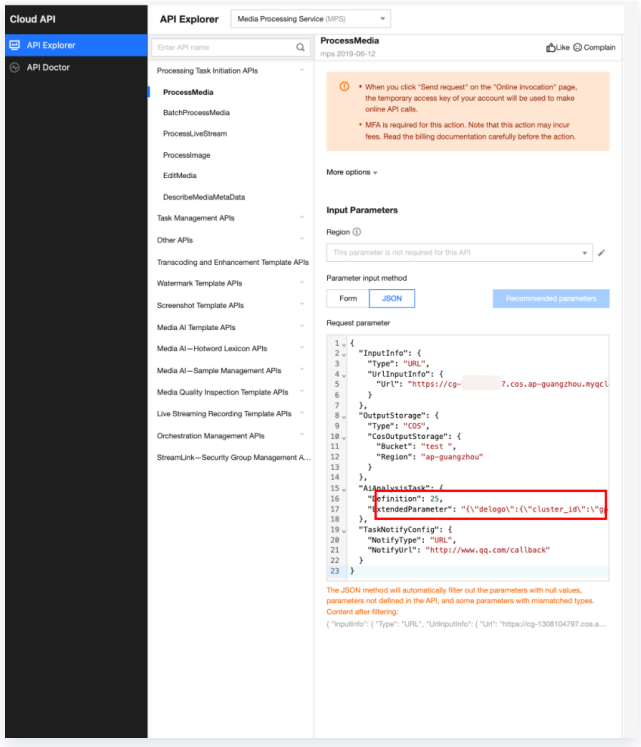
例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



左：元のビデオ。中：緑枠はcustom_objsで指定された除去領域。右：除去効果。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_fast\",\"cus
tom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":2,\"score\":100
,\"rect\":
{\"lt_x\":53,\"lt_y\":228,
\"rb_x\":137,\"rb_y\":644}
}]}]}}}

/*
複数の除去領域を指定できます
（10個以内を推奨）。
（lt_x, lt_y）は除去領域の左
上隅の座標、（rb_x, rb_y）は
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
右下隅の座標です。座標値の意味
は以下の通りです。
            [ 0, 1 ) : ビデ
オの幅/高さに対する比率を表しま
す
            [ 1, + ) : ピク
セル値を表します
*/
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

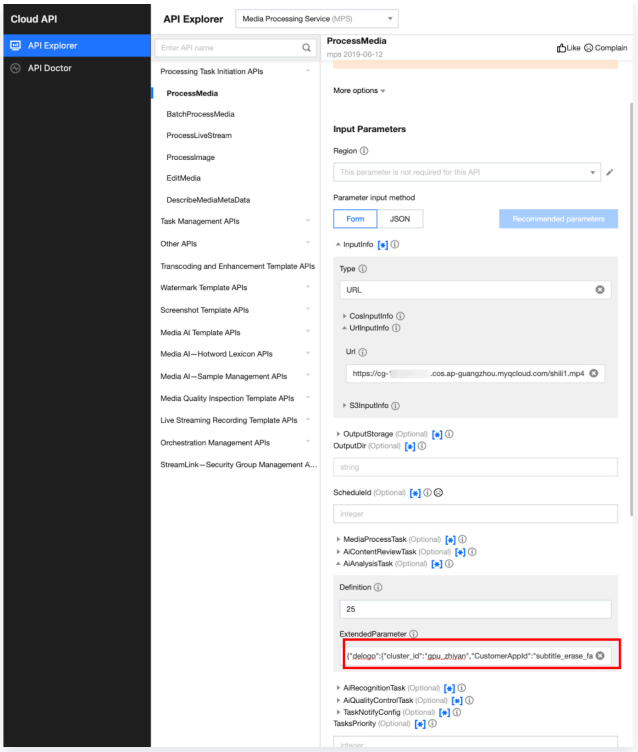
```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデ
オパス。ご自身の元のビデオに置
き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_erase_fast\",\"custom_objs\":{\"type\":0,\"time_objs\":[{\"objs\":[{\"type\":2,\"score\":100,\"rect\":{\"lt_x\":53,\"lt_y\":228,\"rb_x\":137,\"rb_y\":644}}]}]}}}" //拡張パラメータ。異なる除去機能を選択するには、この部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。




```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"subtitle_erase_fast",
        "custom_objs": {
            "type": 0,
            "time_objs": [
                {

"objs": [
                    {

"type": 2,

"score": 100,

"rect": {

"lt_x": 53,

"lt_y": 228,

"rb_x": 137,

"rb_y": 644

}
                    }
                ]
            }
        ]
    }
}
```

1.3 特殊なスタイルの字幕への対応

字幕削除では、異なる字幕スタイルに対応する2つのモデルバージョンを提供しています。

- スタンダード版（推奨）：通常はこのバージョンの選択を推奨します。標準的なスタイルの字幕ビデオに適しており、より自然な仕上がりで、ディテールの再現性に優れています。

  `CustomerAppId` に `subtitle_erase_fast` を渡すと、「スタンダード版」が使用されます。

左：元のビデオ。中：領域版での処理効果。右：スタンダード版での処理効果。ビデオの字幕スタイルがこの例に似ている場合は、スタンダード版を選択してください。

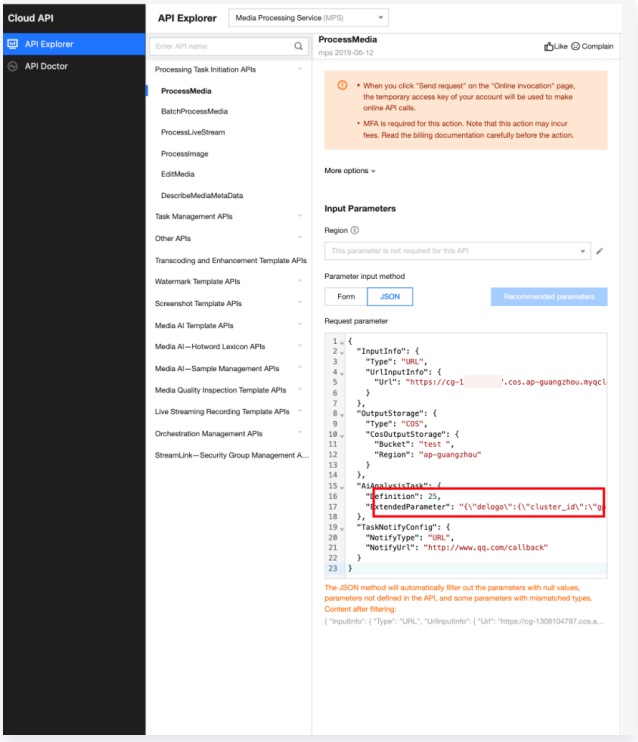
- 領域版：特殊なスタイルの字幕（ドロップシャドウ付き字幕、装飾フォント、GIFアニメーションなど）に適しています。除去面積は大きくなりますが、仕上がりの自然さはスタンダード版に劣ります。

  「領域版」を指定するには、 `CustomerAppId` に `subtitle_erase_area` を渡します。例：

左：元のビデオ。中：緑枠はcustom_objsで指定された除去領域。右：除去効果（字幕スタイルが特殊なため、領域版の除去モデルを使用）

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_area\",\"cus
tom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":2,\"score\":100
,\"rect\":
{\"lt_x\":879,\"lt_y\":169
,\"rb_x\":997,\"rb_y\":761
}}]}]}}}

/*
subtitle_erase_areaは、「領域版」の字幕削除モデルを使用することを意味し、特殊なスタイルの字幕に適しています。
複数の除去領域を指定できます（10個以内を推奨）。
（lt_x, lt_y）は除去領域の左上隅の座標、（rb_x, rb_y）は右下隅の座標です。座標値の意味は以下の通りです。
[ 0, 1 ) ：ビデオの幅または高さに対する比率を表します
[ 1, + ) ：ピクセル値を表します
*/
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_erase_area\",\"cus
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

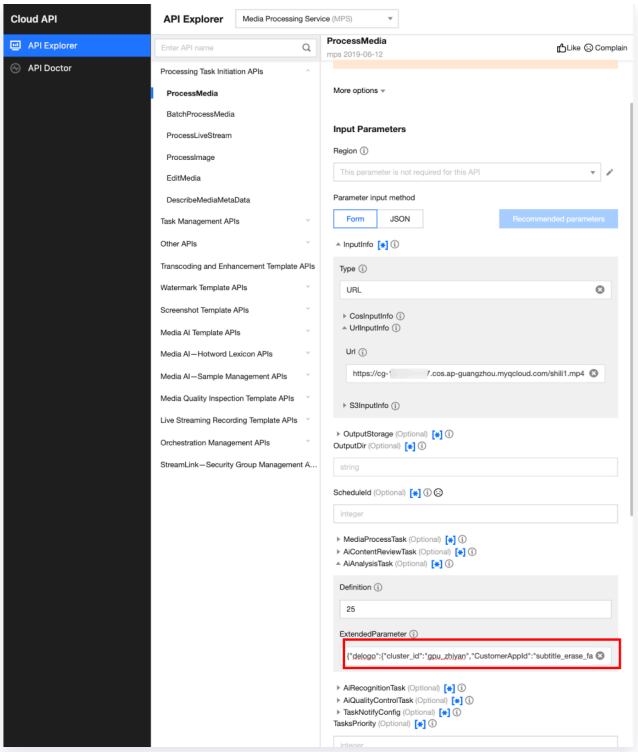
```
tom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":2,\"score\":100
,\"rect\":
{\"lt_x\":879,\"lt_y\":169
,\"rb_x\":997,\"rb_y\":761
}}]}]}}}" //拡張パラメータ。
異なる除去機能を選択するには、
この部分を置き換える必要があり
ます
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"subtitle_erase_area",
        "custom_objs": {
            "type": 0,
            "time_objs": [
                {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

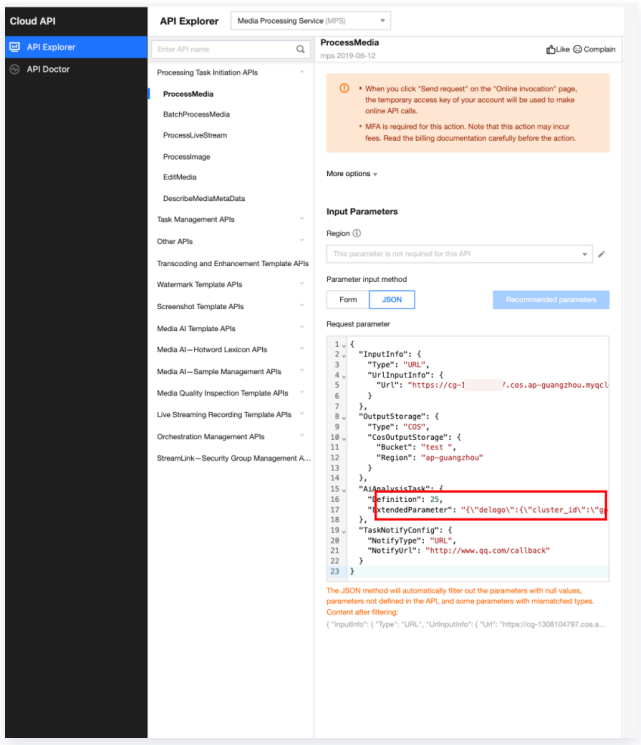



```
"objs": [
                        {
"type": 2,
"score": 100,
"rect": {
"lt_x": 879,
"lt_y": 169,
"rb_x": 997,
"rb_y": 761
}
                        }
                    ]
                }
            ]
        }
    }
}
```

1.4 字幕の除去漏れ領域の二次処理

字幕削除（自動消去）で処理した後、まだ除去漏れがある場合、通常は字幕のスタイルやビデオの背景などが影響しています。字幕削除モデルを「領域版」（ `subtitle_erase_area` ）に変更し、 `custom_objs` で除去漏れ領域の位置を指定して修正できます。また、 `begin_ms` 、 `end_ms` フィールドで二次処理が必要な時間帯を指定することも可能です。注意：修正効果を保証するため、除去漏れ領域の位置と時間帯はできるだけ正確に指定してください。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_area\",\"cus
tom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"begin_ms\":3000,\"end_
ms\":5000,\"objs\":
[{\"type\":2,\"score\":100
,\"rect\":
{\"lt_x\":0.0,\"lt_y\":10,
\"rb_x\":10,\"rb_y\":20}}]
}]}}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデ
オパス。ご自身の元のビデオに置
き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
        "Type":"COS",
```

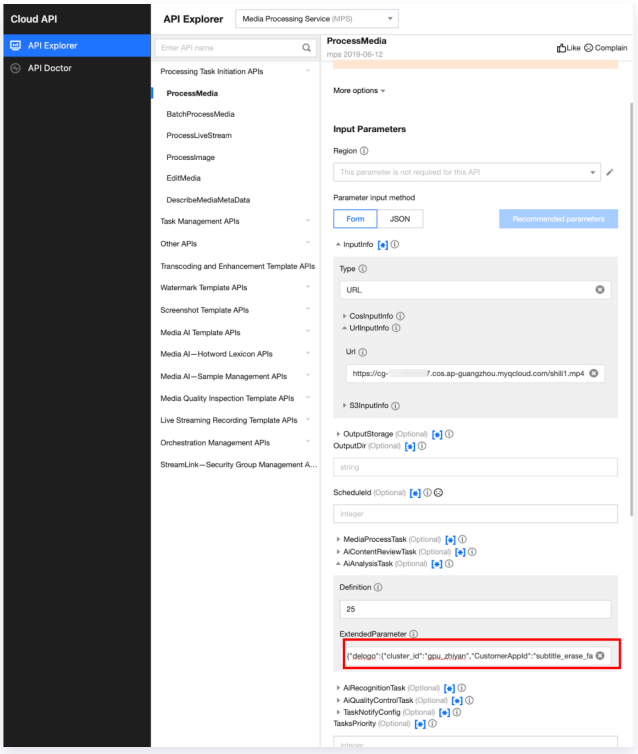
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_area\",\"cus
tom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"begin_ms\":3000,\"end_
ms\":5000,\"objs\":
[{\"type\":2,\"score\":100
,\"rect\":
{\"lt_x\":0.0,\"lt_y\":10,
\"rb_x\":10,\"rb_y\":20}}]
}]}}}" //拡張パラメータ。異な
る除去機能を選択するには、この
部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"subtitle_erase_area",
        "custom_objs": {
            "type": 0,
            "time_objs": [
                {

"begin_ms": 3000,

"end_ms": 5000,

"objs": [
                        {

"type": 2,

"score": 100,

"rect": {

"lt_x": 0.0,

"lt_y": 10,

"rb_x": 10,
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
"rb_y": 20

}
                                }
                            ]
                        }
                    ]
                }
            }
}
```

二、OCRによる字幕抽出

OCRテキスト認識に基づき、ビデオの元の言語の字幕を抽出し、翻訳して、翻訳言語の字幕ファイルを生成します。

> 説明:
> - 消去シナリオでは、元のビデオに通常は元の言語の字幕が含まれているため、OCRで字幕を抽出する方が効果的で精度が高いです。そのため、スマート消去機能にはOCRのみが統合されています。ASRで字幕ファイルを生成したい場合は、スマート字幕をご利用ください。詳細はスマート字幕の導入をご参照ください。
> - 元の言語が中国語または英語の字幕は、OCRの抽出効果が最も高くなります。

課金に関する説明

OCRによる字幕抽出（自動）またはOCRによる字幕抽出（領域指定）を使用し、元の言語の字幕のみを抽出する場合は「OCRによる字幕抽出」料金が、`translate_dst_language`でターゲット言語を指定して翻訳機能を有効にした場合は「OCRによる字幕抽出と翻訳」料金が発生します。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

2.1 OCRによる字幕抽出（自動）

ビデオ画面の中央下部にあるテキストを自動認識し、字幕ファイルとして抽出します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

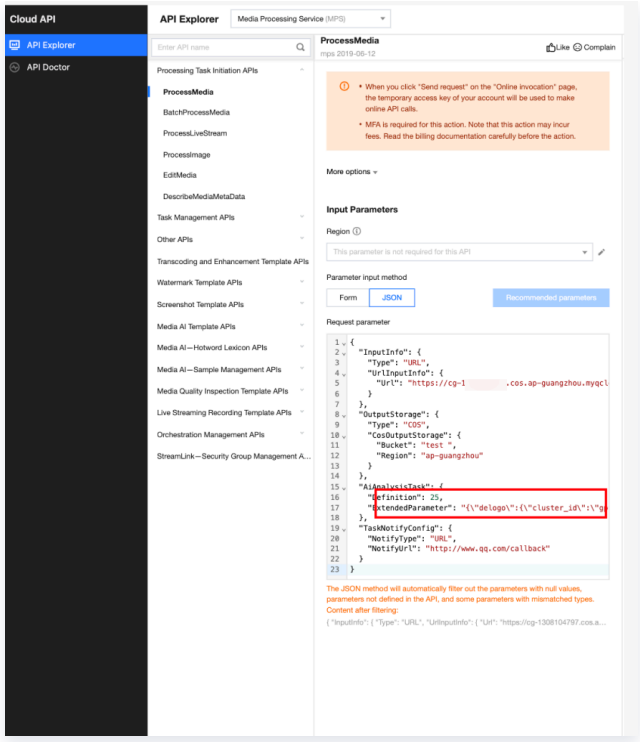
左側：元のビデオ。右側：抽出された字幕ファイル

API ExplorerのJSONモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"subti
tle_extract_v1\",\"subtitl
e_param\":
{\"translate_dst_language\
":\"\",\"subtitle_fmt\":\"
srt\"}}}

/*
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。




```
CustomerAppId:
subtitle_extract_v1を渡し、OCR抽出タスクを実行することを示します。
translate_dst_language:
ターゲット言語を指定します。空に設定すると、翻訳は行われず、元の言語の字幕のみが出力されます。
        その他の値と対応関係：en-英語、zh-中国語、ja-日本語、ko-韓国語、de-ドイツ語、pt-ポルトガル語、id-インドネシア語、th-タイ語、ms-マレー語。
        上記はよく使われる言語のみをリストアップしています。数百の翻訳言語をサポートしていますので、完全なリストが必要な場合はお問い合わせください。
subtitle_fmt: 出力する字幕ファイルの形式を指定します。指定しない場合のデフォルトはWebVTT形式で、srtはSRT形式を示します。
min_sdur_ms: 1つの字幕が表示される最短時間（単位ms）。例えば1000に設定すると、1000ms未満の字幕は無視されます。
output_patten: 出力ファイル名を指定します。プレースホルダーは{}で、task_type、session_idをサポートしています。
                指定しない場合、デフォルトで{task_type}-{session_id}が出力されます。
*/
```

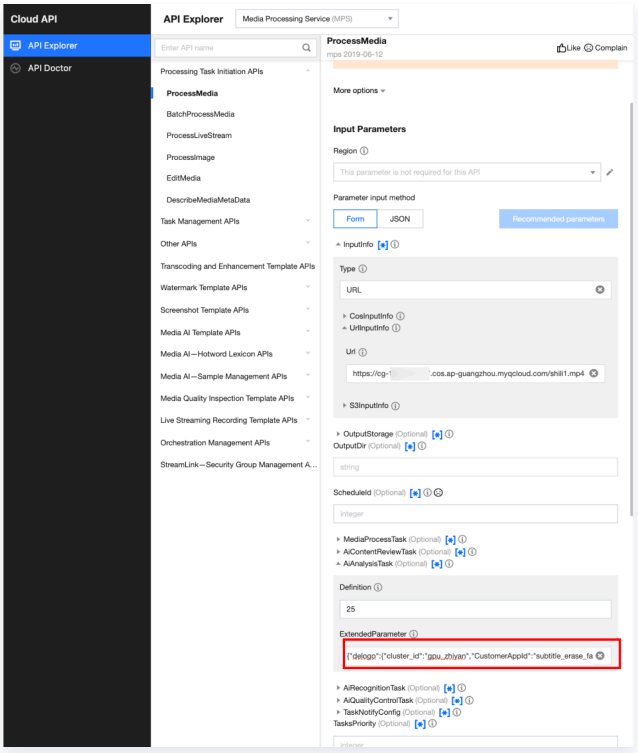
ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"CustomerAppId\":\"subtitle_extract_v1\",\"subtitle_param\":{\"translate_dst_language\":\"\",\"subtitle_fmt\":\"
```

```
srt\"}}}" //拡張パラメータ。異なる除去機能を選択するには、この部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



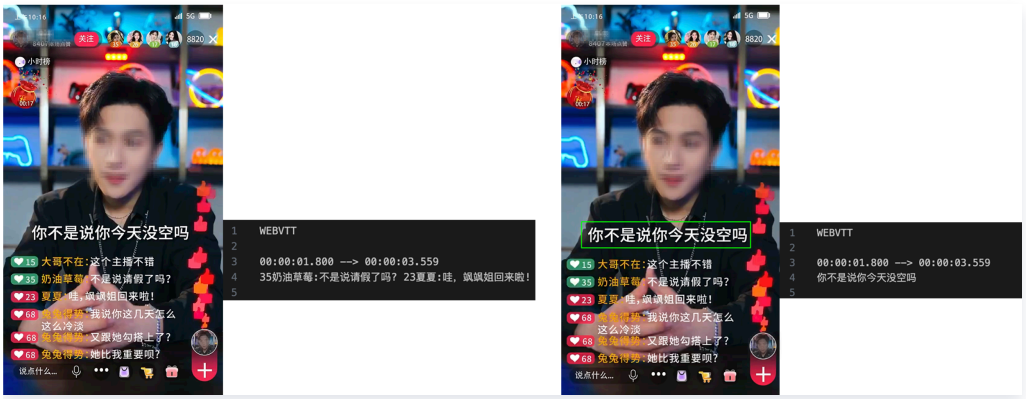
ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "CustomerAppId": "subtitle_extract_v1",
        "subtitle_param": {
            "translate_dst_language": "",
            "subtitle_fmt": "srt"
        }
    }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

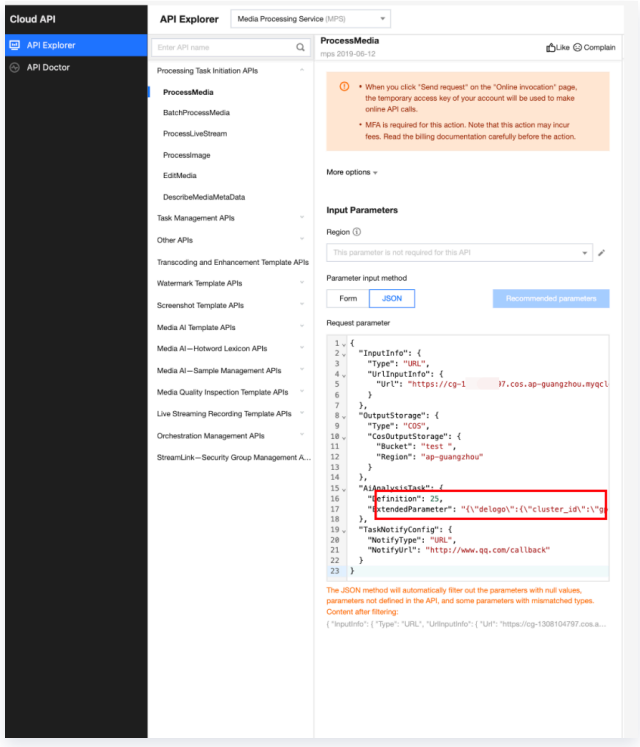
2.2 OCRによる字幕抽出（領域指定）、ノイズとなる文字のフィルタリング

ビデオ画面の中央下部に他のノイズとなる文字が存在する場合、自動抽出では誤検出が発生する可能性があります。そのため、字幕位置が比較的一定しているビデオでは、`als_filter` で抽出領域を指定することを推奨します。



左図：領域を指定しない場合、抽出されたテキストにノイズ情報が含まれている。右図：緑枠は指定された字幕領域。抽出された字幕がより正確になっている。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"subti
tle_extract_v1\",\"subtitl
e_param\":
{\"translate_dst_language\
":\"\"},\"als_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"type\":2,\"lt_x\":72,\
"lt_y\":703,\"rb_x\":618,\
"rb_y\":787}]}}}

/*
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
als_filter: 自動抽出領域。字幕のおおよその位置を指定して、誤検出の問題を軽減するために使用します。
（lt_x, lt_y）は領域の左上隅の座標、（rb_x, rb_y）は右下隅の座標です。座標値の意味は以下の通りです。
                [ 0, 1 ]: ビデオの幅または高さに対する比率を表します。
                ( 1, + ) : ピクセル値を表します
translate_dst_language: ターゲット言語を指定します。空に設定すると、翻訳は行われず、元の言語の字幕のみが出力されます。
      その他の値と対応関係: en-英語、zh-中国語、ja-日本語、ko-韓国語、de-ドイツ語、pt-ポルトガル語、id-インドネシア語、th-タイ語、ms-マレー語。
      上記はよく使われる言語のみをリストアップしています。数百の翻訳言語をサポートしていますので、完全なリストが必要な場合はお問い合わせください。
*/
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
```

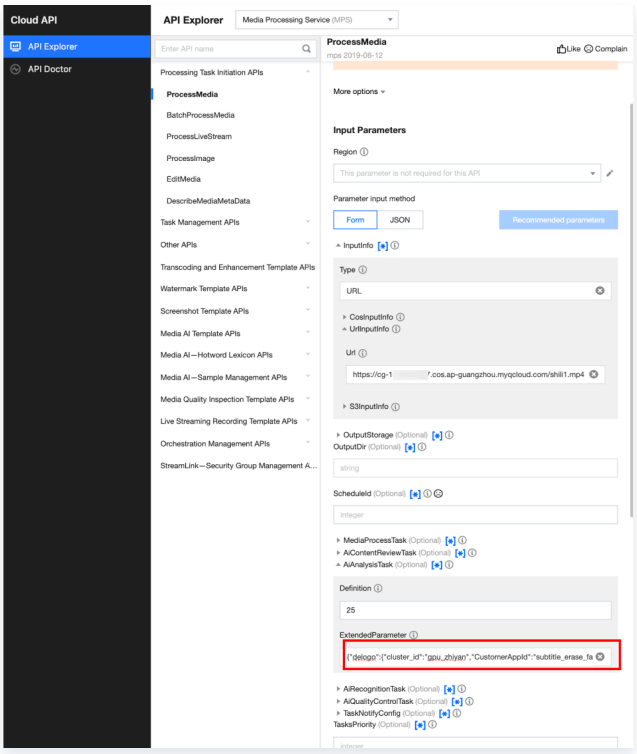
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
      }
   },
   "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
      "Type":"COS",
      "CosOutputStorage":{
         "Bucket":"test",
         "Region":"ap-
nanjing"
      }
   },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
   "AiAnalysisTask":{
      "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"subti
tle_extract_v1\",\"subtitl
e_param\":
{\"translate_dst_language\
":\"\"},\"als_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"type\":2,\"lt_x\":72,\
"lt_y\":703,\"rb_x\":618,\
"rb_y\":787}]}}}" //拡張パ
ラメータ。異なる除去機能を選択
するには、この部分を置き換える
必要があります
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "CustomerAppId":
"subtitle_extract_v1",
        "subtitle_param":
{

"translate_dst_language":
""
        },
        "als_filter": {

"active_areas": [
                {

"type": 2,

"lt_x": 72,

"lt_y": 703,

"rb_x": 618,
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
"rb_y": 787
                }
            ]
        }
    }
}
```


三、音声合成・差し替え（音声を合成し、元のビデオの音声を置き換え）

前述の字幕削除、OCRによる字幕抽出機能を通じて、以下を取得できます。

1. 除去後の字幕なしビデオ。
2. 翻訳言語の字幕ファイル。

次に、これら2つのファイルを入力として、音声合成および元の音声との置き換えタスクを行い、翻訳言語の音声吹き替え付きの新しいビデオを取得できます。

> 説明：
> 音声合成・差し替え機能は現在クローズドベータ版です。テストをご希望の場合は、弊社までお問い合わせください。

この機能では、標準音色と音声クローニングの2種類の音声を選択できます。

- 標準音色：中国語、英語、日本語をサポートし、複数の男性声、女性声、子供の声から選択できます。
- 音声クローニング：最先端のAI音声クローニング技術に基づき、声の特徴を忠実に再現し、以下の言語をサポートしています。

言語	Code
中国語 (Chinese)	zh
英語 (English)	en
日本語 (Japanese)	ja
ドイツ語 (German)	de
フランス語 (French)	fr
韓国語 (Korean)	ko
ロシア語 (Russian)	ru

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ウクライナ語 (Ukrainian)	uk
ポルトガル語 (Portuguese)	pt
イタリア語 (Italian)	it
スペイン語 (Spanish)	es
インドネシア語 (Indonesian)	id
オランダ語 (Dutch)	nl
トルコ語 (Turkish)	tr
フィリピン語 (Filipino)	fil
マレー語 (Malay)	ms
ギリシャ語 (Greek)	el
フィンランド語 (Finnish)	fi
クロアチア語 (Croatian)	hr
スロバキア語 (Slovak)	sk
ポーランド語 (Polish)	pl
スウェーデン語 (Swedish)	sv
ヒンディー語 (Hindi)	hi
ブルガリア語 (Bulgarian)	bg
ルーマニア語 (Romanian)	ro
アラビア語 (Arabic)	ar
チェコ語 (Czech)	cs
デンマーク語 (Danish)	da
タミル語 (Tamil)	ta

課金に関する説明

標準音声を使用する場合は「音声合成・差し替え（標準音声）」料金が、クローン音色を使用する場合は「音声合成・差し替え（クローン音色）」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

四、字幕削除 + OCRによる字幕抽出 + 翻訳 + 焼き込みを同時に実行

翻訳言語の字幕付きビデオを出力します。

> 説明：
> 字幕焼き込みのみを単独で使用したい場合は、音声・動画トランスコード機能で実現できます。詳細は音声・動画トランスコード導入ガイドの字幕焼き込み、外部字幕をご参照ください。

左図：元の中国語ショートビデオ。右図：処理後、英語字幕付きで出力されたビデオ。

課金に関する説明

「字幕削除」料金 + 「OCRによる字幕抽出と翻訳+焼き込み」料金が発生します。料金についてはスマート消去の課金に関する説明をご参照ください。

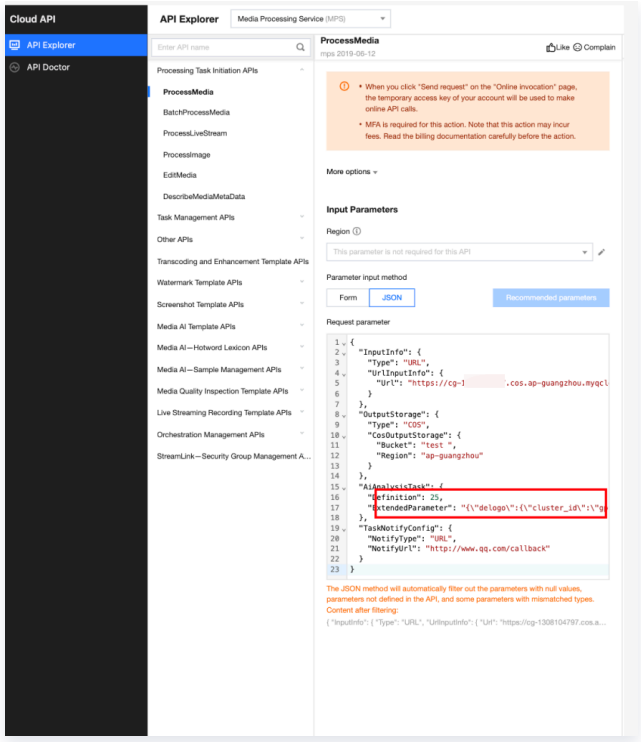
利用ガイド

API ExplorerのJSONモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_and_translat
e\",\"subtitle_param\":
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。




```
{\"translate_dst_language\
":\"en\"}}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

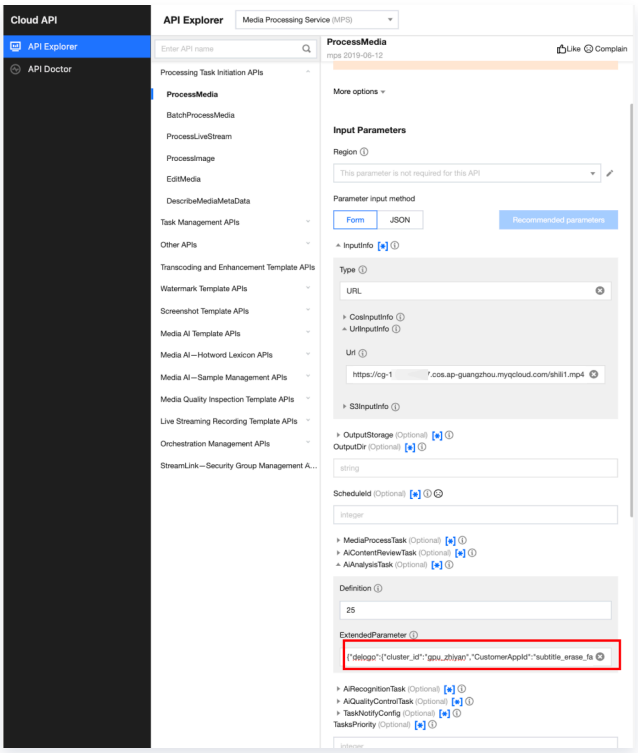
```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_erase_and_translat
e\",\"subtitle_param\":
{\"translate_dst_language\
":\"en\"}}}" //拡張パラメー
タ。異なる除去機能を選択するに
は、この部分を置き換える必要が
あります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"subtitle_erase_and_transl
ate",
        "subtitle_param":
{

"translate_dst_language":
"en"
        }
    }
}
```

五、ロゴ消去

ロゴ消去は、ベーシック版とプレミアム版の2つのモードを提供しています。

- ベーシック版：基本的なぼかし効果。コストパフォーマンスが高く、アニメーションや背景がシンプルなビデオに適しています。「スマート消去の基本料金（ロゴ消去–ベーシック版）」が発生します。
- プレミアム版：より効果的な除去、ショートドラマなどの実写風ビデオに適しています。「ロゴ消去–プレミアム版」料金が発生します。

左：元のビデオ、赤枠内がロゴの位置。中：ベーシック版の処理効果。右：プレミアム版の処理効果

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

5.1 ロゴ消去（プレミアム版）

ロゴ消去ベーシック版より、プレミアム版の除去はより効果的です。`CustomerAppId` に `ai_delogo_v1` を渡すと、ロゴ消去のプレミアム版が使用されます。
自動消去と指定領域消去の2つの処理方式をサポートしています。

- 自動消去：AIモデルを利用し、ビデオ全画面内のロゴを自動で認識・除去します。静的ロゴと動的ロゴの両方に対応しています。
  - 現在、十数種類の一般的なインターネットロゴをサポートしています。サポート範囲外のロゴについては、カスタマイズされたモデルトレーニングサービスを提供しており、これには別途モデルトレーニング費用が発生します。
  - 画面のノイズが自動消去に悪影響を与え、除去漏れや誤除去が発生する可能性があります。その場合は、領域を指定して消去することで二次的な修正が可能です。
- 指定領域消去：位置が固定された静的ロゴには、この方式を推奨します。除去漏れや誤除去の問題を減らすことができます。

赤枠：動き続ける動的ロゴ。自動消去を推奨します（一般的なインターネットロゴでない場合は、モデルトレーニングが必要です）。緑枠：位置が固定された静的ロゴ。「指定領域消去」で除去できます。

課金に関する説明

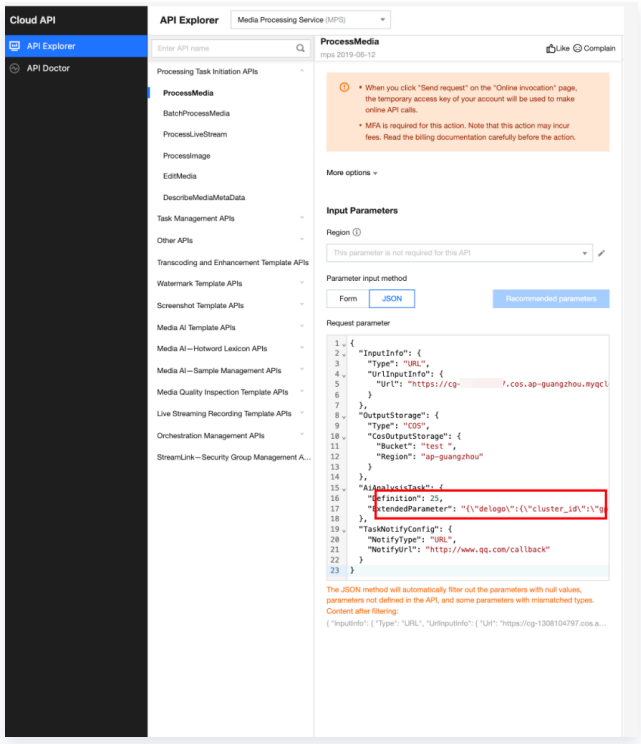
ロゴ消去のプレミアム版を使用すると、「ロゴ消去–プレミアム版」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

5.1.1 自動消去

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左：元のビデオ、左上と右上にそれぞれロゴ/アイコンがある。右：透かし除去のプレミアム版による自動消去効果

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"a
i_delogo_v1\"}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデ
オパス。ご自身の元のビデオに置
き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

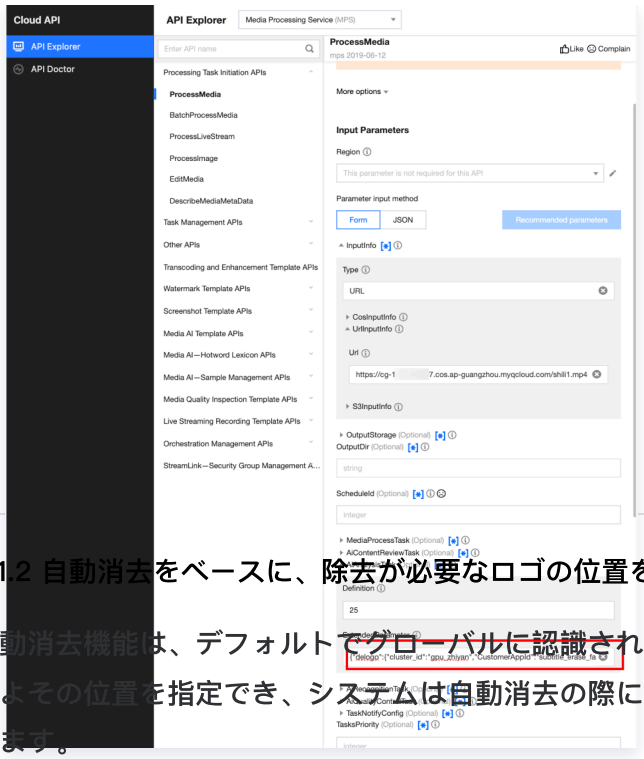
```
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"a
i_delogo_v1\"}}" //拡張パラ
メータ。異なる除去機能を選択す
るには、この部分を置き換える必
要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。




```
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"ai_delogo_v1"
    }
}
```

5.1.2 自動消去をベースに、除去が必要なロゴの位置を指定し、不要な領域を保護する

自動消去機能は、デフォルトでグローバルに認識されたロゴを除去します。`als_filter` を渡すと、ロゴのおおよその位置を指定でき、システムは自動消去の際にその領域外のロゴを無視するため、除去不要な部分を保護できます。

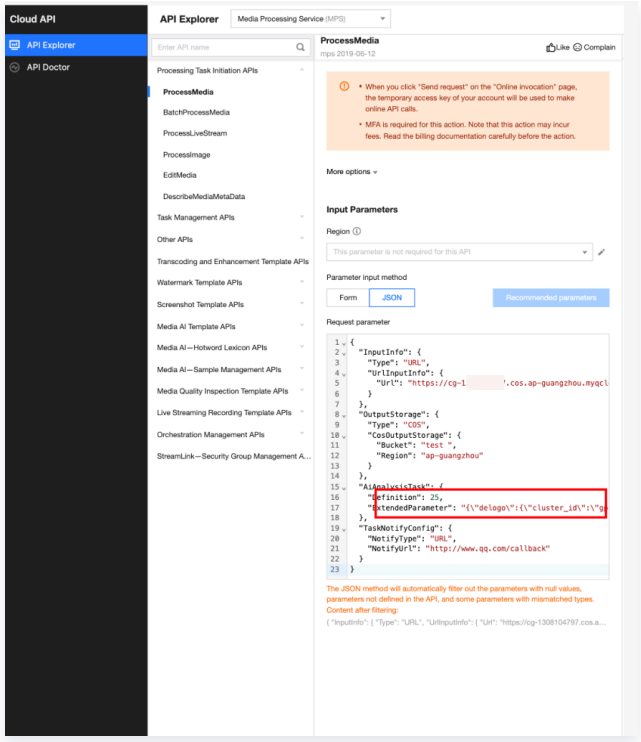
左：元のビデオ、左上と右上にそれぞれロゴ/アイコンがある。右：右上のアイコンのみを除去した内容。

API ExplorerのJSONモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"a
i_delogo_v1\",\"als_filter
\":{\"active_areas\":
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。




```
[{\"type\":1,\"lt_x\":527,\"lt_y\":13,\"rb_x\":701,\"rb_y\":78}]}}}


/*
als_filter: 自動抽出領域。字幕のおおよその位置を指定して、誤検出の問題を軽減するために使用します。
（lt_x, lt_y）は領域の左上隅の座標、（rb_x, rb_y）は右下隅の座標です。座標値の意味は以下の通りです。
[ 0, 1 ]: ビデオの幅または高さに対する比率を表します。
( 1, + ) : ピクセル値を表します
*/
```

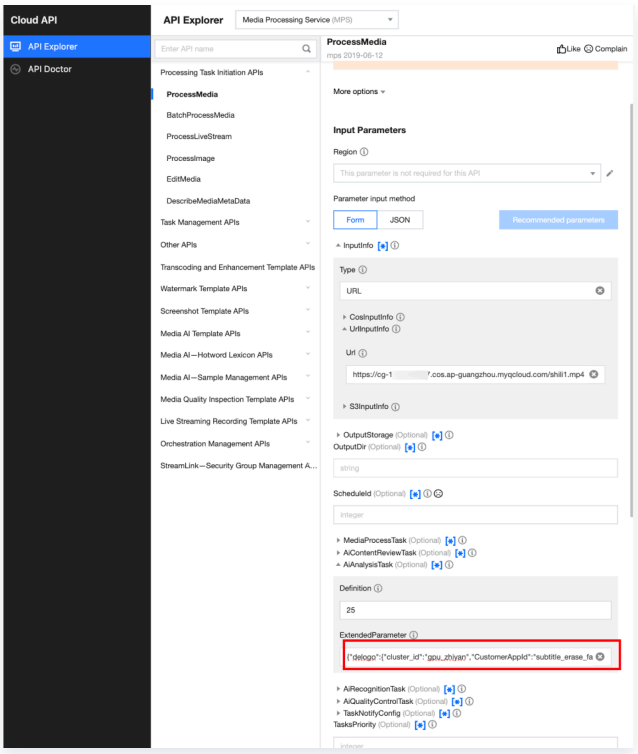
ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のcosバケット。置き換えてください
```

```
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"a
i_delogo_v1\",\"als_filter
\":{\"active_areas\":
[{\"type\":1,\"lt_x\":527,
\"lt_y\":13,\"rb_x\":701,\
"rb_y\":78}]}}}" //拡張パラ
メータ。異なる除去機能を選択す
るには、この部分を置き換える必
要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

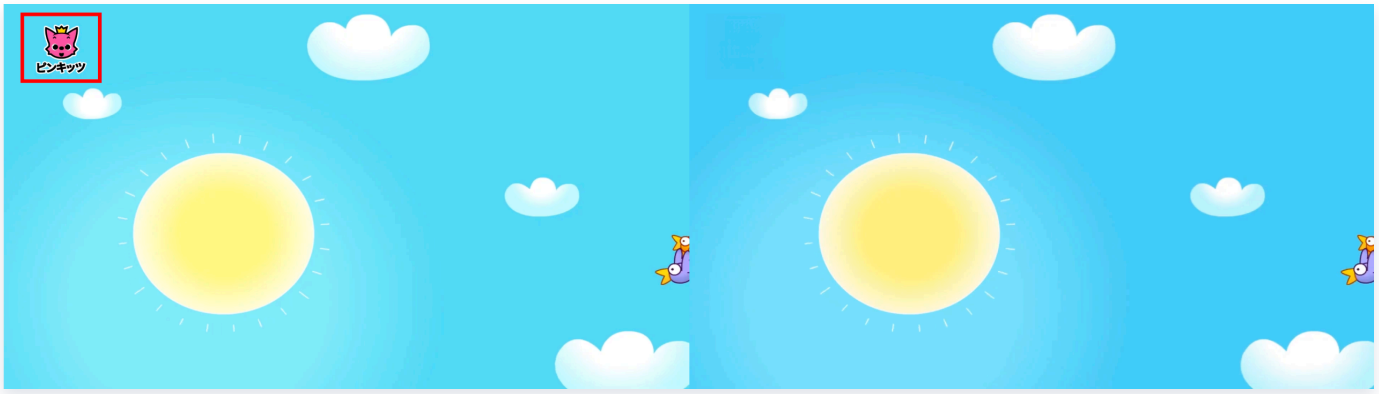
```
{
    "delogo": {
        "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
        "CustomerAppId":
"ai_delogo_v1",
        "als_filter": {

"active_areas": [
                {

"type": 1,

"lt_x": 527,

"lt_y": 13,

"rb_x": 701,

"rb_y": 78
                }
            ]
        }
    }
}
```

5.1.3 指定領域消去

自動消去は、MPSのモデルライブラリ内のロゴのみを処理できます。一般的でないインターネットロゴは、通常モデルライブラリに含まれていないため、以下の2つのケースに応じて処理できます。

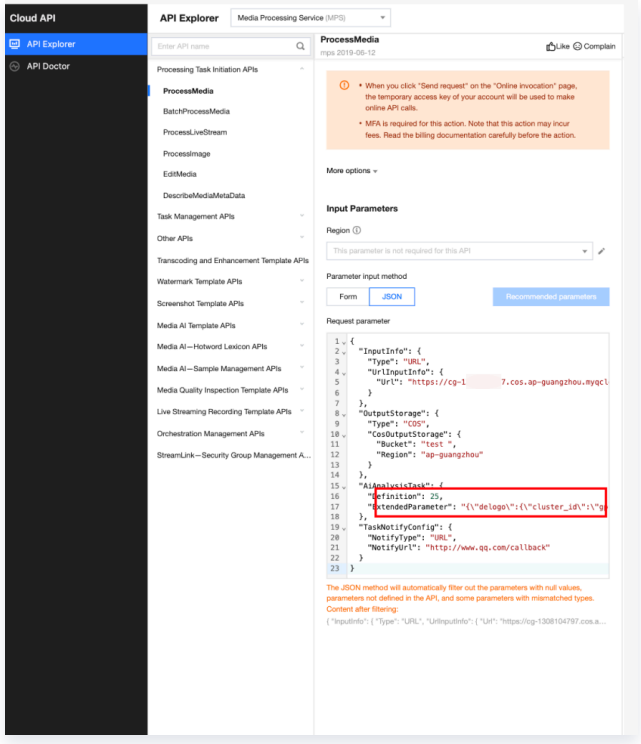
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- ロゴの位置が動的に変化する場合：モデルトレーニングによる除去が必要です。このプロセスには別途モデルトレーニング費用が発生します。
- ロゴの位置が固定されている場合：`custom_objs` で除去領域を直接指定して除去でき、追加のモデルトレーニング費用は不要です。例は以下の通りです。



左図：元のビデオ、赤枠内は指定されたロゴ消去領域。右図：除去効果

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"a
i_delogo_v1\",\"custom_obj
s\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":1,\"value\":\"c
ustomobjs\",\"score\":100,
\"rect\":
{\"lt_x\":0.024,\"lt_y\":0
.027,\"rb_x\":0.14,\"rb_y\
":0.198}}]}]}}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

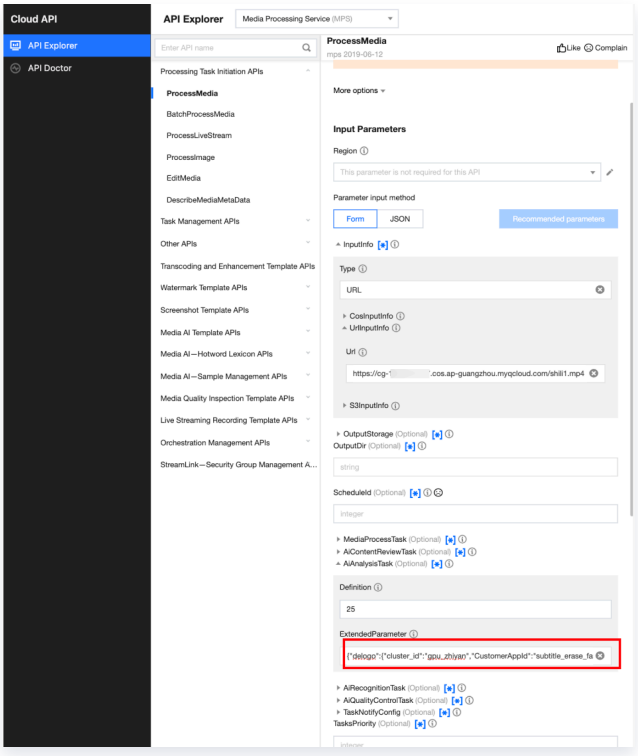
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください
"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"ai_delogo_v1\",\"custom_objs\":{\"type\":0,\"time_objs\":
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
[{\"objs\":
[{\"type\":1,\"value\":\"c
ustomobjs\",\"score\":100,
\"rect\":
{\"lt_x\":0.024,\"lt_y\":0
.027,\"rb_x\":0.14,\"rb_y\
":0.198}}]}]}}}" //拡張パラ
メータ。異なる除去機能を選択す
るには、この部分を置き換える必
要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
  "delogo": {
    "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
    "CustomerAppId":
"ai_delogo_v1",
    "custom_objs": {
      "type": 0,
      "time_objs": [
        {
          "objs": [
```

```
            {
              "type": 1,
//透かし除去。typeを1に設定
              "value":
"customobjs",
              "score":
100,
              "rect": {
                "lt_x":
0.024,
                "lt_y":
0.027,
                "rb_x":
0.14,
                "rb_y":
0.198
              }
            }
          ]
        }
      ]
    }
  }
}
```

5.2 ロゴ消去 ベーシック版

ロゴ消去のベーシック版はぼかしによる除去効果で、自動消去と指定領域消去の2つの使用方法を提供しています。

課金に関する説明

ロゴ消去のベーシック版を使用すると、自動消去と指定領域消去を含め、「スマート消去の基本料金（ロゴ消去-ベーシック版）」が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

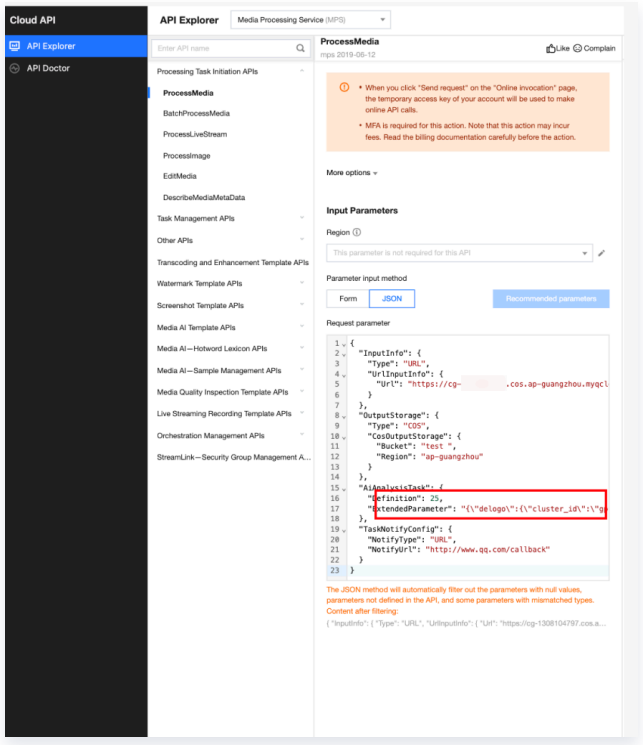
5.2.1 自動消去

ExtendedParameterを渡さない場合、ロゴ消去のベーシック版（自動消去）のシナリオとなり、全画面でロゴが認識されます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左：元のビデオ、左上と右上にそれぞれロゴ/アイコンがある。中：ロゴ消去のベーシック版（自動消去）の効果。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterを渡す必要はありません。ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のcosバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
```

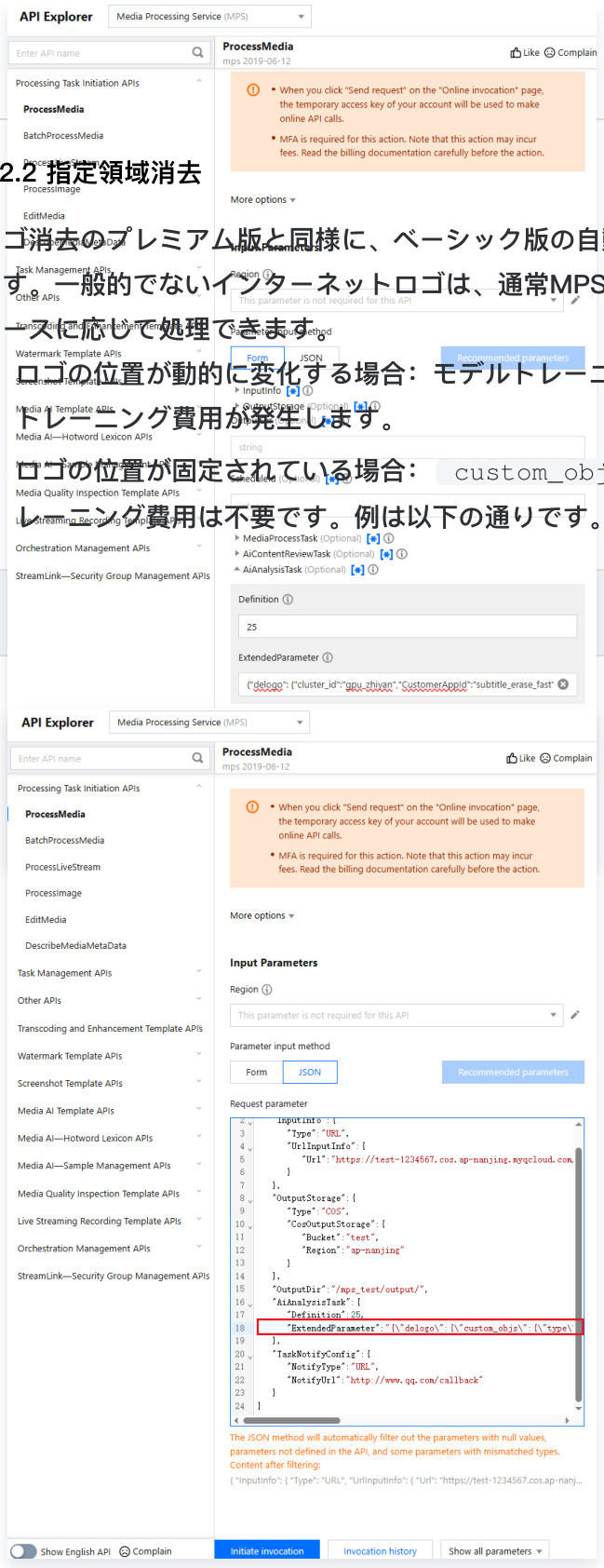
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
put/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
"NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterを渡す必要はありません。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



5.2.2 指定領域消去

ロゴ消去のプレミアム版と同様に、ベーシック版の自動消去もMPSのモデルライブラリ内のロゴのみを処理できます。一般的でないインターネットロゴは、通常MPSのモデルライブラリに含まれていないため、以下の2つのケースに応じて処理できます。

- ロゴの位置が動的に変化する場合：モデルトレーニングによる除去が必要です。このプロセスには別途モデルトレーニング費用が発生します。
- ロゴの位置が固定されている場合：`custom_objs` で除去領域を直接指定して除去でき、追加のモデルトレーニング費用は不要です。例は以下の通りです。

ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"custom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":1,\"value\":\"c
ustomobjs\",\"score\":100,
\"rect\":
{\"lt_x\":0.024,\"lt_y\":0
.027,\"rb_x\":0.14,\"rb_y\
":0.198}}]}]}}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

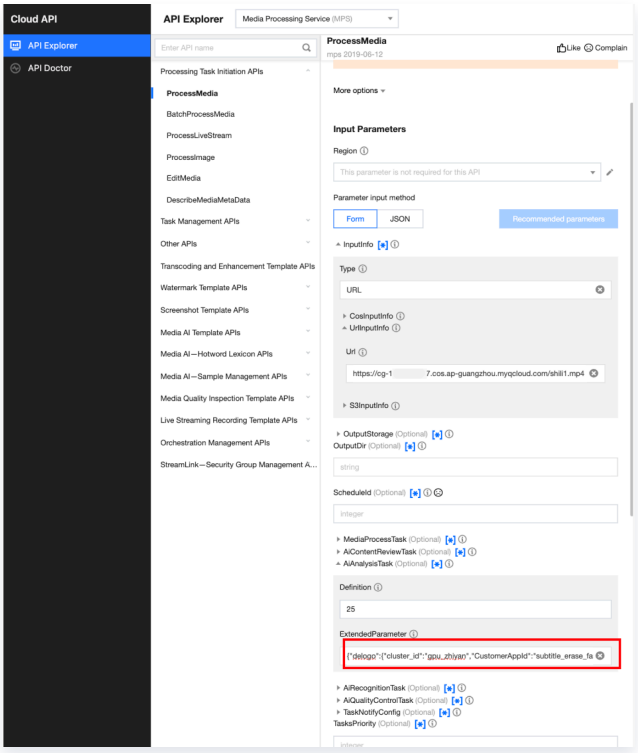
```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデ
オパス。ご自身の元のビデオに置
き換えてください
        "Type":"URL",
```

```
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"custom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":1,\"value\":\"c
ustomobjs\",\"score\":100,
\"rect\":
{\"lt_x\":0.024,\"lt_y\":0
.027,\"rb_x\":0.14,\"rb_y\
":0.198}}]}]}}}" //拡張パラ
メータ。異なる除去機能を選択す
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
るには、この部分を置き換える必
要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
  "delogo": {
    "custom_objs": {
      "type": 0,
      "time_objs": [
        {
          "objs": [
            {
              "type": 1,
//透かし除去。typeを1に設定
              "value":
"customobjs",
              "score":
100,
              "rect": {
                "lt_x":
0.024,
                "lt_y":
0.027,
```

```
                "rb_x":
0.14,
                "rb_y":
0.198
            }
        }
    ]
}
]
}
}
```

六、字幕削除 + ロゴ消去を同時に実行

課金に関する説明

字幕削除とロゴ消去を同時に行うと、「ロゴ消去–プレミアム版」と「字幕削除」の料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

利用ガイド

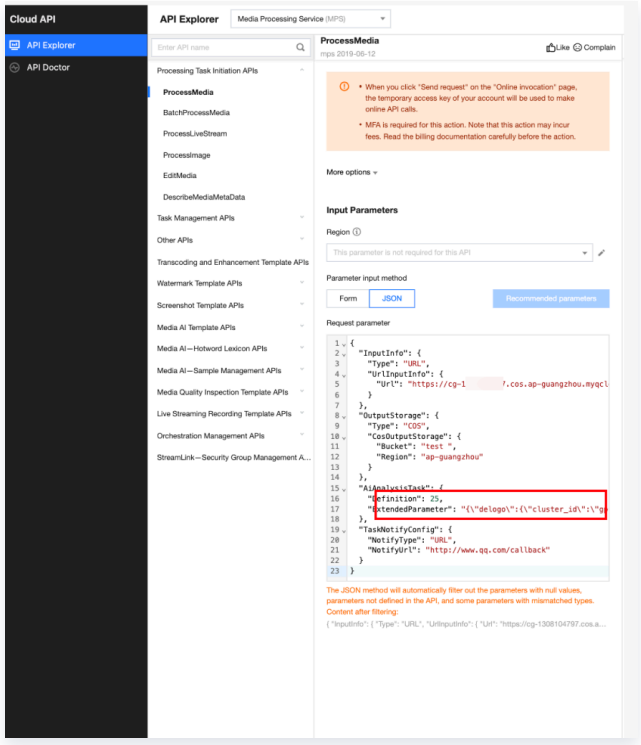
ビデオ内に字幕（テキストコンテンツ）とロゴ（グラフィックコンテンツ）が両方存在する場合、 `CustomerApId` を `subtitle_logo_erase` に指定することで、字幕削除とロゴ消去を同時に処理できます。

- 一般的なインターネットロゴについては、ロゴの位置を指定する必要はありません。システムが自動で除去しますので、 `als_filter` で字幕の位置を指定するだけで済みます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

左図：元のビデオ。右図：除去効果

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiy
an\",\"CustomerAppId\":\"s
ubtitle_logo_erase\",\"als
_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"type\":2,\"lt_x\":0.10
6,\"lt_y\":0.733,\"rb_x\":
0.901,\"rb_y\":0.825},
{\"type\":2,\"lt_x\":0.612
,\"lt_y\":0.911,\"rb_x\":0
.988,\"rb_y\":0.984}]}}}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_logo_erase\",\"als
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

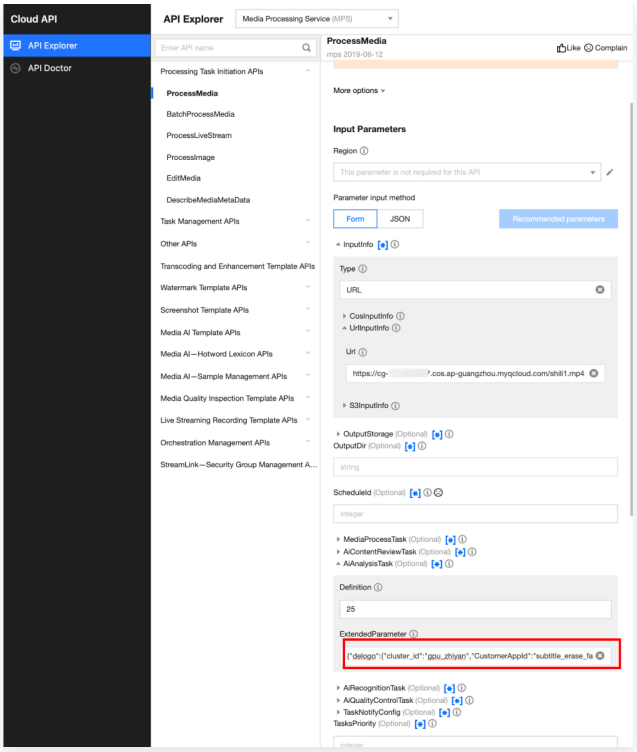
```
_filter\":
{\"active_areas\":
[{\"type\":2,\"lt_x\":0.10
6,\"lt_y\":0.733,\"rb_x\":
0.901,\"rb_y\":0.825},
{\"type\":2,\"lt_x\":0.612
,\"lt_y\":0.911,\"rb_x\":0
.988,\"rb_y\":0.984}]}}}"
//拡張パラメータ。異なる除去機
能を選択するには、この部分を置
き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
  "delogo": {
    "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
    "CustomerAppId":
"subtitle_logo_erase",
    "als_filter": {
      "active_areas": [
        {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



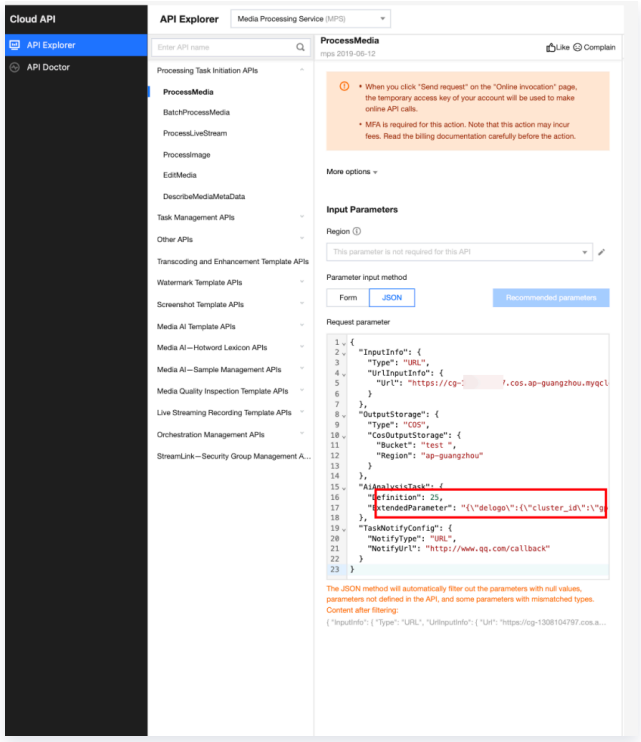

```
            "type": 2, //字幕テキスト除去。typeを2に設定
            "lt_x": 0.106,
            "lt_y": 0.733,
            "rb_x": 0.901,
            "rb_y": 0.824
        },
        {
            "type": 2, //字幕テキスト除去。typeを2に設定
            "lt_x": 0.612,
            "lt_y": 0.911,
            "rb_x": 0.988,
            "rb_y": 0.984
        }
    ]
  }
 }
}
```

- 一般的でないインターネットロゴは、通常MPSのモデルライブラリに含まれていないため、以下の2つのケースに応じて処理できます。
  - ロゴの位置が動的に変化する場合：モデルトレーニングによる除去が必要です。このプロセスには別途モデルトレーニング費用が発生します。
  - ロゴの位置が固定されている場合：`custom_objs` で除去領域を直接指定して除去でき、追加のモデルトレーニング費用は不要です。例は以下の通りです。

API ExplorerのJSONモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_logo_erase\",\"cus
```




```
tom_objs\":
{\"type\":0,\"time_objs\":
[{\"objs\":
[{\"type\":1,\"value\":\"c
ustomobjs\",\"score\":100,
\"rect\":
{\"lt_x\":0.024,\"lt_y\":0
.027,\"rb_x\":0.14,\"rb_y\
":0.198}}]}]}}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
```

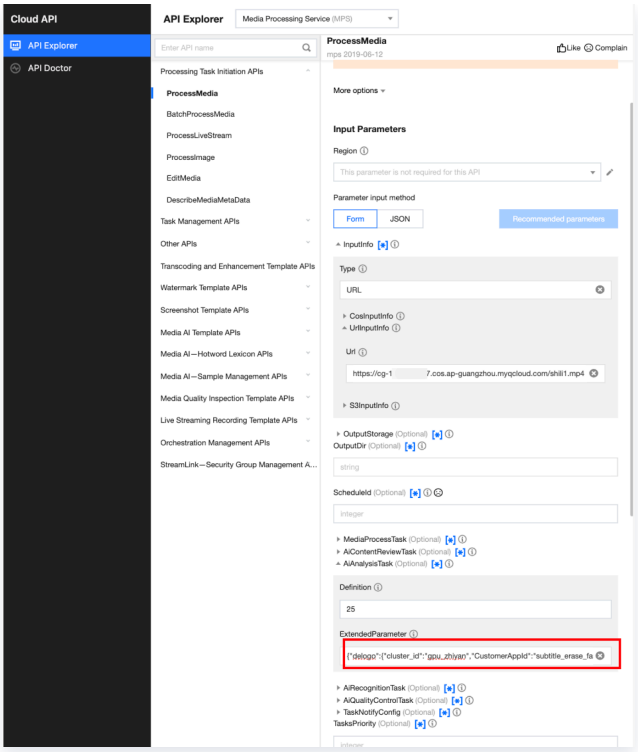
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
put/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_zhiyan\",\"CustomerAppId\":\"subtitle_logo_erase\",\"custom_objs\":{\"type\":0,\"time_objs\":[{\"objs\":[{\"type\":1,\"value\":\"customobjs\",\"score\":100,\"rect\":{\"lt_x\":0.024,\"lt_y\":0.027,\"rb_x\":0.14,\"rb_y\":0.198}}]}]}}}" //拡張パラメータ。異なる除去機能を選択するには、この部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
  "delogo": {
    "cluster_id":
"gpu_zhiyan",
    "CustomerAppId":
"subtitle_logo_erase",
    "custom_objs": {
      "type": 0,
      "time_objs": [
        {
          "objs": [
            {
              "type": 1,
//透かし除去。typeを1に設定
              "value":
"customobjs",
              "score":
100,
              "rect": {
                "lt_x":
0.024,
                "lt_y":
0.027,
                "rb_x":
0.14,
                "rb_y":
0.198
              }
            }
          ]
        }
      ]
    }
  }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

七、プライバシー保護処理（顔・ナンバープレート）

課金に関する説明

プライバシー保護処理機能を使用すると、「プライバシー保護処理（顔、ナンバープレート）」料金が発生します。料金については スマート消去の課金に関する説明 をご参照ください。

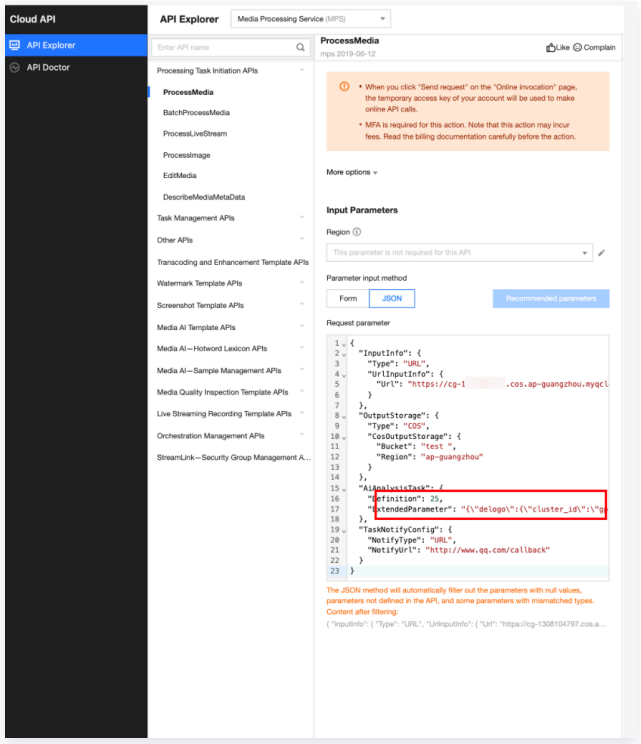
7.1 顔処理

ビデオ画面を認識後、出現した顔にぼかしまたはモザイク処理を施し、新しいビデオを生成します。

ぼかし効果

左図：元のビデオ画面。右図：顔のぼかし処理

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"facia
l_blur\"}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

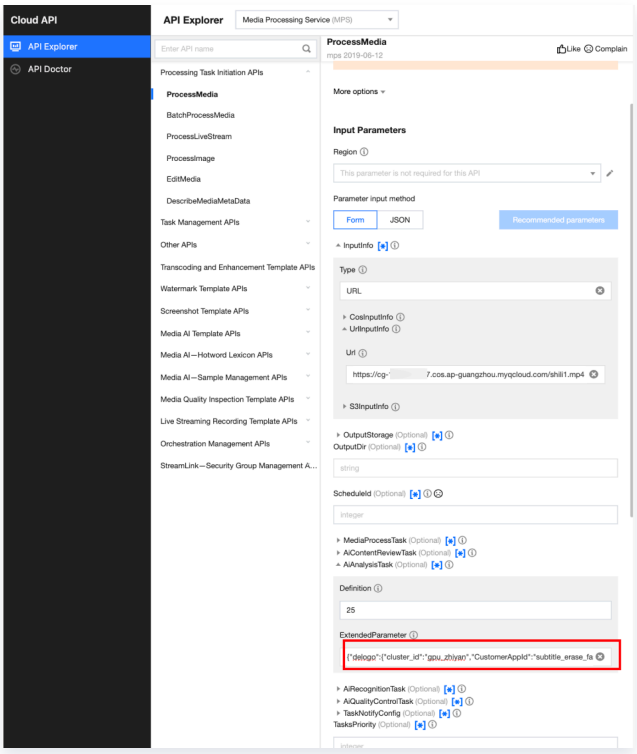
```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデ
オパス。ご自身の元のビデオに置
き換えてください
```

```
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-
1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_t
est/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出
力先のCOSバケット。置き換えて
ください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-
nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
put/",//出力先のフォルダパ
ス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //
スマート消去のプリセットテンプ
レートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"facia
l_blur\"}" //拡張パラメー
タ。異なる除去機能を選択するに
は、この部分を置き換える必要が
あります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

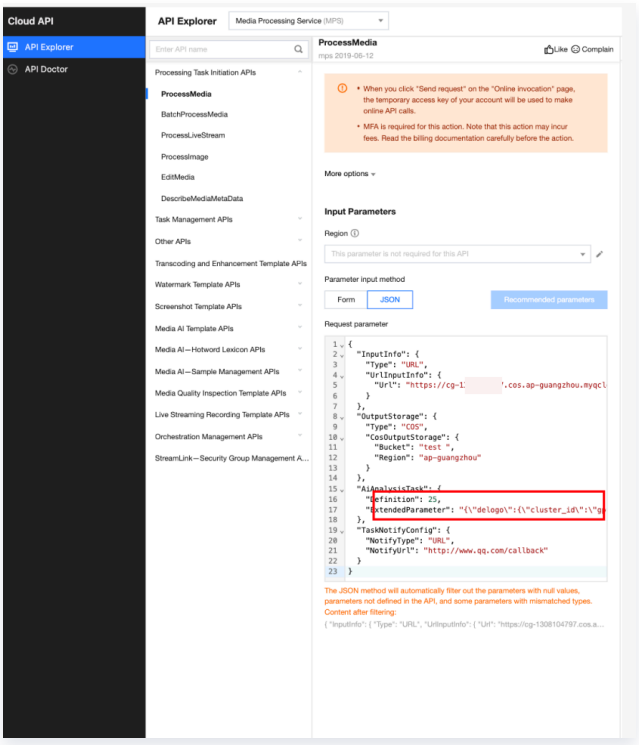
```
{
    "delogo": {
        "CustomerAppId":
"facial_blur"
    }
}
```

モザイク効果

左図：元のビデオ画面。右図：処理後、すべての顔にモザイクがかけられている。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

API ExplorerのJSONモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"facia
l_mosaic\"}}
```

ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のcosバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/out
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

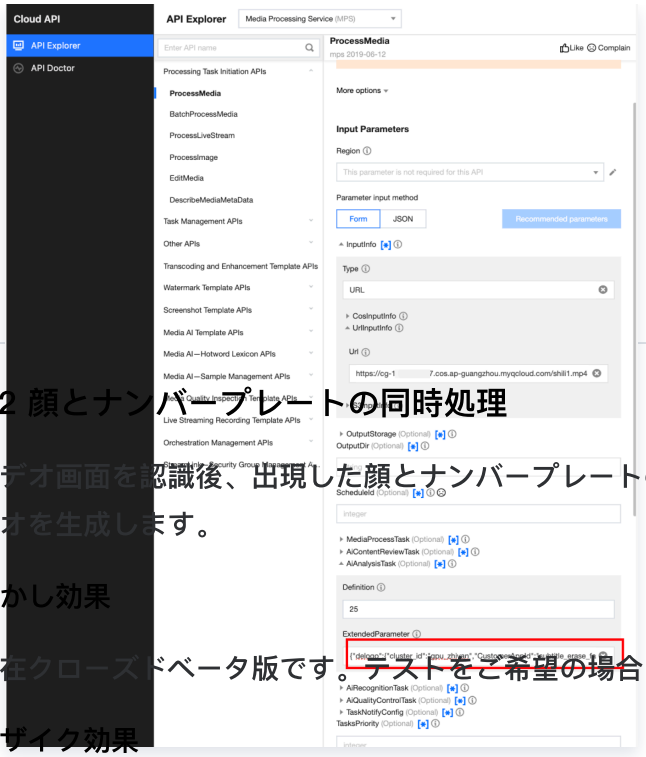
```
put/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"CustomerAppId\":\"facial_mosaic\"}}" //拡張パラメータ。異なる除去機能を選択するには、この部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "CustomerAppId": "facial_mosaic"
    }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。




```
}
```

7.2 顔とナンバープレートの同時処理

ビデオ画面を認識後、出現した顔とナンバープレートの情報に同時にぼかしまたはモザイク処理を施し、新しいビデオを生成します。

ぼかし効果

現在クローズドベータ版です。テストをご希望の場合は、弊社までお問い合わせください。

モザイク効果

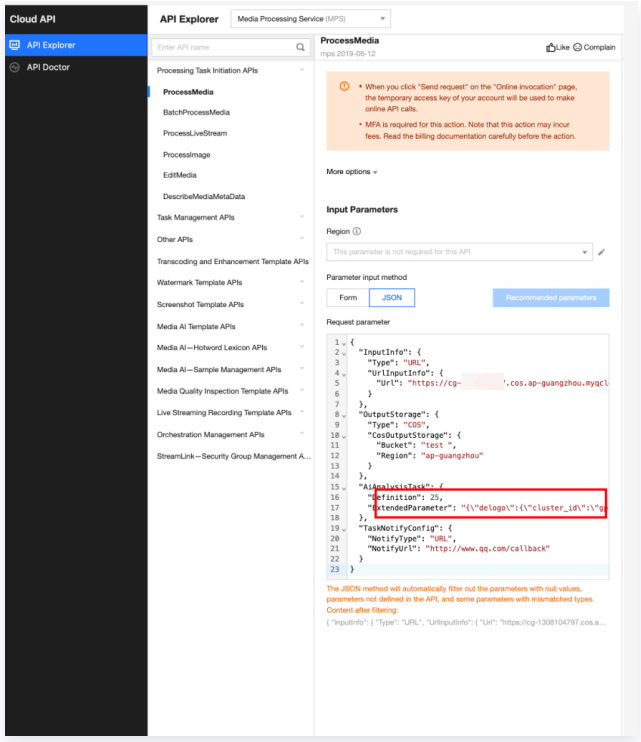
左図：元のビデオ画面。右図：顔とナンバープレートの両方にモザイクがかけられている

API ExplorerのJSONモードを使用

ExtendedParameterに以下のエスケープされた文字列を渡します（各フィールドの具体的な説明は 付録：ExtendedParameterフィールドの説明 をご参照ください）。

```
{\"delogo\":
{\"CustomerAppId\":\"facia
l_and_numberplate_mosaic_v
2\"}}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

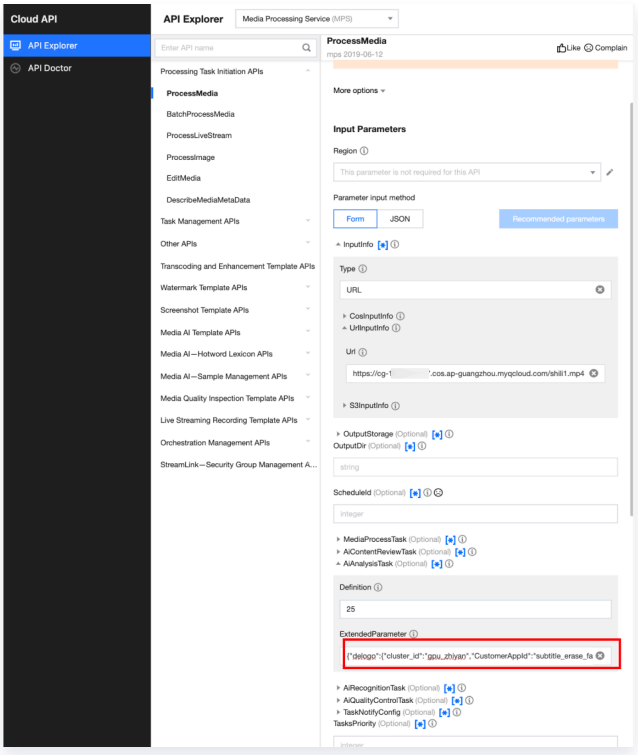


ProcessMediaを呼び出してタスクを開始する際のJSONの完全な例：

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{

"Url":"https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のcosバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },

"OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //スマート消去のプリセットテンプレートID。25を記入してください

"ExtendedParameter":"{\"delogo\":{\"CustomerAppId\":\"facial_and_numberplate_mosaic_v2\"}}" //拡張パラメータ。異な
```

```
る除去機能を選択するには、この
部分を置き換える必要があります
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //
イベントコールバック通知設定。
任意
        "NotifyType":"URL",

"NotifyUrl":"http://www.qq
.com/callback"
    }
}
```

API Explorerのフォームモードを使用



ExtendedParameterに以下のエスケープされていないJSONを渡します（各フィールドの具体的な説明は付録：ExtendedParameterフィールドの説明をご参照ください）。

```
{
    "delogo": {
        "CustomerAppId":
"facial_and_numberplate_mo
saic_v2"
    }
}
```

付録：ExtendedParameterフィールドの説明

ExtendedParameterがサポートするすべてのフィールドとその説明は以下の通りです。

```
"delogo":{
```

```
    "CustomerAppId": "subtitle_extract",  # string；プリセットのシナリオパラメータ。シナリオによって、以下のパラメータの一部のみが使用される場合があります。通常、パラメータの変更には弊社内部での確認が必要です。
    "cluster_id": "",              # string；予約フィールド。ポリシーによるクラスタのスケジューリングに使用されます。特定のタスクは特定のクラスタで実行する必要があり、任意に変更はできません
    "output_patten": "{task_type}-{session_id}",    # string；出力ファイル名。特殊文字は使用できず、長さは200未満。プレースホルダーは{}で、task_type、session_idをサポートします
    "als_filter": {            # jsonオブジェクト、ターゲット検査分析フィルター
            "min_ocr_height": 10,    # float、0以上で有効。文字認識用：文字の最小サイズ。注：1以下はビデオの高さに対する比率、1より大きい場合はピクセル値を表します
            "max_ocr_height": 0.06, # float、0以上で有効。文字認識用：文字の最大サイズ
            "active_areas": [        # json配列。領域フィルター。認識結果の中心点がこの領域内にある場合のみ採用されます
                {
                    "lt_x": 0.1,  # float、0以上で有効。領域の左上隅のx座標。注：1以下は比率、1より大きい場合はピクセル値を表します
                    "lt_y": 0.6,  # float、0以上で有効。領域の左上隅のy座標
                    "rb_x": 0.9,  # float、0以上で有効。領域の右下隅のx座標
                    "rb_y": 0.95  # float、0以上で有効。領域の右下隅のy座標
                }
            ]
        },
     "custom_objs": { # json オブジェクト。カスタム領域
            "type": 0,    # in、0を記入。タイプを指定
         "time_objs": [# json 配列。時間領域情報
                {
                    "begin_ms": 0,  # int；開始時間（単位ms）。未入力の場合はビデオの開始時刻と同じになります
                    "end_ms": 100,  # int；終了時間（単位ms）。未入力の場合はビデオの終了時刻と同じになります
                    "objs": [ # json 配列。領域情報
                        {
                            "rect": { # jsonオブジェクト。ターゲット領域
                                "lt_x": 55,  # float、0以上で有効。領域の左上隅のx座標。注：1未満は比率、1以上はピクセル値を表します
                                "lt_y": 143, # float、0以上で有効。領域の左上隅のy座標
```

```
                                "rb_x": 327, # float、0以上で有効。領域の右下隅のx座標
                                "rb_y": 192  # float、0以上で有効。領域の右下隅のy座標
                            },
                            "score": 100,   # int、ここに100を記入。ターゲットの参考スコア
                            "type": 2,      # int；ターゲットタイプ。1はロゴなどのターゲット、2はテキストを指します
                            "value": "LUSN" # string；ターゲットの値。例えば、文字認識の場合は対応するテキストを記入します
                        }
                    ]
                }
            ]
    }
    "subtitle_param" : {    # jsonオブジェクト。字幕関連パラメータ
        "margin_bottom": 0.2,   # float、0以上で有効。字幕ファイルのレンダリング用。字幕の下辺からの距離。1以下はビデオの高さに対する比率、1より大きい場合はピクセル値を表します
        "font_size": 50,        # float、0以上で有効。字幕ファイルのレンダリング用。字幕のフォントサイズ。1以下はビデオの高さに対する比率、1より大きい場合はピクセル値を表します
        "font_type": "simkai", # string；字幕のレンダリングフォント：simkai-楷書体、hei-ゴシック体、song-明朝体
        "translate_dst_language": "en"  # string；字幕翻訳用。空に設定すると翻訳は行われず、元の言語の字幕のみが出力されます。その他の値と対応関係：en-英語、zh-中国語、ja-日本語、ko-韓国語、de-ドイツ語、pt-ポルトガル語、id-インドネシア語、th-タイ語、ms-マレー語。上記はよく使われる言語のみです。数百の翻訳言語をサポートしていますので、完全なリストが必要な場合はお問い合わせください。
    }
}
```

よくあるご質問

ASRで字幕生成できますか?

はい、サポートしています。スマート字幕機能で実現できます。詳細は スマート字幕の導入 をご参照ください。除去シナリオでは、元のビデオに通常は元の言語の字幕が含まれているため、OCRで字幕を抽出する方が効果的で正確です。そのため、スマート消去機能にはOCRのみが統合されています。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

字幕の焼き込みや外部字幕機能を単独で使用することはできますか?

除去を伴わない、単純な字幕の焼き込みや外部字幕の利用は、音声・動画トランスコード機能で実現できます。詳細は音声・動画トランスコード導入ガイドの字幕焼き込み、外部字幕をご参照ください。

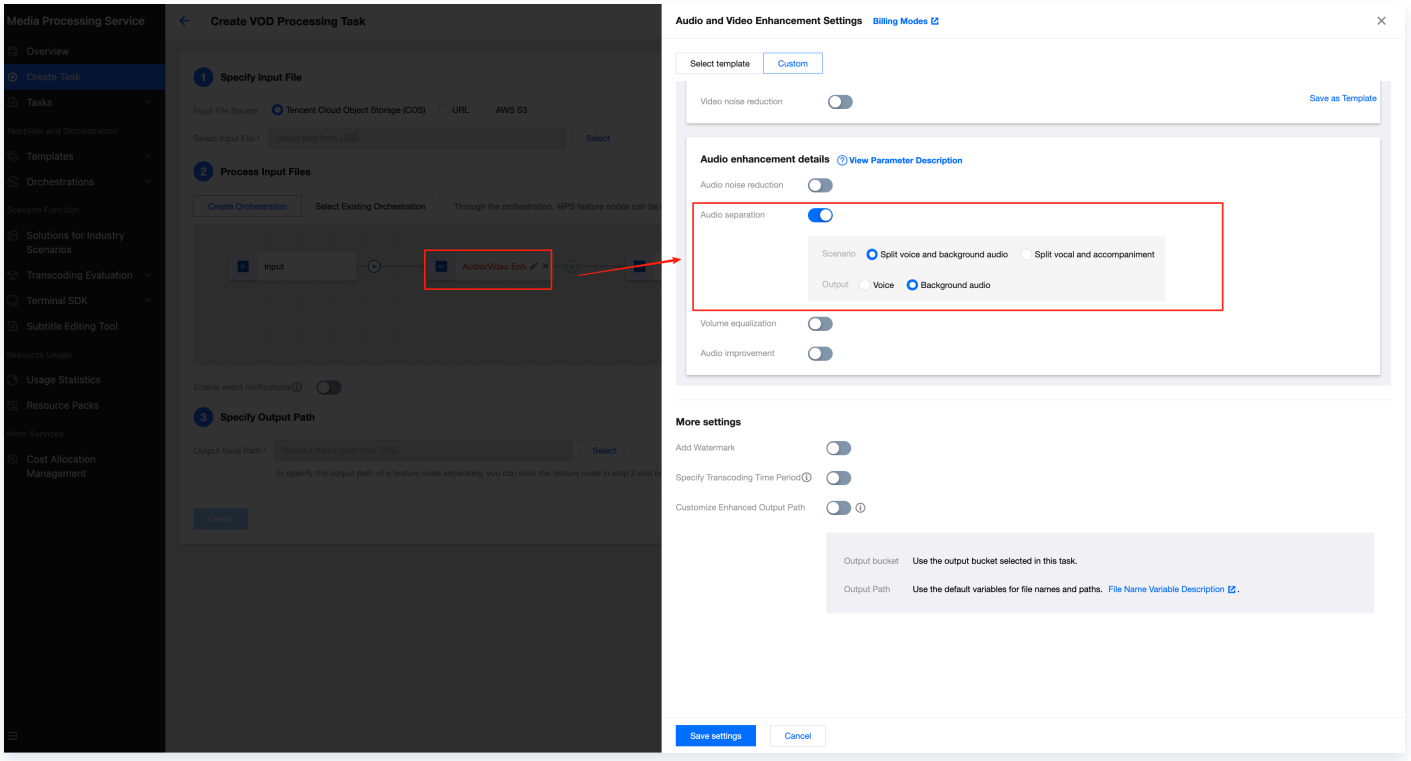
既存の音声ファイルがある場合、それをビデオファイルと合成して新しいビデオを生成するにはどうすればよいですか?

ビジネスシナリオ:

他の方法でAIによるナレーション音声ファイルを生成済みで、ビデオのボーカルと背景音を分離し、そのAIナレーションと背景音を元のビデオに合成して、元の音声を置き換えたい。

実現方法:

ボーカルと背景音を分離するには、コンソールで音声・動画エンハンスメントタスクを作成し、音源分離機能を有効にします。タスク開始後、背景音ファイルが取得できます。



次に、ビデオ編集APIを呼び出し、合成タスクを選択して、AIナレーション、背景音、ビデオを合成し、新しいビデオを生成します。JSONの例は以下の通りです。

```
POST / HTTP/1.1
Host: mps.tencentcloudapi.com
Content-Type: application/json
X-TC-Action: EditMedia
<共通リクエストパラメータ>
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{
    "FileInfos": [//合成が必要なファイル情報を入力
        {
            "InputInfo": {//入力ビデオパス
                "Type": "URL",
                "UrlInputInfo": {
                    "Url": "https://test.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/MPS/sourcevideo.mp4"
                }
            },
            "Id": "SOURCE_VIDEO"
        },
        {
            "InputInfo": {//入力ボーカルパス
                "Type": "URL",
                "UrlInputInfo": {
                    "Url": "https://test.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/MPS/voices.mp3"
                }
            },
            "Id": "AUDIO_VOICES"
        },
        {
            "InputInfo": {//入力背景音パス
                "Type": "URL",
                "UrlInputInfo": {
                    "Url": "https://test.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/MPS/background.mp3"
                }
            },
            "Id": "AUDIO_BACKGROUND"
        }
    ],
    "OutputStorage": {//出力先COSディレクトリ
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "test",
            "Region": "ap-nanjing"
        }
    },
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "OutputObjectPath": "/editmedia/compose/final_video.{format}",//出力
フォルダパスおよびファイル名の定義
    "ComposeConfig": {
        "TargetInfo": {//出力ビデオパラメータ
            "Container": "mp4",
            "RemoveVideo": 0,
            "RemoveAudio": 0,
            "VideoStream": {
                "Codec": "H.264",
                "Fps": 18
            },
            "AudioStream": {
                "Codec": "AAC",
                "SampleRate": 32000,
                "AudioChannel": 1
            }
        },
        "Tracks": [//トラック情報
            {
                "Type": "Video",//トラック1、ビデオ
                "Items": [
                    {
                        "Type": "Video",
                        "Video": {
                            "SourceMedia": {
                                "FileId": "SOURCE_VIDEO"
                            },
                            "AudioOperations": [
                                {
                                    "Type": "Volume",
                                    "Volume": 0 //ビデオ内の元の音声をミュー
ト
                                }
                            ]
                        }
                    }
                ]
            },
            {
                "Type": "Audio",//トラック2、ボーカル
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
                "Items": [
                    {
                        "Type": "Audio",
                        "Audio": {
                            "SourceMedia": {
                                "FileId": "AUDIO_VOICES"
                            },
                            "TrackTime": {
                                "Duration": "10s" //トラックの継続時間。未入
力の場合はSourceMediaの長さと同じになります
                            },
                            "AudioOperations": [
                                {
                                    "Type": "Volume",
                                    "Volume": 5 //音量設定
                                }
                            ]
                        }
                    }
                ]
            },
            {
                "Type": "Audio",//トラック3、背景音
                "Items": [
                    {
                        "Type": "Audio",
                        "Audio": {
                            "SourceMedia": {
                                "FileId": "AUDIO_BACKGROUND"
                            },
                            "TrackTime": {
                                "Duration": "10s" //トラックの継続時間。未入
力の場合はSourceMediaの長さと同じになります
                            },
                            "AudioOperations": [
                                {
                                    "Type": "Volume",
                                    "Volume": 5 //音量設定
                                }
                            ]
```

```
                            }
                        }
                    ]
                }
            ]
        }
    }
```

ロゴ消去機能は具体的にどのロゴをサポートしていますか?

現在、十数種類のロゴの自動認識と除去をサポートしています。サポート範囲外のロゴについては、カスタマイズされたモデルトレーニングサービスを提供しており、これには別途モデルトレーニング費用が発生します。
ロゴの位置が固定されている場合は、除去領域を指定して処理することも可能で、追加のモデルトレーニング費用は不要です。

ロゴのないビデオでも課金されますか?

はい、課金されます。ビデオにロゴがない場合でも、サービスは正常に分析・認識処理を行うため、計算リソースを消費するためです。

ライブ配信はサポートしていますか?

現在、公開されているインターフェースはオンデマンドファイルのみをサポートしています。ライブストリームの処理が必要な場合は、開発担当者にご連絡ください。

除去後の出力ファイル名はどのように指定しますか?

拡張パラメータ内のoutput_pattenパラメータで出力ファイル名を指定できます。
プレースホルダーは `{}` で、 `task_type` 、session_idをサポートしています。デフォルトの出力は `{task_type}-{session_id}` です。
使用例:

```
//エスケープ前のサンプルコード。API Explorerでのみ使用可能です:
{
    "delogo": {
        "CustomerAppId": "subtitle_extract",
        "subtitle_param": {
            "translate_dst_language": ""
        },
        "output_patten": "custom-{task_type}-{session_id}"
    }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
// APIを直接使用する場合は、上記のコードをエスケープして文字列として渡してください:
{\"delogo\":{\"CustomerAppId\":\"subtitle_extract\",\"subtitle_param\":
{\"translate_dst_language\":\"\"}, \"output_patten\": \"custom-{task_typ
e}-{session_id}\"}}

// 上記パラメータの出力ファイル名は次のようになります: custom-delogo-02EF93096ADC
C84F4ACF156F3A0D1120DD_1721359047292.vtt
```

スマート消去はCOSの自動トリガーをサポートしていますか?

スマート消去テンプレートは現在開発中で、2025年7月にコンソールに実装される予定です。その際には、コンソールでワークフローを設定し、自動トリガーを有効にすることができます。
現在、自動トリガーのニーズがある場合は、オフラインでの設定について弊社までご連絡ください。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

AI吹き替えの導入

最終更新日：：2025-12-02 17:42:30

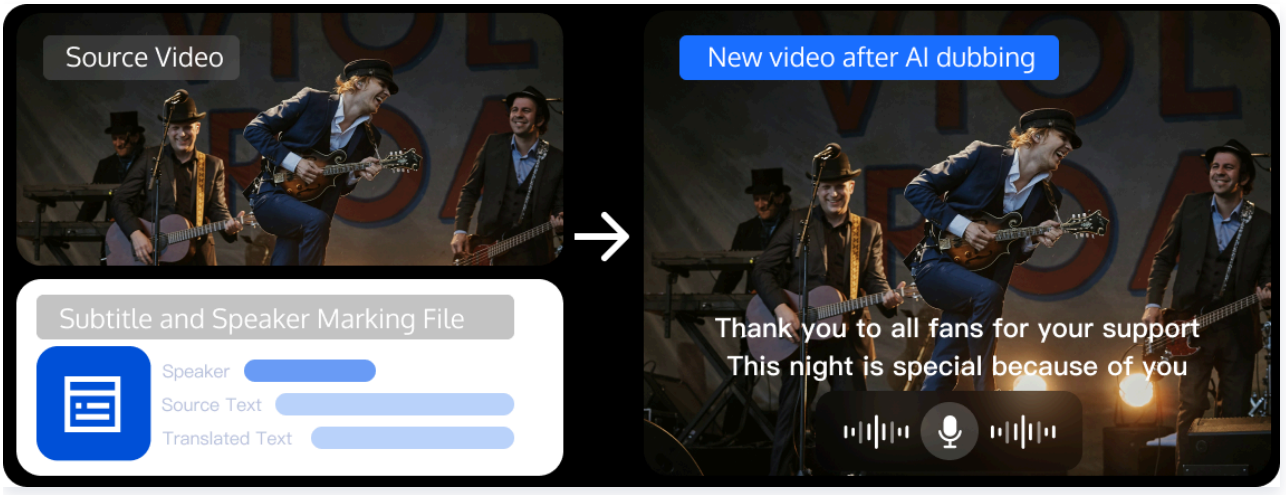
AI吹き替え機能の概要

AI吹き替え機能は、ビデオの元の音声をターゲット言語のAI音声に置き換え、ターゲット言語の字幕を動画画面に焼き込むことができます。AI吹き替えタスクを開始するには、以下の2つのファイルを入力として使用する必要があります。

1. 動画ファイルは字幕のない状態、つまり画面上に元の言語の字幕がないものである必要があります。
2. 字幕および話者マーキングファイル（Speakerファイル）。

また、吹き替えレベルの動画ローカライズ機能を直接呼び出すことも可能です。元の字幕付き動画を入力するだけで、字幕と音声の翻訳をワンストップで完了し、ローカライズ後の新しい動画を取得できます。

> 説明：
> 字幕なし動画、Speakerファイルの取得方法については、下記の よくあるご質問 をご参照ください。



料金説明

AI吹き替えタスクを開始すると、「AI吹き替え（クローン音色）」+「字幕焼き込み」の料金が発生します（字幕焼き込みはオプション）。

> 説明：
> - AI吹き替え機能は、デフォルトでクローン音色を使用します。現在、スタンダード音色の機能はアップグレード中のため、暫くクローズドベータテストのみ開放されています。ご利用の場合は、営業担当までお問い合わせください。
> - スタンダード音色を使用する場合は、「AI吹き替え（クローン音色）」+「字幕焼き込み」の料金が発生します（字幕焼き込みはオプション）。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

動画翻訳タスクの開始

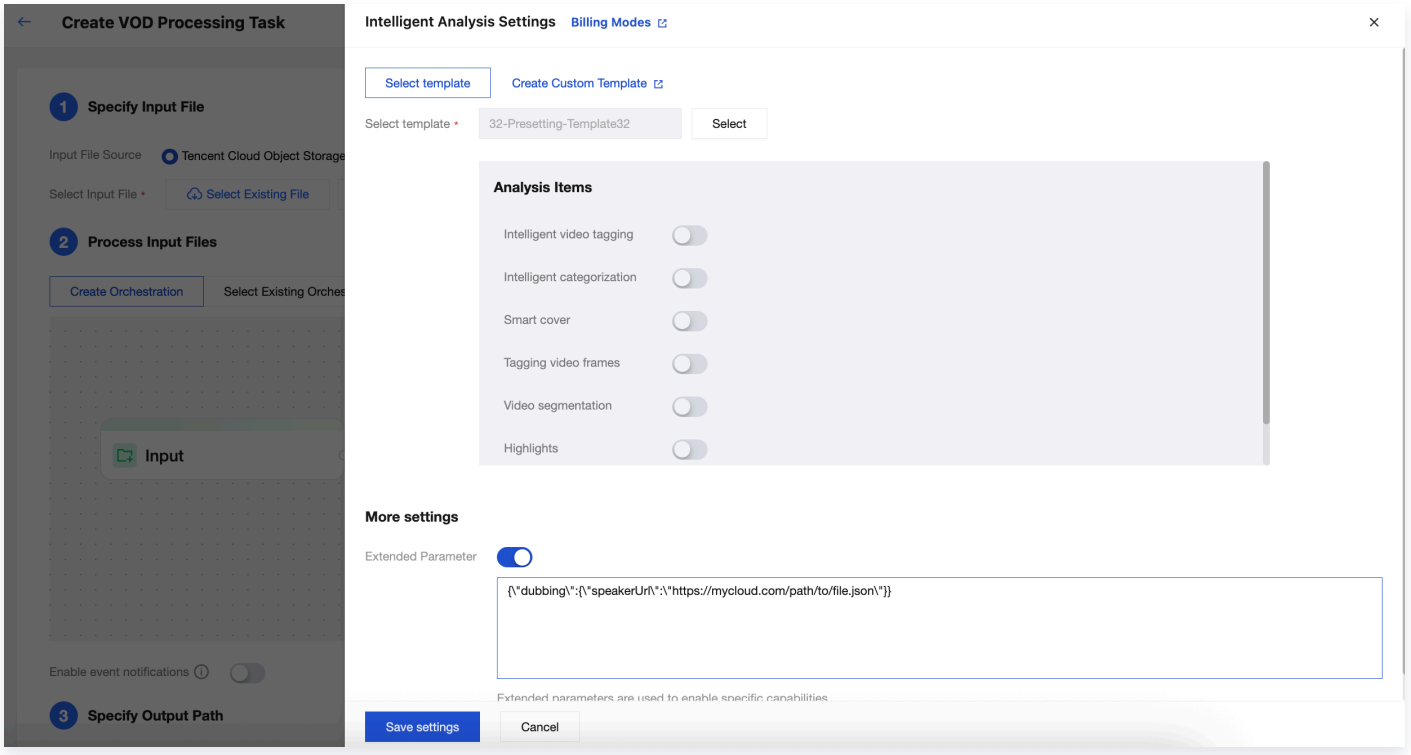
導入前の準備

AI吹き替えのご利用前に、MPS製品を正常に利用するためには、以下の準備を完了する必要があります。具体的には、Tencent Cloudアカウントの登録とログイン、MPS製品の有効化とサービスロールへの権限付与です。具体的な手順については クイックスタート を、アカウントの権限付与に関するご質問は アカウントの権限付与関連 ドキュメントをご参照ください。

方法1：コンソールからのタスク開始

1. コンソールの タスク作成 ページに進み、「入力ファイルパスを選択」→「ワークフローを設定」→「出力パスを指定」を順に行います。
2. ワークフローの設定で、メディアAI – スマート分析ノードを選択します。
3. 右側のポップアップページから32番のプリセットテンプレートを選択します。「詳細設定 – 拡張パラメータ」を開き、以下の 拡張パラメータ説明 に従って必要なパラメータを入力します。

> 説明：
> - AI吹き替えタスクを開始するには、拡張パラメータでSpeakerファイルのパスを必ず入力してください。そうしないとタスクは失敗します。
> - MPSコンソールは自動的にエスケープ処理を行いますので、JSONデータを直接入力してください。エスケープ後の文字列を渡すと、タスクが失敗します。



方法2：APIによるタスク開始

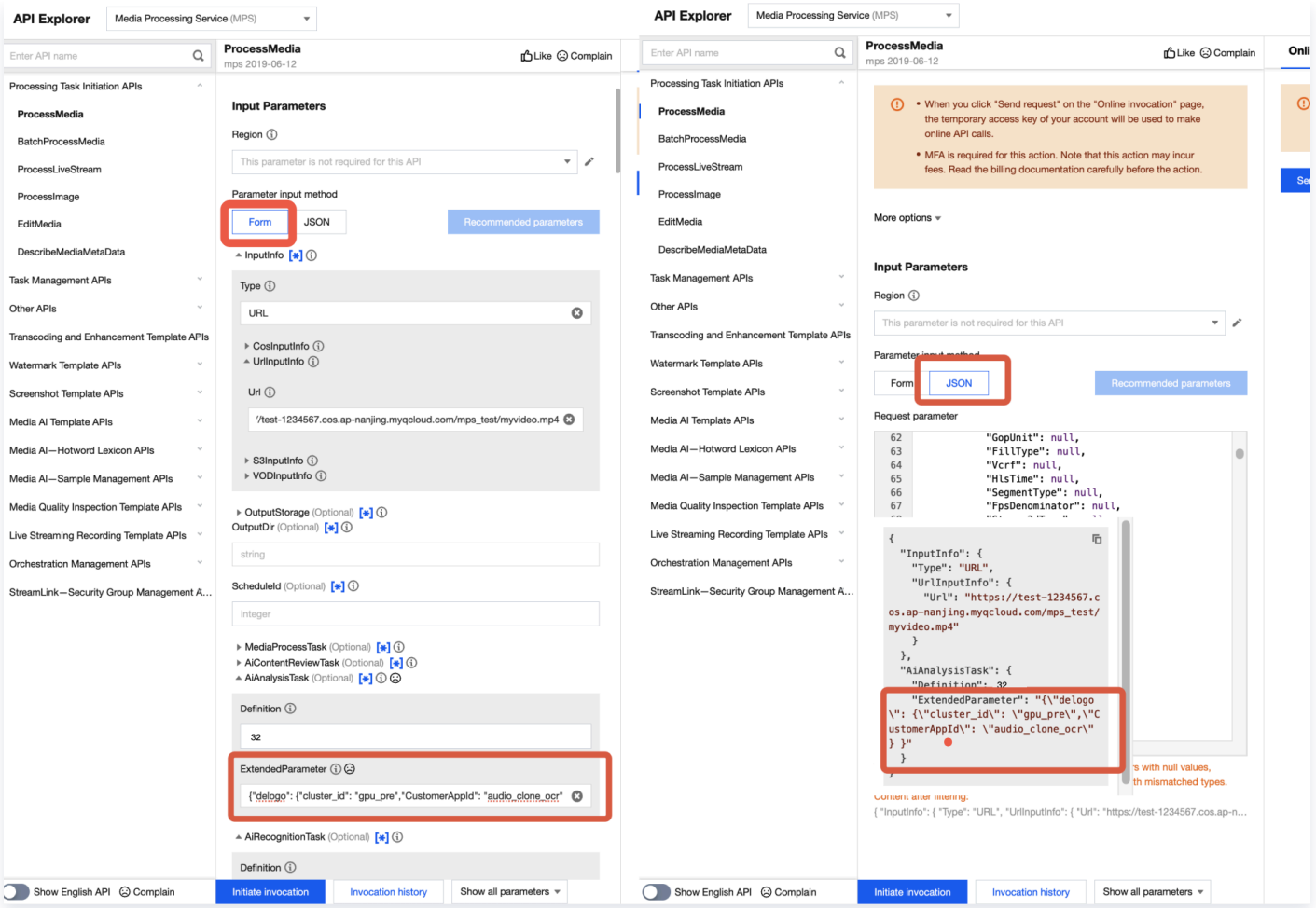
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ProcessMedia API を呼び出し、AiAnalysisTask タスクを選択し、Definitionを32（プリセットテンプレートID）に設定し、ExtendedParameter に拡張パラメータを入力します。このパラメータによりAI吹き替え機能を実現します。具体的な値は以下の 拡張パラメータ説明 をご参照ください。ProcessMediaのJSON 例は以下のどおりです。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
            "Url":"https://test-1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":32, //プリセットテンプレートIDで、32とご入力ください
        "ExtendedParameter":"{\"dubbing\":
{\"speakerUrl\":\"https://mycloud.com/path/to/file.json\"}}" //拡張パラ
メータ。必須。speakerファイルパス、字幕スタイルなどのパラメータ指定に使用
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

素早く検証するには、API Explorer の利用をお勧めします。上記のJSONをAPI ExplorerのJSONモードに貼り付け、「フォーム」モードに切り替えると自動解析されます。入力・出力パスなどの必要なパラメータを調整し、呼び出し実行をクリックしてください。
API Explorerのフォームモードと JSONモードにおける、ExtendedParameterの位置は以下の通りです。

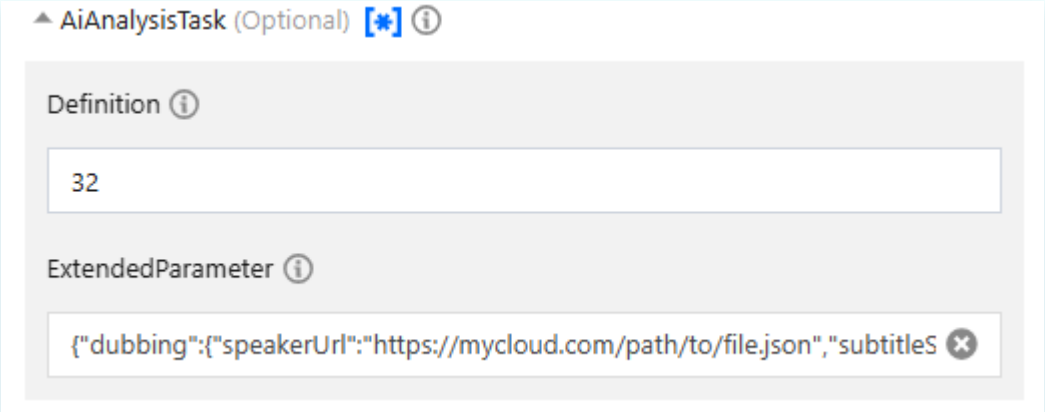
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



注意：

API Explorerのフォームモードで ExtendedParameterを入力する場合は、JSONを直接入力する必要があり、文字列に変換する必要はありません。ただし、API ExplorerのJSONモードを使用する場合、また直接APIを使用する場合は、エスケープされた文字列を入力する必要があります。

- API Explorerのフォームモードでは、ExtendedParameterにJSONを入力するだけで済みます：



- API ExplorerのJSONモードでは、ExtendedParameterにエスケープされた文字列を渡す必要があります。例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{\"dubbing\":
{\"speakerUrl\":\"https://mycloud.com/path/to/file.json\"}}
```

ExtendedParameter拡張パラメータについて

`ExtendedParameter` は、AI吹き替えタスクの個別設定に使用します。すべての選択可能なパラメータとその説明は以下の通りです。

```
{
    "dubbing": {
        "speakerUrl": "https://mycloud.com/path/to/file.json",    // 必須、speakerファイルのURL
        "subtitleStyle": {      // 任意。字幕スタイル
          "embed": true,        // 字幕を焼き込むかどうか、デフォルトは有効
          "style": {            // 字幕スタイル、字幕焼き込みが有効な時に適用
          "font": "simkai",     // フォント、デフォルト値"simkai"
          "fontSize": 50,       // フォントサイズ、デフォルト値50px
          "marginV": 50         // 底部までの距離、デフォルト値50
          }
        },
        "outputPattern": "filename" // 任意、出力ファイル名のプレフィックス
    }
}
```

パラメータ	タイプ	必須	説明
speakerUrl	string	はい	SpeakerファイルのURL。
subtitle	json	いいえ	字幕関連パラメータ。
subtitle.embed	bool	いいえ	字幕を焼き込むかどうか。デフォルトは有効。
subtitle.style	json	いいえ	字幕スタイル。字幕焼き込みが有効時に適用されます。
subtitle.style.font	string	いいえ	フォント。デフォルト値は `"simkai"` 。サポートされているフォントについては SubtitleTemplateデータ構造 をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

subtitle.style.fontSize	float	いいえ	フォントサイズ。デフォルト値は50px。
subtitle.style.marginV	float	いいえ	底部までの距離。デフォルト値は50px。
outputPattern	string	いいえ	出力ファイル名のプレフィックス。指定しない場合のデフォルトプレフィックスはdubで、ファイル名は `dub_{unixtime}.{format}` となります。

Speakerファイル

データ形式

Speakerファイルとは、字幕および対応する話者情報を含むJSON形式のファイルを指します。データ形式は以下の通りです。

```
{
    "SrcLang": "zh",
    "DstLangs": ["en"],
    "Speakers": [
        {
          "Id": "speaker_0",
          "Gender": "male"
        },
        {
          "Id": "speaker_1",
          "Gender": "female"
        }
    ],
    "Clips": [
        {
          "TextStartTime": "00:00:00.100",
          "TextEndTime": "00:00:00.600",
          "SpeakerId": "speaker_0",
          "SrcText": "没谁",
          "DstTexts": {
            "en": "No one"
          }
        },
        {
          "TextStartTime": "00:00:01.0",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
            "TextEndTime": "00:00:01.200",
            "SpeakerId": "speaker_1",
            "SrcText": "早上好",
            "DstTexts": {
              "en": "Morning"
            }
          }
    ]
}
```

パラメータ	必須	タイプ	説明
SrcLang	はい	string	ビデオのソース言語。以下に対応言語を記載します。
DstLangs	はい	list<string>	ローカライズのターゲット言語。現在は単一の言語のみサポートしています。以下に対応言語を記載します。
Speakers[i].Id	はい	string	話者ID。
Speakers[i].Gender	はい	string	話者の性別。maleまたはfemale。
Clips[i].TextStartTime	はい	string	切り抜き動画の字幕の開始タイムスタンプ。時:分:秒.ミリ秒。
Clips[i].TextEndTime	はい	string	切り抜き動画の字幕の終了タイムスタンプ。時:分:秒.ミリ秒。
Clips[i].SpeakerId	はい	string	切り抜き動画の字幕に対応する話者ID。
Clips[i].SrcText	はい	string	切り抜き動画の字幕のソース言語。
Clips[i].DstTexts	はい	map<string,string>	切り抜き動画の字幕のターケット言語。現在は単一の言語のみサポートしています。

対応言語

AIによるクローン音色を選択した場合、以下の言語が利用できます。

言語	Code	ソース言語（SrcLang）として利用可能か	ローカライズのターゲット言語（DstLangs）として利用可能か

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

中国語 (Chinese)	zh	✓	✓
英語 (English)	en	✓	✓
日本語 (Japanese)	ja	✓	✓
ドイツ語 (German)	de	✓	✓
フランス語 (French)	fr	✓	✓
韓国語 (Korean)	ko	✓	✓
ロシア語 (Russian)	ru	✓	✓
ウクライナ語 (Ukrainian)	uk	✓	✓
ポルトガル語 (Portuguese)	pt	✓	✓
イタリア語 (Italian)	it	✓	✓
スペイン語 (Spanish)	es	✓	✓
インドネシア語 (Indonesian)	id	✓	✓
オランダ語 (Dutch)	nl	✓	✓
トルコ語 (Turkish)	tr	✓	✓
フィリピン語 (Filipino)	fil	✓	✓
マレー語 (Malay)	ms	✓	✓
ギリシャ語 (Greek)	el	✓	✓
フィンランド語 (Finnish)	fi	✓	✓
クロアチア語 (Croatian)	hr	✓	✓
スロバキア語 （Slovak）	sk	✓	✓
ポーランド語 (Polish)	pl	✓	✓

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

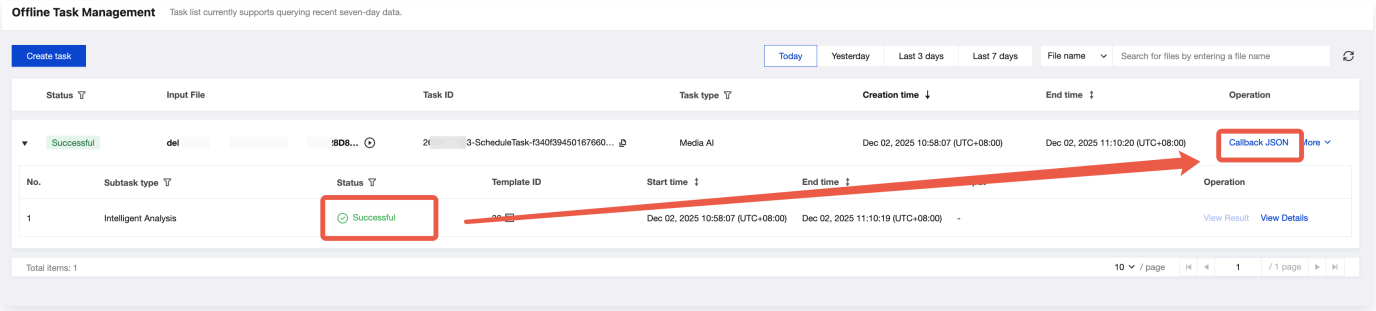
スウェーデン語 (Swedish)	sv	✓	✓
ヒンディー語 (Hindi)	hi	✓	✓
ブルガリア語 (Bulgarian)	bg	✓	✓
ルーマニア語 (Romanian)	ro	✓	✓
アラビア語 (Arabic)	ar	✓	✓
チェコ語 (Czech)	cs	✓	✓
デンマーク語 (Danish)	da	✓	✓
タミル語 (Tamil)	ta	✓	✓
ハンガリー語 (Hungarian)	hun	✓	✓
ベトナム語 (Vietnamese)	vi	✓	✓

タスク結果の確認

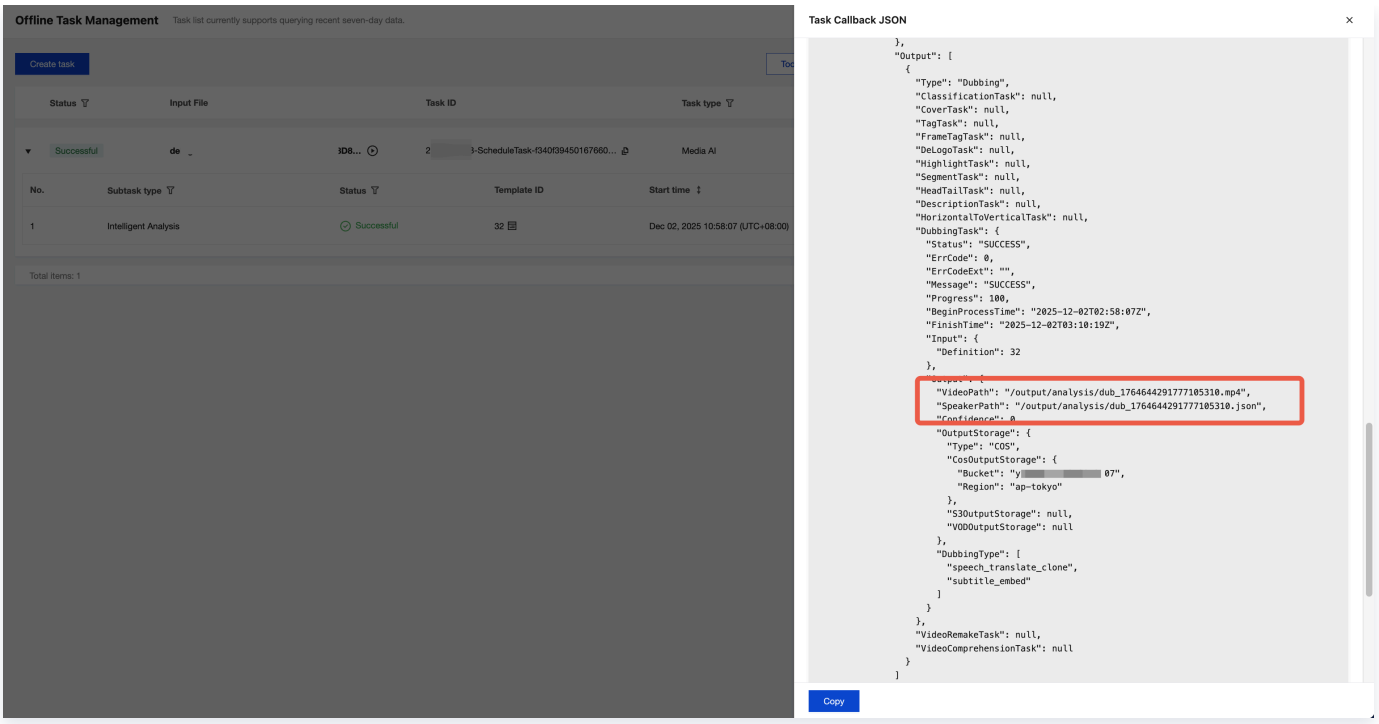
AI吹き替えタスクは、処理後の動画ファイルと、調整後のSpeakerファイル（吹き替えと同時に、元のSpeakerファイルの訳文を最適化・簡略化し、話速が速くなりすぎないよう正常な速度を保証するため、新しいSpeakerファイルが生成されます）を出力し、タスク設定の出力パスに保存します。

コンソールでの確認

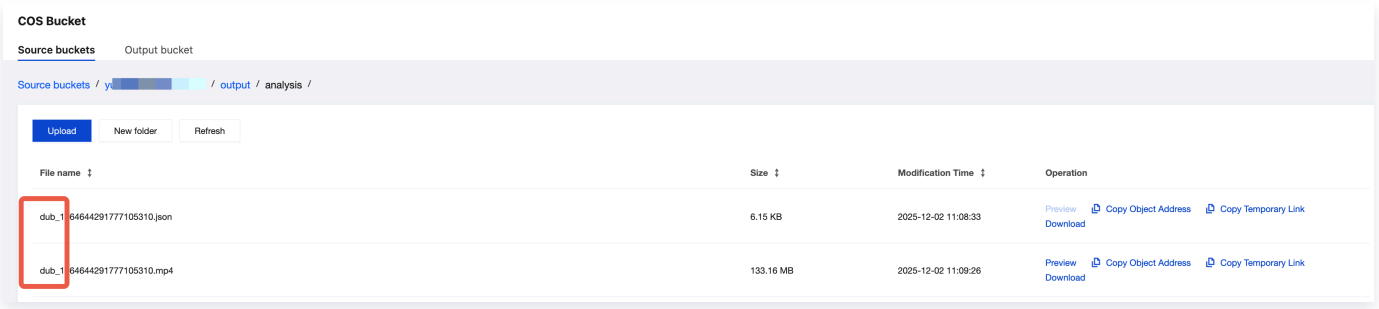
1. コンソールのタスク管理ページでタスクのステータスを確認できます。サブタスクのステータスが「成功」になった場合、コールバックJSONをクリックしてください。



2. 出力情報から出力ファイルのパスを確認できます。



出力先をCOSに設定した場合、出力されたファイルは、MPSコンソールのワークフロー管理 > COS Bucket > 出力Bucket ページで確認できます。「dub-xxx.mp4」、「dub-xxx.json」のようなファイル名のファイルが、AI吹き替え処理済みの動画ファイルおよびSpeakerファイルです。



イベント通知コールバック

ProcessMedia でメディア処理タスクを開始する際、TaskNotifyConfigパラメータでイベントコールバックを設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果がコールバックされます。 ParseNotification でイベント通知結果を解析可能です。以下に関連データ構造を参考に示します。

API呼び出しによるタスク結果の照会

ProcessMedia を使用してメディア処理タスクを開始すると、タスクID（TaskId）が返されます。例: 24000022-WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253、24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253。DescribeTaskDetail APIを呼び出し、タスクIDを入力するとタスク結果を取得できます。WorkflowTask->AiAnalysisResultSet>DubbingTask>Outputフィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。以下に関連データ構造を参考に示します。

関連データ構造

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- AiAnalysisTaskDubbingResult
- AiAnalysisTaskDubbingInput
- AiAnalysisTaskDubbingOutput

よくあるご質問

字幕なし動画を取得するには?

スマート消去 機能を利用して動画上の字幕や透かしなどを除去し、字幕なし動画を取得できます。

動画を入力し、字幕除去+字幕翻訳+字幕焼き込み+AI吹き替えをワンストップで処理することはできますか?

はい、できます。吹替級動画翻訳の導入 をご参照ください。

SRT/VTT形式の字幕ファイルからSpeakerファイルを生成するには?

MPSは字幕ファイルをSpeakerファイルに変換するスクリプト subtitle2speaker.py を提供しています。
SRTまたはVTT形式の字幕ファイルをサポートしています。使用例は以下の通りです。

- 二ヶ国語字幕ファイル（元の字幕と翻訳済みの字幕が同じファイル内にある）を提供する場合:

```
python3 subtitle2speaker.py input.srt output.json --src_lang "zh" --
dst_langs "en"
```

- 2つの単一言語字幕ファイル（元の字幕と翻訳済みの字幕が別々のファイルにある）を提供する場合:

```
python3 subtitle2speaker.py input_src.vtt input_dst.vtt output.json --
src_lang "zh" --dst_langs "en"
```

> 説明:
> SRT/VTT形式の字幕ファイルから生成されたSpeakerファイルでは、話者IDはすべてデフォルト値となり、話者情報を手動で修正する必要があります。修正しない場合、吹き替え効果が期待通りにならない可能性があります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

吹替級動画翻訳の導入

最終更新日：：2025-12-02 17:42:30

吹替級動画翻訳機能について

吹替級動画翻訳機能は、字幕削除、字幕抽出、字幕翻訳、字幕焼き込み、およびAIによる吹き替えなど、MPSの強力な複数の基本能力を統合しています。この機能は、動画内の元字幕を自動認識して正確に削除した後、大規模言語モデルで翻訳を実行し、かつ翻訳後の字幕を動画にシームレスに焼き込みます。さらに、自然で流暢なAIによる吹き替えを提供し、視聴体験を向上させます。この機能により、ユーザーはAI翻訳言語の吹き替えがついた新しい動画を簡単に生成でき、多言語動画の制作と公開を迅速に実現し、全世界の視聴者のニーズに応えることができます。価格の詳細については、課金説明をご参照ください。

動画翻訳タスクの開始

事前準備

スマート消去のご利用前に、Media Processing Service（MPS）を正常に利用するためには、以下の準備を完了する必要があります。具体的には、Tencent Cloudアカウントの登録とログイン、MPS製品の有効化とサービスロールへの権限付与です。
具体的な手順については、クイックスタートを、アカウントの認証で問題が生じた場合は、アカウント認証についてのドキュメントをご参照ください。

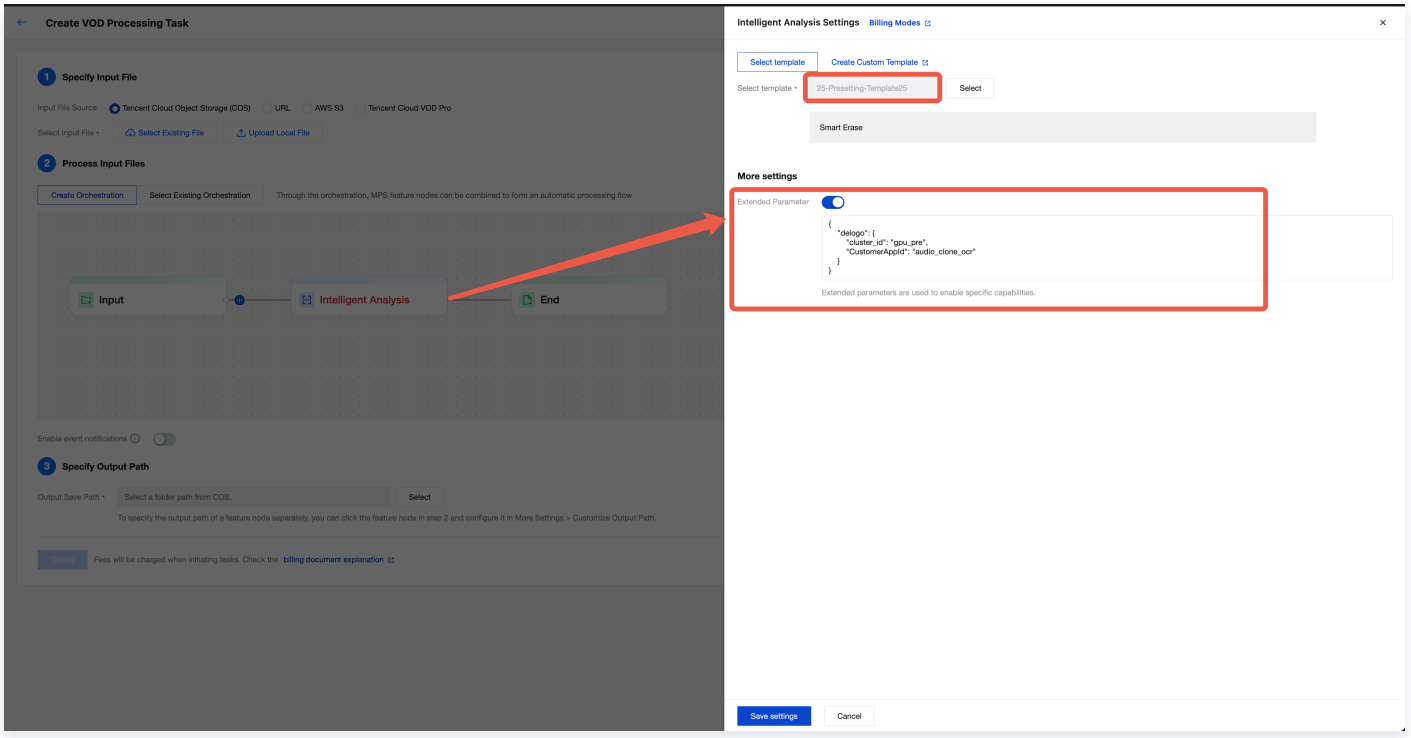
方法1：コンソールからのタスク開始

1. コンソールのタスク作成ページに進み、「入力ファイルパスを選択」→「ワークフローを設定」→「出力パスを指定」を順に行います。
2. ワークフローの設定で、メディアAI – インテリジェント分析ノードを選択します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

3. 右側のポップアップページから25番のプリセットテンプレートを選択します。「詳細設定 – 拡張パラメータ」を開き、以下の 拡張パラメータ説明 に従って必要なパラメータを入力します。

> 説明:
> - 25号プリセットテンプレートは、デフォルトでインテリジェント削除–透かし除去基本版機能です。動画翻訳タスクを開始するには、拡張パラメータを入力する必要があります。しない場合、MPSは動画に対して透かし除去処理のみを行います。
> - MPSコンソールは自動的にエスケープ処理を行いますので、JSONデータを直接入力してください。エスケープ処理済みの文字列を入力した場合、タスクは失敗する可能性があります。



方法2：APIによるタスク開始

ProcessMedia API を呼び出し、AiAnalysisTask タスクを選択し、Definitionを25（プリセットテンプレートID）に設定し、ExtendedParameter に拡張パラメータを入力します。このパラメータにより動画翻訳機能を実現します。具体的な値は以下の 拡張パラメータ説明 をご参照ください。ProcessMediaのJSON 例は以下のどおりです。

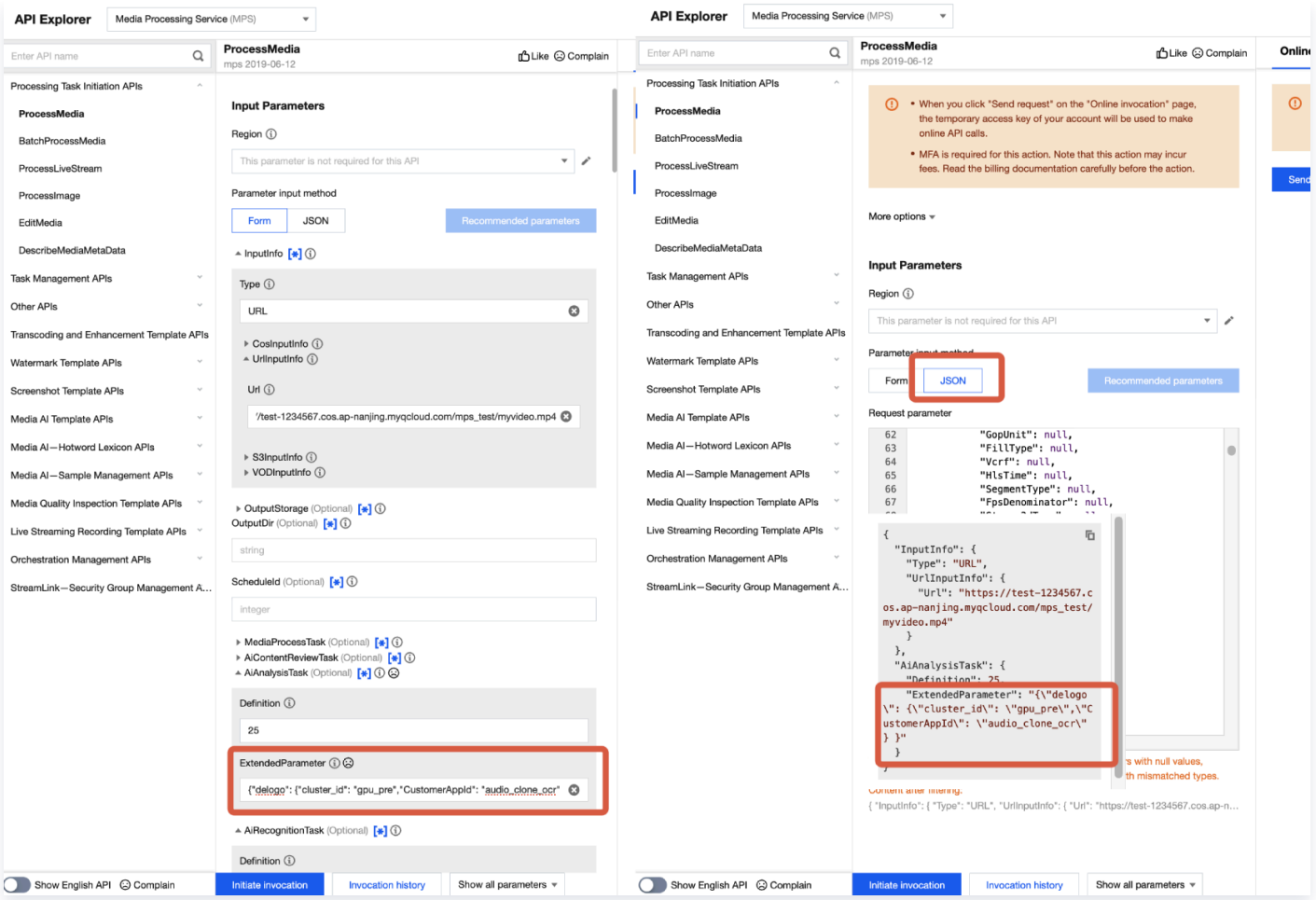
```
{
    "InputInfo":{ //入力動画パスで、オリジナル動画に置き換えてください
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
            "Url":"https://test-1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    },
    "OutputStorage":{ //出力COSストレージバケットで、置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir":"/mps_test/output/",//出力フォルダパスで、置き換えてください"
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":25, //プリセットテンプレートIDで、25とご入力ください
        "ExtendedParameter":"{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr\"}}" //拡
張パラメータで、動画翻訳の具体的な機能を指定するもの
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定、選択項目
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

素早く検証するには、API Explorer の利用をお勧めします。上記のJSONをAPI ExplorerのJSONモードに貼り付け、「フォーム」モードに切り替えると自動解析されます。入力・出力パスなどの必要なパラメータを調整し、呼び出し実行をクリックしてください。
API ExplorerフォームとJSONの2つの入力モードにおいて、ExtendedParameterの位置は下図の通りです。

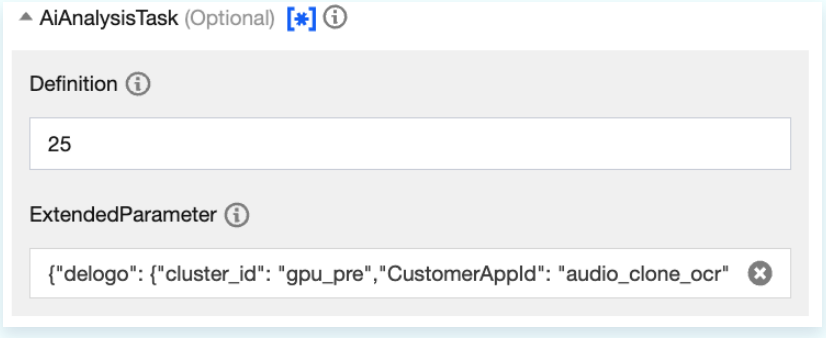
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



注意：

API Explorerのフォームモードで ExtendedParameter を入力する場合は、JSONを直接入力する必要があり、文字列に変換する必要はありません。ただし、API ExplorerのJSONモードを使用する場合、また直接APIインターフェースを使用する場合は、エスケープされた文字列を入力する必要があります。

- API Explorerのフォームモードでは、ExtendedParameterにJSONを入力するだけで済みます：



- API ExplorerのJSONモードでは、ExtendedParameterにエスケープされた文字列を入力する必要があります。例：

```
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
\"}}
```

ExtendedParameter拡張パラメータについて

動画翻訳機能を使用するシナリオによって、適切な拡張パラメータの設定が必要です。以下に、主なシナリオとその説明を示します。

シナリオ1：OCRによる字幕抽出・翻訳+元字幕の削除+新字幕焼き込み+AIクローン音声（最も一般的なパターン）

動画の字幕と音声を指定言語に翻訳し、翻訳言語の字幕と音声が組み込んだ新しい動画を生成します。字幕と音声の内容は、OCRによるテキスト抽出（動画画面上の元字幕の抽出）によって取得されます。画面上に元言語の字幕がある動画の場合、このシナリオの適用をお勧めします。

課金説明

このシナリオ機能を使用すると、「字幕削除」、「OCRによる字幕抽出・翻訳+字幕焼き込み」、および「音声合成・差し替え（クローン音色）」の3つの課金項目が発生します。
字幕の焼き込みを有効にしない場合、「字幕削除」、「OCRによる字幕抽出・翻訳」、「音声合成・置換（クローン音色）」の3つの課金項目が発生します。
価格の詳細については課金説明をご参照ください。

ExtendedParameter パラメータは以下の通りです：

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_ocr"
    }
}

//APIを直接呼び出すか、API ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済みのものを使用してください：{\"delogo\":{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr\"}}
```

言語指定

デフォルトでは中国語から英語への翻訳（翻訳元言語は簡体字中国語、翻訳先言語は英語）となります。他の言語が必要な場合は、ExtendedParameterに `translate_src_language` と `translate_dst_language` パラメータを追加して入力してください。対応言語とそのcodeについては、以下の動画翻訳対応言語をご参照ください。例：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_ocr",
        "subtitle_param": {
            "translate_src_language": "de", //ドイツ語"
            "translate_dst_language": "id" //インドネシア語
        }
    }
}

/*
APIを直接呼び出すか、またはAPI ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済みのものを使用してください:
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr\",\"subtitle_param\":
{\"translate_src_language\":\"de\",\"translate_dst_language\":\"id\"}}}

translate_src_language: 動画の翻訳元を指定するもので、指定しない場合はデフォルトで中国語となります
translate_dst_language: 翻訳先言語を指定するもので、指定しない場合はデフォルトで英語となります
*/
```

字幕焼き込みを有効にしない

字幕を動画の画面に焼き込む必要がない場合は、以下のパラメータを追加することができます `"use_draw": false` 。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_ocr",
        "subtitle_param": {
            "use_draw": false
        }
    }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
/*
use_draw: 未入力またはtrueを入力した場合は字幕を焼き込むことを意味し、falseを入力した場合は字幕を焼き込みないことを意味します

APIを直接呼び出すか、またはAPI ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済みのものを使用してください:
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr\",\"subtitle_param\":{\"use_draw\":false}}}
*/
```

シナリオ2：ASRによる字幕抽出・翻訳+新字幕焼き込み+AIクローン音声

シナリオ2もシナリオ1と同様に、動画の字幕と音声を指定言語に翻訳し、翻訳先言語の字幕と音声がついた新しい動画を生成します。ただし、字幕と音声の内容はASR（動画ソースの音声内容を認識し、字幕に変換）に由来します。シナリオ2では、自動的な字幕除去処理は行われません。

課金説明

このシナリオ機能を使用すると、「ASRによる字幕生成・翻訳+字幕焼き込み」と「音声合成・差し替え（クローン音色）」の2つの課金項目が発生します。価格の詳細については 課金説明 をご参照ください。
字幕焼き込みを有効にしない場合、「ASRによる音声翻訳」と「音声合成・差し替え（クローン音色）」の2つの課金項目が発生します。価格の詳細については 課金説明 をご参照ください。

ExtendedParameter パラメータは以下の通りです：

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_asr"
    }
}

//APIを直接呼び出すか、API ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済みのものを使用してください: {\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr\"}}
```

言語指定

デフォルトでは中国語から英語への翻訳（翻訳元言語は簡体字中国語、翻訳先言語は英語）となります。他の言語が必要な場合は、ExtendedParameterに `translate_src_language` と `translate_dst_language` パ

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ラメータを追加して入力してください。対応言語とそのcodeについては、以下の動画翻訳対応言語をご参照ください。例:

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_asr",
        "subtitle_param": {
            "translate_src_language": "de", //ドイツ語"
            "translate_dst_language": "id" //インドネシア語
        }
    }
}

/*
APIを直接呼び出すか、またはAPI ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済みのものを使用してください:
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_asr\",\"subtitle_param\":
{\"translate_src_language\":\"de\",\"translate_dst_language\":\"id\"}}}

translate_src_language: 動画の翻訳元を指定するもので、指定しない場合はデフォルトで中国語となります
translate_dst_language: 翻訳先言語を指定するもので、指定しない場合はデフォルトで英語となります
*/
```

字幕焼き込みを有効にしない

字幕を動画画像に焼き込まない場合は、ExtendedParameterに以下のパラメータを追加することができます `"subtitle_param": { "use_draw": false }` 。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_asr",
        "subtitle_param": {
            "use_draw": false
        }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    }
}
/*
APIを直接呼び出すか、またはAPI ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済み
のものを使用してください:
{\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_asr\",\"subt
itle_param\":{\"use_draw\":false}}}
*/
```

シナリオ3：スタンダード音色によるAI吹き替え

動画翻訳AI吹き替え機能では、以下の2種類の音色が選択できます。

- スタンダード音色：中国語、英語、日本語の3言語に対応し、複数の音声（男性・女性・児童）から選択可能です。「音声合成・差し替え（スタンダード音色）」の料金が発生します。
- クローン音色：先端的なAI音声クローン技術に基づき、音声の特徴を再現します。本機能では「音声合成・差し替え（クローン音色）」の料金が発生します。

シナリオ1と2は、デフォルトでクローン音色が使用されます。現在、スタンダード音色の機能アップグレード中のため、暫くクローズドベータテストのみ開放されています。ご利用の場合は、営業担当までお問い合わせいただくか、サポートチケットを作成してください。

付録：動画翻訳対応言語

動画翻訳機能でAIによるクローン音色を選択した場合、以下の言語が利用できます。

言語	Code	ソース言語に適用（translate_src_language）	ターゲット言語に適用（translate_dst_language）
中国語 (Chinese)	zh	✓	✓
英語 (English)	en	✓	✓
日本語 (Japanese)	ja	✓	✓
ドイツ語 (German)	de	✓	✓
フランス語 (French)	fr	✓	✓
韓国語 (Korean)	ko	✓	✓
ロシア語 (Russian)	ru	✓	✓

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ウクライナ語 (Ukrainian)	uk	✓	✓
ポルトガル語 (Portuguese)	pt	✓	✓
イタリア語 (Italian)	it	✓	✓
スペイン語 (Spanish)	es	✓	✓
インドネシア語 (Indonesian)	id	✓	✓
オランダ語 (Dutch)	nl	✓	✓
トルコ語 (Turkish)	tr	✓	✓
フィリピン語 (Filipino)	fil	✓	✓
マレー語 (Malay)	ms	✓	✓
ギリシャ語 (Greek)	el	✓	✓
フィンランド語 (Finnish)	fi	✓	✓
クロアチア語 (Croatian)	hr	✓	✓
スロバキア語 （Slovak）	sk	✓	✓
ポーランド語 (Polish)	pl	✓	✓
スウェーデン語 (Swedish)	sv	✓	✓
ヒンディー語 (Hindi)	hi	✓	✓
ブルガリア語 (Bulgarian)	bg	✓	✓
ルーマニア語 (Romanian)	ro	✓	✓
アラビア語 (Arabic)	ar	✓	✓

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

チェコ語 (Czech)	cs	✓	✓
デンマーク語 (Danish)	da	✓	✓
タミル語 (Tamil)	ta	✓	✓
ハンガリー語 (Hungarian)	hun	✓	✓
ベトナム語 (Vietnamese)	vi	✓	✓

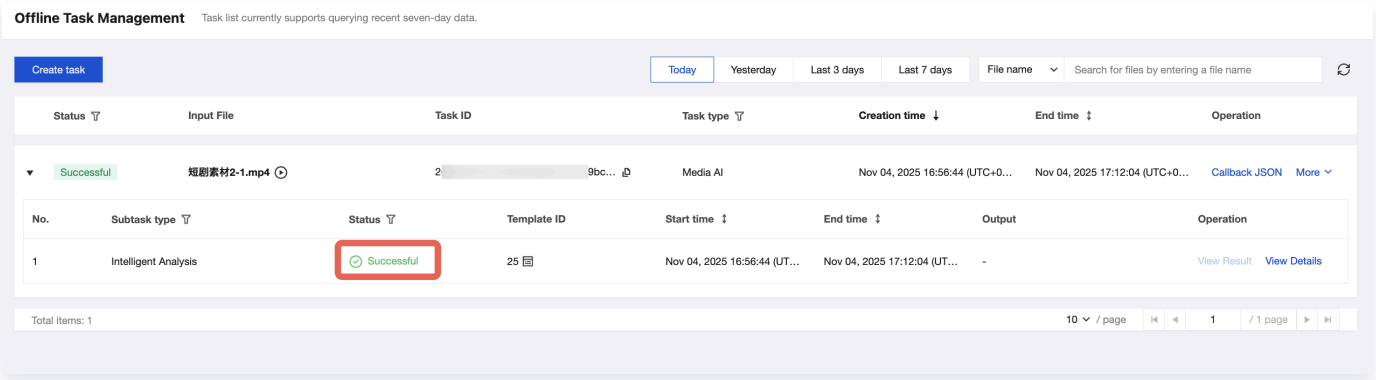
AI吹き替えのスタンダード音色を選択した場合、複数の音声（男性、女性、子供）から選択可能です。なお、スタンダード音色の機能アップグレード中のため、暫くクローズドベータテストのみ開放されています。詳細な音声タイプ及び対応言語の一覧については、営業担当までお問い合わせいただくか、チケットを作成してください。

タスク結果の確認

動画翻訳タスクは処理済みの動画ファイルを出力し、タスク設定された出力パスに保存されます。

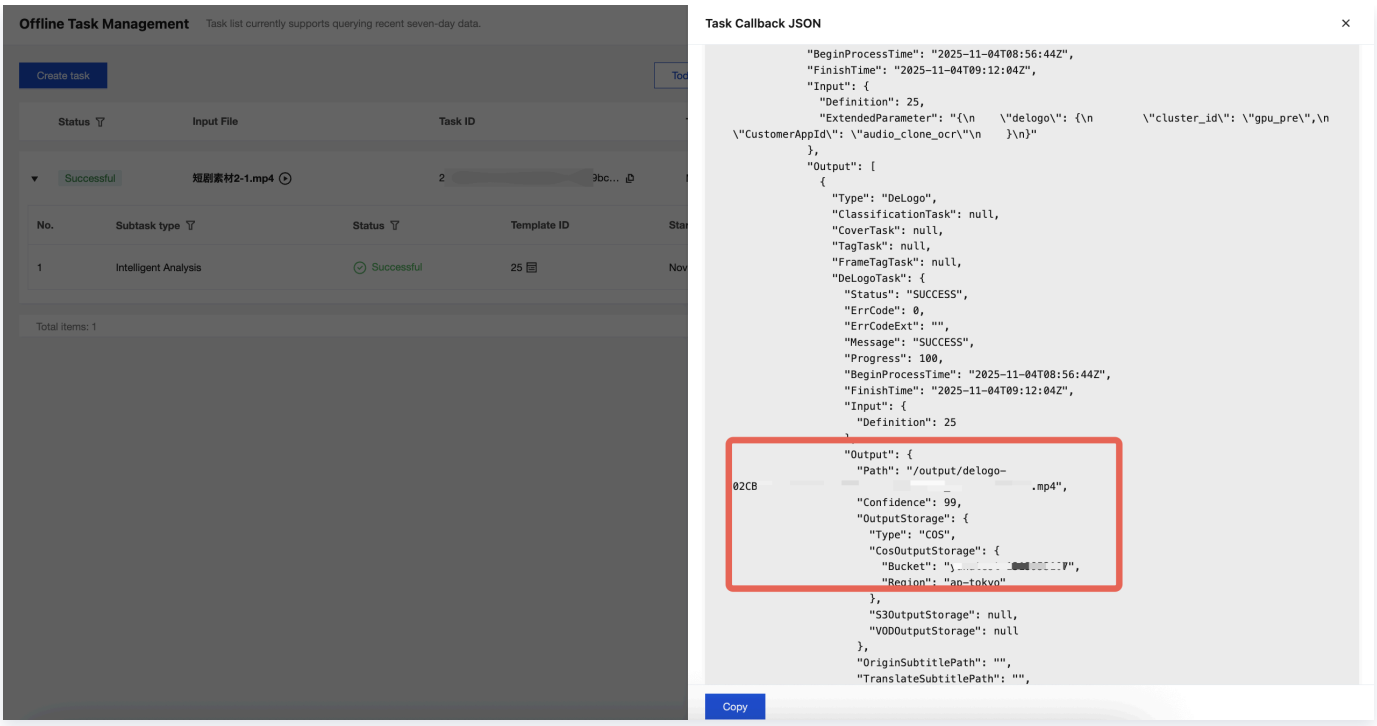
コンソールでの確認

1. コンソールのタスク管理ページでタスクのステータスを確認できます。サブタスクのステータスが「成功」になった場合、コールバックJSONをクリックしてください。

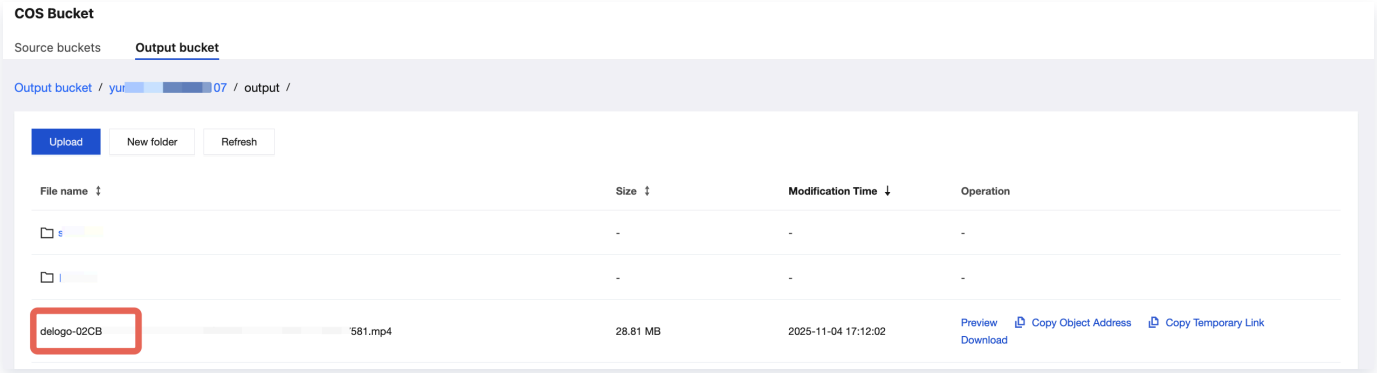


2. 出力情報から出力ファイルのパスを確認できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



出力先をCOSに設定した場合、出力されたファイルは、MPSコンソールのワークフロー管理 > COS Bucket > 出力Bucket ページで確認できます。「delogo-xxx.mp4」のようなファイル名の動画が翻訳処理済みの動画ファイルです。



イベント通知コールバック

ProcessMedia でメディア処理タスクを開始する際、TaskNotifyConfigパラメータでイベントコールバックを設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果がコールバックされます。 ParseNotification でイベント通知結果を解析可能です。

APIによるタスク結果の確認

ProcessMedia を使用してメディア処理タスクを開始すると、タスクID（TaskId）が返されます。例: 24000022-WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253、24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253。 DescribeTaskDetail APIを呼び出し、タスクIDを入力するとタスク結果を取得できます。WorkflowTask ->AiAnalysisResultSetフィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。

よくあるご質問

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

字幕がある動画の翻訳は対応していますか、また、その使用方法を教えてください?

対応しております。スマート字幕機能を使用してターゲット言語の字幕ファイルを生成し、さらにトランスコード機能を呼び出して字幕を動画に焼き込むことができます。詳細はスマート字幕の導入をご参照ください。

ローカライズ結果に満足できない場合、どのように再調整すればいいですか?

動画ローカライズは再調整をサポートしています。ExtendedParameterにパラメータ `"fine_tuning": true` を追加することで、再調整を有効にすることができます。例は以下の通りです。

```
{
    "delogo": {
        "cluster_id": "gpu_pre",
        "CustomerAppId": "audio_clone_ocr",
        "subtitle_param": {
            "translate_src_language": "de", //動画のソース言語で、指定しない場合はデフォルトで中国語となります
            "translate_dst_language": "id" //翻訳のターゲット言語で、指定しない場合はデフォルトで英語となります
        },
        "audio_replease": {
            "fine_tuning": true //trueは再調整を有効化し、falseまたは指定しない場合は無効化にします
        }
    }
}

/*
APIを直接呼び出すか、またはAPI ExplorerのJSONモードを使用する場合は、エスケープ済みのものを使用してください:
    {\"delogo\":
{\"cluster_id\":\"gpu_pre\",\"CustomerAppId\":\"audio_clone_ocr\",\"subtitle_param\":
{\"translate_src_language\":\"de\",\"translate_dst_language\":\"id\"},\"audio_replease\":{\"fine_tuning\":true}}}
*/
```

有効にすると、動画ローカライズ処理の結果として、以下の3つのファイルが出力されます。

1. 翻訳言語の吹き替えおよび字幕付きの動画
2. 字幕除去のみ行い、吹き替え音声のない動画（字幕なし動画）

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

3. 字幕および話者マーキングファイル（Speakerファイル）

ファイル1（翻訳言語の吹き替えおよび字幕付きの動画）に満足できない場合、ファイル3（Speakerファイル）を修正した後、ファイル2（字幕なし動画）と合わせて入力として使用し、新規AI音声吹き替え タスクを開始することで、翻訳言語の吹き替えおよび字幕付きの新しい動画ファイルを生成できます。

Speakerファイルの修正例：

- 誤ってマークされた話者（SpeakerId）を修正することで、異なる話者の音声が混ざる「クロストーク」を防ぐことができます。

- 短すぎるタイムスタンプを修正し、吹き替えの話速が速くなりすぎる問題を回避します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- 訳文を修正し、より自然で口語的な表現にします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ハイライト生成の導入

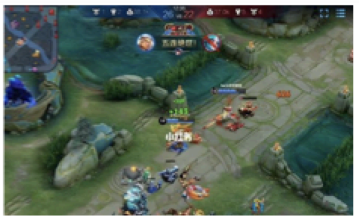
最終更新日：：2025-11-05 14:18:58

概要

ハイライト生成機能は、インテリジェントアルゴリズムを通じてビデオ内のハイライトシーンを自動的に抽出し、ユーザーに迅速な振り返りと共有体験を提供します。

Films/TV shows highlights: action scenes, main character appearances, background music, etc.

Sports highlights: Goal moments

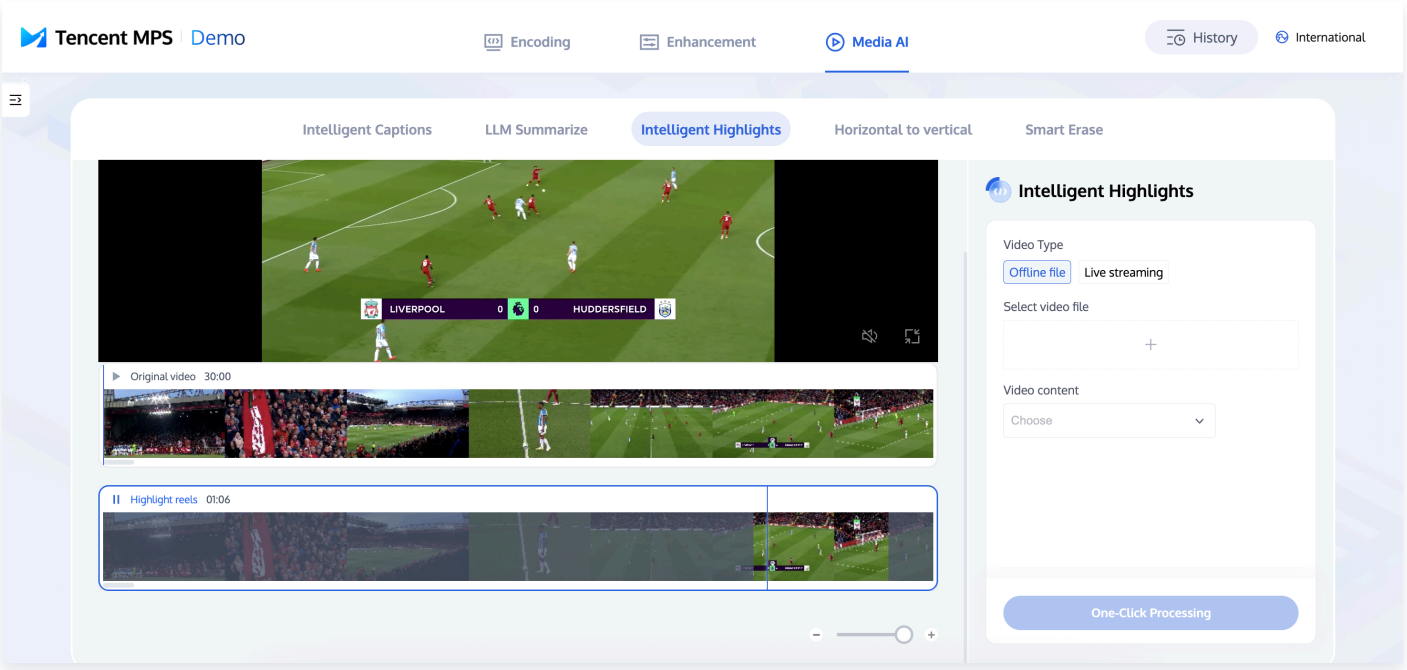


Game video highlights: First blood, pentakill, clutch escape

無料で体験

1. 体験ラボを開き、「ハイライト生成」の体験ページに移動します。右側でオンデマンドファイルまたはライブストリームを選択し、動画コンテンツのカテゴリを指定して、処理を開始をクリックします。
2. 処理が完了すると、結果を確認できます。

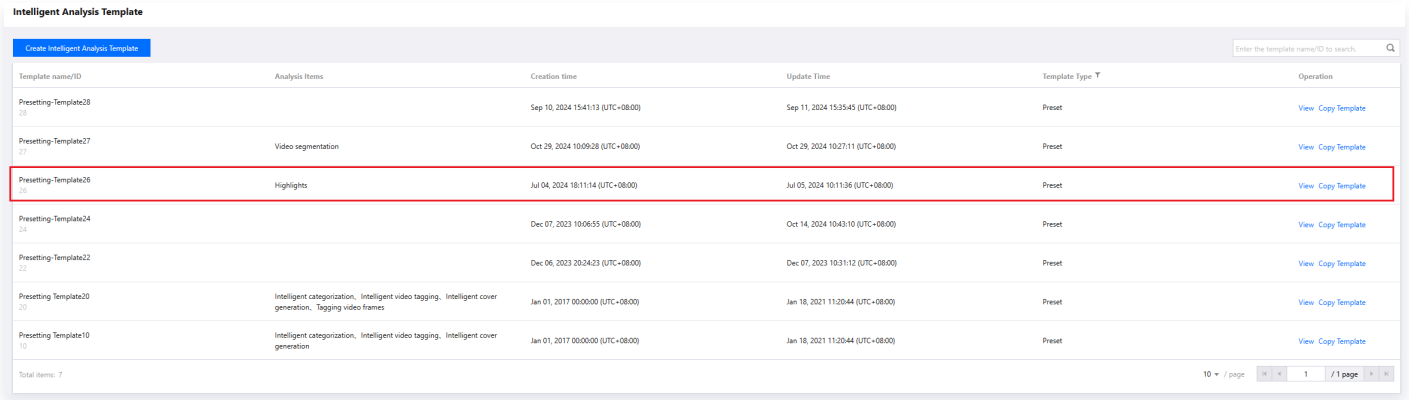
> 説明：
> 体験ラボの機能は限定的であり、基本的な効果を体験するためのものです。完全な機能をテストするには、API経由で導入してください。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

プリセットテンプレート

MPSは、ハイライト生成のプリセットテンプレート（テンプレートID：26）を提供しています。このテンプレートを基にハイライト生成タスクを開始できます。詳細な手順は、下記の ハイライト生成タスクの開始 部分をご参照ください。



ハイライト生成タスクの開始

シナリオ1：オフラインビデオファイルの処理

方法1：APIによる導入

1. API Explorerによるクイック検証

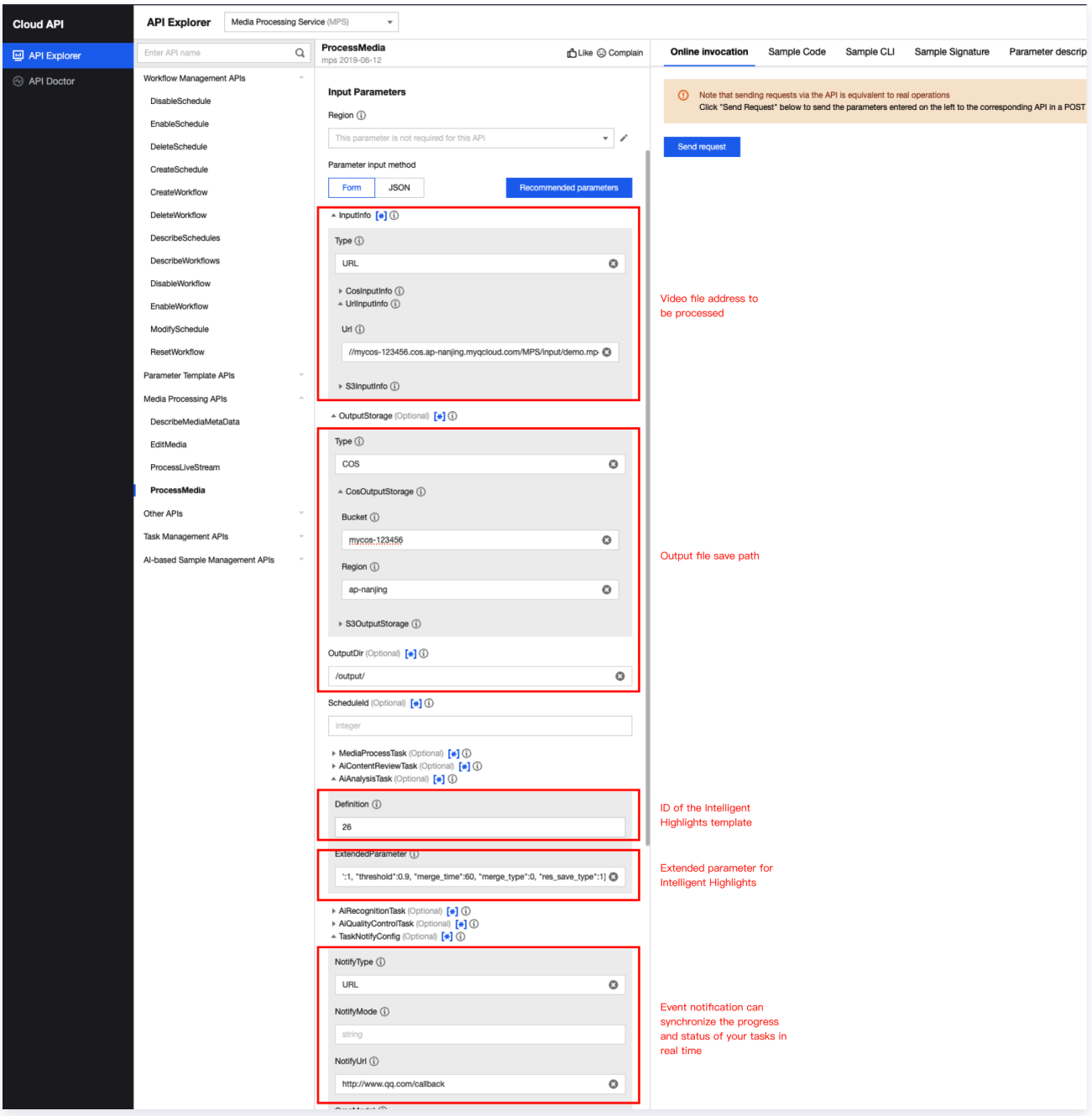
まず、MPSコンソール にアクセスしてサービスを有効化し、COSの権限付与 が完了していることを確認してください。
次に、MPSの API Explorer オンラインデバッグページに移動し、左側のAPIリストから `ProcessMedia` APIを選択します。下の図を参考に、入力パス、出力パス、テンプレートIDなどのパラメータを記入し、AiAnalysisTaskタスク設定でDefinitionを26（プリセットのハイライト生成テンプレート）に設定することで、ハイライト生成タスクを開始できます。ExtendedParameterはハイライト生成の拡張パラメータで、これを使用して特定の機能を実現できます。具体的なパラメータの意味は、下記の 拡張パラメータ 部分をご参照ください。

> **説明：**
> API Explorerは自動的に変換を行うため、ExtendedParameterには対応するJSONを直接入力してください（文字列への変換は不要です）。しかし、APIを直接呼び出す場合は、JSON文字列をエスケープする必要があります。ExtendedParameterのパラメータ例：

```
{"hht":{"top_clip":10, "force_cls":5003, "need_vad":1,
"threshold":0.9, "merge_time":60, "merge_type":0,
"res_save_type":1}}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

パラメータの意味は、下記の 拡張パラメータの説明 部分をご参照ください。処理効果を最大限に高めるため、弊社にご連絡いただき、オフラインで具体的な設定を確認することを推奨します。



2. APIを使用して開始

上記では、API Explorerを使用してオンラインでインターフェースを呼び出し、デバッグする方法を説明しました。直接Tencent CloudにPOSTリクエストを送信することも可能です。インターフェースリクエストのドメインはmps.tencentcloudapi.comです。POSTリクエストを送信し、definitionをプリセットのハイライト生成テンプレートID（26）に設定します。以下はリクエストの参考例です。

⚠ 注意：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

> APIを直接呼び出す際、ExtendedParameterパラメータを渡す場合は、JSON文字列をエスケープする必要があります。

```
{
    "InputInfo": {
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://mg-aidata-1258344699.cos-internal.ap-
guangzhou.tencentcos.cn/test/hht_test/MyStoryForYouEP39.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage": {
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "mg-aidata-1258344699",
            "Region": "ap-guangzhou"
        }
    },
    "OutputDir": "/test_data/",
    "AiAnalysisTask": {
        "Definition": 26,
        "ExtendedParameter": "{\"hht\":{\"top_clip\":10,
\"force_cls\":5003, \"need_vad\":1, \"threshold\":0.9,
\"merge_time\":60, \"merge_type\":0, \"res_save_type\":1}}"
    }
}
```

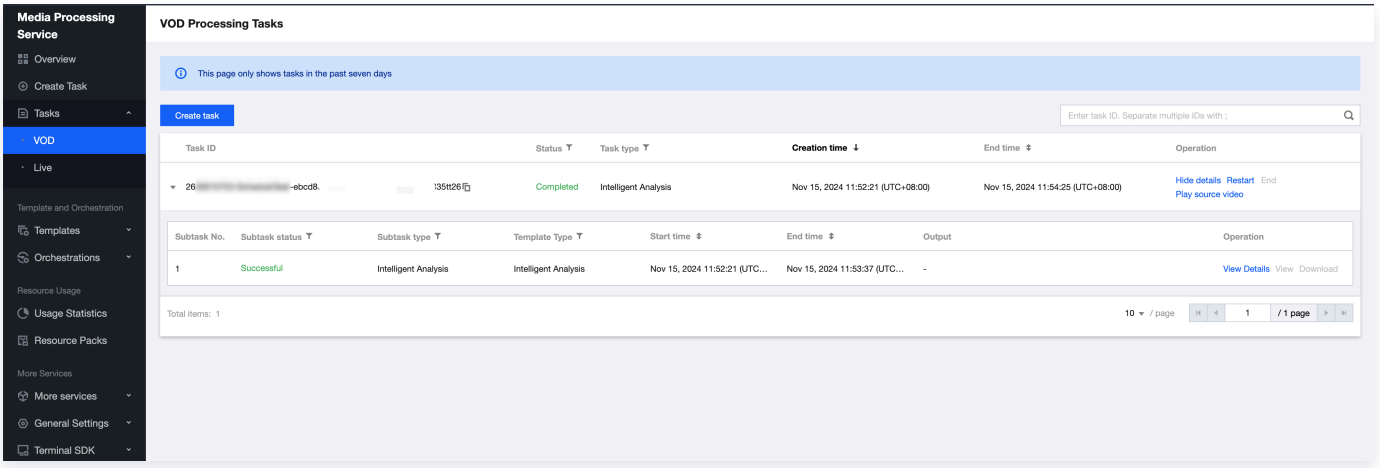
3. タスク結果の照会

- タスクコールバック：ProcessMediaからメディア処理タスクを開始する際、`TaskNotifyConfig`パラメータでコールバック情報を設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。ParseNotificationからイベント通知結果を解析できます。
- DescribeTaskDetailインターフェースを呼び出してタスク結果を照会する。
  - APIでテンプレートを直接関連付けてタスクを開始した場合、つまり上記の方法1でタスクを開始した場合、ProcessMediaが返す`TaskId`には「WorkflowTask」（例：24000022-WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253）が含まれます。この場合、DescribeTaskDetailインターフェースの`WorkflowTask` -> `AiAnalysisResultSet`フィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。

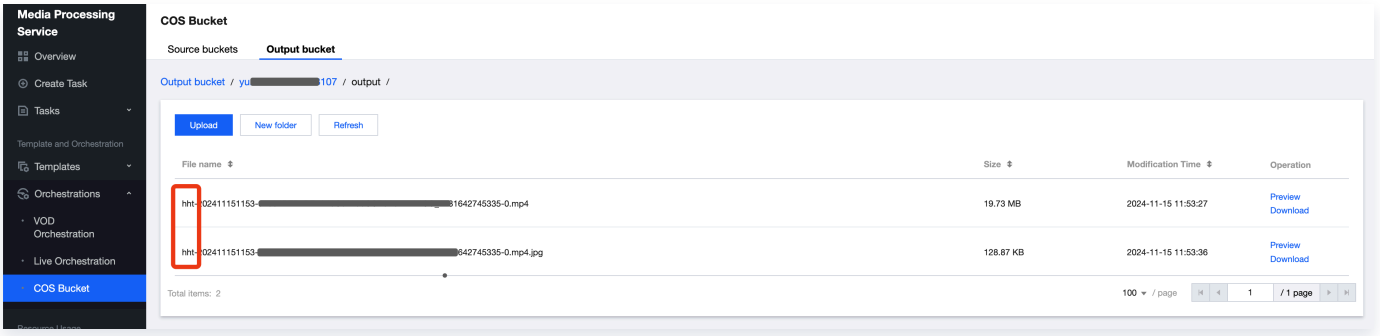
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- ProcessMedia からタスクを開始する際に、上記の方法1のように `AiAnalysisTask` -> `Definition` でテンプレートIDを関連付けるのではなく、ScheduleIdフィールドにワークフローIDを記入した場合（ワークフローの作成方法は下記の タスクの自動実行 で説明）、返されるtaskidには「ScheduleTask」（例：24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253）が含まれます。この場合、DescribeTaskDetail インターフェースの `ScheduleTask` -> `ActivityResultSet` フィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。
- コンソールからタスクを開始した場合、つまり下記の方法2でタスクを開始した場合、コンソールの オンデマンドタスク管理リスト にタスクIDとタスク結果が表示されます。DescribeTaskDetail インターフェースの `ScheduleTask` -> `ActivityResultSet` フィールドを解析してタスク結果を取得することも可能です。

- コンソールでのタスク照会：コンソールの オンデマンドタスク管理 に移動すると、タスクリストに開始したばかりのタスクが表示されます。



サブタスクのステータスが「成功」になったら、COS Bucket > 出力Bucketに移動し、出力ディレクトリを見つけます。ディレクトリ内にある `hht` で始まるファイルが、ハイライト生成の出力ファイル（各ハイライトシーンのビデオとカバー画像を含む）です。



方法2：コンソールからタスクを開始（ノーコードでの自動生成）

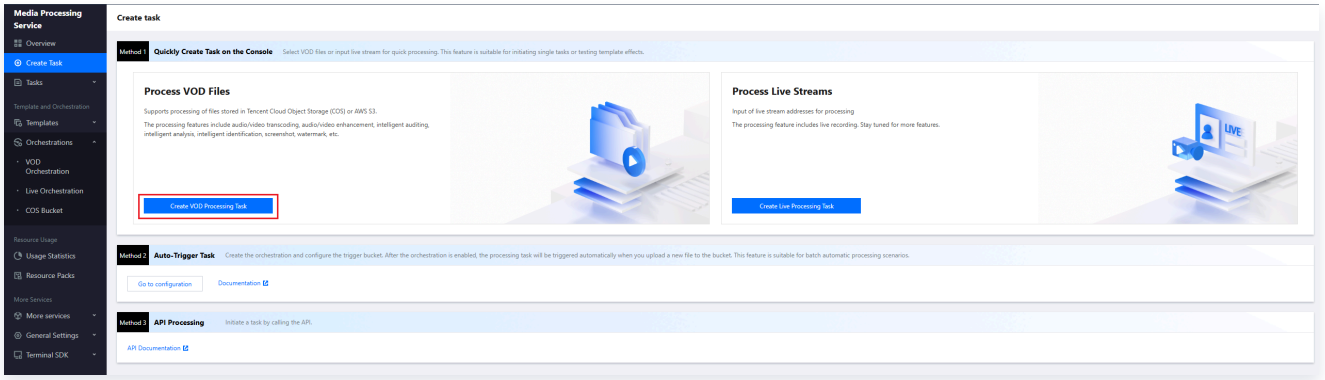
> **注意：**
> コンソールからタスクを開始する場合、プリセットテンプレート（プリセットのハイライト生成パラメータ）を使用する必要があります。ハイライト生成にはテンプレートでは設定できない特殊なパラメータが

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

> いくつかあり、それが効果に影響する可能性があるため、API経由での導入をより推奨します。

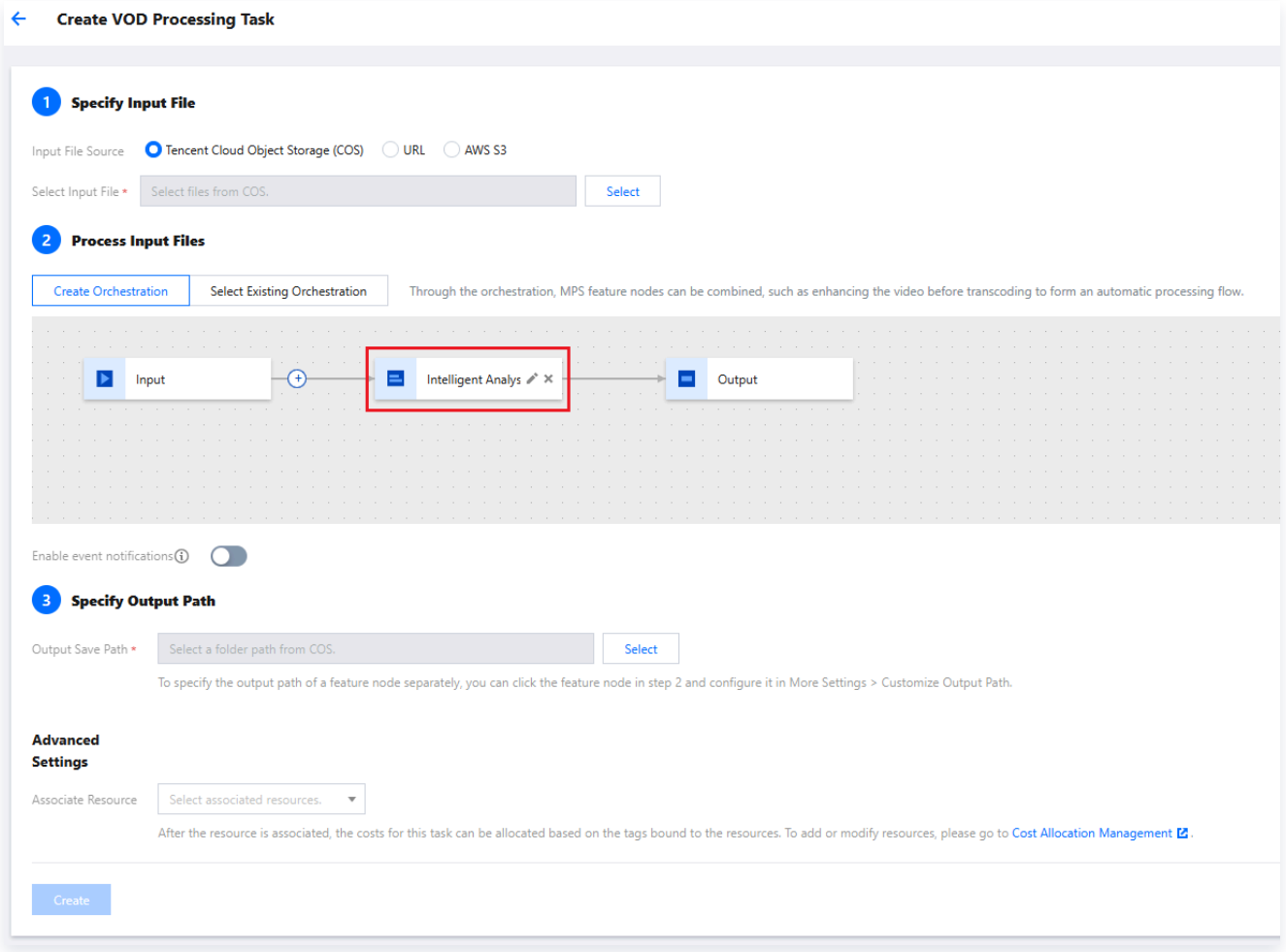
1. タスクの作成

1.1. MPSコンソールに移動し、タスク作成 > オンデマンド処理タスクをクイック作成を順にクリックします。



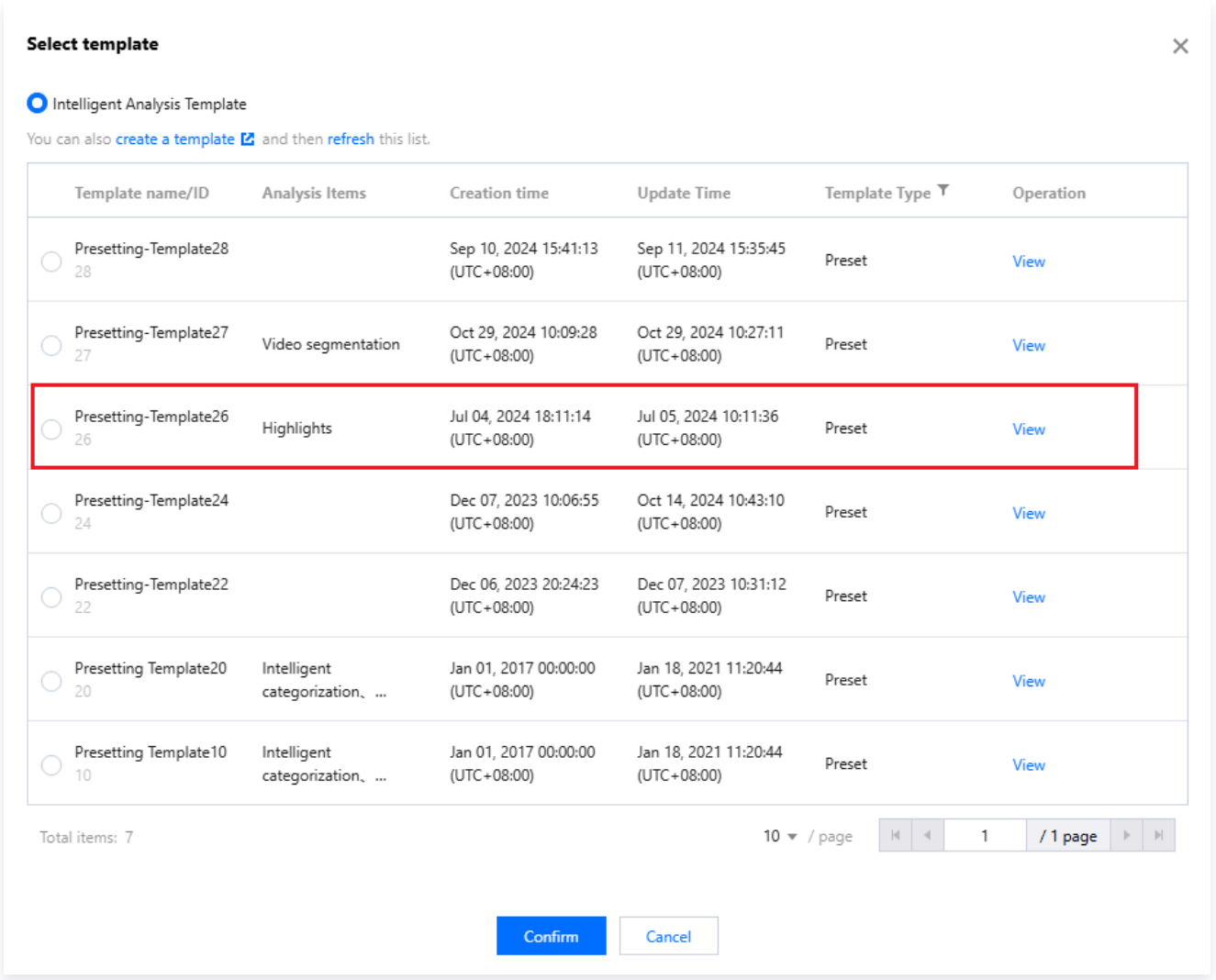
1.2. まず、入力ビデオファイルを指定します。現在、スマート横縦変換は、Cloud Object Storage （COS）とURLダウンロードの2つの入力ソースをサポートしています。AWS S3は現在サポートされていません。

1.3. 次に、「入力ファイルの処理」ステップで、スマート分析ノードを追加します。



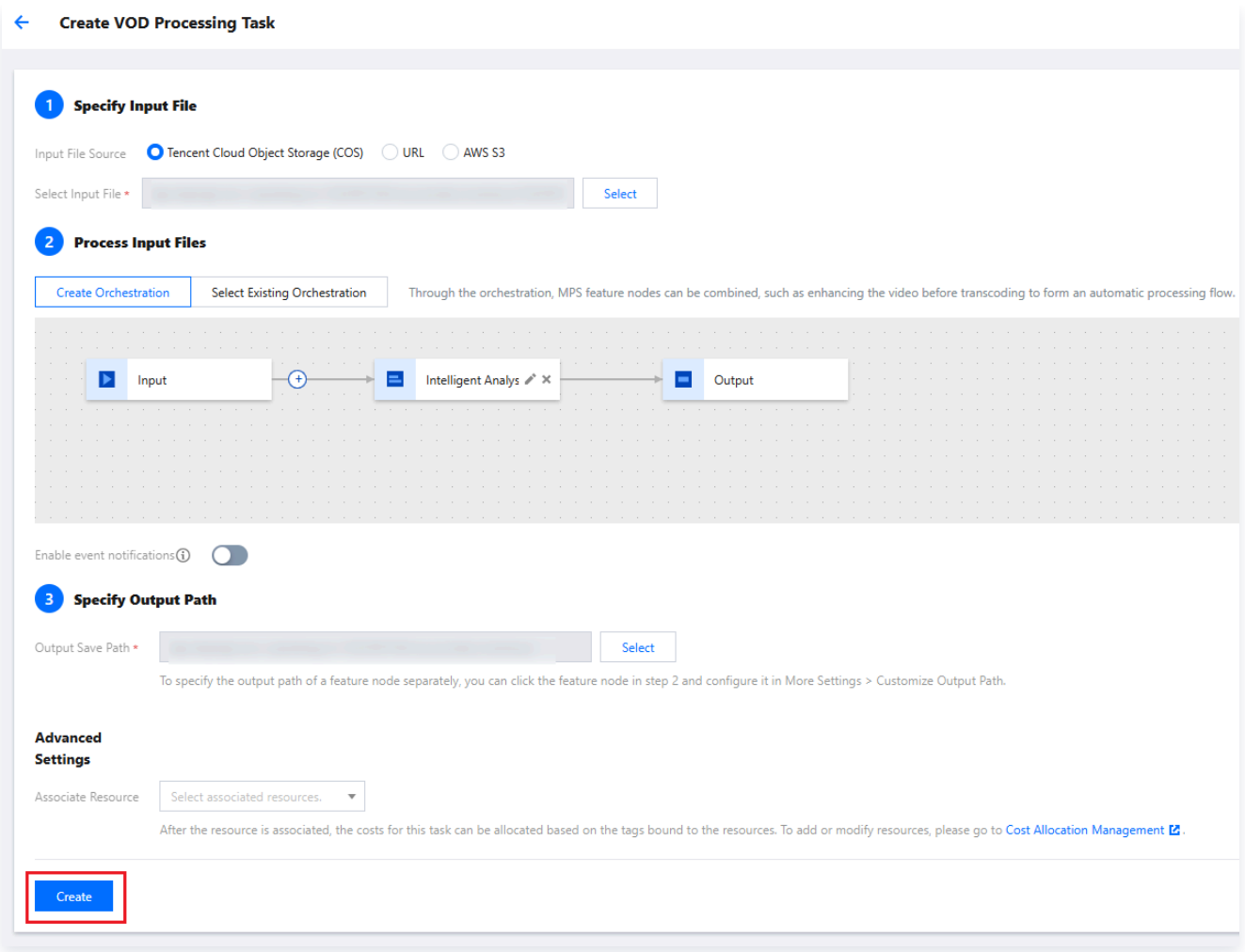
1.4. ポップアップしたスマート分析設定ウィンドウで、プリセットのハイライト生成テンプレート（テンプレートID：26）を選択します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



1.5. 最後に、出力ビデオの保存パスを指定した後、作成をクリックしてタスクを開始します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



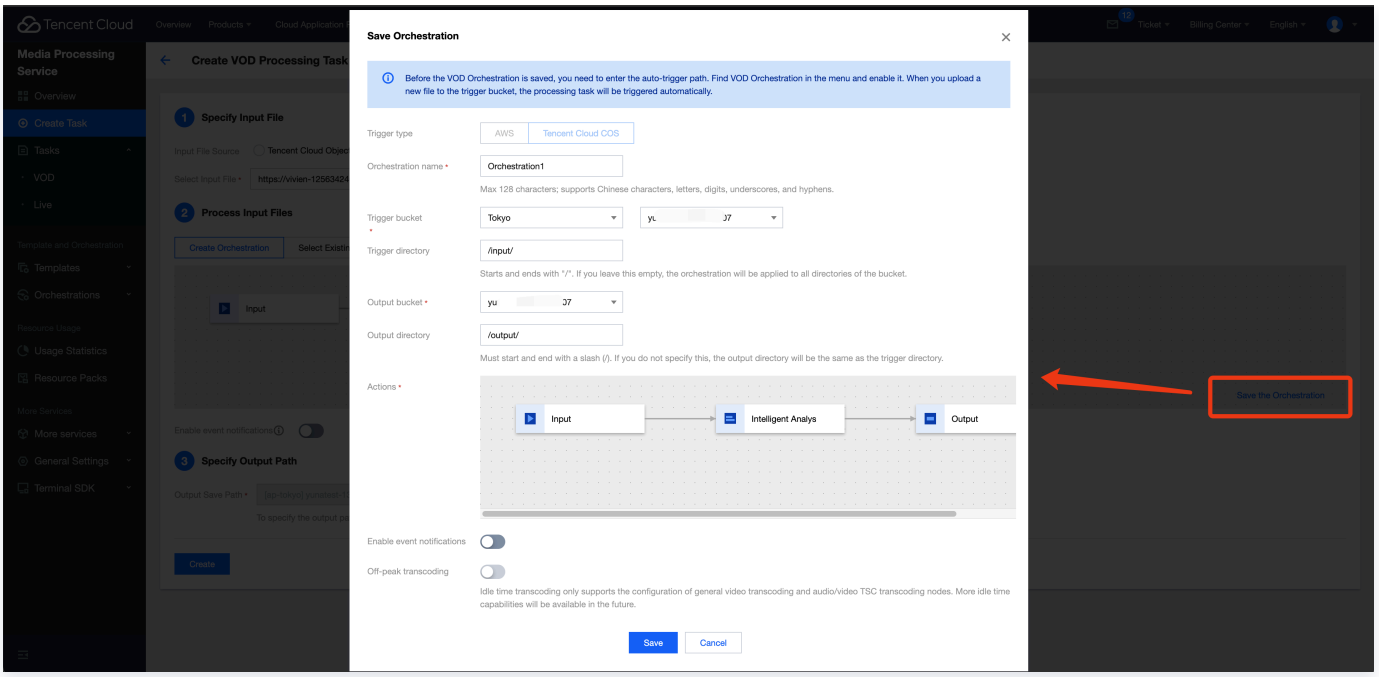
2. タスク結果の照会

上記の3. タスク結果の照会をご参照ください。

3. タスクの自動実行（オプション機能）

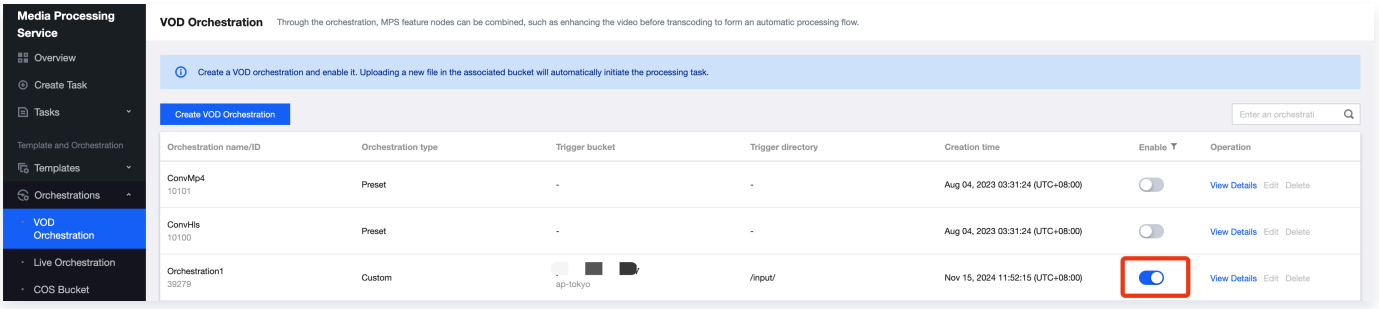
COSバケットにビデオファイルをアップロードした際に、プリセットのパラメータに従って自動的にスマート消去処理を実行させたい場合は、以下の手順で設定できます。
3.1. タスク作成時にこのワークフローを保存をクリックし、ポップアップウィンドウでトリガーとなるBucketやディレクトリなどのパラメータを設定します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3.2. 次にオンデマンドワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、起動のスイッチをオンにします。以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータに従って自動的にタスクが開始され、処理後のビデオファイルが設定された出力パスに保存されます。

> ⚠ 注意：
> ワークフローを有効にした後、設定が反映されるまで3～5分かかります。



シナリオ2：ライブストリームの処理

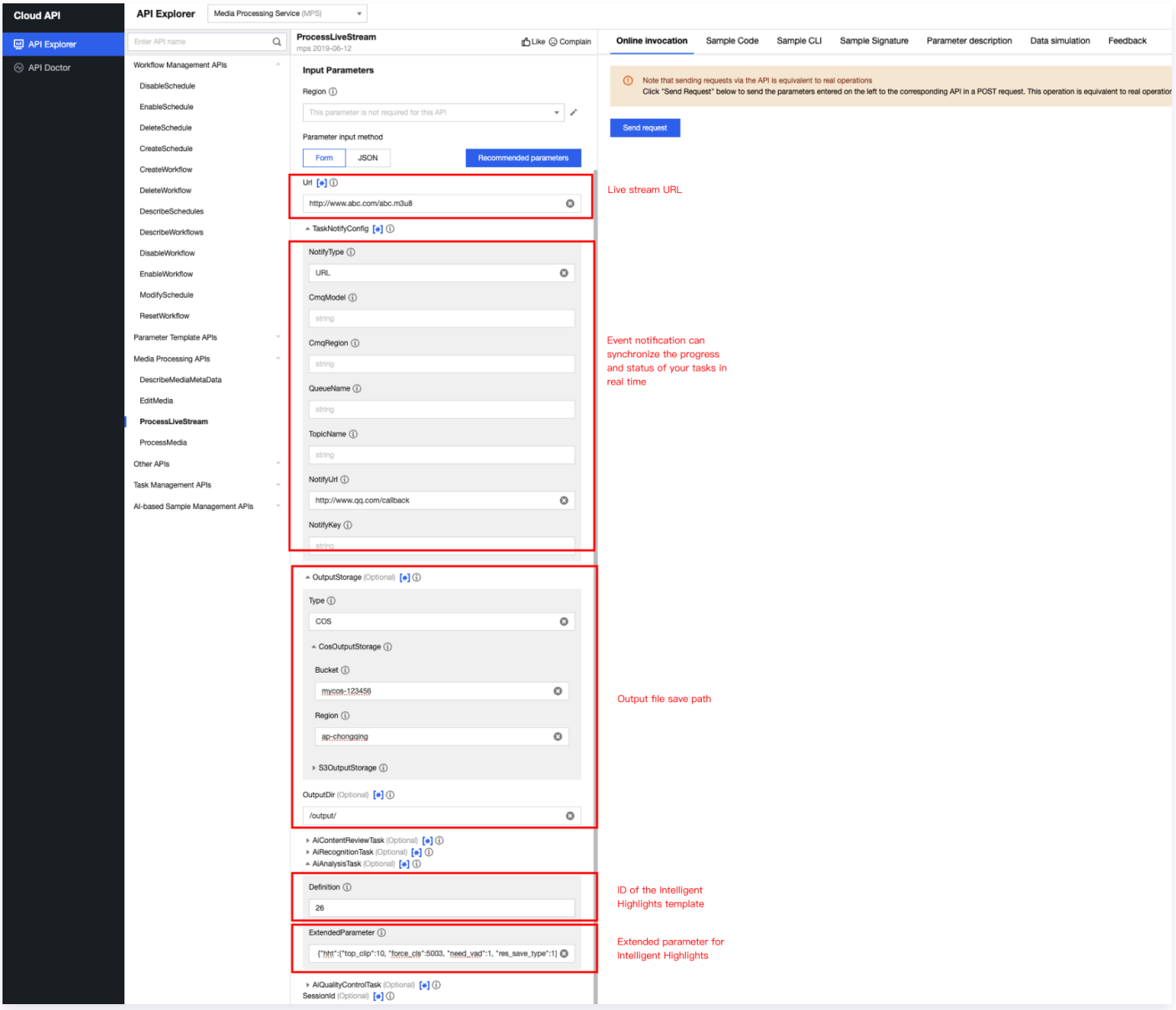
1、リクエストの送信

API Explorer経由でリクエストを送信

APIを呼び出してライブストリーム処理を開始する方法は、ライブストリーム処理 ドキュメントをご参照ください。ドキュメント内の API Explorerでデバッグ をクリックし、ページで関連パラメータ情報を入力すると、オンラインで呼び出しを開始できます。
OutputStorageは、上記のオフラインビデオ処理シナリオと同様に記入できます。ExtendedParameterの例は以下の通りです。具体的なパラメータの意味は 拡張パラメータ 部分をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{"hht":{"top_clip":10, "force_cls":5003, "need_vad":1,
"res_save_type":1}}
```



API経由で送信

直接Tencent CloudにPOSTリクエストを送信します。definitionは作成したビデオコンテンツ分析テンプレートのIDです。以下はリクエストの参考例です。

```
{
    "Url": "http://mps-pull.test.org/live/test.flv",
    "TaskNotifyConfig": {
        "NotifyType": "URL",
        "NotifyUrl": "http://test.cloud.com/callback"
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    },
    "OutputStorage": {
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "mg-aidata-1258344699",
            "Region": "ap-guangzhou"
        }
    },
    "OutputDir": "/output/",
    "AiAnalysisTask": {
        "Definition": 26,
        "ExtendedParameter": "{\"hht\":{\"top_clip\":10,
\"force_cls\":5003, \"need_vad\":1, \"threshold\":0.9,
\"merge_time\":60, \"merge_type\":0, \"res_save_type\":1}}"
    }
}
```

2、コールバックの受信

ライブストリーム処理結果の解析 ドキュメントを参照し、AiAnalysisResultInfoフィールドを解析してください。

3、タスクの停止・管理

タスク管理ドキュメント を参照し、開始済みのタスクを管理してください。

拡張パラメータの説明

パラメータ	必須入力かどうか	タイプ	説明
force_cls	No	int	ハイライトのカテゴリを指定します： • 5003：バラエティ/映画・ドラマ • 4001：サッカー • 4002：バスケットボール • 1001：王者栄耀 • 100101：王者栄耀競技 • 1003：リーグ・オブ・レジェンド
need_vad	No	int	VADは、映像内の一文の終わりを判断するために使用されます。VADを拡張することで、音声が途切れることなく完全になります。デフォルトで有効です。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

			• 1：VADを使用 • 0：使用しない
threshold	No	float	信頼度のしきい値。このしきい値を下回るシーンはすべて除外されます。各カテゴリのハイライトには、デフォルトのしきい値が設定されています。 備考：初めてご利用の際は設定しないことをお勧めします。
res_save_type	No	int	結果を保存するかどうか。デフォルトで保存します。 • 1：結果を保存 • 0：期間のみを出力
output_pattern	No	string	出力ビデオの命名規則。{}はプレースホルダーです。 {year}-{month}-{day}-{hour}-{minute}-{second}_{start_dts}-{end_dts}-{timestamp}-{session}.mp4 デフォルトの出力形式： hht-{year}{month}{day}{hour}{minute}-{session}-{timestamp}-index.mp4
image_pattern	No	string	image-{start_dts}.jpg 使用可能なプレースホルダーは上記と同じです デフォルトの出力形式： hht-{year}{month}{day}{hour}{minute}-{session}-{timestamp}-index.jpg
merge_type	No	int	注意：オフラインシナリオでのみ利用可能です。デフォルト値：5003は結合せず、その他のシナリオでは結合します。 結果を一つのビデオに結合するかどうか? • 1：結合する（top_clipパラメータは無効になります） • 0：結合しない（merge_timeパラメータは無効になります）
merge_time	No	int	注意：オフラインシナリオでのみ利用可能です。デフォルト値：5003は実際の出力時間、その他のシナリオでは最長1時間まで。 一つのビデオに結合する際に、ビデオの出力時間を指定します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

スマート分割の導入

最終更新日：：2025-11-28 11:48:26

スマート分割機能は、大規模モデルによるビデオ理解、音声認識、テキスト抽出、および人物・物体認識などの技術を統合し、長尺ビデオの高精度分割とマーキングを実現します。システムは、分割後のビデオクリップを出力可能で、各クリップのカバー画像、開始・終了時間、タイトル、内容要約などの情報を含みます。例えば、ニュース番組全体の素材を、個別のニュースイベントのビデオに分割することで、ニュースやスポーツ関連内容の動画分割を効果的に実現し、二次創作を効果的に促進し、同時に人的・ハードウェアコストを大幅に削減します。

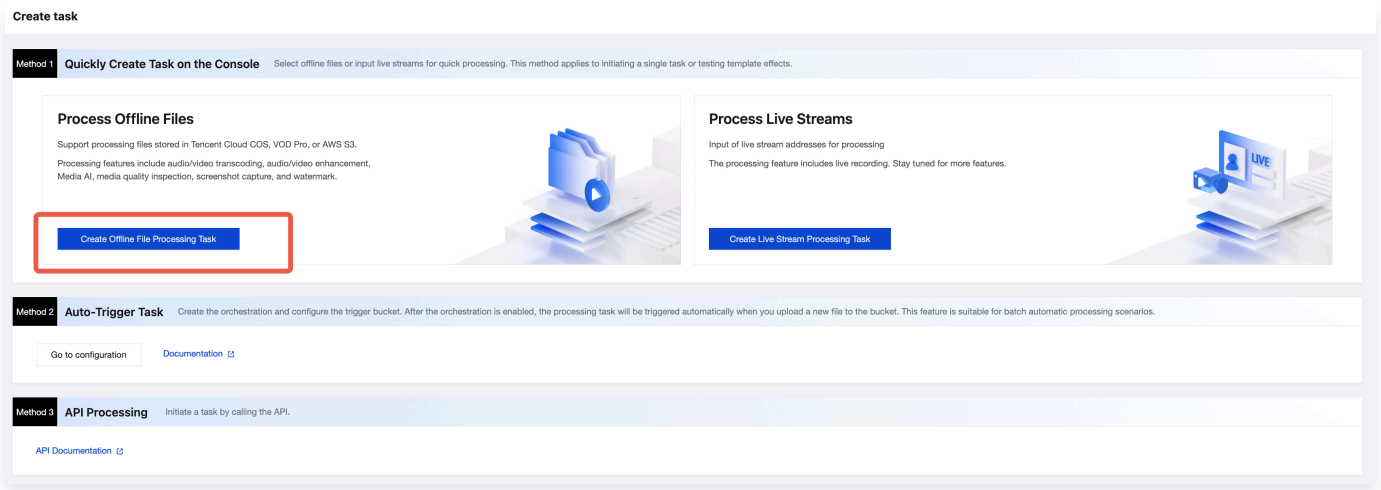
スマート分割はオフラインビデオまたはライブストリームの処理をサポートしています。それぞれ、下記の オフラインビデオの処理 、 ライブストリームの処理 をご参照ください。

オフラインビデオの処理

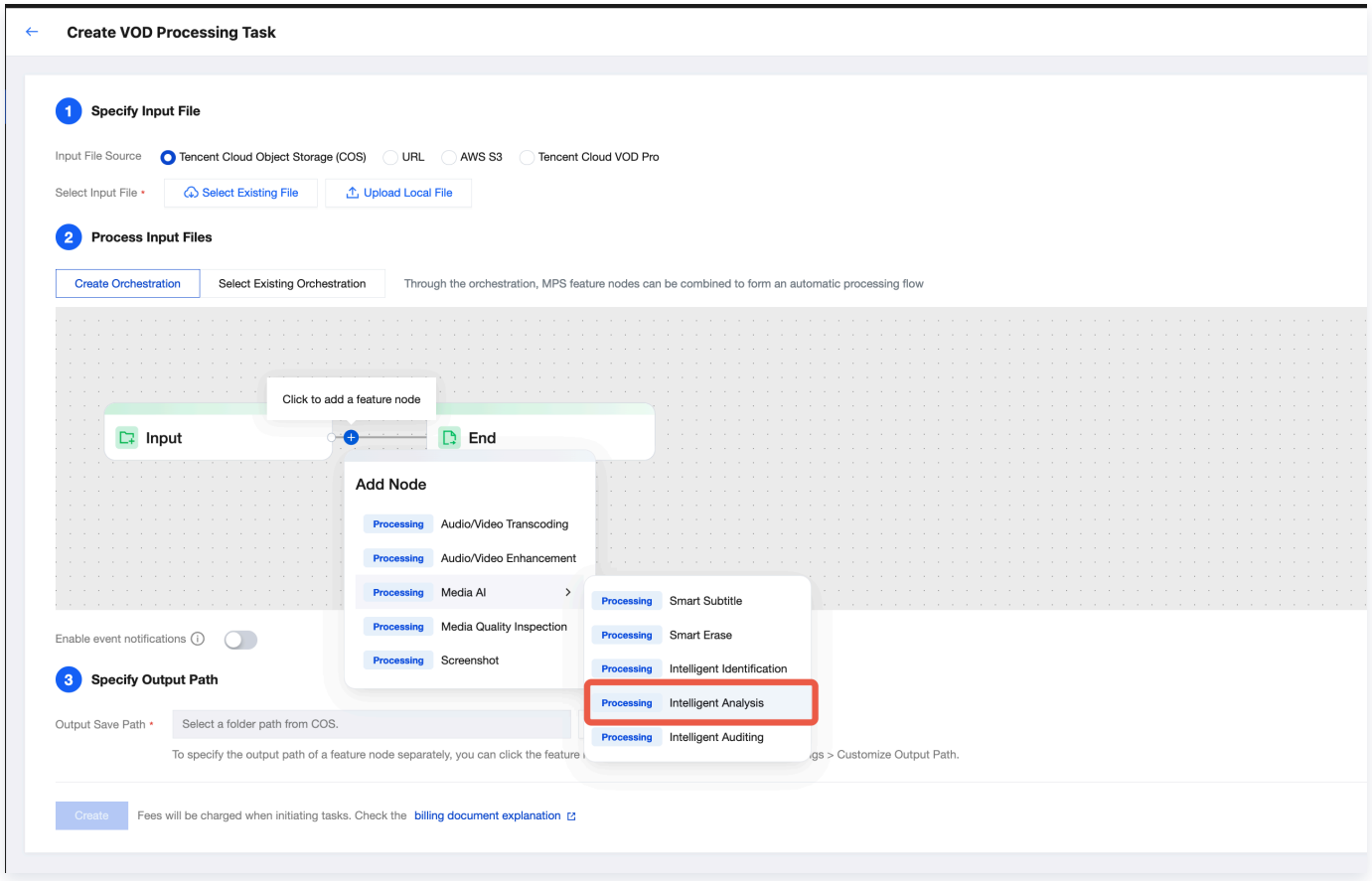
タスク開始方法1：コンソールから開始

1. MPSコンソール に移動し、タスク作成 > オフラインファイル処理タスクの作成を順にクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2. 入力ファイルパス、ワークフロー処理フロー、出力パスを順に選択します。ワークフロー設定で、メディアAI – スマート分析ノードを選択します。

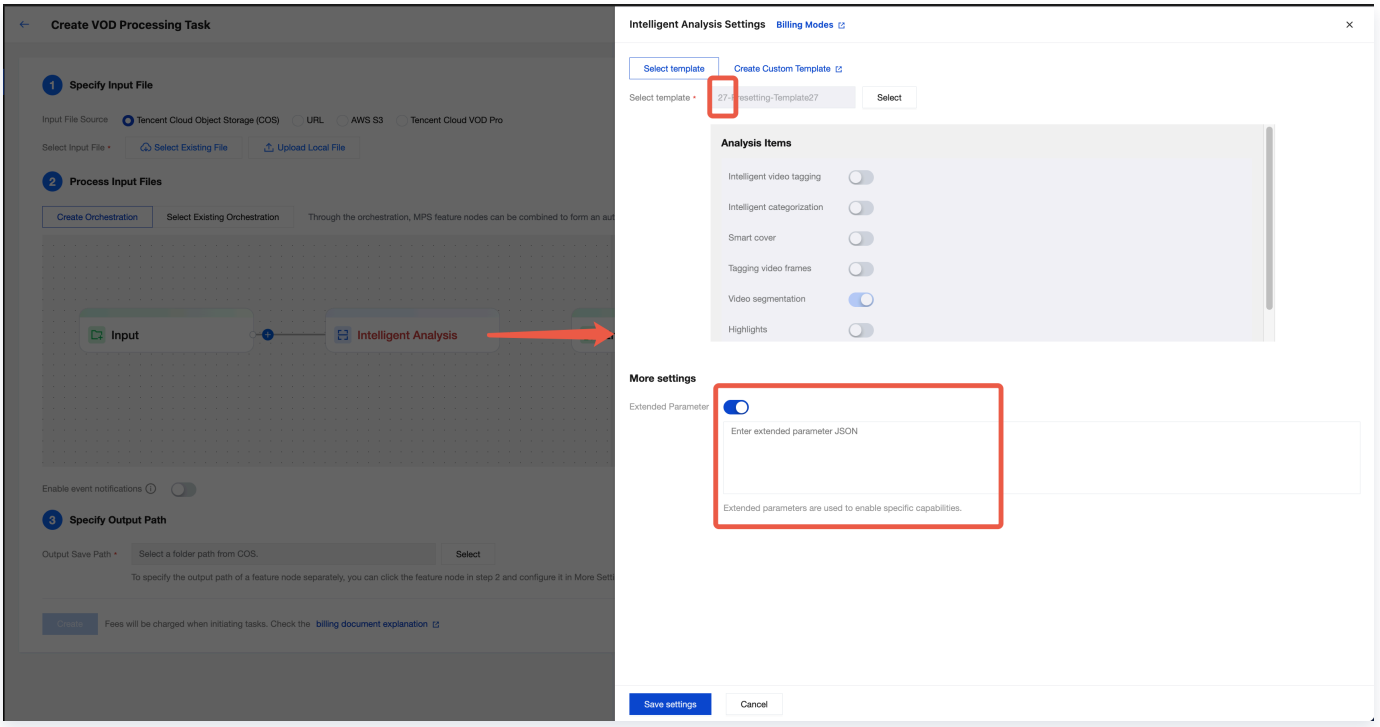


3. 右側にポップアップするスマート分析設定ページで、プリセットのスマート分割テンプレート（テンプレートID：27）を選択します。「詳細設定」の拡張パラメータを有効にし、本記事の説明を参考にして拡張パラメータを渡すことで、分割内容を指定し、より良い効果的な動画分割を実現できます。処理効果を最大限に高めるため、具体的な設定についてはお問い合わせで対応いたします。

> **説明：**
> - MPSコンソールは自動的にエスケープ処理を行いますので、JSONデータを直接入力してください。エスケープ後の文字列を渡すと、タスクが失敗します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- 拡張パラメータが未入力の場合、デフォルトでニュース内容分割となります。

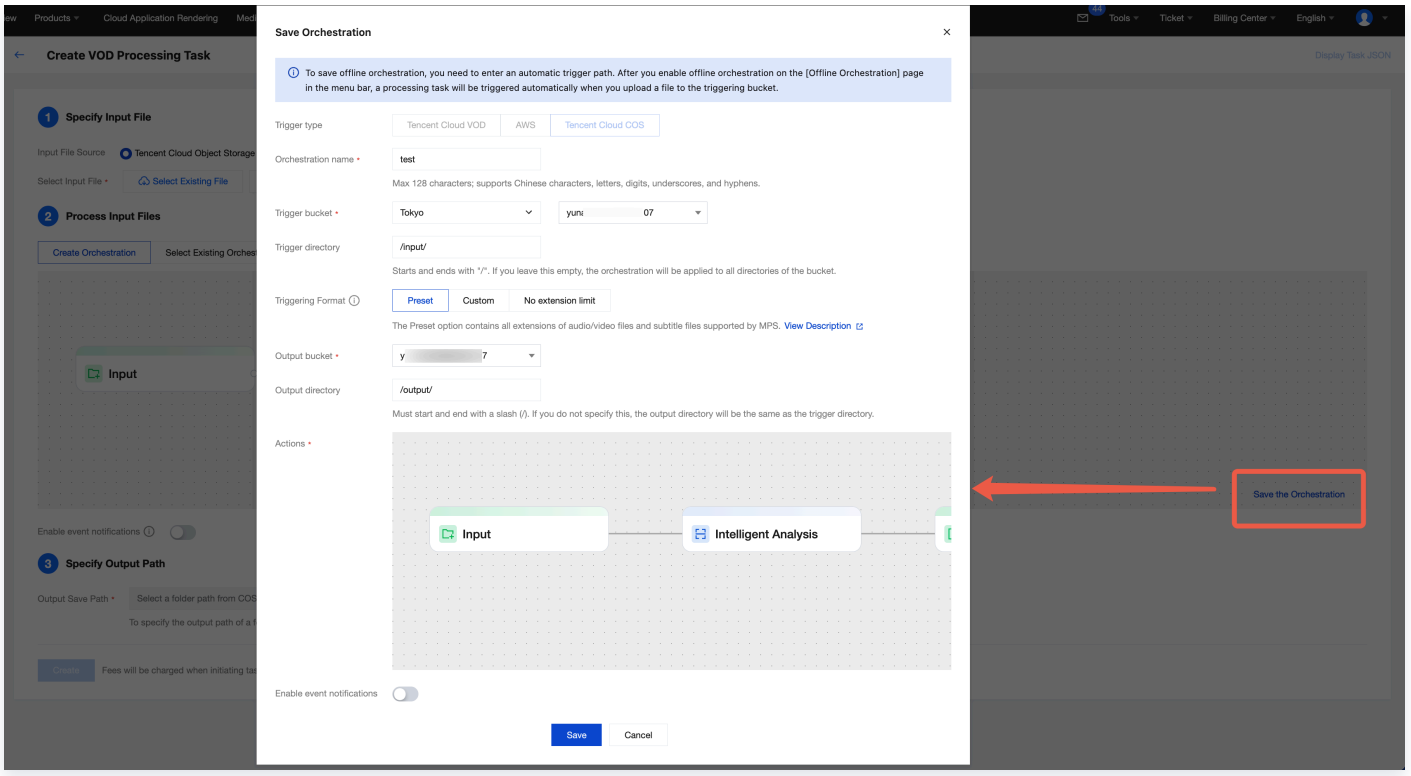


4. 最後に、作成をクリックしてタスクを開始します。

タスク開始方法2：自動実行

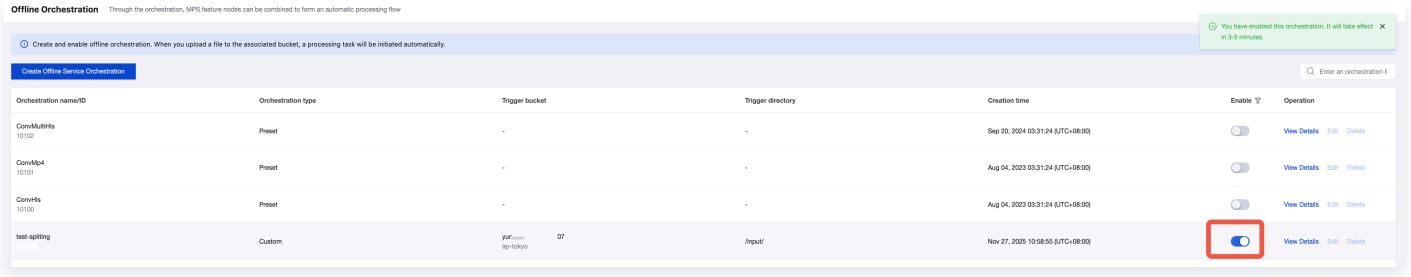
COSバケットにビデオファイルをアップロードした際に、プリセットのパラメータに従って自動的に動画分割を実行させたい場合は、タスク作成時にこのワークフローを保存をクリックし、ポップアップウィンドウでトリガーとなるBucketやディレクトリなどのパラメータを設定します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



次にオフラインワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、有効化のスイッチをオンにします。以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータに従って自動的にタスクが開始され、処理後のビデオファイルが設定された出力パスに保存されます。

> ⚠ **注意：**
> ワークフローは、有効化後約3～5分で有効になります。



タスク開始方法3：APIによる呼び出し

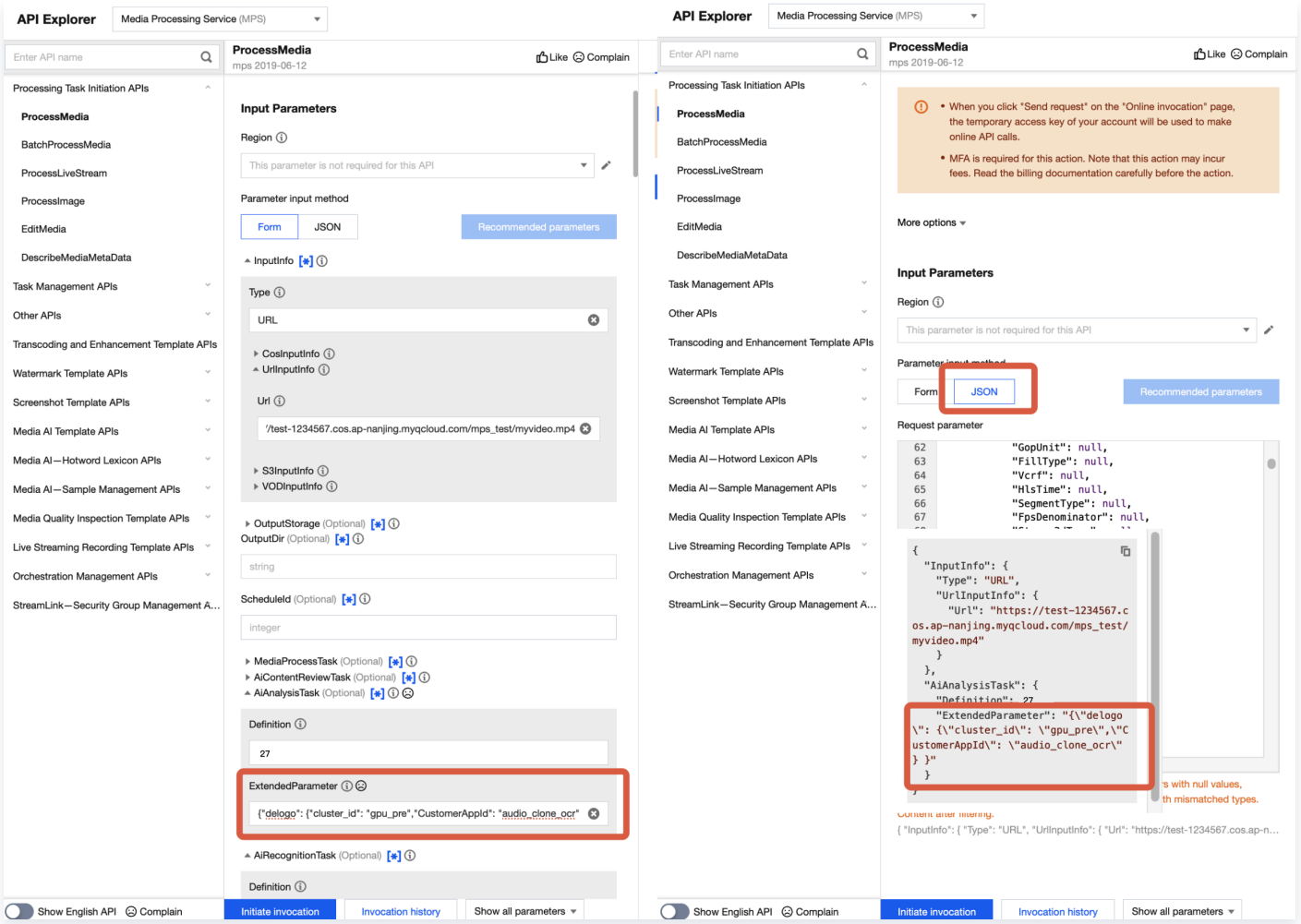
API呼び出しでタスクを開始したい場合は、ProcessMedia API を呼び出し、AiAnalysisTaskタスクを選択し、Definitionを27（プリセットのスマート分割テンプレート）に設定します。ExtendedParameterには追加の拡張パラメータを記入し、内容指定や効果向上に使用します。設定値の詳細は下記の 拡張パラメータの説明 をご参照ください。ProcessMediaAPIに渡すJSONのサンプルは以下の通りです。

```
{
    "InputInfo":{ //入力ビデオパス。ご自身の元のビデオに置き換えてください
```

```
        "Type":"URL",
        "UrlInputInfo":{
            "Url":"https://test-1234567.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_test/myvideo.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage":{ //出力先のCOSバケット。置き換えてください
        "Type":"COS",
        "CosOutputStorage":{
            "Bucket":"test",
            "Region":"ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir":"/mps_test/output/",//出力先のフォルダパス。置き換えてください
    "AiAnalysisTask":{
        "Definition":27, //スマート分割プリセットテンプレートID。27を記入してくださ
い
        "ExtendedParameter":"{\"des\":{\"split\":
{\"method\":\"llm\",\"model\":\"deepseek-
v3\",\"max_split_time_sec\":100,\"extend_prompt\":\"このビデオはオンライン教
育シナリオのビデオです。講師が解説する知識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してく
ださい\"},\"need_ocr\":true,\"text_requirement\":\"要約は40字以内
\",\"dstlang\":\"zh\"},\"strip\":{\"type\":\"content\"}}" //拡張パラメー
タ。異なる内容の分割を選択するには、この部分を置き換える必要があります。設定値は導入
チュートリアルドキュメントを参照してください
    },
    "TaskNotifyConfig":{ //イベントコールバック通知設定。任意
        "NotifyType":"URL",
        "NotifyUrl":"http://www.qq.com/callback"
    }
}
```

素早く検証するには、API Explorer の利用をお勧めします。上記のJSONをAPI ExplorerのJSONモードに貼り付け、「フォーム」モードに切り替えると自動解析されます。入力・出力パスなどの必要なパラメータを調整し、呼び出し実行をクリックしてください。
API Explorerのフォームモードと JSONモードにおける、ExtendedParameterの位置は以下の通りです。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



注意：

API Explorerのフォームモードで ExtendedParameterを入力する場合は、JSONを直接入力する必要があり、文字列に変換する必要はありません。ただし、API ExplorerのJSONモードを使用する場合、また直接APIを使用する場合は、エスケープされた文字列を入力する必要があります。

- API Explorerフォームモードでは、ExtendedParameterにJSONを直接入力します。例：

```
{"des":{"split":{"method":"llm","model":"deepseek-v3","max_split_time_sec":100,"extend_prompt":"このビデオはオンライン教育シナリオのビデオです。講師が解説する知識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してください" }, "need_ocr":true,"text_requirement":"要約は40字以内","dstlang":"zh"},"strip":{"type":"content"}}
```

- API ExplorerのJSONモードでは、ExtendedParameterにエスケープされた文字列を渡す必要があります。例：

```
{\"des\":{\"split\":{\"method\":\"llm\",\"model\":\"deepseek-v3\",\"max_split_time_sec\":100,\"extend_prompt\":\"このビデオはオ
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
ンライン教育シナリオのビデオです。講師が解説する知識ポイントに基づいてビデオ
をセグメント化してください
\"},\"need_ocr\":true,\"text_requirement\":\"要約は40字以内
\",\"dstlang\":\"zh\"},\"strip\":{\"type\":\"content\"}}
```

拡張パラメータの説明（分割シナリオの指定用）

拡張パラメータ（ExtendedParameter）を渡すことで、異なる内容を指定し、効果的な分割を実現します。

シナリオ1：LLMによる分割

機能説明

ビデオの音声、画面上のテキスト内容を認識してテキストを抽出し、LLMに基づいて動画分割を行います。出力内容には、クリップ、各クリップのカバー画像、開始・終了時刻、タイトル、要約などが含まれます。

パラメータ

ExtendedParameterに以下のパラメータを記入します。具体的なパラメータについては、オフラインでの調整・確認を推奨します。

```
{
    "des": {
        "split": {
            "method": "llm",
            "model": "deepseek-v3",
            "max_split_time_sec": 100,
            "extend_prompt": "このビデオは医療シナリオのビデオです。医療関連の知
識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してください"
        },
        "need_ocr": true,
        "text_requirement": "要約は40字以内"
        "dstlang": "zh"
    },
    "strip": {
        "type": "content"
    }
}
```

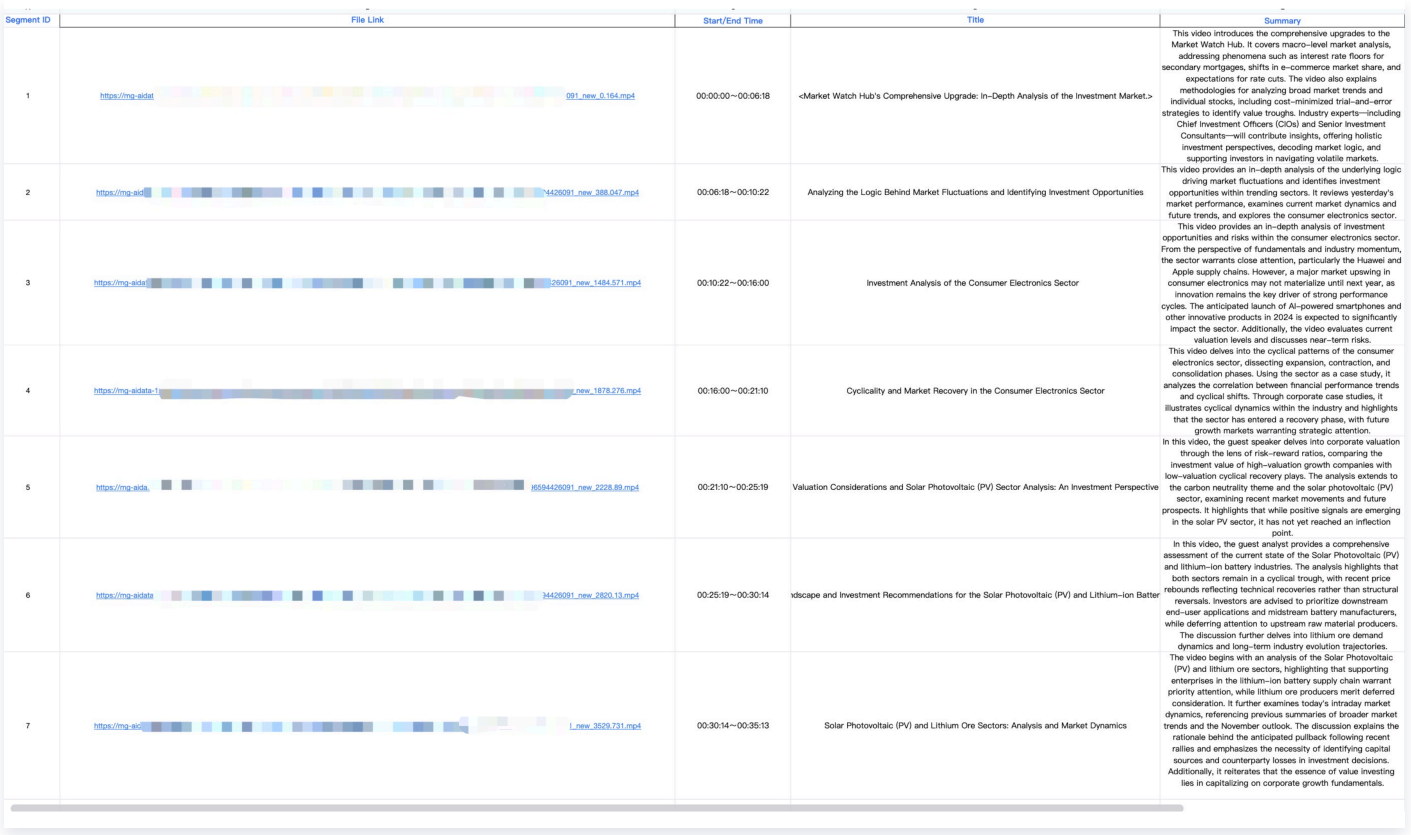
「des」部分で選択可能なパラメータは、以下の表をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

パラメータ	必須	タイプ	説明
split.method	No	string	ビデオのセグメント化方法。llmは大規模モデルによるセグメント化、nlpは従来のNLPによるセグメント化を指します。デフォルトはllmです。
split.model	No	string	セグメント化に使用する大規模モデル。hunyuan、deepseek-v3、deepseek-r1から選択可能。デフォルトはdeepseek-v3です。
split.max_split_time_sec	No	int	セグメントの最大時間を秒単位で強制的に指定します。セグメント化の効果に影響する可能性があるため、必要な場合にのみ使用することを推奨します。デフォルトは3600です。
split.extend_prompt	No	string	大規模モデルによるセグメント化タスクへのプロンプトを追記します。例：「このビデオは教育ビデオです。関連する知識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してください」。まずは入力せずにテストし、期待する効果が得られない場合に追加することをお勧めします。
need_ocr	No	bool	OCRをセグメント化の補助として使用するかどうか。trueで有効、デフォルトはfalseです。 無効の場合、システムはビデオの音声内容のみを認識してセグメント化を補助します。有効の場合、ビデオ画面上の文字内容も認識してセグメント化を補助します。
text_requirement	No	string	大規模モデルによる要約タスクへのプロンプトを追記します。例：文字数を制限する「要約は40字以内」。
dstlang	No	string	ビデオの言語。ビデオの音声認識および要約結果の言語を指定するために使用します。デフォルトは"zh"です。 • "zh"：中国語 • "en"：英語

効果の例

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



Segment ID	File Link	Start/End Time	Title	Summary
1	https://mg-aidat 091_new_0.164.mp4	00:00:00~00:06:18	<Market Watch Hub's Comprehensive Upgrade: In-Depth Analysis of the Investment Market.>	This video introduces the comprehensive upgrades to the Market Watch Hub. It covers macro-level market analysis, addressing phenomena such as interest rate floors for secondary mortgages, shifts in e-commerce market share, and expectations for rate cuts. The video also explains methodologies for analyzing broad market trends and individual stocks, including cost-minimized trial-and-error strategies to identify value troughs. Industry experts—including Chief Investment Officers (CIOs) and Senior Investment Consultants—will contribute insights, offering holistic investment perspectives, decoding market logic, and supporting investors in navigating volatile markets.
2	https://mg-aid 4426091_new_388.047.mp4	00:06:18~00:10:22	Analyzing the Logic Behind Market Fluctuations and Identifying Investment Opportunities	This video provides an in-depth analysis of the underlying logic driving market fluctuations and identifies investment opportunities within trending sectors. It reviews yesterday's market performance, examines current market dynamics and future trends, and explores the consumer electronics sector.
3	https://mg-aidat 26091_new_1484.571.mp4	00:10:22~00:16:00	Investment Analysis of the Consumer Electronics Sector	This video provides an in-depth analysis of investment opportunities and risks within the consumer electronics sector. From the perspective of fundamentals and industry momentum, the sector warrants close attention, particularly the Huawei and Apple supply chains. However, a major market upswing in consumer electronics may not materialize until next year, as innovation remains the key driver of strong performance cycles. The anticipated launch of AI-powered smartphones and other innovative products in 2024 is expected to significantly impact the sector. Additionally, the video evaluates current valuation levels and discusses near-term risks.
4	https://mg-aidata-1 new_1878.276.mp4	00:16:00~00:21:10	Cyclicality and Market Recovery in the Consumer Electronics Sector	This video delves into the cyclical patterns of the consumer electronics sector, dissecting expansion, contraction, and consolidation phases. Using the sector as a case study, it analyzes the correlation between financial performance trends and cyclical shifts. Through corporate case studies, it illustrates cyclical dynamics within the industry and highlights that the sector has entered a recovery phase, with future growth markets warranting strategic attention.
5	https://mg-aida. 6594426091_new_2228.89.mp4	00:21:10~00:25:19	Valuation Considerations and Solar Photovoltaic (PV) Sector Analysis: An Investment Perspective	In this video, the guest speaker delves into corporate valuation through the lens of risk-reward ratios, comparing the investment value of high-valuation growth companies with low-valuation cyclical recovery plays. The analysis extends to the carbon neutrality theme and the solar photovoltaic (PV) sector, examining recent market movements and future prospects. It highlights that while positive signals are emerging in the solar PV sector, it has not yet reached an inflection point.
6	https://mg-aidata 4426091_new_2820.13.mp4	00:25:19~00:30:14	ıdscape and Investment Recommendations for the Solar Photovoltaic (PV) and Lithium-ion Batter	In this video, the guest analyst provides a comprehensive assessment of the current state of the Solar Photovoltaic (PV) and lithium-ion battery industries. The analysis highlights that both sectors remain in a cyclical trough, with recent price rebounds reflecting technical recoveries rather than structural reversals. Investors are advised to prioritize downstream end-user applications and midstream battery manufacturers, while deferring attention to upstream raw material producers. The discussion further delves into lithium ore demand dynamics and long-term industry evolution trajectories.
7	https://mg-aid l_new_3529.731.mp4	00:30:14~00:35:13	Solar Photovoltaic (PV) and Lithium Ore Sectors: Analysis and Market Dynamics	The video begins with an analysis of the Solar Photovoltaic (PV) and lithium ore sectors, highlighting that supporting enterprises in the lithium-ion battery supply chain warrant priority attention, while lithium ore producers merit deferred consideration. It further examines today's intraday market dynamics, referencing previous summaries of broader market trends and the November outlook. The discussion explains the rationale behind the anticipated pullback following recent rallies and emphasizes the necessity of identifying capital sources and counterparty losses in investment decisions. Additionally, it reiterates that the essence of value investing lies in capitalizing on corporate growth fundamentals.

LLMによる分割後の出力内容の例

シナリオ2：ショットによる分割

画面のショット/シーンの変化に基づいて分割を行います。出力内容には、分割されたクリップ、各クリップのカバー画像、開始・終了時刻が含まれます。

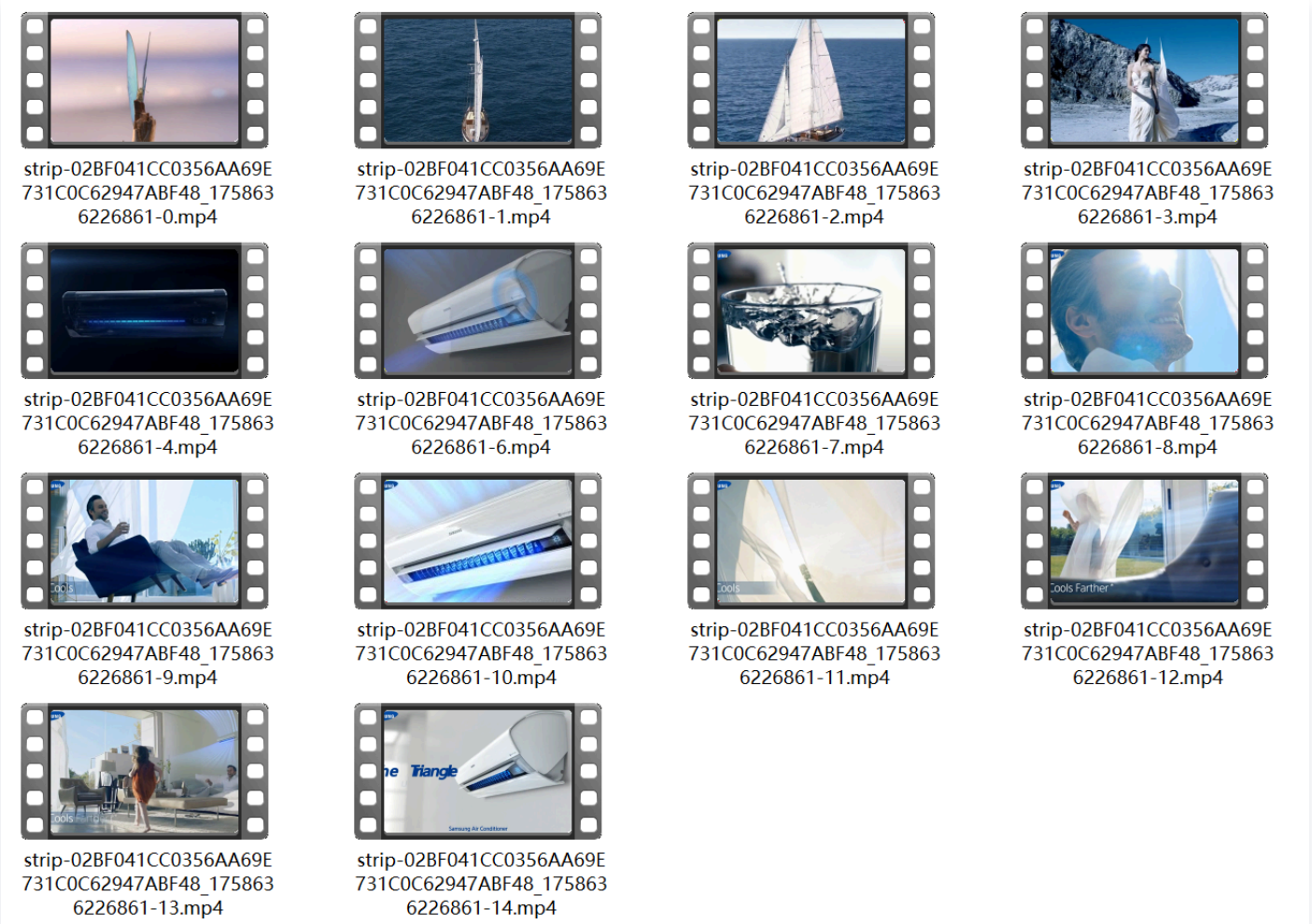
パラメータ

ExtendedParameterに以下のパラメータを記入します。

```
{"strip":{"type":"screen_strip"}}
```

効果の例

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



CMのショットによる分割の例

シナリオ3：ニュース動画分割

ニュースビデオ内のスイッチャー操作や、「速報」などの特徴を特定・認識することで、ニュースの動画分割を実現します。出力内容には、分割されたクリップ、各クリップのカバー画像、開始・終了時刻が含まれます。

パラメータ

ExtendedParameterに以下のパラメータを記入します。

```
{"strip":{"type":"news"}}
```

効果の例

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

元の動画は約30分。赤枠内が分割の結果で、ニュースイベントが数分間の複数の短尺動画に分割されています。

シナリオ4：オブジェクトベースの分割

機能説明

指定された物体や人物などのターゲットを認識し、ビデオ内でそのターゲットが出現する部分を特定して、対応する区間を分割します。例えば、監視カメラの映像から、人物が映っている部分のみを分割するなどです。出力内容には、分割されたクリップ、各クリップのカバー画像、開始・終了時刻が含まれます。

パラメータ

ExtendedParameterに以下のパラメータを記入します。検出する具体的な物体ターゲットについては、オフラインでの調整・確認を推奨します。

```
{"strip":{"type":"object","objects":["人"], "object_set":[91020415]}}
```

効果の例

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

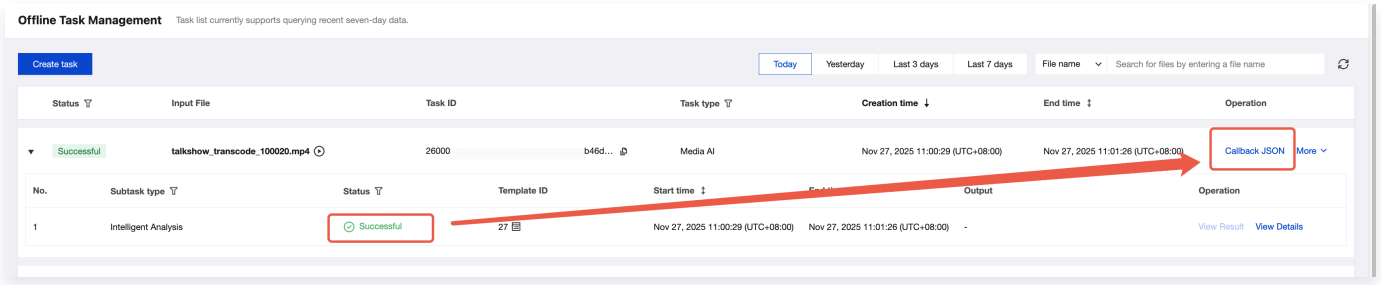
顧客事例：監視カメラの映像から人物が映っているシーンを分割し、ストレージコストを削減

タスク結果の確認

スマート分割タスクは、処理後の分割ビデオファイルやカバー画像などの情報を、タスクで設定された出力パスに出力します。

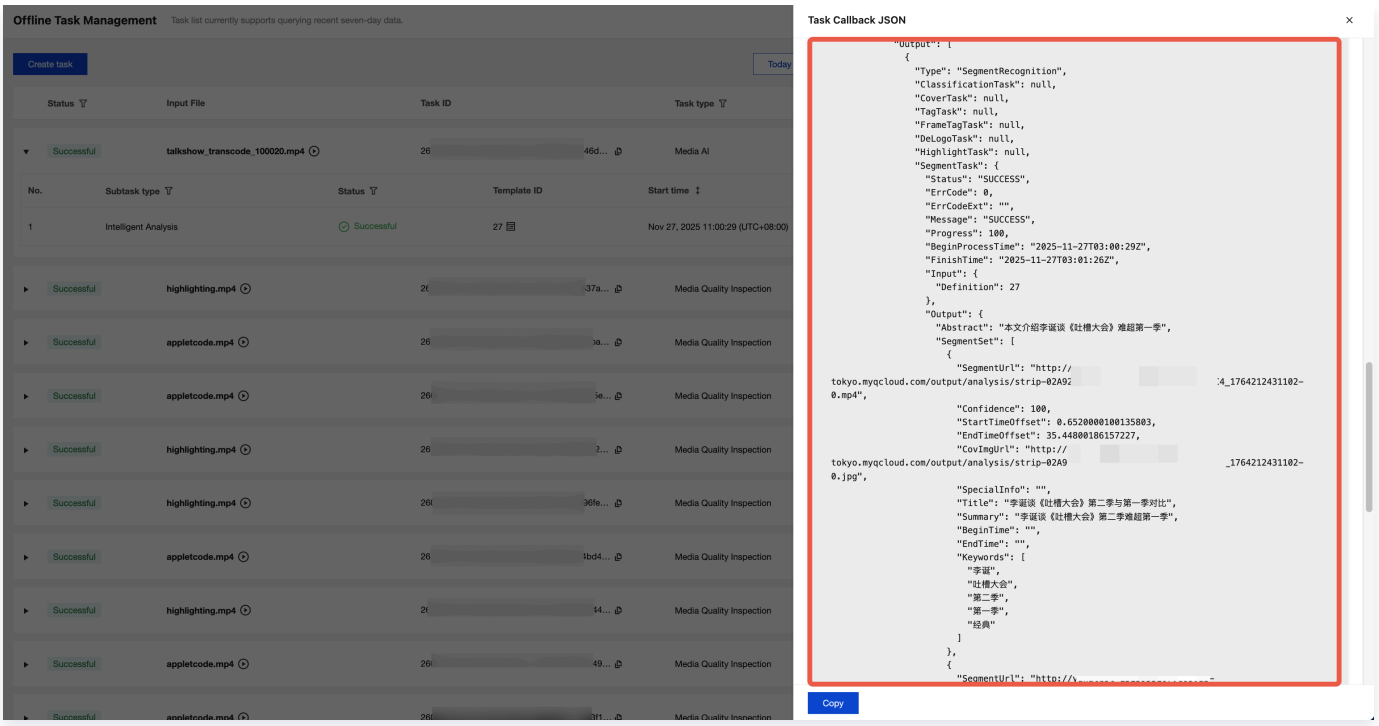
コンソールでの確認

1. コンソールの タスク管理 ページでタスクのステータスを確認できます。サブタスクのステータスが「成功」になったら：



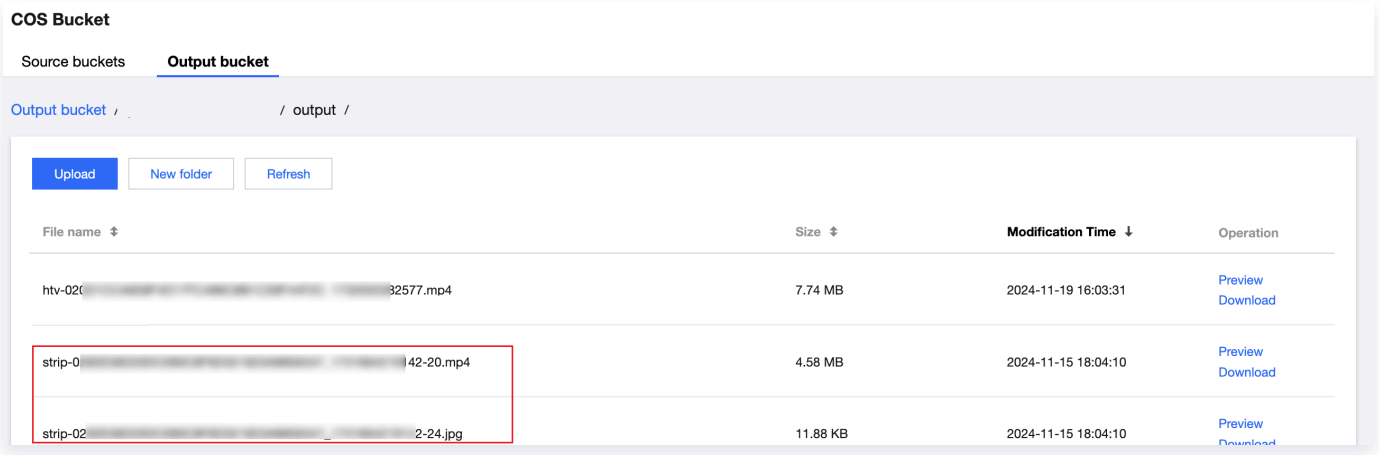
2. コールバックJSONをクリックすると、出力情報で出力結果と出力ファイルパスが表示されます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3. COSを出力パスとして使用した場合、MPSコンソールのCOS Bucket > 出力Bucketページに移動し、出力ディレクトリを見つけます。ディレクトリ内にある `strip-` で始まるファイルが、スマート分割の出力ファイル（分割されたビデオおよびカバー画像）です。

> **説明：**
> タイトルや要約などのテキストコンテンツはバケットには出力されず、イベントコールバックまたはAPIによる照会でのみ取得できます。



イベント通知コールバック

ProcessMedia を使用してMPSタスクを開始する際、 `TaskNotifyConfig` パラメータでイベントコールバックを設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。ParseNotification を使用してイベント通知結果を解析できます。

API呼び出しによるタスク結果の照会

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ProcessMedia を使用してMPSタスクを開始すると、タスクID（ `TaskId` ）（例：24000022-WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253、24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253）が返されます。DescribeTaskDetail APIを呼び出し、タスクIDを入力してタスク結果を取得します。 `WorkflowTask -> AiAnalysisResultSet` フィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。

ライブストリームの処理

タスク開始方法：APIによるタスク開始

スマート分割タスクは、現在、APIによるライブストリーム処理タスクの開始のみをサポートしています。ライブストリームに対する処理の開始（ProcessLiveStream）API を呼び出し、AiAnalysisTaskタスクを選択し、AiAnalysisTaskInput - Definitionを27（プリセットのスマート分割テンプレート）に設定します。ExtendedParameterで、分割内容を指定し、より効果的な分割を実現します。設定値の詳細は上記の 拡張パラメータの説明 をご参照ください。パラメータJSONの例：

> 説明：
> ライブストリームは現在、ニュース動画分割、NLPによる分割をサポートしており、オブジェクトベースの分割はサポートしていません。

```
{
  "Url": "http://www.abc.com/abc.m3u8",
  "TaskNotifyConfig": {
    "TaskNotifyConfig": {
    "NotifyUrl": "http://www.qq.com/callback"
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "COS",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "mybucket",
      "Bucket": "test-1234567",
    }
  },
  "OutputDir": "/path/to/output/",
  "AiAnalysisTask": {
    "Definition": 27,
    "ExtendedParameter": "{\"des\":{\"split\":
{\"method\":\"llm\",\"model\":\"deepseek-
v3\",\"max_split_time_sec\":100,\"extend_prompt\":\"このビデオはオンライン教育シナリオのビデオです。講師が解説する知識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してく
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

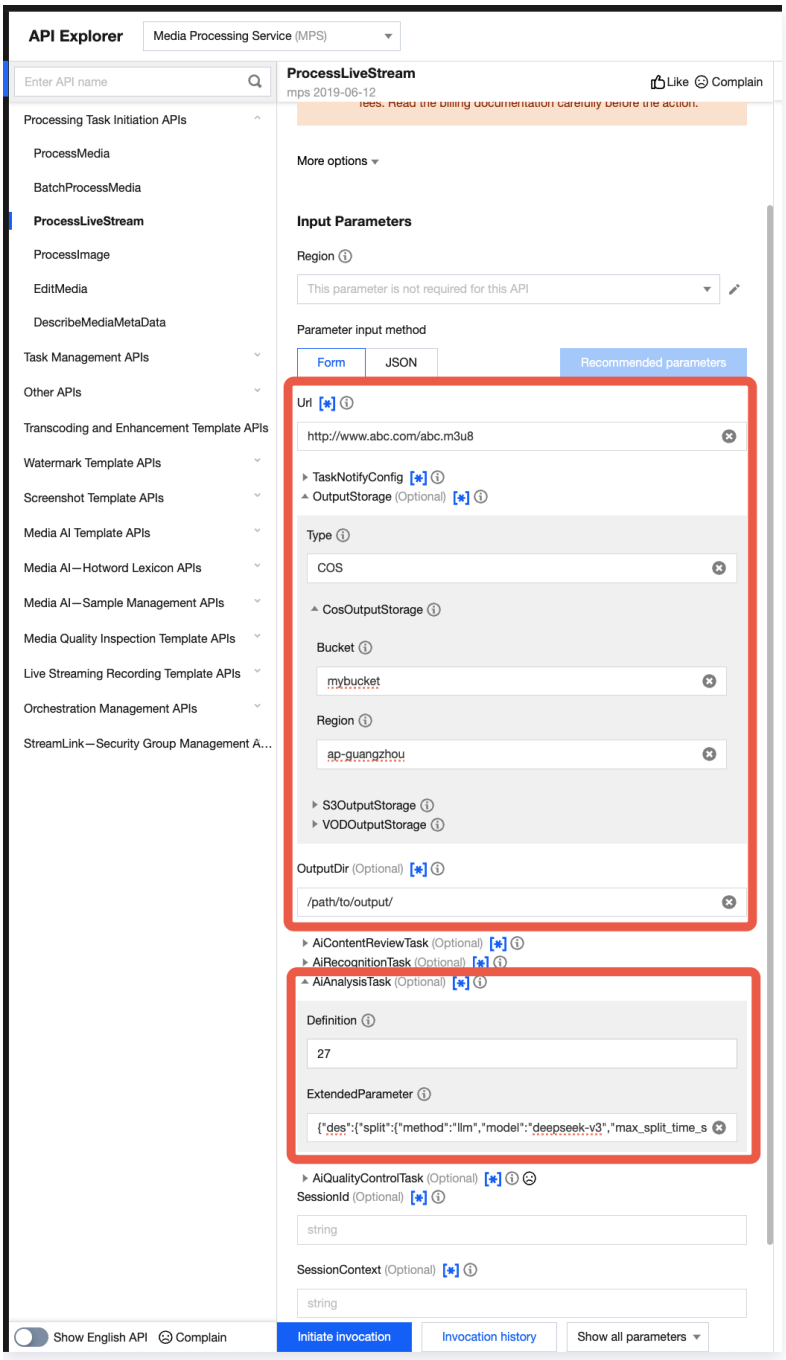
```
ださい\"},\"need_ocr\":true,\"text_requirement\":\"要約は40字以内
\",\"dstlang\":\"zh\"},\"strip\":{\"type\":\"content\"}}"
  }
}
```

API Explorerによるクイック検証

API Explorer を使用して迅速に検証を行うことを推奨します。ページで関連パラメータ情報を入力すると、APIをオンラインで呼び出すことが可能です。

> 説明:
> Explorerは自動的に変換を行うため、ExtendedParameterには対応するJSONを直接入力してください（文字列への変換は不要です）。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



タスク結果の確認

タスクコールバックの受信： ProcessLiveStream を使用してMPSタスクを開始する際、 `TaskNotifyConfig` パラメータでコールバック情報を設定できます。ライブストリームの処理中、設定されたコールバック情報を通じてリアルタイムにタスク結果が通知されます。 ライブストリーム処理結果の解析 ドキュメントを参照し、 `AiAnalysisResultInfo` フィールドを解析してタスク結果を取得できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

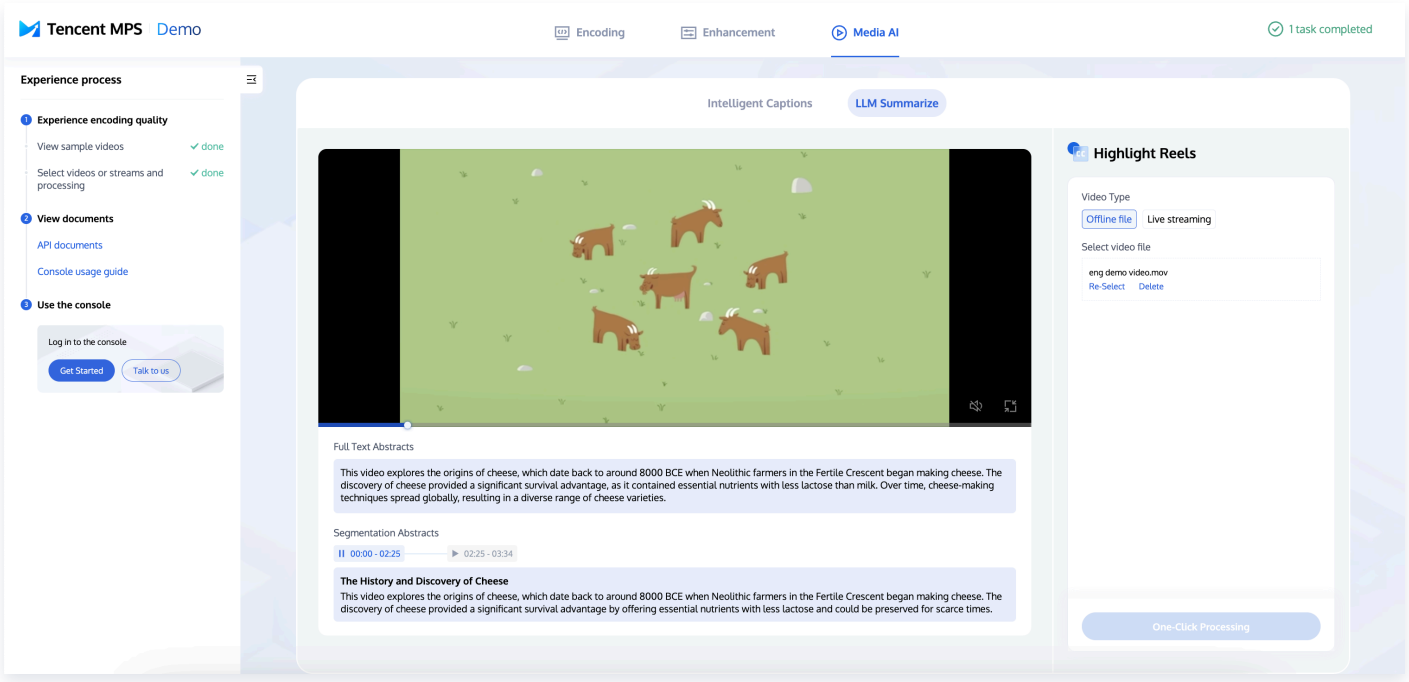
大規模モデルによるビデオ要約の導入

最終更新日：：2025-11-05 14:18:58

無料で体験

> 説明：
> 体験ラボの機能は限定的であり、基本的な効果を体験するためのものです。完全な機能をテストするには、API経由で導入してください。

1. 体験ラボを開き、「LLM Summarize」の体験ページに移動します。オフラインビデオ（Offline File）またはライブストリーム（Live Streaming）を選択し、処理を開始（One-Click Processing）をクリックします。
2. 処理が完了すると、結果を確認できます。



APIによる導入

要約タスクの開始

メディア処理APIを呼び出し、AiAnalysisTask タスクを選択し、Definitionを22（プリセットの大規模モデルによる動画要約テンプレート）に設定します。ExtendedParameterには追加の拡張パラメータを記入し、特定の機能を実現します。設定値の詳細は、下記の拡張パラメータの説明をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

AiAnalysisTaskInput

AI video intelligent analysis input parameter types

Used by actions: CreateSchedule, CreateWorkflow, DescribeTaskDetail, DescribeWorkflows, ModifySchedule, ParseNotification, ProcessLiveStream, ProcessMedia, ResetWorkflow.

Name	Type	Required	Description
Definition	Integer	Yes	Video content analysis template ID.
ExtendedParameter	String	No	An extended parameter, whose value is a stringfied JSON. Note: This parameter is for customers with special requirements. It needs to be customized offline. Note: This field may return null, indicating that no valid values can be obtained.

例：

```
{
    "InputInfo": {
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://facedetectioncos-1251132611.cos.ap-
guangzhou.myqcloud.com/video/xxx.mp4" // 要約したいビデオのURLに置き換えてくだ
さい
        }
    },
    "AiAnalysisTask": {
        "Definition": 22, // プリセットの大規模モデルビデオ要約テンプレートID
        "ExtendedParameter": "{\"des\":{\"split\":
{\"method\":\"llm\",\"model\":\"deepseek-v3\"}}}"
    },
    "OutputStorage": {
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "test-mps-123456789",
            "Region": "ap-guangzhou"
        },
        "Type": "COS"
    },
    "OutputDir": "/output/",
    "TaskNotifyConfig": {
        "NotifyType": "URL",
        "NotifyUrl": "http://qq.com/callback/qtatest/?token=xxxxxx"
    },
    "Action": "ProcessMedia",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "Version": "2019-06-12"
}
```

API Explorerによるクイック検証

API Explorer を使用して、迅速に検証を行うことができます。ページで関連パラメータ情報を入力すると、APIをオンラインで呼び出すことが可能です。

拡張パラメータの説明

ExtendedParameterは、要約タスクを個別設定するために使用します。最初は入力せず、デフォルトの効果を確認した上で、改善したい方向性に応じて必要に応じて使用してください。

> ⚠ 注意：
> API Explorerは自動的に変換を行うため、ExtendedParameterには対応するJSONを直接入力してください（文字列への変換は不要です）。APIを直接呼び出す場合は、JSON文字列をエスケープする必要があります。

ExtendedParameterで選択可能なすべてのパラメータとその説明は、以下の表をご参照ください。

```
{
    "des": {
      "split": {
          "method": "llm",
          "model": "deepseek-v3",
          "max_split_time_sec": 100,
          "extend_prompt": "このビデオは医療シナリオのビデオです。医療関連の知識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してください"
      },
      "need_ocr": true,
      "ocr_type": "ppt",
      "only_segment": 0,
      "text_requirement": "要約は40字以内"
      "dstlang": "zh"
    }
}
```

パラメータ	必須入力かど	タイプ	説明

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

	うか		
split.method	No	string	ビデオのセグメント化方法。llmは大規模モデルによるセグメント化、nlpは従来のNLPによるセグメント化を指します。デフォルトはllmです。
split.model	No	string	セグメント化に使用する大規模モデル。hunyuan、deepseek-v3、deepseek-r1から選択可能。デフォルトはdeepseek-v3です。
split.max_split_time_sec	No	int	セグメントの最大時間を秒単位で強制的に指定します。セグメント化の効果に影響する可能性があるため、必要な場合にのみ使用することを推奨します。デフォルトは3600です。
split.extend_prompt	No	string	大規模モデルによるセグメント化タスクへのプロンプトを追記します。例：「このビデオは教育ビデオです。関連する知識ポイントに基づいてビデオをセグメント化してください」。まずは入力せずにテストし、期待する効果が得られない場合に追加することをお勧めします。
need_ocr	No	bool	OCRをセグメント化の補助として使用するかどうか。trueで有効、デフォルトはfalseです。 無効の場合、システムはビデオの音声内容のみを認識してセグメント化を補助します。有効の場合、ビデオ画面上の文字内容も認識してセグメント化を補助します。
ocr_type	No	string	OCRの補助タイプ。pptは画面をプレゼンテーションとして扱い、スライドの切り替わりに合わせてセグメント化します。otherはその他を指します。デフォルトはpptです。
only_segment	No	int	セグメント化のみを行い、要約を生成しないかどうか。デフォルトは0です。 • 1：セグメント化のみ行い、要約は生成しません。 • 0：セグメント化と要約生成の両方を行います。
text_requirement	No	string	LLMによる要約タスクへのプロンプトを追記します。例：文字数を制限する「要約は40字以内」。
dstlang	No	string	ビデオの言語。ビデオの音声認識および要約結果の言語を指定するために使用します。デフォルトは"zh"です。 • "zh"：中国語 • "en"：英語

タスク結果の照会

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- タスクコールバック： ProcessMedia からメディア処理タスクを開始する際、TaskNotifyConfigパラメータでコールバック情報を設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。 ParseNotification からイベント通知結果を解析できます。
- ProcessMedia が返したTaskIdを使用して、 タスク詳細の照会 インターフェースを呼び出し、タスクの処理結果を照会します。WorkflowTask > AiAnalysisResultSet > DescriptionTask > Output > DescriptionSet > MediaAiAnalysisDescriptionItem を解析してください。

MediaAiAnalysisDescriptionItem

Intelligent description information.

Used by actions: DescribeTaskDetail, ParseNotification.

Name	Type	Description
Description	String	Intelligent description.
Confidence	Float	Confidence of the intelligent description, with a value range from 0 to 100.
Title	String	Intelligent description title.
Keywords	Array of String	Intelligent description keywords.
Paragraphs	Array of AiParagraphInfo	Segmentation result. Note: This field may return null, indicating that no valid values can be obtained.

Descriptionはビデオ全体の要約に、Paragraphsはビデオ全体のセグメント化結果および各セグメントの要約に対応します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

スマート横縦変換の導入

最終更新日：：2025-11-05 14:18:58

紹介

横縦変換とは

横縦変換は、単なる回転ではありません。関心領域（ROI, Region of Interest）を認識し、ビデオをモバイルデバイスでの再生に適したアスペクト比にクロッピングします。この機能は、短尺動画の一括生成能力を提供し、既存の横画面ビデオ資産を縦画面ビデオ資産に変換できます。

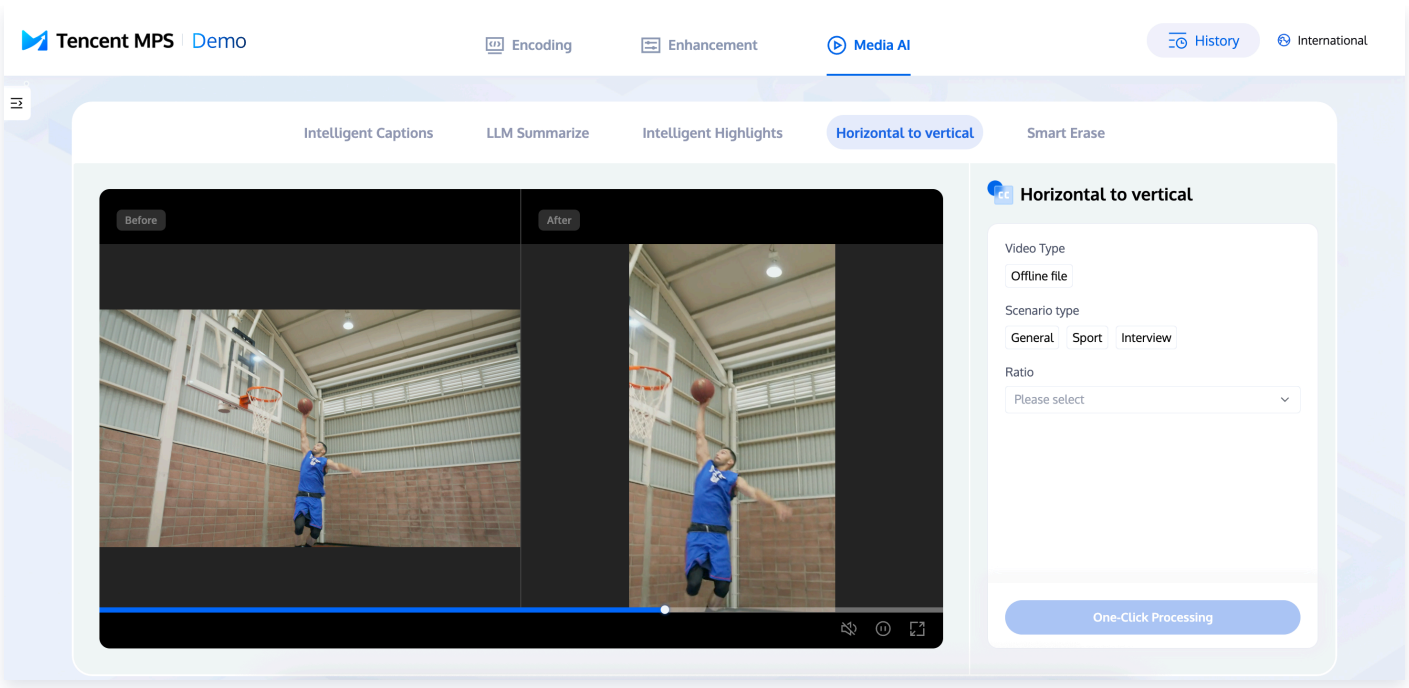
縦画面に変換する際、ROI領域（通常、スポーツビデオではボールの位置が中心）を追随することで、スマートクロッピングが行われます。

無料で体験

1. 体験ラボを開き、「横縦変換」体験ページに移動します。右側でオンデマンドファイル、シナリオタイプ、アスペクト比を選択し、処理を開始をクリックします。
2. 処理が完了すると、結果を確認できます。

> 説明：
> 体験ラボの機能は限定的であり、基本的な効果を体験するためのものです。完全な機能をテストするには、API経由で導入してください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



入力および出力フォーマット

入力ビデオファイルは以下のフォーマットをサポートしています。

- エンコーディング規格：MPEG、H.264、H.265。
- コンテナフォーマット：.mp4、.avi、.mkv、.mov、.mpg。

出力ビデオファイルは、H.264エンコーディング、.mp4形式を使用します。Chromeブラウザでビデオをプレビューできます。他のフォーマットへのトランスコードや再多重化が必要な場合は、ローカルで処理するか、MPSが提供する音声・動画トランスコード機能をご利用ください。

導入方法1：APIによるタスク開始

1. APIを呼び出す

直接Tencent CloudにPOSTリクエストを送信できます。APIリクエストのドメインは、mps.tencentcloudapi.comです。メディア処理API を呼び出し、AiAnalysisTaskタスクを選択し、Definitionを28（プリセットのスマート横縦変換テンプレート）に設定します。ExtendedParameterは、拡張パラメータで、その値はエスケープされたJSON文字列です。具体的なパラメータの意味は、下記の 拡張パラメータの説明 部分をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

AiAnalysisTaskInput

AI video intelligent analysis input parameter types

Used by actions: CreateSchedule, CreateWorkflow, DescribeTaskDetail, DescribeWorkflows, ModifySchedule, ParseNotification, ProcessLiveStream, ProcessMedia, ResetWorkflow.

Name	Type	Required	Description
Definition	Integer	Yes	Video content analysis template ID.
ExtendedParameter	String	No	An extended parameter, whose value is a stringfied JSON. Note: This parameter is for customers with special requirements. It needs to be customized offline. Note: This field may return null, indicating that no valid values can be obtained.

リクエスト例

> **説明:**
> 現在、スマート横縦変換は、Cloud Object Storage （COS） とURLダウンロードの2つの入力ソースをサポートしています。AWS S3は現在サポートされていません。

```
{
    "Action": "ProcessMedia",
    "Version": "2019-06-12",
    "InputInfo": {
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://..." //横→縦変換したいビデオのURLに置き換えるか、「メディア処理」APIドキュメントを参照してください
        }
    },
    "OutputStorage": {
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "BucketName",
            "Region": "BucketRegion"
        },
        "Type": "COS"
    },
    "OutputDir": "/mycos/htv_test/result/",
    "AiAnalysisTask": {
        "Definition": 28, // プリセットの横→縦変換テンプレートID
        "ExtendedParameter": "{\"htv\": {\"AlgorithmType\": 1}}"
    }
```

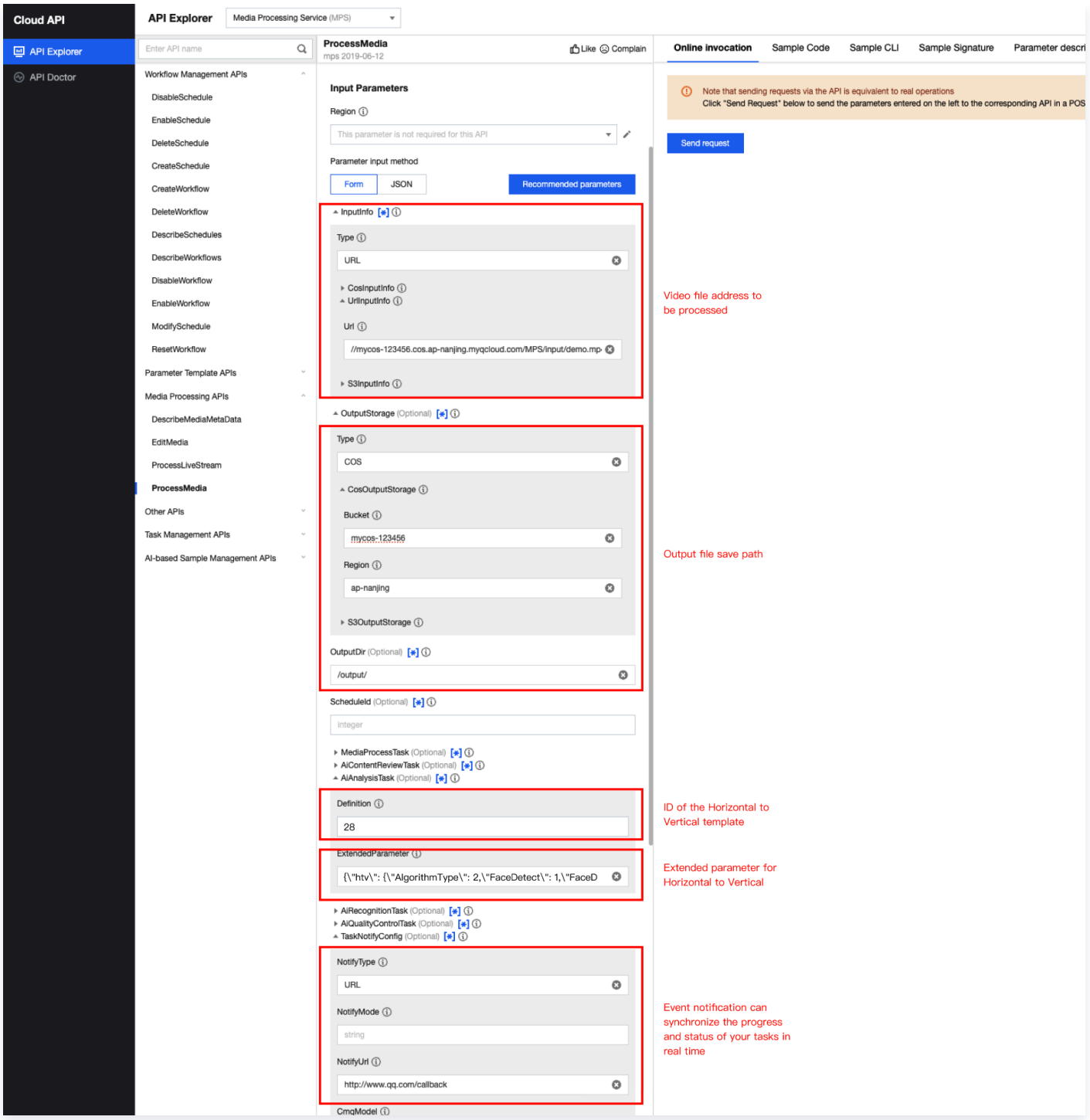
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "TaskNotifyConfig": {
        "NotifyType": "URL",
        "NotifyUrl": "http://callback_url"
    }
}
```

2. API Explorerによるクイック検証

API Explorer を使用して、迅速に検証を行うこともできます。ページで関連パラメータ情報を入力すると、APIをオンラインで呼び出すことが可能です。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



> **注意：**
> API Explorerは自動的に変換を行うため、ExtendedParameterには対応するJSONを直接入力してください（文字列への変換は不要です）。APIを直接呼び出す場合は、JSON文字列をエスケープする必要があります。

3. 拡張パラメータの説明

拡張パラメータは、特定の機能を実現するために使用します。メディア処理APIは拡張パラメータを直接解析できないため、ExtendedParameterの値はシリアライズされたJSON文字列である必要があります。スマート横縦変

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

換に渡すExtendedParameterは、htvフィールドの下に配置する必要があります。以下はシリアライズ前のJSONの例です。APIを使用する際は、エスケープされたパラメータを渡してください。

```
{
    "htv": {
      "AlgorithmType": 3,
      "SmoothWeight":  0.75,
      "Ratio": "9:16",
    }
}

// エスケープ後（APIを直接呼び出す際は、エスケープ後のパラメータを渡す必要があります）： {\"htv\": {\"AlgorithmType\": 2, \"SmoothWeight\": 0.75, \"Ratio\": \"9:16\" }}
```

名称	タイプ	説明
AlgorithmType	Integer	指定アルゴリズムタイプ： • 1：処理速度が速い汎用モデル。 • 2：多様なモデルとカスタマイズ最適化をサポートします。 • 3：正確な顔検出アルゴリズムを使用。2つの顔が検出された場合、画面を上下に分割し、各顔を中央に配置します。 • 5：ビデオを直接スケーリングし、縦画面の中央に配置します。背景には、すりガラス風のぼかし処理を施した画像を使用します。
Ratio	String	ビデオのアスペクト比。文字列形式で、内部で解析されます。解析に失敗した場合は、デフォルト値の9:16でクロッピングされます。 （例："9:16"は、アスペクト比9:16のビデオに変換。高さは元のビデオの高さが維持されます）。
FaceDetectConfig	Object	顔検出に関する設定。
OutputPattern	String	カスタムファイル名を指定します。`timestamp`、`sessionId`が使用可能なプレースホルダーです。 例：`"htv-{sessionId}-{timestamp}"`と指定すると、出力ファイル名はhtv-xxxx-202412250000のようになります。ここで、xxxxはタスクの実際のsessionIdです。 指定しない場合、デフォルトの出力ファイル名は`"htv-{sessionId}"`です。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

BlurWeight	Integer	ぼかしのパラメータ。数値が大きいほど、ぼかし効果が強くなります。パラメータ値が大きすぎると、処理速度に影響する場合があります。
SmoothWeight	Float	0～1の浮動小数点数。スムージング速度を制御するパラメータです。数値が小さいほど、カメラの動きが速くなります。

FaceDetectConfig

名称	タイプ	説明
FaceScoreThd	Integer	顔検出アルゴリズムの認識しきい値。顔認識スコアがこのしきい値を超えた場合にのみ、有効な顔として扱われます。
FaceAccuracy	String	任意。顔検出アルゴリズムの実行レベル。デフォルトはBalance。その他Efficiency、Precisionが選択可能です。
FallbackConfig	Object	顔が検出されなかった場合、または2つの顔が検出された場合のフォールバック戦略が含まれます。

FallbackConfig

名称	タイプ	説明
NoFaceDetect	String	選択可能な値：Scale、ScaleWithoutBlur。デフォルトはScaleWithoutBlurです
DoubleFace	String	選択可能な値：Scale、ScaleWithoutBlur、SplitScreenVertical。デフォルトはSplitScreenVerticalです

- Scale：そのフレームをスケーリングして中央に配置し、背景にはすりガラス風のぼかし処理を施した画像を使用します。
- ScaleWithoutBlur：そのフレームをスケーリングして中央に配置し、背景は黒色になります。
- SplitScreenVertical：2つの顔が検出された場合のデフォルト処理ロジック。画面を上下に分割し、2つの顔をそれぞれの領域の中央に配置します。

4. タスク結果の照会

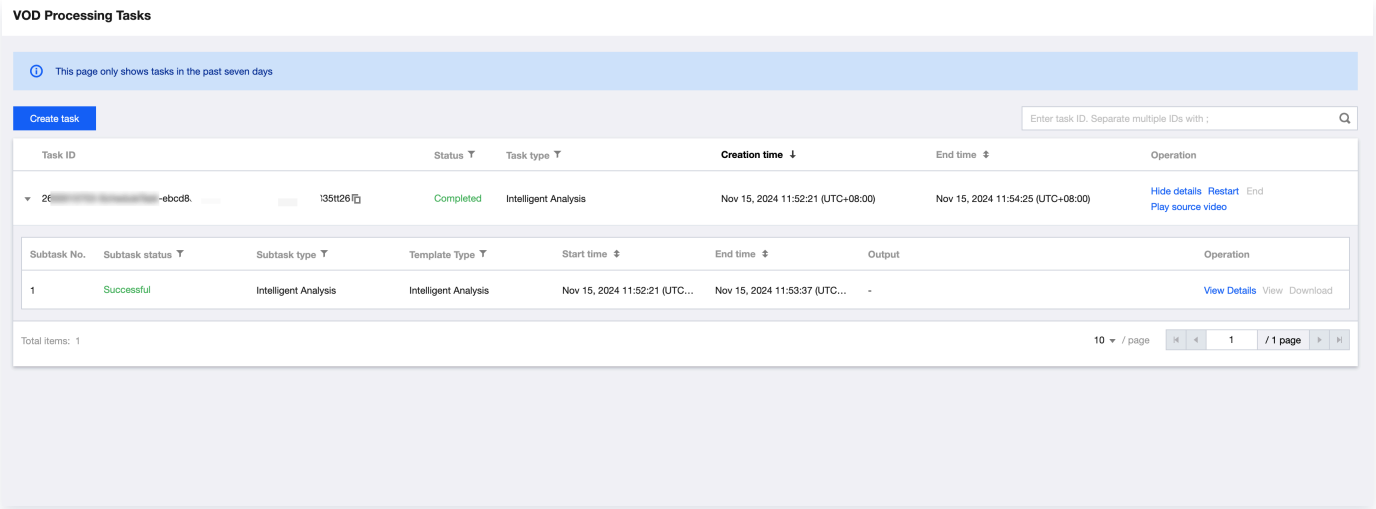
- タスクコールバック： ProcessMedia からメディア処理タスクを開始する際、TaskNotifyConfigパラメータでコールバック情報を設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。 ParseNotification からイベント通知結果を解析できます。以下に 関連データ構造 を参考に示します。
- DescribeTaskDetail インターフェースを呼び出してタスク結果を照会する。
  - APIでテンプレートを直接関連付けてタスクを開始した場合、つまり上記の導入方法1でタスクを開始した場合、 ProcessMedia から返される `TaskId` には「WorkflowTask」（例：24000022–

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

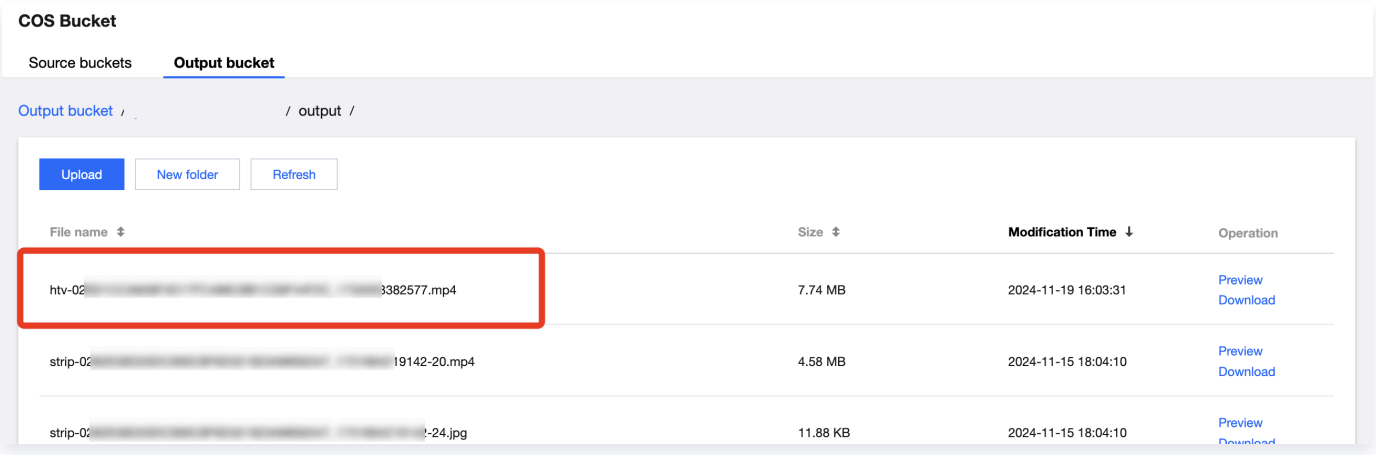
WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253）が含まれます。この場合、DescribeTaskDetail インターフェースの `WorkflowTask` -> `AiAnalysisResultSet` フィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。

- ProcessMedia からタスクを開始する際に、上記の導入方法1のように `AiAnalysisTask` -> `Definition` でテンプレートIDを関連付けるのではなく、ScheduleIdフィールドにワークフローIDを記入した場合（ワークフローの作成方法は下記の タスクの自動実行 で説明）、返されるtaskidには「ScheduleTask」（例：24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253）が含まれます。この場合、DescribeTaskDetail インターフェースの `ScheduleTask` -> `ActivityResultSet` フィールドを解析してタスク結果を取得する必要があります。
- コンソールからタスクを開始した場合、つまり下記の導入方法2でタスクを開始した場合、コンソールの オンデマンドタスク管理リスト にタスクIDとタスク結果が表示されます。DescribeTaskDetail インターフェースの `ScheduleTask` -> `ActivityResultSet` フィールドを解析してタスク結果を取得することも可能です。

- コンソールでのタスク照会：コンソールの オンデマンドタスク管理 に移動すると、タスクリストに開始したばかりのタスクが表示されます。



サブタスクのステータスが「成功」になったら、COSバケット > 出力バケットに移動し、出力ディレクトリを見つけます。ディレクトリ内にあるhtv-で始まるファイルが、スマート横縦変換処理後の出力ビデオです。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

関連データ構造

AiAnalysisTaskHorizontalToVerticalResult

スマート横縦変換結果のタイプ。
以下のインターフェースで参照されます：DescribeTaskDetail、ParseNotification。

名称	タイプ	説明
Status	String	タスクのステータス。PROCESSING、SUCCESS、FAILの3種類があります。
ErrCode	Integer	エラーコード。0は成功、その他の値は失敗を示します。
Message	String	エラーメッセージ。
Input	AiAnalysisTaskHorizontalToVerticalInput	スマート横縦変換タスクの入力。
Output	AiAnalysisTaskHorizontalToVerticalOutput	スマート横縦変換タスクの出力。 注意：このフィールドはnullを返す可能性があり、その場合は有効な値が取得できなかったことを示します。

AiAnalysisTaskHorizontalToVerticalInput

スマート横縦変換タスクの入力タイプ。
以下のインターフェースで参照されます：DescribeTaskDetail、ParseNotification。

名称	タイプ	説明
Definition	Integer	スマート横縦変換テンプレートのID。

AiAnalysisTaskHorizontalToVerticalOutput

スマート横縦変換結果の情報。
以下のインターフェースで参照されます：DescribeTaskDetail、ParseNotification。

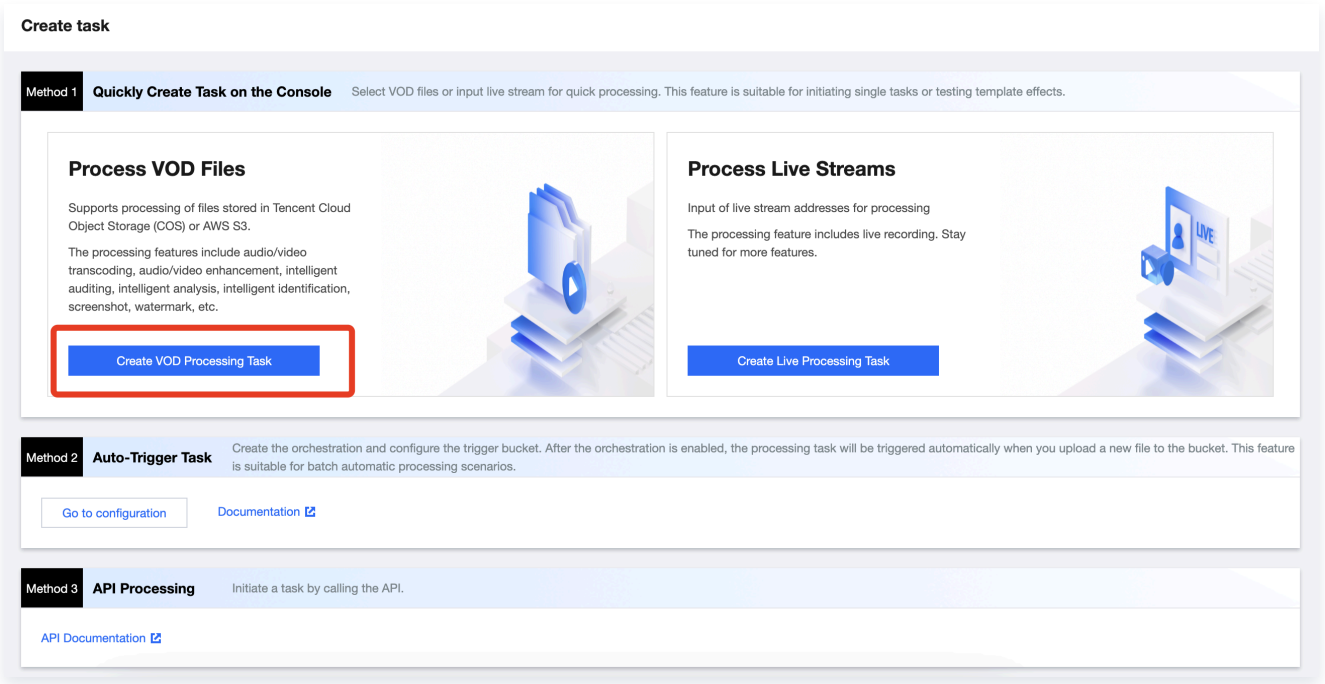
名称	タイプ	説明
Path	String	スマート横縦変換リスト。
OutputStorage	TaskOutputStorage	スマート横縦変換ビデオの保存場所。 注意：このフィールドはnullを返す可能性があり、その場合は有効な値が取得できなかったことを示します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

導入方法2：コンソールからタスクを開始（ノーコード）

1. タスクの作成

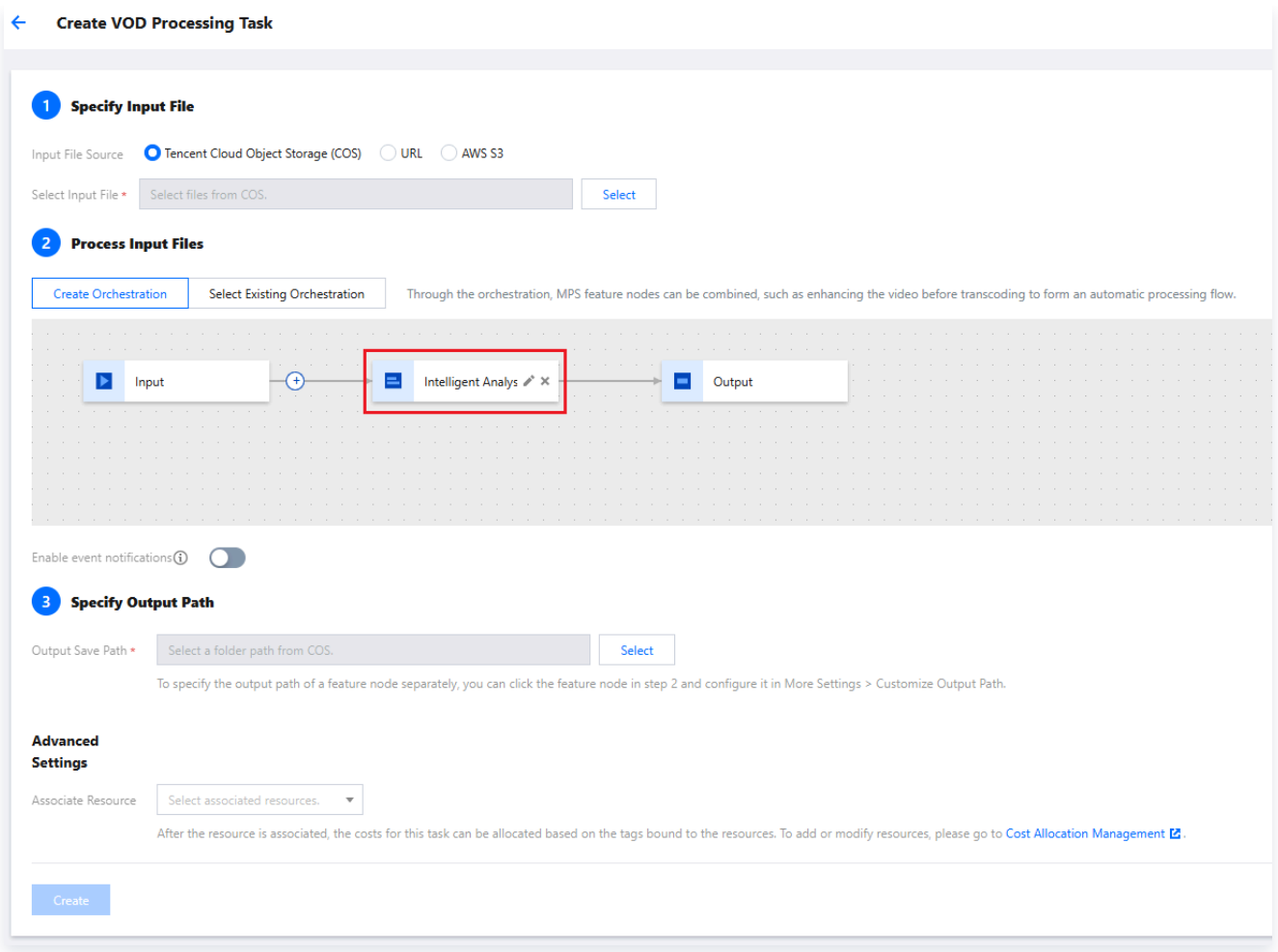
1.1 MPSコンソールに移動し、タスク作成 > オンデマンド処理タスクをクイック作成を順にクリックします。



1.2 まず、入力ビデオファイルを指定します。現在、スマート横縦変換機能は、Cloud Object Storage（COS）とURLダウンロードの2つの入力ソースをサポートしています。AWS S3は現在サポートされていません。

1.3 次に、「入力ファイルの処理」ステップで、スマート分析ノードを追加します。

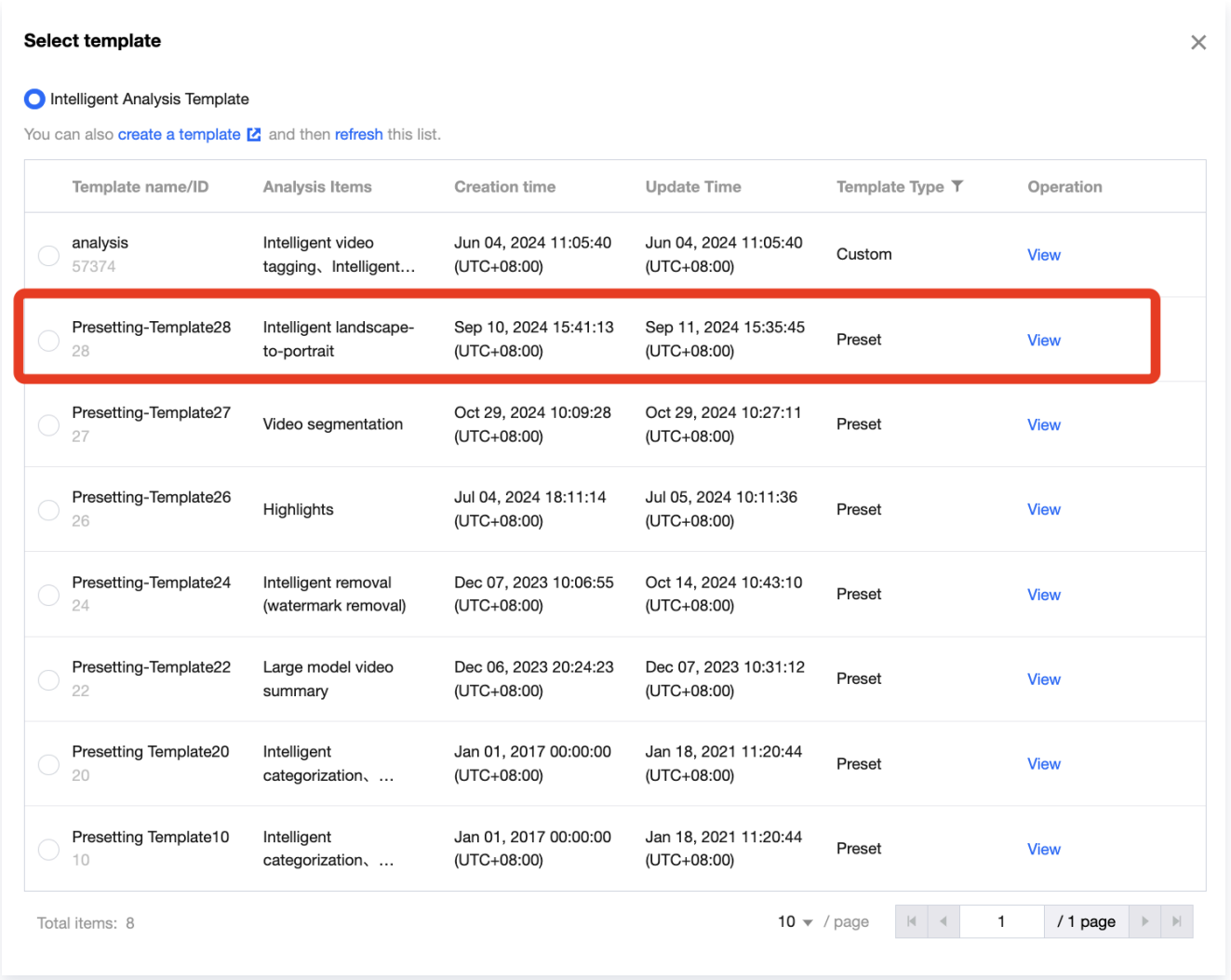
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ポップアップしたスマート分析設定ウィンドウで、プリセットのスマート横縦変換テンプレート（テンプレートID：28）を選択します。

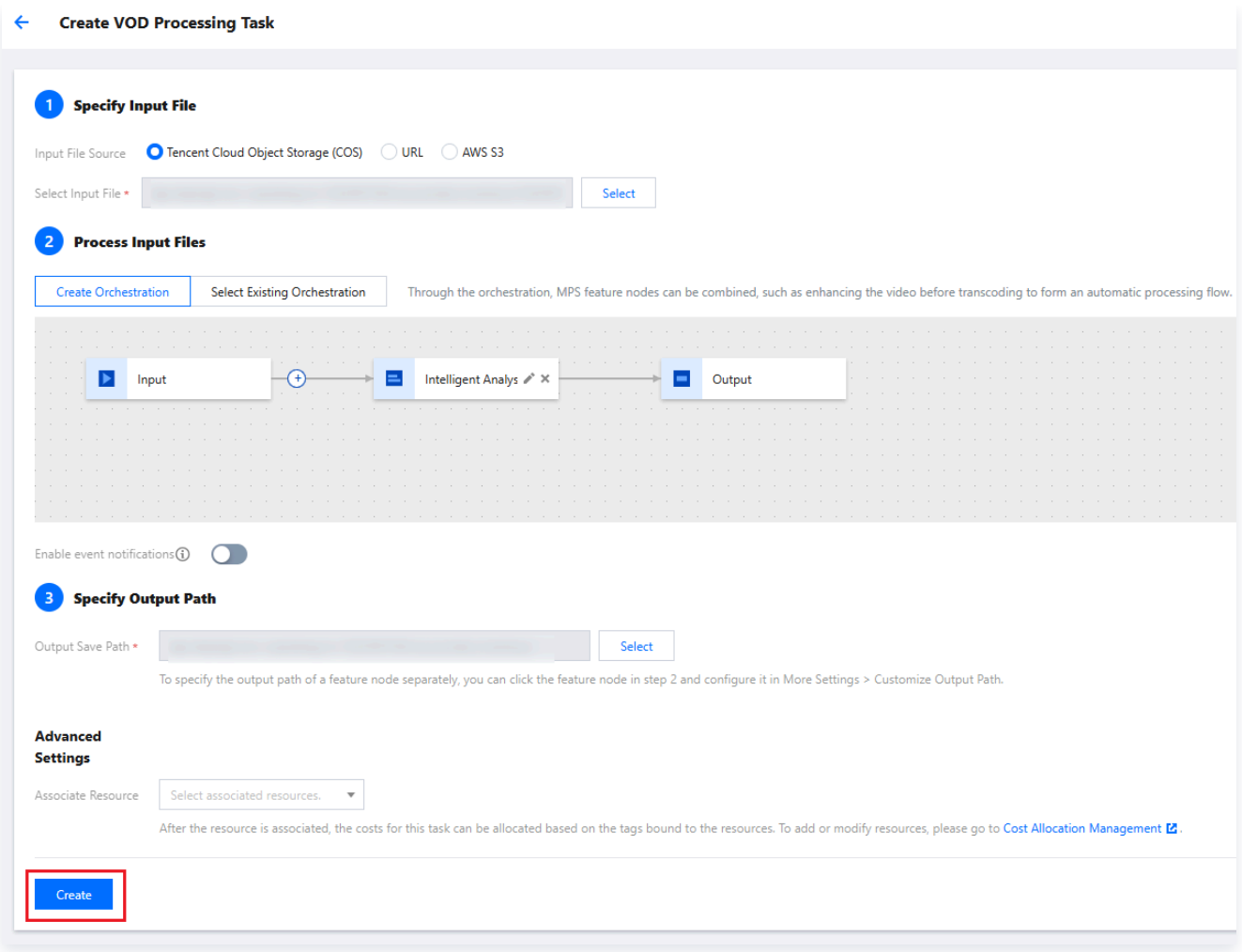
> **説明：**
> カスタムスマート分析テンプレートでスマート横縦変換機能を有効にしたい場合は、弊社にご連絡いただきテンプレートIDをお知らせください。MPSの開発担当者が設定を行い、機能を有効化します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



1.4 最後に、出力ビデオの保存パスを指定した後、作成をクリックしてタスクを開始します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



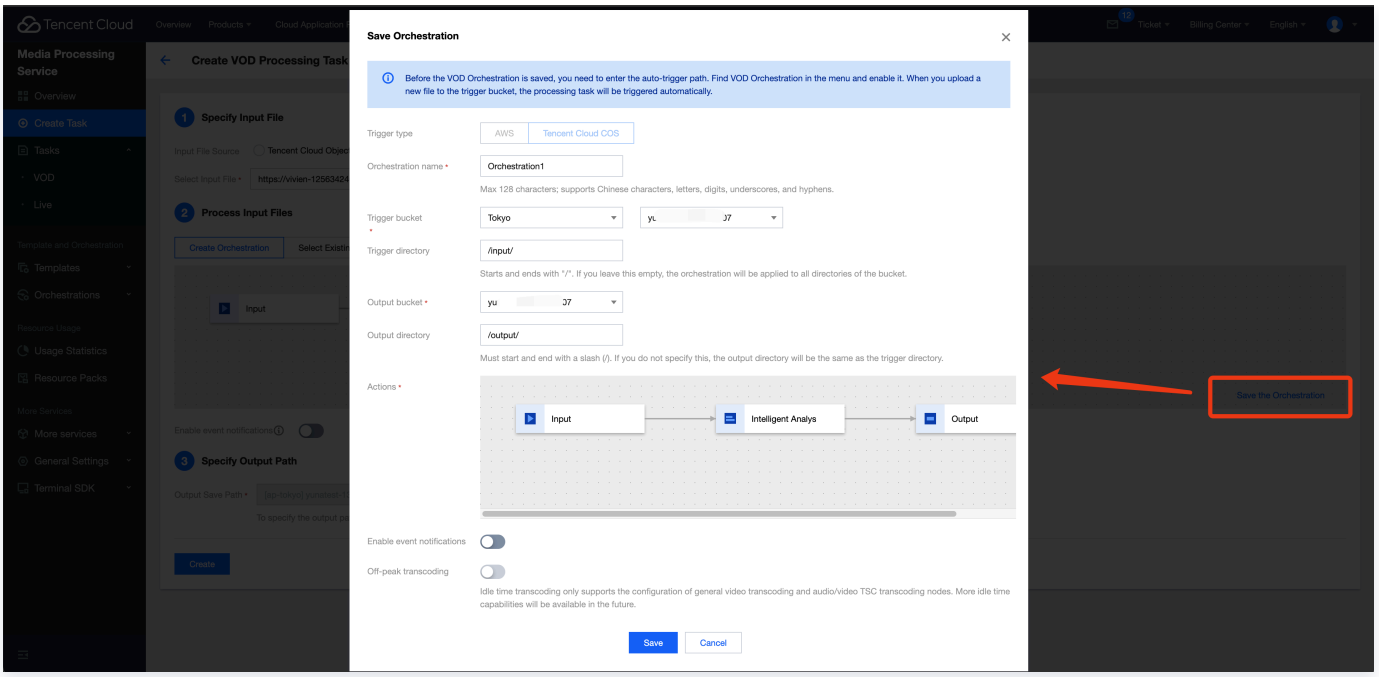
2. タスク結果の照会

上記の タスク結果の照会 をご参照ください。

3. タスクの自動実行（オプション機能）

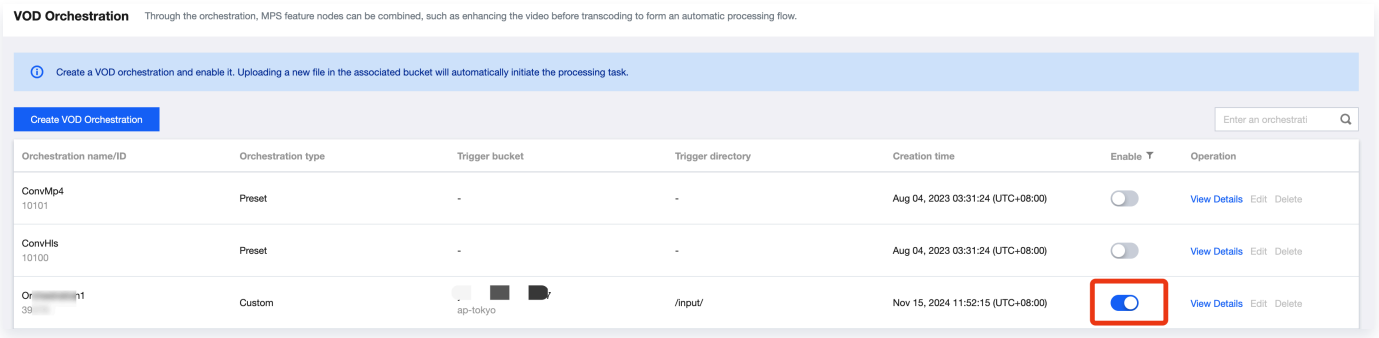
COSバケットにビデオファイルをアップロードした際に、プリセットのパラメータに従って自動的にスマート横縦変換を実行させたい場合は、以下の手順で設定できます。
3.1 タスク作成時にこのワークフローを保存をクリックし、ポップアップウィンドウでトリガーとなるBucketやディレクトリなどのパラメータを設定します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3.2 次にオンデマンドワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、起動のスイッチをオンにします。以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータに従って自動的にタスクが開始され、処理後のビデオファイルが設定された出力パスに保存されます。

> **注意：**
> ワークフローは、有効化後約3～5分で有効になります。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

音楽認識の導入

最終更新日：：2025-11-17 16:20:35

機能概要

音楽認識機能は、Tencent Musicの業界をリードする楽曲認識およびカバー曲認識技術を使用しています。AIとビッグデータに関する長期的な研究に基づき、技術チームはTransformerアーキテクチャとオーディオフィンガープリントアルゴリズムを組み合わせ、多層的な特徴ネットワークを構築しました。これにより、表面的な差異を超え、演奏者、楽器編成、テンポ、調性、さらには音楽スタイルが異なるバージョンと原曲との深層的な関連性を正確に解析し、業界トップクラスの楽曲ライブラリ規模と認識成功率を実現しています。

前提条件

本機能をご利用いただく前に、以下の事前準備を完了させていただく必要があります。

- Tencent Cloudアカウントの登録/ログイン、MPSの有効化、サービスロールの権限付与。
- Tencent Cloudのサブアカウントをご利用の場合は、そのアカウントがMPSを使用するための十分な権限を持っているかを確認してください。

具体的な手順については クイックスタート を、アカウントの権限付与に関するご質問は アカウントの権限付与関連 ドキュメントをご参照ください。

料金説明

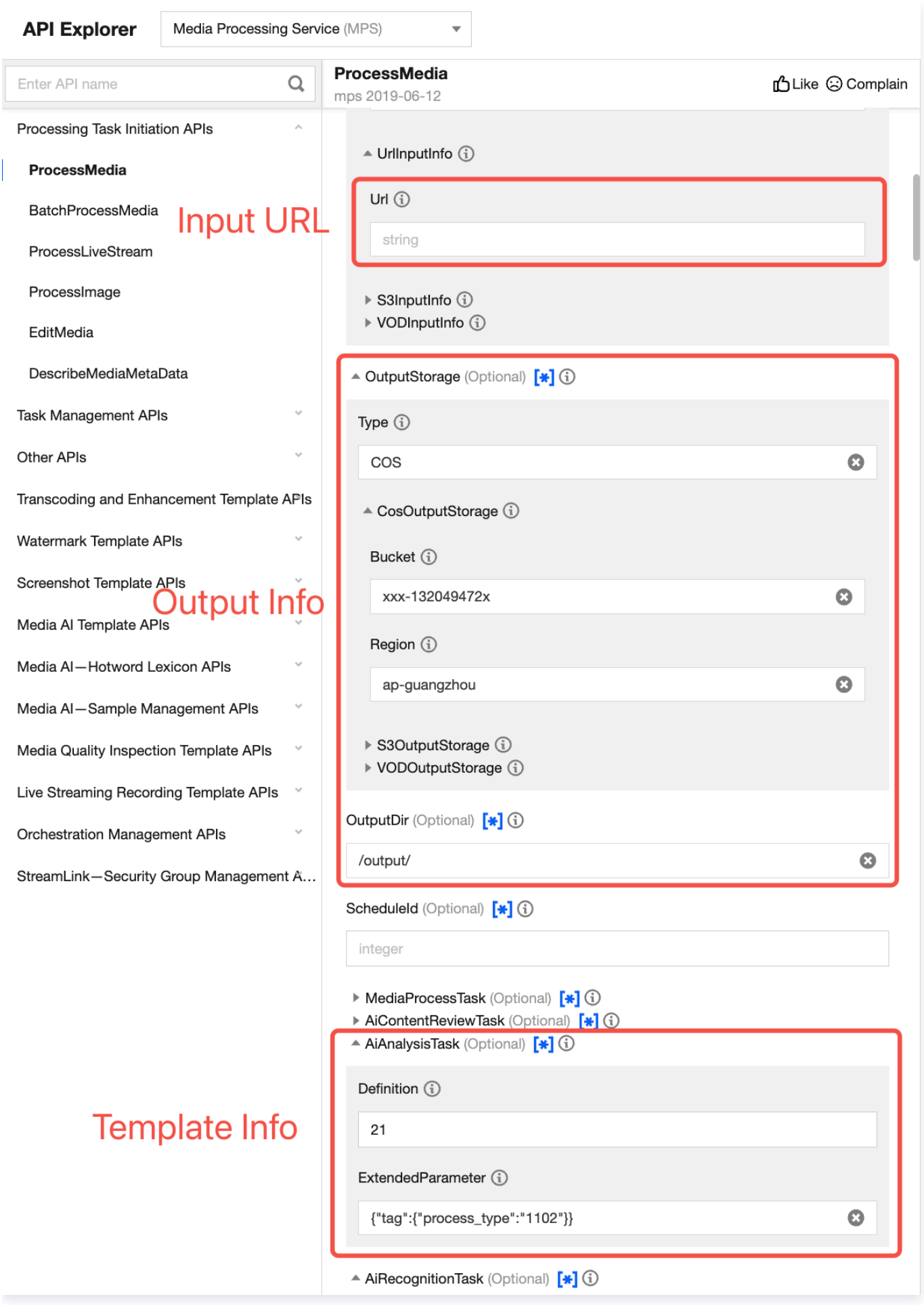
Tencent Cloud Media Processing Service（MPS）の音楽認識は、入力ファイルの再生時間に基づく課金モデルを採用しています。課金ルールの詳細については、スマート認識ケイパビリティ課金項目 – 音楽認識 をご参照ください。

音楽認識タスクの開始

方法1：API Explorerによるクイック検証

1. MPSコンソール でサービスを有効化し、COSの権限付与 が完了しているかを確認してください。
2. MPSの API Explorer オンラインデバッグページに移動し、左側のインターフェースリストから `ProcessMedia` APIを選択します。下の図を参考に、入力パス、出力パス、テンプレートIDなどのパラメータを記入し、AiAnalysisTaskタスク設定でDefinitionを21（プリセットの音楽認識テンプレート）に設定することで、音楽認識タスクを開始できます。ExtendedParameterは拡張パラメータで、{"tag":{"process_type":"1102"}}と記入する必要があります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

方法2：APIによる開始

上記では、API Explorerを使用してオンラインでインターフェースを呼び出し、デバッグする方法について説明しました。直接Tencent CloudにPOSTリクエストを送信してインターフェースを呼び出せます。リクエストのドメインはmps.tencentcloudapi.comです。POSTリクエストを送信し、definitionをプリセットの音楽認識テンプレートID（21）に設定します。以下はリクエストの参考例です。

> ⚠ 注意：
> APIを直接呼び出す際、ExtendedParameterパラメータを渡す場合は、JSON文字列をエスケープする必要があります。

```
{
    "InputInfo": {
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://data-125xxxxxxx.cos.ap-
guangzhou.tencentcos.cn/test/01-%E3%%%B7.mp4"
        //入力ファイルのアドレス。実際の呼び出し時には、上記のアドレスを有効なファイルアドレスに置き換えてください
        }
    },
    "OutputStorage": {
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "ie-mps-125xxxxxxx",
            "Region": "ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir": "/common/test/tiger/",
    "AiAnalysisTask": {
        "Definition": 21,
        "ExtendedParameter": "{\"tag\":{\"process_type\":\"1102\"}}"
    },
    "TaskNotifyConfig": {
        "TaskNotifyConfig": {
        "NotifyUrl": "http://xx.xx.xx.xx:5000//callback"
    }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

コールバック結果の確認

タスク開始後、コールバック結果に基づいて音楽認識の楽曲情報を取得できます。

- タグ: 曲名
- SpecialInfo構造体

フィールド名	タイプ	説明
song_name	string	曲名
album_name	string	アルバム名
singer_name	string	歌手名
other_singer_list	array	関連歌手リスト
reference_start	int	曲のおおよその開始時刻
reference_end	int	曲のおおよその終了時刻
segment_list	array	曲が出現する時間区間

⚠ 注意:

- コールバック結果のTagSetが[]の場合、オーディオフラグメントにマッチする曲がなかったことを示します。
- reference_startとreference_endはあくまで参考値であり、具体的な時間範囲はsegment_listで示されます。検出間隔は15秒であるため、楽曲の実際の存在時間との誤差は15秒以下となります。

返される例:


```
"AiAnalysisResultSet": [
        {
            "ClassificationTask": null,
            "CoverTask": null,
            "DeLogoTask": null,
            "DescriptionTask": null,
            "FrameTagTask": null,
            "HeadTailTask": null,
            "HighlightTask": null,
            "HorizontalToVerticalTask": null,
            "SegmentTask": null,
            "TagTask": {
```


©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
                "BeginProcessTime": "2025-06-13T12:08:20Z",
                "ErrCode": 0,
                "ErrCodeExt": "",
                "FinishTime": "2025-06-13T12:08:57Z",
                "Input": {
                    "Definition": 283568
                },
                "Message": "SUCCESS",
                "Output": {
                    "TagSet": [
                        {
                            "Confidence": 100,
                            "Tag": "繁星",
                            "SpecialInfo": "{\"song_mid\":
\"000Quzkn4N0CBN\", \"song_id\": 521340020, \"reference_start\": 30,
\"song_name\": \"繁星\", \"album_name\": \"繁星\", \"reference_end\": 255,
\"singer_name\": \"袁娅維TIA RAY\", \"segment_list\": [[30, 165], [180,
255]], \"other_singer_list\": [{\"singer_name\": \"蕭敬騰\"}]}"
                        }
                    ]
                },
                "Progress": 100,
                "Status": "SUCCESS"
            },
            "Type": "Tag"
        }
    ]
```


©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

音声・動画トランスコードの導入

最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

一、音声・動画トランスコード機能の概要

概要

音声・動画トランスコードとは、元の音声・動画ストリームを別の音声・動画ストリームに変換するオフラインタスクです。トランスコードを通じて、元のストリームのエンコード形式、解像度、ビットレートなどのパラメータを変更し、様々な端末やネットワーク環境での再生に適応させることができます。各トランスコードタイプの概要は以下の表をご参照ください。

対応する入力ソース	トランスコードタイプ	説明
ビデオ	標準ビデオトランスコード	ビデオのビットレートを削減し、元のストリームのエンコーディング規格、解像度、フレームレートなどのパラメータを変更することで、様々な端末やネットワーク環境での再生に適応させることができます。
	TSCトランスコード	TSCトランスコードは、標準ビデオトランスコードを強化した機能です。様々なタイプのビデオに対して適応的な最適化処理を行い、より低い帯域幅で、より高画質な視聴体験をユーザーに提供します。画質を保証、あるいは向上させながら、帯域コストを50%以上削減します。
	ビデオのアダプティブビットレートストリーミング	入力されたソースビデオファイルを、様々な再生シナリオに適した複数のストリームに変換します。これにより、ユーザーはネットワーク状況に応じて適切なビットレートのビデオを選択でき、視聴体験が向上します。
	再多重化	ソースビデオファイルのコンテナフォーマットを変更できます。
オーディオ	標準音声トランスコード	オーディオのビットレートを削減し、エンコーディング規格、サンプリングレート、チャンネルなどのパラメータを変更することで、様々な端末やネットワーク環境での再生に適応させることができます。
	TSC音声トランスコード	TSC音声トランスコードは、標準音声トランスコードを強化した機能です。様々なタイプのオーディオに対して適応的な最適化処理を行い、より低い帯域幅で、より高品質な音響体験をユーザーに提供します。
	オーディオのアダプティブ	入力されたソースオーディオファイルを、様々な再生シナリオに適した複数のストリームに変換します。これにより、異なるネット

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

	ビットレートストリーミング	ワーク条件に適応し、ユーザー体験が向上します。

技術の強み

Tencent Cloud Media Processing Service（MPS）は、業界で最も包括的な音声・動画エンコーディング規格による圧縮をサポートしています。TSCトランスコード、アダプティブビットレートストリーミング、再多重化、音声トランスコードなど多様な方式を提供し、分散トランスコードは最大30倍速以上をサポート。再生時の帯域幅とコストの削減を支援します。

包括的なエンコード方式で、ビットレートを50%以上削減

包括的なエンコード方式（VP8、H.264、VP9、H.265、AV1、AVS3、H.266など）を提供し、元の画質を損なうことなくビットレートを大幅に削減し、再生帯域幅とストレージコストを節約します。

より優れた画質、高精細な視界

TSCトランスコードは、スマート動的エンコード技術を採用し、ビットレートを削減すると同時に、より高画質な映像効果を実現します。オープンソースのエンコーダーと比較して、VMAF値は3～5ポイント向上します。最大8Kの高解像度ビデオのリアルタイムエンコーディングをサポートし、超解像、HDR、広色域化などの技術を融合。さらに、国内で初めてDolby Vision/Dolby Atmosをサポートし、極めてクリアな視聴体験を提供します。

説明：
体験ラボを開くと、音声・動画トランスコード機能の効果をすぐに体験できます。

音声・動画トランスコード機能の利用方法

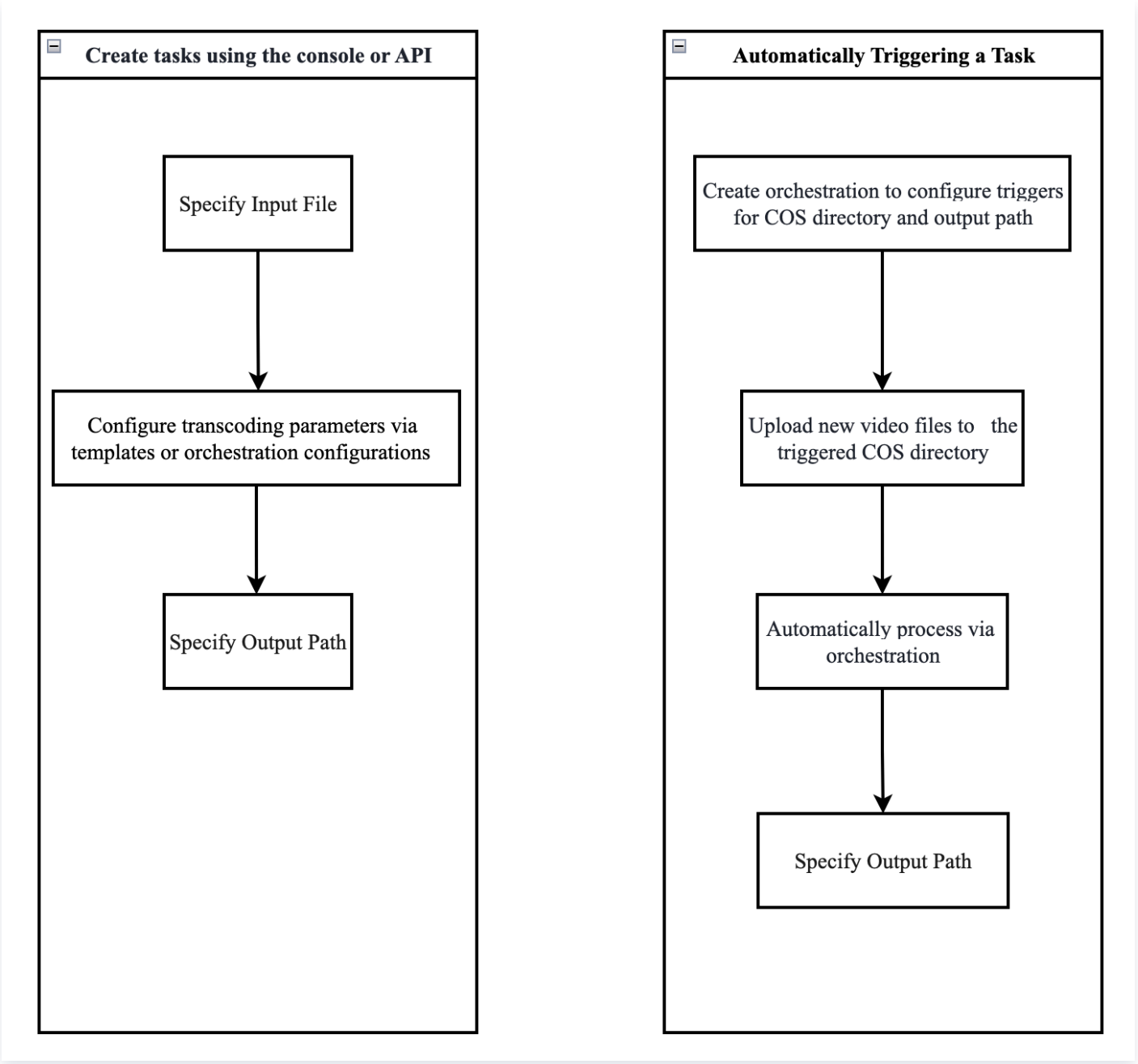
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

(1) ご利用前の注意事項

音声・動画トランスコード機能を利用する前に、以下の準備を完了する必要があります：Tencent Cloudアカウントの登録/ログイン、COSストレージサービスの有効化と権限付与。具体的な操作ガイドについてはクイックスタートをご参照ください。アカウントの権限付与に関する問題はアカウントの権限付与ドキュメントをご参照ください。

(2) 音声・動画トランスコードタスクの作成

MPSでは、コンソールでのクイックタスク作成、APIによるタスク開始、タスクの自動実行の3つのタスク開始方法を提供しています。以下のフローチャートは、各方法の共通の操作フローを示しています。音声・動画トランスコードタスクの具体的な設定方法については、下記の音声・動画トランスコードタスクの作成の詳細説明をご参照ください。

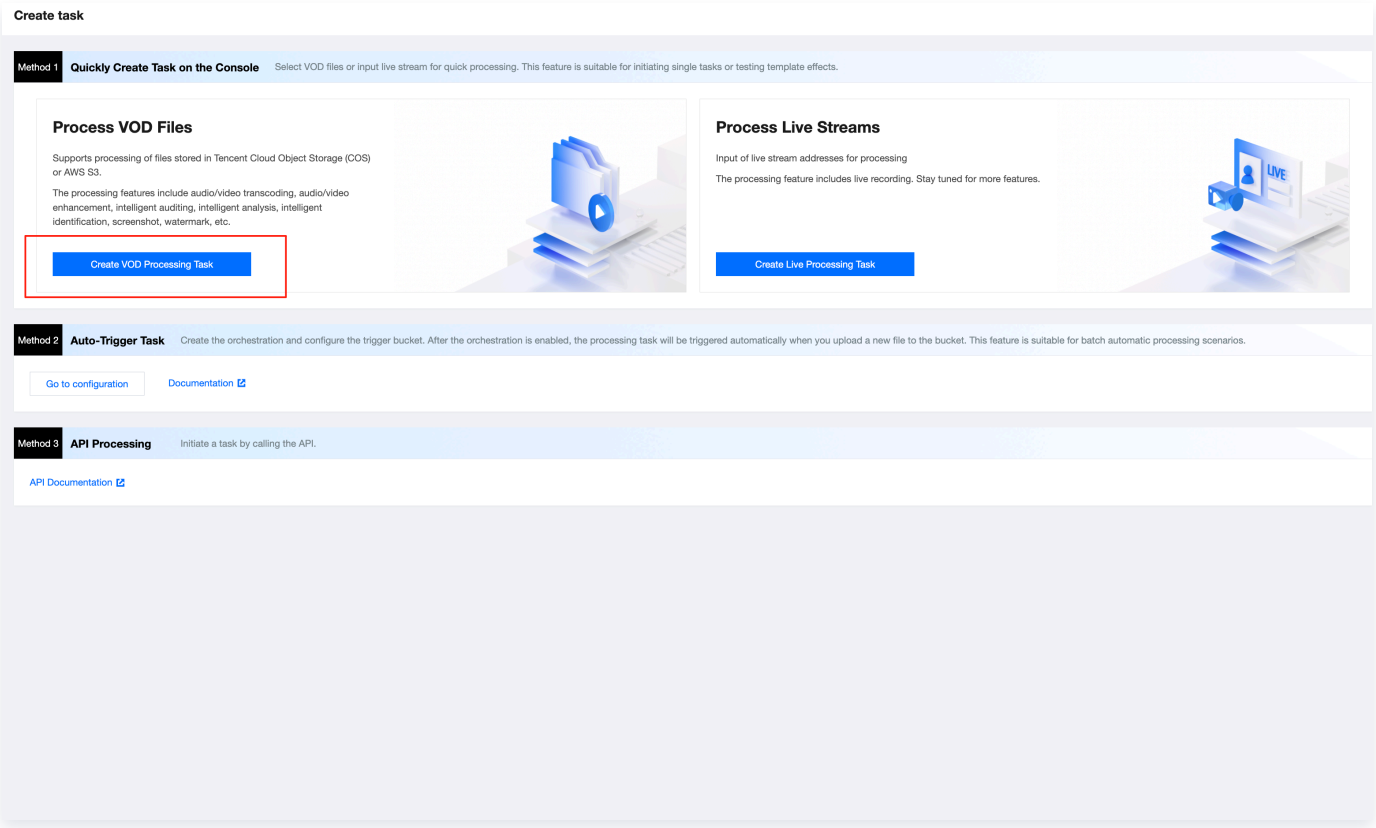


©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

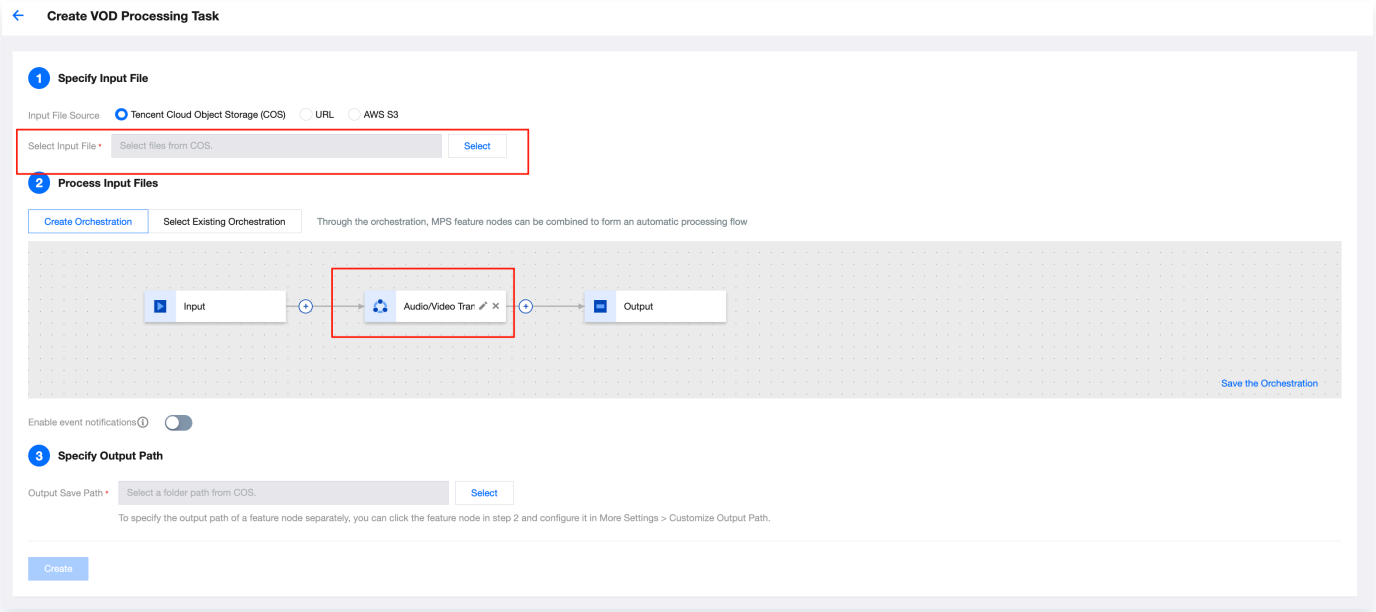
二、音声・動画トランスコードタスクの作成

方法1. コンソールからノーコードでタスクを開始

1. MPSコンソールに移動し、タスク作成 > オンデマンド処理タスクをクイック作成を順にクリックします。

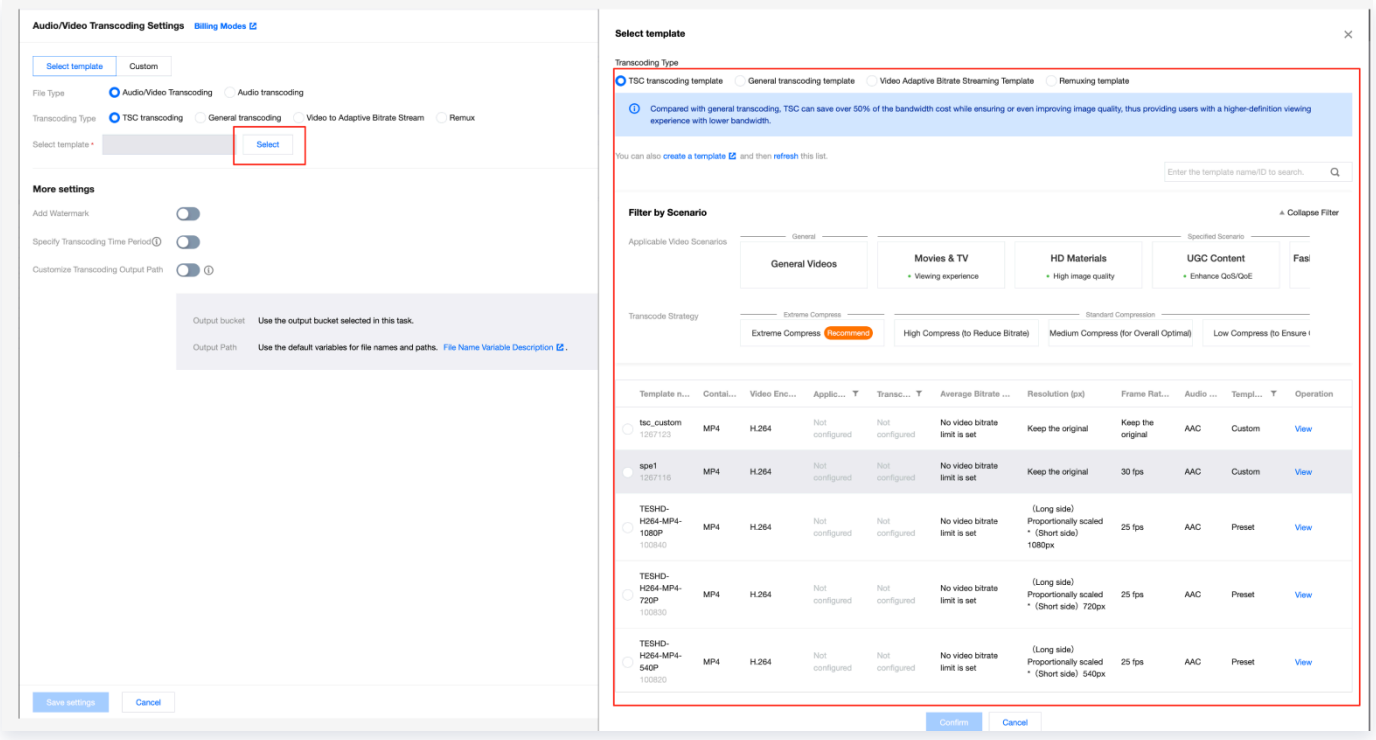


2. まず、入力ビデオファイルを指定します。COSまたはAWS S3のバケットから音声・動画ファイルを選択するか、ファイルのダウンロードURLを指定できます。
3. 次に、「入力ファイルの処理」ステップで、音声・動画トランスコードノードを追加します。

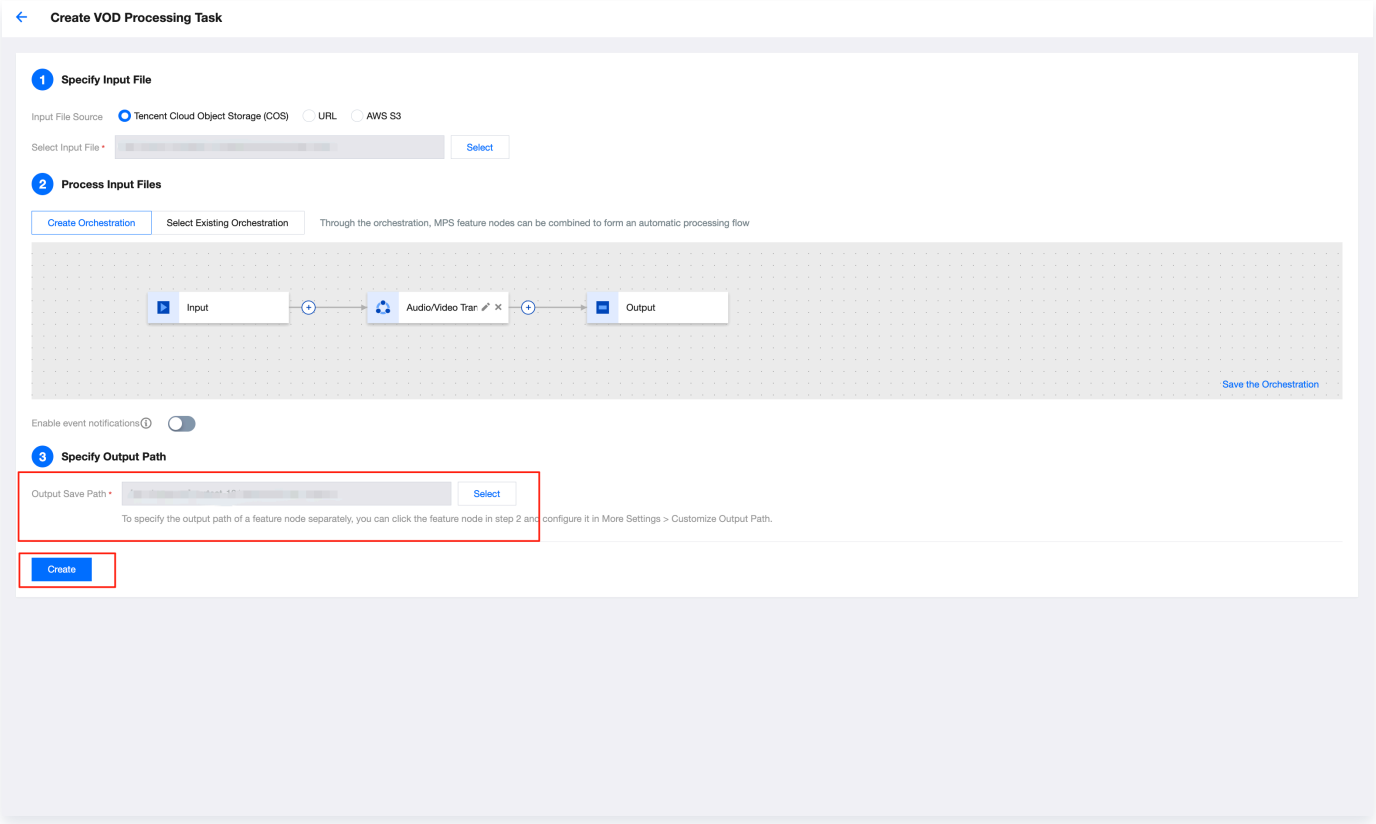


©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

4. ポップアップした設定ドロワーで、必要な音声・動画トランスコードテンプレートを選択するか、トランスコードパラメータをカスタマイズします。詳細なテンプレートパラメータ設定については音声・動画トランスコードテンプレートをご参照ください。



5. 最後に、出力ビデオの保存パスを指定した後、作成をクリックしてタスクを開始します。



方法2. APIによるタスク開始

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- 方法1：ProcessMedia APIを呼び出し、テンプレートIDを指定してタスクを開始します。例：

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL",
    "UrlInputInfo": {
      "Url": "https://test-1234567.cos.ap-
guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4"// 処理したいビデオのURLに置き換えて
ください
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou"
    }
  },
  "MediaProcessTask": {
    "TranscodeTaskSet": [
      {
        "Definition": 100800, //100800はプリセットのビデオトランスコードテン
プレートIDです。ご自身のカスタム音声・動画トランスコードテンプレートIDに置き換え可
能です
      }
    ]
  }
}
```

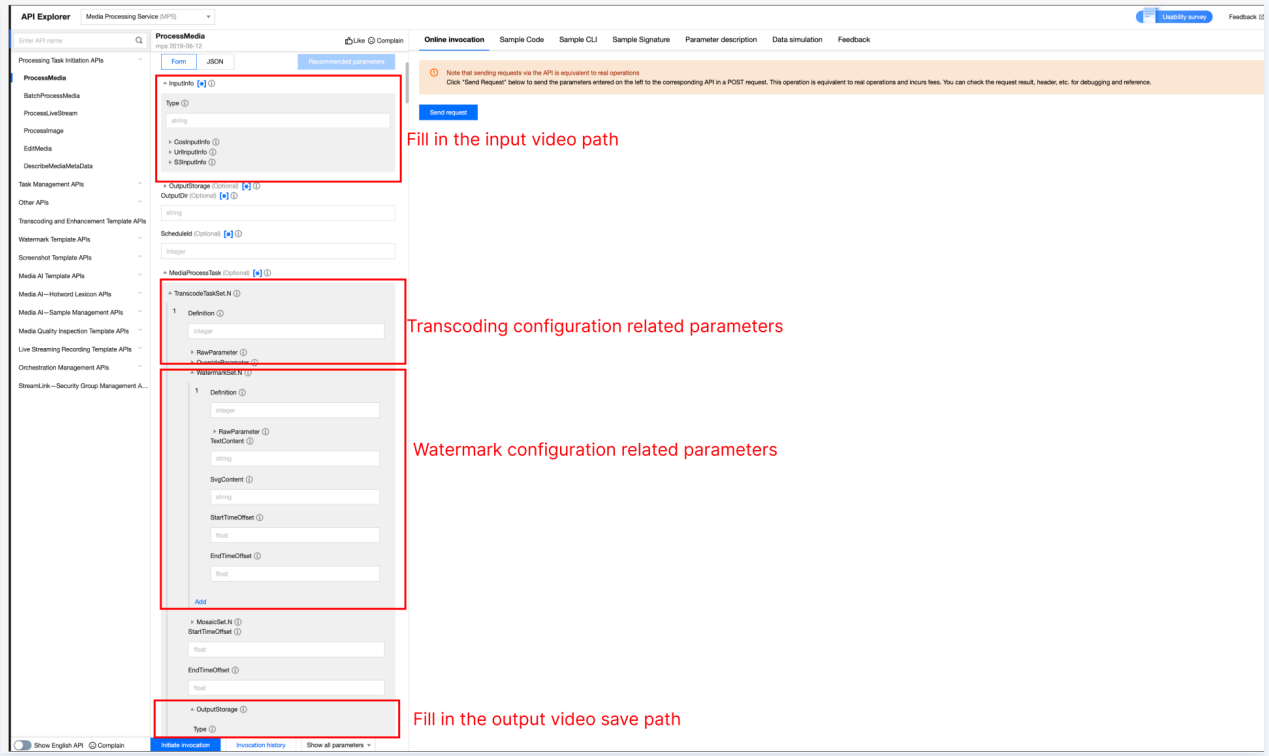
- 方法2：ProcessMedia APIを呼び出し、ワークフローIDを指定してタスクを開始します（ワークフローの作成については、下記の自動実行部分、またはオンデマンドワークフロードキュメントを参照）。例：

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "COS",
    "CosInputInfo": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou",
      "Object": "/video/123.mp4"
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou"
    }
  },
  "ScheduleId": 12345  //カスタムワークフローIDに置き換えてください。12345は単なる例であり、実際の意味はありません
}
```

推奨：API Explorerによるクイックデバッグと検証：
MPSのAPI Explorerオンラインデバッグページに移動し、左側のAPIリストからメディア処理を選択します。下の図を参考に、入力パス、出力パス、テンプレートID、ワークフローIDなどのパラメータを記入すると、APIをオンラインで呼び出すことができます。



付録：トランスコード関連APIの拡張パラメータ

一部の高度な機能は、コンソールのトランスコードテンプレート作成ページでは設定が公開されていません。APIを使用してトランスコードテンプレートを作成し、`StdExtInfo`で拡張パラメータを渡すことができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

オーディオストリームへの無音パケットの補完

パラメータ名	要件	タイプ	備考
enable_mute _audio	任意	Int	有効にすると、無音パケットを補完します。デフォルトは0。 • 0：無効。 • 1：オーディオフレームが不連続な場合に無音パケットを補完します。 • 2：1に加え、末尾にオーディオが存在しない場合にも無音パケットを補完します。

JSON例：

```
"StdExtInfo" : "{\"audio_info\":{\"enable_mute_audio\":1}}"
```

トランスコード出力ファイルの保存方法

コンソールでは、COS、AWS S3を出力パスとして設定できます。拡張パラメータを使用すれば、トランスコード出力ファイルを他のサードパーティのクラウドストレージにアップロードすることも可能です。

パラメータ名	要件	タイプ	備考
appid	任意	String	クラウドアカウントID。
bucket	必須	String	バケット名。
リージョン	必須	String	バケットのリージョン名。

headers	任意	JSON 構造	JSON構造。ファイルアップロード時に付与されるヘッダー。例：
			「headers」：{
			“agent”：“tencent”,
			“used”：“for-test”
			}

token	任意	String	一時的なトークンを使用してアップロードとダウンロードを行います。
id	任意	String	ユーザーSecretID。
key	任意	String	ユーザーSecretKey。
host	任意	String	host

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

access_point	任意	string	aws_vpcタイプの場合は必須。
storage_type	任意	String	• "aws_s3"：AWS S3。 • "aws_vpc"：AWS Private Cloud。 • 「oss」：Alibaba Cloud OSS。

JSON例は以下の通りです：

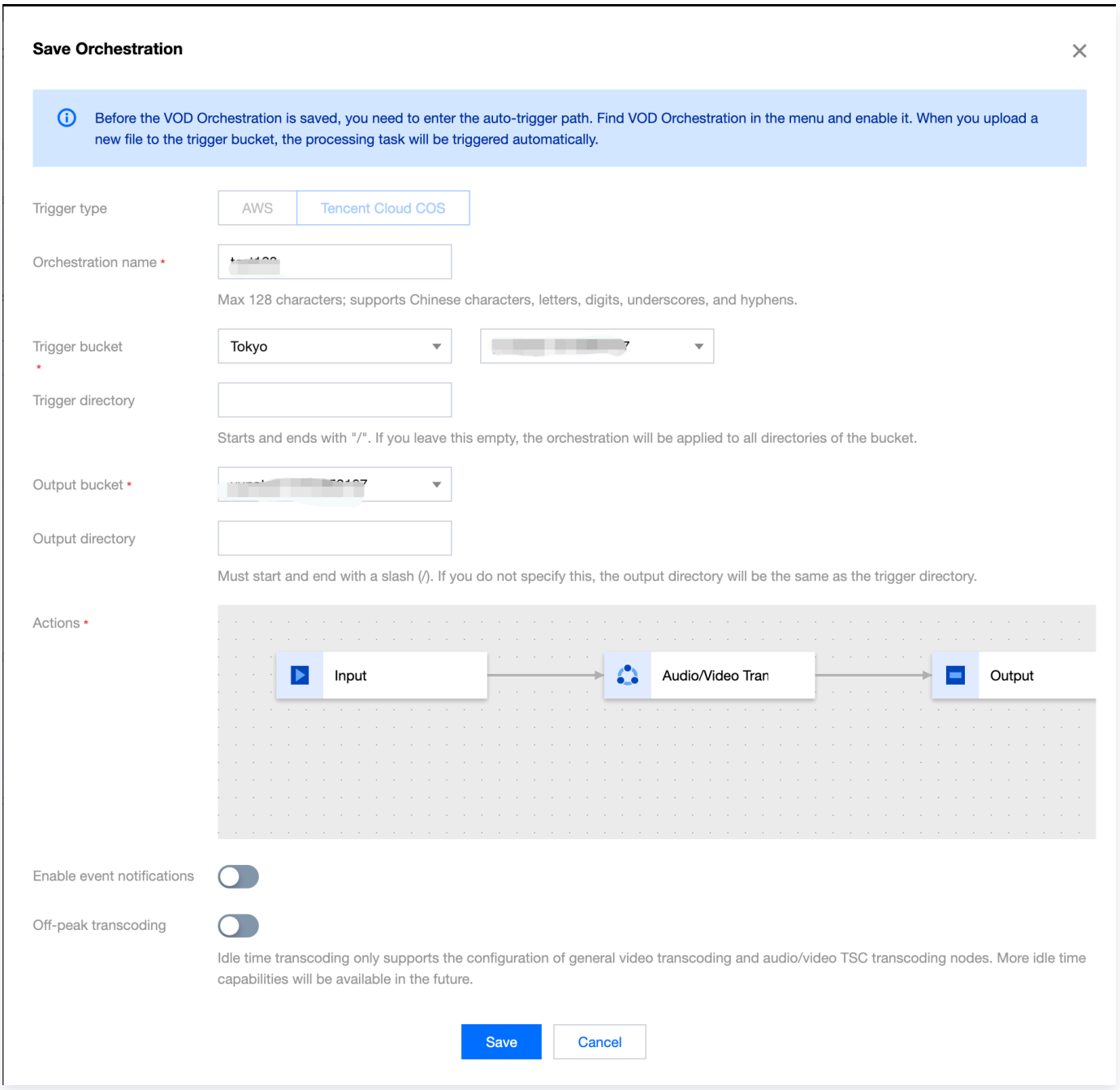
```
"StdExtInfo" : "{\"cos_info\":
{\"storage_type\":\"oss\",\"bucket\":\"test-test\",\"region\":\"cn-
shenzhen\",\"id\":\"abcdefghijk\",\"key\":\"lmnopqrstuvwxyz\"}}"
```

方法3. COSへのファイルアップロード後にMPSタスクを自動実行

COSバケットにビデオファイルをアップロードした際に、プリセットのパラメータに従って自動的に音声・動画トランスコード処理を実行させたい場合は、以下の手順で設定できます。

1. タスク作成時にこのワークフローを保存をクリックし、ポップアップウィンドウでトリガーとなるBucketやディレクトリなどのパラメータを設定します。

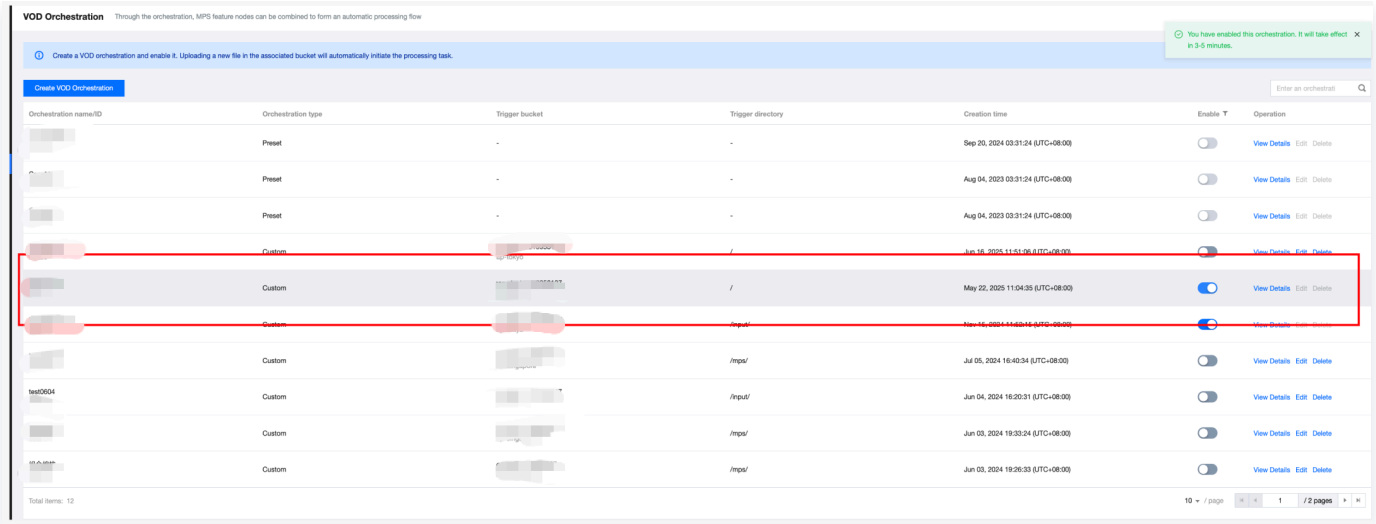
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2. 次にオンデマンドワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、起動のスイッチをオンにします。以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータに従って自動的にタスクが開始され、処理後のビデオファイルが設定された出力パスに保存されます。

> ⚠ 注意：
> ワークフローを有効にした後、設定が反映されるまで3～5分かかります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



三、タスク結果の照会

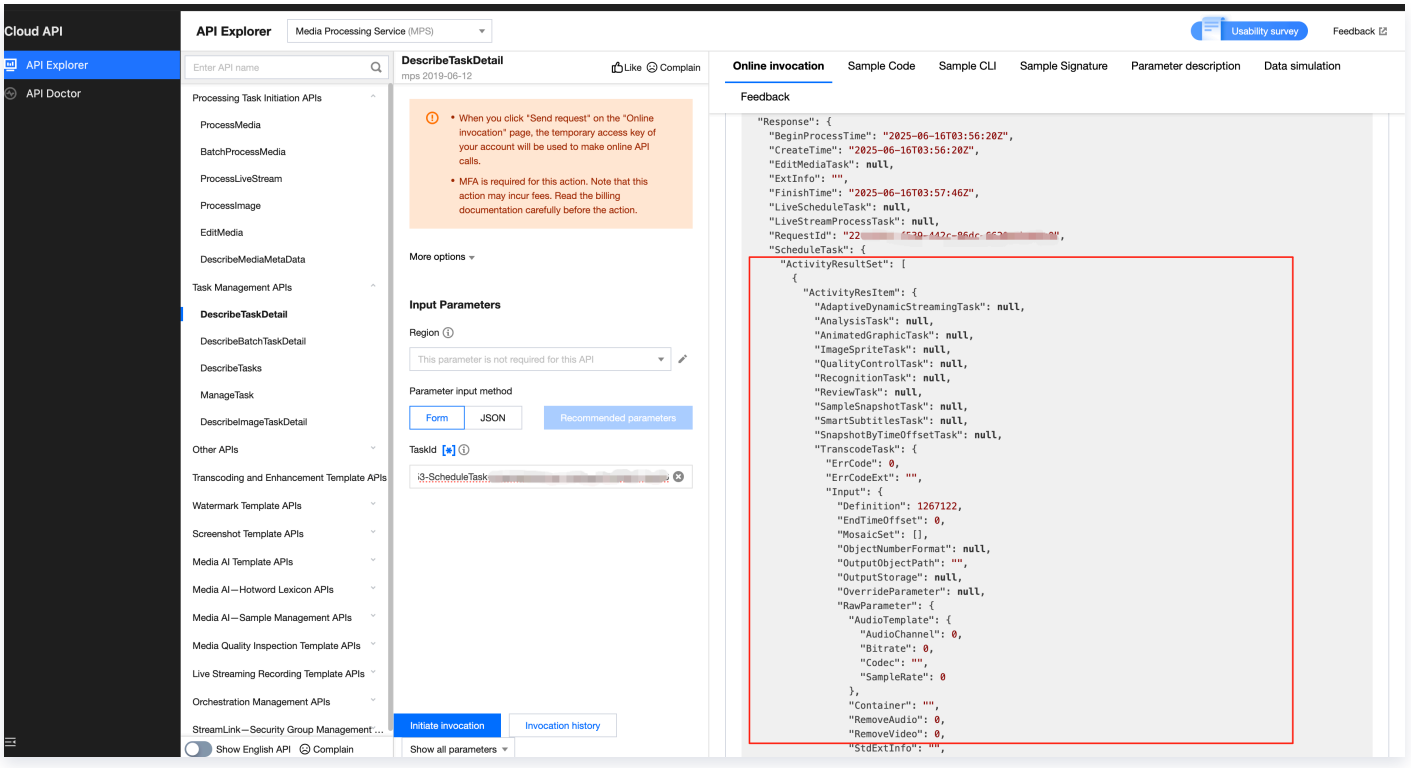
1. タスクコールバック

ProcessMedia からメディア処理タスクを開始する際、`TaskNotifyConfig` パラメータでコールバック情報を設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。ParseNotification からイベント通知結果を解析できます。

2. タスク結果の照会

方法1: DescribeTaskDetail インターフェースを呼び出してタスク結果を照会する

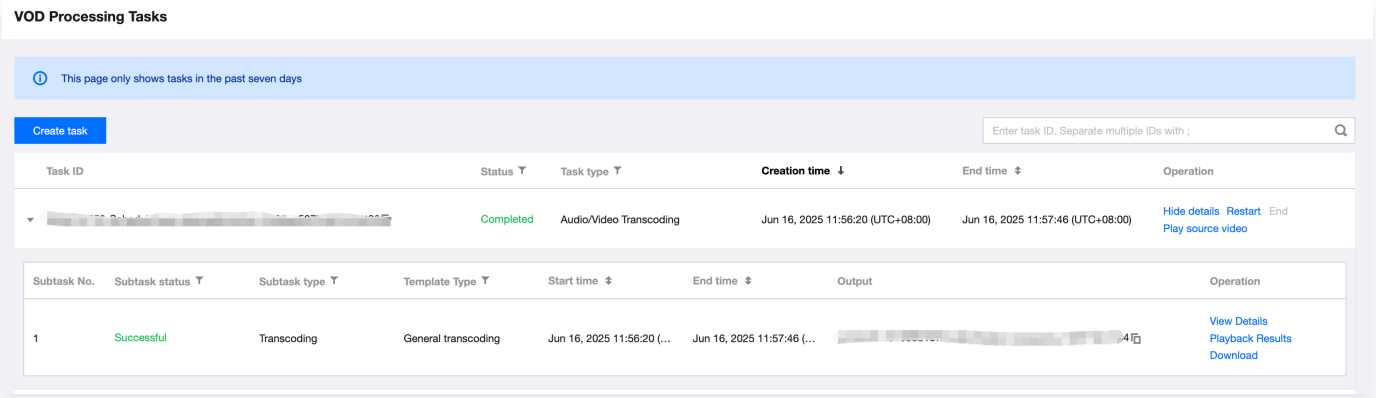
ProcessMedia が返した `TaskId`（例：24000022-WorkflowTask-b20a8exxxxxxx1tt110253）を入力し、タスク結果を照会します。



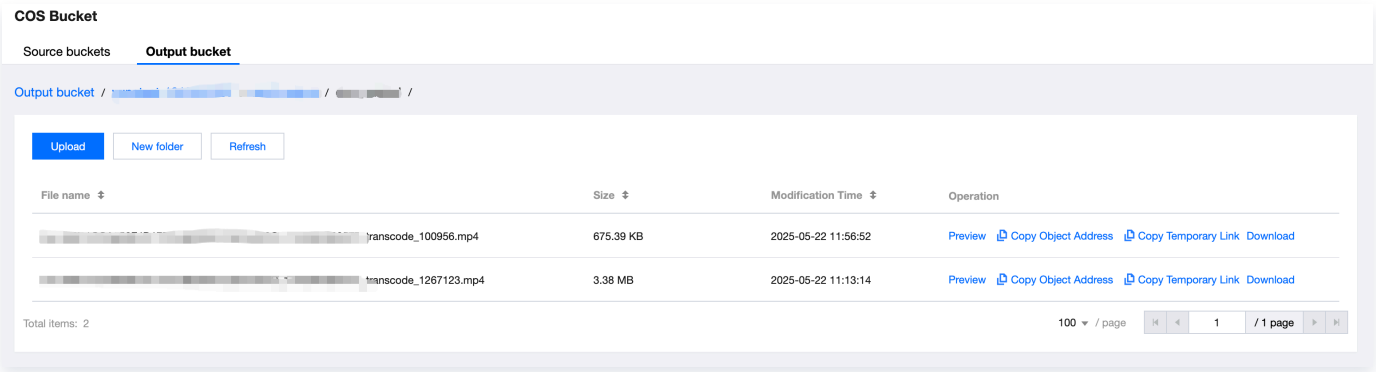
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

方法2：コンソールでタスク結果を照会する

1. コンソールの オンデマンドタスク管理 に移動すると、タスクリストに開始したばかりのタスクが表示されます。



2. サブタスクのステータスが「成功」になったら、COS Bucket > 出力Bucketに移動し、出力場所を見つけると、音声・動画トランスコードの出力ファイルをプレビュー、ダウンロードなどの操作ができます。



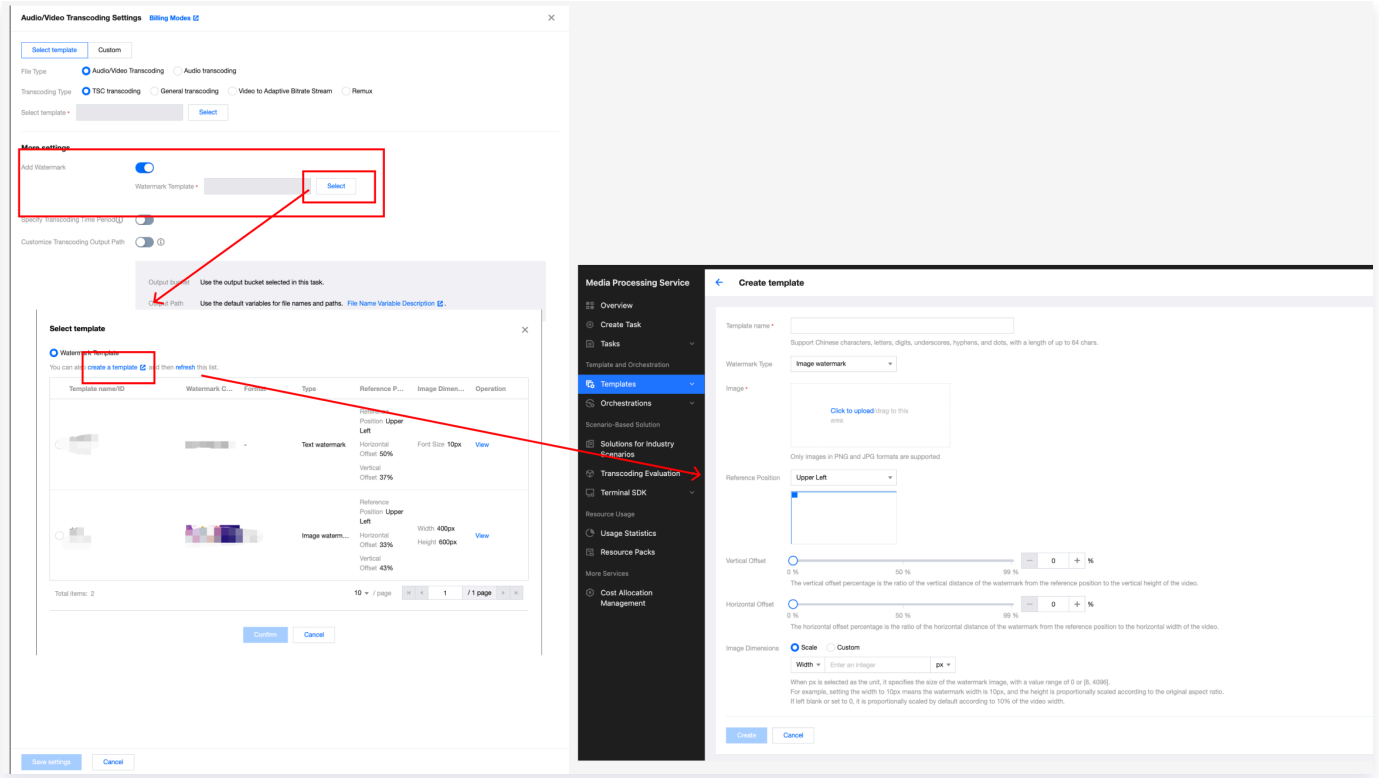
四、その他のトランスコード関連機能の説明

透かしの追加

トランスコードタスク作成時、透かしの追加をサポートしています。

- コンソールでトランスコードタスクを開始する際、以下の手順で透かしを追加できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



- APIでタスクを開始する際、以下の例を参考にタスクを開始できます。

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://test-1234567.cos.ap-guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4" // 処理したいビデオのURLに置き換えてください
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou"
    }
  },
  "MediaProcessTask": {
    "TranscodeTaskSet": [
      {
        "Definition": 100800, //100800はプリセットのビデオトランスコードテンプレートIDです。ご自身のカスタム音声・動画トランスコードテンプレートIDに置き換え可
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
能です
        "WatermarkSet": [
          {
            "Definition": 12345//透かしテンプレートIDに置き換えてください。
12345は単なる例であり、実際の意味はありません
          }
        ]
      }
    ]
  }
}
```

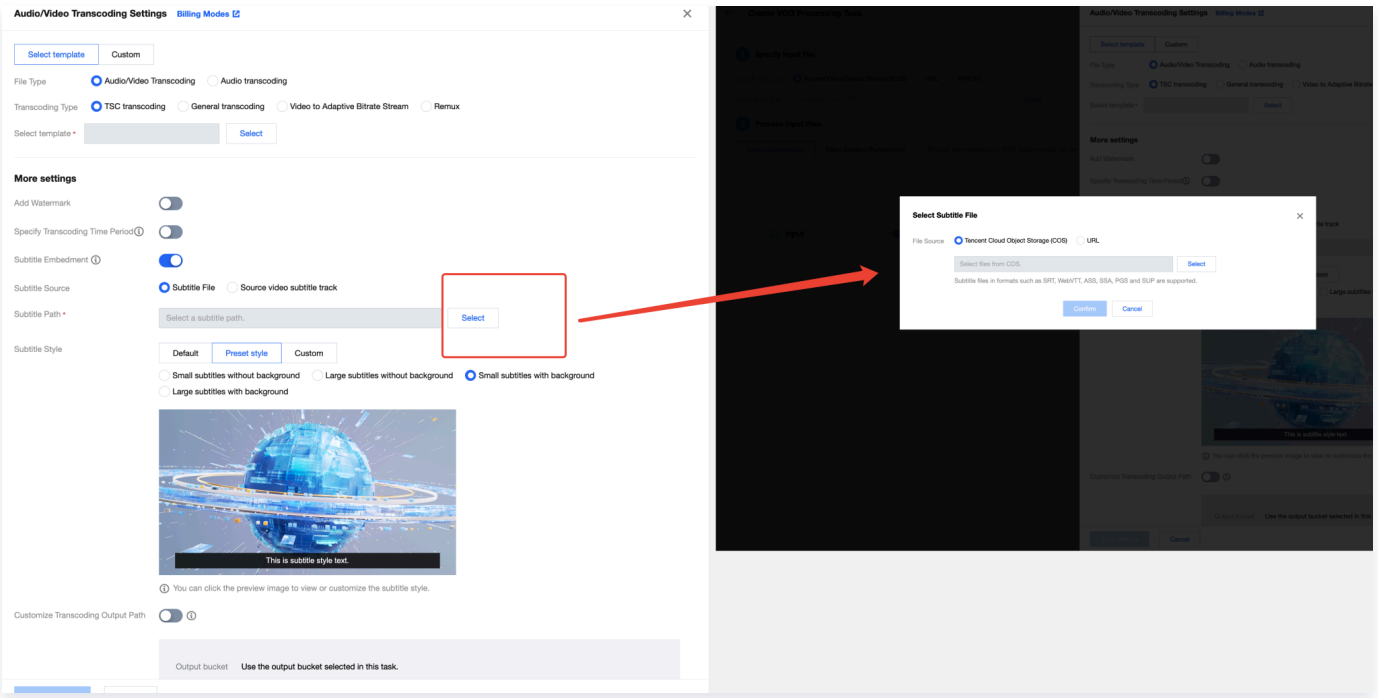
トランスコードは字幕の焼き込み（ハードサブ）をサポート

> ⚠ 注意：
> 字幕焼き込み機能を使用すると、トランスコード料金が発生します。料金の完全な説明については、音声・動画トランスコードの課金 ドキュメントをご確認ください。

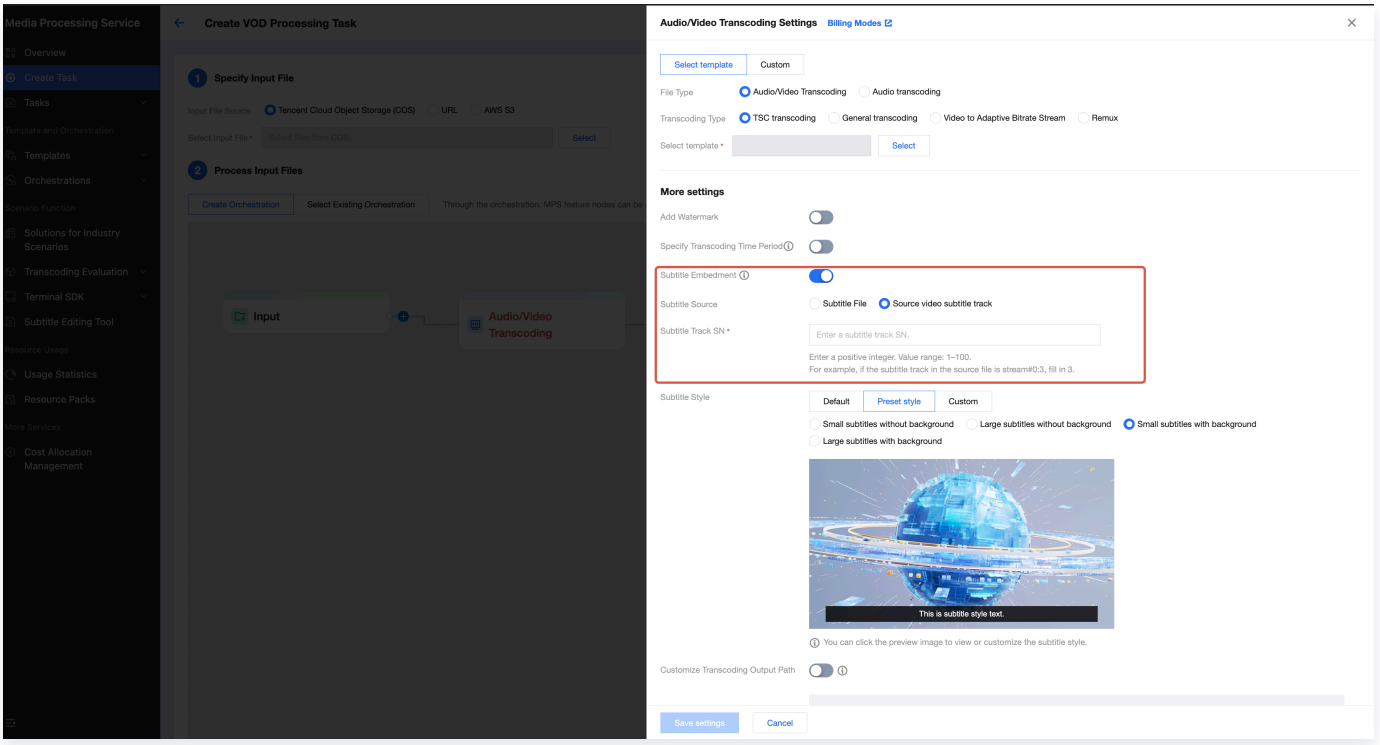
方法1：コンソールで字幕焼き込みタスクを開始

トランスコードタスク作成時、字幕をハードサブとしてビデオ画面に焼き込むことをサポートしています。以下の2つの方法で字幕ソースを選択できます。

- 字幕ファイル：COSに保存されている字幕ファイルを選択するか、字幕ファイルのURLアドレスを直接入力することができます。対応形式：SRT、WebVTT、ASS、SSA、PGS、SUP。

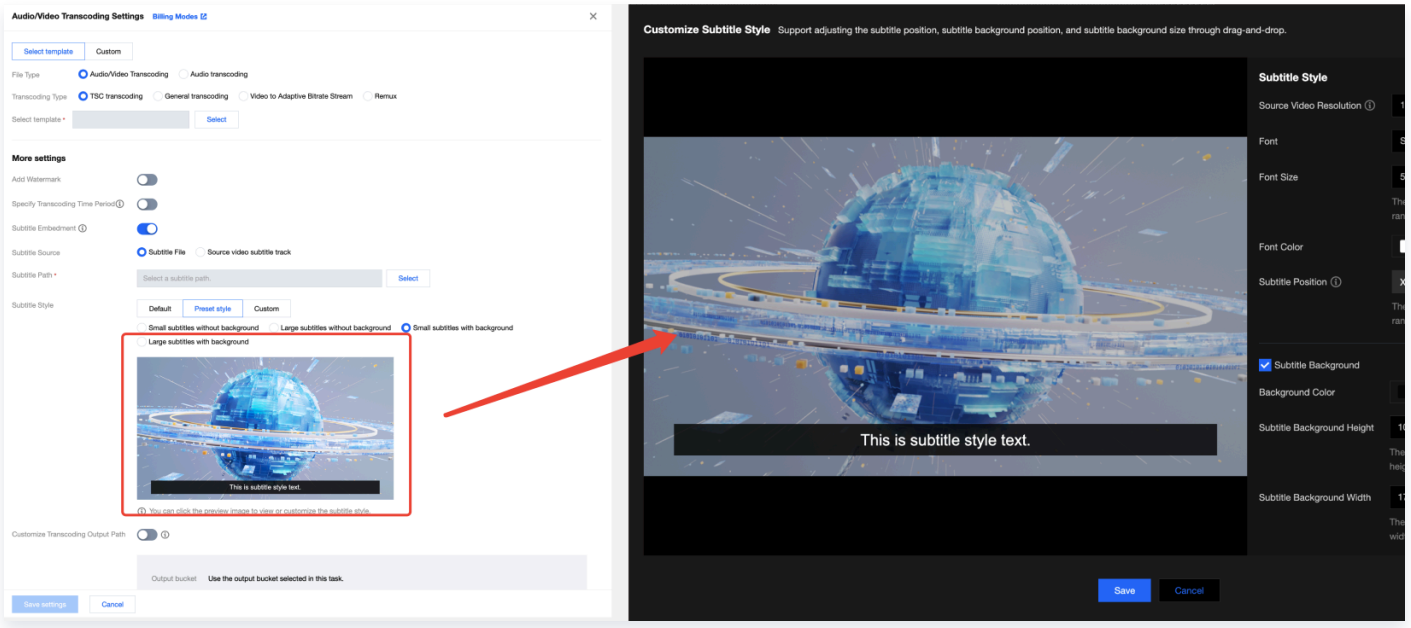


- ソースビデオの字幕トラック：ソースビデオ内の字幕トラックを指定（1～100の正の整数）し、ビデオ画面に焼き込むことができます。



焼き込み前に、字幕の表示スタイルをカスタマイズできます。

- デフォルトスタイル：ユーザーの字幕ファイルが持つスタイルを使用します。スタイルがない場合は、MPSのデフォルトスタイルが適用されます。
- プリセットスタイル：背景なし・小、背景なし・大、背景あり・小、背景あり・大の4種類のプリセットオプションを提供します。対応するプレビュー画像をクリックすると、詳細なパラメータ設定を確認でき、必要に応じて調整も可能です。
- カスタムスタイル：カスタム設定画面に移動し、すべての字幕スタイルパラメータを柔軟に調整できます。

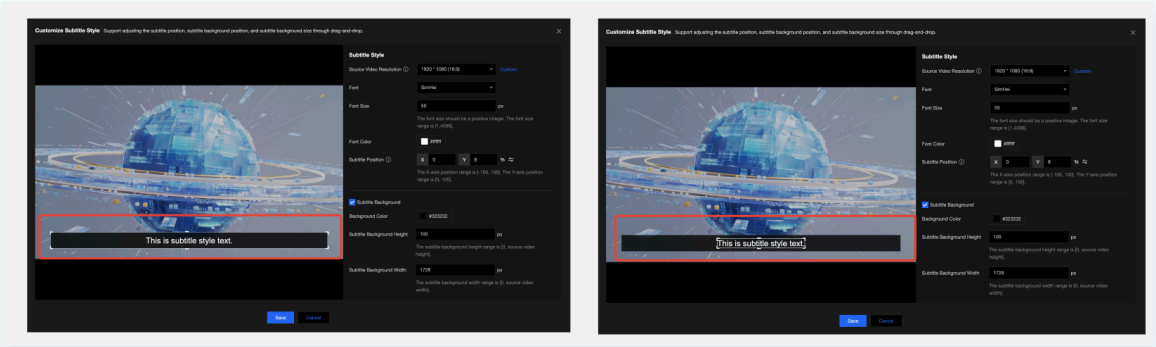


©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

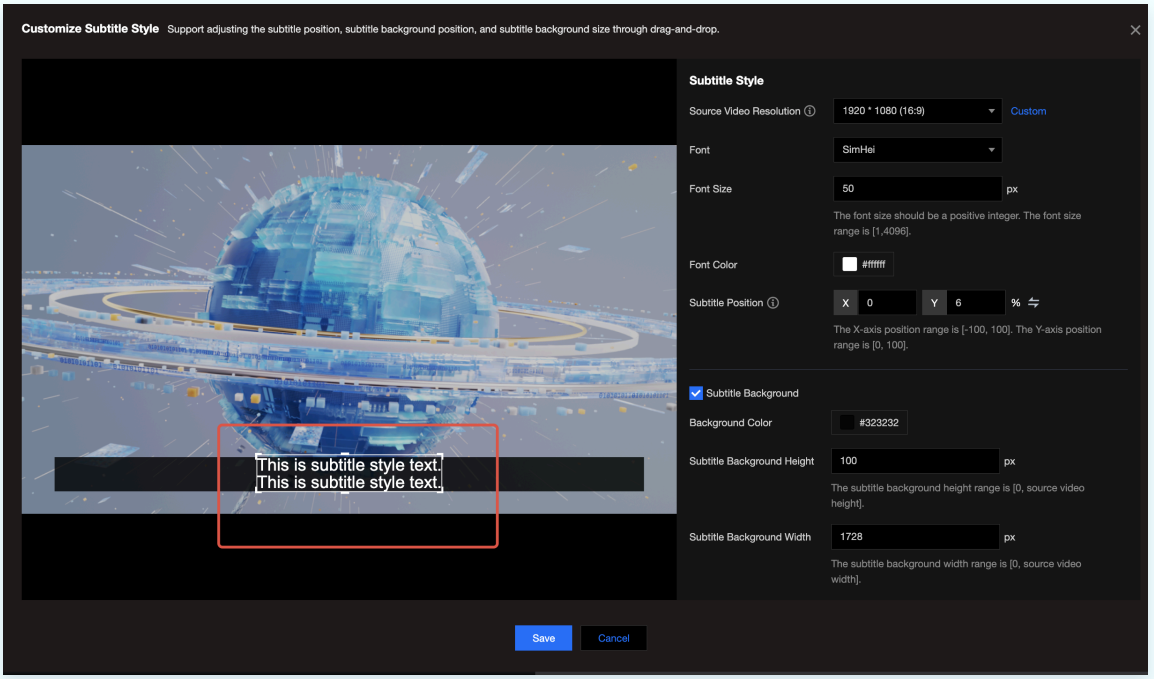
注意：

字幕スタイルをカスタマイズする際、ポップアップウィンドウ右側の字幕スタイルエリアで手動入力・調整が可能です。また、左側のプレビューエリアで字幕や字幕背景の位置・サイズをドラッグして調整することもでき、複数行の字幕のプレビューもサポートしています。

- 字幕や字幕背景の位置・サイズをドラッグして調整：



- Enterキーで複数行の字幕を編集：



期待通りの効果が得られるよう、字幕スタイルをカスタマイズする際は、プレビューエリアの表示効果を参考してください。カスタムスタイルパラメータの詳細は以下の表の通りです。

基本パラメータ	ソースビデオのサイズ	プリセットのサイズを選択するか、カスタムで入力できます。カスタム入力時の範囲は[0, 4096]です。 注意：選択または入力する際は、ソースビデオのサイズと一致させてください。設定が誤っていると、字幕のレンダリングに異常が生じ、最終的な効果に影響する可能性があります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

	フォント	システムのプリセットフォントを選択できます。
	フォントサイズ	• px単位でフォントサイズを設定できます。範囲は[1, 4096]で、正の整数を入力してください。 • 字幕スタイル設定エリアで手動入力するか、左側のビデオエリアで字幕を選択してドラッグし、拡大・縮小できます。
	文字色	フォントの色と透明度を設定できます。RGBAおよびHSLAでAの値を指定すると透明度が設定でき、値の範囲は0～1です（0は完全透明、1は完全不透明）。
	字幕の位置	pxと%の2つの単位で字幕の位置を設定できます。字幕スタイル設定エリアで手動入力するか、左側のビデオエリアで字幕を選択してドラッグ調整できます。 注意：字幕や背景の位置を調整する際は、必ず画面の可視領域内に完全に収めてください。境界外に出ると、期待通りの効果が得られない場合があります。
字幕の背景	背景色	字幕の背景色と透明度を設定できます。RGBAおよびHSLAでAの値を指定すると透明度が設定でき、値の範囲は0～1です（0は完全透明、1は完全不透明）。
	字幕背景の高さ	• px単位で字幕背景の高さ/幅を設定できます。入力する際は、ソースビデオの高さ/幅を超えないように注意してください。 • 字幕スタイル設定エリアで手動入力するか、左側のビデオエリアで字幕を選択してドラッグし、拡大・縮小できます。
	字幕背景の幅	
	背景の位置	pxと%の2つの単位で字幕背景の位置を設定できます。字幕スタイル設定エリアで手動入力するか、左側のビデオエリアで字幕背景を選択してドラッグ調整できます。 注意：字幕や背景の位置を調整する際は、必ず画面の可視領域内に完全に収めてください。境界外に出ると、期待通りの効果が得られない場合があります。
配置	行間隔	px単位で行間隔を設定できます。範囲は[0, 1000]です。
	文字の配置	上揃えと下揃えの2つの方法をサポートしています。 • 上揃え：単一行の字幕が複数行字幕の最初の行に揃えられます。つまり、字幕の上辺の位置が固定され、下辺は行数に応じて変動します。 • 下揃え：単一行の字幕が複数行字幕の最後の行に揃えられます。字幕の下辺の位置が固定され、上辺は行数に応じて変動します。
文字縁取り	色	文字縁取りの色と透明度を設定できます。RGBAおよびHSLAでAの値を指定すると透明度が設定でき、値の範囲は0～1です（0は完全透明、1は完全不透明）。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

	太さ	px単位で文字の縁取りの太さを設定できます。範囲は[0, 1000]です。
文字の影	色	文字の影の色と透明度を設定できます。RGBAおよびHSLAでAの値を指定すると透明度が設定でき、値の範囲は0～1です（0は完全透明、1は完全不透明）。
	影の幅	px単位で影の幅を設定できます。範囲は[0, 1000]です。

方法2：APIを呼び出して字幕焼き込みタスクを開始

ProcessMedia APIを呼び出してトランスコードタスクを開始する際に、SubtitleTemplateフィールドで字幕ファイルを指定できます。
ProcessMediaのJSONの例：

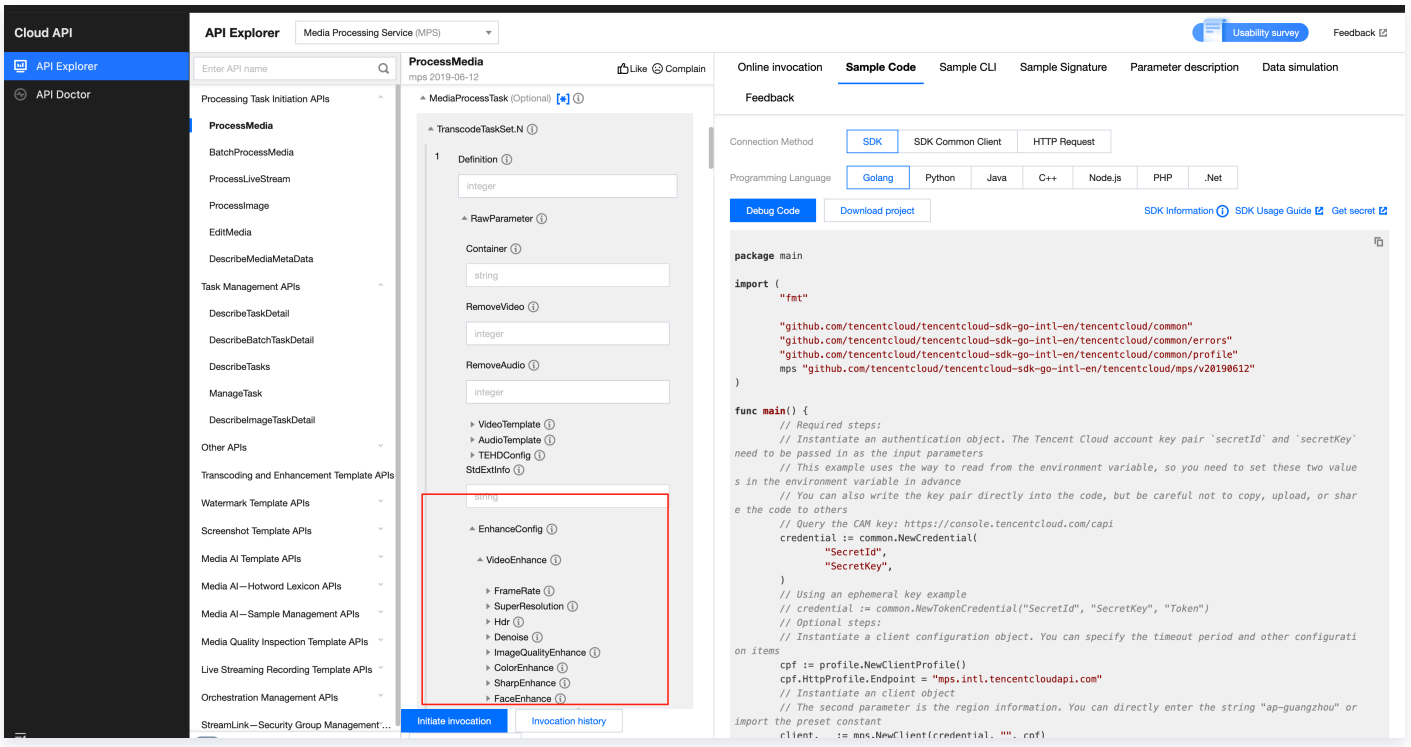
```
{
    "MediaProcessTask": {
        "TranscodeTaskSet": [
            {
                "Definition": 100040, //トランスコードテンプレートID。必要なテンプレートIDに置き換えてください
                "OverrideParameter": { //パラメータの上書き。トランスコードテンプレート内の一部パラメータを柔軟に上書きできます
                    "SubtitleTemplate": { //字幕焼き込み設定
                        "Path": "https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_autotest/subtitle/1.vtt", //字幕ファイルのパス
                        "StreamIndex": 2,
                        "FontType": "simkai.ttf",
                        "FontSize": "10px",
                        "FontColor": "0xFFFFFF",
                        "FontAlpha": 0.9
                    }
                }
            }
        ]
    },
    "InputInfo": { //入力ビデオ情報
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://test-1234567.cos.ap-nanjing.myqcloud.com/mps_autotest/subtitle/123.mkv"
        }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    },
    "OutputStorage": { //出力バケット
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Bucket": "test-1234567",
            "Region": "ap-nanjing"
        }
    },
    "OutputDir": "/mps_autotest/output2/", //出力パス
    "Action": "ProcessMedia",
    "Version": "2019-06-12"
}
```

音声・動画エンハンスメント

トランスコード時に、音声・動画エンハンスメント機能を使用するかどうかを選択できます。詳細な導入ガイドは音声・動画エンハンスメント導入チュートリアルをご参照ください。
APIを使用する場合、トランスコードテンプレートを作成する際に `EnhanceConfig` パラメータを設定してエンハンスメント機能を有効にできます。



JSON例は以下の通りです：

```
{
  "Container": "mp4",
```

```
  "Name": "test",
  "VideoTemplate": { //ビデオトランスコードのパラメータ設定
    "Codec": "h264",
    "Fps": 50,
    "Bitrate": 5000,
    "Width": 0,
    "Height": 0,
    "Gop": 0
  },
  "AudioTemplate": { //音声トランスコードのパラメータ設定
    "Codec": "aac",
    "Bitrate": 60
  },
  "EnhanceConfig": {  //エンハンスメントのパラメータ設定
    "VideoEnhance": { //映像エンハンスメントの設定
      "FrameRate": {  //フレーム補間
        "Switch": "ON",
        "Fps": 50
      },
      "SuperResolution": {  //超解像
        "Switch": "ON",
        "Type": "lq"
      }
    },
    "AudioEnhance": { //音声エンハンスメントの設定
      "Denoise": {  //音声ノイズリダクション
        "Switch": "ON"
      }
    }
  }
}
```

オンデマンド処理ソリューション

高品質なトランスコード機能を提供すると同時に、 Tencent RTCは「品質検査+トランスコード&エンハンスメント」というオンデマンド処理ソリューションも提供しています。コスト最適化を目的とするシナリオでは、トランスコード処理の前に、ビデオソースに対して一度品質検査を行うことができます。その結果に基づき、目的に合ったトランスコードテンプレートを選択します。メディア品質検査の導入詳細は メディア品質検査の導入 ドキュメントをご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

よくあるご質問

より高い圧縮率を得るには?

ビットレートやCRFといった通常のエンコードパラメータ設定に加え、TSCトランスコードのエクストリーム圧縮テンプレート（各種シナリオのプリセットテンプレートを含む）のご利用を推奨します。より高い圧縮率と、より優れた画質を体験できます。

画質を最高レベルに引き上げるには?

さらなる画質向上を求める場合は、音声・動画エンハンスメント機能のご利用を推奨します。画質を大幅に向上させ、総合画質改善、顔補正、アーティファクト除去、色彩補正、超解像、スマートフレーム補間、大規模モデルによる画質改善など、多様な機能をサポートしています。詳細な導入ガイドは音声・動画エンハンスメント導入チュートリアルをご参照ください。

他のプラットフォームのCOSを、トランスコード出力ファイルの保存パスとしてサポートしていますか?

はい、サポートしています。`StdExtInfo`拡張パラメータで他のプラットフォームのCOSのパスを設定できます。詳細は上記の付録：トランスコード関連APIの拡張パラメータをご参照ください。

外部字幕はサポートしていますか?

ビデオのアダプティブビットレートストリーミングを使用する際、AddOnSubtitlesフィールドで外部字幕ファイルを指定し、字幕付きのマルチビットレートHLSを生成できます。
文字化けのリスクを避けるため、現在サポートしているのはUTF-8エンコーディングの字幕ファイルのみです。
対応フォーマット：SRT、WebVTT、ASS、SSA。
ProcessMediaのJSONの例：

```
{
  "InputInfo": { //入力ビデオ情報
    "Type": "COS",
    "CosInputInfo": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou",
      "Object": "/test/subtitleinput/test.mp4"
    }
  },
  "OutputStorage": { //出力バケット
    "Type": "COS",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "cg-1308104797",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

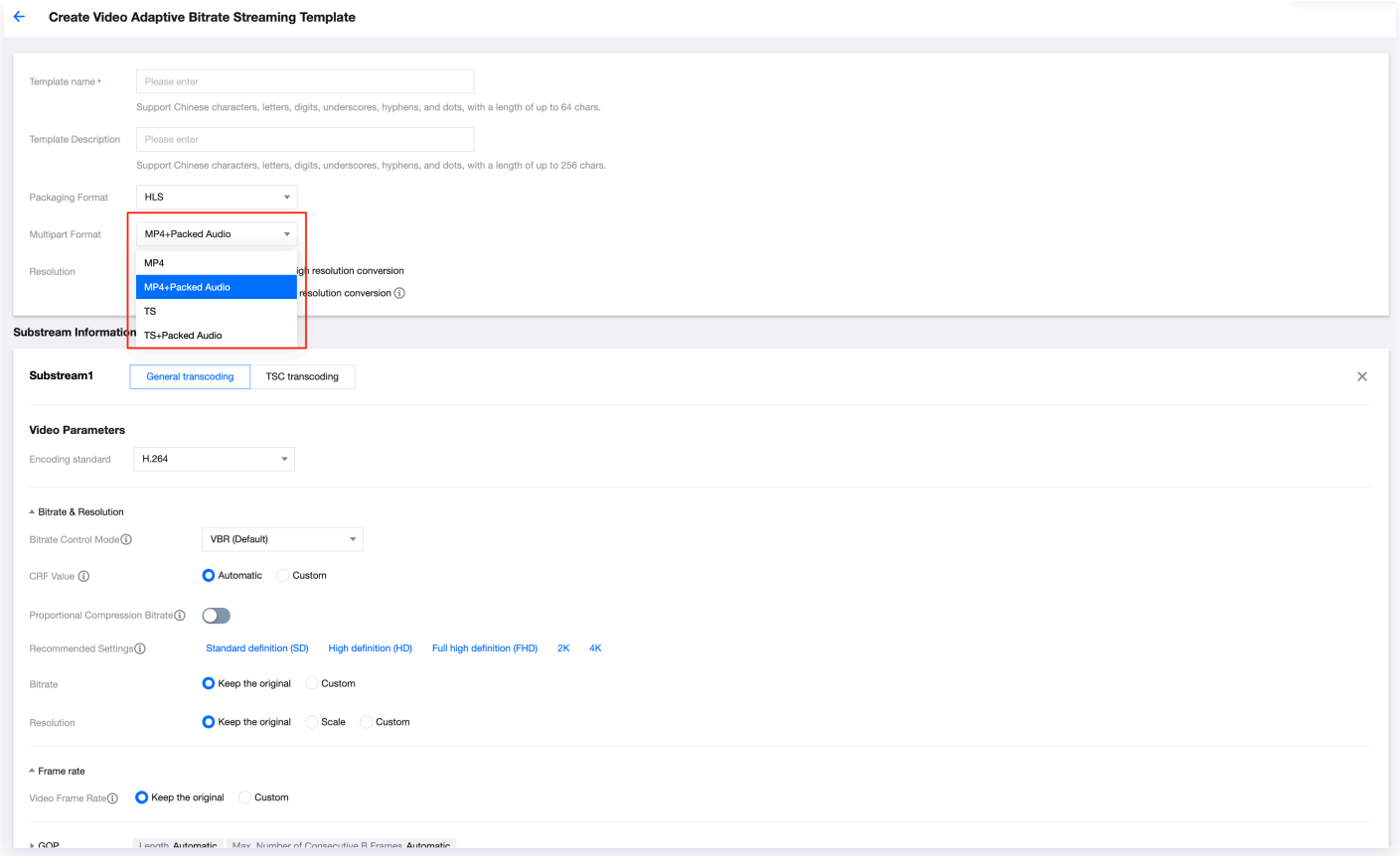
```
      "Region": "ap-guangzhou"
    }
  },
  "OutputDir": "/yunaMPStest/abroutput/", ////出力パス
  "MediaProcessTask": {
    "AdaptiveDynamicStreamingTaskSet": [ //アダプティブビットレートストリーミングのタスク設定
      {
        "Definition": 1414064, //アダプティブビットレートテンプレートID
        "AddOnSubtitles": [ //外部字幕の設定
          {
            "Type": "subtitle-stream",
            "Subtitle": {
              "Type": "COS",
              "CosInputInfo": {
                "Bucket": "test-1234567",
                "Region": "ap-guangzhou",
                "Object": "/test/subtitleinput/chs.srt"
              }
            },
            "SubtitleName": "chs"
          },
          {
            "Type": "subtitle-stream",
            "Subtitle": {
              "Type": "COS",
              "CosInputInfo": {
                "Bucket": "test-1234567",
                "Region": "ap-guangzhou",
                "Object": "/test/subtitleinput/cht.srt"
              }
            },
            "SubtitleName": "cht"
          },
          {
            "Type": "subtitle-stream",
            "Subtitle": {
              "Type": "COS",
              "CosInputInfo": {
                "Bucket": "test-1234567",
```

```
                "Region": "ap-guangzhou",
                "Object": "/test/subtitleinput/eng.srt"
              }
            },
            "SubtitleName": "eng"
          }
        ]
      }
    ]
  }
}
```

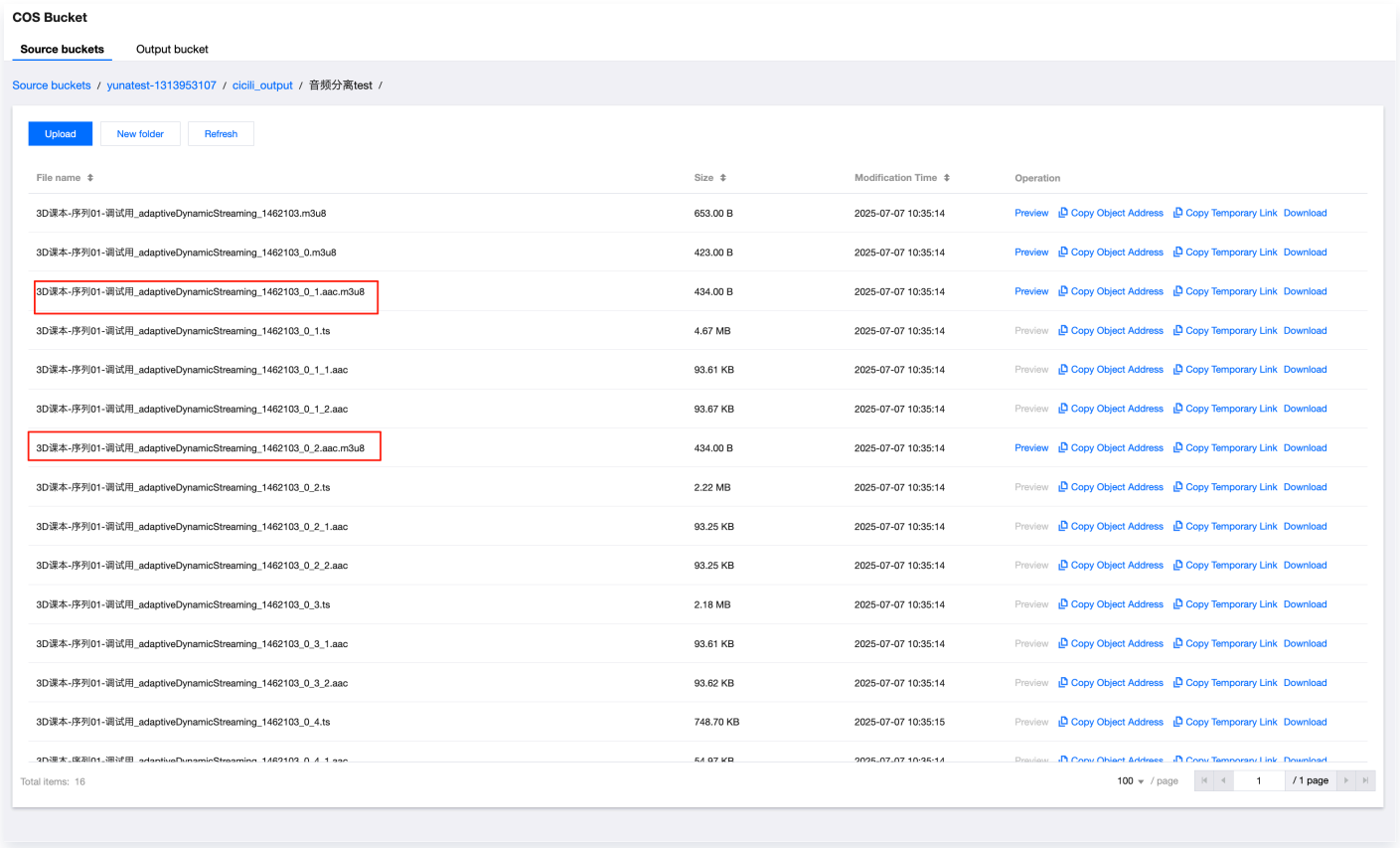
マルチオーディオトラックを含む入力ビデオから、HLSで個別のオーディオストリームを生成し、再生時に音声を切り替えられるようにするには?

シナリオ:
元のビデオに複数のオーディオトラック（例：二ヶ国語音声など）が含まれているが、プレイヤー側でトラックの切り替えができない場合、以下の設定で実現できます。
ソリューション:
ビデオのアダプティブビットレートストリーミングテンプレートを作成し、出力形式としてHLSを選択する際に、「セグメント形式」設定項目で「TS+Packed Audio」または「MP4+Packed Audio」モードを有効にします。これにより、それぞれビデオTSファイル+独立したRAWオーディオファイル、またはビデオMP4ファイル+独立したRAWオーディオファイルが出力され、再生クライアント側で異なるオーディオトラックの切り替えが可能になります。
ビデオのアダプティブビットレートストリーミングテンプレート設定:

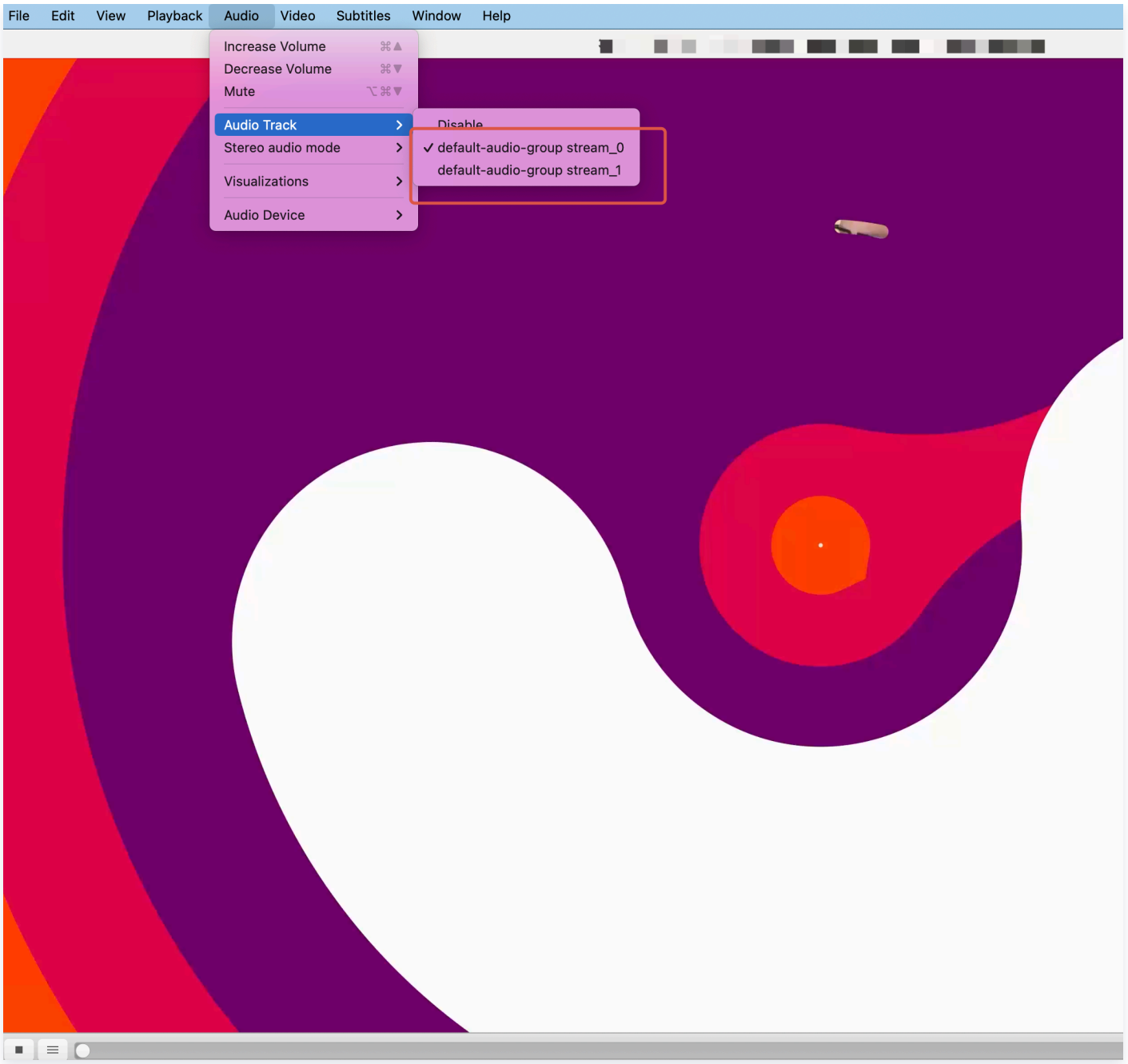
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



出力ファイルリスト：



プレイヤーでの異なるオーディオトラックの切り替え：



倍速トランスコードとは何ですか? サポートしていますか?

倍速トランスコードとは、ビデオを分割して並行でトランスコード処理を行うことで、特に中・長尺ビデオのトランスコード速度を大幅に向上させる技術です。MPSは倍速トランスコード機能をサポートしており、最大で30倍速以上が可能です。この機能のご利用を希望される場合は、お問い合わせ ください。

課金に関する説明

Tencent Cloud Media Processing Service（MPS）音声・動画トランスコードサービスは、出力ファイルの再生時間に基づく課金モデルを採用しており、標準トランスコード、再多重化、TSCトランスコード、純音声トランスコード、オフピーク時間帯トランスコードなど、多様な処理タイプをサポートしています。各タイプの課金ルールの完全な説明については、音声・動画トランスコードの課金 ドキュメントをご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

1 音声・動画エンハンスメントの導入

最終更新日：： 2025-11-05 14:18:59

一、音声・動画エンハンスメント機能の概要

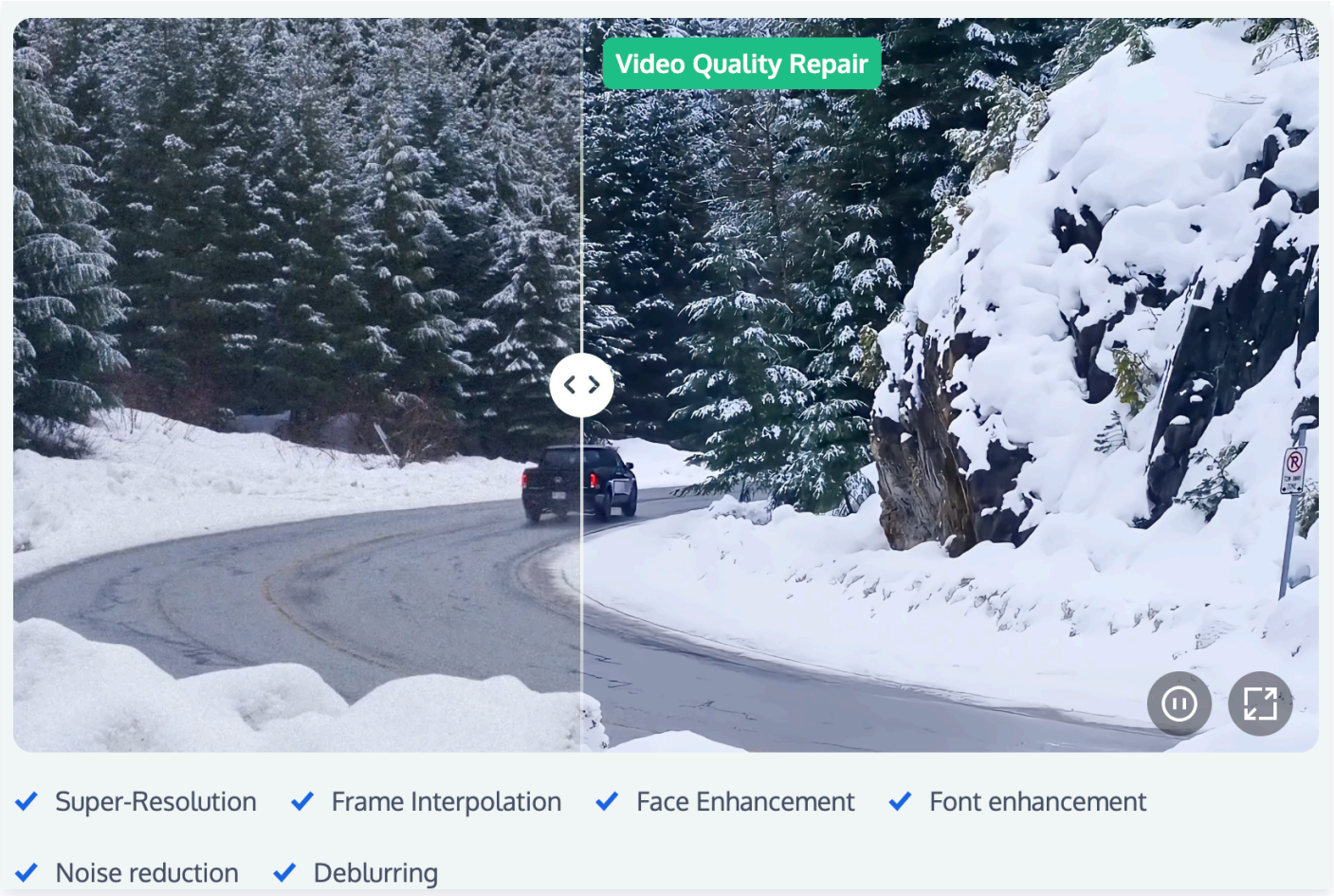
概要

音声・動画エンハンスメント機能は、MPSの業界をリードするAI音声・動画処理モデルと豊富なビジネスデータ蓄積を基盤に、プロフェッショナルレベルの音声・動画エンハンスメントソリューションを提供します。この機能は、分散型リアルタイム画質改善をサポートし、アーティファクト除去、ノイズリダクション、色彩補正、ディテール向上、顔補正、SDR→HDR変換、大規模モデルによる画質改善などの機能を含んでいます。音声・動画の品質を大幅に向上させ、OTT、Eコマース、スポーツ中継などのシナリオで広く利用されており、QoEとQoSの両側面を向上させ、顕著なビジネス価値を創出します。

技術の強み

- あらゆるシナリオに対応するAIエンハンスメントアルゴリズム。ゲーム、UGCコンテンツ、PGCの高解像度映画・ドラマ、オンライン教育、ライブ配信、Eコマース、旧作映像ソースなど、様々なシナリオに合わせて業界をリードするAIエンハンスメントアルゴリズムをカスタマイズし、オーディオとビデオの品質を全面的に向上させます。
- 包括的なオーディオエンハンスメント。音声ノイズリダクション、音源分離、音質向上、ラウドネスノーマライゼーションをサポートし、音声の明瞭度と品質を大幅に向上させ、あらゆるシナリオにおける高品質なオーディオのニーズに応えます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



> ⚠ 注意：
> 体験ラボ を開くと、音声・動画エンハンスメント機能の効果をすぐに体験できます。

音声・動画エンハンスメント機能の利用方法

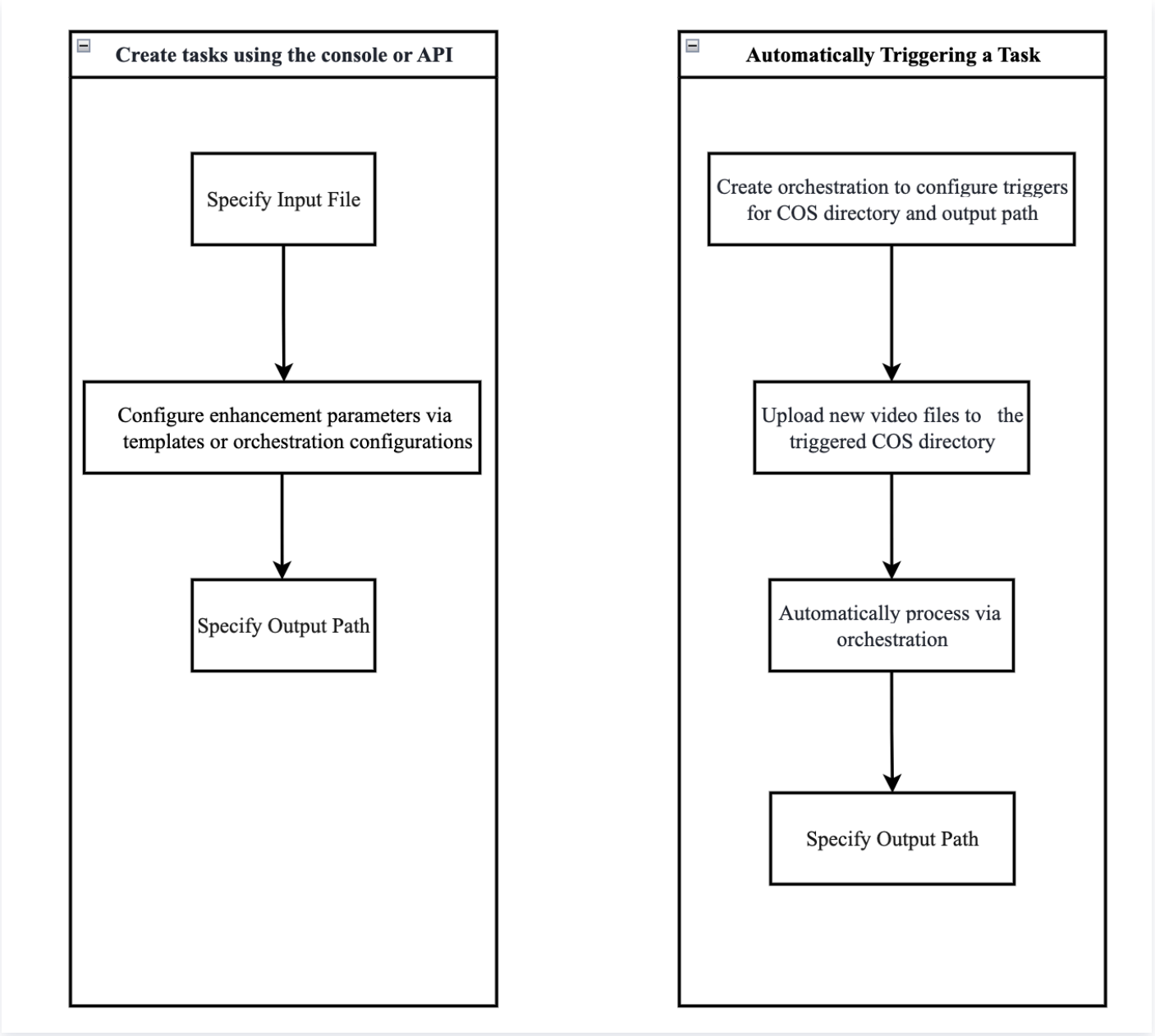
（1）ご利用前の注意事項

音声・動画エンハンスメント機能を利用する前に、以下の準備を完了させていただく必要があります。Tencent Cloudアカウントの登録/ログイン、COSストレージサービスの有効化と権限付与。具体的な操作ガイドについては クイックスタート をご参照ください。アカウントの権限付与に関する問題は アカウントの権限付与 ドキュメントをご参照ください。

（2）音声・動画エンハンスメントタスクの作成

MPSでは、コンソールでのクイックタスク作成、APIによるタスク開始、タスクの自動実行の3つのタスク開始方法を提供しています。以下のフローチャートは、各方法の共通の操作フローを示しています。音声・動画エンハンスメントタスクの具体的な設定方法については、下記の 音声・動画エンハンスメントタスクの作成 の詳細説明をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

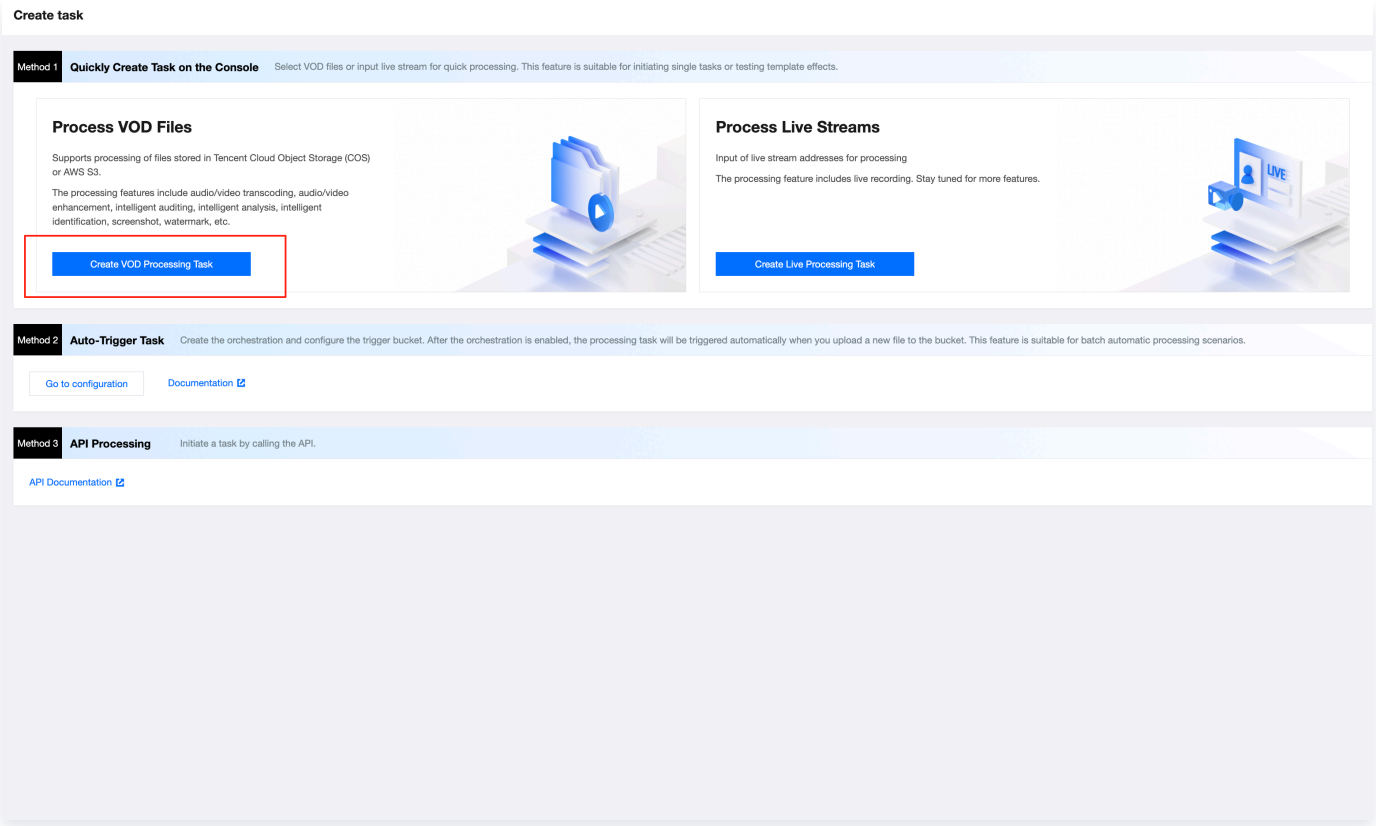


二、音声・動画エンハンスメントタスクの作成

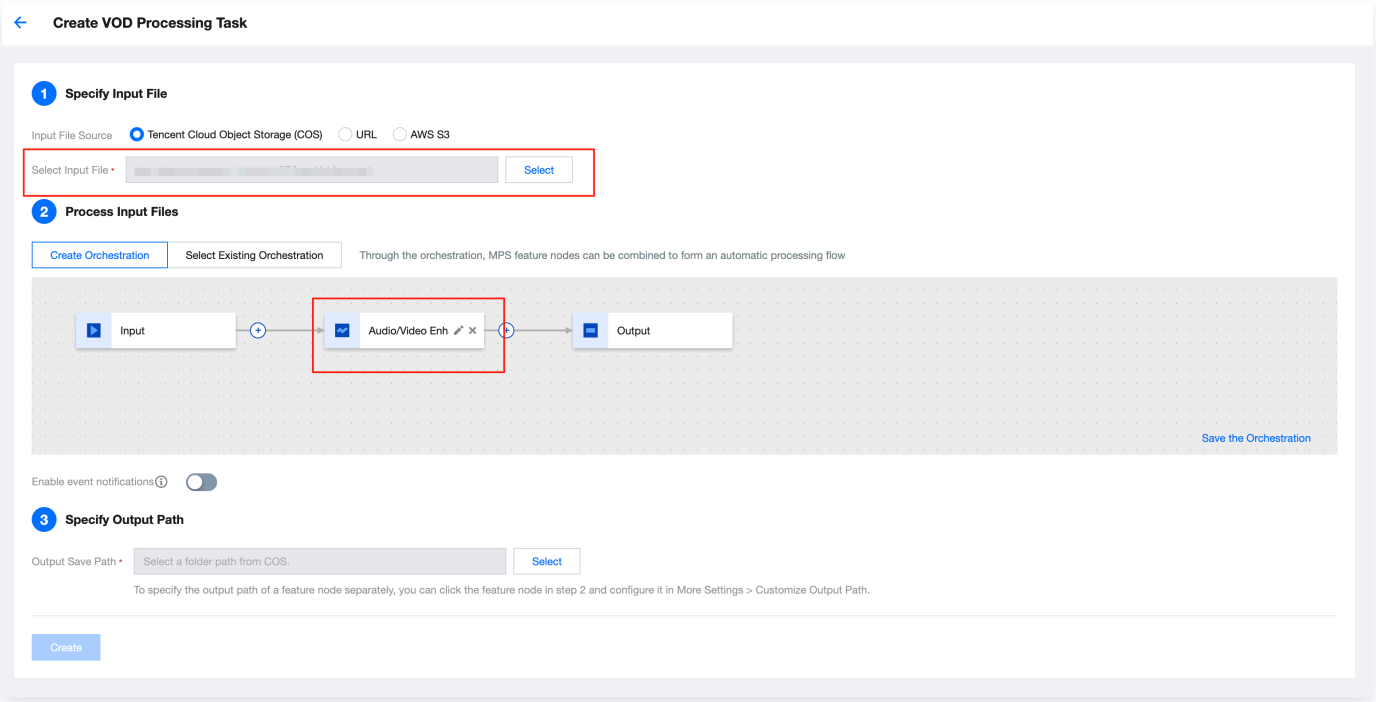
方法1、コンソールでクイックにタスクを作成

1. MPSコンソールに移動し、タスク作成 > オンデマンド処理タスクをクイック作成を順にクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2. まず、入力ビデオファイルを指定します。COSまたはAWS S3のバケットから音声・動画ファイルを選択するか、ファイルのダウンロードURLを指定できます。
3. 次に、「入力ファイルの処理」ステップで、音声・動画エンハンスメントノードを追加します。

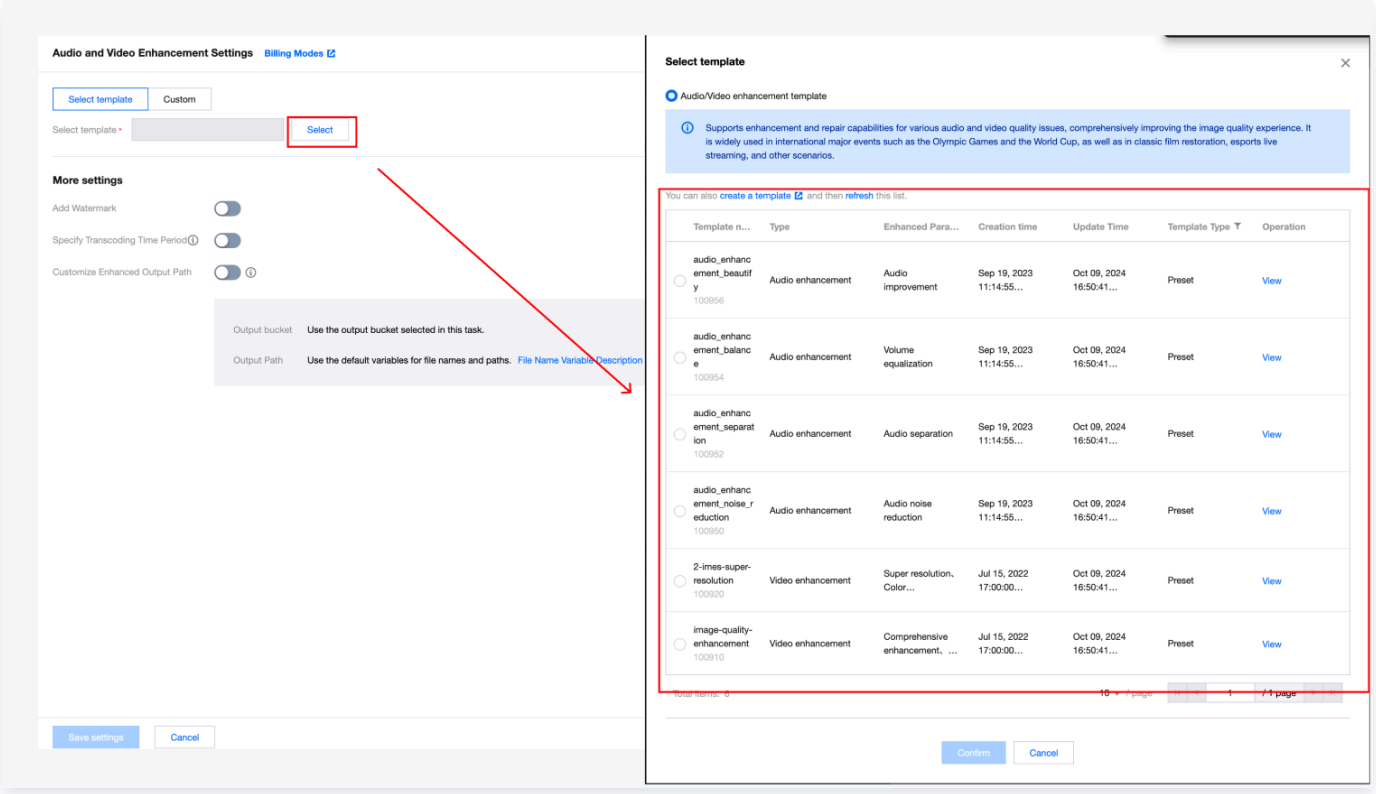


4. ポップアップした設定ドロワーで、必要な音声・動画エンハンスメントテンプレートを選択します。

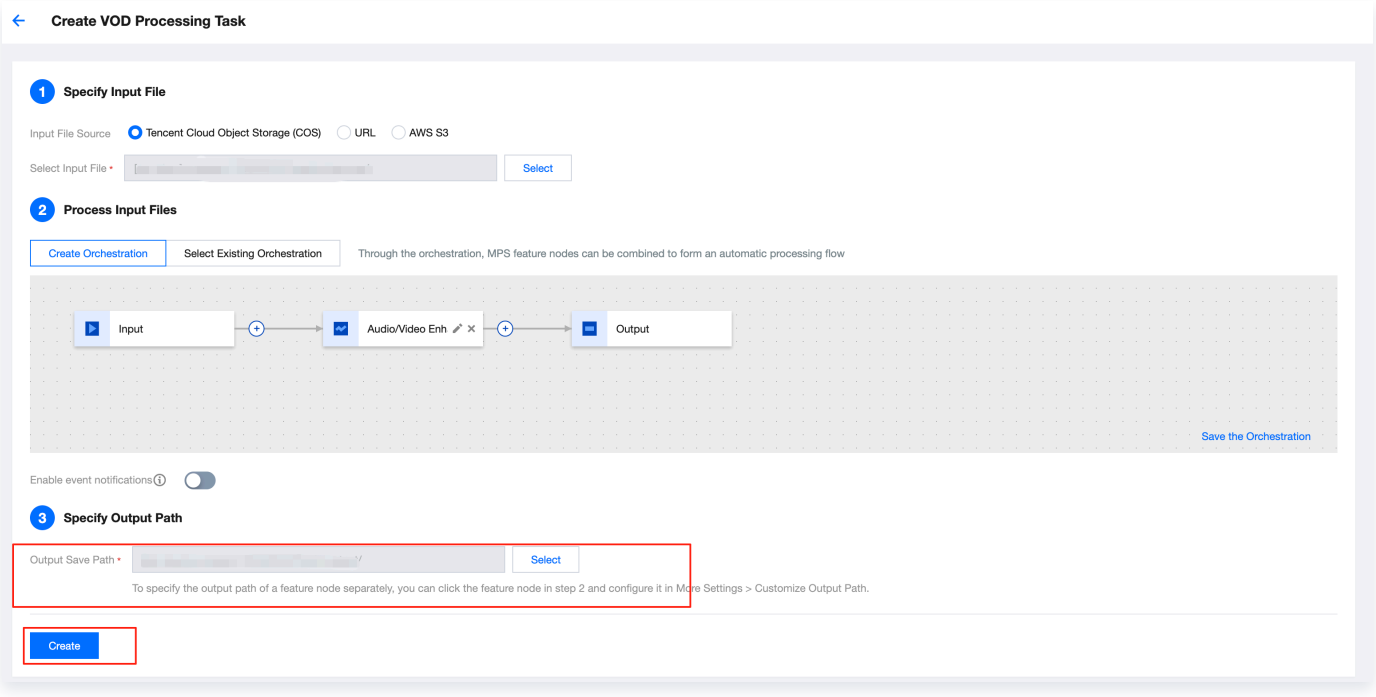
> ⚠ 注意：

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

> コンソールの音声・動画エンハンスメントテンプレートでは、現在、トランスコードタイプ、ビットレート、GOPなどの詳細なトランスコードパラメータの設定は公開されていません（デフォルトでは標準トランスコードが使用され、ビットレートやGOPなどはデフォルト値が適用されます。通常はソースに追従または自動）。そのため、トランスコード関連のパラメータを調整する必要がある場合は、APIを使用してエンハンスメントテンプレートを新規作成することを推奨します。ガイドはこちら。



5. 最後に、出力ビデオの保存パスを指定した後、作成をクリックしてタスクを開始します。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

方法2. APIによるタスク開始

- 方法1: ProcessMedia APIを呼び出し、テンプレートIDを指定してタスクを開始します。例:

> ⚠ 注意:
> コンソールの音声・動画エンハンスメントテンプレートでは、現在、トランスコードタイプ、ビットレート、GOPなどの詳細なトランスコードパラメータの設定は公開されていません（デフォルトでは標準トランスコードが使用され、ビットレートやGOPなどはデフォルト値が適用されます。通常はソースに追従または自動）。そのため、トランスコード関連のパラメータを調整する必要がある場合は、APIを使用してエンハンスメントテンプレートを新規作成することを推奨します。ガイドはこちら。

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL ",
    "UrlInputInfo": {
      "Url": "https://test-1234567.cos.ap-
guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4"// 処理したいビデオのURLに置き換えて
ください
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou"
    }
  },
  "MediaProcessTask": {
    "TranscodeTaskSet": [
      {
        "Definition": 100910  //100910はプリセットの「映像エンハンスメント-
総合画質改善、色彩補正、アーティファクト除去」テンプレートIDです。ご自身のカスタム
音声・動画エンハンスメントテンプレートIDに置き換え可能です
      }
    ]
  }
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- 方法2：ProcessMedia APIを呼び出し、サービスワークフローIDを指定してタスクを開始します。例：

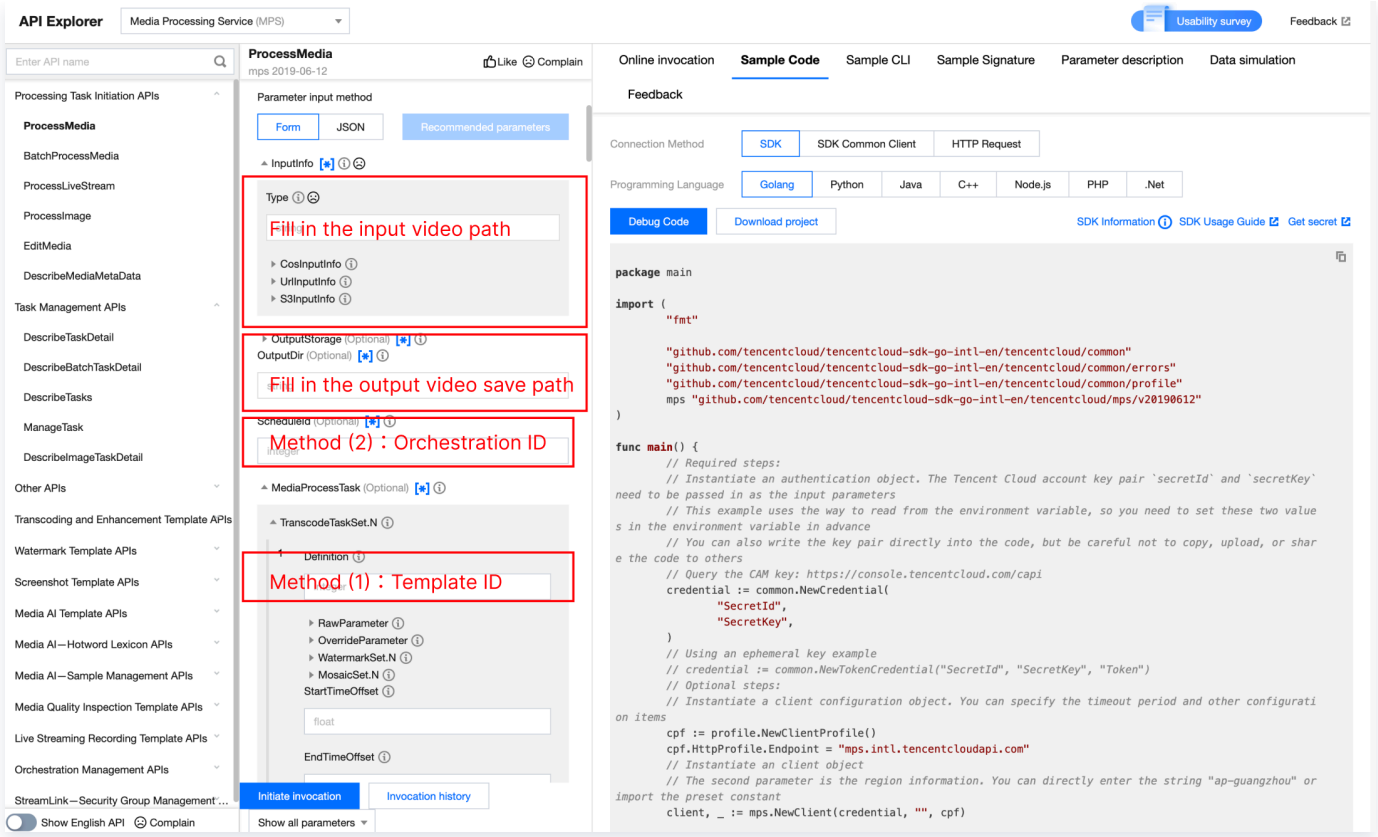
```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL ",
    "UrlInputInfo": {
      "Url": "https://test-1234567.cos.ap-
guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4"// 処理したいビデオのURLに置き換えて
ください
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Region": "ap-guangzhou"
    }
  },
  "OutputDir": "/output/",
  "ScheduleId": 12345 //カスタムワークフローIDに置き換えてください。12345は単
なる例であり、実際の意味はありません
}
```

- API Explorerによるクイック検証

1.1 まず、MPSコンソールにアクセスしてサービスを有効化し、COSの権限付与が完了していることを確認してください。

1.2 次に、MPSのAPI Explorerオンラインデバッグページに移動し、左側のAPIリストからメディア処理インターフェースを選択します。下の図を参考に、入力パス、出力パス、テンプレートID、ワークフローIDなどのパラメータを記入すると、APIをオンラインで呼び出すことができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

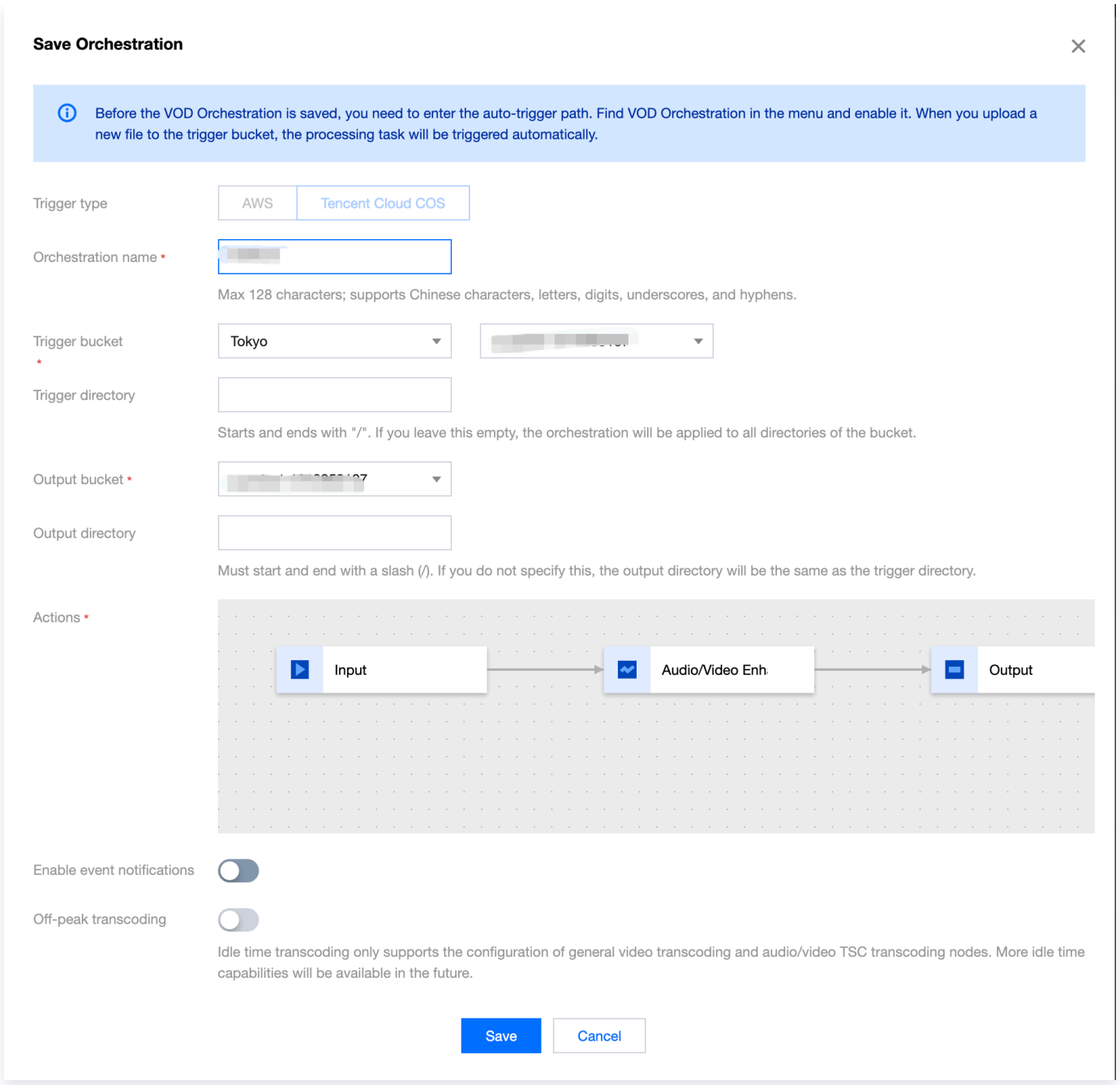


方法3. COSへのファイルアップロード後にMPSタスクを自動実行

COSバケットにビデオファイルをアップロードした際に、プリセットのパラメータに従って自動的に音声・動画エンハンスメント処理を実行させたい場合は、以下の手順で設定できます。

1. タスク作成時にこのワークフローを保存をクリックし、ポップアップウィンドウでトリガーとなるBucketやディレクトリなどのパラメータを設定します。

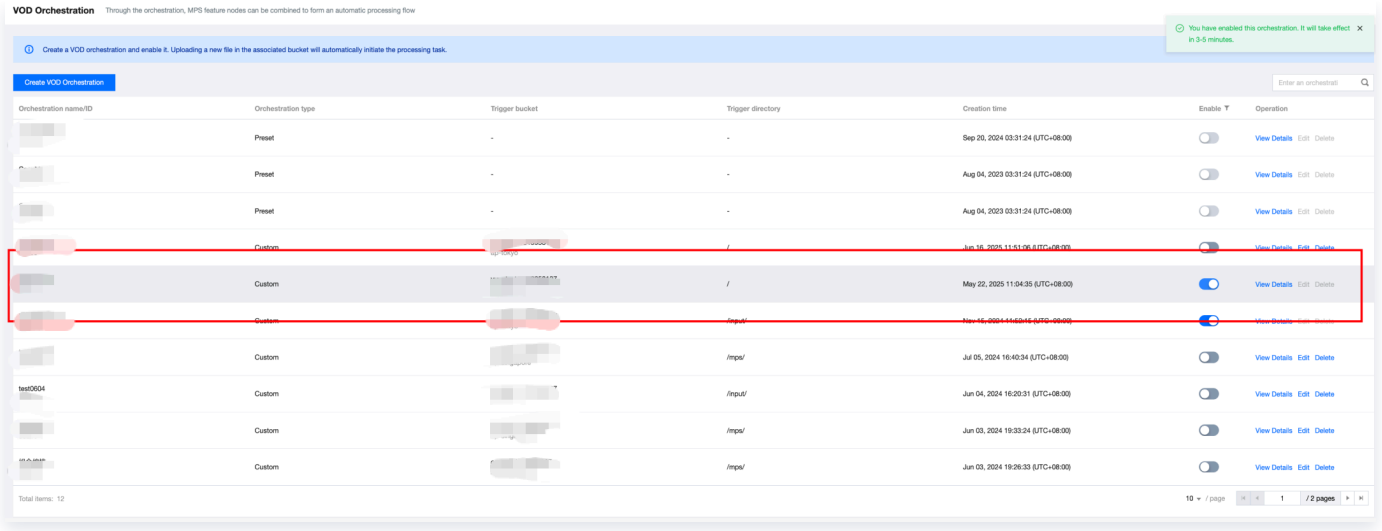
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2. 次にオンデマンドワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、起動のスイッチをオンにします。以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータに従って自動的にタスクが開始され、処理後のビデオファイルが設定された出力パスに保存されます。

> ⚠ 注意：
> ワークフローを有効にした後、設定が反映されるまで3～5分かかります。三、タスク結果の照会

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



1.タスクコールバック

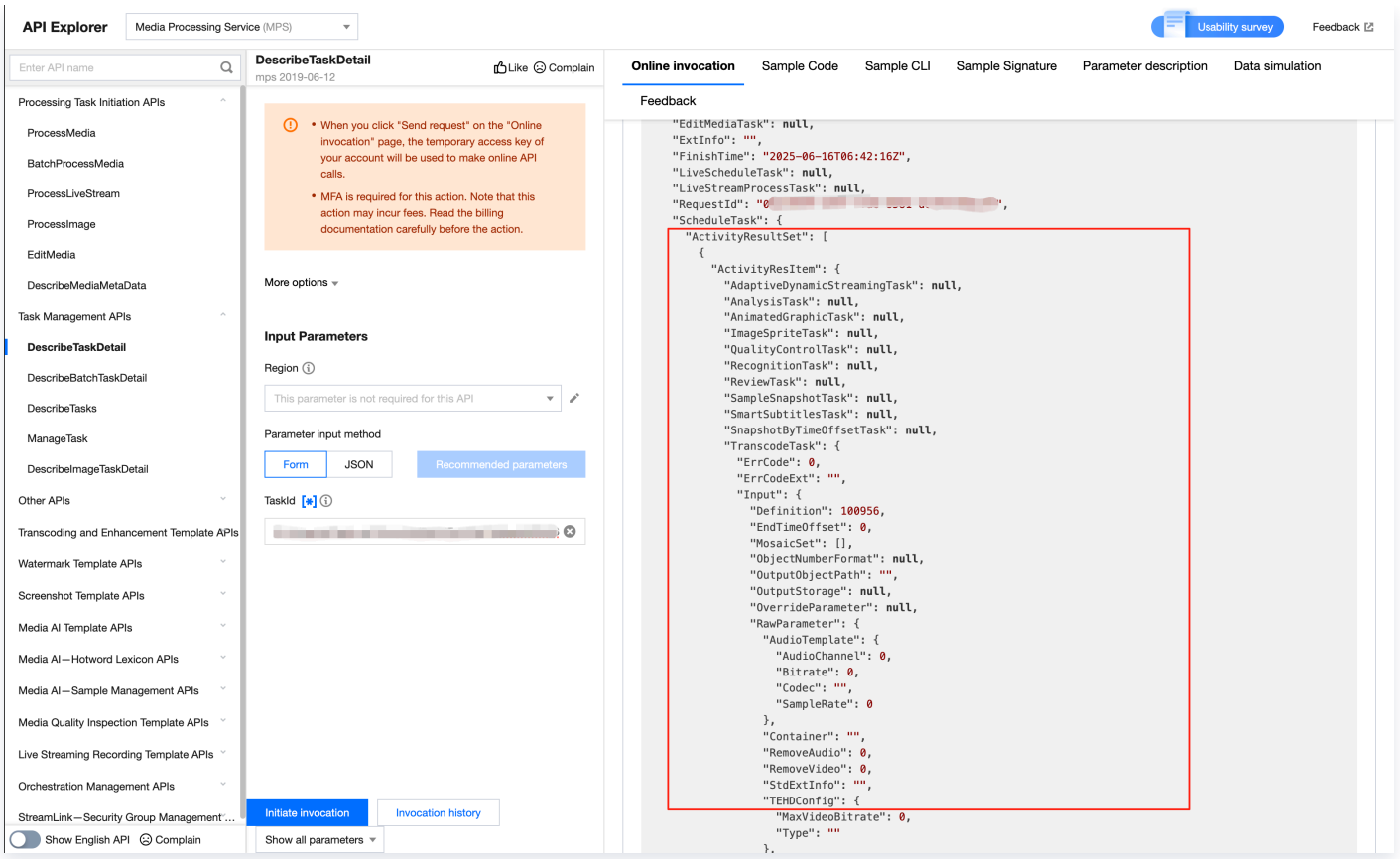
ProcessMedia からメディア処理タスクを開始する際、`TaskNotifyConfig` パラメータでコールバック情報を設定できます。タスク処理が完了すると、設定されたコールバック情報を通じてタスク結果が通知されます。ParseNotification からイベント通知結果を解析できます。

2.タスク結果の照会

(1) DescribeTaskDetail インターフェースを呼び出してタスク結果を照会する

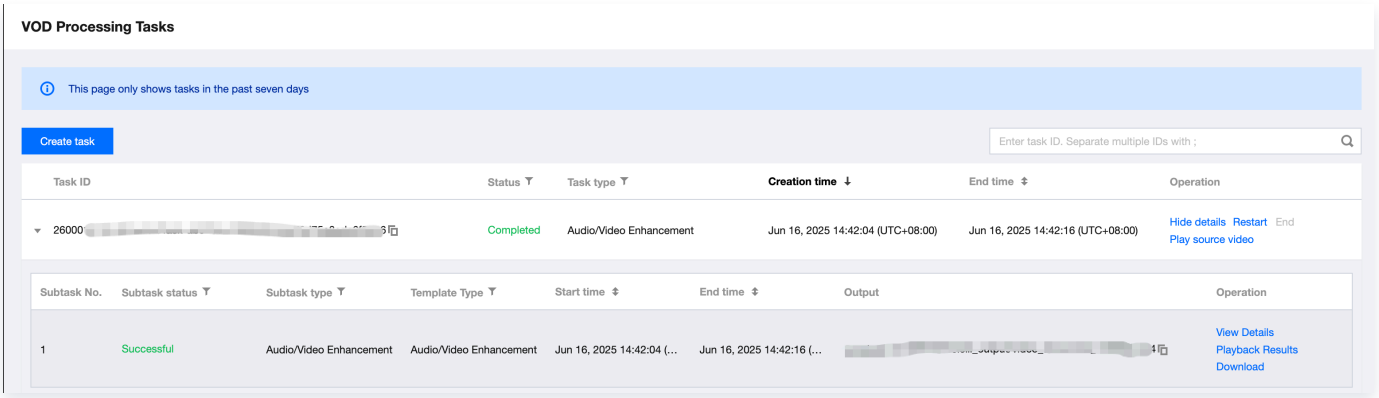
DescribeTaskDetail インターフェースを呼び出し、タスクID（例：24000022-ScheduleTask-774f101xxxxxxx1tt110253）を入力してタスク結果を照会します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



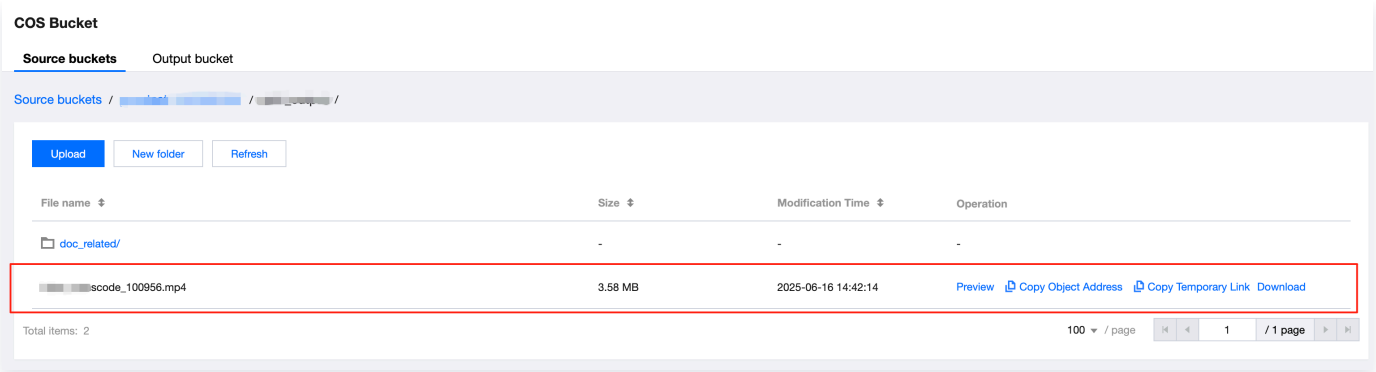
(2) コンソールでタスク結果を照会する

1. コンソールの オンデマンドタスク管理 に移動すると、タスクリストに開始したばかりのタスクが表示されます。



2. サブタスクのステータスが「成功」になったら、COS Bucket > 出力Bucketに移動し、出力場所を見つけると、音声・動画エンハンスメントの出力ファイルをプレビュー、ダウンロードなどの操作ができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



四、音声・動画エンハンスメント関連の拡張パラメータ

一部の最新モデルは現在、設定が公開されていません。ご利用を希望される場合は、弊社にご連絡いただき、バックエンドでの設定をご依頼ください。以下の機能が含まれます。

機能	説明
総合画質改善（最適化版）	総合画質改善技術は、AIアルゴリズムでビデオのコンテンツを分析・最適化し、特に顔の鮮明度、ディテール、色彩表現の向上に注力します。最初から最後までより高い表示品質と精細なディテールを提供し、顔の特徴をよりクリアに、ディテールをより豊かにします。
色彩補正（最適化版）	色彩補正機能は、ビデオの色彩表現を改善し、よりリアルな色に近づけ、かつ人間の視覚特性に合わせてある程度強調することを目的としています。彩度、コントラスト、輝度を調整し、撮影機材や保存時の問題による色のにじみや歪みを修復することで、ビデオ全体の視覚効果を向上させます。色彩補正機能はビデオの色彩品質を大幅に高め、映像をより鮮やかで魅力的にします。
アーティファクト除去（最適化版）	アーティファクト除去機能は、主にビデオのトランスコードまたは複数回のトランスコード過程で発生する、ブロックノイズやリンギングなどの歪みを修復するために使用されます。これらの歪みは、通常、画面の乱れ、ぼやけ、不自然な色合いとして現れ、視覚効果に深刻な影響を与えます。アーティファクト除去技術は、ビデオのエンコード情報を分析し、これらの偽像をインテリジェントに除去することで、画面の鮮明さと自然さを回復させます。音声・動画エンハンスメントサービスのアーティファクト除去機能は、エンコードによって生じた歪みを効果的に修復し、ビデオ全体の品質を向上させます。
生成AI大規模モデルによる画質修復	大規模モデルは、深層学習CNNをベースにしたエンハンスメントモデルであり、ほとんどのビジネスシナリオのビデオをカバーできます。特に、劣化の激しい古いビデオの修復において優れた効果を発揮します。拡散モデルを使用して修復を行うことで、学習データを実際の古い映像の状況に近づけ、モデルが小さすぎることによる学習困難やディテールの修復不足を回避します。同時に、エンハンスメントモデルを既存の強力なText-to-ImageおよびText-to-Videoの基盤モデル上に構築し、それらが持つ様々な意味情報やディテールの事前情報を十分に活用してビデオ画質の修復を行うことで、従来の手法をはるかに超える効果を実現します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

五、よくあるご質問

音声・動画エンハンスメントテンプレートはどのように作成しますか?

システムにはいくつかのプリセットエンハンスメントテンプレートが用意されていますが、ビジネス要件に応じて、カスタムの音声・動画エンハンスメントテンプレートを作成し、異なる応用シナリオに対して異なる処理パラメータをプリセットしておくことで、後の再利用が容易になります。テンプレートはコンソールおよびAPIで作成できます。トランスコード関連のパラメータ設定が含まれる場合は、APIを使用してテンプレートを新規作成することを推奨します。ガイドはこちら 。

エンハンスメント機能で、ビットレートやGOPなどのエンコード関連パラメータは設定できますか?

現在、コンソールでエンハンスメントテンプレートを作成する際は、エンコーディング規格、解像度、フレームレートの変更のみが可能です。ビットレートやGOPなど、より多くのトランスコード関連パラメータを設定する必要がある場合は、APIを使用してエンハンスメントテンプレートを作成してください。ガイドはこちら 。

最適なエンハンスメント効果を得るにはどうすればよいですか?

音声・動画エンハンスメントには、アーティファクト除去、ノイズリダクション、色彩補正、ディテール向上、顔補正、SDR→HDR変換などの機能が含まれます。ご自身での組み合わせテストで期待する効果が得られない場合は、直接弊社にご連絡いただければ、詳細な設定提案や高度なパラメータチューニングをサポートいたします。

エンハンスメントの課金基準は何ですか?

音声・動画エンハンスメントはトランスコードをベースに実装されているため、エンハンスメントタスクを1回実行すると、音声・動画エンハンスメント料金と、音声・動画トランスコード（標準またはTSCトランスコード）料金の2種類が発生します。詳細は音声・動画エンハンスメントの課金 ドキュメントをご参照ください。

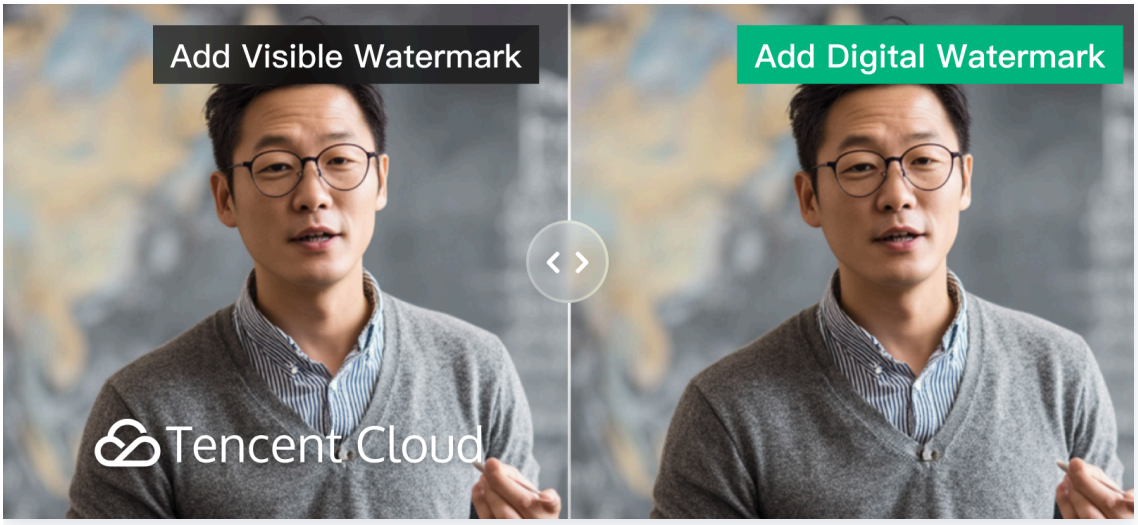
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

電子透かしと可視透かしの導入

最終更新日：：2025-11-28 17:48:20

透かし機能の概要

概要



MPSは以下のタイプの透かしをサポートしています。

タイプ	概要
電子透かし	動画の視覚的な品質や完全性に影響を与えることなく、目には見えないカスタムテキスト情報を動画に埋め込みます。「ベーシック電子透かし」と「NAGRA NexGuard電子透かし」の2つのバージョンをサポートしています。
可視透かし	PNG、JPGなどの形式の画像、または指定されたテキストを、目に見える形で動画に追加できます。著作権保護やブランドプロモーションなどのシナリオに適しています。

ご導入の前に

本機能をご利用いただく前に、以下の事前準備を完了してください。

- Tencent Cloudアカウントの登録/ログイン、MPS製品の有効化、サービスロールの権限付与。
- Tencent Cloudのサブアカウントをご利用の場合は、そのアカウントがMPS製品を使用するための十分な権限を持っていることを確認してください。

具体的な手順についてはクイックスタートを、アカウントの権限付与に関する問題はアカウントの権限付与関連ドキュメントをご参照ください。

電子透かし

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

MPSの電子透かしは、ベーシック電子透かしとNAGRA NexGuardフォレンジックウォーターマークの2つのバージョンをサポートしています。

電子透かしのバージョン	概要
ベーシック電子透かし	ベーシックバージョン。ビデオの視覚的な品質や完全性に影響を与えることなく、不可視のテキスト情報を埋め込むことができます。
NAGRA NexGuard フォレンジック ウォーターマーク	NAGRA NexGuardは、世界をリードする電子透かしソリューションです。透かしの隠蔽性が高く、放送レベルの除去耐性を備え、映画やドラマなどの高価値コンテンツ向けに海賊版追跡と著作権保護を提供します。

料金説明

電子透かしの埋め込み

「電子透かしの埋め込み」は、出力ビデオの再生時間に基づいて課金されます。詳細な料金は課金に関する説明をご参照ください。「電子透かしの埋め込み」は「音声・動画トランスコード」または「音声・動画強化」機能に依存するため、トランスコードまたは強化タスクを開始する際に電子透かしテンプレートを関連付ける必要があり、その結果、「電子透かしの埋め込み」と「音声・動画トランスコード」/「音声・動画強化」の2つの料金が発生します。

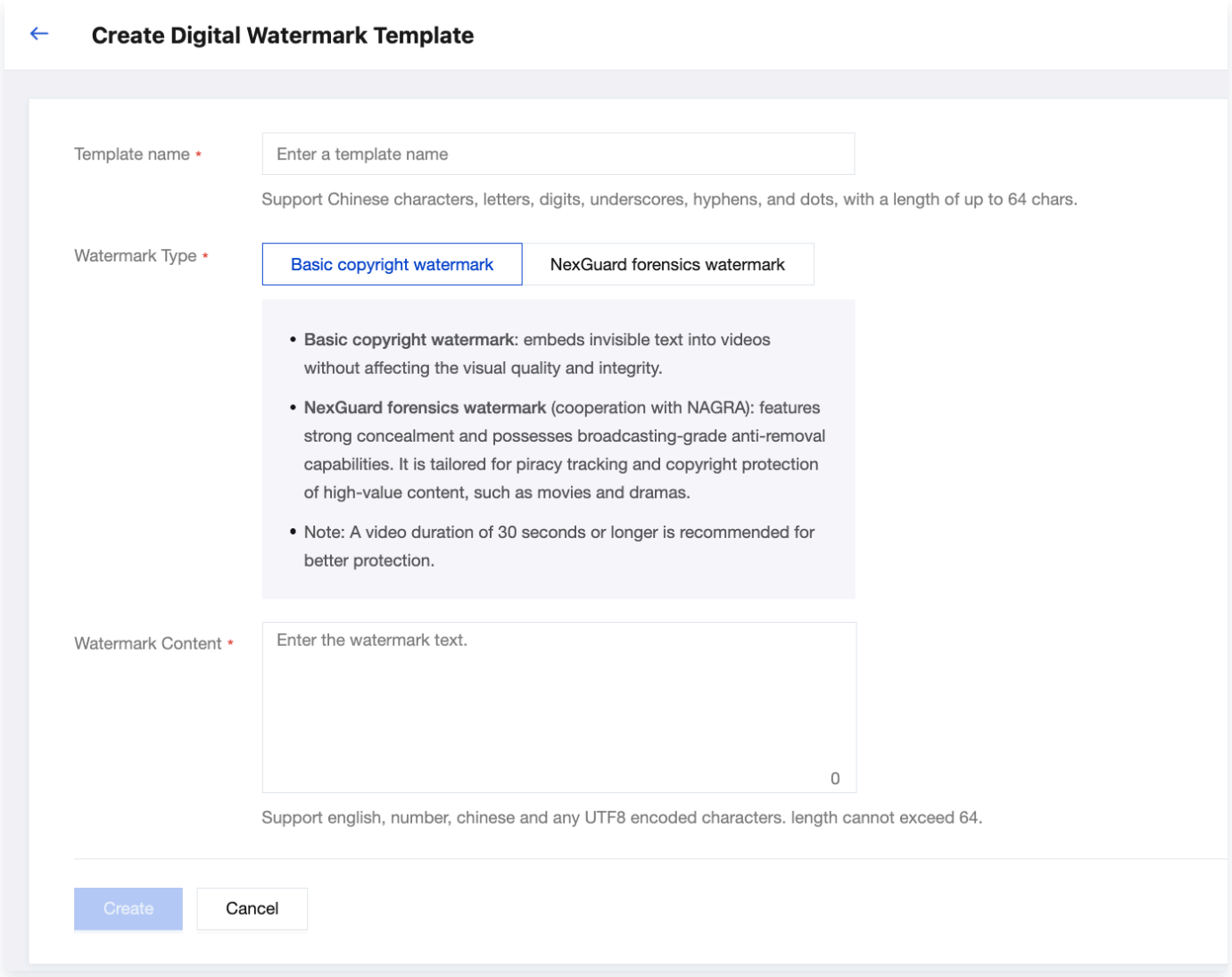
電子透かしの検出

電子透かしの検出は、呼び出し回数に基づいて課金されます。各検出タスクは単一のビデオのみをサポートします。詳細は料金説明をご参照ください。

電子透かしテンプレートの作成

1. MPSコンソール > 透かしテンプレート ページに移動します。
2. 透かしテンプレートを作成をクリックし、透かしタイプを選択し、テンプレート名と透かしの内容を入力すると、電子透かしテンプレートが作成できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



注意：

ユーザー一人あたり、50個までNexGuardフォレンジックウォーターマークテンプレートを作成できます。作成後はご自身で変更・削除はできません。変更または削除が必要な場合は、当社までお問い合わせください。

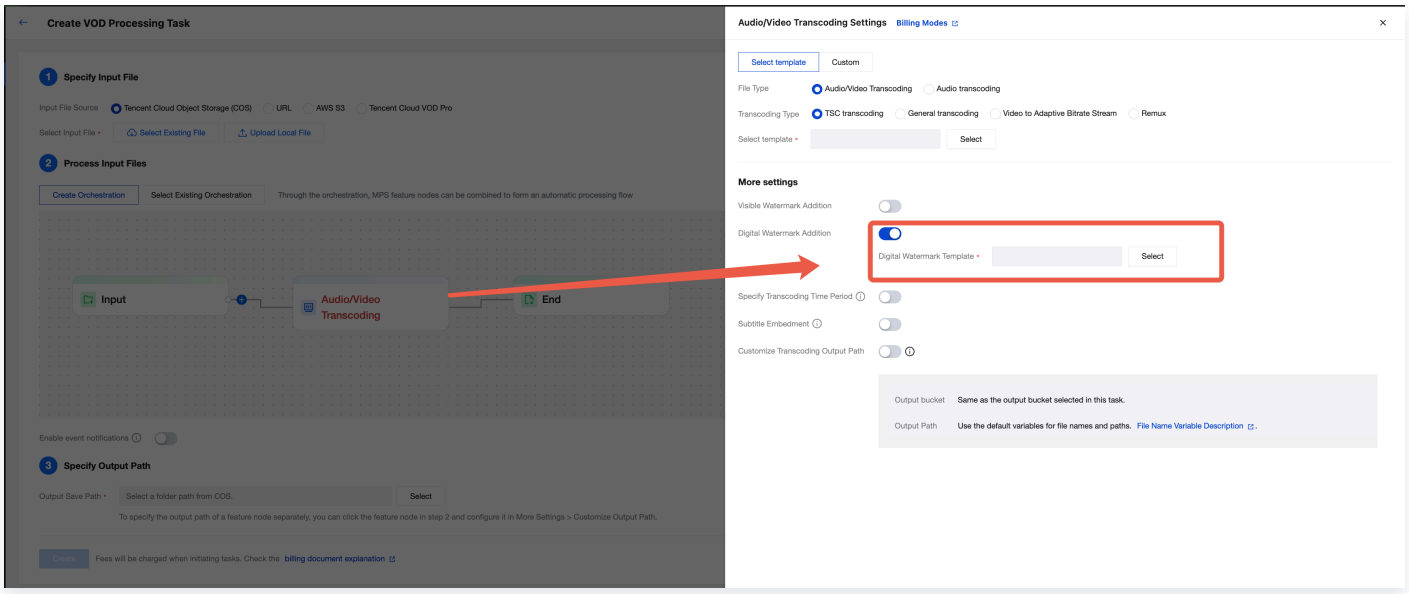
電子透かし埋め込みタスクの開始

電子透かしの埋め込み機能は、音声・動画トランスコード機能に依存します。トランスコードタスクを開始する際に、電子透かしテンプレートを関連付けることで埋め込みます。
MPSコンソール > タスク作成 ページに移動し、オフラインファイル処理タスクを作成します。音声・動画トランスコードノードを選択し、ポップアップした設定パネルで電子透かし機能を有効にし、電子透かしテンプレートを関連付けます。

説明：

音声・動画強化 機能を使用する場合でも、電子透かしの埋め込みを有効にできます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ProcessMedia APIを呼び出してタスクを開始する場合、パラメータ例は以下の通りです。

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL",
    "UrlInputInfo": {
      "Url": "https://test-1234567.cos.ap-guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4"// 処理したいビデオのURLに置き換えてください
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Bucket": "test-1234567",
    }
  },
  "MediaProcessTask": {
    "TranscodeTaskSet": [
      {
        "Definition": 101005, //101005はプリセットの動画トランスコードテンプレートIDです。コンソールで作成したカスタム音声・動画トランスコードテンプレートIDに置き換え可能です
        "BlindWatermark": {
          "Definition": "1234" //コンソールで作成したカスタム電子透かしテンプレートIDを記入します。1234は単なる例です
```

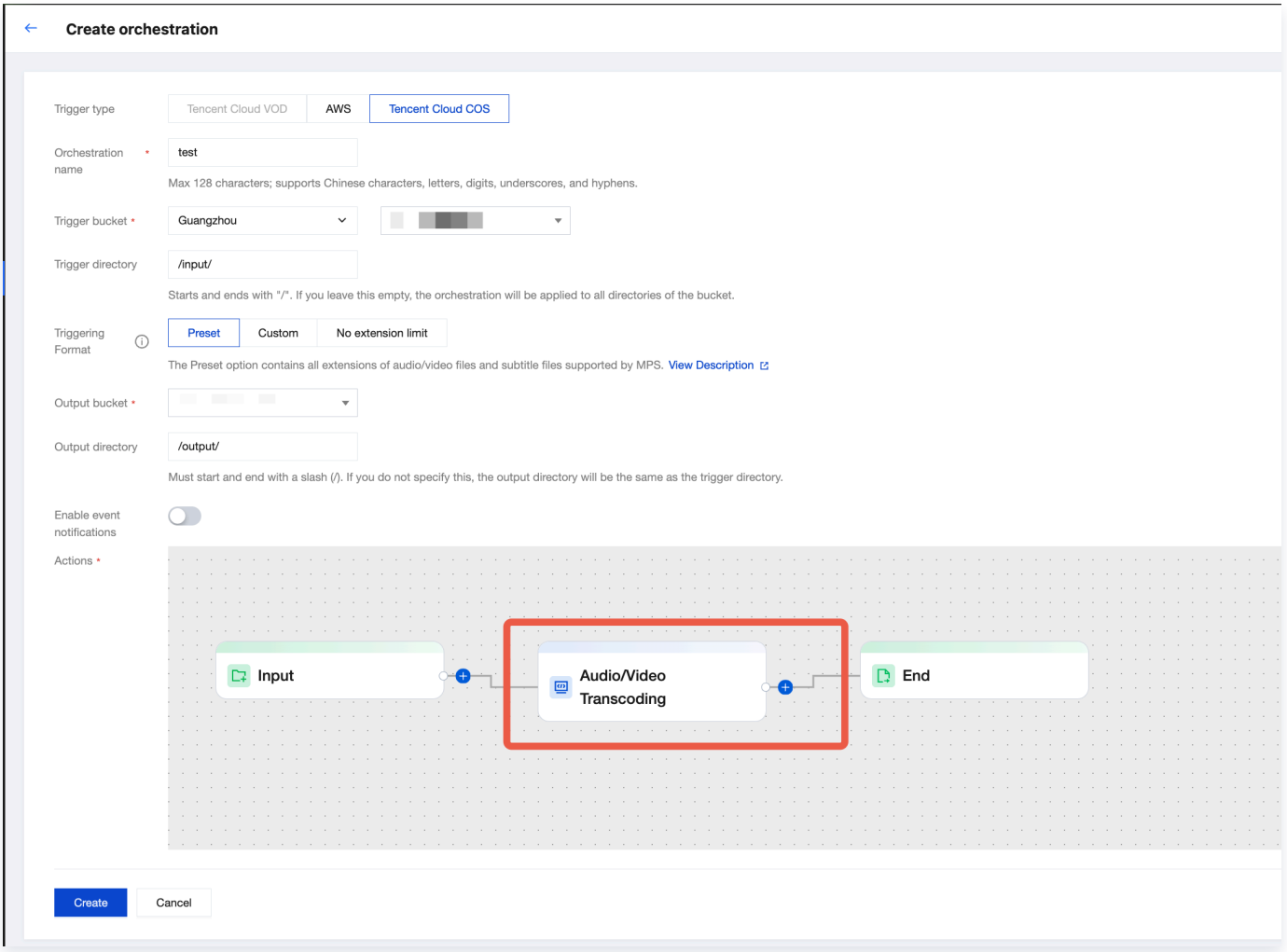
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
            }
        }
    ]
  }
}
```

タスクの自動実行

COSバケットに動画ファイルがアップロードされた際に、プリセットされたパラメータで自動的にMPSの音声・動画トランスコードと電子透かしの埋め込みを実行させたい場合は、以下の手順で設定できます。

1. タスク作成時に「このワークフローを保存」をクリックし、ポップアップウィンドウでトリガーとなるバケットやディレクトリなどのパラメータを設定します。



2. 次にオフラインワークフローリストに移動し、作成したワークフローを見つけ、有効化します。
3. 以降、トリガーディレクトリに新しいビデオファイルが追加されると、このワークフローでプリセットされたフローとパラメータで自動的にタスクが開始され、処理後の動画ファイルが設定された出力パスに保存されます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

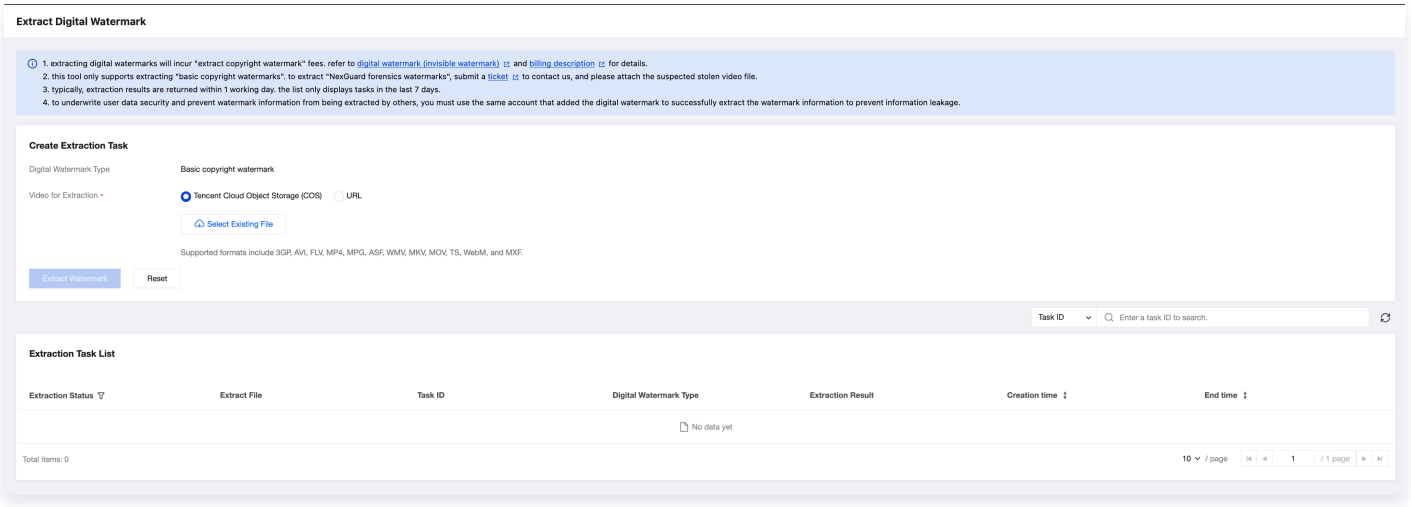
> ⚠ 注意:
> ワークフローは、有効化後約3～5分で有効になります。

電子透かしの検出

動画の電子透かしを検出・抽出することで、不正利用者を特定でき、著作権保護のための重要な根拠を明確にします。

> ⓘ 説明:
> コンソールは現在「ベーシック電子透かし」の検出のみをサポートしています。「NexGuardフォレンジックウォーターマーク」を検出する必要がある場合は、サポートチケットを作成してお問い合わせください。海賊版が疑われるビデオファイルも添付してください。

MPSコンソール > 電子透かしを検出 ページに移動し、透かしを検出したいビデオを選択して、電子透かしを検出をクリックします。



ProcessMedia APIを呼び出してタスクを開始する場合、パラメータ例は以下の通りです。

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL",
    "UrlInputInfo": {
      "Url": "https://test-1234567.cos.ap-
guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4"// 処理したいビデオのURLに置き換えてくだ
さい
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Bucket": "test-1234567",
    }
  },
  "MediaProcessTask": {
    "TranscodeTaskSet": [
      {
        "Definition": 101005, //101005はプリセットの動画トランスコードテンプレートIDです。コンソールで作成したカスタム音声・動画トランスコードテンプレートIDに置き換え可能です
        "BlindWatermark": {
          "Definition": 1234 //コンソールで作成したカスタム電子透かしテンプレートIDを記入します。1234は単なる例です
        }
      }
    ]
  }
}
```

可視透かし

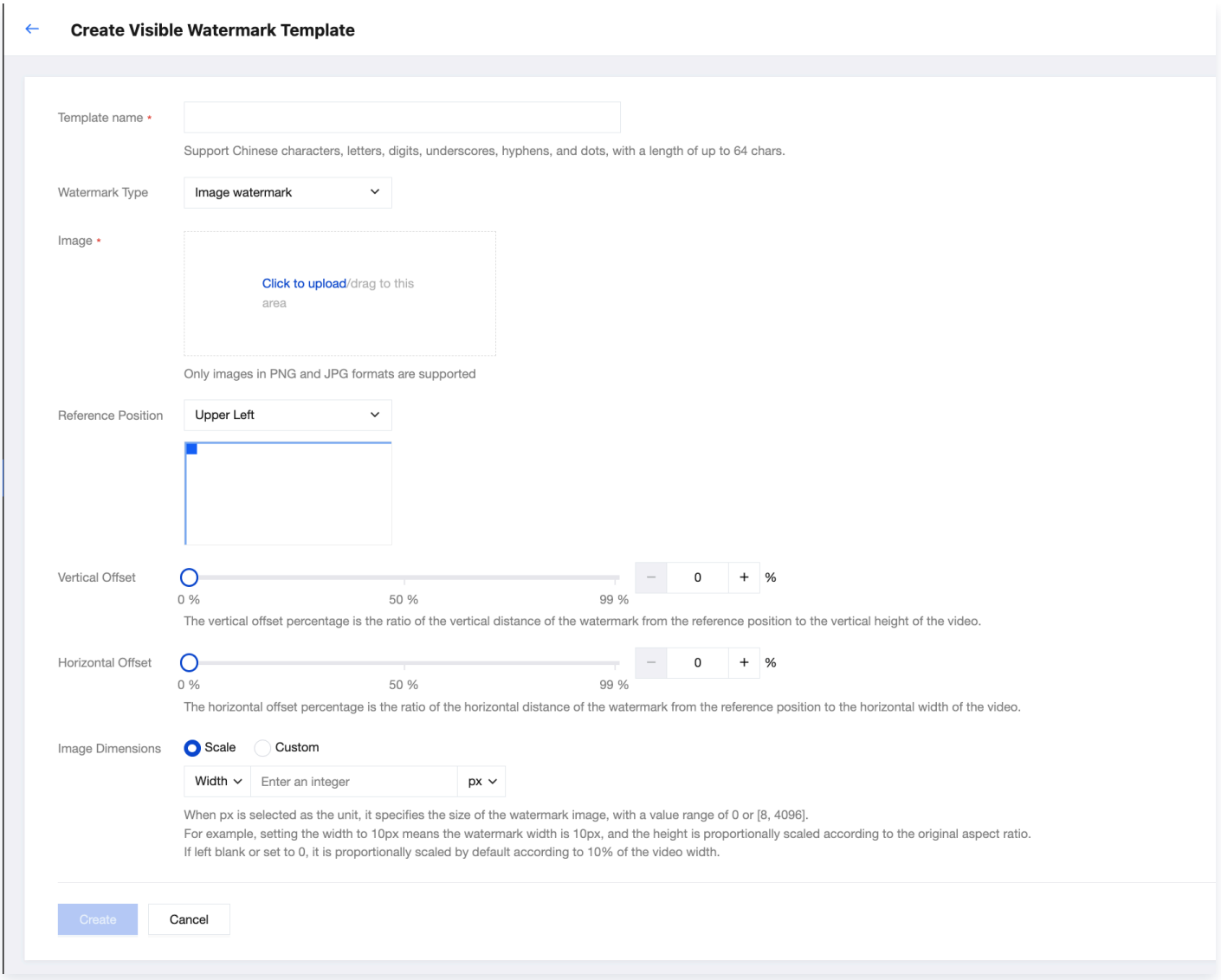
料金説明

可視透かしの埋め込みに、料金は発生しません。

可視透かしテンプレートの作成

MPSコンソール > 透かしテンプレート ページに移動し、可視透かしテンプレートを作成します。画像透かしとテキスト透かしをサポートしています。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

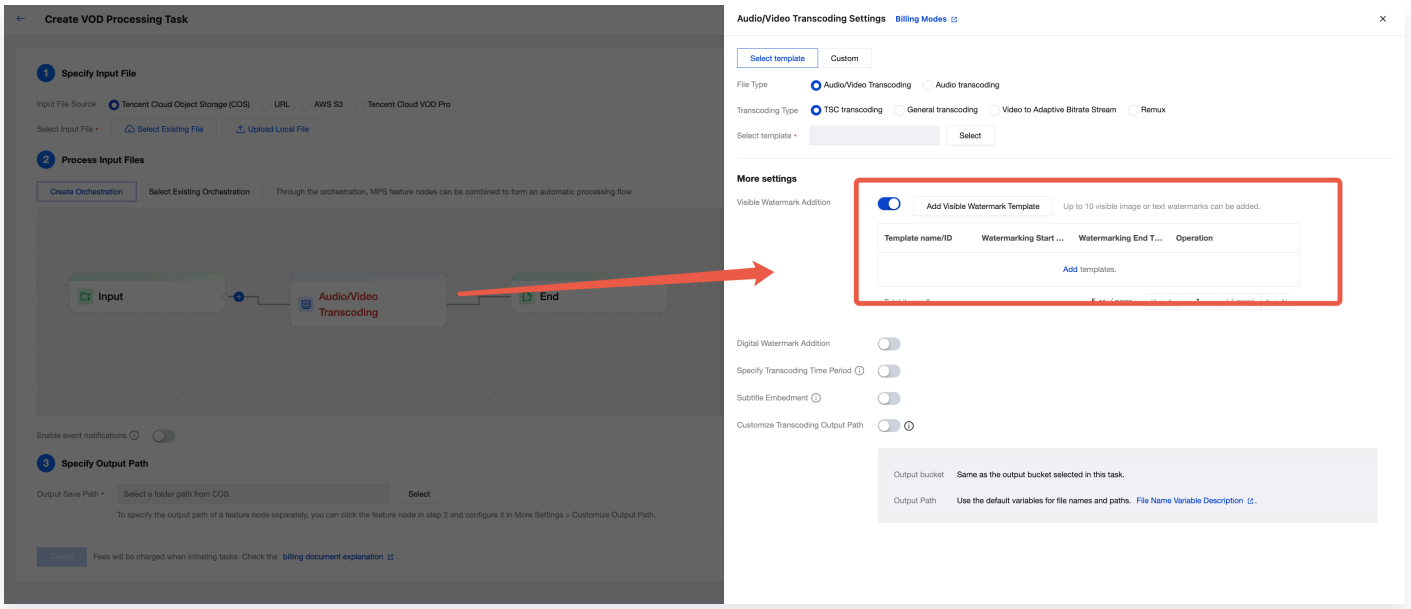


可視透かし埋め込みタスクの開始

可視透かしの埋め込み機能は、音声・動画トランスコード機能に依存します。トランスコードタスクを開始する際に、可視透かしテンプレートを関連付けることで埋め込みます。
MPSコンソール > タスク作成 ページに移動し、オフラインファイル処理タスクを作成します。音声・動画トランスコードノードを選択し、ポップアップした設定パネルで可視透かし機能を有効にし、可視透かしテンプレートを関連付けます。
画像またはテキストの可視透かしを、最大10個まで追加できます。

> **説明:**
> 音声・動画強化 またはスクリーンショット機能を使用する場合でも、可視透かしの埋め込みを有効にすることができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ProcessMedia APIを呼び出してタスクを開始する場合、パラメータ例は以下の通りです。

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "URL",
    "UrlInputInfo": {
      "Url": "https://test-1234567.cos.ap-
guangzhou.myqcloud.com/video/test.mp4"// 処理したいビデオのURLに置き換えてくだ
さい
    }
  },
  "OutputStorage": {
    "Type": "cos",
    "CosOutputStorage": {
      "Bucket": "test-1234567",
      "Bucket": "test-1234567",
    }
  },
  "MediaProcessTask": {
    "TranscodeTaskSet": [
      {
        "Definition": 101005, //101005はプリセットの動画トランスコードテンプ
レートIDです。コンソールで作成したカスタム音声・動画トランスコードテンプレートIDに置き
換え可能です
        "WatermarkSet": [
          {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
            "Definition": 1234 //コンソールで作成したカスタム電子透かしテンプレートIDを記入します。1234は単なる例です
          }
        ]
      }
    ]
  }
}
```

タスクの自動実行

上記の タスクの自動実行 をご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

メディア品質検査の導入

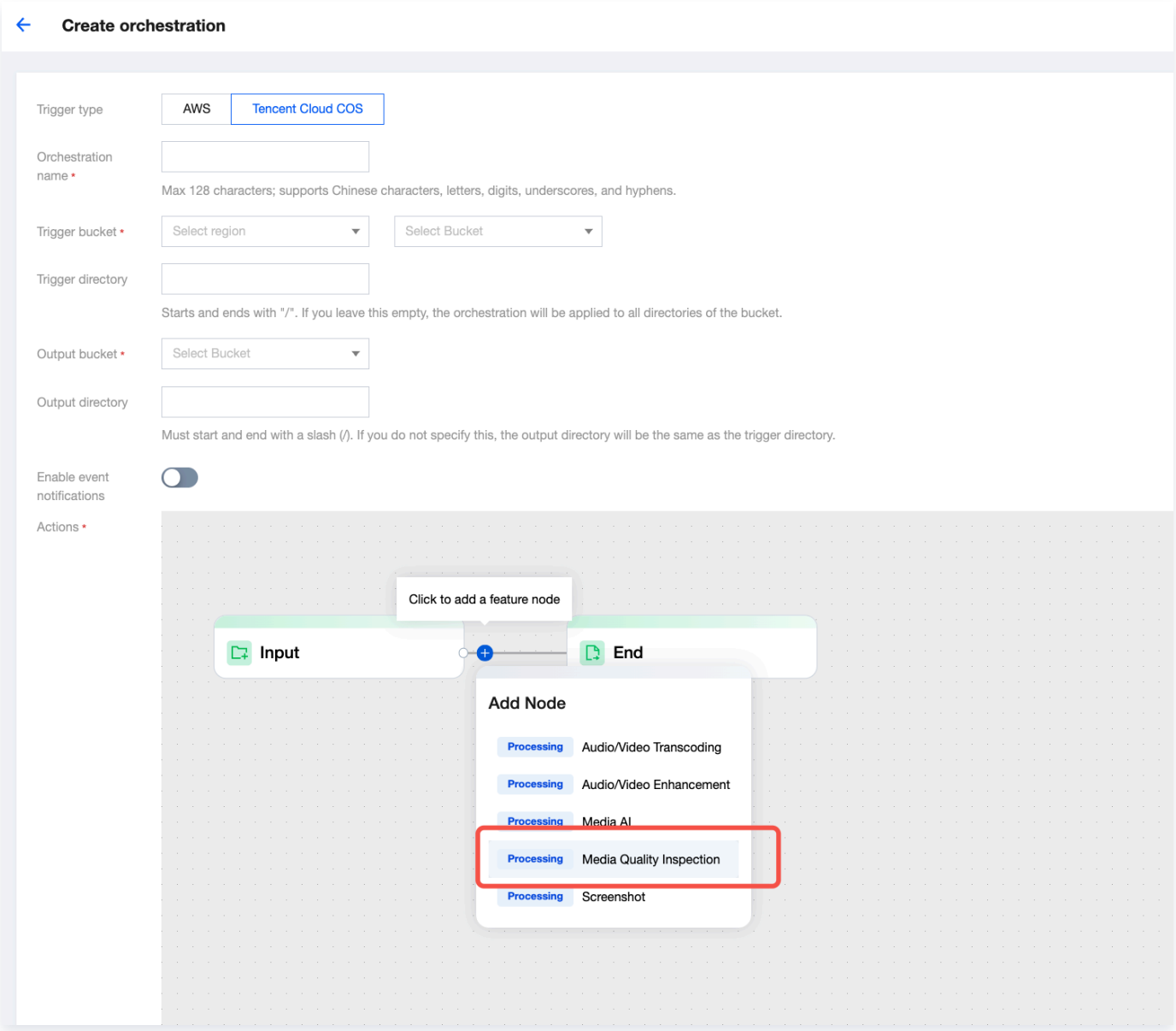
最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

シナリオ1：オンデマンドファイルの品質検査

方法1：コンソールからタスクを開始

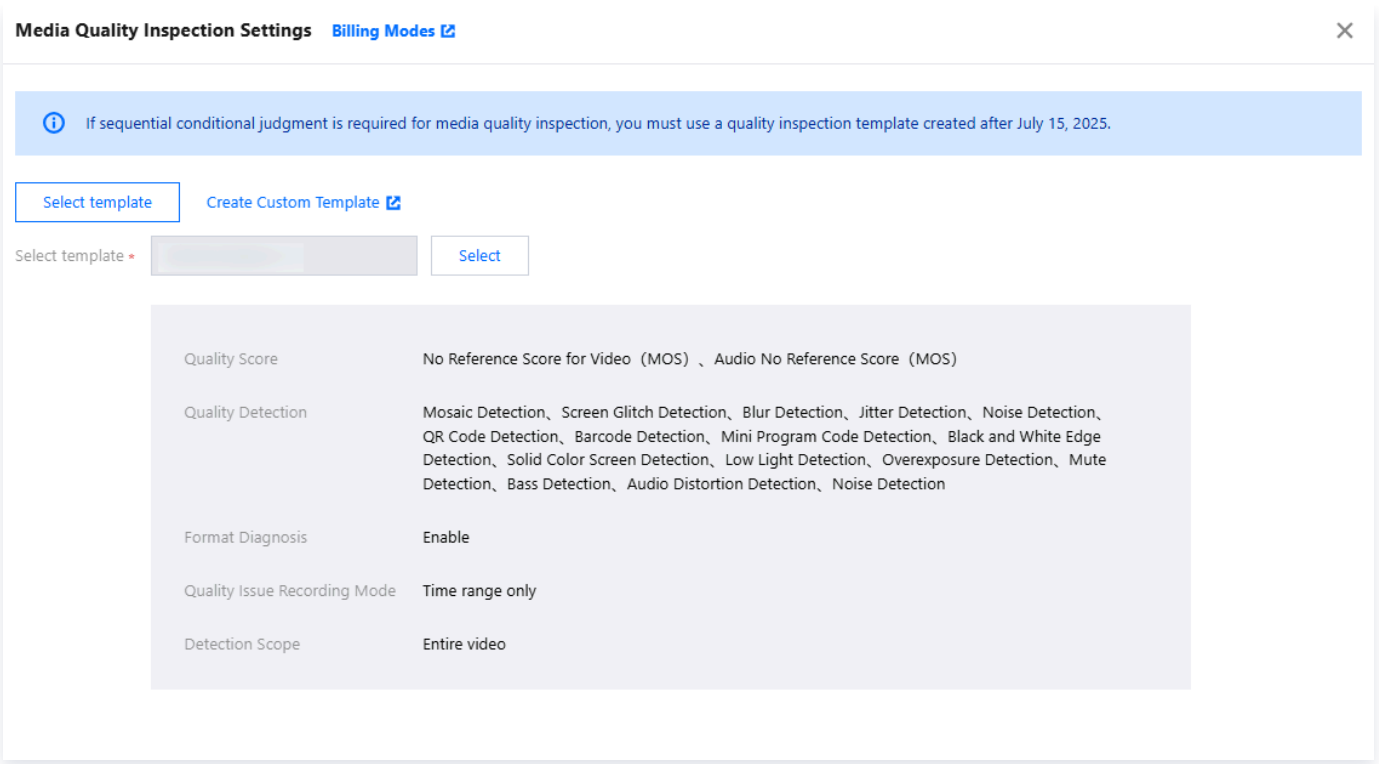
ステップ1：オンデマンドサービスワークフローの作成

1. MPSコンソールにログインし、オンデマンドサービスワークフローを作成します。サービスワークフローのタスク設定で、「メディア品質検査」ワークフローノードを挿入します。

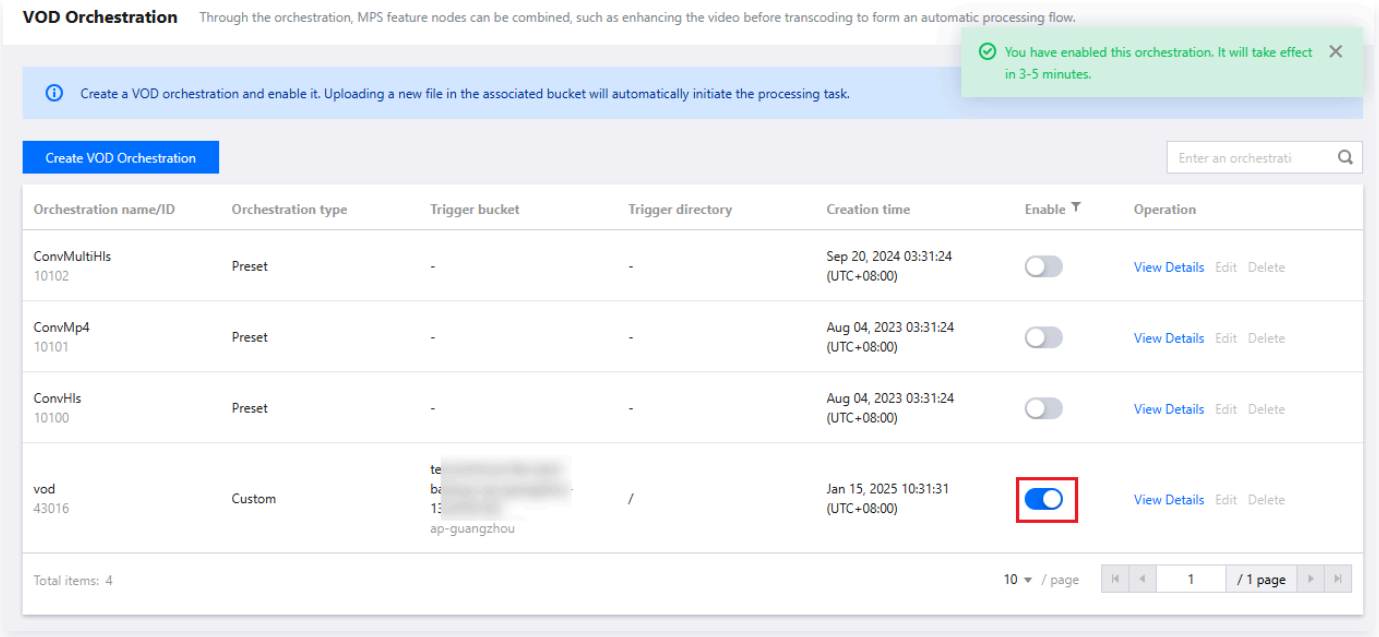


2. ノードを追加すると新しいページが表示されます。そのページで、ビジネスの実際のシナリオに応じてシステムのプリセットテンプレートを選択するか、カスタムテンプレートを作成し、設定を保存します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3. ノード設定完了後、ページ下部の作成をクリックし、サービスワークフローの作成を完了します。
4. サービスワークフロー作成後、オンデマンドサービスワークフローのリストページに戻ります。リストページで作成したワークフローを見つけ、「有効化」をクリックします。ボタンをオンにしてから約3~5分でワークフローが有効になります。



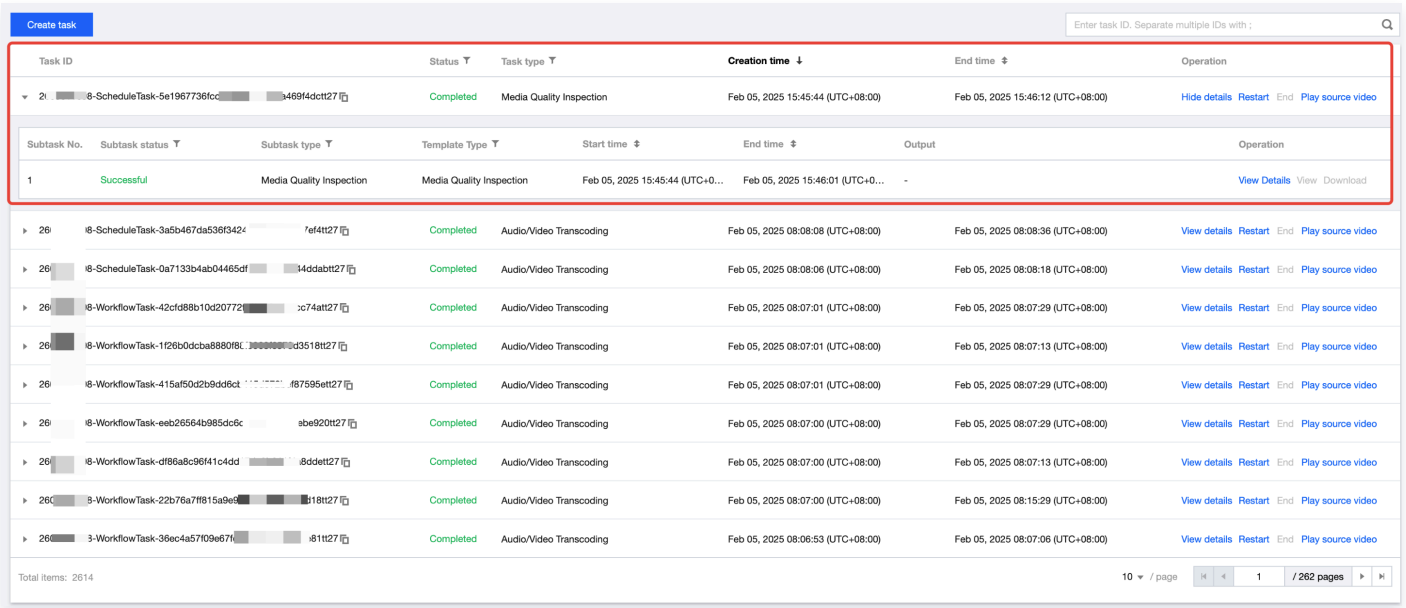
ステップ2：オンデマンド品質検査タスクの開始

サービスワークフローが有効になった後、ワークフローで設定したトリガーディレクトリに品質検査が必要なオンデマンドファイルをアップロードします。アップロードされたファイルは、ワークフローのノードとテンプレートの設定内容に従って品質検査が実行されます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ステップ3：オンデマンド品質検査タスクの管理

品質検査タスクはオンデマンドタスク管理で確認できます。



方法2：APIを呼び出して処理

ステップ1：オンデマンド品質検査タスクの開始

ビデオURLまたはCOS内のメディアファイルに対して処理タスクを開始します。APIドキュメントメディア処理をご参照ください。
リクエスト例：

```
POST / HTTP/1.1
Host: mps.tencentcloudapi.com
Content-Type: application/json
X-TC-Action: ProcessMedia
```

```
{
  "InputInfo": {
    "Type": "COS",
    "CosInputInfo": {
      "Bucket": "test-<appid>",
      "Region": "ap-shanghai",
      "Object": "/video/test.mp4"
    }
  },
  "AiQualityControlTask": {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    "Definition": 10
  }
}
```

サンプルの説明：

1. TypeはCOSまたはURLが指定でき、タイプに応じてソースファイルのパスを記入します。
2. Definitionはタスク設定のテンプレートIDで、テンプレートはCreateQualityControlTemplateで生成します。

レスポンス例：

```
{
  "Response": {
    "TaskId": "26000002-ScheduleTask-
8c0bb3a13e10462fc405262c623aeff4tt7"
  }
}
```

サンプル説明：TaskIdはタスクを一意に識別するIDで、タスクの照会や管理に使用できます。

ステップ2：タスク詳細の照会

タスクIDを使用して、タスクの実行ステータスと結果の詳細情報を照会します。APIドキュメント タスク詳細の照会 をご参照ください。
リクエスト例：

```
POST / HTTP/1.1
Host: mps.tencentcloudapi.com
Content-Type: application/json
X-TC-Action: DescribeTaskDetail
```

```
{
  "TaskId": "26000002-ScheduleTask-8c0bb3a13e10462fc405262c623aeff4tt7"
}
```

レスポンス例：

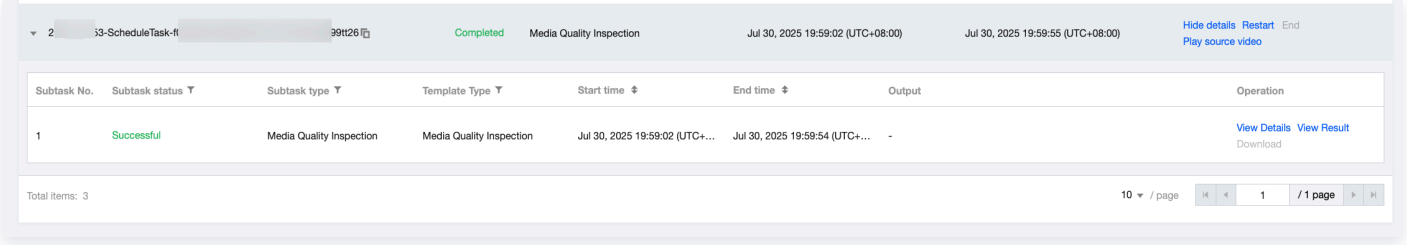
```
{
  "Response": {
    "WorkflowTask": {
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
        "Output": {
          "QualityControlResultSet": [
            {
              "Type": "BackWhiteEdge",
              "QualityControlItems": [
                {
                  "Confidence": 100,
                  "StartTimeOffset": 12,
                  "EndTimeOffset": 12
                }
              ]
            }
          ],
          "ContainerDiagnoseResultSet": [
            {
              "Category": "StreamAbnormalCharacteristics",
              "DateTimeSet": [],
              "SeverityLevel": "Warning",
              "TimestampSet": [
                11.006
              ],
              "Type": "AudioDuplicatedFrame"
            }
          ],
          "QualityEvaluationScore": 68
        }
      }
    }
}
```


品質検査結果の表示

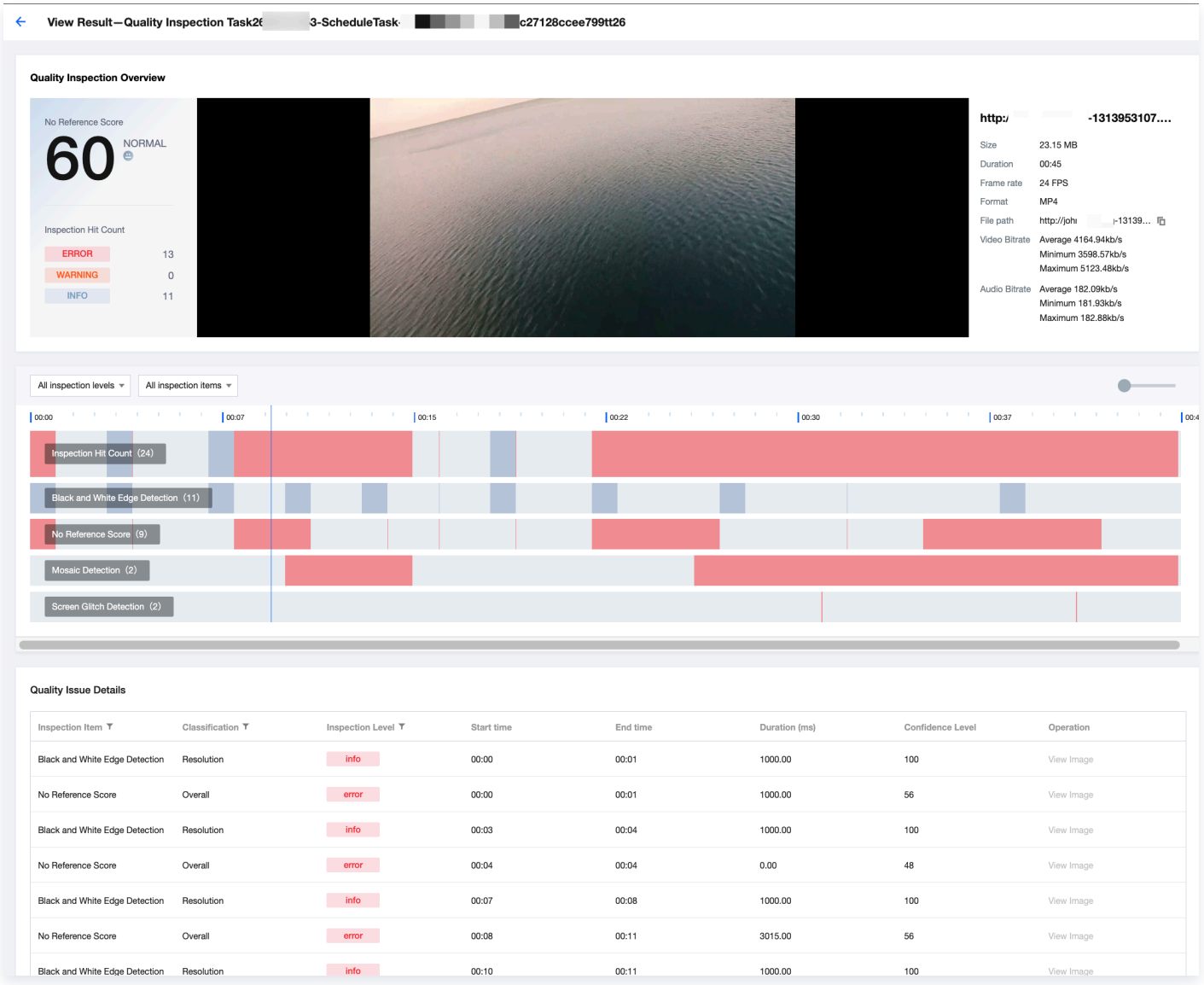
品質検査タスクを開始した後、オンデマンドタスク管理ページで、品質検査の結果レポートを確認できます。



品質検査レポート

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

品質検査レポートは、検査結果を完全に表示するもので、ビデオの基本情報やプレビューが確認できます。対応する検査項目を有効にすると、各問題の発生回数やビデオ全体のスコアも表示されます。



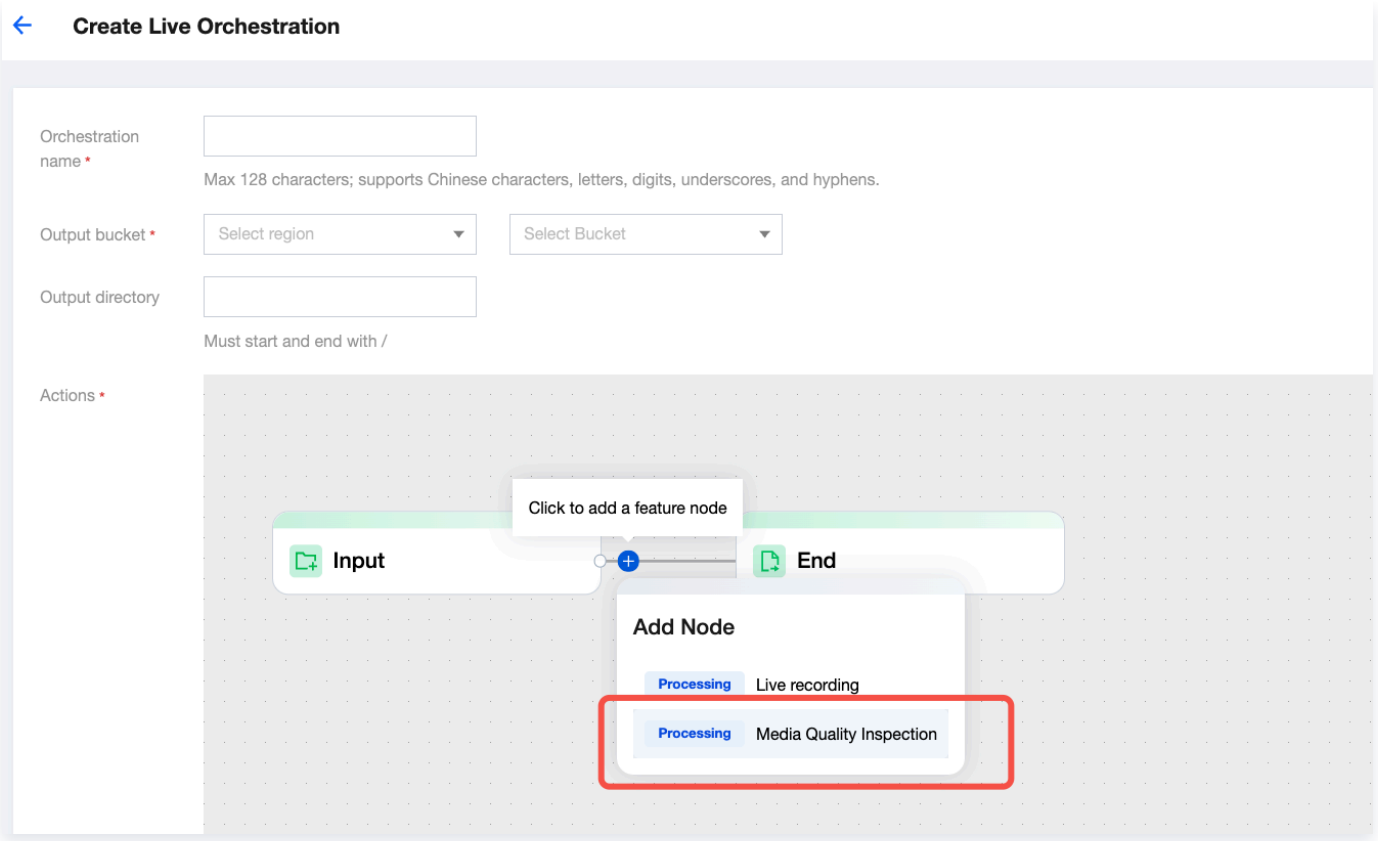
ビデオの品質検査で問題が検出された場合、各問題が発生した時間帯が表示されます。タイムラインをクリックすると、対応するビデオクリップにジャンプして具体的な問題を確認できます。
品質検査の問題リストページでは、各問題が報告された具体的な時間を確認でき、問題のさらなる特定と分析に役立ちます。

シナリオ2：ライブストリームの品質検査

方法1：コンソールからタスクを開始

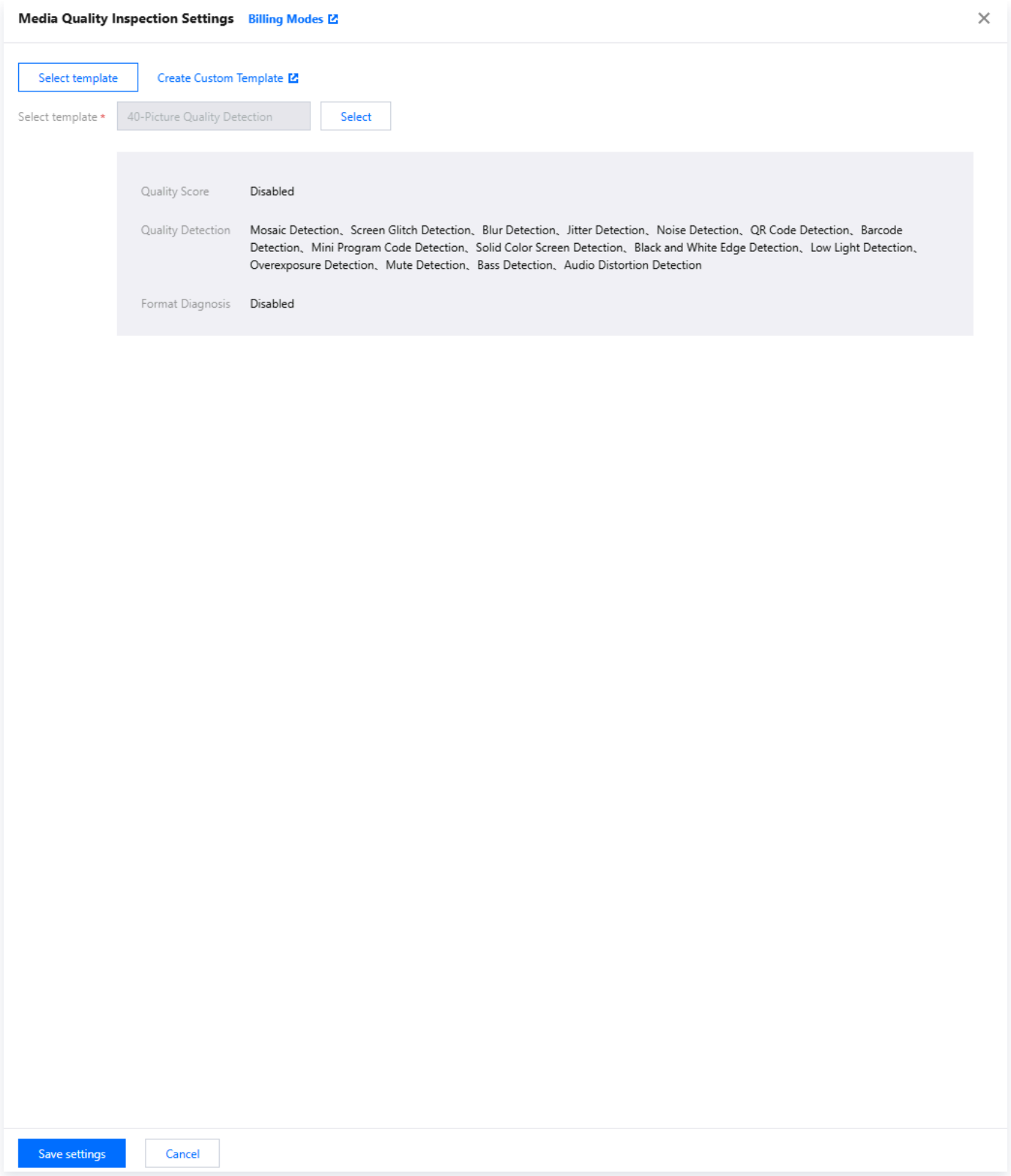
ステップ1：ライブ配信サービスワークフローの作成

1. MPSコンソールにログインし、ライブ配信サービスワークフローを作成します。サービスワークフローのタスク設定で、「メディア品質検査」ワークフローノードを挿入します。



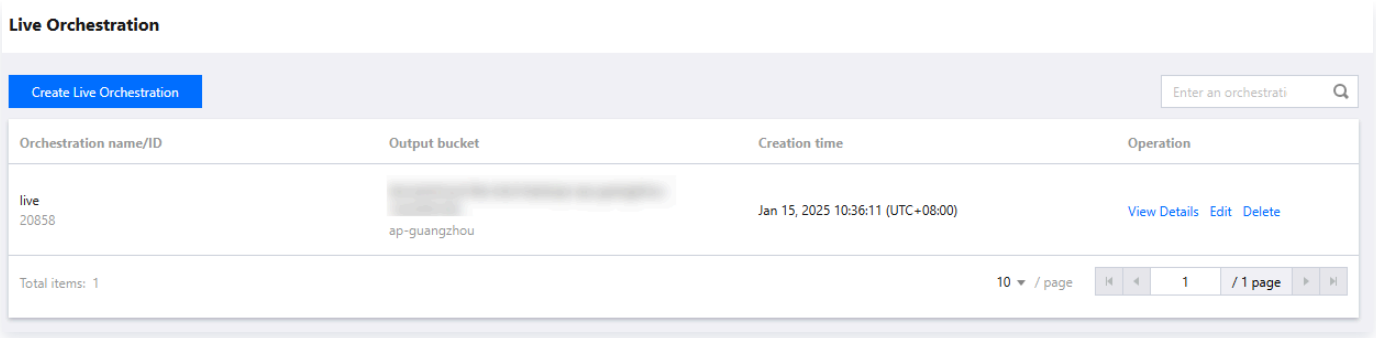
2. ノードを追加すると新しいページが表示されます。そのページで、ビジネスの実際のシナリオに応じてシステムのプリセットテンプレートを選択するか、カスタムテンプレートを作成し、設定を保存します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



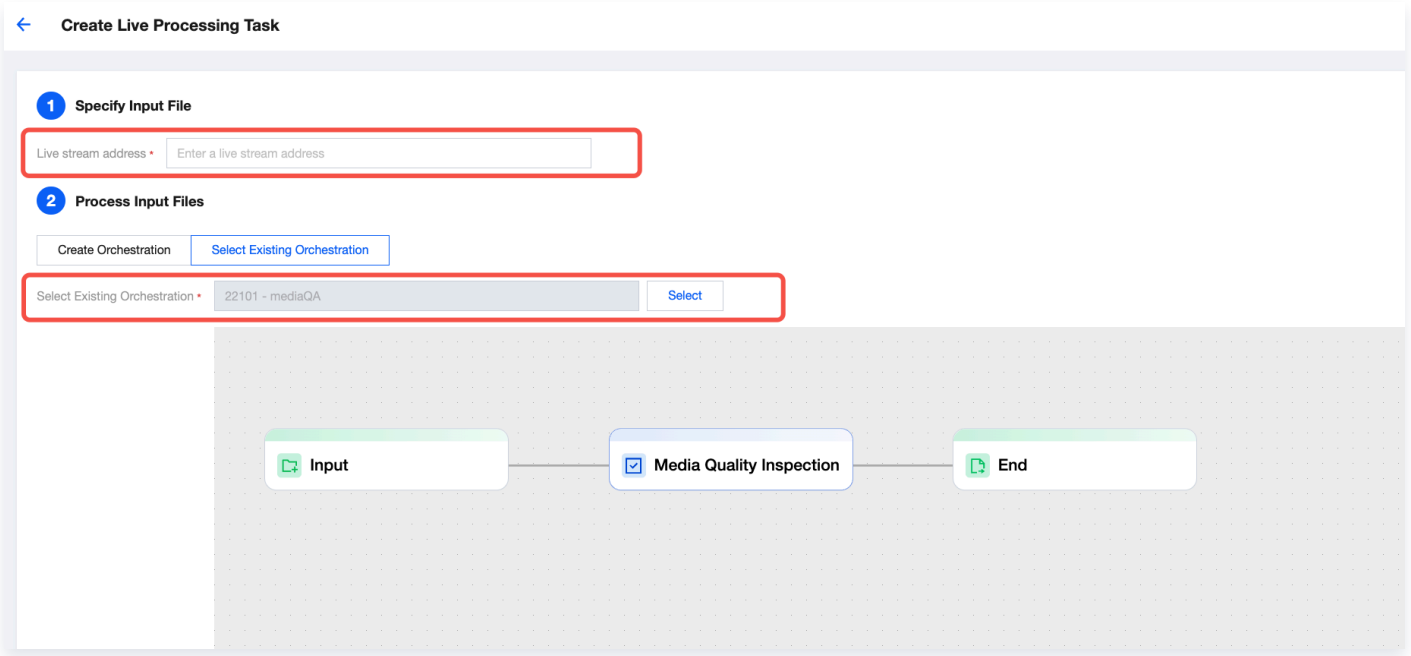
3. ノード設定完了後、ページ下部の作成をクリックし、サービスワークフローの作成を完了します。
4. サービスワークフロー作成後、ライブ配信サービスワークフローのリストページに戻ります。リストページで作成したライブ配信サービスワークフローを確認できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ステップ2：ライブ配信品質検査タスクの作成

ライブ配信タスク管理 に移動し、タスク作成をクリックします。作成ページで処理したいライブストリームのアドレスを入力し、前のステップで作成したライブ配信サービスワークフローを選択します（その他の設定はビジネス要件に応じて入力）。作成をクリックして完了です。



ステップ3：ライブ配信品質検査タスクの管理

品質検査タスクは ライブ配信タスク管理 で確認できます。

方法2：APIを呼び出して処理

ステップ1：ライブ配信品質検査タスクの開始

ライブストリームメディア処理を開始します。APIドキュメント ライブストリーム処理 をご参照ください。
リクエスト例：

```
POST / HTTP/1.1
Host: mps.tencentcloudapi.com
Content-Type: application/json
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
X-TC-Action: ProcessLiveStream
```

```
{
  "Url": "rtmp://tlivecloud.com/live/test",
  "TaskNotifyConfig": {
    "NotifyType": "URL",
    "NotifyUrl": "http://tlivecloud.com/callback"
  },
  "AiQualityControlTask": {
    "Definition": 10
  }
}
```

サンプルの説明:

1. Url はライブストリームのアドレスです。
2. TaskNotifyConfig はコールバックサービスのアドレスです。ビデオストリームで異常が検出された際、その情報がこのアドレスにリアルタイムでコールバックされます。

レスポンス例:

```
{
    "Response": {
        "TaskId": "24000002-live-procedure-
813dc41e6fdc22dcf24aa6e9c61cp92"
    }
}
```

サンプル説明: TaskIdはタスクを一意に識別するIDで、タスクの照会や管理に使用できます。

ステップ2: ライブ配信の異常検知コールバックの解析

メッセージを受信後、メッセージのmsgBodyフィールドからMPSライブストリーム処理イベント通知の内容を解析します。APIドキュメント ライブストリーム処理結果の解析 をご参照ください。
ライブ配信品質検査タスクを開始する際にTaskNotifyConfigが設定されていると、ビデオストリームで異常が検出された際、その情報が設定されたアドレスにリアルタイムでコールバックされます。
コールバックリクエストの例:

```
POST / HTTP/1.1
Content-Type: application/json
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
{
  "NotificationType": "AiQualityControlResult",
  "TaskId": "24000002-procedure-live-813dc41e6fdc22dcf24aa6e9c61cp92",
  "AiQualityControlResultInfo": {
    "QualityControlResultSet": [
      {
        "Type": "BackWhiteEdge",
        "QualityControlItems": [
          {
            "Confidence": 100,
            "StartTimeOffset": 12,
            "EndTimeOffset": 12
          }
        ]
      }
    ],
    "DiagnoseResultSet": [
      {
        "Category": "StreamStatusException",
        "Type": "StreamOpenFailed",
        "Timestamp": 0,
        "Description": "Open url failed.",
        "DateTime": "2023-11-06T06:37:28Z",
        "SeverityLevel": "Fatal"
      }
    ]
  }
}
```


サンプルの説明：QualityControlResultSetは内容の品質検査に関する異常情報、DiagnoseResultSetはフォーマット診断に関する異常情報です。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

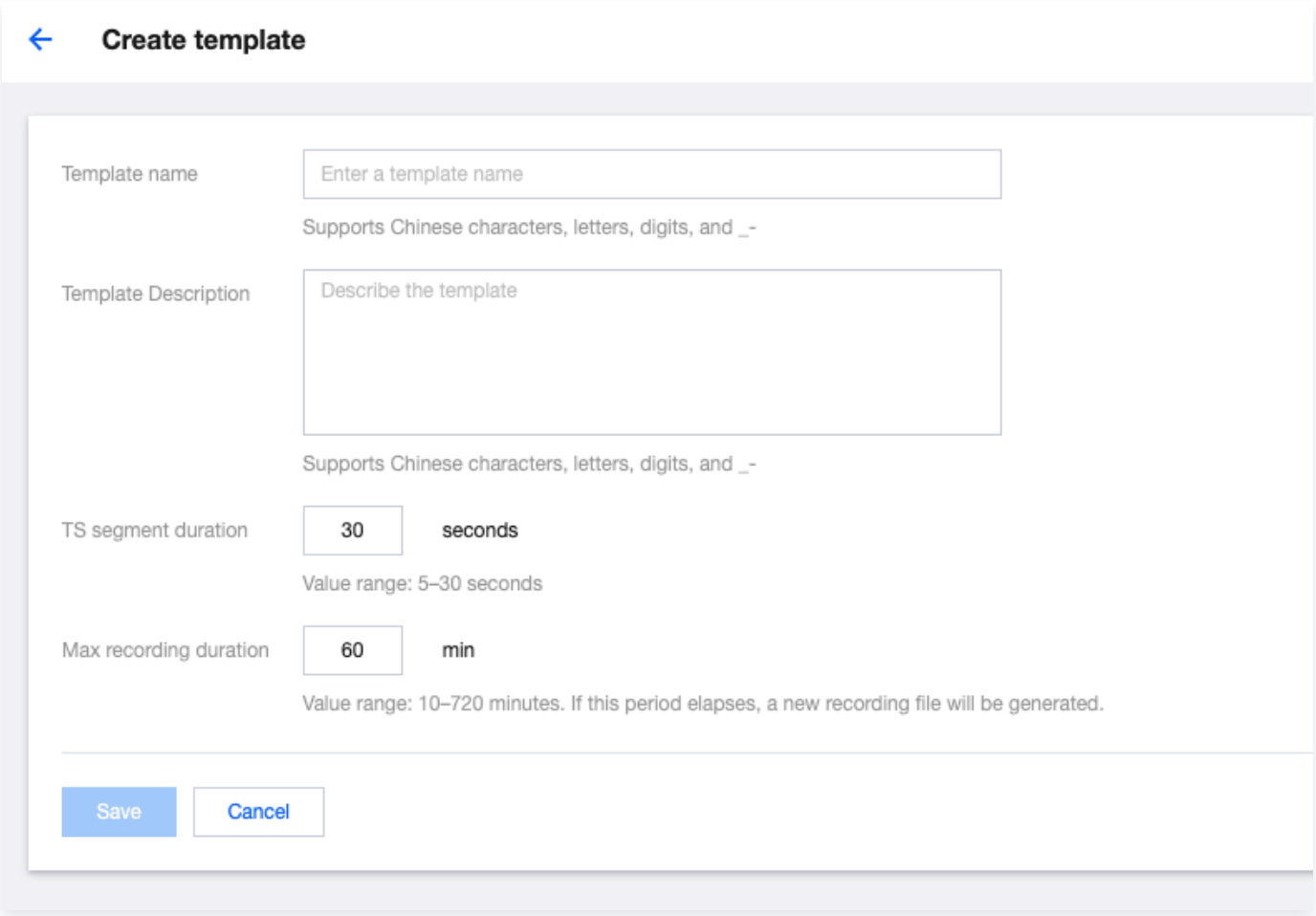
ライブストリームの録画機能の導入

最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

MPSを使用し、ライブストリームの再生URLを通じてライブコンテンツを録画することができます。

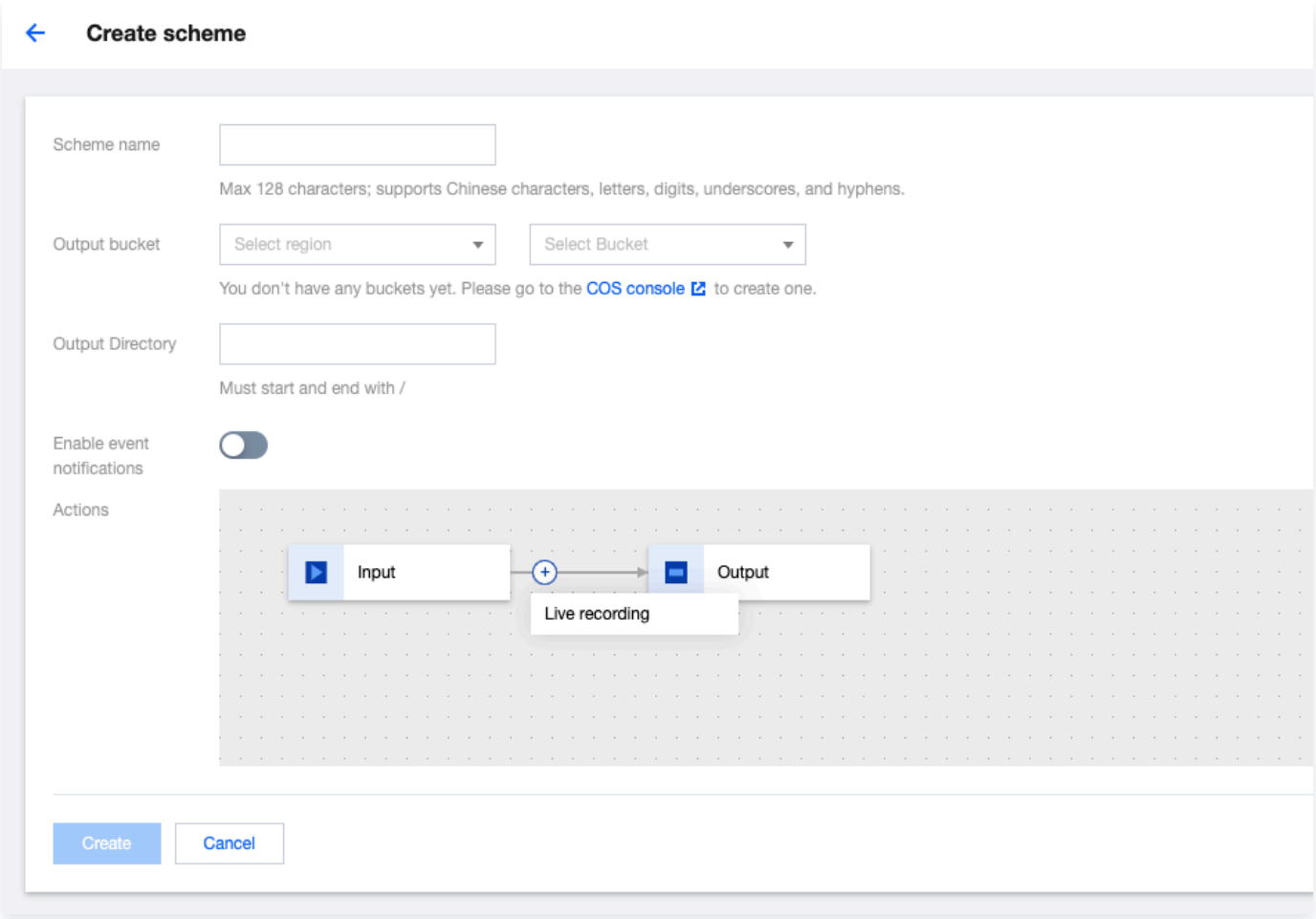
操作手順：

1. ライブ録画テンプレートページで、ライブ録画テンプレートを作成します。コンソールには、デフォルトの録画テンプレートが事前に一つ提供されています。

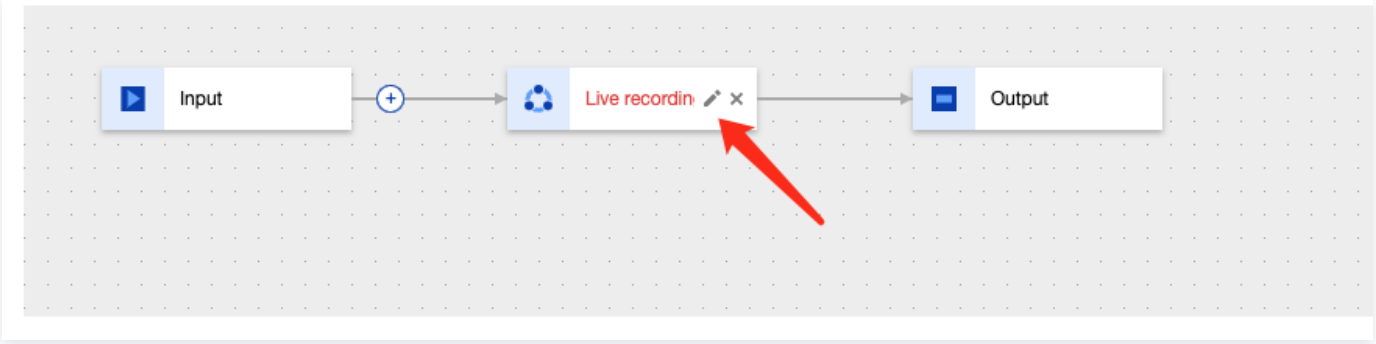


2. ライブ配信サービスワークフローページで、新しいライブ配信サービスワークフローを作成します。ページ内でCOSストレージのバケットを選択し、録画ファイルの出力結果を保存するディレクトリを記述する必要があります。下部のタスク設定フローチャートで、中央のプラス記号をクリックし、「ライブ録画」ステップを追加します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

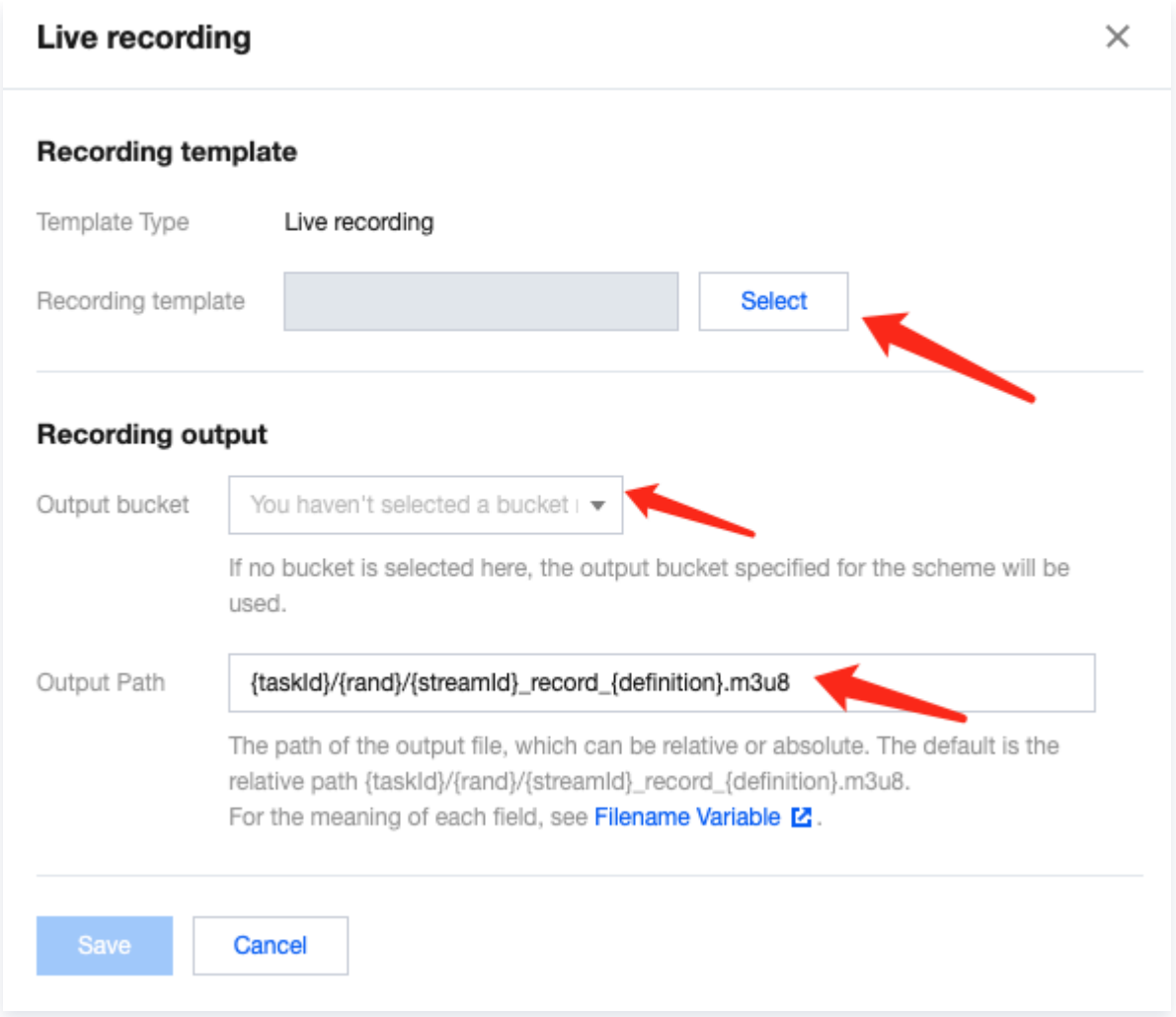


3. 追加したライブ録画ステップの右側にある編集ボタンをクリックし、このステップの詳細設定を行います。



4. 詳細設定では:
   - 録画テンプレートを選択する必要があります。
   - 出力バケットを選択します。
   - 出力パスを編集します。ファイルの出力パスは、相対パスまたは絶対パスが指定できます。デフォルトは相対パスです。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



> ⚠ 注意：
> パスルールから{rand}乱数変数を削除すると、他の変数パラメータが同じ場合に、複数の結果ファイルが互いに上書きされる可能性があります。変更は慎重に行ってください。

5. 上記情報の入力完了後、作成をクリックしてライブ配信サービスワークフローを確立します。
6. ライブ配信タスク管理ページに移動し、新しいタスクを作成します。録画したいライブストリームのアドレスを入力し、先ほど作成したライブ配信サービスワークフローを関連付けます。最後にタスクを作成をクリックします。

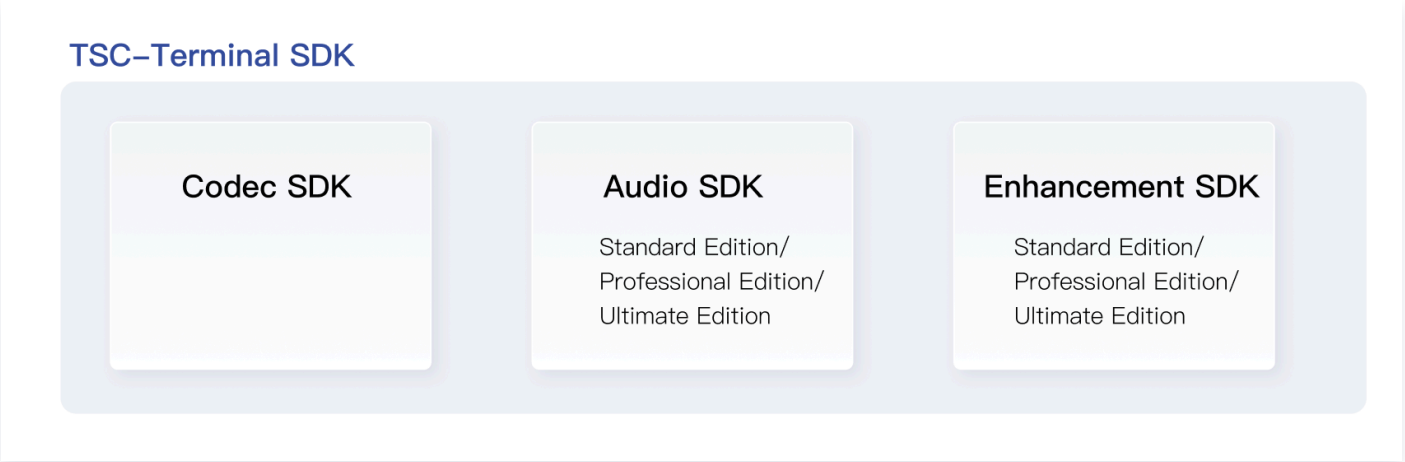
> ⚠ 注意：
> ライブ録画タスクを作成する際は、ライブストリームのアドレスが正しいことを確認してください。ライブストリームのプルに失敗した場合、3回再試行されます。それでもストリームを取得できない場合、録画タスクは失敗となります。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

クライアントサイドSDKの導入

最終更新日：：2025-11-05 14:19:00

クライアントサイドSDKは、Tencent Cloudが提供する音声・動画のクライアントサイド製品向け機能群です。ビデオエンコード、音声エンハンスメント、映像エンハンスメントの3種類の機能別SDKが含まれ、お客様の様々なシナリオニーズに特化した製品機能を提供し、モバイル、Web、PCなど、様々なクライアントへの導入をサポートします。



クライアントサイドビデオエンコードSDK

TSCトランスコードクライアントサイドビデオエンコーダーは、クライアントサイドにおける低リソース、低遅延、高画質のシナリオ向けに開発されたエンコーダーです。ハードウェアエンコードと比較した際のメリットは以下の通りです。

1. 安定性と信頼性が高く、起動が速い。
2. 同等の画質でビットレートを削減し、伝送の安定性を向上させ、下り配信の帯域幅を節約し、ストレージコストを削減します。
3. 同等のビットレートで画質を向上させ、ユーザー体験を高めます。
4. 豊富な機能で、多様なビジネスニーズに応えます。例：ROIエンコーディングによる顔領域の画質向上、ネットワークの変動に応じたエンコード設定の動的調整など。

詳細はTSCクライアントサイドビデオエンコードSDKをご参照ください。

クライアントサイド音声SDK

クライアントサイド音声SDKは、音声エンコードと音声エンハンスメント機能を提供します。適応型ノイズ抑制、アコースティックエコーキャンセレーション、自動ゲイン制御などの効果を実現し、音質を大幅に向上させ、エコーやノイズを除去します。
詳細はTSCクライアントサイド音声SDKをご参照ください。

クライアントサイドエンハンスメントSDK

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

クライアントサイドエンハンスメントSDKは、高効率な画像処理アルゴリズムとAIモデルの推論能力に基づき、クライアントサイドでのビデオ超解像、画質改善、フレーム補間などの機能を実現します。
詳細はTSCクライアントサイドエンハンスメントSDKをご参照ください。

TSCクライアントサイドビデオエンコードSDK

製品概要

VODやライブ配信のエンコードと比較して、クライアントサイドのエンコードには異なるソリューションが必要です。

エンコードモード	VOD	CSS	クライアントサイドエンコード
代表的なビジネス	Tencent Video、Weixin Channelsなど、業界の主要なオンデマンドサービス	Weixin Channels Live、Tencent Sports Liveなど、業界の主要なライブ配信サービス	Tencent Meeting、WeChatビデオ通話、5G遠隔制御などのサービス
遅延要件	極限の圧縮率を追求し、遅延要件なし	高い圧縮率を追求し、秒単位の遅延を許容	高い圧縮率と同時にゼロ遅延を要求
リアルタイム性要件	極限の圧縮率を追求し、リアルタイム要件なし	マルチスレッド下での複数フレームの平均的なリアルタイム性を許容	シングルスレッド下でのエンコードのリアルタイム性を要求
ネットワーク条件の制約	エンコードプロセスはネットワーク状態に依存せず、エンコード設定は固定される	エンコードプロセスはネットワーク状態に依存せず、エンコード設定は固定される	エンコードプロセスはネットワーク状態と強く関連し、ネットワーク状態に応じてエンコード設定を動的に調整する必要がある
シナリオの特徴	1 -> N、インタラクションなし	1 -> N、インタラクションなし	N <-> N、強いインタラクションあり
ソリューション	サーバーサイドエンコーディング	サーバーサイドエンコーディング	クライアントサイドエンコーディング

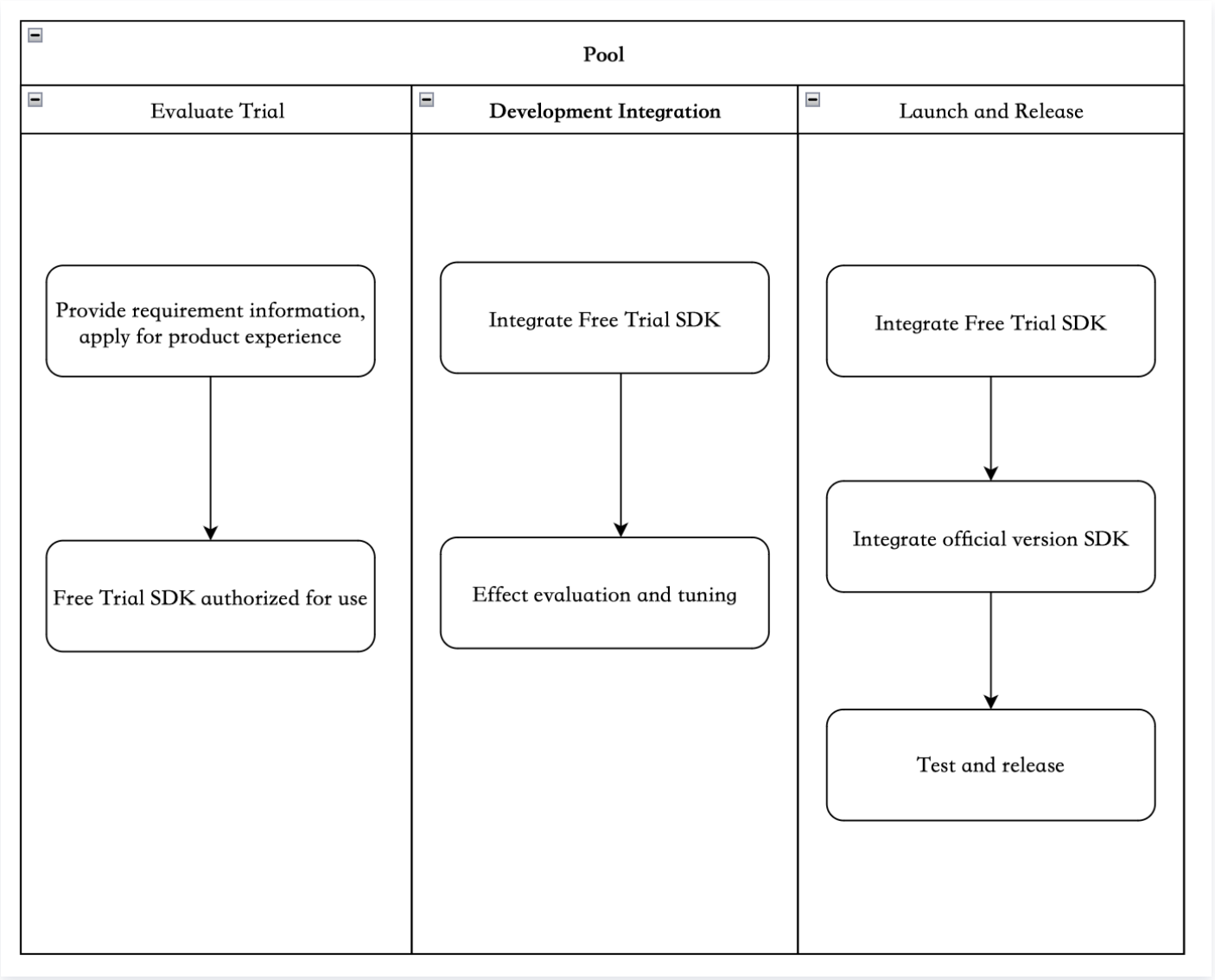
TSCトランスコードクライアントサイドビデオエンコーダーは、クライアントサイドにおける低リソース、低遅延、高画質のシナリオ向けに開発されたエンコーダーです。ハードウェアエンコードと比較した際のメリットは以下の通りです。

1. 安定性と信頼性が高く、起動が速い。
2. 同等の画質でビットレートを削減し、伝送の安定性を向上させ、下り配信の帯域幅を節約し、ストレージコストを削減します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

3. 同等のビットレートで画質を向上させ、ユーザー体験を高めます。
4. 豊富な機能で、多様なビジネスニーズに応えます。例：ROIエンコーディングによる顔領域の画質向上、ネットワークの変動に応じたエンコード設定の動的調整など。

SDK導入フロー



1. 評価・試用：お客様にシステムプラットフォームと要件情報をご提供いただき、製品トライアルをお申し込みください。
   - システムプラットフォーム：Android、iOS、Windows、macOSなど。
   - 利用シーン：ライブ配信、オンデマンド。
   - エンコード仕様：エンコード形式、解像度、フレームレート、ビットレート、遅延要件など。
   - 最適化目標：ビットレート削減、画質向上、CPU負荷軽減、およびそれに対応する評価指標（PSNR、SSIM、VMAFなど）。
2. 開発・統合：テスト版SDKをアプリに統合し、効果測定とカスタマイズ最適化を実施します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- お客様の効果測定結果と具体的なビジネスシナリオの要件に基づき、詳細な最適化サポートを提供します。

3. リリース：ライセンスを申請し、ライセンス認証付きの製品版SDKを統合。テストを経てアプリをリリースします。
   - ライセンスの有効期限が近づいた、または切れた後、再度ライセンスの更新を申請できます。

SDKの統合

ビデオエンコードSDKはC/C++/アセンブリ言語で実装されており、各システムプラットフォームに統一されたCインターフェースを提供します。

Android

● armv7、armv8バージョンのダイナミックライブラリを提供。アプリケーションはNDK方式で統合します。
● Javaインターフェースのラッパーを提供。インターフェースはAndroidのハードウェアエンコードMediaCodecとほぼ同じで、MediaCodecからの置き換えが容易です。

iOS

armv8、x86_64バージョンのxcframeworkを提供します。

macOS

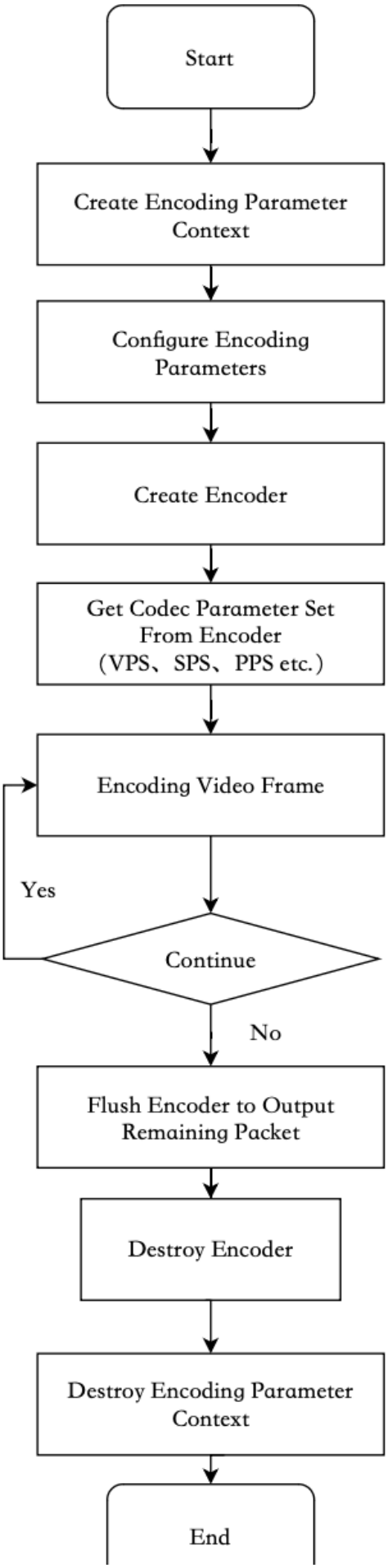
armv8、x86_64バージョンのframeworkを提供します。

Windows

x86、x86_64バージョンのダイナミックライブラリを提供します。

ビデオエンコードの基本フロー

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

TSCクライアントサイド音声SDK

製品紹介

クライアントサイド音声SDKは、音声エンコードと音声エンハンスメント機能を提供し、音質を大幅に向上させ、エコーやノイズを除去できます。
各バージョンの具体的な機能詳細は以下の通りです。

機能項目	スタンダード版	プロフェッショナル版	エンタープライズ版
アコースティックエコーキャンセレーション	対応	対応	対応
自動ゲイン制御	対応	対応	対応
適応型ノイズ抑制	対応	対応	対応
エコーキャンセレーション（音楽モード）	–	対応	対応
ラウドネスノーマライゼーション	–	対応	対応
AIインテリジェントノイズリダクション	–	対応	対応
音声エンコード	–	–	対応
AI Codec	–	–	対応

リアルタイム通信における音声の3A技術

音声の3A技術とは、音声信号処理における一連の基本機能群であり、リアルタイム通信システム（ビデオ会議、通話、ライブ配信の共同ホストなど）で一般的に使用されます。これにより、高品質な音声信号の伝送を保証し、より良い通信品質と聴覚体験を提供します。3Aはそれぞれ、適応型ノイズ抑制（Adaptive Noise Suppression, ANS）、アコースティックエコーキャンセレーション（Acoustic Echo Cancellation, AEC）、および自動ゲイン制御（Automatic Gain Control, AGC）を指します。

リアルタイム通信の音声処理フロー

- 適応型ノイズ抑制（Adaptive Noise Suppression, ANS）

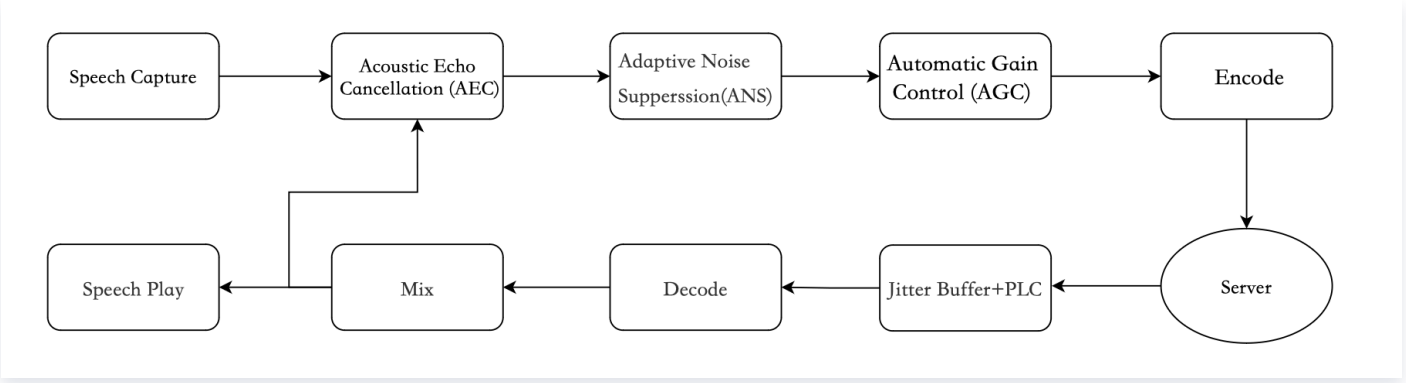
  ANSの主な機能は、音声信号に含まれる背景ノイズ成分を除去・低減し、音声の明瞭度と知覚品質を向上させることです。加法性ノイズモデルの仮定に基づき、マイクで集音された音声信号は純粋な音声信号とノイズの重ね合わせと見なせます。音声の非発話区間でノイズを追跡・推定し、発話区間でそのノイズ成分のエネルギーを減算することで、よりクリアな音声信号が得られます。
- アコースティックエコーキャンセレーション（Acoustic Echo Cancellation, AEC）

  AECは主に、音声通信プロセスにおけるエコー問題を解決します。通話中、スピーカーから再生された音が直接または反射してマイクに拾われ、遠隔地のユーザーに自分の声が聞こえてしまうことがあります。これは通話品質を著しく妨げます。AEC技術は、遠隔地からの参照信号に基づいて近端の信号を処理し、このエコー現象を効果的に除去または低減することで、通話体験を向上させます。
- 自動ゲイン制御（Automatic Gain Control, AGC）

  AGCは主に、音声信号の伝送過程で音量を調整する役割を担います。音源の音量が小さすぎる、または大きすぎると、通話体験に大きな影響を与えます。AGCは、オーディオストリームのラウドネスを自動で認識し、音量レベルを動的に調整して、常に快適な範囲内に保ちます。AGCは、録音デバイスの性能差、話者の声量の大小、距離の遠近などによって引き起こされる音量の不安定さを緩和します。

利用シーン

SDKは、ストリーム配信時のアップリンク音声エンコード前処理、およびストリーム受信時のダウンリンク音声デコード後処理に適用でき、音質を向上させます。現在、Android、iOS、Windows、macOSのクライアントをサポートしています。

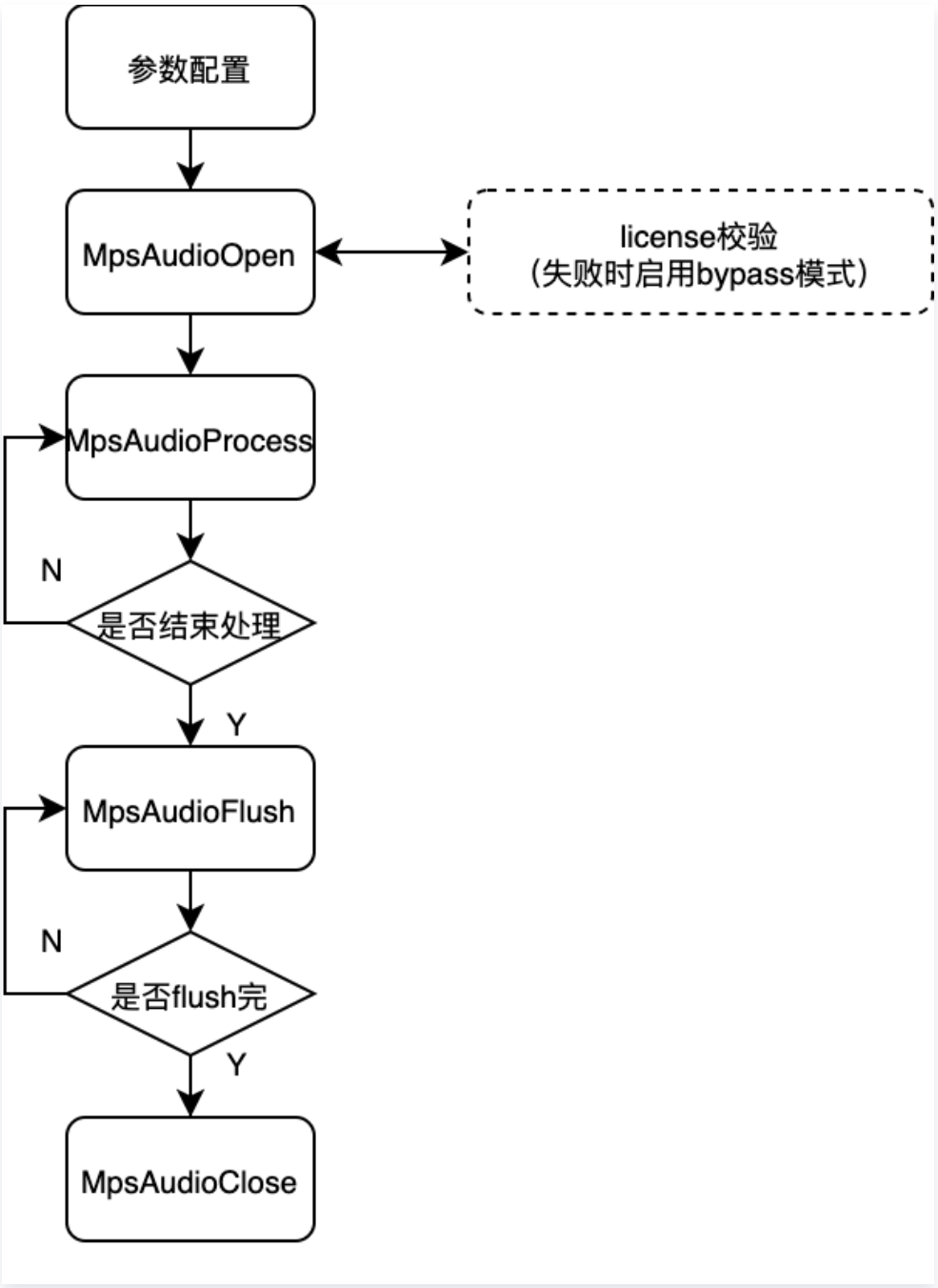


Real-time communication audio link

- オンライン教育シナリオ：ノイズとエコーを除去し、授業中の音声の明瞭度を向上させます。
- ゲーム内ボイスチャット：音量を均一化し、大小の声をバランス良く調整することで、プレイヤーの聴覚体験とゲーム体験を向上させます。
- ライブ配信シナリオ：配信者の声のノイズ除去とゲイン制御により、ボイスチャットやカラオケ配信などのシーンで、ライブ配信全体の品質を向上させます。

SDK APIの呼び出しフロー

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



TSCクライアントサイドエンハンスメントSDK

製品紹介

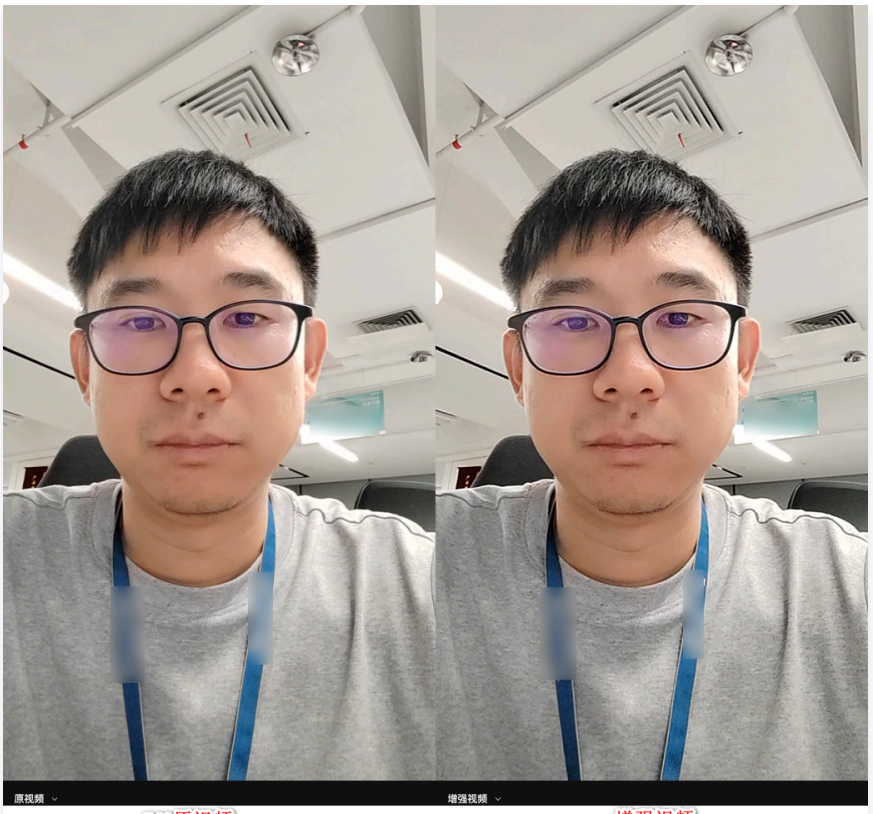
クライアントサイドエンハンスメントSDKは、高効率な画像処理アルゴリズムとAIモデルの推論能力に基づき、クライアントサイドでのビデオ超解像、画質改善、フレーム補間などの機能を実現します。
各バージョンの具体的な機能詳細は以下の通りです。

機能項目	スタンダード版	プロフェッショナル版	エンタープライズ版

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

標準超解像度	対応	対応	対応
標準超解像度+補正パラメータ(コントラスト/色彩/輝度)	対応	対応	対応
プロフェッショナル超解像度	–	対応	対応
AI画質改善	–	対応	対応
AIフレーム補間	–	–	対応

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



- スタンダード版の強みはパフォーマンスです。弊社のアルゴリズムは、極めて低い処理時間と消費電力で、良好な超解像効果を実現します。ほぼすべての性能のスマートフォンに対応します。
- スタンダード版には、画像の輝度、彩度、コントラストを調整できる画像補正機能も提供されています。
- プロフェッショナル版の強みは効果です。AIモデルの推論を通じて、元の画像に欠けていたテクスチャのディテールを生成し、最高の画像補正と超解像効果を実現します。プロフェッショナル版はデバイスの計算能力を要求するため、ミドルレンジからハイエンドのスマートフォンでのみ使用することを推奨します。

製品パフォーマンス

- 標準超解像度

システム	デバイスモデル	デバイス構成	基本超解像度パラメータ	CPU(%)	メモリ(MB)	フレームレート	GPU(%)	消費電力(mAh)
Android	HUAWEI Mate50（2022）	チップ：Snapdragon 8+Gen1 CPU：3.0 GHz GPU：Adreno 730	720P–オフ	2.8	48	59.9	5	138.01

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

		バッテリー：4272.8mAh	720Px1.5倍	3	64	60.4	10	196.55
			576Px1.25倍	3	60.1	59.9	7	/
			4Kx1.25倍	3	163.2	59.9	46.4	/
Android	Sony Xperia 5 II（2020）	チップ：Snapdragon 865CPU：2.84GHz GPU：Adreno 650 バッテリー：3104mAh	720P–オフ	1	135.9	59.1	4	133.78
			720Px1.5倍	2	146.8	59.2	10	152.41
			576Px1.25倍	2	139.2	59.2	6	/
			4Kx1.25倍	2	311.2	59.2	46.7	/
Android	小米6（2017）	チップ：Snapdragon835 CPU：2.45GHz GPU：Adreno 540	720Px1.5倍	2.9	119	60	18.9	/
Android	Redmi Note 4（2016）	チップ：MediaTek MT6797 Helio X20 CPU：mt6797 2.0GHz GPU：ARM Mali–T880	720Px1.5倍	9.4	137.9	60.6	74.5	/
Android	Honor 8 Lite（2016、エントリーモデル）	チップ：Hisilicon Kirin 655 CPU：hi6250 2.3GHz GPU：ARM Mali–T830	720P–オフ	2	77	58.8	非対応	/
			720Px1.5倍	2	83.4	58.1	非対応	/
iOS	iPhone 13（2021）	CPU：3.23GHz GPU：クアッドコア	720P–オフ	5.9	54.4	59.5	15.9	64.99

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

		バッテリー：3065.65mAh	720Px1.5倍	6	63.8	59.5	24	88.29
			576Px1.25倍	4.7	57.3	59.5	18.9	/
			4Kx1.25倍	9.2	162.2	59.5	60.6	/
iOS	iPhone 6P（2014）	CPU：Apple A9 GPU: PowerVR GT7600	720P–オフ	13	40.5	59.5	22.8	/
			720Px1.5倍	18.8	49.4	59.6	50.2	/

- プロフェッショナル超解像度

システム	デバイスモデル	デバイス構成	プロフェッショナル超解像度パラメータ	CPU(%)	メモリ(MB)	フレームレート	GPU(%)	消費電力(mAh)
Android	HUAWEI Mate50（2022）	チップ：Snapdragon 8+Gen1 CPU：3.0 GHz GPU：Adreno 730 バッテリー：4272.8mAh	720P–オフ	3	66	60	3	138.01
			720Px1.5倍	13	123	48	10	342.9
			576Px1.25倍	13	105	60	7	333.13
			540Px2倍	13	105	60	11	322.73
Android	Sony Xperia 5 II（2020）	チップ：Snapdragon 865CPU：2.84 GHz GPU：Adreno 650 バッテリー：3104mAh	720P–オフ	1	142	59.1	3	133.78
			720Px1.5倍	13	196	39	8	294.06
			576Px1.2	13	14	5	8	/

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

			5倍		8	8		
			540Px2倍	13	159	40	7	/
iOS	iPhone 13（2021）	CPU：3.23GHz GPU：クアッドコア バッテリー：3065.65mAh	720P–オフ	6	73	60	14	64.99
			720Px1.5倍	15	94	40	14	/
			576Px1.25倍	10	84	60	16	/
			540Px2倍	9	76	60	21	/

- AI画質改善

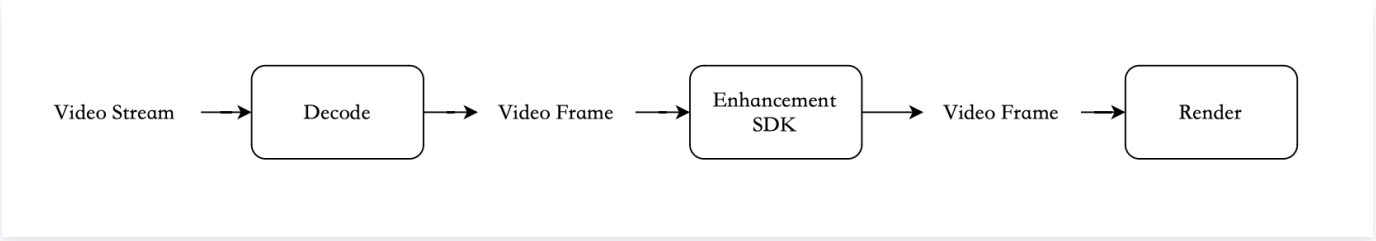
システム	デバイスモデル	デバイス構成	プロフェッショナルエンハンスメント解像度	CPU(%)	メモリ(MB)	フレームレート	GPU(%)
Android	HUAWEI Mate50（2022）	チップ：Snapdragon 8+Gen1 CPU：3.0 GHz GPU：Adreno 730 バッテリー：4272.8mAh	720P	13	140	55	7
			576P	13	126	74	5
			540P	13	130	78	7
Android	Sony Xperia 5 II（2020）	チップ：Snapdragon 865CPU：2.84 GHz GPU：Adreno 650 バッテリー：3104mAh	720P	13	184	41	5
			576P	13	174	59	5
			540P	13	142	43	4

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

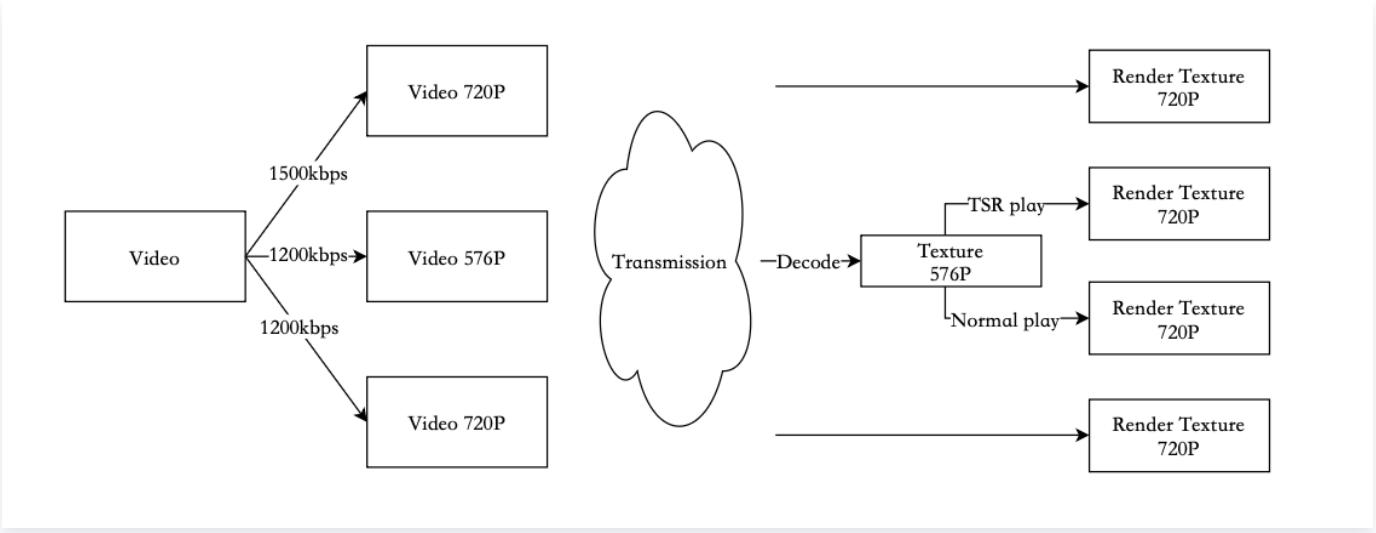
iOS	iPhone 13 (2021)	CPU：3.23GHz GPU：クアッドコア バッテリー：3065.65mAh	720P	17	91	40	11
			576P	12	70	60	11
			540P	9	68	60	11

利用シーン

1. クライアントサイドのプレイヤーでエンハンスメントを行い、ビデオ再生の画質と滑らかさを向上させます。



2. ビデオ配信の解像度とビットレートを下げることでコストを節約し、クライアントサイドの再生エンハンスメントで体験の損失を補います。



例えば、クラウドゲームのシナリオでは、クライアントサイドのリアルタイムビデオ超解像能力を活用することで、クラウド側のレンダリングとエンコードの計算負荷を低減し、伝送帯域幅を節約してコストを削減できます。以下の例では、クラウド側で720P（5.6Mbps）のゲーム映像を転送し、クライアント側での再生時にリアルタイムで1080Pへ超解像した場合、クラウド側で1080P（8.2Mbps）を転送した場合に近い視聴効果が得られ、帯域幅を30%節約できます。

SDKの統合

互換性

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

- Androidプラットフォーム：Android 5.0以上（API 21, OpenGL ES 3.1）に適用されます。
- iOSプラットフォーム：iPhone 5s以降のデバイスに適用されます。最小システムバージョンはiOS 12です。

パッケージサイズ

- スタンダード版：Android AAR 約0.3MB（arm64-v8a）、iOS Framework 0.4MB。
- プロフェッショナル版：Android AAR 約2.1MB（arm64-v8aアーキテクチャのみ）、iOS Framework 1.9MB。

導入ガイド

Android、iOSの導入ガイドをご参照ください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

DRMの導入

最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

機能紹介

デジタル著作権管理（DRM、Digital Rights Management）は、暗号化やライセンス認証などの技術的手段を用いて、デジタルコンテンツの著作権を保護するシステムです。その主な機能は以下の通りです。

- コンテンツの暗号化：音声・動画などのデジタルコンテンツを暗号化し、不正な配信を防ぎます。
- 権限制御：ライセンス管理を通じて、再生回数やデバイスのバインドなど、きめ細かな権限制御を実現します。
- セキュアな伝送：コンテンツ配信プロセスにおけるデータの完全性を保証します。

Media Processing Service（MPS）は、Widevine、Fairplay、PlayReadyなどのDRM暗号化プロトコルに基づいたビデオオンデマンドの暗号化サービスを提供します。標準化された暗号化技術と、サードパーティのキー管理システム（例：SDMC、DRMtodayなど）との緊密な連携により、コンテンツの暗号化とキー管理を分離し、ユーザーのコンテンツセキュリティを全面的に保護します。MPSが提供するDRM暗号化サービスは、コンテンツのセキュアな処理に特化しており、キーの生成、保存、配信、およびライセンス管理などは、サードパーティのDRMサービスプロバイダーが提供します。
このドキュメントでは、DRMtodayを例に、メディア処理DRM暗号化サービスの導入フローを紹介します。

導入フロー

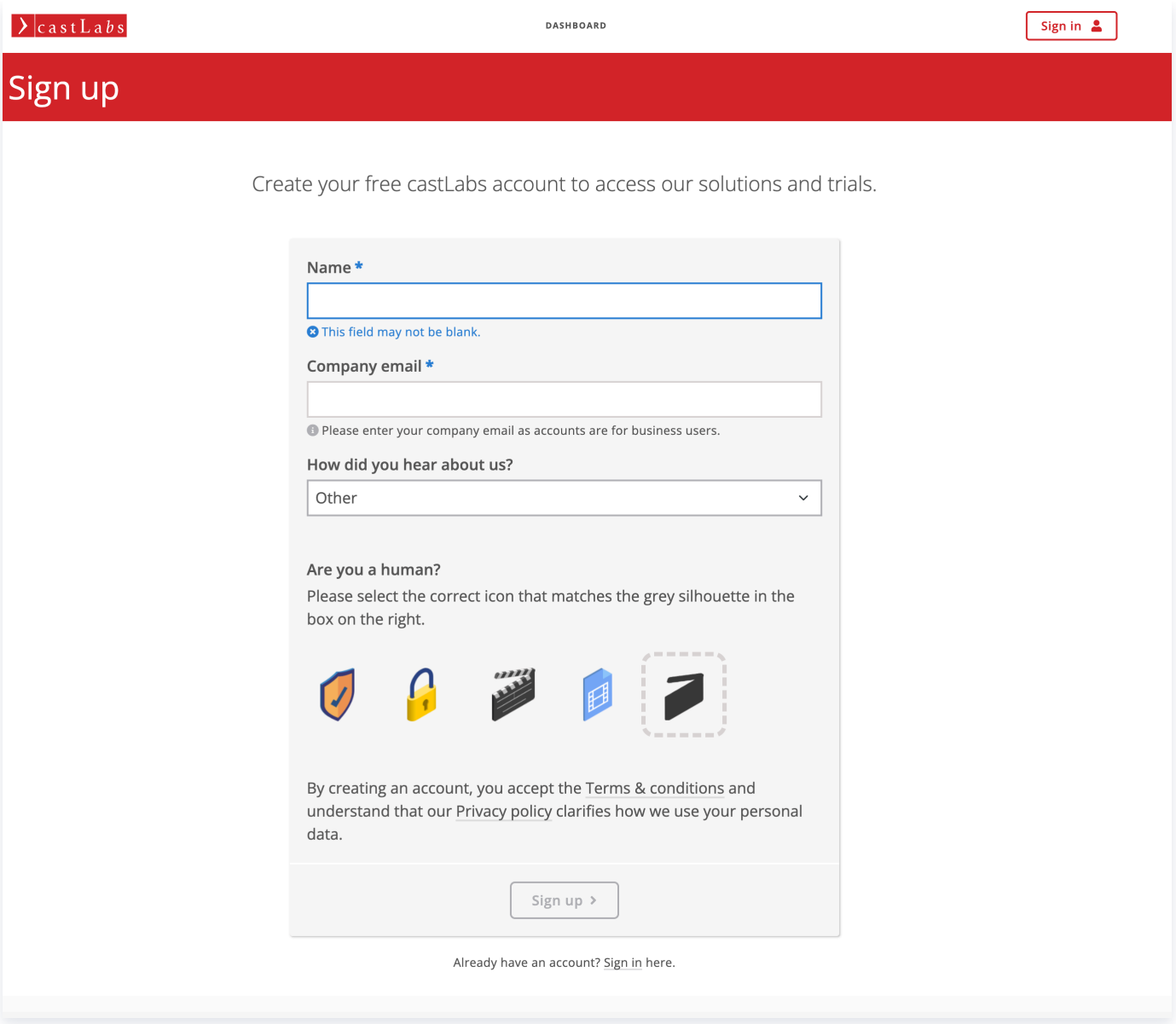
事前準備

まず、サードパーティのDRMサービスプロバイダーを有効化し、設定する必要があります。ここではDRMtodayを例に説明します。

ステップ1：サービスの登録

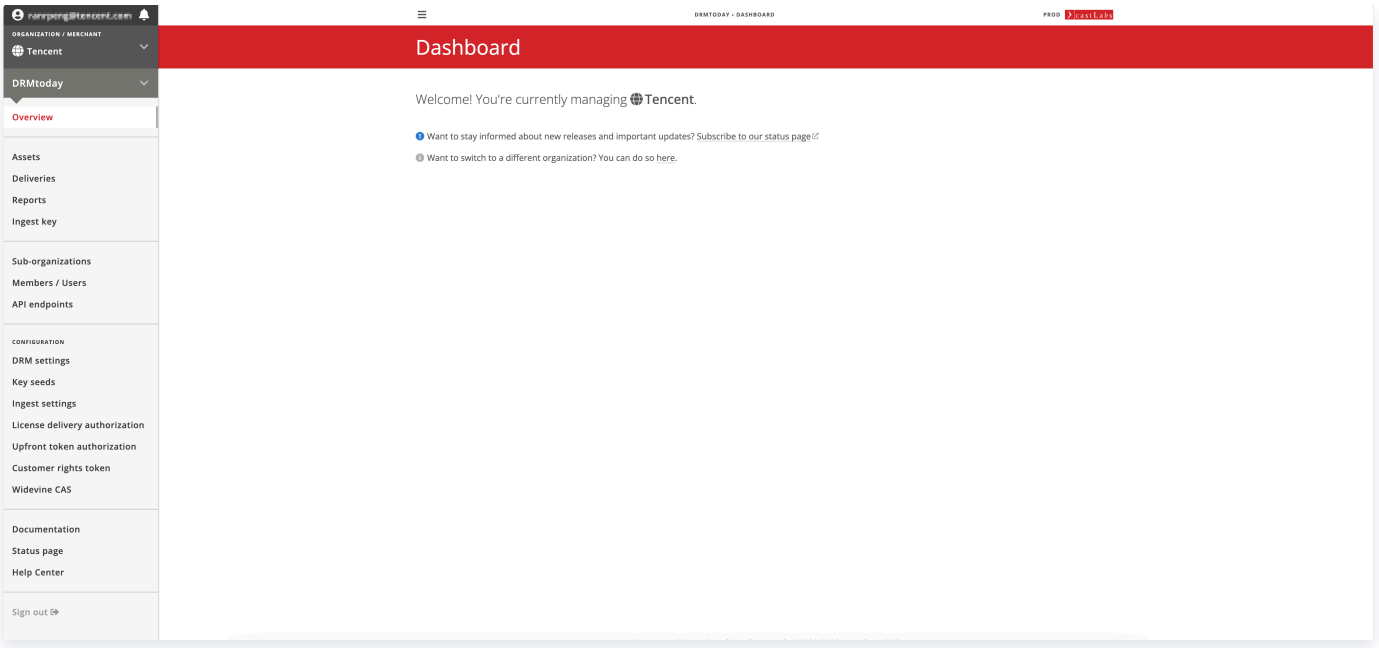
1. DRMtodayの公式サイト にアクセスします。DRMtodayは無料トライアルの登録をサポートしており、公式サイトの説明を参考に有料の商用サービスを購入することも可能です。
2. ここでは無料トライアルを例に、ページ内のGet your FREE trial todayをクリックして登録に進みます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3. 企業のメールアドレスで登録します。登録成功後、組織を作成する必要があります。組織の作成が完了すると、コンソールは以下の画面に変わります。

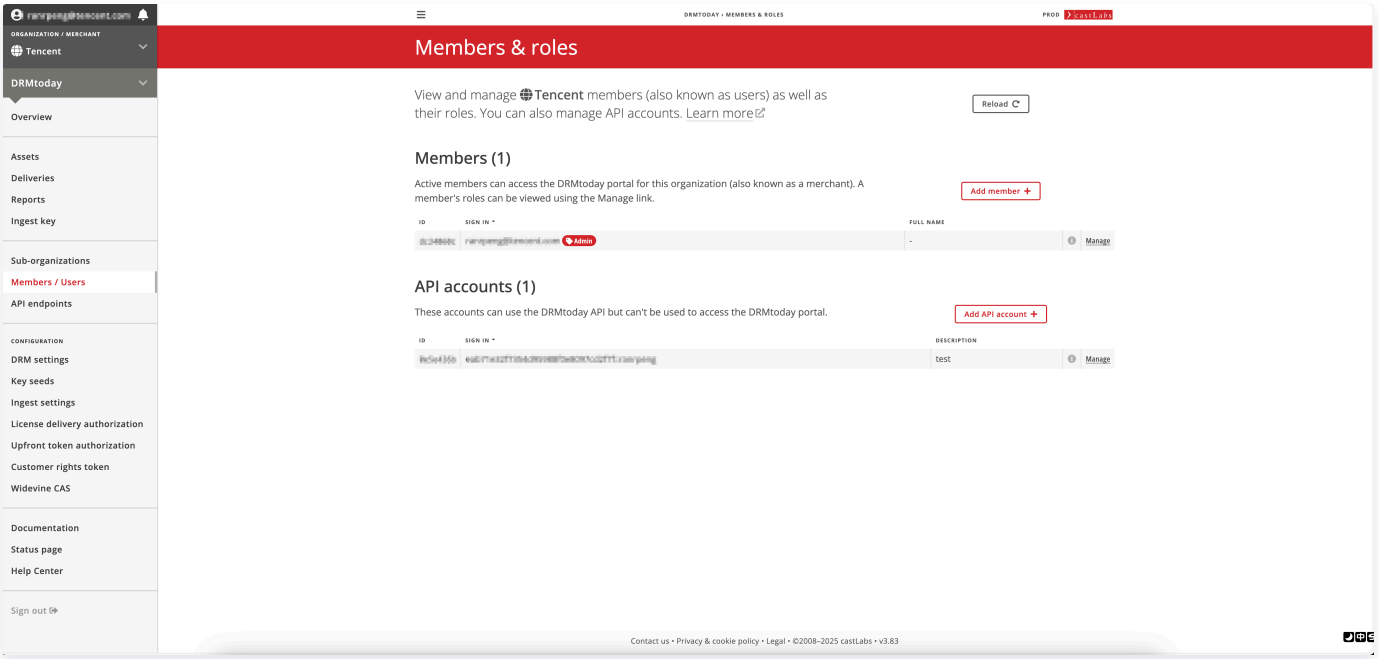
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ステップ2：サービスの設定

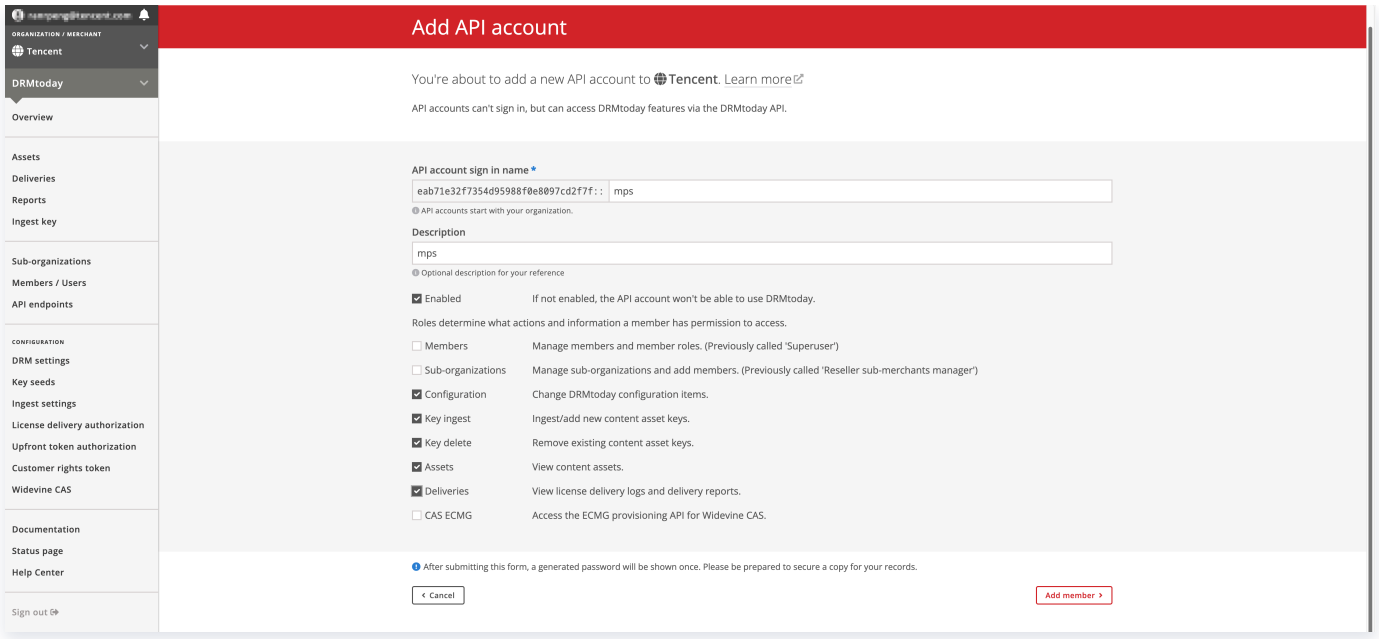
（1）APIアカウントの設定

1. 左側のメニューバーでMembers/Usersを選択します。



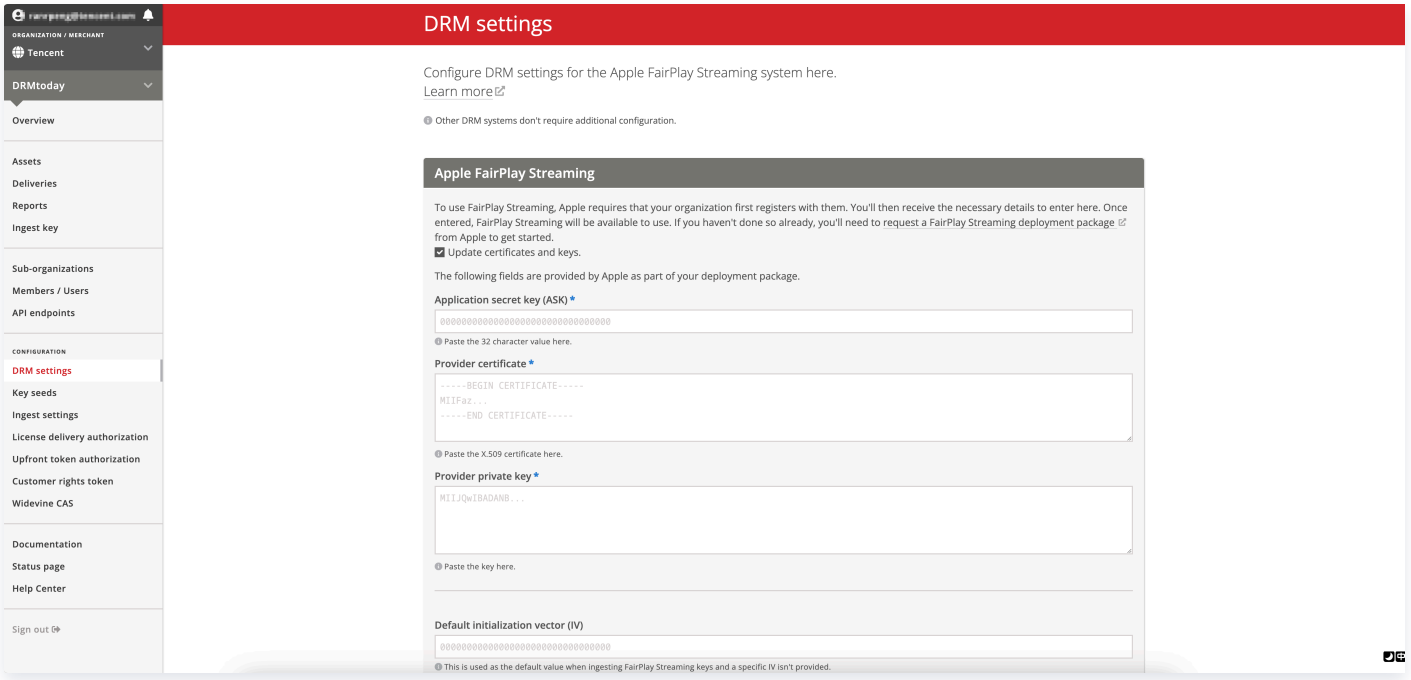
2. 次にAdd API accountをクリックし、必要に応じてオプションにチェックを入れ、確認後Add memberをクリックします。

> ⚠ 注意：
> 保存が成功するとパスワード情報が表示されます。このパスワードは後で使用するため、大切に保管してください。



（2）Fairplay証明書の設定

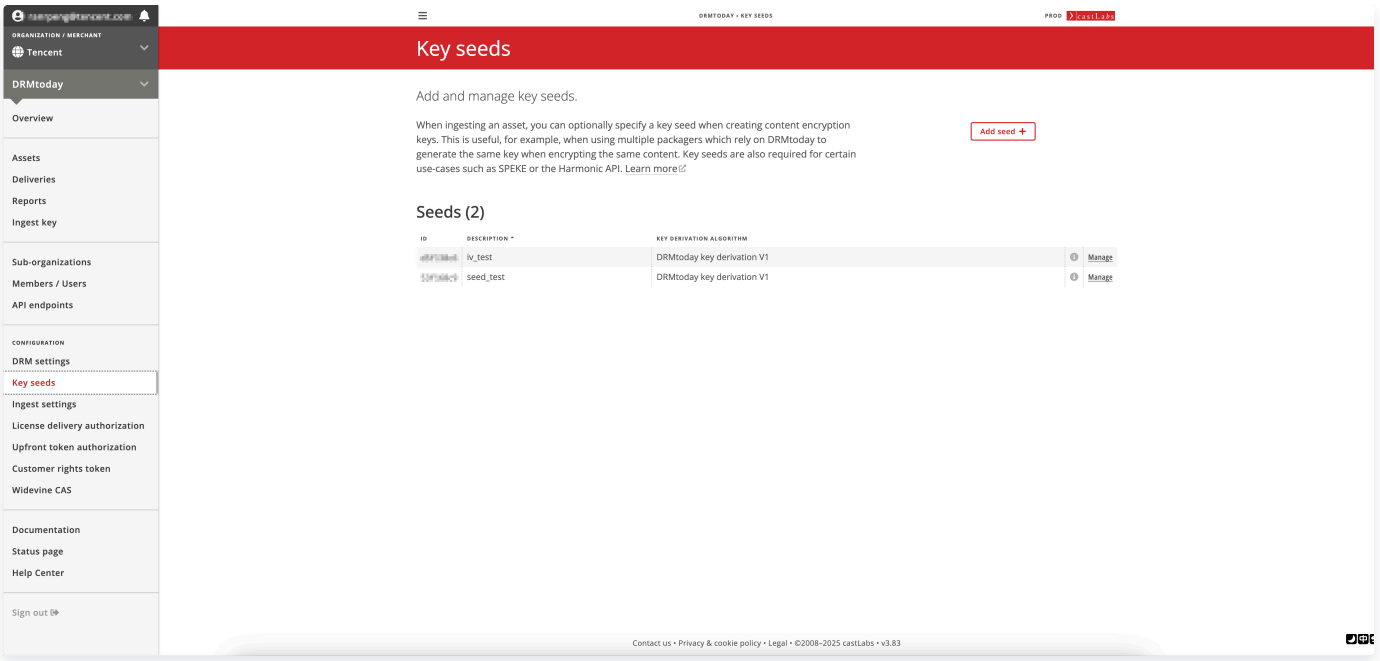
左側のメニューバーでDRM settingsを選択し、Fairplayの証明書情報を対応する入力欄に記入してから、Save Settingsをクリックします。



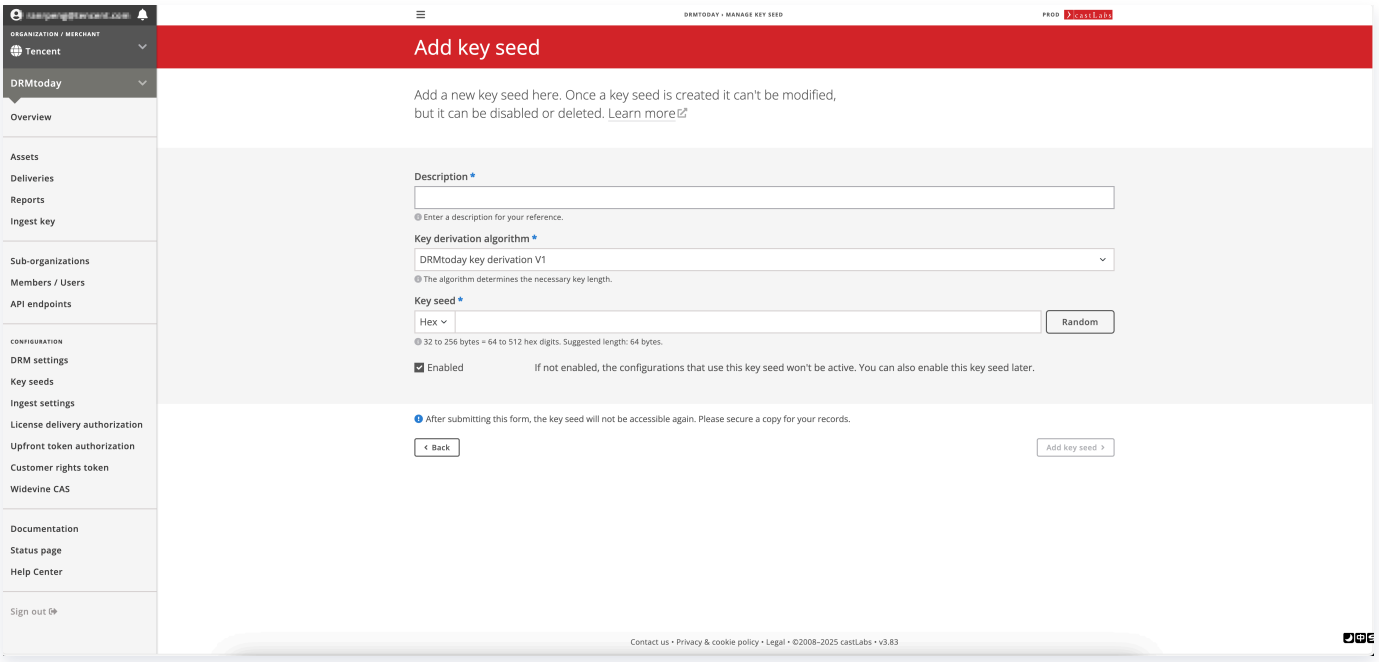
（3）キーシードの設定

1. 左側のメニューバーでKey seedsを選択します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



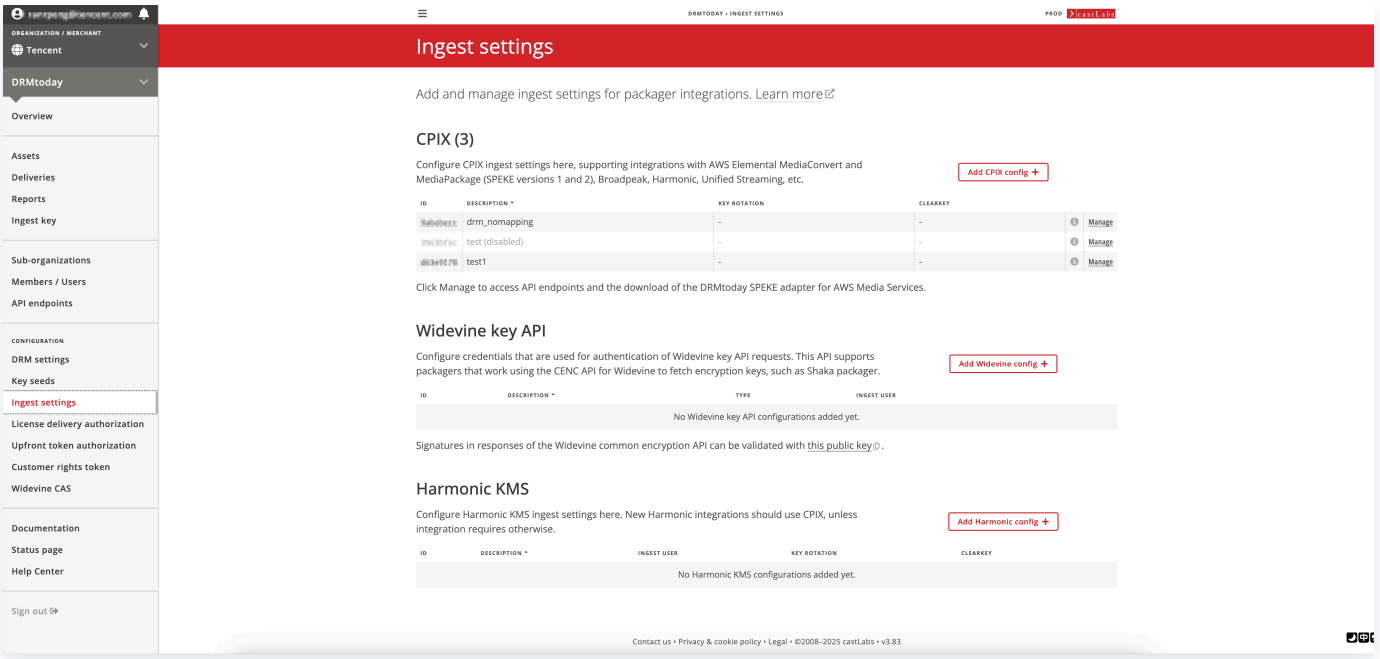
2. Add seedをクリックし、Randomをクリックしてランダムなシードを生成します。注意：キー（Key）シードとIVシードの2つを生成する必要があります。



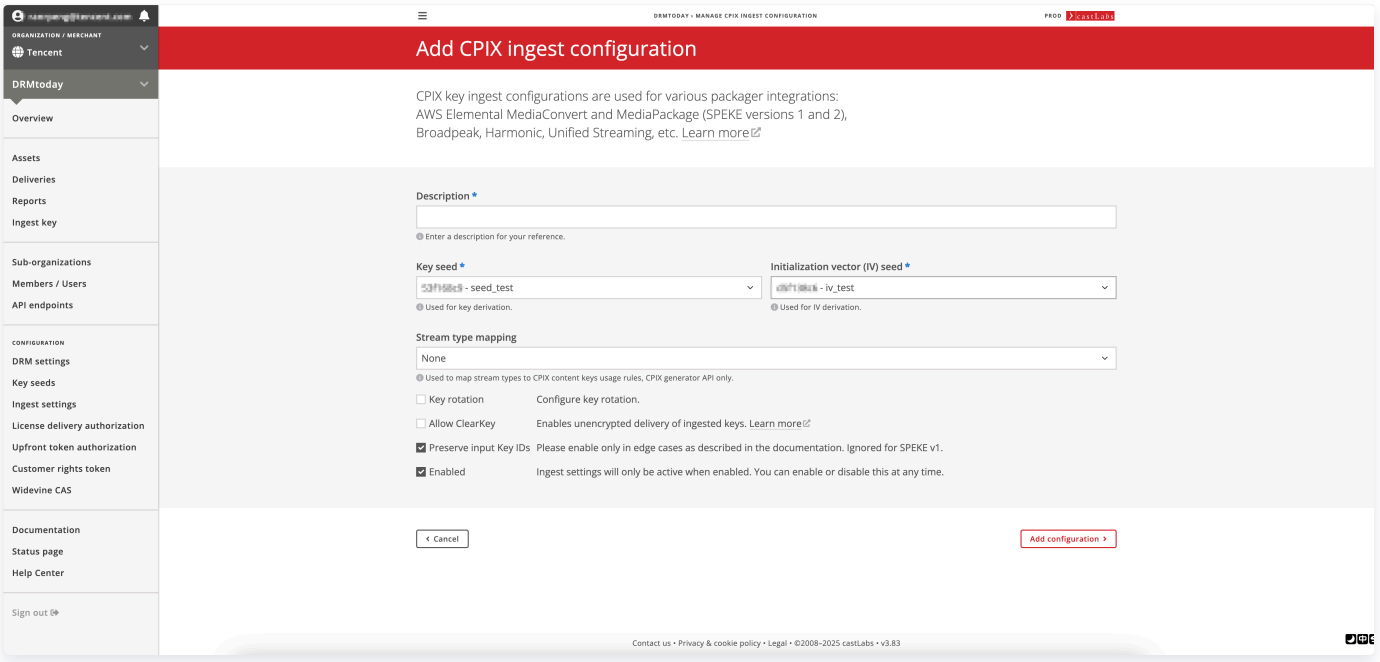
（4）CPIXの設定

> **説明：**
> MPSのバックエンドは、CPIXプロトコルを通じてDRMプロバイダーと通信し、キー情報を取得するため、ここでCPIXの設定が必要です。

1. 左側のメニューバーでIngest settingsを選択します。



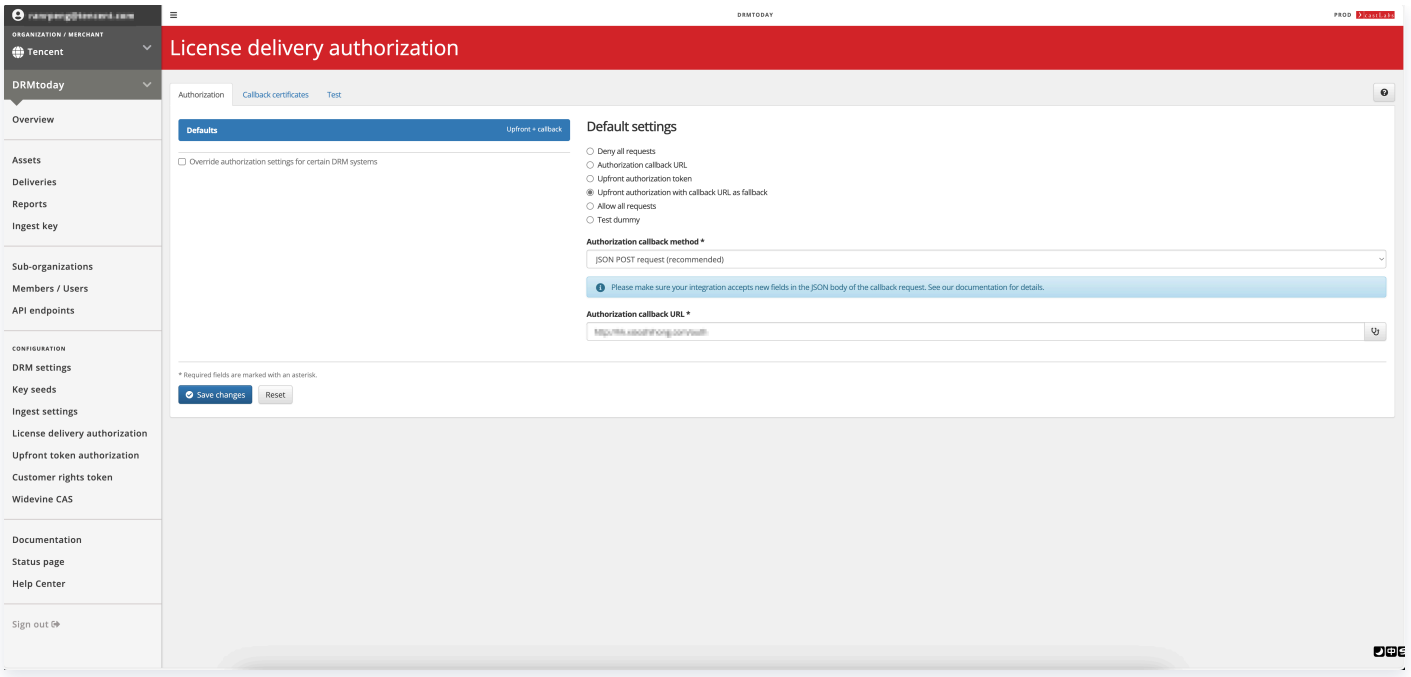
2. Add CPIX configをクリックします。ここでのKey seedとInitialization vector (IV) seedは、上記（3）で設定した情報です。Stream type mappingと下部の4つのオプションは、ビジネス要件に応じて適切なキー生成ルールを選択してください。



（5）ライセンス認証の設定

左側のメニューバーでLicense delivery authorizationを選択し、ビジネス要件に応じて適切なライセンス認証方式を選択します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ステップ3：キーリクエストURLの生成

MPSのバックエンドがキー情報を取得できるよう、キーリクエストURLを設定する必要があります。MPSのバックエンドはCPIXリクエストをDRMサービスに送信し、DRMサービスがリクエストを認証した後、対応するキー情報をMPSのバックエンドに返します。返されるキー情報もCPIX形式であり、MPSのバックエンドはそれを解析してキー情報を抽出し、メディアソースを暗号化します。キーリクエストURLの具体的な生成方法については、DRMtodayの公式ドキュメント をご参照ください。URLを生成するためのスクリプト実装例は以下の通りです。

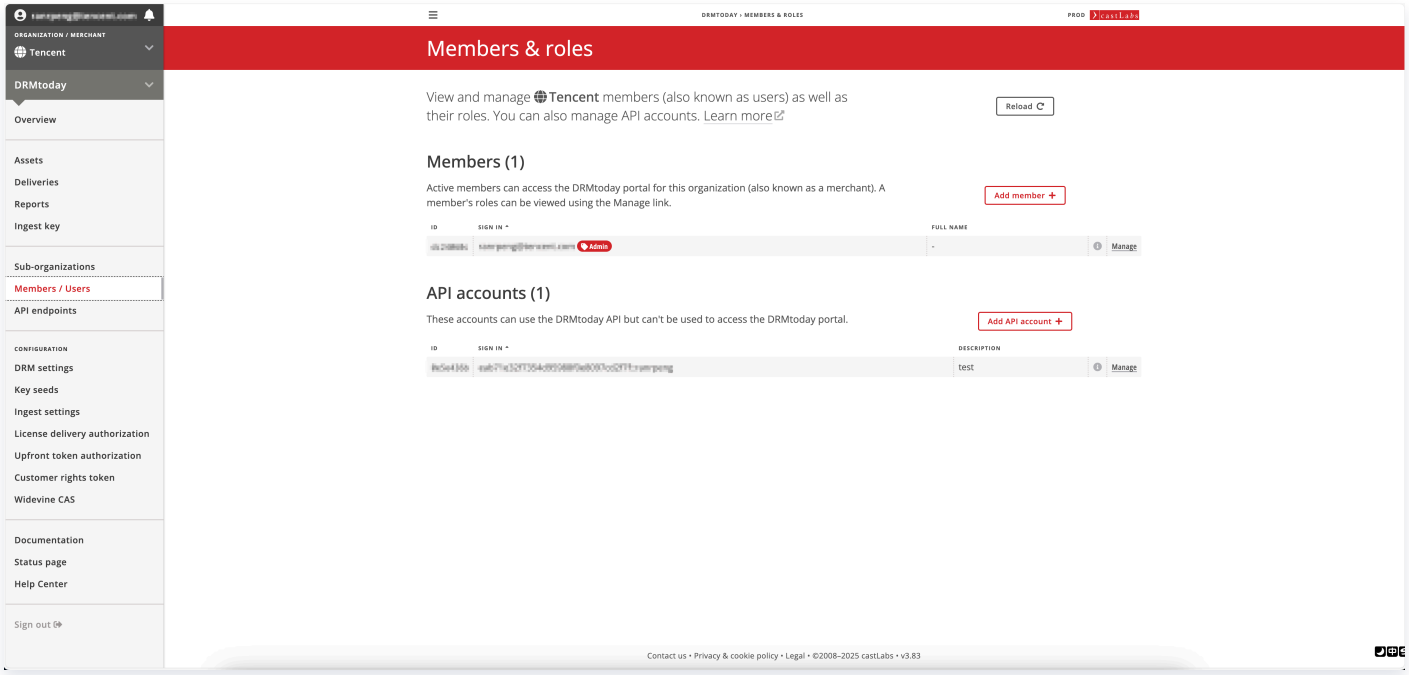
```
#!/bin/bash

# First request to get ticket
TICKET_RESPONSE=$(curl 'https://auth.drmtoday.com/cas/v1/tickets' \
  -d "username=<API account>&password=<API account password>" \
  -s -D -)

# Extract location header if status is 201
if echo "$TICKET_RESPONSE" | grep -q "HTTP.*201"; then
    TICKET_URL=$(echo "$TICKET_RESPONSE" | grep -i "Location:" | cut -d'
' -f2 | tr -d '\r')

    # Second request using the ticket URL
    TICKET=$(curl "$TICKET_URL" \
      -d 'service=https://fe.drmtoday.com/frontend/cpix/v1/<Organization
UUID>/ingest/<CPIX ID>')
else
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
    echo "Failed to get ticket. Status code was not 201"
    echo "$TICKET_RESPONSE"
    exit 1
fi

# Concatenate the service URL with the ticket
SERVICE_URL="https://fe.drmtoday.com/frontend/cpix/v1/<Organization
UUID>/ingest/<CPIX ID>?ticket=$TICKET"

echo $SERVICE_URL
```

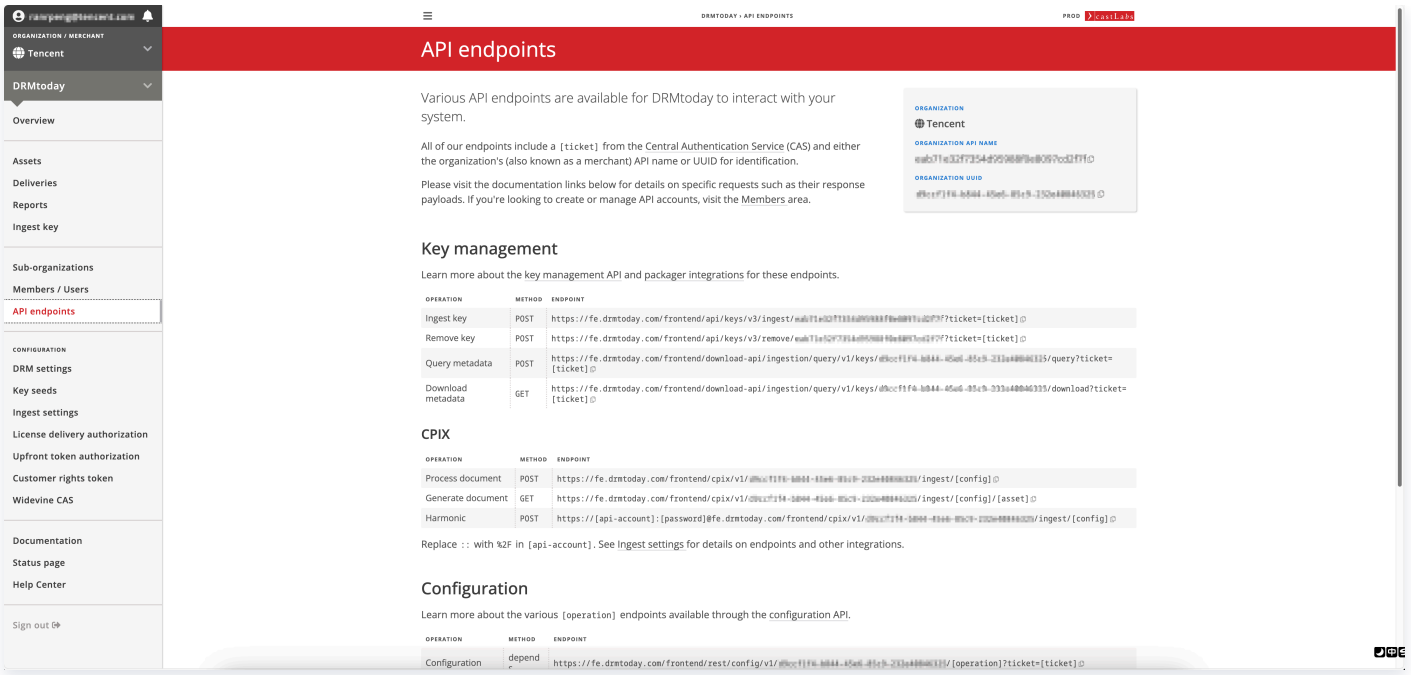
(1) API account

左側のメニューバーでMembers/Usersを選択します。スクリプト内のAPI accountは、ステップ2で設定したAPIアカウント、API account passwordはそのパスワードです。



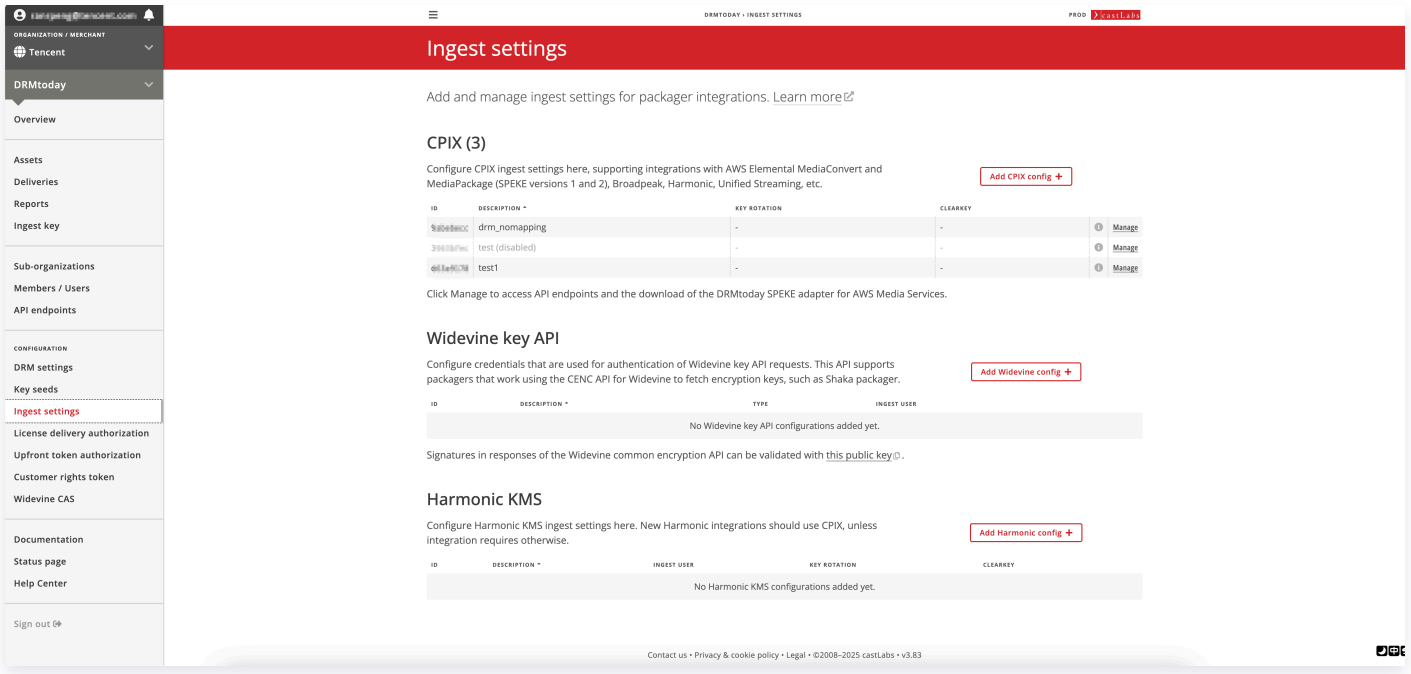
(2) Organization UUID

左側のメニューバーでAPI endpointsを選択します。ページ右上に表示されるのがOrganization UUIDです。



（3）CPIX ID

左側のメニューバーでIngest settingsを選択すると、ステップ2で作成したCPIX情報が表示されます。そのCPIX configのIDが、スクリプトで必要なCPIX IDです。



上記のスクリプト情報を正確に設定した後、リクエストを送信すると、必要なキーリクエストURLが取得できます。

> ⚠ 注意：
> キーリクエストURLには有効期限があり、期限が切れた場合は再生成が必要です。

APIによる暗号化タスクの開始

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ビデオURLまたはCOS内のメディアファイルに対して処理タスクを開始します。APIドキュメント メディア処理 をご参照ください。

```
POST / HTTP/1.1
Host: mps.tencentcloudapi.com
Content-Type: application/json
X-TC-Action: ProcessMedia
```

```
{
    "InputInfo": {
        "Type": "URL",
        "UrlInputInfo": {
            "Url": "https://test-<appid>.cos.ap-
nanjing.myqcloud.com/mps_input/test.mp4"
        }
    },
    "OutputStorage": {
        "Type": "COS",
        "CosOutputStorage": {
            "Region": "ap-nanjing",
            "Bucket": "test-<appid>"
        }
    },
    "OutputDir": "/mps_output/drm/",
    "MediaProcessTask": {
        "AdaptiveDynamicStreamingTaskSet": [
            {
                "Definition": <definition id>,
                "DrmInfo": {
                    "Type": "widevine",
                    "SpekeDrm": {
                        "ResourceId": "test123",
                        "KeyServerUrl": "<DRM key server url>",
                        "Vector": "<IV>",
                        "EncryptionMethod": "cbcs",
                        "EncryptionPreset": "preset0"
                    }
                }
            }
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

```
        ]
    },
    "TaskNotifyConfig": {
        "NotifyType": "URL",
        "NotifyUrl": "<notify url>"
    }
}
```

レスポンス例:

```
{
    "Response": {
        "TaskId": "24000035-WorkflowTask-
cf405e365e75efb2a7bfdef514cc17dbtt195964",
        "RequestId": "a7ba06b6-6810-4343-b55d-3afcc3dac64c"
    }
}
```

サンプル説明：TaskIdはタスクを一意に識別するIDで、タスクの照会や管理に使用できます。

Type

暗号化タイプ。指定可能な値は以下の通りです。

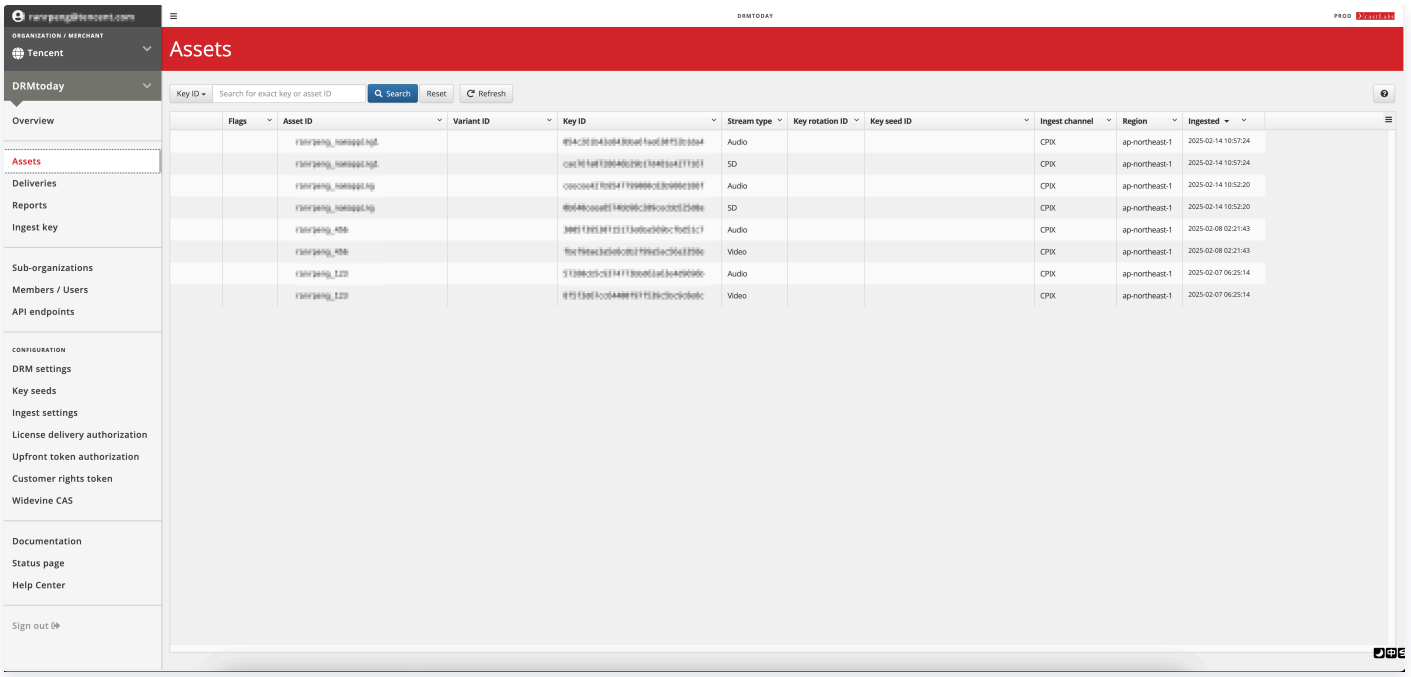
- simpleaes：AES-128暗号化
- widevine
- fairplay：HLSのみサポート。DASHはFairplay暗号化をサポートしていません。
- playready

SpekeDrm

(1) ResourceId

リソースID。1～128文字の数字、英字、アンダースコア(_)、ハイフン(-)をサポートします。ResourceIdは、複数の異なるメディアストリームの暗号化に使用できる、一連のキー情報のIDと理解できます。DRMtodayのコンソールで、作成したすべてのResourceIdを確認できます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



（2）KeyServerUrl

キーリクエストURL。これは「事前準備」のステップ3で作成したものです。

> ⚠ 注意：
> DRMプロバイダーごとにサブストリーム数の制限は異なります。例えば、PallyConは5ストリーム以下、DRMtodayは最大9ストリームまでの暗号化をサポートしています。

（3）Vector

暗号化の初期化ベクトル（32バイトの文字列）。

（4）EncryptionMethod

暗号化方式。FairPlayのデフォルトはcbcs、PlayReadyとWidevineのデフォルトはcencです。
DRM規格ごとにサポートされる暗号化方式は異なります。

- cbcs：PlayReady、Widevine、FairPlayがサポート。
- cenc：PlayReady、Widevineがサポート。

（5）EncryptionPreset

サブストリームの暗号化ルール。デフォルトはpreset0。

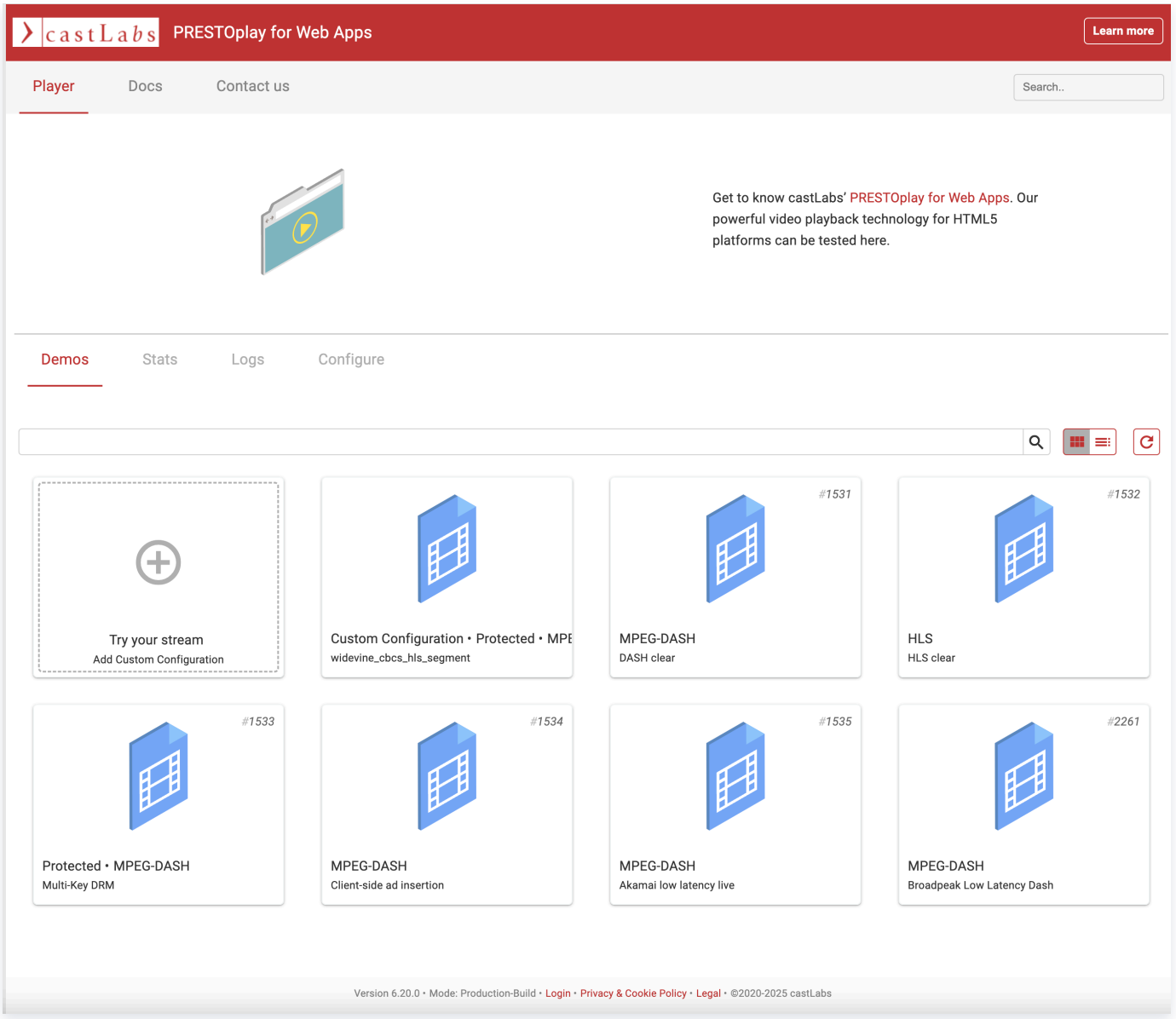
- preset0：すべてのサブストリームを同じキーで暗号化します。
- preset1：各サブストリームを異なるキーで暗号化します。

再生検証

再生についてはDRMtodayのプレイヤー公式ドキュメントをご参照ください。以下ではDRMtoday公式プレイヤーを例に、暗号化されたストリームの再生方法を説明します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

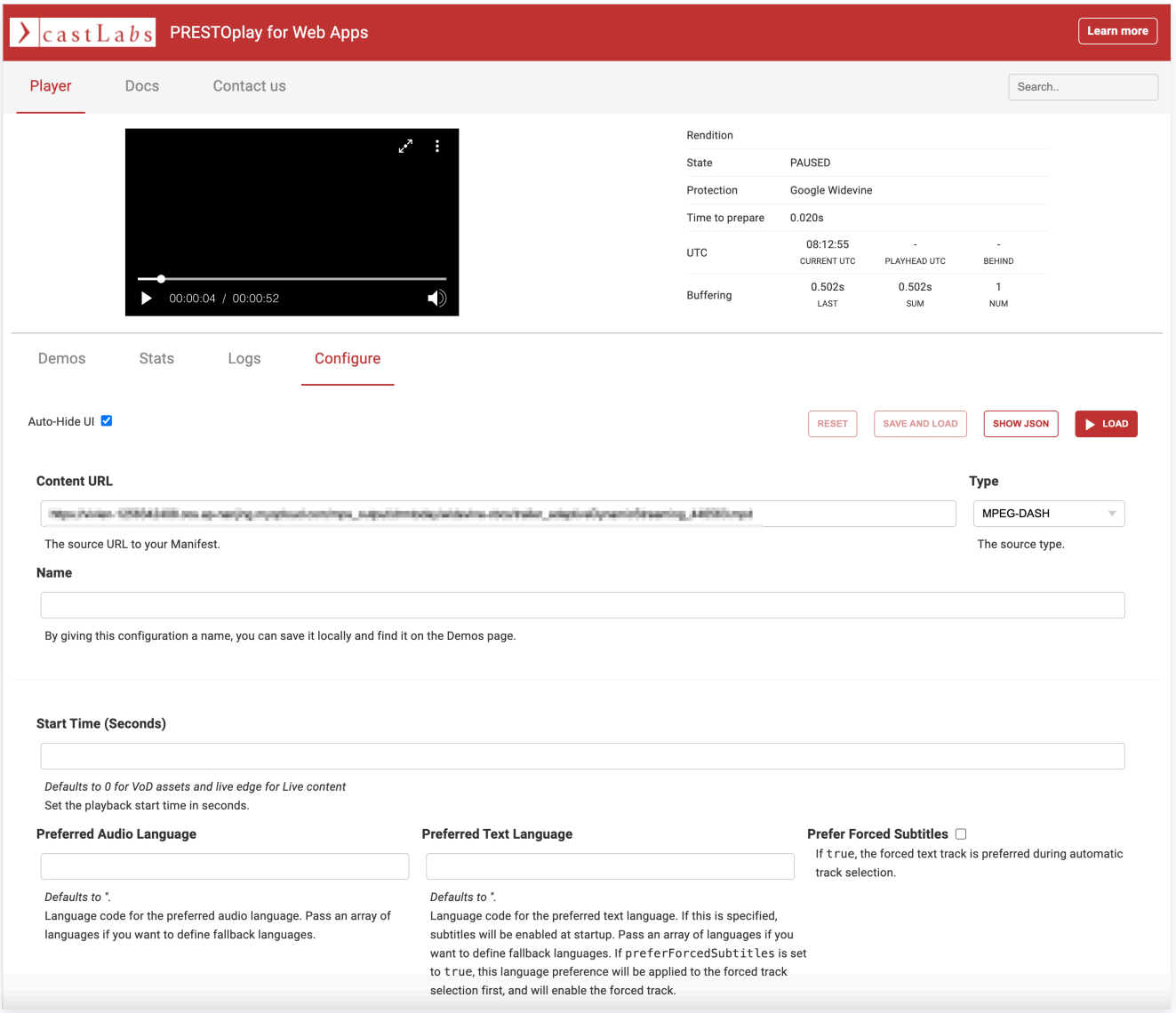
1. アクセス後、Try your streamをクリックします。



2. 関連する設定情報を入力します。

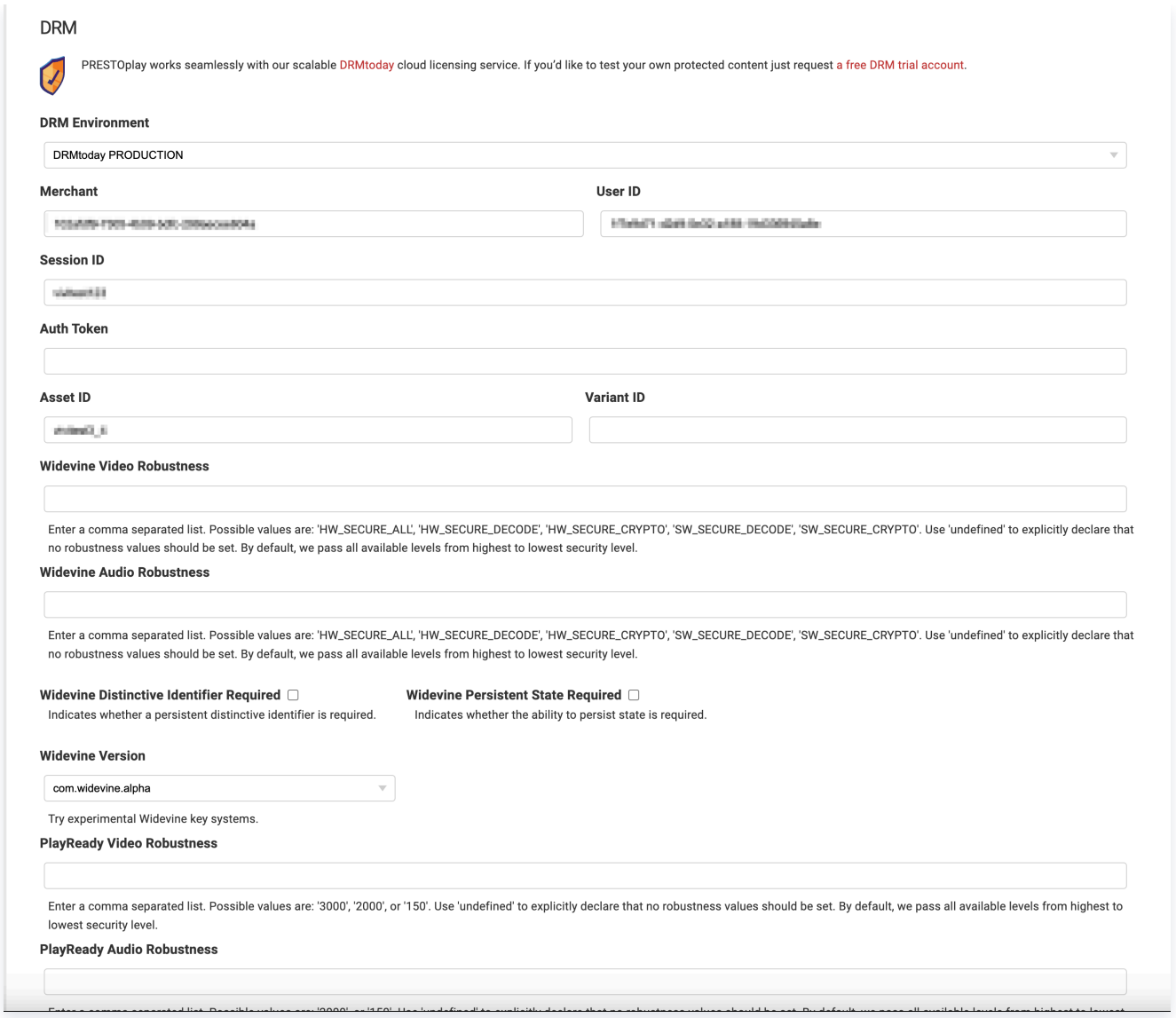
   2.1 まず、Content URL欄に再生したいストリームのURLを入力します。HLSストリームの場合はTypeをHLSに、DASHストリームの場合はMPEG-DASHを選択します。

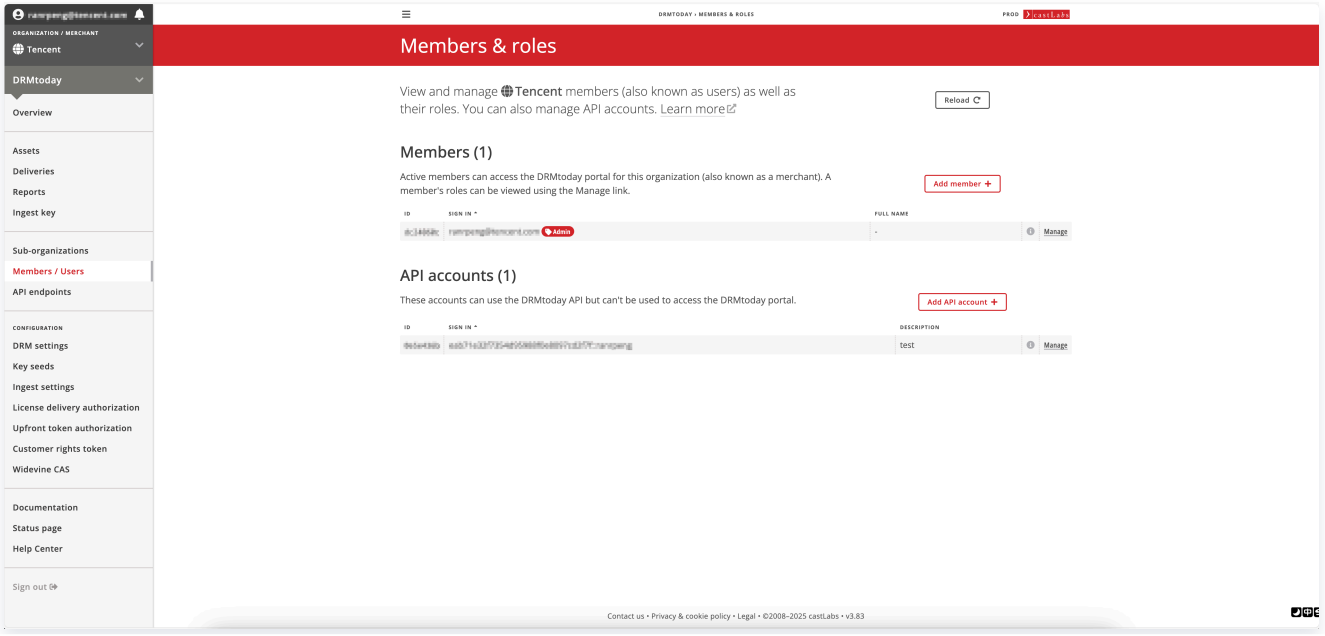
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2.2 次に、クライアント認証情報を設定します。DRM EnvironmentはDRMtoday PRODUCTION、MerchantはAPI endpointsのOrganization UUID、User IDはMembers/UsersのMembers ID、Session IDは任意の値、Asset IDは暗号化タスク開始時に指定したResourceIdです。プレイヤーの設定完了後、Loadをクリックすると、暗号化されたストリームが正常に再生されます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。


DRM
PRESTOplay works seamlessly with our scalable DRMtoday cloud licensing service. If you'd like to test your own protected content just request a free DRM trial account.
DRM Environment
DRMtoday PRODUCTION
Merchant
User ID
Session ID
Auth Token
Asset ID
Variant ID
Widevine Video Robustness
Enter a comma separated list. Possible values are: 'HW_SECURE_ALL', 'HW_SECURE_DECODE', 'HW_SECURE_CRYPTO', 'SW_SECURE_DECODE', 'SW_SECURE_CRYPTO'. Use 'undefined' to explicitly declare that no robustness values should be set. By default, we pass all available levels from highest to lowest security level.
Widevine Audio Robustness
Enter a comma separated list. Possible values are: 'HW_SECURE_ALL', 'HW_SECURE_DECODE', 'HW_SECURE_CRYPTO', 'SW_SECURE_DECODE', 'SW_SECURE_CRYPTO'. Use 'undefined' to explicitly declare that no robustness values should be set. By default, we pass all available levels from highest to lowest security level.
Widevine Distinctive Identifier Required
Indicates whether a persistent distinctive identifier is required.
Widevine Persistent State Required
Indicates whether the ability to persist state is required.
Widevine Version
com.widevine.alpha
Try experimental Widevine key systems.
PlayReady Video Robustness
Enter a comma separated list. Possible values are: '3000', '2000', or '150'. Use 'undefined' to explicitly declare that no robustness values should be set. By default, we pass all available levels from highest to lowest security level.
PlayReady Audio Robustness


ORGANIZATION / MERCHANT
Tencent
DRMtoday
Overview
Assets
Deliveries
Reports
Ingest key
Sub-organizations
Members / Users
API endpoints
CONFIGURATION
DRM settings
Key seeds
Ingest settings
License delivery authorization
Upfront token authorization
Customer rights token
Widevine CAS
Documentation
Status page
Help Center
Sign out
DRMTODAY › MEMBERS & ROLES
PROD castLabs
Members & roles
View and manage Tencent members (also known as users) as well as their roles. You can also manage API accounts. Learn more
Reload
Members (1)
Active members can access the DRMtoday portal for this organization (also known as a merchant). A member's roles can be viewed using the Manage link.
Add member
ID
SIGN IN
FULL NAME
Admin
Manage
API accounts (1)
These accounts can use the DRMtoday API but can't be used to access the DRMtoday portal.
Add API account
DESCRIPTION
test
Manage
Contact us • Privacy & cookie policy • Legal • ©2008–2025 castLabs • v3.83

その他の導入ガイド
API Explorerを使用したタスクのクイック実行

最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

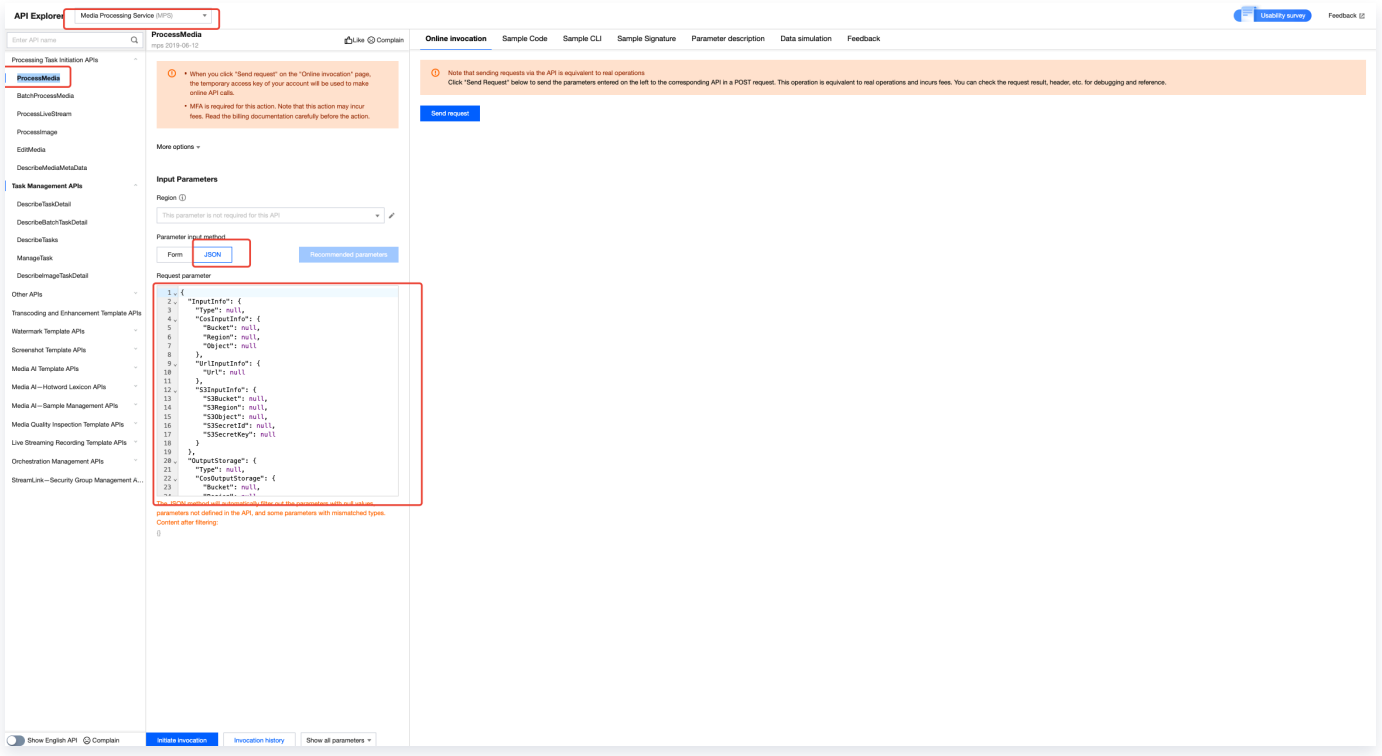
ステップ1：TencentCloud APIコンソールへのログイン

TencentCloud APIコンソールにアクセスし、お客様のアカウントでログインします。アカウントの権限付与に関する問題が発生した場合は、アカウントの権限付与を参照して、権限設定を完了してください。

ステップ2：APIの選択

- オンデマンド処理タスクのクイック作成

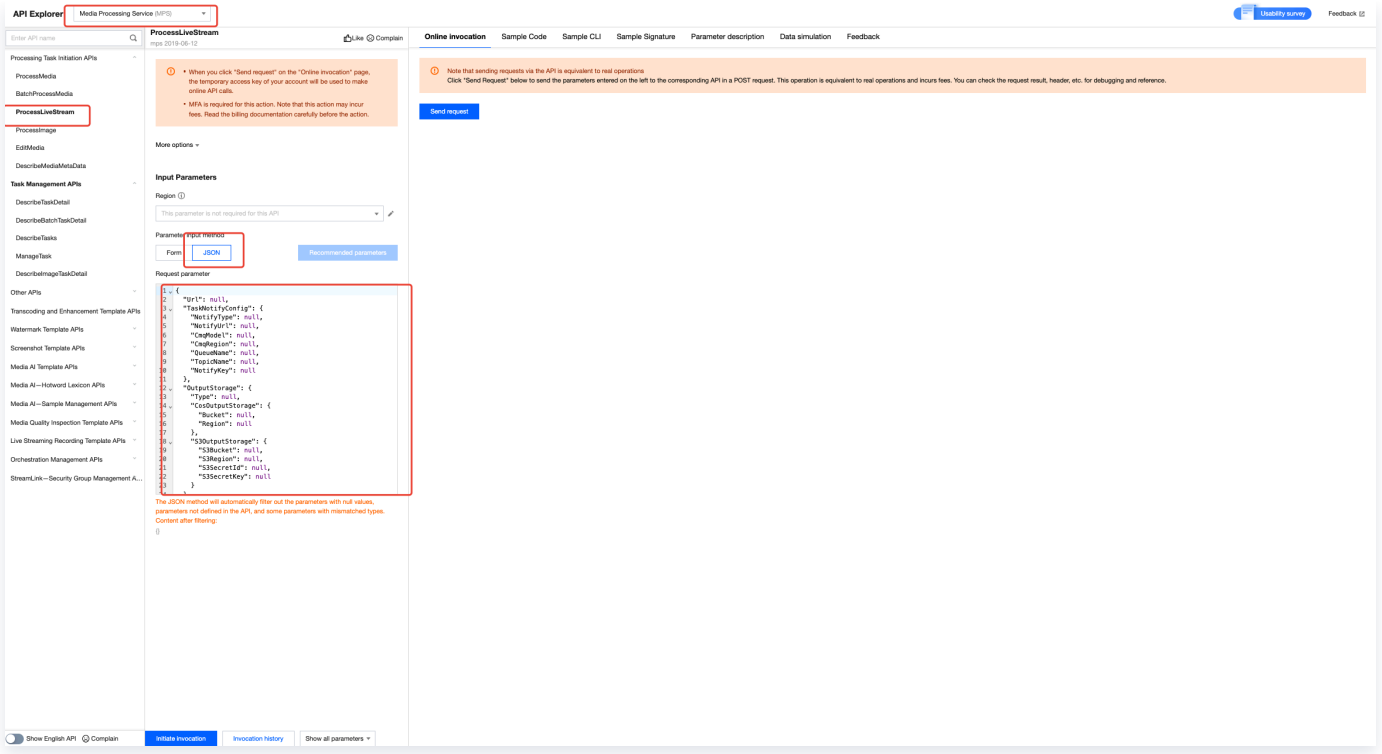
  API Explorerページで、「MPS」を選択し、メディア処理タスク関連API > メディア処理 > JSON の順にクリックして、対応する入力パラメータのテキストボックスを見つけます。



- ライブ配信処理タスクのクイック作成

  API Explorerページで、「MPS」を選択し、メディア処理タスク関連API > ライブストリーム処理 > JSON の順にクリックして、対応する入力パラメータのテキストボックスを見つけます。

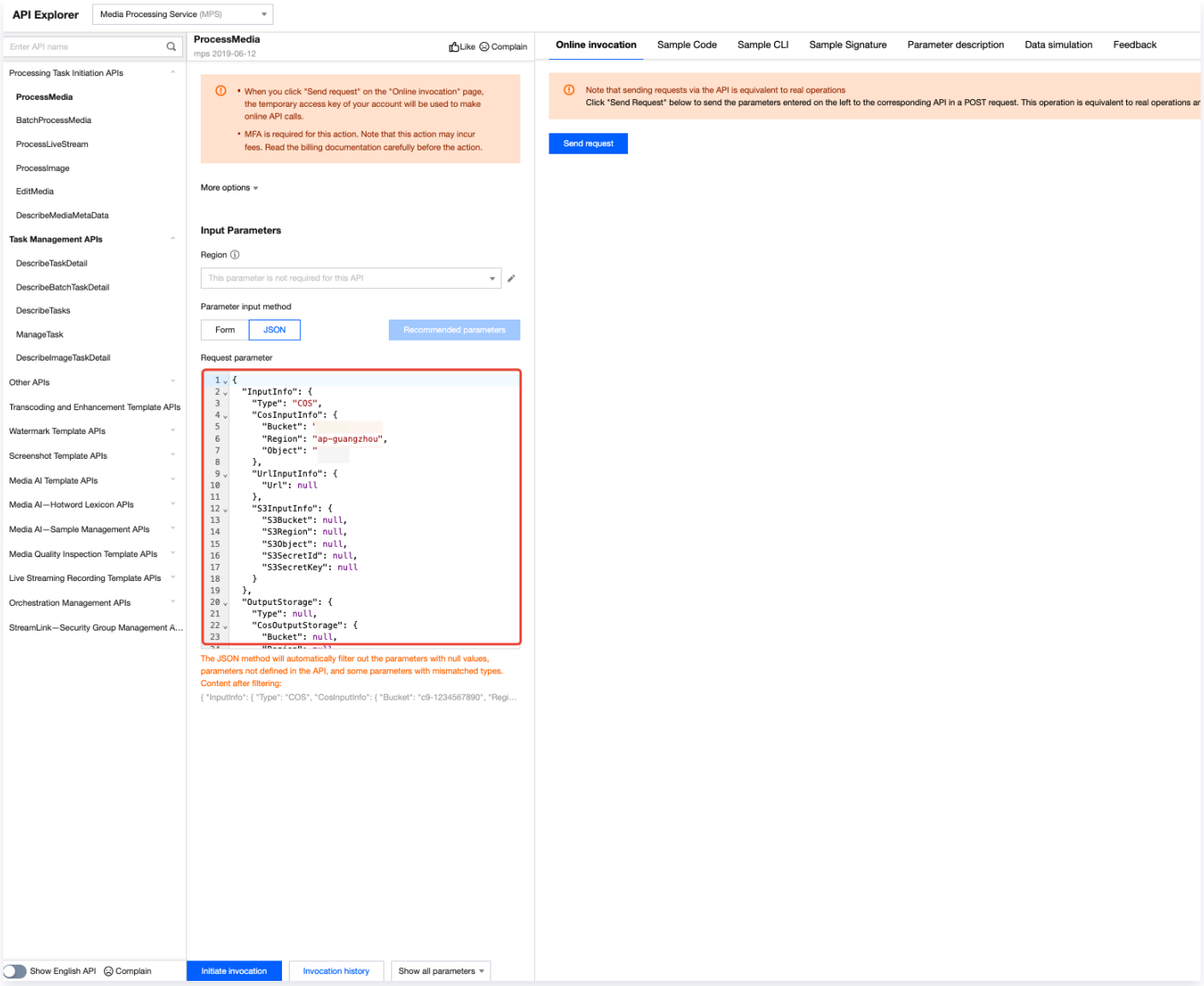
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ステップ3：JSONコードの入力と呼び出しの開始

入力パラメータのテキストボックスにJSONコードを記入します。直接入力するか、タスク開始用のJSONコードを貼り付けることができます。呼び出しを開始する前に、テキストボックス内で必要に応じて内容を調整し、調整が完了したら呼び出しを開始をクリックすると、迅速にタスクを開始できます。

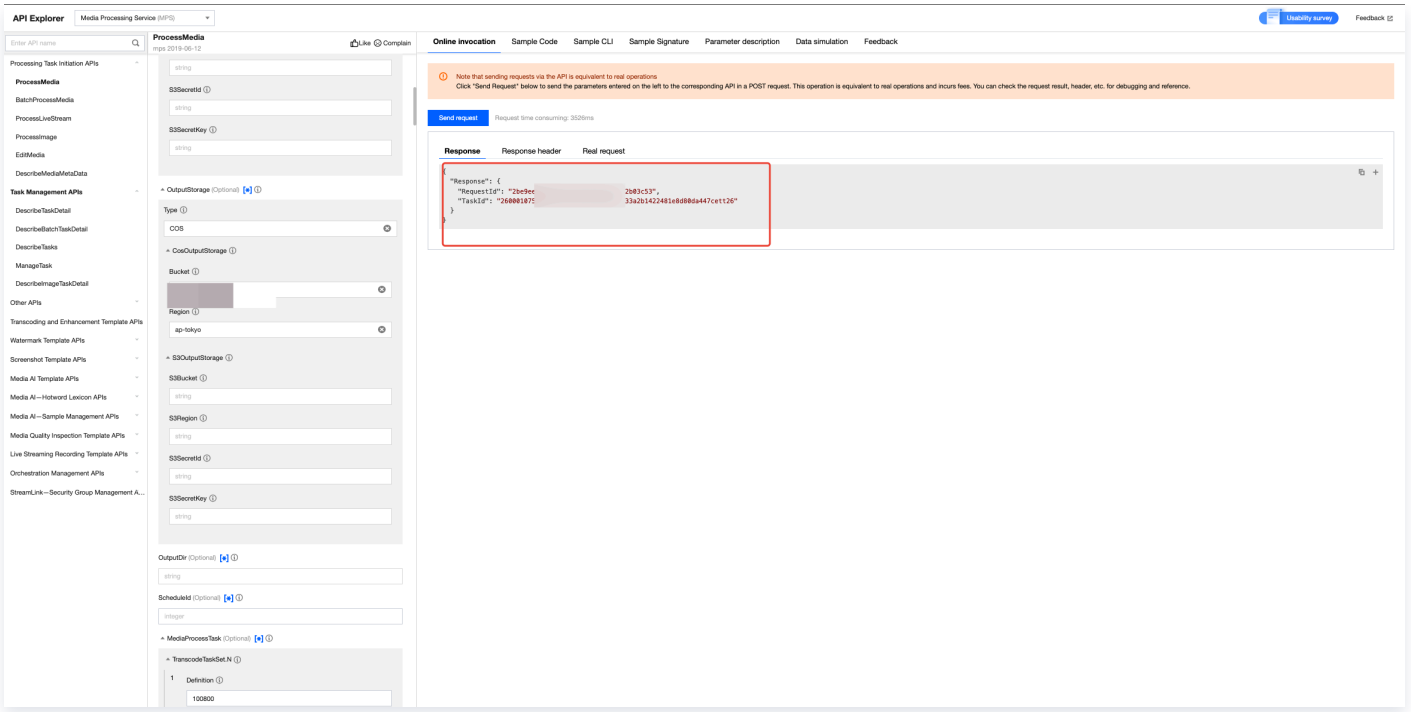
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



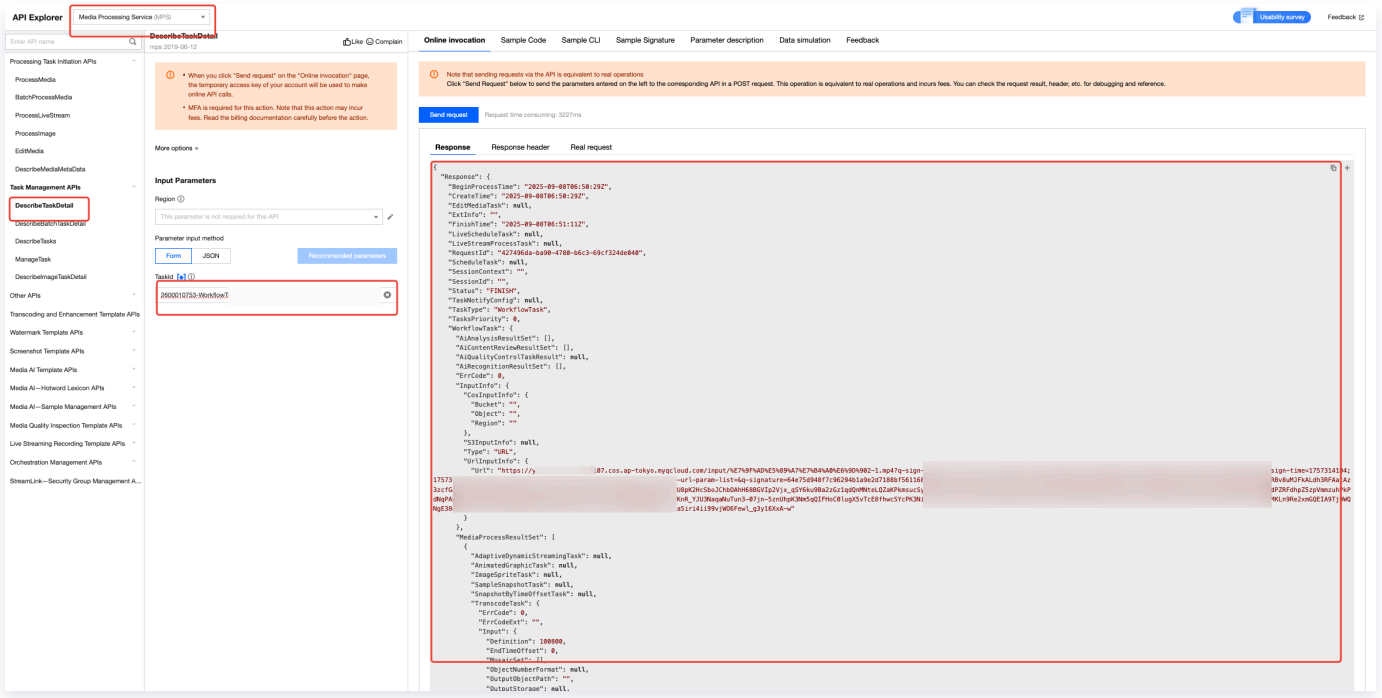
ステップ4：タスク結果の照会

呼び出しを開始すると、TaskIdが自動的に生成されます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



- MPSコンソールのタスク管理（オンデマンドタスク管理 、 ライブ配信タスク管理）ページで、対応するタスクの実行ステータスと出力結果を確認できます。
- また、タスク管理関連インターフェースを直接呼び出し、TaskIdを入力してタスクの実行ステータスと出力結果を確認することも可能です。



ファイル名変数

最終更新日：：2025-11-05 14:18:59

MPSでは、変数を使用して出力ファイルのターゲットパスを生成できます。現在サポートされている変数は以下の通りです。

変数名	意味	用途説明
inputName	入力ファイルのファイル名。	オンデマンドタスクに適用されます。
inputFormat	入力ファイルのフォーマット。	オンデマンドタスクに適用されます。
number	出力ファイルの連番。注意：この変数は、HLS形式で出力されるTSセグメントに対してのみ有効です。	オンデマンドタスクに適用されます。
taskId	タスクID。	ライブ配信タスクに適用されます。
rand	ランダム変数。ライブストリームの録画タスクにおいて、録画の出力パスをカスタマイズするために使用できます。これにより、他のパス変数パラメータが同じ場合でも、この乱数変数によって複数の録画結果ファイルが互いに上書きされるのを防ぐことができます。	ライブ配信タスクに適用されます。
streamId	ライブ配信タスクにおけるライブストリームID。	ライブ配信タスクに適用されます。
format	出力ファイルのフォーマット。	オンデマンドタスク、ライブ配信タスクに適用されます。
definition	パラメータテンプレートID。	オンデマンドタスク、ライブ配信タスクに適用されます。

例1

トランスコードの要件が以下の場合：

- 入力ファイルのファイル名はAnimalWorldE01.mp4です。
- トランスコードテンプレート100010、100020、100030を使用してトランスコードする。
- 出力されるファイル名はそれぞれAnimalWorldE01_100010.mp4、AnimalWorldE01_100020.mp4、AnimalWorldE01_100030.mp4です。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

その場合、ProcessMedia APIからトランスコードを開始する際、InputInfo.CosInputInfo.OutputObjectPathパラメータを `{inputName}_{definition}.{format}` と指定します。

例2

トランスコードの要件が以下の場合：

- 入力ファイルのファイル名はAnimalWorldE01.mp4です。
- トランスコードテンプレート100210を使用してトランスコードする。
- 出力されるM3U8ファイル名はAnimalWorldE01_from_mp4.m3u8です。
- 出力されるTSファイル名はAnimalWorldE01_from_mp4_0.ts、AnimalWorldE01_from_mp4_1.ts、AnimalWorldE01_from_mp4_2.tsなどです。

その場合、ProcessMedia APIからトランスコードを開始する際：

- InputInfo.CosInputInfo.OutputObjectPath パラメータを `{inputName}_from_{inputFormat}.{format}` と指定します。
- InputInfo.CosInputInfo.SegmentObjectName パラメータを `{inputName}_from_{inputFormat}_{number}.{format}` と指定します。

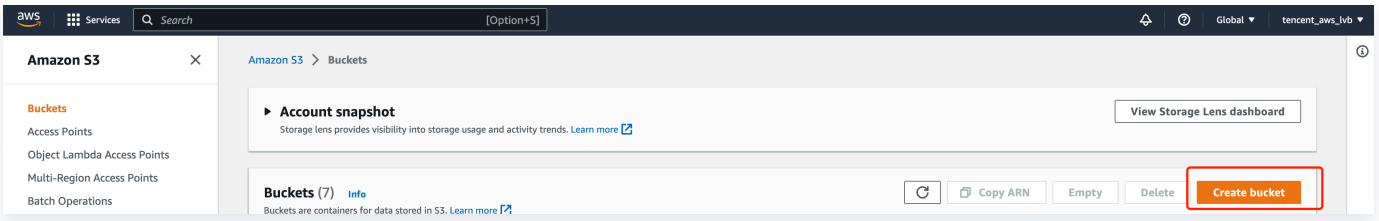
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

AWSとMPSの連携

最終更新日：：2025-11-05 14:19:00

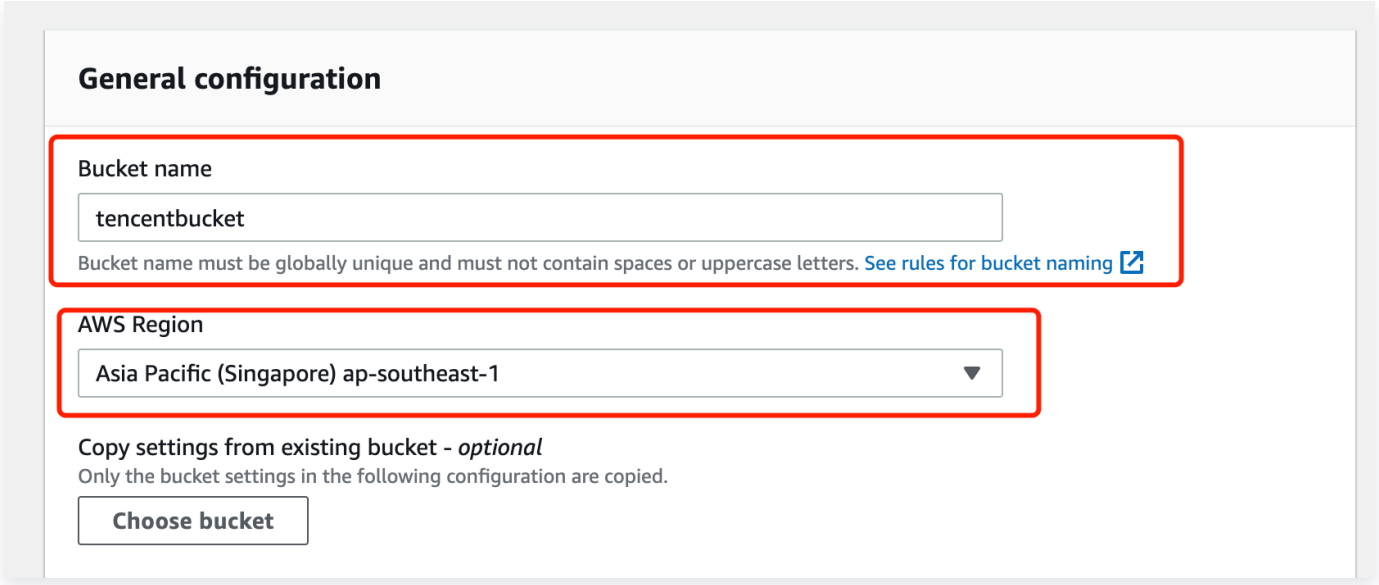
ステップ1. 入力/出力用のS3バケットの作成

1. Create bucketをクリックします。



2. Bucket nameを入力し、リソースが所属するリージョンを選択します。

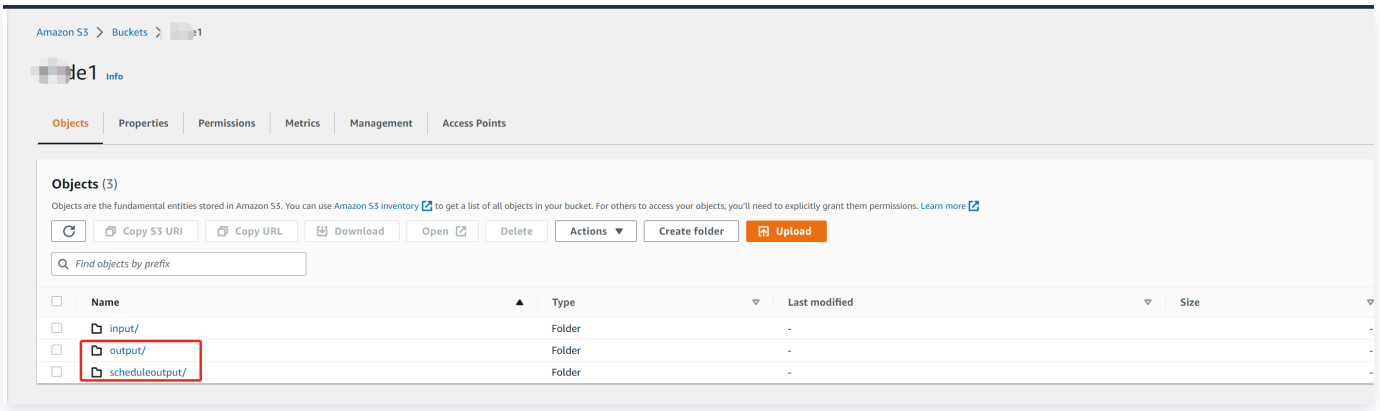
   Bucket nameを記入し、バケットが所属するリージョンを選択します。ここではSingaporeを選択します。



3. Create bucketをクリックして作成を完了します。
4. （任意）上記の手順を繰り返し、トランスコード出力を配置するためのバケットをもう一つ作成します。

> 説明：
> 新しいバケットを作成することも、トランスコードファイルを入力バケットの新しいディレクトリに配置することも可能です。

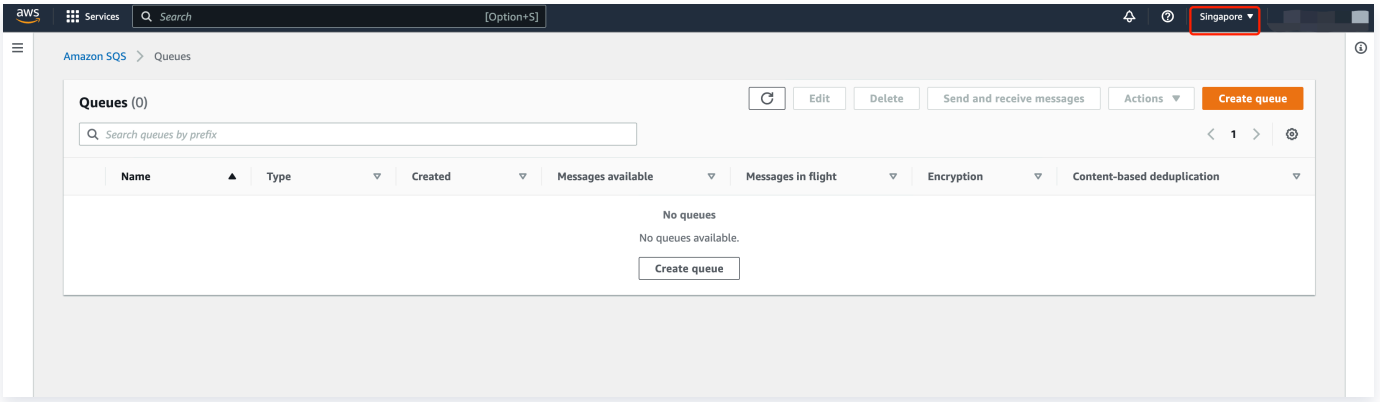
©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



ステップ2. S3通知を受信するSQSの作成

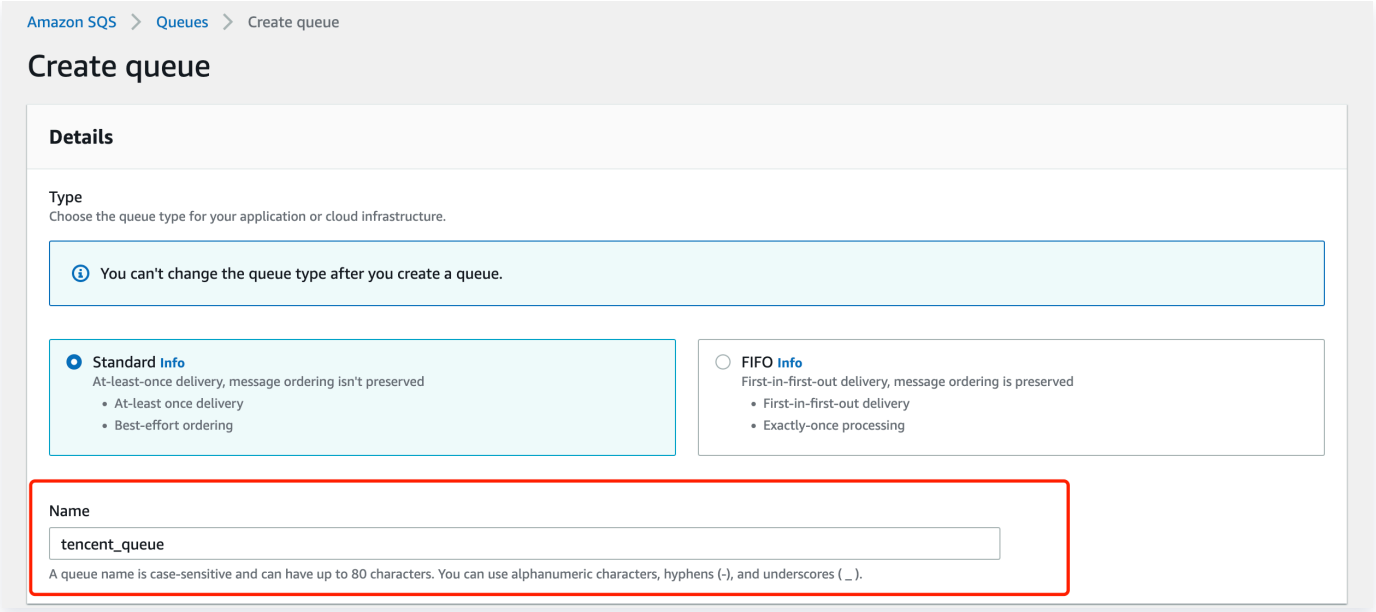
1. SQSリソースが存在するリージョンを選択します。

   リソースのリージョンとしてsingapore(ap-southeast-1)を選択します。

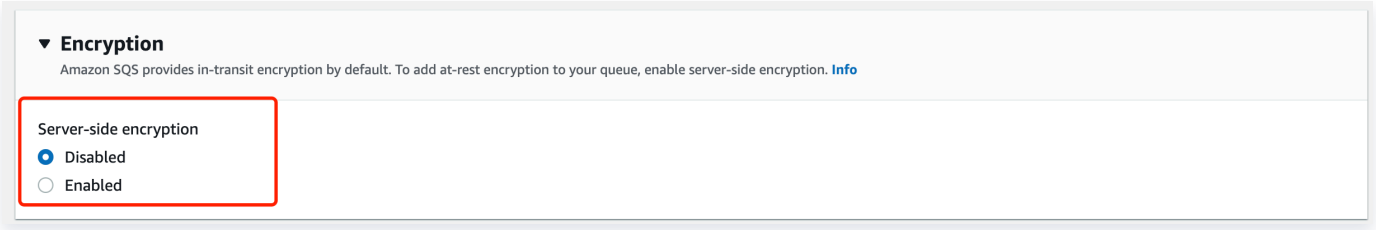


> ⚠ **注意：**
>
> ここで選択するリソースのリージョンは、上記のバケットが存在するリージョンと一致させる必要があります。一致しない場合、バケットはSQSをバインドすることができません。

2. キュー名を入力します。



3. キューの暗号化を無効にします。



4. アクセスポリシーを変更

「Advanced」を選択し、以下のテキストにSQS（キュー）のARN、S3のARN、およびアカウントIDを記入した後、そのテキストをアクセスポリシーに貼り付けます（SQSのARN、S3のARN、アカウントIDの取得方法は補足をご参照ください）。

```
{
    "Version": "2012-10-17",
    "Id": "__default_policy_ID",
    "Statement": [
        {
            "Sid": "__owner_statement",
            "Effect": "Allow",
            "Principal": {
                "Service": "s3.amazonaws.com"
            },
            "Action": [
                "SQS:SendMessage"
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

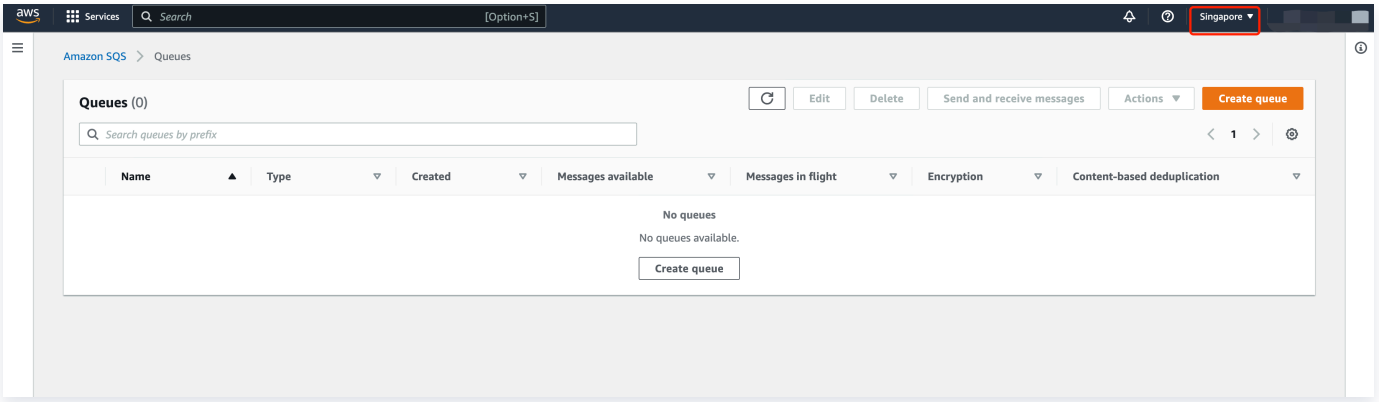
```
            ],
            "Resource": "キューのARN"
            "Condition": {
                "ArnLike": {
                    "aws:SourceArn": "S3のARN"
                },
                "StringEquals": {
                    "aws:SourceAccount": "Account ID"
                }
            }
        }
    ]
}
```

5. キューを作成をクリックして、キューの作成を完了します。

ステップ3. トランスコード情報のコールバックを受信するSQSの作成

> **説明:**
> Amazon SQS callbackの場合にのみ作成が必要です。

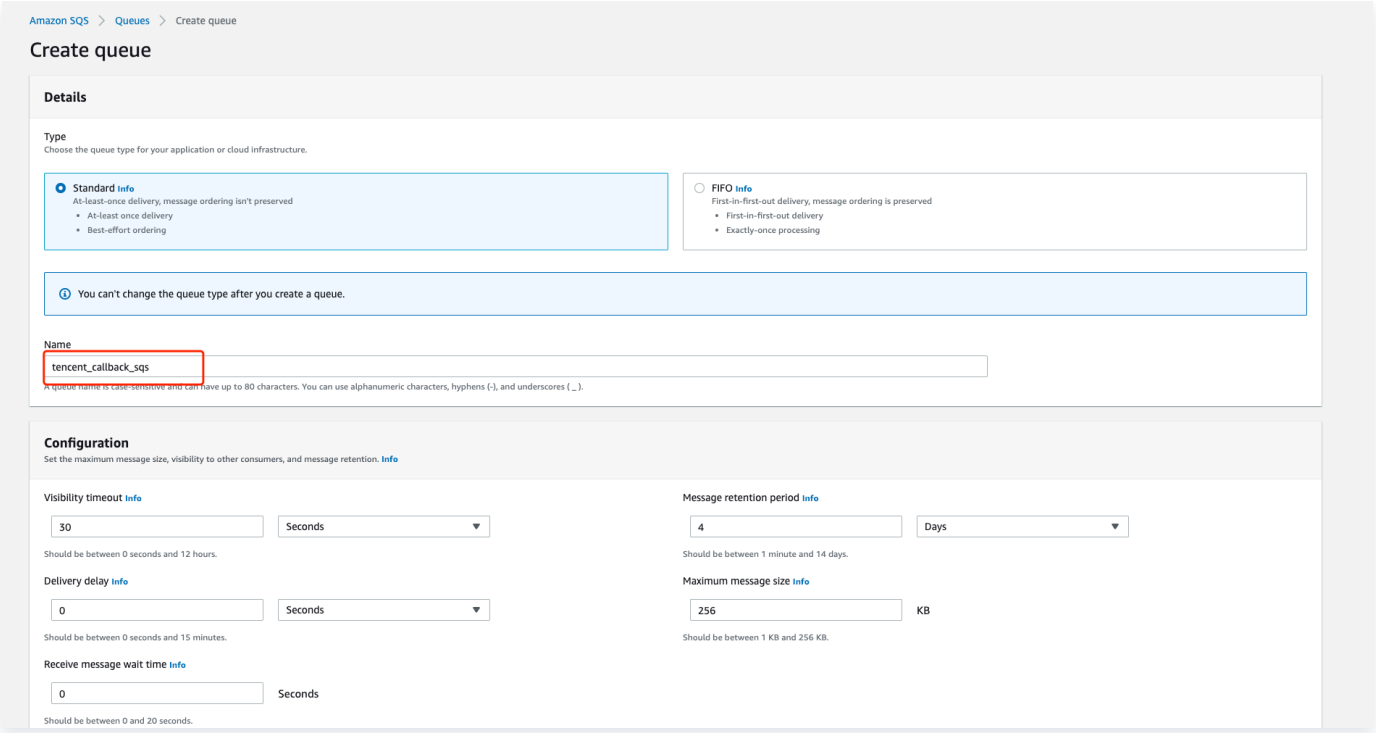
1. SQSリソースが存在するリージョンを選択します。
   リソースのリージョンとしてSingaporeを選択します。



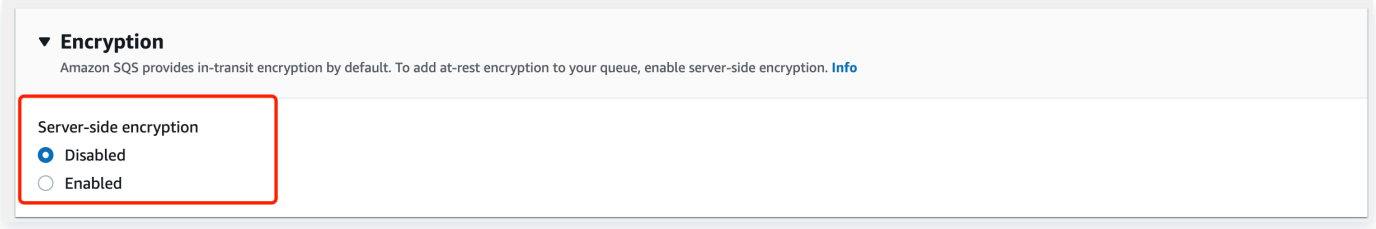
> **注意:**
> ここで選択するリソースのリージョンは、上記のバケットが存在するリージョンと一致させることを推奨します。

2. キュー名を入力します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



3. キューの暗号化を無効にします。

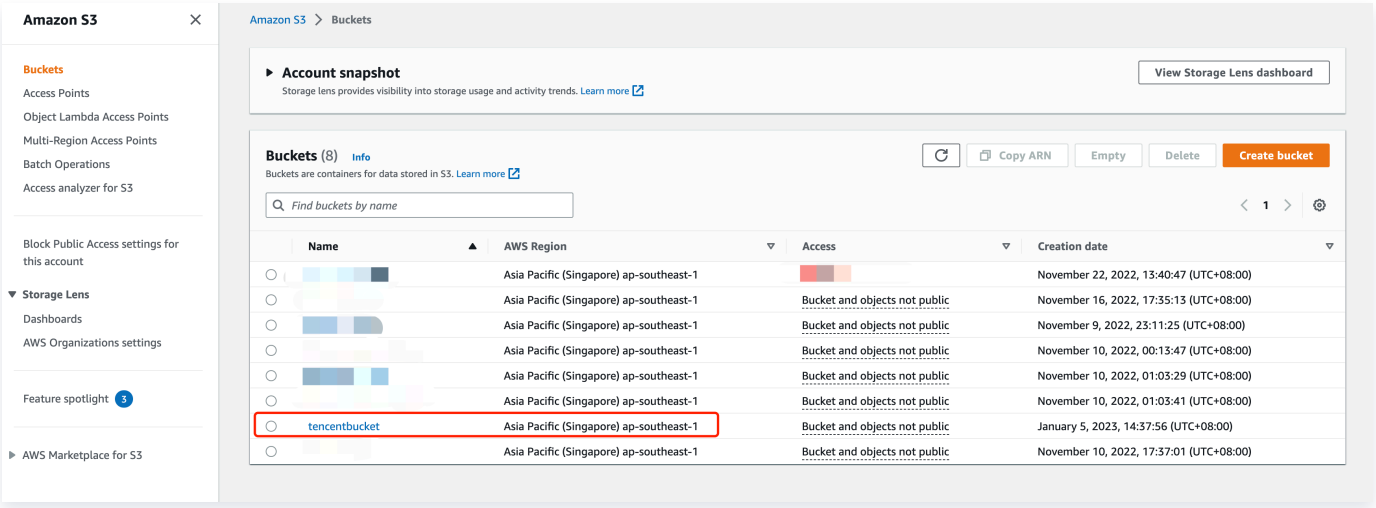


4. キューを作成をクリックして、キューの作成を完了します。

ステップ4. 入力用のS3バケットと通知受信用SQSのバインド

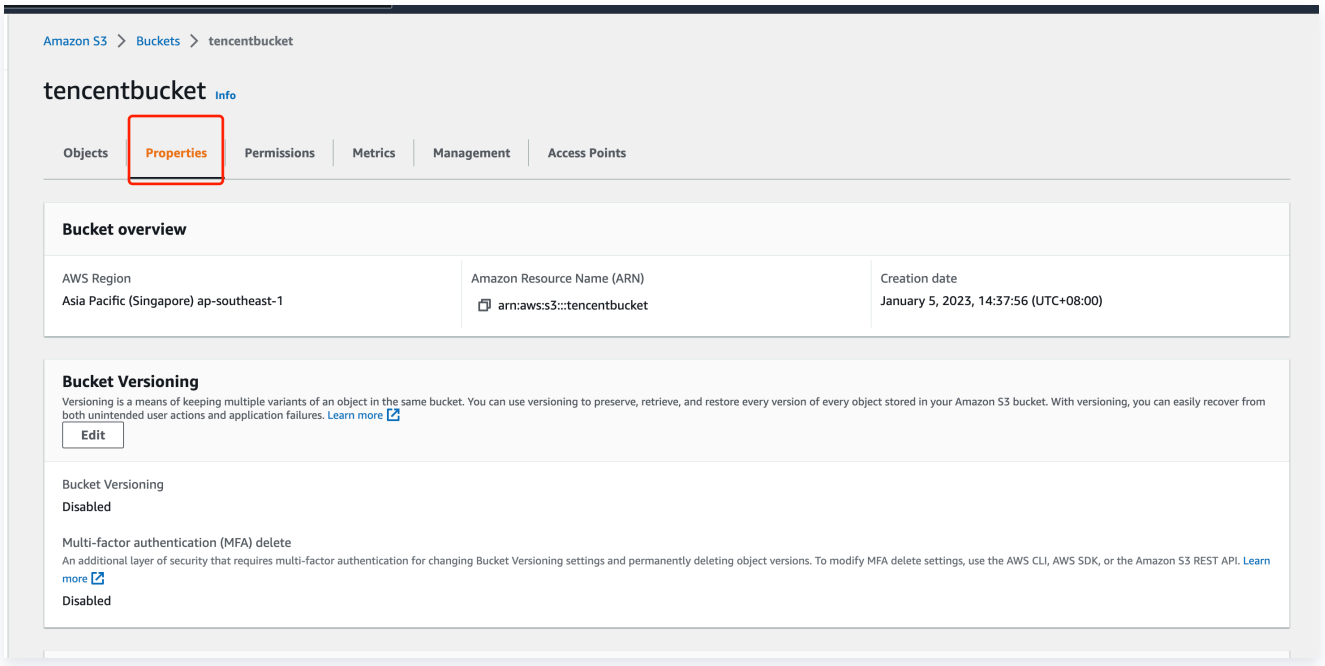
1. 作成済みの入力バケットを見つけます。

   S3のページに戻り、先ほど作成したバケットを見つけて、その名前をクリックします。

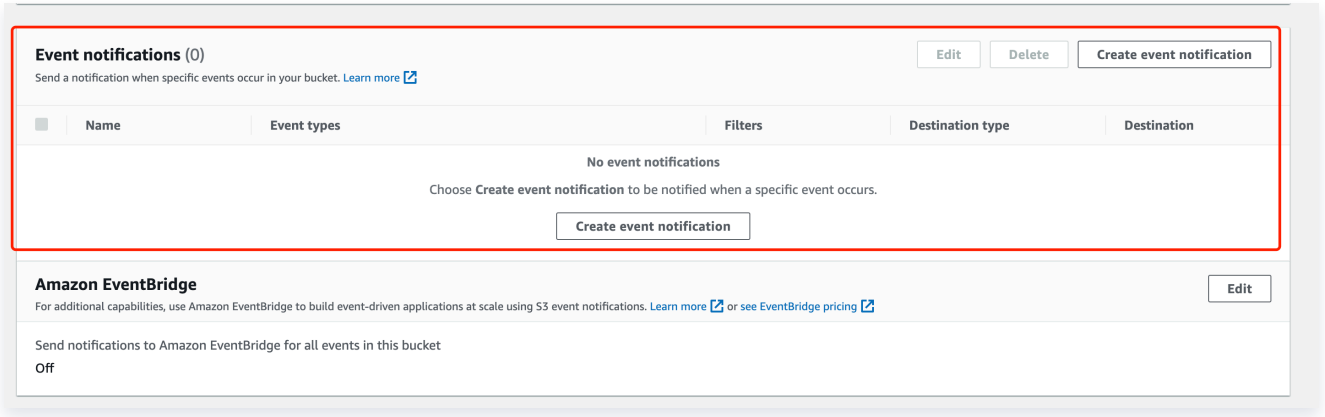


2. 入力バケットとSQSをバインドします。

2.1 バケットのページに入ったら、Propertiesを選択します。

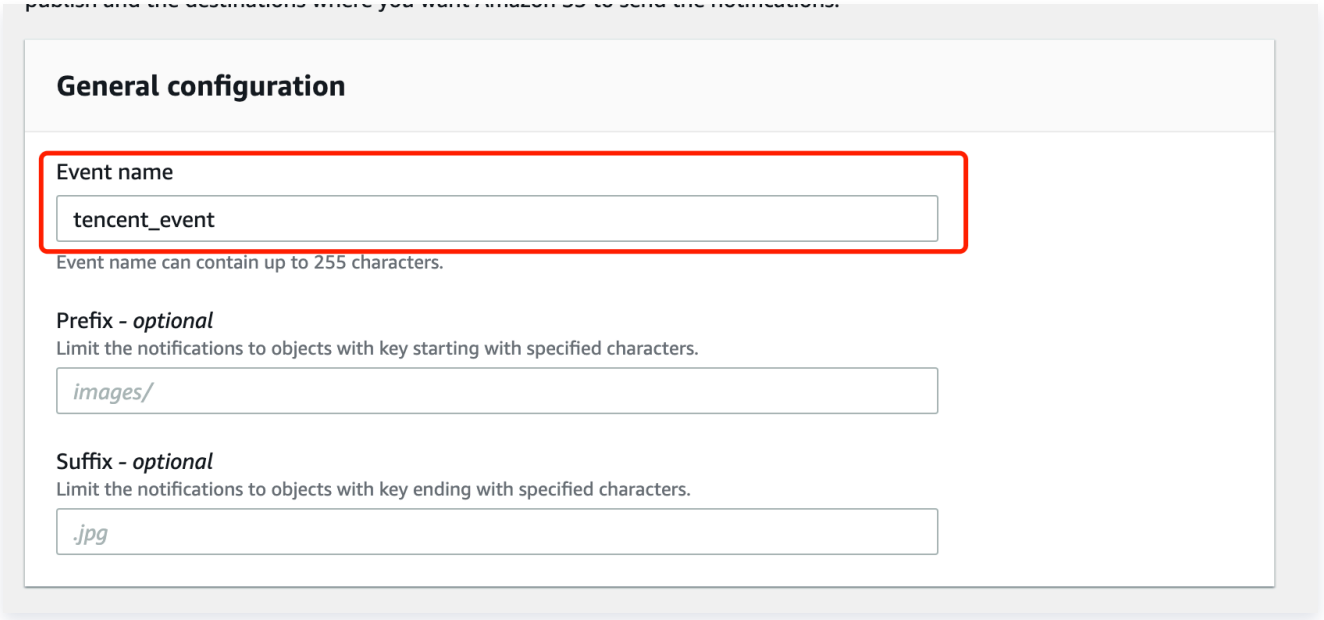


2.2 ページを下にスクロールして「Event notifications」を見つけ、Create event notificationをクリックしてイベント通知を作成します。



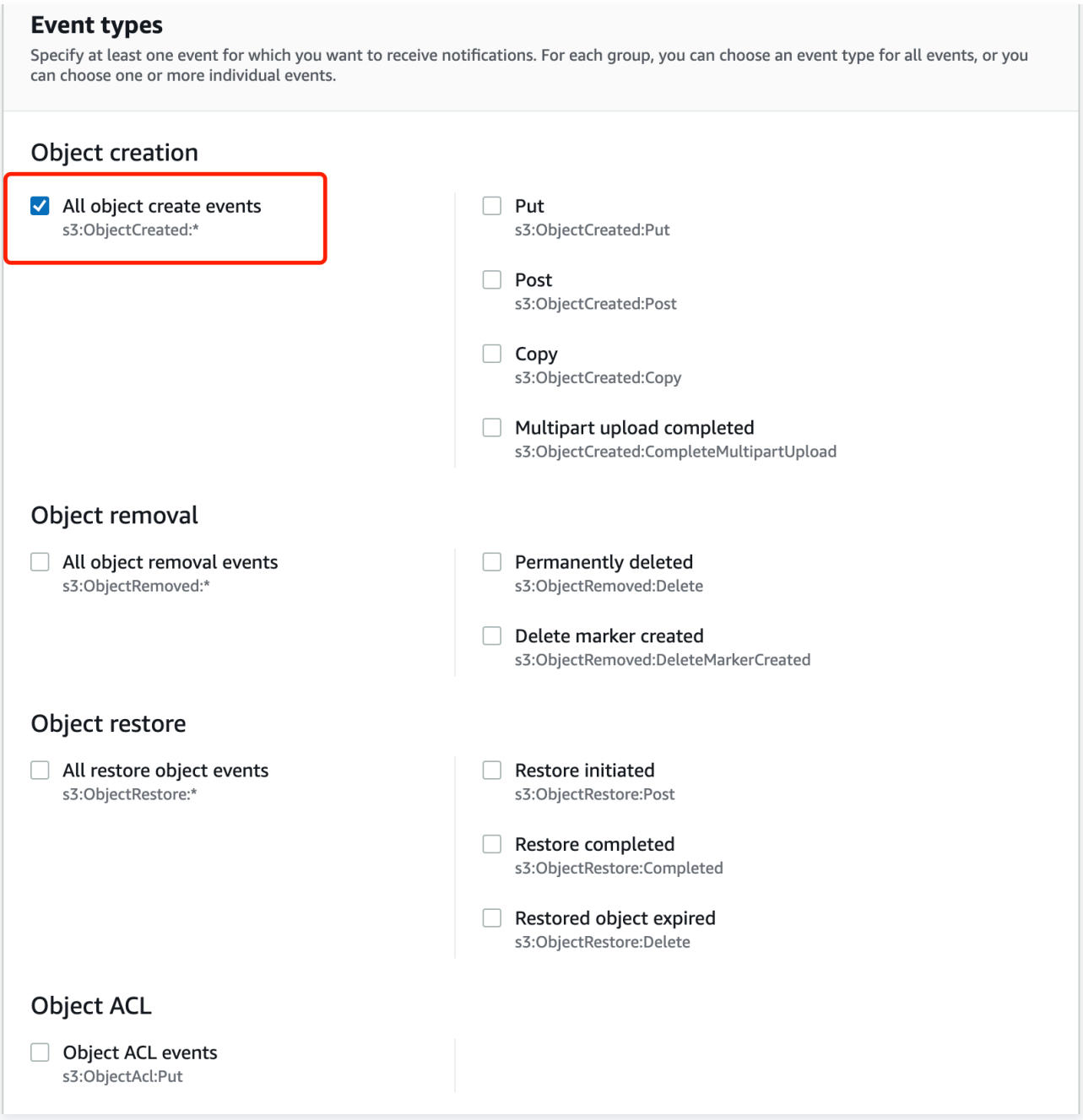
2.3 イベントを作成し、イベント名を入力します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



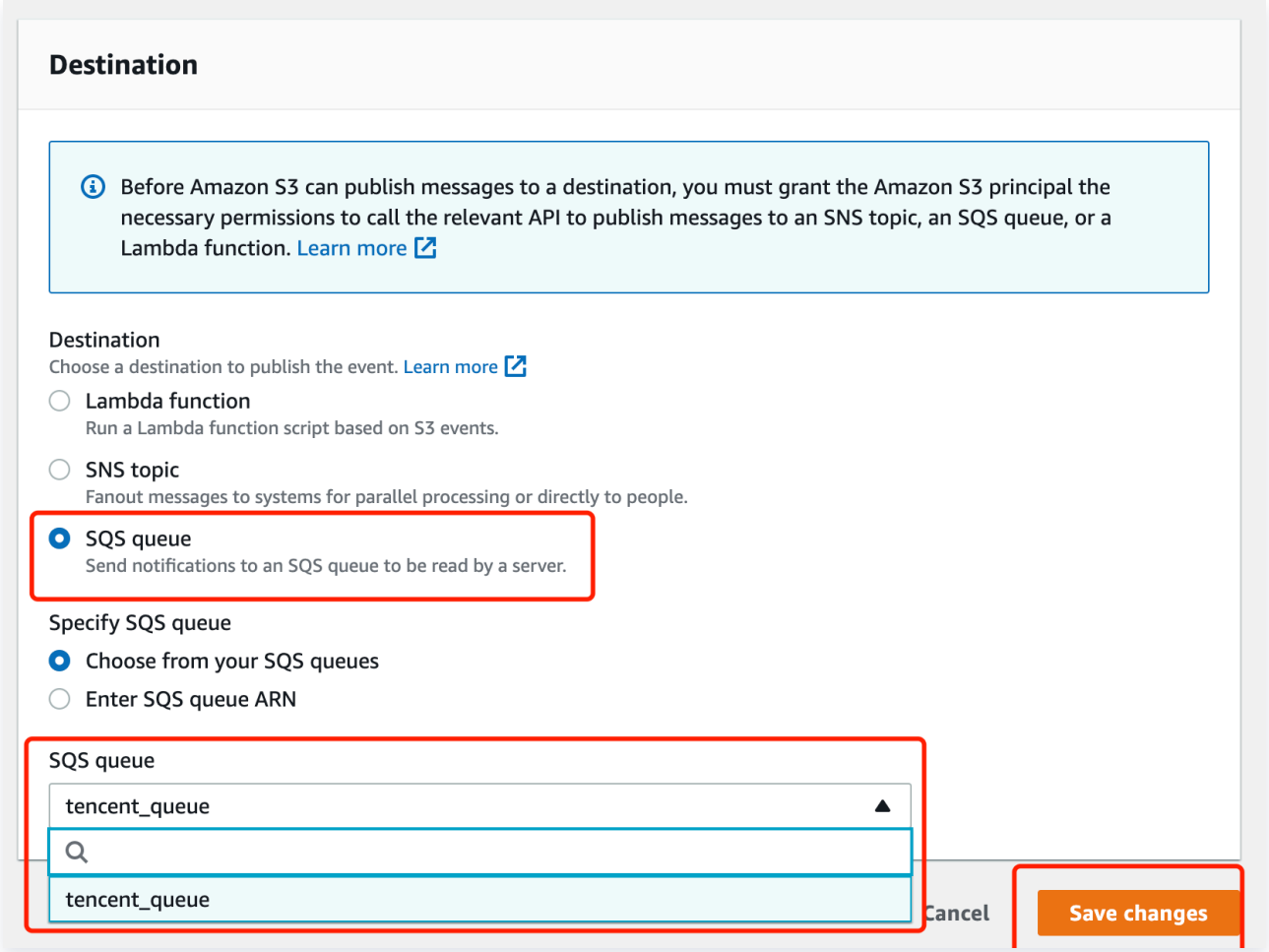
2.4 「Event types」で「All object create events」にチェックを入れます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

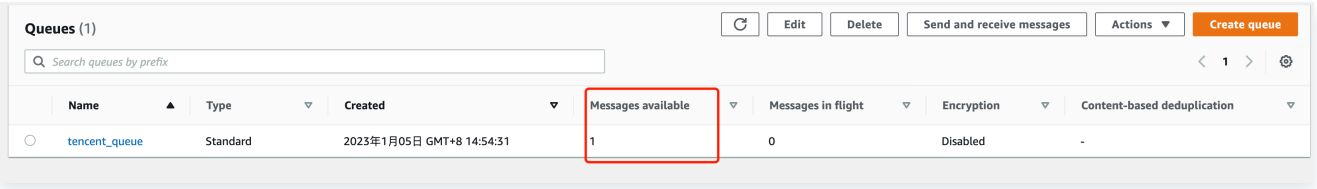


2.5 「Destination」として「SQS queue」を選択し、その下で先ほど作成したS3通知受信用SQSを選択します。選択後、保存をクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2.6 この時点で、SQSキューにイベント通知がバインドされているか確認できます。バインドされていれば成功です（Messages availableの値が0から1に変わります）。

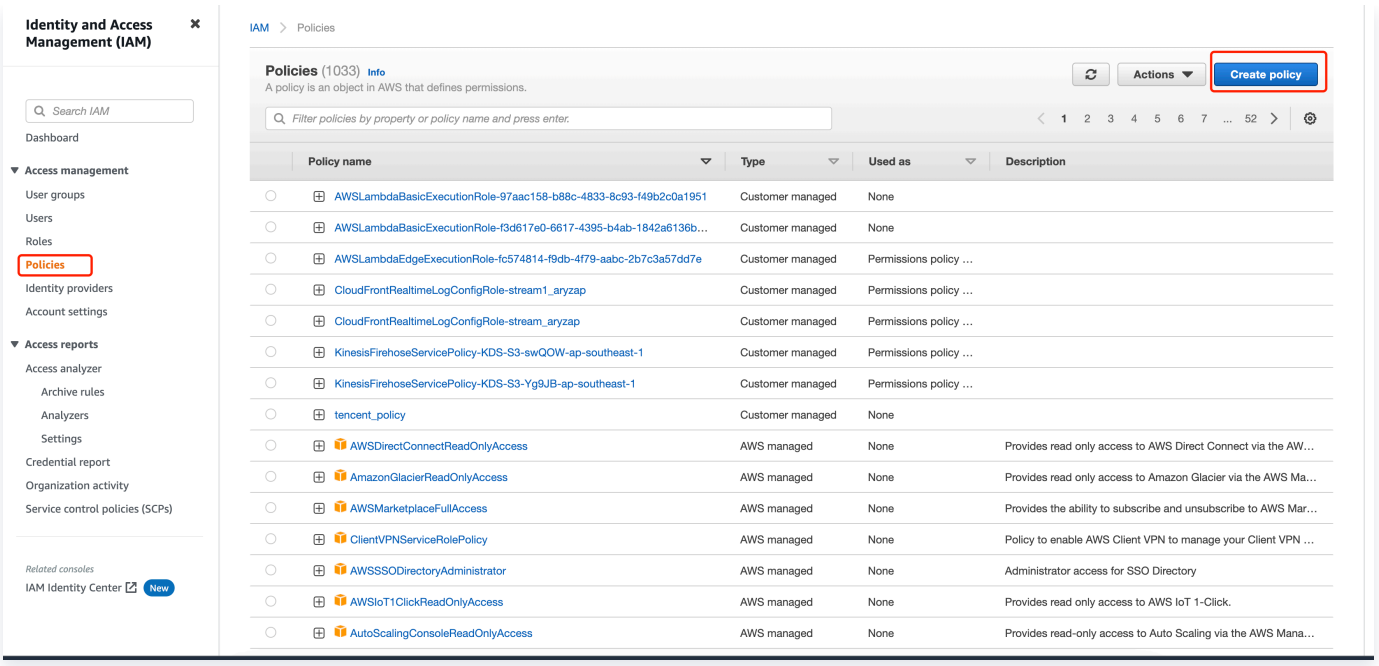


ステップ5. IAMユーザーの作成と操作権限の付与

5.1 ポリシーの作成

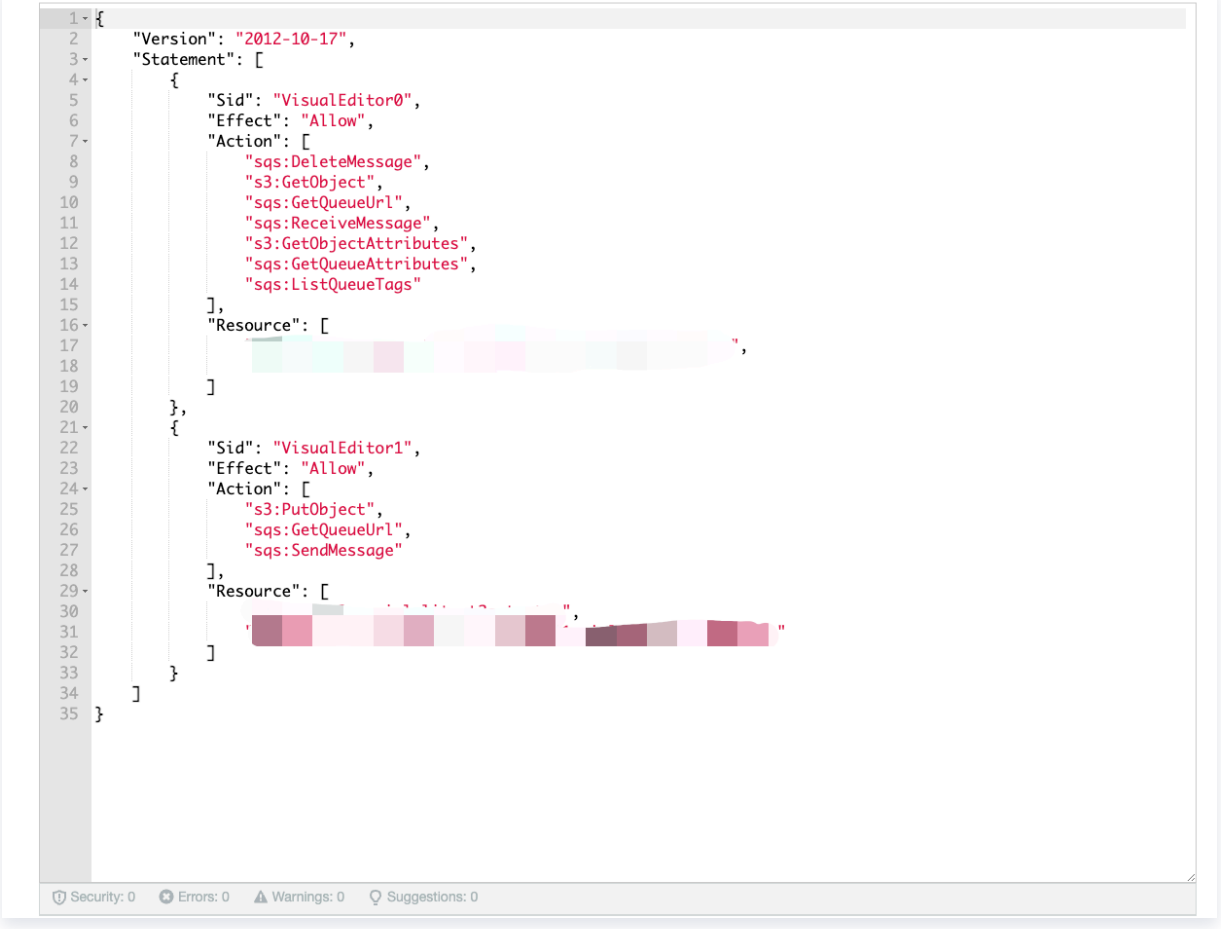
1. Identity and Access Management (IAM) の画面に移動し、Policiesをクリックし、次にCreate policyをクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



2. 「JSON」モードを選択し、選択したコールバック方式に対応するポリシー設定を選び、SQSのARNとS3バケットのARNをJSONに記入してから、「Next」を2回クリックします。

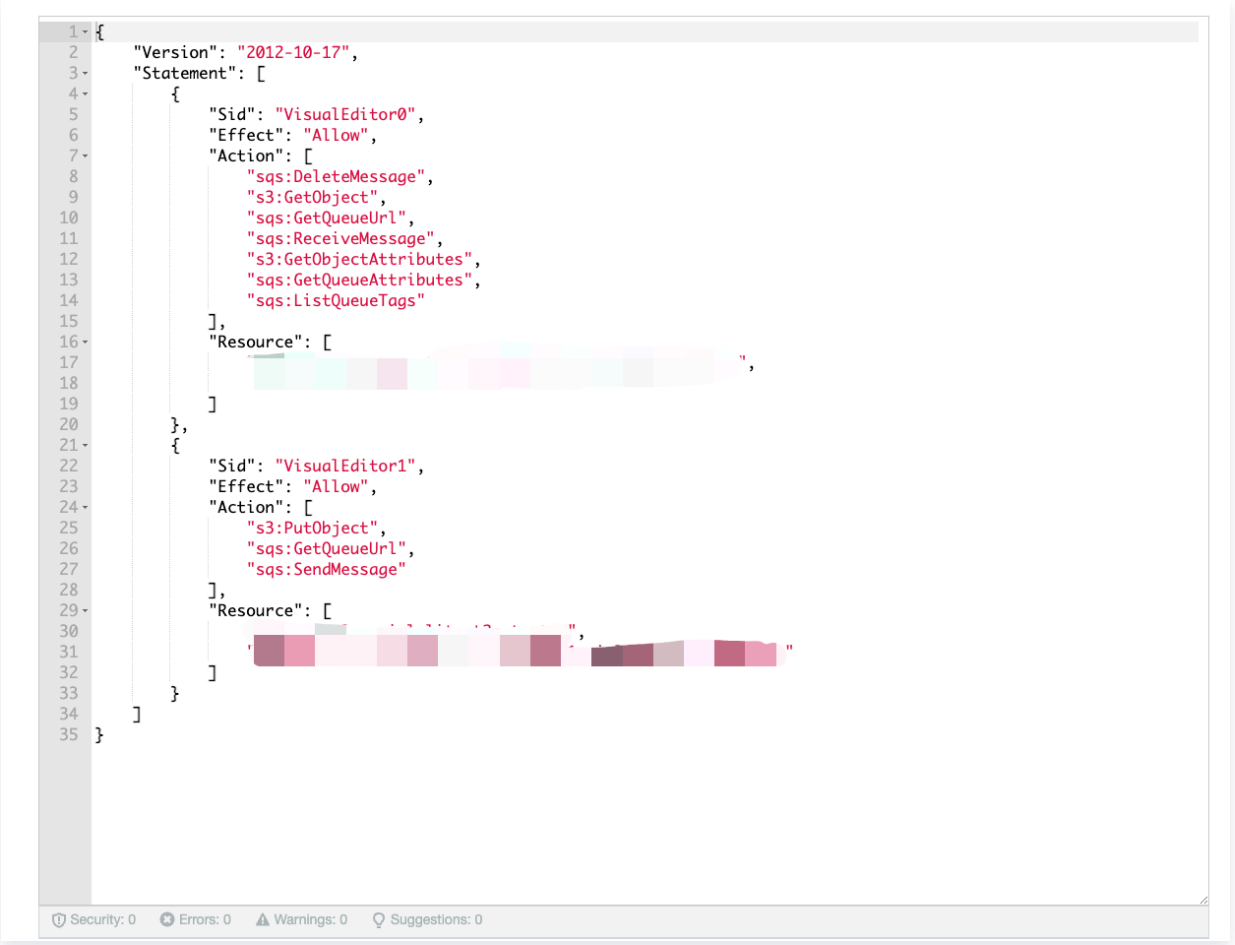
コールバック方式がAmazon SQS callbackの場合のポリシー設定



```
{
    "Version": "2012-10-17",
    "Statement": [
        {
            "Sid": "VisualEditor0",
            "Effect": "Allow",
            "Action": [
                "sqs:DeleteMessage",
                "s3:GetObject",
                "sqs:GetQueueUrl",
                "sqs:ReceiveMessage",
                "s3:GetObjectAttributes",
                "sqs:GetQueueAttributes",
                "sqs:ListQueueTags"
            ],
            "Resource": [
                "sqsが監視するs3のキューのarn",
                "s3入力バケットのarn + /*"
            ]
        },
        {
            "Sid": "VisualEditor1",
            "Effect": "Allow",
            "Action": [
                "s3:PutObject",
                "sqs:GetQueueUrl",
                "sqs:SendMessage"
            ],
            "Resource": [
                "トランスコード情報コールバック用のSQSキューのARN"
                "s3出力バケットのarn + /*"
            ]
        }
    ]
}
```

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

コールバック方式がHTTP callbackの場合のポリシー設定

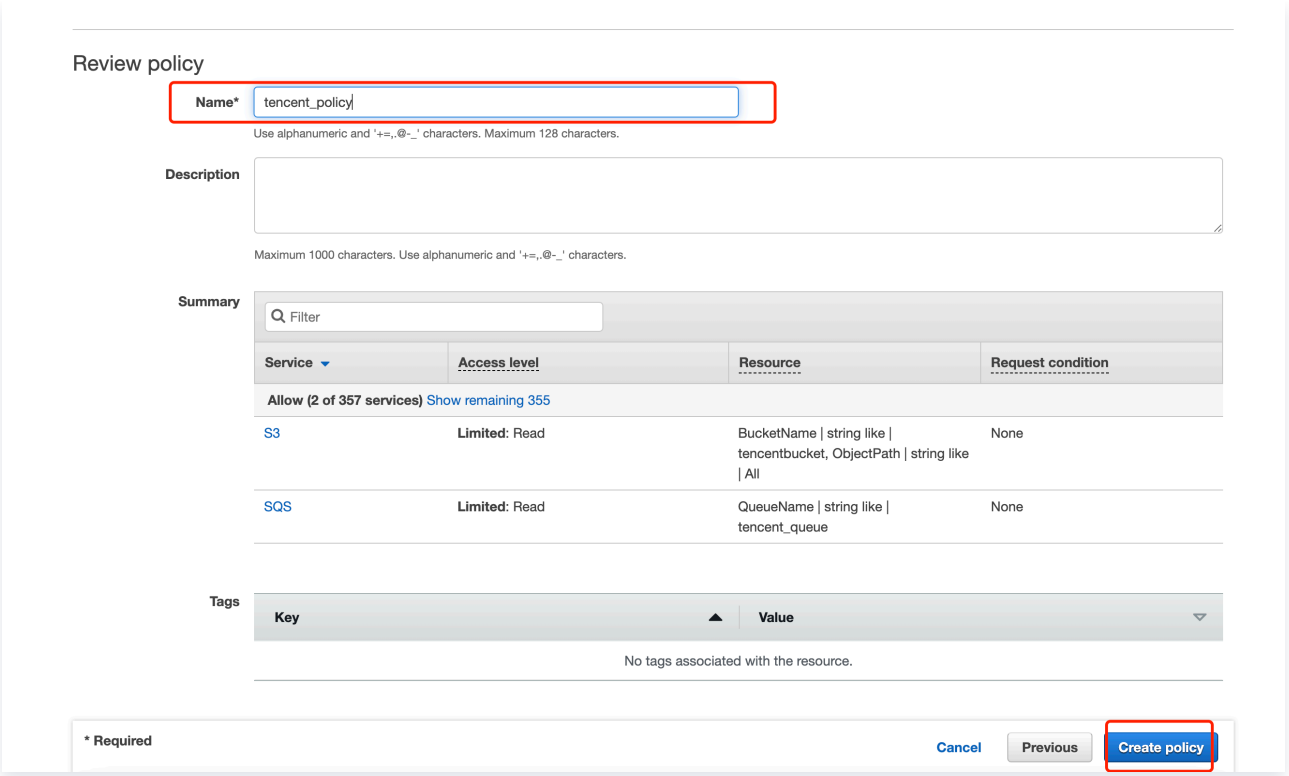



```
{
    "Version": "2012-10-17",
    "Statement": [
        {
            "Sid": "VisualEditor0",
            "Effect": "Allow",
            "Action": [
                "sqs:DeleteMessage",
                "s3:GetObject",
                "sqs:GetQueueUrl",
                "sqs:ReceiveMessage",
                "s3:GetObjectAttributes",
                "sqs:GetQueueAttributes",
```

```
                "sqs:ListQueueTags"
            ],
            "Resource": [
                "sqsが監視するs3のキューのarn",
                "s3入力バケットのarn + /*"
            ]
        },
        {
            "Sid": "VisualEditor1",
            "Effect": "Allow",
            "Action": [
                "s3:PutObject"
            ],
            "Resource": [
                "s3出力バケットのarn + /*"
            ]
        }
    ]
}
```

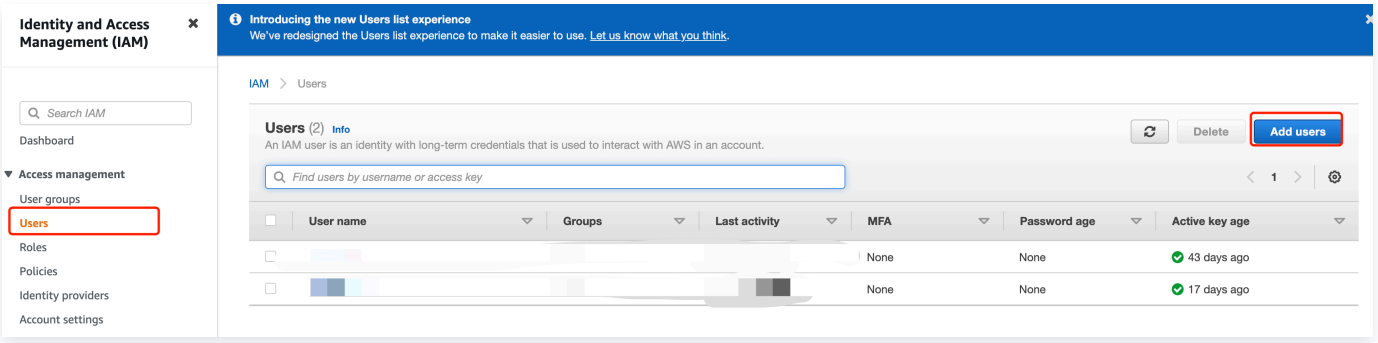
> ⚠ 注意：
> JSONのResource内にあるS3バケットのARNは、末尾に/*を連結して記入する必要があります。例：S3バケットのARNがarn:aws:s3:::tencentbucketの場合、記入すべきはarn:aws:s3:::tencentbucket/*です。

3. Policy nameを入力した後、Create policyをクリックして作成を完了します。

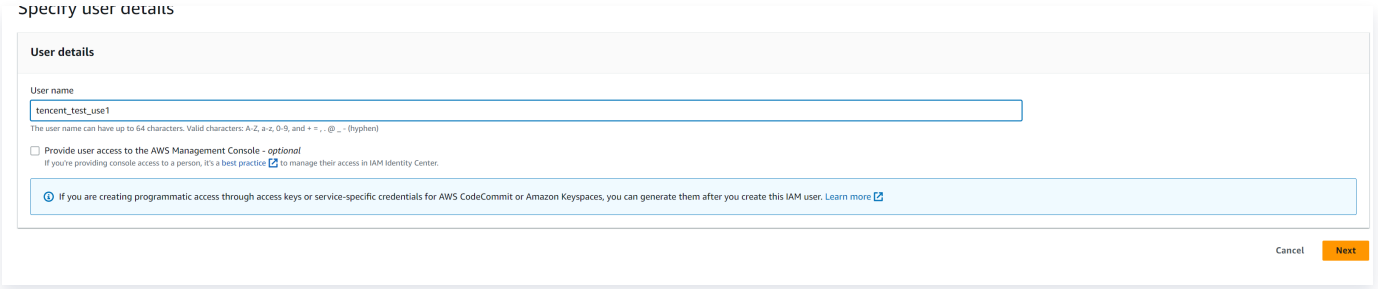


5.2 ユーザーの作成

1. Identity and Access Management (IAM) の画面に移動し、Userをクリックし、次にAdd usersをクリックしてユーザーを追加します。



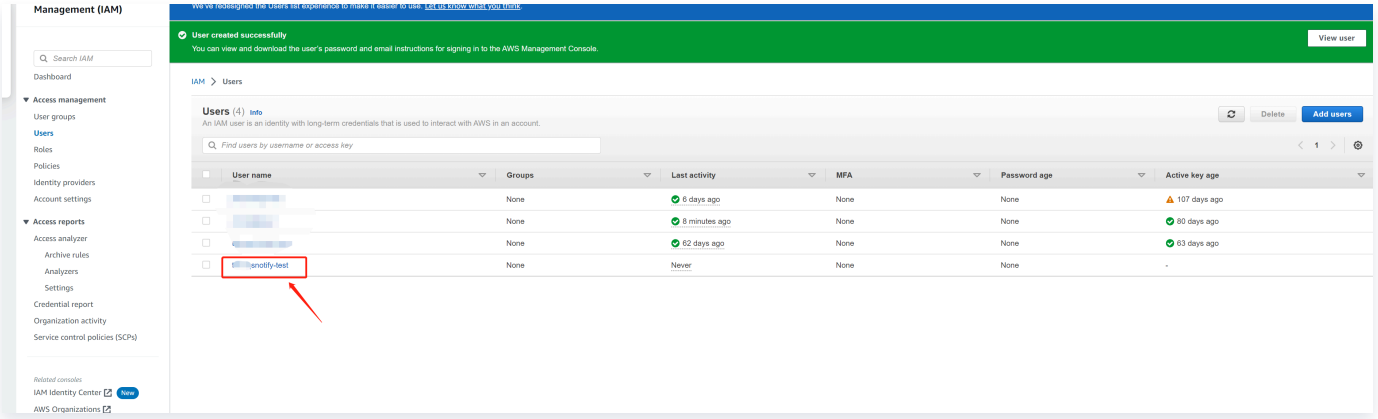
2. ユーザー名を入力し、右下のNextをクリックします。



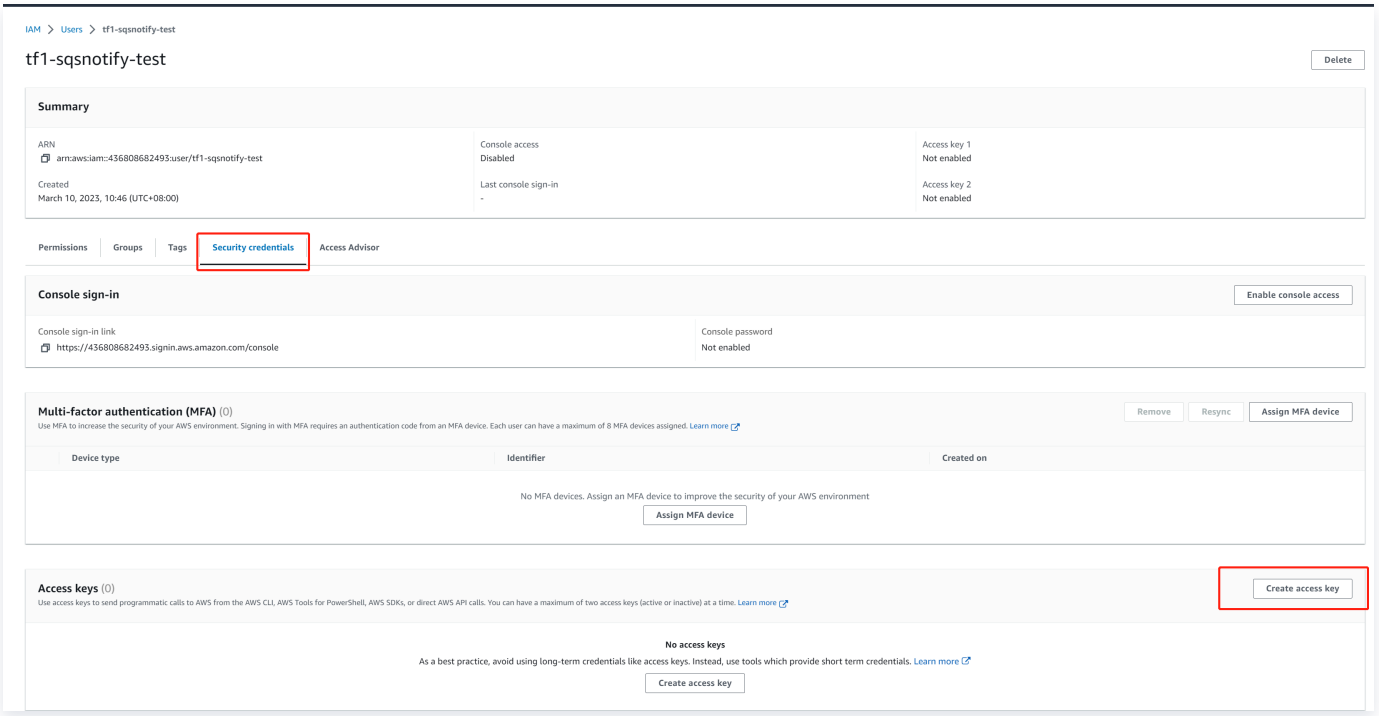
Attach existing policies directlyオプションをクリックし、検索バーに先ほど作成したポリシー名を入力して検索し、そのポリシーにチェックを入れます。
Next > Create userをクリックすると、ユーザーの作成が完了します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

3. ユーザー作成後、そのユーザー名をクリックします。

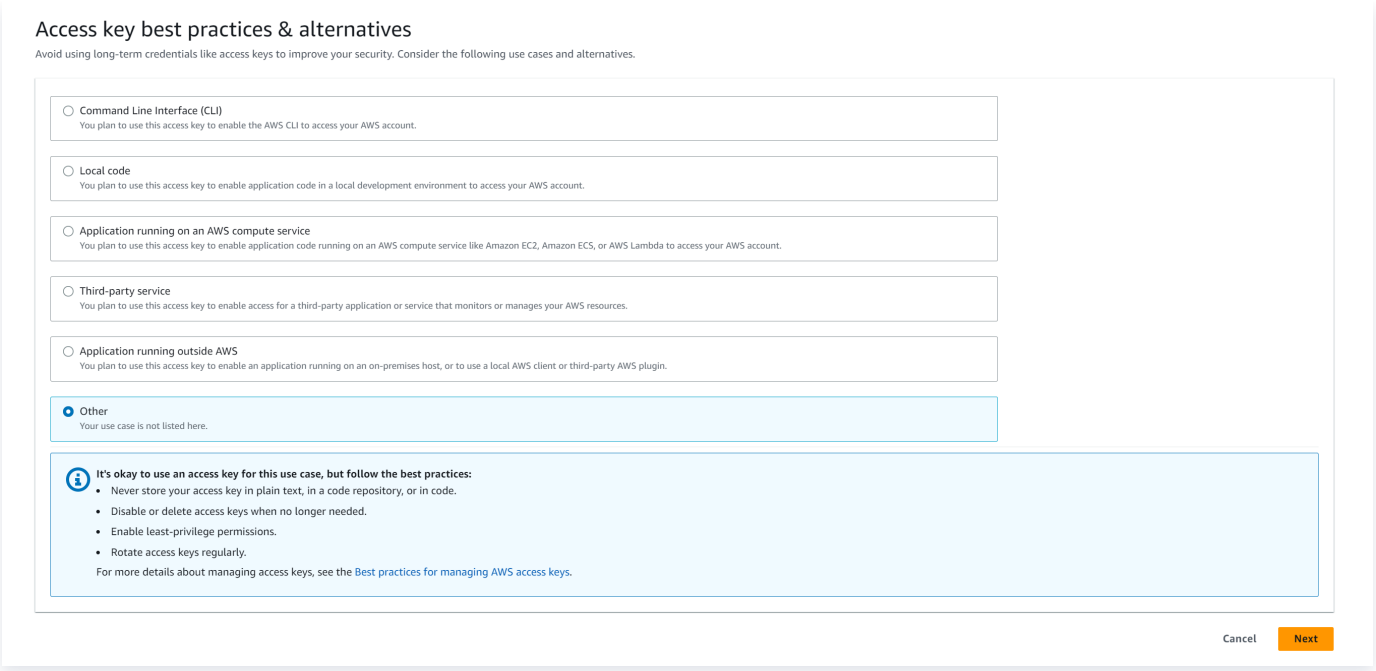


4. Security credentials > Access keys > Create access keyをクリックします。



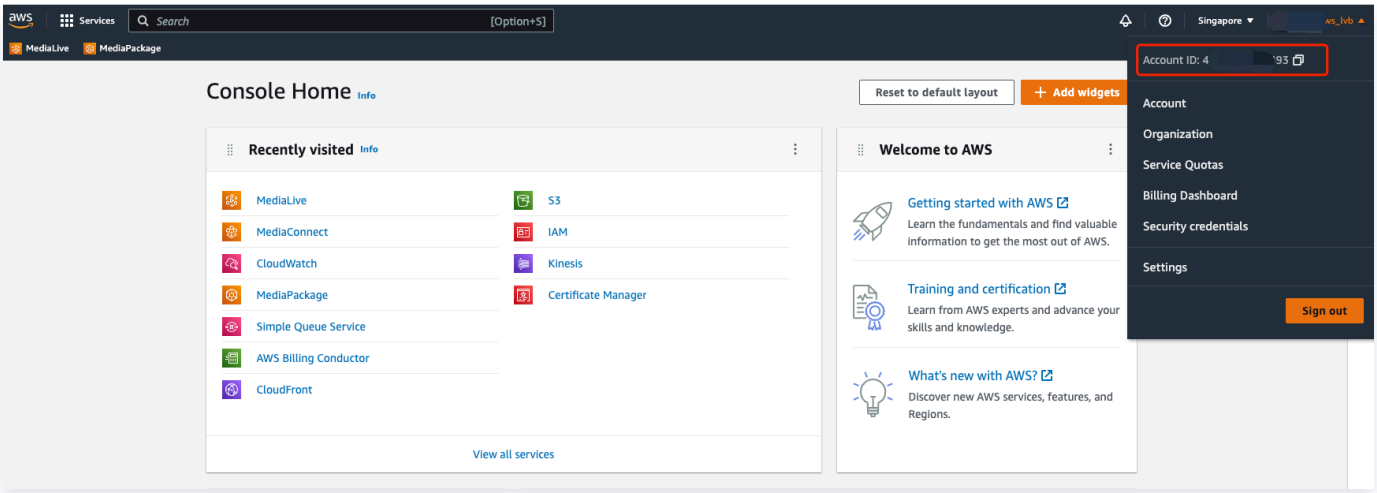
5. 「Other」を選択し、Nextをクリックして作成します。作成されたAccess key IDとSecret access keyを保存してください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

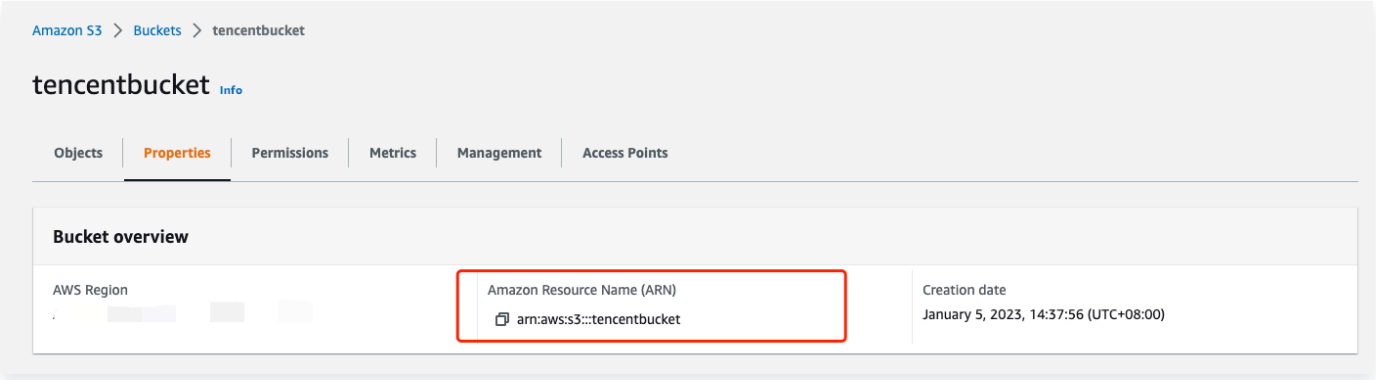


補足

- アカウントID：ページの上部で確認できます。

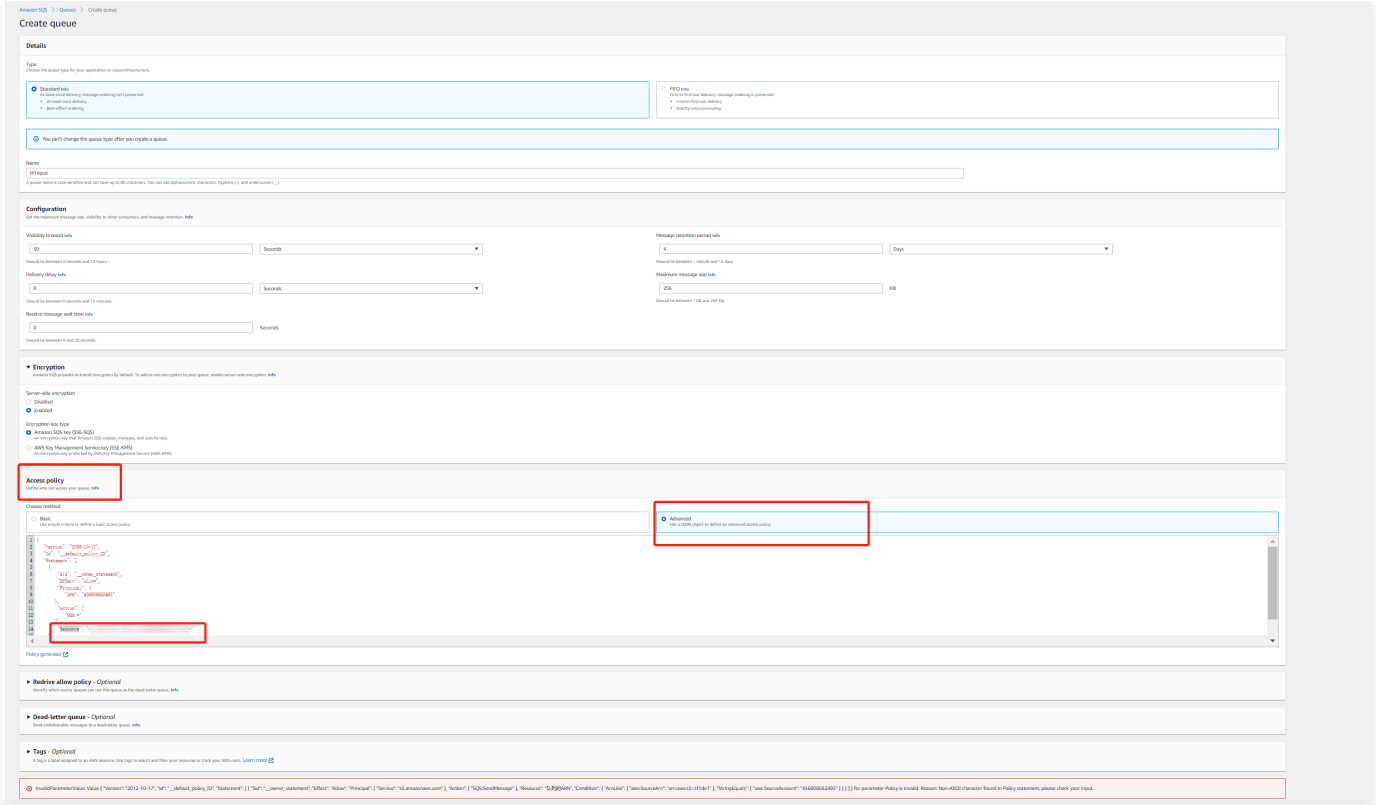


- S3のARN：バケットのページに移動し、Propertiesをクリックすると確認できます。

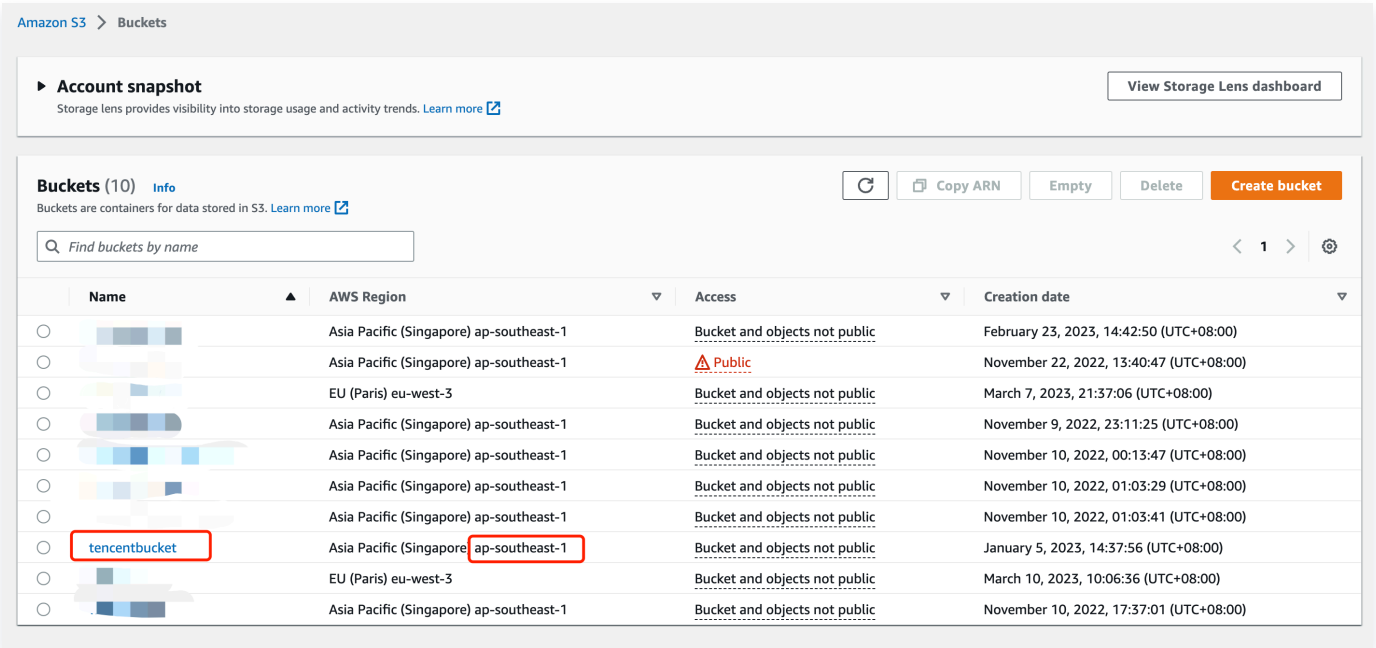


- SQSのARN：SQSの作成ページで、Access policy > Advanced > Resourceをクリックします。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。



- Tencent Cloud公式サイトでのリージョン名の確認： S3ページ に移動し、作成したAWS S3リソースを見つけます。そのAWS Regionの後半部分が、Tencent Cloud側で入力するリージョン名です（注意：スペースは削除してください）。下の図では、tencentbucketのリージョンはap-southeast-1です。



ビデオタスクコールバック通知

最終更新日：：2021-06-23 20:30:34

Media Processing Service（MPS）を経た後、ビデオタスクコールバック通知を完了するのが標準的なスキームです。MPSでは、ユーザーが使用できるように、Serverless Cloud Function（SCF）の中でテンプレートを設定しています。

操作シナリオ

このドキュメントの例では、Media Processing Service（MPS）およびServerless Cloud Function（SCF）を使用します。このうち、MPSは主にビデオ処理のタスクに使用し、SCFは主にコールバックメッセージの処理を提供します。

操作手順

手順1：SCFの作成

1. SCFコンソールにログインし、左側ナビゲーションバーから【関数サービス】を選択します。
2. 関数サービスのページの上方の北京リージョンを選択し、【新規作成】をクリックして関数の新規作成ページに入ります。
3. 次のパラメータ情報を下図のとおりに設定します。
   - 関数名：名称はカスタマイズ可能です。ここでは、例として「MPSAnalysis」とします。
   - 実行環境：タスクコールバックテンプレートは現在Nodejs 8.9のみをサポートしています。
   - 作成方式：テンプレートの関数を選択します。
   - あいまい検索：「MPS Webhookテンプレート」と入力し、検索を行います。

   > 説明：
   > テンプレートの中の【詳細の表示】をクリックすると、ポップアップした「テンプレート詳細」のウィンドウに関連情報が表示され、ダウンロードの操作を行うことができます。

4. 【次のステップ】をクリックして、関数設定ページに進みます。
5. デフォルトの設定を維持し、【完了】をクリックしてください。これで関数の作成が完了します。

手順2：MPSトリガーの設定

1. 【SCFコンソール】のページで、左側ナビゲーションバーから【関数サービス】を選択し、対応する関数名をクリックすると、この関数の詳細ページに移動します。
2. 【トリガーの管理】>【トリガーの作成】をクリックすると、トリガー作成のウィンドウがポップアップしますので、トリガーの方法に「MPSトリガー」を選択してください。

   主要パラメータの情報は次のとおりです。その他の設定項目はデフォルトを維持してください。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

イベントタイプ：MPSトリガーはアカウント次元のイベントタイプによってEvent（イベント）をプッシュします。現在はワークフロータスク（WorkflowTask）とビデオ編集タスク（EditMediaTask）の2種類のイベントタイプのトリガーをサポートしています。

```
>?
>- MPSトリガーの初回作成時には、関連サービスのロール状態の異常が表示されます。プロンプトにしたがって対応するサービス【SCF_QcsRole】、【MPS_QcsRole】をクリックし、権限を与えてください。
>- MPSトリガーはサービス次元で発生するイベントをイベントソースとし、リージョン、リソースなどの属性の区分はありません。各アカウントでは、2種類のイベントに対してそれぞれ関数を1つバインドすることが許されます。複数の関数にてタスクを処理する必要がある場合は、[関数間の呼び出しSDK](https://intl.cloud.tencent.com/zh/document/product/583/32747)をご参照ください。
```

3. 【サブミット】をクリックすると、MPSトリガーの設定が完了します。

手順3：関数機能のテスト

1. MPSコンソールにログインし、MPSワークフローを実行します。
2. 【SCFコンソール】に切り替え、実行結果を表示します。
   関数の詳細ページで【ログのクエリー】のタグを選択すると、出力されたログ情報を見ることができます。下図のとおりです。
3. COSコンソールに切り替え、データのダンプおよび加工結果を表示します。

> 説明：
> 自身のニーズに基づき、具体的なデータの加工処理方法を編集することができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

ビデオタスクコールバックのCOSバックアップ

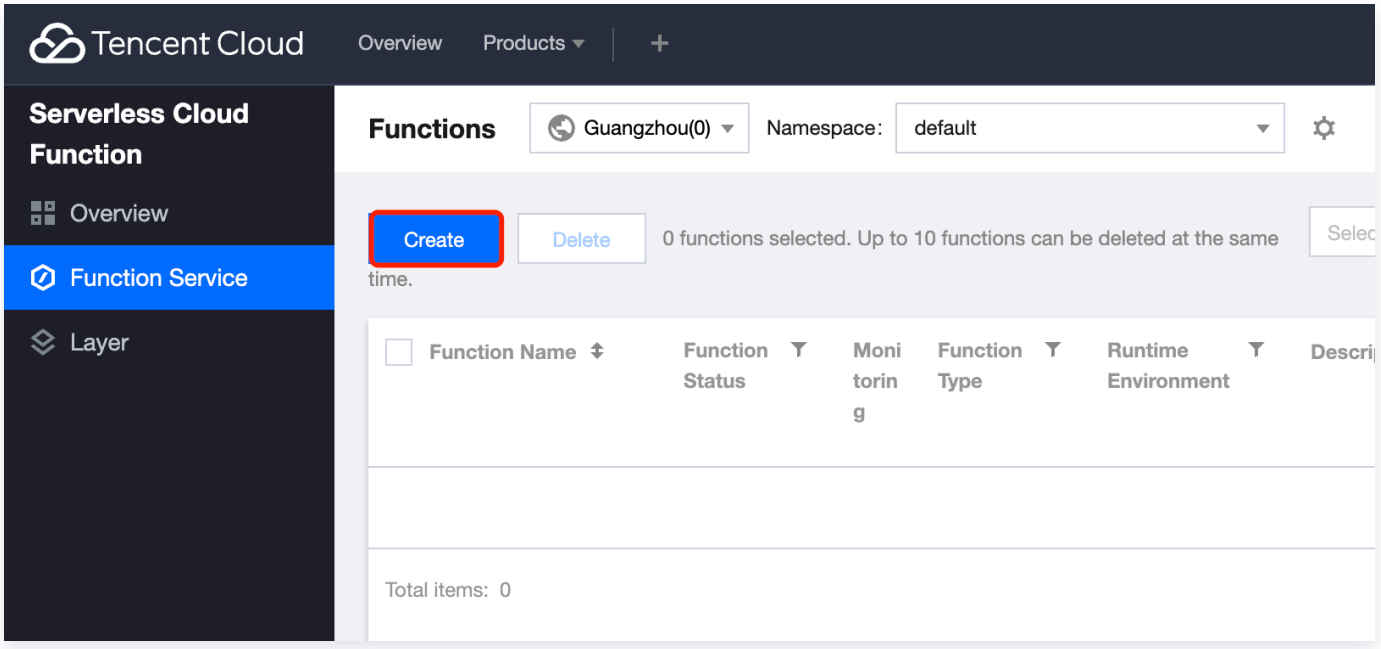
最終更新日：：2022-03-18 18:22:07

Media Processing Service（MPS）を経たあと、MPSに発生したコールバックタスクを、SCFを介してCOSにすみやかにバックアップすることが標準的なスキームです。MPSでは、ユーザーが使用できるように、SCFの中でテンプレートを設定しています。MPSとSCFを使用していますが、このうちMPSは主にビデオ処理タスクに使用し、SCFはコールバックメッセージ処理を提供します。そしてCOSによって主にターミナルに永続的なストレージ機能を提供します。

操作手順

手順1：SCFの作成

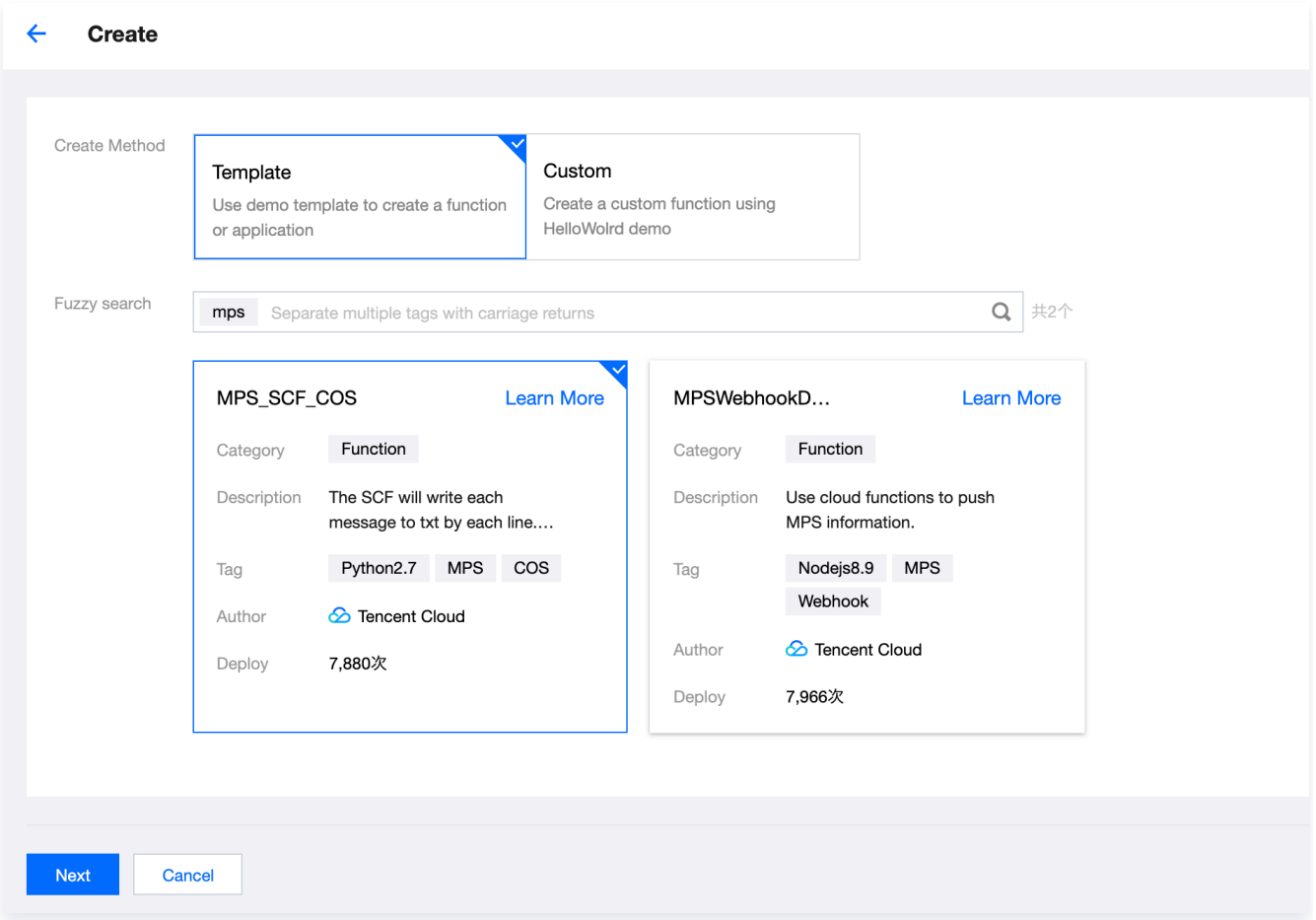
1. SCFコンソールにログインし、左側ナビゲーションバーから関数サービスを選択します。



2. 関数サービスのページの上方の北京リージョンを選択し、新規作成をクリックして関数の新規作成ページに進みます。
3. 次のパラメータ情報を下図のとおりに設定します。
   - 作成方式：テンプレートの作成を選択します。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

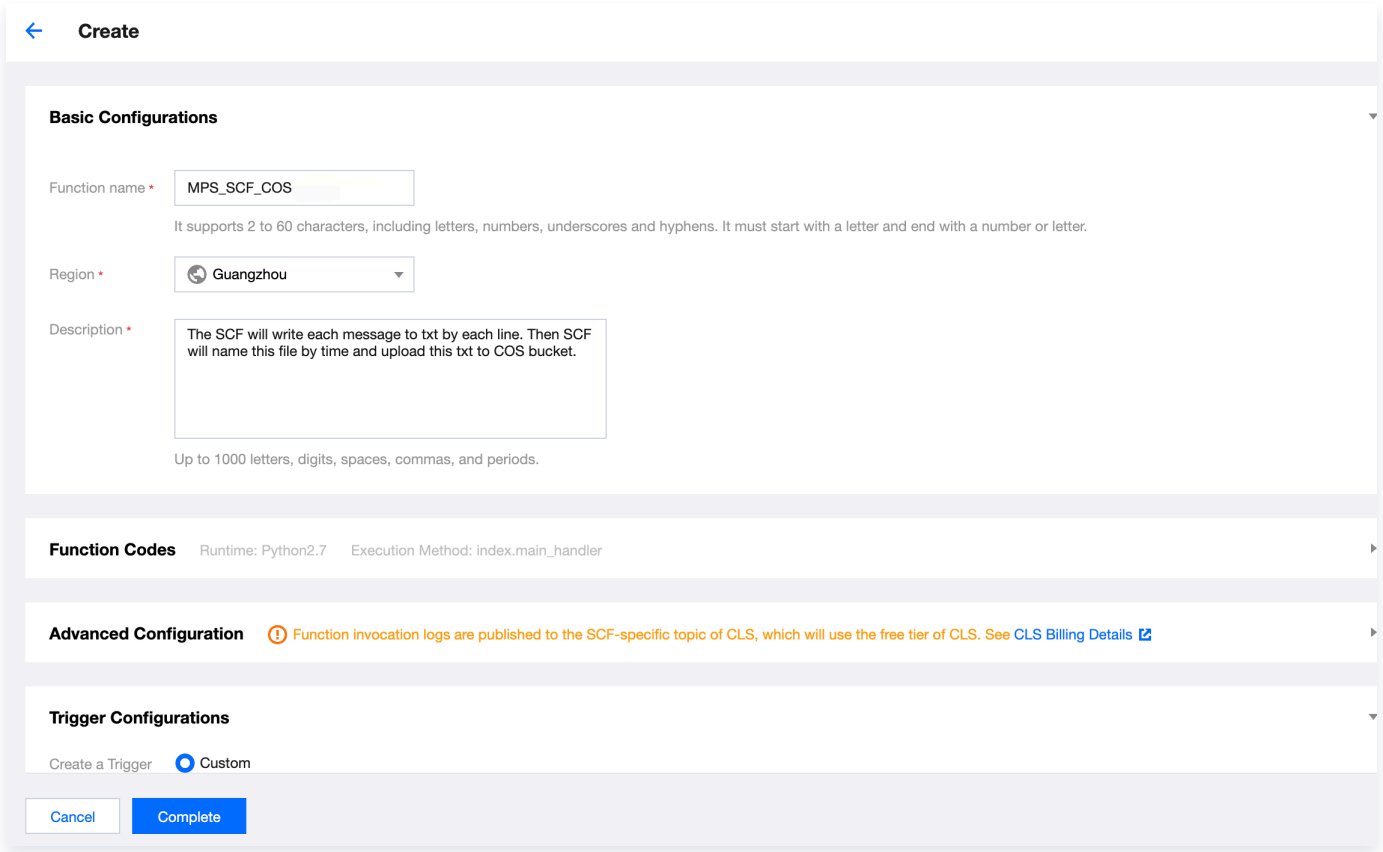
- あいまい検索：「CLSメッセージをCOSにダンプ」と入力し、検索を行います。



説明：
テンプレートの中の詳細の表示をクリックすると、ポップアップした「テンプレート詳細」のウィンドウに関連情報が表示され、ダウンロードの操作を行うことができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

4. 次のステップをクリックして、関数設定ページに進みます。



5. デフォルトの設定を維持し、完了をクリックしてください。これで関数の作成が完了します。

手順2：MPSトリガーの設定

1. SCFコンソールのページで、左側ナビゲーションバーから関数サービスを選択し、対応する関数名をクリックすると、この関数の詳細ページに移動します。
2. トリガーの管理>トリガーの作成をクリックすると、トリガー作成のウィンドウがポップアップしますので、トリガーの方法に「MPSトリガー」を選択してください。
   主要パラメータの情報は次のとおりです。その他の設定項目はデフォルトを維持してください。
   - イベントタイプ：MPSトリガーはアカウント次元のイベントタイプによってEvent（イベント）をプッシュします。現在はワークフロータスク（WorkflowTask）とビデオ編集タスク（EditMediaTask）の2種類のイベントタイプのトリガーをサポートしています。

     > 説明：
     > - MPSトリガーの初回作成時には、関連サービスのロールステータスの異常が表示されます。プロンプトにしたがって対応するサービスSCF_QcsRole、MPS_QcsRoleをクリックし、権限を与えてください。
     > - MPSトリガーはサービス次元で発生するイベントをイベントソースとし、リージョン、リソースなどの属性の区分はありません。各アカウントでは、2種類のイベントに対してそれぞれ関

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。

> 数を1つバインドすることが許されます。複数の関数にてタスクを処理する必要がある場合は、関数間の呼び出しSDKをご参照ください。

3. サブミットをクリックすると、MPSトリガーの設定が完了します。

手順3：関数機能のテスト

1. MPSコンソール にてMPSのビデオ処理ワークフローを実行します。
2. SCFコンソールに切り替え、実行結果を表示します。
   関数の詳細ページでログのクエリーのタグを選択すると、出力されたログ情報を見ることができます。下図のとおりです。
3. COSコンソールに切り替え、データのダンプおよび加工結果を表示します。

> 説明：
> 自身のニーズに基づき、具体的なデータの加工処理方法を編集することができます。

©2013-2025 Tencent Cloud. 著作権を所有しています。